

B1700	20 世紀の日本			岸本 昌也
2.00 単位	講義	春学期	金曜 3 限	6201 教室(第 2 小講堂)
				ナンバリング:GEBO2030

キーワード / Keywords

欧米列強とアジア、国際秩序、条約、戦争、安全保障、冷戦、再軍備

授業の概要 / Course outline

明治維新から 150 年以上が過ぎた。日本の近代は、日本が西洋由来の国際秩序を受け入れ、その秩序の中で行動してきた時代である(秩序の革新・超克を目指したこともあったが)。この講義では 20 世紀、明治後半から昭和期の日本の歩みを、国際関係・外交関係の変遷を経系にして論じていく。まずは東アジアの伝統的国際秩序と 19 世紀以降東漸してきた西洋的国際秩序との接触・摩擦、そして受容という流れを概観し、その中で日本の立ち位置を確認する。20 世紀に入り、アジアの国家でありながら西洋的国際秩序に参加し、一等国に成長していく過程を考察する。1902 年の日英同盟を筆頭に、欧米列強との同盟はその指標となろう。次に世界恐慌に直面して、新国際秩序の形成あるいは秩序の修正を志向した昭和戦前期日本の姿を、次いで敗戦後、連合軍による占領を経て、冷戦下に主権回復した日本が西側陣営に留まって経済大国に成長していく過程を論じる。戦後多く独立したアジア諸国との関係も大きなテーマとなる。また、国際環境の節目々々における日本の諸課題、政治状況、国民生活の有様を緯糸として立体的な歴史像を提示していくこととする。「人は後ろ向きに未来へ入っていく」(ポール・ヴァレリー)という言葉があるように、20 世紀の日本の歩みを理解することは、21 世紀の日本が直面する内政・外交・安全保障上の諸課題を手探りで考えざるを得ない我々に不可欠なのである。なお、歴史学は文献史学とも呼ばれる。よって講義では文字資料(条約、外交文書、行政文書)を多く利用する。

到達目標 / Learning objectives

・各国際秩序の性格の違いや、秩序の変転を把握し、日本の立ち位置を理解することができる  
 ・各戦争の原因、目的、戦後処理について理解することができる  
 ・アジアと日本の関係について歴史的な視野を持つことができる  
 ・安全保障をめぐる冷徹な現実を理解することができる  
 ・歴史史料(条約など)をある程度読解できるようになる

授業外学修 / Supplementary reading or study

全学ディプロマ・ポリシーの要素 / Elements of the Diploma Policy

○深い教養・幅広い知識 ○グローバルな思考力

PC 等デバイスの持参 / Bring your own PC or other device

履修上の注意事項 / Course guidelines

高校の教科書や概説書などで、日本近代史の復習を行っておくことを強く推奨する。

授業計画 / Class schedule

<b>【第 1 回/春学期第 1 回】</b>	ガイダンス		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	・毎授業の内容を振り返ること ・教室で配付する資料は、授業中に全てを読むことは時間的に難しいので、各自復習を兼ねて資料を読解しておくこと	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第 2 回/春学期第 2 回】</b>	中華秩序と近代的国際秩序 / ペリー来航の意味		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	・毎授業の内容を振り返ること ・教室で配付する資料は、授業中に全てを読むことは時間的に難しいので、各自復習を兼ねて資料を読解しておくこと	目安時間(分) /Approx. time (min)	90
<b>【第 3 回/春学期第 3 回】</b>	明治政府が直面した外交課題 / 中華秩序との軋轢		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	・毎授業の内容を振り返ること ・教室で配付する資料は、授業中に全てを読むことは時間的に難しいので、各自復習を兼ねて資料を読解しておくこと	目安時間(分) /Approx. time (min)	90
<b>【第 4 回/春学期第 4 回】</b>	日清戦争 / 世紀末の国際秩序変動		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	・毎授業の内容を振り返ること ・教室で配付する資料は、授業中に全てを読むことは時間的に難しいので、各自復習を兼ねて資料を読解しておくこと	目安時間(分) /Approx. time (min)	90
<b>【第 5 回/春学期第 5 回】</b>	日露戦争 / 多国間同盟の時代		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	・毎授業の内容を振り返ること ・教室で配付する資料は、授業中に全てを読むことは時間的に難しいので、各自復習を兼ねて資料を読解しておくこと	目安時間(分) /Approx. time (min)	90
<b>【第 6 回/春学期第 6 回】</b>	日本の内地と外地 / 台湾、朝鮮、関東州、樺太		
授業計画 / Class outline			

授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	・毎授業の内容を振り返ること ・教室で配付する資料は、授業中に全てを読むことは時間的に難しいので、各自復習を兼ねて資料を読解しておくこと	目安時間(分) /Approx. time (min)	90
<b>【第7回/春学期第7回】</b> 授業計画/Class outline	第一次世界大戦と日本外交/革新派の登場		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	・毎授業の内容を振り返ること ・教室で配付する資料は、授業中に全てを読むことは時間的に難しいので、各自復習を兼ねて資料を読解しておくこと	目安時間(分) /Approx. time (min)	90
<b>【第8回/春学期第8回】</b> 授業計画/Class outline	国際聯盟と日本/集団的安全保障という試み		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	・毎授業の内容を振り返ること ・教室で配付する資料は、授業中に全てを読むことは時間的に難しいので、各自復習を兼ねて資料を読解しておくこと	目安時間(分) /Approx. time (min)	90
<b>【第9回/春学期第9回】</b> 授業計画/Class outline	満州事変と昭和維新/革新派の伸張		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	・毎授業の内容を振り返ること ・教室で配付する資料は、授業中に全てを読むことは時間的に難しいので、各自復習を兼ねて資料を読解しておくこと	目安時間(分) /Approx. time (min)	90
<b>【第10回/春学期第10回】</b> 授業計画/Class outline	近衛新体制/東亜新秩序から大東亜共栄圏へ		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	・毎授業の内容を振り返ること ・教室で配付する資料は、授業中に全てを読むことは時間的に難しいので、各自復習を兼ねて資料を読解しておくこと	目安時間(分) /Approx. time (min)	90
<b>【第11回/春学期第11回】</b> 授業計画/Class outline	占領下の諸改革/革新派の転向		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	・毎授業の内容を振り返ること ・教室で配付する資料は、授業中に全てを読むことは時間的に難しいので、各自復習を兼ねて資料を読解しておくこと	目安時間(分) /Approx. time (min)	90
<b>【第12回/春学期第12回】</b> 授業計画/Class outline	講和/冷戦下の主権回復		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	・毎授業の内容を振り返ること ・教室で配付する資料は、授業中に全てを読むことは時間的に難しいので、各自復習を兼ねて資料を読解しておくこと	目安時間(分) /Approx. time (min)	90
<b>【第13回/春学期第13回】</b> 授業計画/Class outline	平和と安全保障/安保闘争から所得倍増へ		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	・毎授業の内容を振り返ること ・教室で配付する資料は、授業中に全てを読むことは時間的に難しいので、各自復習を兼ねて資料を読解しておくこと	目安時間(分) /Approx. time (min)	90
<b>【第14回/秋学期第1回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第15回/秋学期第2回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第16回/秋学期第3回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第17回/秋学期第4回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第18回/秋学期第5回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第19回/秋学期第6回】</b> 授業計画/Class outline			

授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第20回/秋学期第7回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第21回/秋学期第8回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第22回/秋学期第9回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第23回/秋学期第10回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第24回/秋学期第11回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第25回/秋学期第12回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第26回/秋学期第13回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)

オンラインで実施する授業の回数/Number of sessions to be conducted online

0回

評価方法  
Evaluation  
method

種別/Category	割合 %	評価基準等/Evaluation criteria
定期試験/Regular Exam		
授業時間内に実施するテスト /In-class/mid-term tests		
レポート/Report	60	レポートの書き方、評価ポイントについて、講義中に時間をつくってレクチャーする。
授業への取り組み /Effort/Participation	20	授業参加度を考慮する。また複数回簡単な課題を課す。
その他1/Other 1	20	レポートの書き方の確認と、授業理解度をみるため中間レポート(必須)を課す。
その他2/Other 2		
評価方法に関する備考 /Remarks for Evaluation method		
課題等に対するフィードバック /Feedback method		・中間課題、期末レポートについては、講義中に時間を取って講評を行う

教科書  
Textbooks

使用しない。

参考書  
Reference books

講義中に適宜紹介する。

URL

--

補足情報

Supplementary information

--

備考

Remarks

--

B1710	20 世紀の日本			岸本 昌也
2.00 単位	講義	秋学期	金曜 3 限	6201 教室(第 2 小講堂)
				ナンバリング:GEB02030

キーワード / Keywords

欧米列強とアジア、国際秩序、条約、戦争、安全保障、冷戦、再軍備

授業の概要 / Course outline

明治維新から 150 年以上が過ぎた。日本の近代は、日本が西洋由来の国際秩序を受け入れ、その秩序の中で行動してきた時代である(秩序の革新・超克を目指したこともあったが)。この講義では 20 世紀、明治後半から昭和期の日本の歩みを、国際関係・外交関係の変遷を経系にして論じていく。まずは東アジアの伝統的国際秩序と 19 世紀以降東漸してきた西洋的国際秩序との接触・摩擦、そして受容という流れを概観し、その中で日本の立ち位置を確認する。20 世紀に入り、アジアの国家でありながら西洋的国際秩序に参加し、一等国に成長していく過程を考察する。1902 年の日英同盟を筆頭に、欧米列強との同盟はその指標となろう。次に世界恐慌に直面して、新国際秩序の形成あるいは秩序の修正を志向した昭和戦前期日本の姿を、次いで敗戦後、連合軍による占領を経て、冷戦下に主権回復した日本が西側陣営に留まって経済大国に成長していく過程を論じる。戦後多く独立したアジア諸国との関係も大きなテーマとなる。また、国際環境の節目々々における日本の諸課題、政治状況、国民生活の有様を緯糸として立体的な歴史像を提示していくこととする。「人は後ろ向きに未来へ入っていく」(ポール・ヴァレリー)という言葉があるように、20 世紀の日本の歩みを理解することは、21 世紀の日本が直面する内政・外交・安全保障上の諸課題を手探りで考えざるを得ない我々に不可欠なのである。なお、歴史学は文献史学とも呼ばれる。よって講義では文字資料(条約、外交文書、行政文書)を多く利用する。

到達目標 / Learning objectives

・各国際秩序の性格の違いや、秩序の変転を把握し、日本の立ち位置を理解することができる  
 ・各戦争の原因、目的、戦後処理について理解することができる  
 ・アジアと日本の関係について歴史的な視野を持つことができる  
 ・安全保障をめぐる冷徹な現実を理解することができる  
 ・歴史史料(条約など)をある程度読解できるようになる

授業外学修 / Supplementary reading or study

全学ディプロマ・ポリシーの要素 / Elements of the Diploma Policy

○深い教養・幅広い知識 ○グローバルな思考力

PC 等デバイスの持参 / Bring your own PC or other device

履修上の注意事項 / Course guidelines

高校の教科書や概説書などで、日本近代史の復習を行っておくことを強く推奨する。

授業計画 / Class schedule

<b>【第 1 回/春学期第 1 回】</b>	ガイダンス		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	・毎授業の内容を振り返ること ・教室で配付する資料は、授業中に全てを読むことは時間的に難しいので、各自復習を兼ねて資料を読解しておくこと	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第 2 回/春学期第 2 回】</b>	中華秩序と近代的国際秩序 / ペリー来航の意味		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	・毎授業の内容を振り返ること ・教室で配付する資料は、授業中に全てを読むことは時間的に難しいので、各自復習を兼ねて資料を読解しておくこと	目安時間(分) /Approx. time (min)	90
<b>【第 3 回/春学期第 3 回】</b>	明治政府が直面した外交課題 / 中華秩序との軋轢		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	・毎授業の内容を振り返ること ・教室で配付する資料は、授業中に全てを読むことは時間的に難しいので、各自復習を兼ねて資料を読解しておくこと	目安時間(分) /Approx. time (min)	90
<b>【第 4 回/春学期第 4 回】</b>	日清戦争 / 世紀末の国際秩序変動		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	・毎授業の内容を振り返ること ・教室で配付する資料は、授業中に全てを読むことは時間的に難しいので、各自復習を兼ねて資料を読解しておくこと	目安時間(分) /Approx. time (min)	90
<b>【第 5 回/春学期第 5 回】</b>	日露戦争 / 多国間同盟の時代		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	・毎授業の内容を振り返ること ・教室で配付する資料は、授業中に全てを読むことは時間的に難しいので、各自復習を兼ねて資料を読解しておくこと	目安時間(分) /Approx. time (min)	90
<b>【第 6 回/春学期第 6 回】</b>	日本の内地と外地 / 台湾、朝鮮、関東州、樺太		
授業計画 / Class outline			

授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	・毎授業の内容を振り返ること ・教室で配付する資料は、授業中に全てを読むことは時間的に難しいので、各自復習を兼ねて資料を読解しておくこと	目安時間(分) /Approx. time (min)	90
<b>【第7回/春学期第7回】</b> 授業計画/Class outline	第一次世界大戦と日本外交/革新派の登場		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	・毎授業の内容を振り返ること ・教室で配付する資料は、授業中に全てを読むことは時間的に難しいので、各自復習を兼ねて資料を読解しておくこと	目安時間(分) /Approx. time (min)	90
<b>【第8回/春学期第8回】</b> 授業計画/Class outline	国際聯盟と日本/集団的安全保障という試み		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	・毎授業の内容を振り返ること ・教室で配付する資料は、授業中に全てを読むことは時間的に難しいので、各自復習を兼ねて資料を読解しておくこと	目安時間(分) /Approx. time (min)	90
<b>【第9回/春学期第9回】</b> 授業計画/Class outline	満州事変と昭和維新/革新派の伸張		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	・毎授業の内容を振り返ること ・教室で配付する資料は、授業中に全てを読むことは時間的に難しいので、各自復習を兼ねて資料を読解しておくこと	目安時間(分) /Approx. time (min)	90
<b>【第10回/春学期第10回】</b> 授業計画/Class outline	近衛新体制/東亜新秩序から大東亜共栄圏へ		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	・毎授業の内容を振り返ること ・教室で配付する資料は、授業中に全てを読むことは時間的に難しいので、各自復習を兼ねて資料を読解しておくこと	目安時間(分) /Approx. time (min)	90
<b>【第11回/春学期第11回】</b> 授業計画/Class outline	占領下の諸改革/革新派の転向		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	・毎授業の内容を振り返ること ・教室で配付する資料は、授業中に全てを読むことは時間的に難しいので、各自復習を兼ねて資料を読解しておくこと	目安時間(分) /Approx. time (min)	90
<b>【第12回/春学期第12回】</b> 授業計画/Class outline	講和/冷戦下の主権回復		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	・毎授業の内容を振り返ること ・教室で配付する資料は、授業中に全てを読むことは時間的に難しいので、各自復習を兼ねて資料を読解しておくこと	目安時間(分) /Approx. time (min)	90
<b>【第13回/春学期第13回】</b> 授業計画/Class outline	平和と安全保障/安保闘争から所得倍増へ		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	・毎授業の内容を振り返ること ・教室で配付する資料は、授業中に全てを読むことは時間的に難しいので、各自復習を兼ねて資料を読解しておくこと	目安時間(分) /Approx. time (min)	90
<b>【第14回/秋学期第1回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第15回/秋学期第2回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第16回/秋学期第3回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第17回/秋学期第4回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第18回/秋学期第5回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第19回/秋学期第6回】</b> 授業計画/Class outline			

授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第20回/秋学期第7回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第21回/秋学期第8回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第22回/秋学期第9回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第23回/秋学期第10回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第24回/秋学期第11回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第25回/秋学期第12回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第26回/秋学期第13回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)

オンラインで実施する授業の回数/Number of sessions to be conducted online

0回

評価方法  
Evaluation  
method

種別/Category	割合 %	評価基準等/Evaluation criteria
定期試験/Regular Exam		
授業時間内に実施するテスト /In-class/mid-term tests		
レポート/Report	60	レポートの書き方、評価ポイントについて、講義中に時間を取ってレクチャーする。
授業への取り組み /Effort/Participation	20	授業参加度を考慮する。また複数回簡単な課題を課す。
その他1/Other 1	20	レポートの書き方の確認と、授業理解度をみるため中間レポート(必須)を課す。
その他2/Other 2		
評価方法に関する備考 /Remarks for Evaluation method		
課題等に対するフィードバック /Feedback method		・中間課題、期末レポートについては、講義中に時間を取って講評を行う

教科書  
Textbooks

使用しない。

参考書  
Reference books

講義中に適宜紹介する。

URL

--

補足情報  
Supplementary information

--

備考  
Remarks

--

B1720	日本の伝統と文化			西村 敏也
2.00 単位	講義	春学期	金曜 2 限	1002 教室
				ナンバリング:GEBO2070

キーワード / Keywords

宗教・信仰・思想・神道・仏教・儒教・道教・キリスト教・修験道・新宗教・参詣・巡礼・神仏習合・神仏分離・政教分離・歴史・民俗

授業の概要 / Course outline

宗教・信仰・思想の側面から、日本の伝統・文化に関して考察していきます。

到達目標 / Learning objectives

日本の伝統・文化の概観を把握し、基礎知識を習得することを到達目標とします。

授業外学修 / Supplementary reading or study

全学ディプロマ・ポリシーの要素 / Elements of the Diploma Policy

○深い教養・幅広い知識 ○共感力 ○グローバルな思考力

PC 等デバイスの持参 / Bring your own PC or other device

特にありません。

履修上の注意事項 / Course guidelines

日頃から、身の回りの宗教・信仰現象を観察するよう心がけて下さい。

授業計画 / Class schedule

<b>【第 1 回/春学期第 1 回】</b>	オリエンテーション		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	参考書などを利用して予習を、配布したプリント、ノートを利用して復習をおこなって下さい。	目安時間(分) /Approx. time (min)	210
<b>【第 2 回/春学期第 2 回】</b>	日本のカミ信仰の発生		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	参考書などを利用して予習を、配布したプリント、ノートを利用して復習をおこなって下さい。	目安時間(分) /Approx. time (min)	210
<b>【第 3 回/春学期第 3 回】</b>	仏教の伝来		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	参考書などを利用して予習を、配布したプリント、ノートを利用して復習をおこなって下さい。	目安時間(分) /Approx. time (min)	210
<b>【第 4 回/春学期第 4 回】</b>	鎮護国家思想		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	参考書などを利用して予習を、配布したプリント、ノートを利用して復習をおこなって下さい。	目安時間(分) /Approx. time (min)	210
<b>【第 5 回/春学期第 5 回】</b>	密教と修験道		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	参考書などを利用して予習を、配布したプリント、ノートを利用して復習をおこなって下さい。	目安時間(分) /Approx. time (min)	210
<b>【第 6 回/春学期第 6 回】</b>	阿弥陀浄土信仰		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	参考書などを利用して予習を、配布したプリント、ノートを利用して復習をおこなって下さい。	目安時間(分) /Approx. time (min)	210
<b>【第 7 回/春学期第 7 回】</b>	神仏習合思想と御霊信仰		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	参考書などを利用して予習を、配布したプリント、ノートを利用して復習をおこなって下さい。	目安時間(分) /Approx. time (min)	210
<b>【第 8 回/春学期第 8 回】</b>	禅と日本文化		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	参考書などを利用して予習を、配布したプリント、ノートを利用して復習をおこなって下さい。	目安時間(分) /Approx. time (min)	210
<b>【第 9 回/春学期第 9 回】</b>	儒教・道教・国学		
授業計画 / Class outline			

授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	参考書などを利用して予習を、配布したプリント、ノートを利用して復習をおこなって下さい。	目安時間(分) /Approx. time (min)	210
<b>【第10回/春学期第10回】</b> 授業計画/Class outline	キリスト教と西欧思想		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	参考書などを利用して予習を、配布したプリント、ノートを利用して復習をおこなって下さい。	目安時間(分) /Approx. time (min)	210
<b>【第11回/春学期第11回】</b> 授業計画/Class outline	日本人の死生観		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	参考書などを利用して予習を、配布したプリント、ノートを利用して復習をおこなって下さい。	目安時間(分) /Approx. time (min)	210
<b>【第12回/春学期第12回】</b> 授業計画/Class outline	神仏分離、廃仏毀釈と国家神道の展開		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	参考書などを利用して予習を、配布したプリント、ノートを利用して復習をおこなって下さい。	目安時間(分) /Approx. time (min)	210
<b>【第13回/春学期第13回】</b> 授業計画/Class outline	神道指令、政教分離と戦後日本の宗教		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	参考書などを利用して予習を、配布したプリント、ノートを利用して復習をおこなって下さい。	目安時間(分) /Approx. time (min)	210
<b>【第14回/秋学期第1回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第15回/秋学期第2回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第16回/秋学期第3回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第17回/秋学期第4回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第18回/秋学期第5回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第19回/秋学期第6回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第20回/秋学期第7回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第21回/秋学期第8回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第22回/秋学期第9回】</b> 授業計画/Class outline			

授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第23回/秋学期第10回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第24回/秋学期第11回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第25回/秋学期第12回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第26回/秋学期第13回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)

オンラインで実施する授業の回数/Number of sessions to be conducted online

3回

評価方法  
Evaluation  
method

種別/Category	割合 %	評価基準等/Evaluation criteria
定期試験/Regular Exam		
授業時間内に実施するテスト /In-class/mid-term tests	10	リアクションペーパー(授業内容の理解度の確認)。
レポート/Report	50	期末レポート(授業内容の理解度、課題発見力、問題解決力、アカデミックリテラシーの確認)。
授業への取り組み /Effort/Participation	40	授業参加度(欠席1回で2点、遅刻・早退それぞれ1回で1点の減点とします)、私語などの迷惑行為の有無。
その他1/Other 1		
その他2/Other 2		
評価方法に関する備考 /Remarks for Evaluation method	期末レポート・リアクションペーパー・授業への取り組みをもとに総合的に判断して評価します。	
課題等に対するフィードバック /Feedback method	リアクションペーパーの内容の講評、質問への回答などをおこないます。	

教科書  
Textbooks

授業時に、毎回プリントを配布します。

参考書  
Reference books

末木文美士『日本宗教史』(岩波書店)、末木文美士『日本思想史』(岩波書店)、尾藤正英『日本文化の歴史』(岩波書店)、井上寛司『「神道」の虚像と実像』(講談社)、義江彰夫『神仏習合』(岩波書店)、安丸良夫『神々の明治維新—神仏分離と廃仏毀釈—』(岩波書店)、宮田登『神の民俗誌』(岩波書店)、島蘭進『国家神道と日本人』(岩波書店)

URL

特にありません。

補足情報

Supplementary information

備考

Remarks

特にありません。

B1730	日本の伝統と文化			西村 敏也
2.00 単位	講義	秋学期	金曜 2 限	1002 教室
				ナンバリング:GEBO2070

キーワード / Keywords

宗教・信仰・思想・神道・仏教・儒教・道教・キリスト教・修験道・新宗教・参詣・巡礼・神仏習合・神仏分離・政教分離・歴史・民俗

授業の概要 / Course outline

宗教・信仰・思想の側面から、日本の伝統・文化に関して考察していきます。

到達目標 / Learning objectives

日本の伝統・文化の概観を把握し、基礎知識を習得することを到達目標とします。

授業外学修 / Supplementary reading or study

全学ディプロマ・ポリシーの要素 / Elements of the Diploma Policy

○深い教養・幅広い知識 ○共感力 ○グローバルな思考力

PC 等デバイスの持参 / Bring your own PC or other device

特にありません。

履修上の注意事項 / Course guidelines

日頃から、身の回りの宗教・信仰現象を観察するよう心がけて下さい。

授業計画 / Class schedule

<b>【第 1 回/春学期第 1 回】</b>	オリエンテーション		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	参考書などを利用して予習を、配布したプリント、ノートを利用して復習をおこなって下さい。	目安時間(分) /Approx. time (min)	210
<b>【第 2 回/春学期第 2 回】</b>	日本のカミ信仰の発生		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	参考書などを利用して予習を、配布したプリント、ノートを利用して復習をおこなって下さい。	目安時間(分) /Approx. time (min)	210
<b>【第 3 回/春学期第 3 回】</b>	仏教の伝来		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	参考書などを利用して予習を、配布したプリント、ノートを利用して復習をおこなって下さい。	目安時間(分) /Approx. time (min)	210
<b>【第 4 回/春学期第 4 回】</b>	鎮護国家思想		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	参考書などを利用して予習を、配布したプリント、ノートを利用して復習をおこなって下さい。	目安時間(分) /Approx. time (min)	210
<b>【第 5 回/春学期第 5 回】</b>	密教と修験道		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	参考書などを利用して予習を、配布したプリント、ノートを利用して復習をおこなって下さい。	目安時間(分) /Approx. time (min)	210
<b>【第 6 回/春学期第 6 回】</b>	阿弥陀浄土信仰		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	参考書などを利用して予習を、配布したプリント、ノートを利用して復習をおこなって下さい。	目安時間(分) /Approx. time (min)	210
<b>【第 7 回/春学期第 7 回】</b>	神仏習合思想と御霊信仰		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	参考書などを利用して予習を、配布したプリント、ノートを利用して復習をおこなって下さい。	目安時間(分) /Approx. time (min)	210
<b>【第 8 回/春学期第 8 回】</b>	禅と日本文化		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	参考書などを利用して予習を、配布したプリント、ノートを利用して復習をおこなって下さい。	目安時間(分) /Approx. time (min)	210
<b>【第 9 回/春学期第 9 回】</b>	儒教・道教・国学		
授業計画 / Class outline			

授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	参考書などを利用して予習を、配布したプリント、ノートを利用して復習をおこなって下さい。	目安時間(分) /Approx. time (min)	210
<b>【第10回/春学期第10回】</b> 授業計画/Class outline	キリスト教と西欧思想		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	参考書などを利用して予習を、配布したプリント、ノートを利用して復習をおこなって下さい。	目安時間(分) /Approx. time (min)	210
<b>【第11回/春学期第11回】</b> 授業計画/Class outline	日本人の死生観		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	参考書などを利用して予習を、配布したプリント、ノートを利用して復習をおこなって下さい。	目安時間(分) /Approx. time (min)	210
<b>【第12回/春学期第12回】</b> 授業計画/Class outline	神仏分離、廃仏毀釈と国家神道の展開		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	参考書などを利用して予習を、配布したプリント、ノートを利用して復習をおこなって下さい。	目安時間(分) /Approx. time (min)	210
<b>【第13回/春学期第13回】</b> 授業計画/Class outline	神道指令、政教分離と戦後日本の宗教		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	参考書などを利用して予習を、配布したプリント、ノートを利用して復習をおこなって下さい。	目安時間(分) /Approx. time (min)	210
<b>【第14回/秋学期第1回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第15回/秋学期第2回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第16回/秋学期第3回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第17回/秋学期第4回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第18回/秋学期第5回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第19回/秋学期第6回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第20回/秋学期第7回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第21回/秋学期第8回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第22回/秋学期第9回】</b> 授業計画/Class outline			

授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第23回/秋学期第10回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第24回/秋学期第11回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第25回/秋学期第12回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第26回/秋学期第13回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)

オンラインで実施する授業の回数/Number of sessions to be conducted online

3回

評価方法  
Evaluation  
method

種別/Category	割合 %	評価基準等/Evaluation criteria
定期試験/Regular Exam		
授業時間内に実施するテスト /In-class/mid-term tests	10	リアクションペーパー(授業内容の理解度の確認)。
レポート/Report	50	期末レポート(授業内容の理解度、課題発見力、問題解決力、アカデミックリテラシーの確認)。
授業への取り組み /Effort/Participation	40	授業参加度(欠席1回で2点、遅刻・早退それぞれ1回で1点の減点とします)、私語などの迷惑行為の有無。
その他1/Other 1		
その他2/Other 2		
評価方法に関する備考 /Remarks for Evaluation method	期末レポート・リアクションペーパー・授業への取り組みをもとに総合的に判断して評価します。	
課題等に対するフィードバック /Feedback method	リアクションペーパーの内容の講評、質問への回答などをおこないます。	

教科書  
Textbooks

授業時に、毎回プリントを配布します。

参考書  
Reference books

末木文美士『日本宗教史』(岩波書店)、末木文美士『日本思想史』(岩波書店)、尾藤正英『日本文化の歴史』(岩波書店)、井上寛司『「神道」の虚像と実像』(講談社)、義江彰夫『神仏習合』(岩波書店)、安丸良夫『神々の明治維新—神仏分離と廃仏毀釈—』(岩波書店)、宮田登『神の民俗誌』(岩波書店)、島蘭進『国家神道と日本人』(岩波書店)

URL

特にありません。

補足情報

Supplementary information

備考

Remarks

特にありません。

B1870	グローバル時代の歴史認識			伊東 洋一郎
2.00 単位	講義	春学期	水曜 4 限	1101 教室
				ナンバリング:GEB02010

キーワード / Keywords

歴史学 史学史 社会史 グローバルヒストリー ナショナル・ヒストリー

授業の概要 / Course outline

現代の歴史学の形成過程および現状と広がり、その対象・方法論について、具体的事例や著作を紹介 します。また講義中にミニ演習を行う ことがあります。

到達目標 / Learning objectives

この講義の中で、みなさんが過去を振り返り、歴史を見るさまざまな視点を身につけることができ、グローバル時代に至る人類史の歩みを概観 する視点ないし、座標軸を提案できる知見を習得することを目標とします。

授業外学修 / Supplementary reading or study

全学ディプロマ・ポリシーの要素 / Elements of the Diploma Policy

○深い教養・幅広い知識 ○グローバルな思考力

PC 等デバイスの持参 / Bring your own PC or other device

「ノート型 PC(Windows、Mac)・推奨」

履修上の注意事項 / Course guidelines

歴史学の初心者にも理解できるように講義形式で行います。3S のクラスプロファイルに当日の授業プリント(word で作成)を掲載します。事前 に打ち出してきて下さい。ノート型パソコンを持参して、パソコン上で授業プリントに入力していただいても結構です。

授業計画 / Class schedule

<b>【第1回/春学期第1回】</b> 授業計画 / Class outline	オリエンテーションでは講義の概要、方法などを説明します。そのあと本論に入り、実証主義歴史学、歴史学の技術 の確立に関して講義します。		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	提出用課題・演習を適宜指示します。なお復習として、毎回の講義の内容をプリントを読み直 し、不明な部分を解消してください。歴史的背景について不明の場合はインターネットなどで調 べておいて下さい。	目安時間(分) /Approx. time (min)	270
<b>【第2回/春学期第2回】</b> 授業計画 / Class outline	近代の歴史観の形成。様々な歴史観。時代区分論。ナショナル・ヒストリー。		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	提出用課題・演習を適宜指示します。なお復習として、毎回の講義の内容をプリントを読み直 し、不明な部分を解消してください。歴史的背景について不明の場合はインターネットなどで調 べておいて下さい。	目安時間(分) /Approx. time (min)	270
<b>【第3回/春学期第3回】</b> 授業計画 / Class outline	現代の歴史学へ(その1):アナール学派とは? マルク・ブロック(その1)『王の奇跡』など		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	提出用課題・演習を適宜指示します。なお復習として、毎回の講義の内容をプリントを読み直 し、不明な部分を解消してください。歴史的背景について不明の場合はインターネットなどで調 べておいて下さい。	目安時間(分) /Approx. time (min)	270
<b>【第4回/春学期第4回】</b> 授業計画 / Class outline	現代の歴史学へ(その2):マルク・ブロック(その2)『封建社会』など。リュシヤン・フェーヴル		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	提出用課題・演習を適宜指示します。なお復習として、毎回の講義の内容をプリントを読み直 し、不明な部分を解消してください。歴史的背景について不明の場合はインターネットなどで調 べておいて下さい。	目安時間(分) /Approx. time (min)	270
<b>【第5回/春学期第5回】</b> 授業計画 / Class outline	現代の歴史学(その1):フェルナン・ブローデルと全体史 『地中海』など		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	提出用課題・演習を適宜指示します。なお復習として、毎回の講義の内容をプリントを読み直 し、不明な部分を解消してください。歴史的背景について不明の場合はインターネットなどで調 べておいて下さい。	目安時間(分) /Approx. time (min)	270
<b>【第6回/春学期第6回】</b> 授業計画 / Class outline	現代の歴史学(その2): 数量化革命。歴史人口学。		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	提出用課題・演習を適宜指示します。なお復習として、毎回の講義の内容をプリントを読み直 し、不明な部分を解消してください。歴史的背景について不明の場合はインターネットなどで調 べておいて下さい。	目安時間(分) /Approx. time (min)	270
<b>【第7回/春学期第7回】</b>	現代の歴史学(その3):心性史～心のありよう(マンタリテ)の歴史(その1)。		

授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	提出用課題・演習を適宜指示します。なお復習として、毎回の講義の内容をプリントを読み直し、不明な部分を解消してください。歴史的背景について不明の場合はインターネットなどで調べておいて下さい。	目安時間(分) /Approx. time (min)	270
<b>【第8回/春学期第8回】</b> 授業計画/Class outline	現代の歴史学(その4):心性史~心のありよう(マンタリテ)の歴史(その2)と感性の歴史。		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	提出用課題・演習を適宜指示します。なお復習として、毎回の講義の内容をプリントを読み直し、不明な部分を解消してください。歴史的背景について不明の場合はインターネットなどで調べておいて下さい。	目安時間(分) /Approx. time (min)	270
<b>【第9回/春学期第9回】</b> 授業計画/Class outline	現代の歴史学(その5):女性史・ジェンダーの歴史、男性史。		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	提出用課題・演習を適宜指示します。なお復習として、毎回の講義の内容をプリントを読み直し、不明な部分を解消してください。歴史的背景について不明の場合はインターネットなどで調べておいて下さい。	目安時間(分) /Approx. time (min)	270
<b>【第10回/春学期第10回】</b> 授業計画/Class outline	現代の歴史学(その6):人類学的歴史。マイクロヒストリー。ローカルヒストリー。		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	提出用課題・演習を適宜指示します。なお復習として、毎回の講義の内容をプリントを読み直し、不明な部分を解消してください。歴史的背景について不明の場合はインターネットなどで調べておいて下さい。	目安時間(分) /Approx. time (min)	270
<b>【第11回/春学期第11回】</b> 授業計画/Class outline	現代の歴史学(その7):政治史の復活~政治文化・ドイツの政治文化史。		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	提出用課題・演習を適宜指示します。なお復習として、毎回の講義の内容をプリントを読み直し、不明な部分を解消してください。歴史的背景について不明の場合はインターネットなどで調べておいて下さい。	目安時間(分) /Approx. time (min)	270
<b>【第12回/春学期第12回】</b> 授業計画/Class outline	現代の歴史学(その8):グローバル・ヒストリー(その1)。文明・経済・環境など。		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	提出用課題・演習を適宜指示します。なお復習として、毎回の講義の内容をプリントを読み直し、不明な部分を解消してください。歴史的背景について不明の場合はインターネットなどで調べておいて下さい。	目安時間(分) /Approx. time (min)	270
<b>【第13回/春学期第13回】</b> 授業計画/Class outline	現代の歴史学(その9):グローバル・ヒストリー(その2)。東と西、南と北など。		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	提出用課題・演習を適宜指示します。なお復習として、毎回の講義の内容をプリントを読み直し、不明な部分を解消してください。歴史的背景について不明の場合はインターネットなどで調べておいて下さい。	目安時間(分) /Approx. time (min)	270
<b>【第14回/秋学期第1回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第15回/秋学期第2回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第16回/秋学期第3回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第17回/秋学期第4回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第18回/秋学期第5回】</b> 授業計画/Class outline			

授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第19回/秋学期第6回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第20回/秋学期第7回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第21回/秋学期第8回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第22回/秋学期第9回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第23回/秋学期第10回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第24回/秋学期第11回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第25回/秋学期第12回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第26回/秋学期第13回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)

オンラインで実施する授業の回数/Number of sessions to be conducted online

0回

評価方法  
Evaluation  
method

種別/Category	割合 %	評価基準等/Evaluation criteria
定期試験/Regular Exam	70	学習内容に関し、その内容を筋道立てて文章にして表現できているかを問います。
授業時間内に実施するテスト /In-class/mid-term tests	20	1回の講義ごとに課される課題が提出されているかで、判断します。課題は3Sのアンケートに提出します。
レポート/Report		
授業への取り組み /Effort/Participation	10	1回の講義ごとに課される感想が提出されているかで、判断します。感想は課題といっしょに3Sのアンケートに提出します。
その他1/Other 1		
その他2/Other 2		
評価方法に関する備考 /Remarks for Evaluation method		講義内容に関する定期試験(60%)と平常点[講義において配布・提出する課題・感想(30%)]から総合的に評価します。
課題等に対するフィードバック /Feedback method		講義中や講義後に(模範)解答を3Sに提示します。講義中の質問また3Sで質問などに対応します。

教科書  
Textbooks

教科書は使用せず、講義の際に、事前に3Sでプリントを配信します。また必要に応じて、教場で史料プリントを配布します。

参考書  
Reference books

『学習指導要領』(最新版)、なおその他の参考書は講義の際に紹介します。

URL

補足情報

Supplementary information

備考

Remarks

B1880	グローバル時代の歴史認識			伊東 洋一郎
2.00 単位	講義	秋学期	水曜 4 限	1101 教室
				ナンバリング:GEB02010

キーワード / Keywords

歴史学 史学史 社会史 グローバルヒストリー ナショナル・ヒストリー

授業の概要 / Course outline

現代の歴史学の形成過程および現状と広がり、その対象・方法論について、具体的事例や著作を紹介 します。また講義中にミニ演習を行う ことがあります。

到達目標 / Learning objectives

この講義の中で、みなさんが過去を振り返り、歴史を見るさまざまな視点を身につけることができ、グローバル時代に至る人類史の歩みを概観 する視点ないし、座標軸を提案できる知見を習得することを目標とします。

授業外学修 / Supplementary reading or study

全学ディプロマ・ポリシーの要素 / Elements of the Diploma Policy

○深い教養・幅広い知識 ○グローバルな思考力

PC 等デバイスの持参 / Bring your own PC or other device

「ノート型 PC(Windows、Mac)・推奨」

履修上の注意事項 / Course guidelines

歴史学の初心者にも理解できるように講義形式で行います。3S のクラスプロファイルに当日の授業プリント(word で作成)を掲載します。事前 に打ち出してきて下さい。ノート型パソコンを持参して、パソコン上で授業プリントに入力していただいても結構です。

授業計画 / Class schedule

<b>【第1回/春学期第1回】</b> 授業計画 / Class outline	オリエンテーションでは講義の概要、方法などを説明します。そのあと本論に入り、実証主義歴史学、歴史学の技術 の確立に関して講義します。		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	提出用課題・演習を適宜指示します。なお復習として、毎回の講義の内容をプリントを読み直 し、不明な部分を解消してください。歴史的背景について不明の場合はインターネットなどで調 べておいて下さい。	目安時間(分) /Approx. time (min)	270
<b>【第2回/春学期第2回】</b> 授業計画 / Class outline	近代の歴史観の形成。様々な歴史観。時代区分論。ナショナル・ヒストリー。		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	提出用課題・演習を適宜指示します。なお復習として、毎回の講義の内容をプリントを読み直 し、不明な部分を解消してください。歴史的背景について不明の場合はインターネットなどで調 べておいて下さい。	目安時間(分) /Approx. time (min)	270
<b>【第3回/春学期第3回】</b> 授業計画 / Class outline	現代の歴史学へ(その1):アナール学派とは? マルク・ブロック(その1)『王の奇跡』など		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	提出用課題・演習を適宜指示します。なお復習として、毎回の講義の内容をプリントを読み直 し、不明な部分を解消してください。歴史的背景について不明の場合はインターネットなどで調 べておいて下さい。	目安時間(分) /Approx. time (min)	270
<b>【第4回/春学期第4回】</b> 授業計画 / Class outline	現代の歴史学へ(その2):マルク・ブロック(その2)『封建社会』など。リュシヤン・フェーヴル		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	提出用課題・演習を適宜指示します。なお復習として、毎回の講義の内容をプリントを読み直 し、不明な部分を解消してください。歴史的背景について不明の場合はインターネットなどで調 べておいて下さい。	目安時間(分) /Approx. time (min)	270
<b>【第5回/春学期第5回】</b> 授業計画 / Class outline	現代の歴史学(その1):フェルナン・ブローデルと全体史 『地中海』など		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	提出用課題・演習を適宜指示します。なお復習として、毎回の講義の内容をプリントを読み直 し、不明な部分を解消してください。歴史的背景について不明の場合はインターネットなどで調 べておいて下さい。	目安時間(分) /Approx. time (min)	270
<b>【第6回/春学期第6回】</b> 授業計画 / Class outline	現代の歴史学(その2):数量化革命。歴史人口学。		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	提出用課題・演習を適宜指示します。なお復習として、毎回の講義の内容をプリントを読み直 し、不明な部分を解消してください。歴史的背景について不明の場合はインターネットなどで調 べておいて下さい。	目安時間(分) /Approx. time (min)	270
<b>【第7回/春学期第7回】</b>	現代の歴史学(その3):心性史~心のありよう(マンタリテ)の歴史(その1)。		

授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	提出用課題・演習を適宜指示します。なお復習として、毎回の講義の内容をプリントを読み直し、不明な部分を解消してください。歴史的背景について不明の場合はインターネットなどで調べておいて下さい。	目安時間(分) /Approx. time (min)	270
<b>【第8回/春学期第8回】</b> 授業計画/Class outline	現代の歴史学(その4):心性史~心のありよう(マンタリテ)の歴史(その2)と感性の歴史。		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	提出用課題・演習を適宜指示します。なお復習として、毎回の講義の内容をプリントを読み直し、不明な部分を解消してください。歴史的背景について不明の場合はインターネットなどで調べておいて下さい。	目安時間(分) /Approx. time (min)	270
<b>【第9回/春学期第9回】</b> 授業計画/Class outline	現代の歴史学(その5):女性史・ジェンダーの歴史、男性史。		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	提出用課題・演習を適宜指示します。なお復習として、毎回の講義の内容をプリントを読み直し、不明な部分を解消してください。歴史的背景について不明の場合はインターネットなどで調べておいて下さい。	目安時間(分) /Approx. time (min)	270
<b>【第10回/春学期第10回】</b> 授業計画/Class outline	現代の歴史学(その6):人類学的歴史。マイクロヒストリー。ローカルヒストリー。		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	提出用課題・演習を適宜指示します。なお復習として、毎回の講義の内容をプリントを読み直し、不明な部分を解消してください。歴史的背景について不明の場合はインターネットなどで調べておいて下さい。	目安時間(分) /Approx. time (min)	270
<b>【第11回/春学期第11回】</b> 授業計画/Class outline	現代の歴史学(その7):政治史の復活~政治文化・ドイツの政治文化史。		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	提出用課題・演習を適宜指示します。なお復習として、毎回の講義の内容をプリントを読み直し、不明な部分を解消してください。歴史的背景について不明の場合はインターネットなどで調べておいて下さい。	目安時間(分) /Approx. time (min)	270
<b>【第12回/春学期第12回】</b> 授業計画/Class outline	現代の歴史学(その8):グローバル・ヒストリー(その1)。文明・経済・環境など。		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	提出用課題・演習を適宜指示します。なお復習として、毎回の講義の内容をプリントを読み直し、不明な部分を解消してください。歴史的背景について不明の場合はインターネットなどで調べておいて下さい。	目安時間(分) /Approx. time (min)	270
<b>【第13回/春学期第13回】</b> 授業計画/Class outline	現代の歴史学(その9):グローバル・ヒストリー(その2)。東と西、南と北など。		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	提出用課題・演習を適宜指示します。なお復習として、毎回の講義の内容をプリントを読み直し、不明な部分を解消してください。歴史的背景について不明の場合はインターネットなどで調べておいて下さい。	目安時間(分) /Approx. time (min)	270
<b>【第14回/秋学期第1回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第15回/秋学期第2回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第16回/秋学期第3回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第17回/秋学期第4回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第18回/秋学期第5回】</b> 授業計画/Class outline			

授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第19回/秋学期第6回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第20回/秋学期第7回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第21回/秋学期第8回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第22回/秋学期第9回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第23回/秋学期第10回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第24回/秋学期第11回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第25回/秋学期第12回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第26回/秋学期第13回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)

オンラインで実施する授業の回数/Number of sessions to be conducted online

0回

評価方法  
Evaluation  
method

種別/Category	割合 %	評価基準等/Evaluation criteria
定期試験/Regular Exam	70	学習内容に関し、その内容を筋道立てて文章にして表現できているかを問います。
授業時間内に実施するテスト /In-class/mid-term tests	20	1回の講義ごとに課される課題が提出されているかで、判断します。課題は3Sのアンケートに提出します。
レポート/Report		
授業への取り組み /Effort/Participation	10	1回の講義ごとに課される感想が提出されているかで、判断します。感想は課題といっしょに3Sのアンケートに提出します。
その他1/Other 1		
その他2/Other 2		
評価方法に関する備考 /Remarks for Evaluation method		講義内容に関する定期試験(60%)と平常点[講義において配布・提出する課題・感想(30%)]から総合的に評価します。
課題等に対するフィードバック /Feedback method		講義中や講義後に(模範)解答を3Sに提示します。講義中の質問また3Sで質問などに対応します。

教科書  
Textbooks

教科書は使用せず、講義の際に、事前に3Sでプリントを配信します。また必要に応じて、教場で史料プリントを配布します。

参考書  
Reference books

『学習指導要領』(最新版)、なおその他の参考書は講義の際に紹介します。

URL

補足情報

Supplementary information

備考

Remarks

B1890	20世紀の世界			加藤 義明
2.00 単位	講義	秋学期	月曜 3 限	8503 教室
				ナンバリング:GEBO2020

キーワード / Keywords

20 世紀・大衆社会・帝国主義・世界大戦・ナチズム・冷戦・排外主義・人工知能

授業の概要 / Course outline

この授業では、20世紀の世界を振り返り、その意義と特質を再認識します。「二つの世界大戦・両大戦間期・冷戦の時代・冷戦後の世界」における重要テーマを分かりやすく解説します。また、映像も可能な限り利用する予定です。

到達目標 / Learning objectives

20世紀の世界についての理解を深めるとともに、21世紀の課題を考える力を養う。

授業外学修 / Supplementary reading or study

全学ディプロマ・ポリシーの要素 / Elements of the Diploma Policy

○深い教養・幅広い知識 ○グローバルな思考力

PC 等デバイスの持参 / Bring your own PC or other device

履修上の注意事項 / Course guidelines

20世紀の世界に興味関心のある学生のみ履修すること。

授業計画 / Class schedule

<b>【第1回/春学期第1回】</b>	授業ガイダンス:授業内容の概観・授業を受講するにあたっての注意事項・成績評価について 20世紀の世界を学ぶ意義について		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) / Preparation & review	20世紀の世界を学ぶ意義について考える。(60分) 授業内容を復習する。(180分)	目安時間(分) / Approx. time (min)	240
<b>【第2回/春学期第2回】</b>	第一次世界大戦前夜における国際情勢(国民国家・大衆社会・帝国主義)		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) / Preparation & review	参考書を読んで「第一次世界大戦前夜の国際情勢」について予習する。(60分) 授業内容を風習する。(180分)	目安時間(分) / Approx. time (min)	240
<b>【第3回/春学期第3回】</b>	第一次世界大戦前夜における科学技術の発達と工業化・国際的連関の緊密化 第一次世界大戦(総力戦)		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) / Preparation & review	参考書を読んで「第一次世界大戦前夜における科学技術の発達と工業化・国際的連関の緊密化」について予習する。(60分) 授業内容を復習する。(180分)	目安時間(分) / Approx. time (min)	240
<b>【第4回/春学期第4回】</b>	第一次世界大戦の性格と歴史的意義 ヴェルサイユ体制とワシントン体制(国際平和機関・国際条約・民族自決)		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) / Preparation & review	参考書を読んで「第一次世界大戦の性格と歴史的意義・ヴェルサイユ体制とワシントン体制」について予習する(60分) 授業内容を復習する。(180分)	目安時間(分) / Approx. time (min)	240
<b>【第5回/春学期第5回】</b>	両大戦間期のヨーロッパ・アメリカ		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) / Preparation & review	参考書を読んで「両大戦間期のヨーロッパ・アメリカ」について予習する。(60分) 授業内容を復習する。(180分)	目安時間(分) / Approx. time (min)	240
<b>【第6回/春学期第6回】</b>	第二次世界大戦概要		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) / Preparation & review	参考書を読んで「第二次世界大戦」について予習する。(60分) 授業内容を復習する。(180分)	目安時間(分) / Approx. time (min)	240
<b>【第7回/春学期第7回】</b>	ナチズムと大衆		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) / Preparation & review	参考書を読んで「ナチズムと大衆」について予習する。(60分) 授業内容を復習する。(180分)	目安時間(分) / Approx. time (min)	240
<b>【第8回/春学期第8回】</b>	「優生学」とホロコースト		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) / Preparation & review	参考書を読んで「『優生学』とホロコースト」について予習する。(60分) 授業内容を復習する。(180分)	目安時間(分) / Approx. time (min)	240
<b>【第9回/春学期第9回】</b>	冷戦の時代・朝鮮戦争・ヴェトナム戦争		

授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	参考書を読んで「冷戦の時代・朝鮮戦争・ヴェトナム戦争」について予習する。(60分) 授業内容を復習する。(180分)	目安時間(分) /Approx. time (min)	240
<b>【第10回/春学期第10回】</b> 授業計画/Class outline	冷戦構造の崩壊(東欧革命・ドイツ統一・ソ連邦の崩壊)		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	参考書を読んで「冷戦構造の崩壊」について予習する。(60分) 授業内容を復習する。(180分)	目安時間(分) /Approx. time (min)	240
<b>【第11回/春学期第11回】</b> 授業計画/Class outline	冷戦後の世界その1(EU・IS・「西洋文明」と「イスラム世界」)		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	参考書を読んで「冷戦後のヨーロッパ・ソ連邦」について予習する。(60分) 授業内容を復習する。(180分)	目安時間(分) /Approx. time (min)	240
<b>【第12回/春学期第12回】</b> 授業計画/Class outline	冷戦後の世界その2(アメリカの変容・中国の台頭・日本)		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	参考書を読んで「冷戦後のアメリカ・中国・日本」について予習する。(60分) 授業内容を復習する。(180分)	目安時間(分) /Approx. time (min)	240
<b>【第13回/春学期第13回】</b> 授業計画/Class outline	21世紀を考える(マスメディア・排外主義・人工知能)		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	参考書を読んで「21世紀」について考察する。(60分) 授業内容を復習する。(180分)	目安時間(分) /Approx. time (min)	240
<b>【第14回/秋学期第1回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第15回/秋学期第2回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第16回/秋学期第3回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第17回/秋学期第4回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第18回/秋学期第5回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第19回/秋学期第6回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第20回/秋学期第7回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第21回/秋学期第8回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第22回/秋学期第9回】</b>			

授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第23回/秋学期第10回】</b>	
授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第24回/秋学期第11回】</b>	
授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第25回/秋学期第12回】</b>	
授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第26回/秋学期第13回】</b>	
授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)

オンラインで実施する授業の回数/Number of sessions to be conducted online

0回

評価方法 Evaluation method	種別/Category	割合 %	評価基準等/Evaluation criteria
	定期試験/Regular Exam		
	授業時間内に実施するテスト /In-class/mid-term tests		
	レポート/Report	100	評価基準:①授業内容が理解されているか。(70点満点) ② 受講生の考えが適切に示されているか。(30点満点)
	授業への取り組み /Effort/Participation		
	その他1/Other 1		
	その他2/Other 2		
	評価方法に関する備考 /Remarks for Evaluation method		
	課題等に対するフィードバック /Feedback method		授業時および3Sの「授業Q&A」を利用して質問を受け、回答する。

教科書  
Textbooks

なし。

参考書  
Reference books

木村靖二『二つの世界大戦』(『世界史リブレット』47)山川出版 1996年 山本秀行『ナチズムの時代』(『世界史リブレット』49)山川出版 1998年 油井大三郎・吉田元夫『第二次世界大戦から米ソ対立へ』(『世界の歴史』28)中央公論社 1998年 坪井善明『ヴェトナム戦争と時代精神の変容』(『岩波講座世界歴史』26)岩波書店 1999年 その他、各テーマごとの参考書は、授業時に指示する。

URL

補足情報

Supplementary information

備考

Remarks

B1900	人文学入門 [リレ-講義]			戸塚 学、嶋内 博愛、桃崎 有一郎、黒岩 高、館 葉月、桂 元嗣、木元 豊、リンジー・モリソン、北村 紗衣、小森 真樹、片山 幹生	
2.00 単位	講義	春学期	火曜 5 限	1201 教室	ナンバリング:GEB02050

キーワード / Keywords

人文学、基礎、概論、文学、芸術、歴史

授業の概要 / Course outline

人文学のさまざまな分野について、概論的に学びます。人文学部の教員を中心に 1 回ずつ講義を担当するリレ-講座の形式をとります。

到達目標 / Learning objectives

人文学の各分野についての知識を獲得し、人文学的研究の広がり・重要性・アクチュアリティを理解します。

授業外学修 / Supplementary reading or study

全学ディプロマ・ポリシーの要素 / Elements of the Diploma Policy

○深い教養・幅広い知識 ○共感力 ○グローバルな思考力

PC 等デバイスの持参 / Bring your own PC or other device

履修上の注意事項 / Course guidelines

【授業運営について】 Google Classroomを使用する予定です。また授業開始前の3S 掲示にも注意してください。【シラバス内容について】 オンライン授業の実施回数や講義の内容・順序は、変更になる場合があります。【授業外学修について】 毎回、教科書の該当章を事前に読んでおく必要があります。また授業後にも同章を読み直したり、内容について考えたりしてみてください。事前知識の量や資料を読む速さによって予習・復習時間には差が出ますので、学習目安時間は一律 300 分としてあります。各回の授業の間の6日間に、1日1時間程度は教科書や資料にふれたり、考えたりする時間を作ると理解が深まります。

授業計画 / Class schedule

【第1回/春学期第1回】	オリエンテーション+言葉の形を読む(戸塚学:日本文学)		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	履修上の注意事項の【授業外学修について】を参照	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
【第2回/春学期第2回】	もしも私が女なら—シェイクスピア劇と舞台芸術の異性装(北村紗衣:イギリスの芸術)		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	履修上の注意事項の【授業外学修について】を参照	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
【第3回/春学期第3回】	名は体を表す—文化と名前とアイデンティティ(桃崎有一郎:日本史)		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	履修上の注意事項の【授業外学修について】を参照	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
【第4回/春学期第4回】	ジャポニスムへの情熱—ゴンクール『日記』に記された美術革命(福田美雪:フランス文学)		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	履修上の注意事項の【授業外学修について】を参照	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
【第5回/春学期第5回】	ラフカディオ・ハーンのアメリアにおける受容—新聞記事でたどる「読み」の系譜(リンジー・モリソン:日本文化論・比較文化)		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	履修上の注意事項の【授業外学修について】を参照	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
【第6回/春学期第6回】	女性史美術館へようこそ—展示という語り語り直し(小森真樹:アメリカの芸術)		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	履修上の注意事項の【授業外学修について】を参照	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
【第7回/春学期第7回】	アマチュア演劇の多様な世界(片山幹生:舞台芸術)		

授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	履修上の注意事項の【授業外学修について】を参照	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第8回/春学期第8回】</b> 授業計画/Class outline	子どもたちが記憶する第一次世界大戦—北フランスの占領とその後(館葉月:ヨーロッパ近現代史)		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	履修上の注意事項の【授業外学修について】を参照	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第9回/春学期第9回】</b> 授業計画/Class outline	文学テキストの生成過程と意味の変化—ヴァリエ・ド・リラダン『未来のイヴ』の生成過程の考察(木元豊:フランス文学)		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	履修上の注意事項の【授業外学修について】を参照	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第10回/春学期第10回】</b> 授業計画/Class outline	舞台の上のシンデレラ—ロッシェニ・パヴェーージ・イズアール(嶋内博愛:オペラ/音楽劇)		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	履修上の注意事項の【授業外学修について】を参照	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第11回/春学期第11回】</b> 授業計画/Class outline	日記と小説—ムージェル『トンカ』にみる文学の射程(桂元嗣:ドイツ文学)		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	履修上の注意事項の【授業外学修について】を参照	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第12回/春学期第12回】</b> 授業計画/Class outline	人類の至宝! ?—中国ムスリムの「ハン=キターブ」(黒岩高:イスラーム文化史)		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	履修上の注意事項の【授業外学修について】を参照	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第13回/春学期第13回】</b> 授業計画/Class outline	まとめと達成度の確認(戸塚)		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	履修上の注意事項の【授業外学修について】を参照	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第14回/秋学期第1回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第15回/秋学期第2回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第16回/秋学期第3回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第17回/秋学期第4回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第18回/秋学期第5回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第19回/秋学期第6回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第20回/秋学期第7回】</b>			

授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第21回/秋学期第8回】</b>	
授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第22回/秋学期第9回】</b>	
授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第23回/秋学期第10回】</b>	
授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第24回/秋学期第11回】</b>	
授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第25回/秋学期第12回】</b>	
授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第26回/秋学期第13回】</b>	
授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)

オンラインで実施する授業の回数/Number of sessions to be conducted online

3回

評価方法 Evaluation method	種別/Category	割合 %	評価基準等/Evaluation criteria
	定期試験/Regular Exam		
	授業時間内に実施するテスト /In-class/mid-term tests		
	レポート/Report		
	授業への取り組み /Effort/Participation	40	授業への取り組みや授業参加度を授業内で適宜測定し、個々の授業の理解度などを評価します。
	その他1/Other 1	60	授業期間内終盤に到達度を評価します。授業で学んだ内容を適切に理解し、それを正しく表現できるかを測定します。
	その他2/Other 2		
	評価方法に関する備考 /Remarks for Evaluation method		
	課題等に対するフィードバック /Feedback method		担当者ごとに内容に応じて行います。教員によってはコメントペーパー等を課す場合があります。それに対するフィードバックは、その週の授業の際に担当教員から案内があります。

教科書  
Textbooks

小森謙一郎・戸塚学・北村紗衣(編)『人文学のレッスン』水声社、2022年(このテキストは配布されるため、個人で購入する必要はありません)

参考書  
Reference books

授業中に適宜紹介します。

URL

補足情報  
Supplementary information

備考  
Remarks

--

B1910	日本と世界の宗教			林 伸一郎
2.00 単位	講義	春学期	月曜 4 限	1001 教室
				ナンバリング:GEB02060

キーワード / Keywords

宗教の諸形態とその歴史的展開、世俗化、カルト、グローバル社会

授業の概要 / Course outline

本講は、現代社会に生きる者に必要な基本的知識の一つとして「宗教」を取り上げ、宗教学の立場から、宗教を見る様々な視点を確認し、その起源から歴史的展開に沿って、グローバル化した現代社会に至るまでの宗教のありようを概観する。

到達目標 / Learning objectives

本講の到達目標は、1. 宗教学の基礎概念を理解し、説明できるようになること、2. 人間と宗教の歴史的関わり、現代社会における宗教の諸問題を理解し、説明できるようになること、である。

授業外学修 / Supplementary reading or study

全学ディプロマ・ポリシーの要素 / Elements of the Diploma Policy

○深い教養・幅広い知識 ○共感力 ○グローバルな思考力

PC 等デバイスの持参 / Bring your own PC or other device

履修上の注意事項 / Course guidelines

授業は、1. 前回の復習(課題が出ていたら、その解説)、2. 当該回の授業内容の説明・展開、3. 課題説明・あるいはリアクションペーパーの記述とその回収、という構成で実施する。なお授業の展開の中で3回程度は非対面授業となる可能性がある。

授業計画 / Class schedule

<b>【第1回/春学期第1回】</b>	イントロダクション		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	シラバスで、履修上の注意、授業内容等を確認し、履修するにあたっての疑問点を考えておく。	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
<b>【第2回/春学期第2回】</b>	宗教の起源について		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業で配布され、解説された資料に沿って復習し、課題を行う。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第3回/春学期第3回】</b>	宗教の種類・分布		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業で配布され、解説された資料に沿って復習し、課題を行う。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第4回/春学期第4回】</b>	原始宗教・古代宗教1ー神話について		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業で配布され、解説された資料に沿って復習し、課題を行う。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第5回/春学期第5回】</b>	原始宗教・古代宗教2ー儀礼について		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業で配布され、解説された資料に沿って復習し、課題を行う。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第6回/春学期第6回】</b>	歴史宗教と現世拒否1ー「軸の時代」		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業で配布され、解説された資料に沿って復習し、課題を行う。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第7回/春学期第7回】</b>	歴史宗教と現世拒否2ー現世拒否と二元論的思考		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業で配布され、解説された資料に沿って復習し、課題を行う。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第8回/春学期第8回】</b>	プロテスタンティズムと世俗内宗教		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習)	授業で配布され、解説された資料に沿って復習し、課題を行う。	目安時間(分)	60

／Preparation & review		／Approx. time (min)	
<b>【第9回/春学期第9回】</b> 授業計画／Class outline	近代化と現世の再評価		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	授業で配布され、解説された資料に沿って復習し、課題を行う。	目安時間(分) ／Approx. time (min)	60
<b>【第10回/春学期第10回】</b> 授業計画／Class outline	近代化と世俗化		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	授業で配布され、解説された資料に沿って復習し、課題を行う。	目安時間(分) ／Approx. time (min)	60
<b>【第11回/春学期第11回】</b> 授業計画／Class outline	世俗化への叛乱としてのカルト		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	授業で配布され、解説された資料に沿って復習し、課題を行う。	目安時間(分) ／Approx. time (min)	60
<b>【第12回/春学期第12回】</b> 授業計画／Class outline	ファンダメンタリズム		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	授業で配布され、解説された資料に沿って復習し、課題を行う。	目安時間(分) ／Approx. time (min)	60
<b>【第13回/春学期第13回】</b> 授業計画／Class outline	本講の振り返りと到達度確認		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	授業で配布され、解説された資料に沿って復習し、課題を行う。	目安時間(分) ／Approx. time (min)	60
<b>【第14回/秋学期第1回】</b> 授業計画／Class outline		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
<b>【第15回/秋学期第2回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
<b>【第16回/秋学期第3回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
<b>【第17回/秋学期第4回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
<b>【第18回/秋学期第5回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
<b>【第19回/秋学期第6回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
<b>【第20回/秋学期第7回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
<b>【第21回/秋学期第8回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習)		目安時間(分)	

／Preparation & review		／Approx. time (min)
<b>【第22回/秋学期第9回】</b>		
授業計画／Class outline		
授業外学修(予習および復習)		目安時間(分)
／Preparation & review		／Approx. time (min)
<b>【第23回/秋学期第10回】</b>		
授業計画／Class outline		
授業外学修(予習および復習)		目安時間(分)
／Preparation & review		／Approx. time (min)
<b>【第24回/秋学期第11回】</b>		
授業計画／Class outline		
授業外学修(予習および復習)		目安時間(分)
／Preparation & review		／Approx. time (min)
<b>【第25回/秋学期第12回】</b>		
授業計画／Class outline		
授業外学修(予習および復習)		目安時間(分)
／Preparation & review		／Approx. time (min)
<b>【第26回/秋学期第13回】</b>		
授業計画／Class outline		
授業外学修(予習および復習)		目安時間(分)
／Preparation & review		／Approx. time (min)

オンラインで実施する授業の回数／Number of sessions to be conducted online

3回

種別／Category	割合 %	評価基準等／Evaluation criteria
定期試験／Regular Exam		
授業時間内に実施するテスト ／In-class/mid-term tests		
レポート／Report	80	1. 講義の内容を理解し、踏まえているか。2. 課題を適切に理解し、答えているか。3. 典拠の指示など、適切な手続きを踏まえているか。4. 自分の意見を論理的に表現できているか。
授業への取り組み ／Effort/Participation	20	1. 授業中に指名された時、学修内容を踏まえて、問いに適切に答えることができているか、また自分の意見を説得的に述べるができているか。
その他1／Other 1		
その他2／Other 2		
評価方法に関する備考 ／Remarks for Evaluation method		
課題等に対するフィードバック ／Feedback method		課題を出した回の次の回の講義冒頭で解説を行う。

教科書  
Textbooks

--

参考書  
Reference books

『宗教学キーワード』有斐閣
---------------

URL

--

補足情報  
Supplementary information

--

備考  
Remarks

--

B1940	自己理解の哲学			高石 憲明
2.00 単位	講義	秋学期	金曜 3 限	1001 教室
				ナンバリング:GEF02010

キーワード / Keywords

哲学、自己理解、倫理学、中世哲学

授業の概要 / Course outline

この講義では、「問う」ことに始まる自己と世界の理解について、古代・中世ヨーロッパの哲学思想を主な手掛かりとして追及していく。アリストテレスは「すべての人間は自然本性的に知ること欲する」という言葉によって、人間が本質的に知を愛する生き物であることを示している。哲学 (philosophy) は「智慧を愛する」ことを意味するが、その愛に導かれた知的探求は例外なく「問う」ことから始まる。いくつかの主要な哲学的「問い」を立てることによって、哲学的な自己・世界理解を目指す。

到達目標 / Learning objectives

・自己や世界について考える際に有効な問いを立てることができる  
・自己や世界について哲学的な考え方ができる

授業外学修 / Supplementary reading or study

全学ディプロマ・ポリシーの要素 / Elements of the Diploma Policy

○深い教養・幅広い知識 ○学びを活用する実践力

PC 等デバイスの持参 / Bring your own PC or other device

履修上の注意事項 / Course guidelines

各回で配布する資料を毎回必ず確認すること レポートについては必ずレポートの作成方法に関する参考書を読んだうえで作成すること

授業計画 / Class schedule

<b>【第1回/春学期第1回】</b>	オリエンテーション		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	・毎回、授業の内容を復習すること ・紹介された文献やそれに関連するものについては入手して目を通すこと ・レポート作成のための材料をまとめておくこと	目安時間(分) /Approx. time (min)	90
<b>【第2回/春学期第2回】</b>	「問う」ということ		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	・毎回、授業の内容を復習すること ・紹介された文献やそれに関連するものについては入手して目を通すこと ・レポート作成のための材料をまとめておくこと	目安時間(分) /Approx. time (min)	90
<b>【第3回/春学期第3回】</b>	「何であるか」: 本質についての問い		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	・毎回、授業の内容を復習すること ・紹介された文献やそれに関連するものについては入手して目を通すこと ・レポート作成のための材料をまとめておくこと	目安時間(分) /Approx. time (min)	90
<b>【第4回/春学期第4回】</b>	「我々は何ものか」: 人間の自然本性について		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	・毎回、授業の内容を復習すること ・紹介された文献やそれに関連するものについては入手して目を通すこと ・レポート作成のための材料をまとめておくこと	目安時間(分) /Approx. time (min)	90
<b>【第5回/春学期第5回】</b>	「誰であるか」: 存在についての問い(1)		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	・毎回、授業の内容を復習すること ・紹介された文献やそれに関連するものについては入手して目を通すこと ・レポート作成のための材料をまとめておくこと	目安時間(分) /Approx. time (min)	90
<b>【第6回/春学期第6回】</b>	「何が知られうるか」: 認識について		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	・毎回、授業の内容を復習すること ・紹介された文献やそれに関連するものについては入手して目を通すこと ・レポート作成のための材料をまとめておくこと	目安時間(分) /Approx. time (min)	90
<b>【第7回/春学期第7回】</b>	「何が在るか」: 存在についての問い(2)		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	・毎回、授業の内容を復習すること ・紹介された文献やそれに関連するものについては入手して目を通すこと ・レポート作成のための材料をまとめておくこと	目安時間(分) /Approx. time (min)	90
<b>【第8回/春学期第8回】</b>	「何を欲しうるか」: 欲求について		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習)	・毎回、授業の内容を復習すること ・紹介された文献やそれに関連するものについては入手し	目安時間(分)	90

／Preparation & review	て目を通すこと・レポート作成のための材料をまとめておくこと	／Approx. time (min)	
<b>【第9回/春学期第9回】</b> 授業計画／Class outline	「何をなすべきか」: 欲求と倫理について		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	・毎回、授業の内容を復習すること・紹介された文献やそれに関連するものについては入手して目を通すこと・レポート作成のための材料をまとめておくこと	目安時間(分) ／Approx. time (min)	90
<b>【第10回/春学期第10回】</b> 授業計画／Class outline	倫理学の諸問題		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	・毎回、授業の内容を復習すること・紹介された文献やそれに関連するものについては入手して目を通すこと・レポート作成のための材料をまとめておくこと	目安時間(分) ／Approx. time (min)	90
<b>【第11回/春学期第11回】</b> 授業計画／Class outline	「社会とは何か」: 社会学的考察		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	・毎回、授業の内容を復習すること・紹介された文献やそれに関連するものについては入手して目を通すこと・レポート作成のための材料をまとめておくこと	目安時間(分) ／Approx. time (min)	90
<b>【第12回/春学期第12回】</b> 授業計画／Class outline	自然と規範について		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	・毎回、授業の内容を復習すること・紹介された文献やそれに関連するものについては入手して目を通すこと・レポート作成のための材料をまとめておくこと	目安時間(分) ／Approx. time (min)	90
<b>【第13回/春学期第13回】</b> 授業計画／Class outline	総括		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	・毎回、授業の内容を復習すること・紹介された文献やそれに関連するものについては入手して目を通すこと・レポート作成のための材料をまとめておくこと	目安時間(分) ／Approx. time (min)	90
<b>【第14回/秋学期第1回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
<b>【第15回/秋学期第2回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
<b>【第16回/秋学期第3回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
<b>【第17回/秋学期第4回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
<b>【第18回/秋学期第5回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
<b>【第19回/秋学期第6回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
<b>【第20回/秋学期第7回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
<b>【第21回/秋学期第8回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習)		目安時間(分)	

／Preparation & review		／Approx. time (min)
<b>【第22回/秋学期第9回】</b> 授業計画／Class outline		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)
<b>【第23回/秋学期第10回】</b> 授業計画／Class outline		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)
<b>【第24回/秋学期第11回】</b> 授業計画／Class outline		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)
<b>【第25回/秋学期第12回】</b> 授業計画／Class outline		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)
<b>【第26回/秋学期第13回】</b> 授業計画／Class outline		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)

オンラインで実施する授業の回数／Number of sessions to be conducted online

0回

評価方法 Evaluation method	種別／Category	割合 %	評価基準等／Evaluation criteria
	定期試験／Regular Exam		
	授業時間内に実施するテスト ／In-class/mid-term tests		
	レポート／Report	80	(1)1000～2000 字程度 (2)レポートの体裁が整っていること、誤植等のないこと (3)講義で取り上げたテーマに準じていること (3)最低一冊は哲学に関する文献を読み、レポートの内容に反映すること
	授業への取り組み ／Effort/Participation	20	(1)毎回、リアクションペーパーを提出すること (2)講義の内容を理解できていること (3)自分自身の問いや主張が含まれていること
	その他1／Other 1		
	その他2／Other 2		
	評価方法に関する備考 ／Remarks for Evaluation method		
	課題等に対するフィードバック ／Feedback method		リアクションペーパーについては興味深いものを適宜次回授業で取り上げる。

教科書  
Textbooks

授業内で適宜指示する

参考書  
Reference books

『学習指導要領』(最新版) 戸田山和久『新版 論文の教室』NHK ブックス

URL

補足情報

Supplementary information

備考

Remarks

L1520	イギリスの文学 2/イギリス文学史 2			北村 紗衣
2.00 単位	講義	秋学期	火曜 3 限	1203 教室
				ナンバリング:LIT12040

キーワード / Keywords

英文学 歴史 映画

授業の概要 / Course outline

ひとくちに「イギリス文学」といってもブリテン諸島にはグレートブリテン島とアイルランド島があり、グレートブリテン島にはイングランド、スコットランド、ウェールズという三つの国がある一方、アイルランド島は北アイルランドとアイルランド共和国に分かれている。イギリス文学史を理解するためには、こうした地域ごとの歴史的な成り立ちなどを把握する一方、戯曲や小説といった伝統的に「文学」とされているものにとどまらない幅広い視野で文学を考えることも必要である。授業の進め方については、教科書を用いながら各時代の文学作品を原作とした映画を見て、原作と比較しつつイギリス文学の著名な作品を押さえていくこととしたい。日本語訳でかまわないので、授業中に言及した作品をできるかぎり読むこと。最低でも1作は読む必要がある。また、映画を見る作品については原作を翻訳で読んでおくこと。毎週1時間程度は授業外で読書をする必要がある。

到達目標 / Learning objectives

英語圏文学研究の入門として、基本的なブリテン諸島文学の歴史を理解することをめざす。冬学期はヴィクトリア朝の文学から21世紀文学までの流れをおさえる。

授業外学修 / Supplementary reading or study

全学ディプロマ・ポリシーの要素 / Elements of the Diploma Policy

○専門的知識 ○共感力

PC等デバイスの持参 / Bring your own PC or other device

履修上の注意事項 / Course guidelines

この授業は春学期に1を、冬学期に2を行います。1と2をセットで履修することを強く勧めます。なおこの演習は英語英米文化学科の専攻の科目ですので、同学科の学生は必ず1と2をセットで履修してください。シラバスを必ず事前に確認してから受講すること。性的・暴力的表現を含む文学作品を扱う可能性があるため、その点を了承して受講すること。映像を鑑賞する作品については、翻訳でかまわないので事前に原作を必ず読んでおくこと。また、授業に関連して教員から借りた資料を学期末までに返却しなかったり、他の学生と印刷のためのアカウントを貸し借りしたりするなどの行為があった場合、単位を出さない。

授業計画 / Class schedule

<b>【第1回/春学期第1回】</b>	イントロダクションとテストの講評、ヴィクトリア朝の文学(1)チャールズ・ディケンズ(教科書第十章)		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習:教科書第十章を読む 復習:スライドの確認	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
<b>【第2回/春学期第2回】</b>	ヴィクトリア朝の文学(2)ブロンテ姉妹と女性の作家たち(教科書第十章)+ブロンテ映画鑑賞(1)『嵐が丘』		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習:教科書第十章を読む 復習:スライドの確認、エミリー・ブロンテ『嵐が丘』を読む	目安時間(分) /Approx. time (min)	180
<b>【第3回/春学期第3回】</b>	ブロンテ映画鑑賞(2)『嵐が丘』		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習:エミリー・ブロンテ『嵐が丘』を読む 復習:エミリー・ブロンテ『嵐が丘』を読む	目安時間(分) /Approx. time (min)	180
<b>【第4回/春学期第4回】</b>	ヴィクトリア朝の文学(3)ヴィクトリア朝の小説、詩、随筆・批評、演劇(教科書第十一章から十二章)		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習:教科書第十一章～第十二章を読む 復習:スライドの確認、オスカー・ワイルド『まじめが肝心』を読む	目安時間(分) /Approx. time (min)	180
<b>【第5回/春学期第5回】</b>	オスカー・ワイルド映画鑑賞『まじめが肝心』		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習:オスカー・ワイルド『まじめが肝心』を読む 復習:オスカー・ワイルド『まじめが肝心』を読む	目安時間(分) /Approx. time (min)	180
<b>【第6回/春学期第6回】</b>	ヴィクトリア朝の文学(4)ミステリ+シャーロック・ホームズ鑑賞(グラナダテレビ版)		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習)	予習:スライドの確認、シャーロック・ホームズを読む 復習:シャーロック・ホームズを読む	目安時間(分)	60

／Preparation & review		／Approx. time (min)	
<b>【第7回/春学期第7回】</b> 授業計画／Class outline	SF とその他のジャンルフィクション		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	予習:教科書第十三章を読む 復習:スライドの確認	目安時間(分) ／Approx. time (min)	30
<b>【第8回/春学期第8回】</b> 授業計画／Class outline	20世紀の文学(1)小説(教科書第13章)		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	予習:教科書第十三章を読む 復習:スライドの確認	目安時間(分) ／Approx. time (min)	30
<b>【第9回/春学期第9回】</b> 授業計画／Class outline	20世紀の文学(2)20世紀前半頃までの詩と演劇(教科書第十三章～第十四章)		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	予習:教科書第十三章～第十四章を読む 復習:スライドの確認	目安時間(分) ／Approx. time (min)	60
<b>【第10回/春学期第10回】</b> 授業計画／Class outline	20世紀の文学(3)20世紀後半の詩と演劇		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	予習:教科書第十三章～第十四章を読む 復習:スライドの確認	目安時間(分) ／Approx. time (min)	60
<b>【第11回/春学期第11回】</b> 授業計画／Class outline	マーティン・マクドナー映画鑑賞『イニシエリン島の精霊』(1)		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	予習:教科書第十三章～第十四章を読む 復習:スライドの確認	目安時間(分) ／Approx. time (min)	30
<b>【第12回/春学期第12回】</b> 授業計画／Class outline	マーティン・マクドナー映画鑑賞『イニシエリン島の精霊』(2)		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	予習:教科書第十三章～第十四章を読む 復習:スライドの確認	目安時間(分) ／Approx. time (min)	30
<b>【第13回/春学期第13回】</b> 授業計画／Class outline	現代文学(教科書第15章)		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	予習:教科書第十五章を読む 復習:スライドの確認	目安時間(分) ／Approx. time (min)	30
<b>【第14回/秋学期第1回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
<b>【第15回/秋学期第2回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
<b>【第16回/秋学期第3回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
<b>【第17回/秋学期第4回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
<b>【第18回/秋学期第5回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
<b>【第19回/秋学期第6回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習)		目安時間(分)	

／Preparation & review	／Approx. time (min)
<b>【第20回/秋学期第7回】</b> 授業計画／Class outline	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	目安時間(分) ／Approx. time (min)
<b>【第21回/秋学期第8回】</b> 授業計画／Class outline	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	目安時間(分) ／Approx. time (min)
<b>【第22回/秋学期第9回】</b> 授業計画／Class outline	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	目安時間(分) ／Approx. time (min)
<b>【第23回/秋学期第10回】</b> 授業計画／Class outline	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	目安時間(分) ／Approx. time (min)
<b>【第24回/秋学期第11回】</b> 授業計画／Class outline	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	目安時間(分) ／Approx. time (min)
<b>【第25回/秋学期第12回】</b> 授業計画／Class outline	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	目安時間(分) ／Approx. time (min)
<b>【第26回/秋学期第13回】</b> 授業計画／Class outline	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	目安時間(分) ／Approx. time (min)

オンラインで実施する授業の回数／Number of sessions to be conducted online

0回

評価方法  
Evaluation  
method

種別／Category	割合 %	評価基準等／Evaluation criteria
定期試験／Regular Exam	90	100点満点で50点以上とること。
授業時間内に実施するテスト ／In-class/mid-term tests		
レポート／Report		
授業への取り組み ／Effort/Participation	10	映画を見た回については感想を書いてもらうので、これを評価対象とする。
その他1／Other 1		
その他2／Other 2		
評価方法に関する備考 ／Remarks for Evaluation method		
課題等に対するフィードバック ／Feedback method		映画を見た際のレスポンスペーパーで出た質問については次の授業でフォローする。また、テストの返却を希望する場合は教員に申し出ること。

教科書  
Textbooks

白井義昭『読んで愉しむイギリス文学史入門』春風社、2013。

参考書  
Reference books

下楠昌哉編『イギリス文化入門』三修社、2010。オスカー・ワイルド『新訳サロメ』河合祥一郎訳、角川文庫、2024。オスカー・ワイルド『新訳ドリアン・グレイの肖像』河合祥一郎訳、角川文庫、2024。エリザベス・ボウエン研究会『エリザベス・ボウエンの短篇を読む』国書刊行会、2024。ヴァージニア・ウルフ『月曜か火曜』片山亜紀訳、エトセラブックス、2024。ヴァージニア・ウルフ『フラッシュ:或る伝記』出淵敬子訳、白水 U ブックス、2020。メアリー・シェリー『マチルダ』市川純訳、彩流社、2018。トム・スタンダーズ『ヴィクトリア朝時代のインターネット』服部桂訳、早川書房、2024。シャーロット・ゴードン『メアリー・シェリー:『フランケンシュタイン』から〈共感の共同体〉へ』小川公代訳、白水社、2024。E・M・フォース

ター『ハワーズ・エンド』浦野郁訳、光文社、2025。『医療短編小説集』平凡社、2020。Christopher Murray, Seán O'Casey: Writer at Work: A Biography, Gill & Macmillan, 2006. Conor McPherson, The Seafarer, Nick Hern Books, 2006. Eamonn Jordan, Justice in the Plays and Films of Martin McDonagh, Palgrave Pivot, 2020. Eamonn Jordan, The Theatre and Films of Conor McPherson: Conspicuous Communities, Bloomsbury, 2020.

URL	
補足情報 Supplementary information	
備考 Remarks	

L1250	英語学概論 1			谷 憲治
2.00 単位	講義	春学期	火曜 4 限	8603 教室
				ナンバリング:LNG12030

キーワード / Keywords

英語の歴史の変遷と、そこに暮らす人たちの文化

授業の概要 / Course outline

ヨーロッパ言語の中でも、英語がなぜ複雑な言語となったかを中心に、歴史と文化を通して探る。

到達目標 / Learning objectives

言語発達と変化の理解

授業外学修 / Supplementary reading or study

全学ディプロマ・ポリシーの要素 / Elements of the Diploma Policy

○専門的知識 ○共感力

PC 等デバイスの持参 / Bring your own PC or other device

3S による教材配布を行う

履修上の注意事項 / Course guidelines

この授業は春学期に 1 を、秋学期に 2 を行いますが、1 と 2 をセットで履修することを強く薦めます。なおこの演習は英語英米文化学科の専攻の科目ですので、同学科の学生は必ず 1 と 2 をセットで履修してください。

授業計画 / Class schedule

<b>【第 1 回/春学期第 1 回】</b>	イントロダクション		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	各授業にて関連した課題を指示	目安時間(分) /Approx. time (min)	150
<b>【第 2 回/春学期第 2 回】</b>	世界語としての英語		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	各授業にて関連した課題を指示	目安時間(分) /Approx. time (min)	150
<b>【第 3 回/春学期第 3 回】</b>	インドヨーロッパ語族とヨーロッパの諸言語		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	各授業にて関連した課題を指示	目安時間(分) /Approx. time (min)	150
<b>【第 4 回/春学期第 4 回】</b>	古英語とアングロサクソン年代記		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	各授業にて関連した課題を指示	目安時間(分) /Approx. time (min)	150
<b>【第 5 回/春学期第 5 回】</b>	古英語とバイキングが与えた影響		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	各授業にて関連した課題を指示	目安時間(分) /Approx. time (min)	150
<b>【第 6 回/春学期第 6 回】</b>	古英語とケルト人、ローマ人		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	各授業にて関連した課題を指示	目安時間(分) /Approx. time (min)	150
<b>【第 7 回/春学期第 7 回】</b>	中英語と地方差		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	各授業にて関連した課題を指示	目安時間(分) /Approx. time (min)	150
<b>【第 8 回/春学期第 8 回】</b>	中英語とカンタベリーテールズ		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	各授業にて関連した課題を指示	目安時間(分) /Approx. time (min)	150
<b>【第 9 回/春学期第 9 回】</b>	中英語から現代英語へ 書記法の統一		

授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	各授業にて関連した課題を指示	目安時間(分) /Approx. time (min)	150
<b>【第10回/春学期第10回】</b> 授業計画/Class outline	初期現代英語の成立とシェークスピア		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	各授業にて関連した課題を指示	目安時間(分) /Approx. time (min)	150
<b>【第11回/春学期第11回】</b> 授業計画/Class outline	現代英語と音韻変化		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	各授業にて関連した課題を指示	目安時間(分) /Approx. time (min)	150
<b>【第12回/春学期第12回】</b> 授業計画/Class outline	現代アメリカ英語の成立		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	各授業にて関連した課題を指示	目安時間(分) /Approx. time (min)	150
<b>【第13回/春学期第13回】</b> 授業計画/Class outline	現代オーストラリア、ニュージーランド英語の成立		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	各授業にて関連した課題を指示	目安時間(分) /Approx. time (min)	150
<b>【第14回/秋学期第1回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第15回/秋学期第2回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第16回/秋学期第3回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第17回/秋学期第4回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第18回/秋学期第5回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第19回/秋学期第6回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第20回/秋学期第7回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第21回/秋学期第8回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第22回/秋学期第9回】</b>			

授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第23回/秋学期第10回】</b>	
授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第24回/秋学期第11回】</b>	
授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第25回/秋学期第12回】</b>	
授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第26回/秋学期第13回】</b>	
授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)

オンラインで実施する授業の回数/Number of sessions to be conducted online

0回

評価方法 Evaluation method	種別/Category	割合 %	評価基準等/Evaluation criteria
	定期試験/Regular Exam		
	授業時間内に実施するテスト /In-class/mid-term tests	50	教場演習
	レポート/Report	25	授業内レポート
	授業への取り組み /Effort/Participation	25	授業参加意欲
	その他1/Other 1		
	その他2/Other 2		
	評価方法に関する備考 /Remarks for Evaluation method	春学期・秋学期、各全授業数の1/3以上欠席の場合、単位取得できなくなる。受講者数によって、割合を変化させる場合がある。初めの2回の授業で詳しい注意事項を配るので、必ず出席すること。	
	課題等に対するフィードバック /Feedback method	次回の授業で前回のレビュー	

教科書  
Textbooks

ハンドアウト

参考書  
Reference books

学習指導要領(最新版)その他、必要に応じて授業中に指示する。

URL

必要に応じて授業中に指示する。

補足情報  
Supplementary information

備考  
Remarks

履修に関しては初回履修生を優先する

L1260	英語学概論 2			谷 憲治
2.00 単位	講義	秋学期	火曜 4 限	8603 教室
				ナンバリング:LNG12040

キーワード / Keywords

英語の世界的な広がり、その学問的領域

授業の概要 / Course outline

ヨーロッパ言語の中でも、英語がもっとも世界で使われる言語となったかを、歴史の変遷と文化的影響から探る

到達目標 / Learning objectives

言語発達と英語の学問領域の理解

授業外学修 / Supplementary reading or study

全学ディプロマ・ポリシーの要素 / Elements of the Diploma Policy

○専門的知識 ○共感力

PC 等デバイスの持参 / Bring your own PC or other device

履修上の注意事項 / Course guidelines

この授業は春学期に 1 を、秋学期に 2 を行いますが、1 と 2 をセットで履修することを強く薦めます。なおこの演習は英語英米文化学科の専攻の科目ですので、同学科の学生は必ず 1 と 2 をセットで履修してください。

授業計画 / Class schedule

<b>【第 1 回/春学期第 1 回】</b>	春学期課題確認と総括		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	各授業にて関連した課題を指示	目安時間(分) /Approx. time (min)	150
<b>【第 2 回/春学期第 2 回】</b>	British English と容認発音		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	各授業にて関連した課題を指示	目安時間(分) /Approx. time (min)	150
<b>【第 3 回/春学期第 3 回】</b>	British English とスペリング、文法		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	各授業にて関連した課題を指示	目安時間(分) /Approx. time (min)	150
<b>【第 4 回/春学期第 4 回】</b>	British English と Pop Culture の影響		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	各授業にて関連した課題を指示	目安時間(分) /Approx. time (min)	150
<b>【第 5 回/春学期第 5 回】</b>	British English と地域差		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	各授業にて関連した課題を指示	目安時間(分) /Approx. time (min)	150
<b>【第 6 回/春学期第 6 回】</b>	American English の成立		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	各授業にて関連した課題を指示	目安時間(分) /Approx. time (min)	150
<b>【第 7 回/春学期第 7 回】</b>	American English と宗教		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	各授業にて関連した課題を指示	目安時間(分) /Approx. time (min)	150
<b>【第 8 回/春学期第 8 回】</b>	American English とスペリング、文法		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	各授業にて関連した課題を指示	目安時間(分) /Approx. time (min)	150
<b>【第 9 回/春学期第 9 回】</b>	American English と地域差		

授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	各授業にて関連した課題を指示	目安時間(分) /Approx. time (min)	150
<b>【第10回/春学期第10回】</b> 授業計画/Class outline	American EnglishとPop Cultureの影響		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	各授業にて関連した課題を指示	目安時間(分) /Approx. time (min)	150
<b>【第11回/春学期第11回】</b> 授業計画/Class outline	英語とその学問領域		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	各授業にて関連した課題を指示	目安時間(分) /Approx. time (min)	150
<b>【第12回/春学期第12回】</b> 授業計画/Class outline	伝統文法		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	各授業にて関連した課題を指示	目安時間(分) /Approx. time (min)	150
<b>【第13回/春学期第13回】</b> 授業計画/Class outline	統語論と音声学		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	各授業にて関連した課題を指示	目安時間(分) /Approx. time (min)	150
<b>【第14回/秋学期第1回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第15回/秋学期第2回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第16回/秋学期第3回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第17回/秋学期第4回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第18回/秋学期第5回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第19回/秋学期第6回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第20回/秋学期第7回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第21回/秋学期第8回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第22回/秋学期第9回】</b>			

授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第23回/秋学期第10回】</b>	
授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第24回/秋学期第11回】</b>	
授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第25回/秋学期第12回】</b>	
授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第26回/秋学期第13回】</b>	
授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)

オンラインで実施する授業の回数/Number of sessions to be conducted online

0回

評価方法 Evaluation method	種別/Category	割合 %	評価基準等/Evaluation criteria
	定期試験/Regular Exam		
	授業時間内に実施するテスト /In-class/mid-term tests	50	教場演習
	レポート/Report	25	授業内レポート
	授業への取り組み /Effort/Participation	25	授業参加意欲
	その他1/Other 1		
	その他2/Other 2		
	評価方法に関する備考 /Remarks for Evaluation method	春学期・秋学期、各全授業数の1/3以上欠席の場合、単位取得できなくなる。受講者数によって、割合を変化させる場合がある。初めの2回の授業で詳しい注意事項を配るので、必ず出席すること。	
	課題等に対するフィードバック /Feedback method	次回の授業で前回のレビュー	

教科書  
Textbooks

必要に応じて授業中に指示する。

参考書  
Reference books

学習指導要領(最新版)その他、必要に応じて授業中に指示する。

URL

必要に応じて授業中に指示する。

補足情報  
Supplementary information

備考  
Remarks

履修に関しては初回履修生を優先する

L1310	言語(英語)文化特講 1/英語と文化 1			土屋 武久
2.00 単位	講義	春学期	火曜 3 限	3212 教室
				ナンバリング:LNG22010

キーワード / Keywords

ロードムービー

授業の概要 / Course outline

何かの事情で主人公が旅する姿を描く映画をロードムービーと呼ぶ。最近の例をあげるなら、新海誠監督『すずめの戸締まり』などもロードムービーと呼ぶことができるであろう。ロードムービー・ジャンルは 60 年代アメリカで誕生し、Bonnie and Clyde や Easy Rider といった古典期の作品を経て、進化と発展と遂げていったとされる。したがってアメリカに起源をもつわけだが、その後世界各地に伝播し、さらにさまざまな顔をもつに至る。本授業では、ロードムービーを文化的に検討し、アメリカならびにグローバル社会を理解するうえでのよすがとする。

到達目標 / Learning objectives

・ロードムービーの誕生と変遷の歴史を理解し、その文化的意義を説明することができる。・受講者各自が任意のロードムービーを選択肢、独自の視点で分析することができる。

授業外学修 / Supplementary reading or study

全学ディプロマ・ポリシーの要素 / Elements of the Diploma Policy

○専門的知識 ○共感力 ○外国語運用能力

PC 等デバイスの持参 / Bring your own PC or other device

履修上の注意事項 / Course guidelines

講義科目ではあるが、受講者との対話を重視したい。そのため、可能であれば受講者による報告・発表の機会も設けたい。能動的な授業参加を期待する。

授業計画 / Class schedule

<b>【第 1 回/春学期第 1 回】</b>	オリエンテーション		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習 : シラバスを事前に熟読し、授業のねらいや概要を理解しておくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第 2 回/春学期第 2 回】</b>	ロードムービー研究のロードマップを概観する		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習 : テキスト指定範囲を事前に熟読し、事項について下調べをしておくこと。復習 : 講義で取り上げたテーマについて、実際に映画を鑑賞し、自らの知見を深める。	目安時間(分) /Approx. time (min)	150
<b>【第 3 回/春学期第 3 回】</b>	アメリカを探して その1① アメリカの古典的ロードムービー		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習 : テキスト指定範囲を事前に熟読し、事項について下調べをしておくこと。復習 : 講義で取り上げたテーマについて、実際に映画を鑑賞し、自らの知見を深める。	目安時間(分) /Approx. time (min)	150
<b>【第 4 回/春学期第 4 回】</b>	アメリカを探して その1② 古典期以降のロードムービー		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習 : テキスト指定範囲を事前に熟読し、事項について下調べをしておくこと。復習 : 講義で取り上げたテーマについて、実際に映画を鑑賞し、自らの知見を深める。	目安時間(分) /Approx. time (min)	150
<b>【第 5 回/春学期第 5 回】</b>	アメリカを探して その1③ アレクサンダー・ペインの運作ロードムービー		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習 : テキスト指定範囲を事前に熟読し、事項について下調べをしておくこと。復習 : 講義で取り上げたテーマについて、実際に映画を鑑賞し、自らの知見を深める。	目安時間(分) /Approx. time (min)	150
<b>【第 6 回/春学期第 6 回】</b>	アメリカを探して その1④ ジェンダーとアメリカのロードムービー		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習 : テキスト指定範囲を事前に熟読し、事項について下調べをしておくこと。復習 : 講義で取り上げたテーマについて、実際に映画を鑑賞し、自らの知見を深める。	目安時間(分) /Approx. time (min)	150
<b>【第 7 回/春学期第 7 回】</b>	アメリカを探して その2① 中南米のロードムービーの背景		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習 : テキスト指定範囲を事前に熟読し、事項について下調べをしておくこと。復習 : 講義で取り上げたテーマについて、実際に映画を鑑賞し、自らの知見を深める。	目安時間(分) /Approx. time (min)	150
<b>【第 8 回/春学期第 8 回】</b>	アメリカを探して その2② 『天国の口、終りの楽園』『セントラル・ステーション』『モーターサイクル・ダイアリーズ』の政		

授業計画/Class outline	治性とは		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習 : テキスト指定範囲を事前に熟読し、事項について下調べをしておくこと。復習 : 講義で取り上げたテーマについて、実際に映画を鑑賞し、自らの知見を深める。	目安時間(分) /Approx. time (min)	150
<b>【第9回/春学期第9回】</b> 授業計画/Class outline	世界のロードムービー① ヨーロッパのロードムービーにおけるアメリカの影		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習 : テキスト指定範囲を事前に熟読し、事項について下調べをしておくこと。復習 : 講義で取り上げたテーマについて、実際に映画を鑑賞し、自らの知見を深める。	目安時間(分) /Approx. time (min)	150
<b>【第10回/春学期第10回】</b> 授業計画/Class outline	世界のロードムービー② 『菊次郎の夏』にみる北野武映画の特異性とは		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習 : テキスト指定範囲を事前に熟読し、事項について下調べをしておくこと。復習 : 講義で取り上げたテーマについて、実際に映画を鑑賞し、自らの知見を深める。	目安時間(分) /Approx. time (min)	150
<b>【第11回/春学期第11回】</b> 授業計画/Class outline	世界のロードムービー③ 『幸福の黄色いハンカチ』『ドライブ・マイ・カー』が描く疑似家族の意味とは		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習 : テキスト指定範囲を事前に熟読し、事項について下調べをしておくこと。復習 : 講義で取り上げたテーマについて、実際に映画を鑑賞し、自らの知見を深める。	目安時間(分) /Approx. time (min)	150
<b>【第12回/春学期第12回】</b> 授業計画/Class outline	ロードムービーの新たな動向を概観する		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習 : テキスト指定範囲を事前に熟読し、事項について下調べをしておくこと。復習 : 講義で取り上げたテーマについて、実際に映画を鑑賞し、自らの知見を深める。	目安時間(分) /Approx. time (min)	150
<b>【第13回/春学期第13回】</b> 授業計画/Class outline	まとめ テキスト1章から終章まで		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習 : テキスト指定範囲を事前に熟読し、事項について下調べをしておくこと。復習 : 講義で取り上げたテーマについて、実際に映画を鑑賞し、自らの知見を深める。	目安時間(分) /Approx. time (min)	210
<b>【第14回/秋学期第1回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第15回/秋学期第2回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第16回/秋学期第3回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第17回/秋学期第4回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第18回/秋学期第5回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第19回/秋学期第6回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第20回/秋学期第7回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第21回/秋学期第8回】</b>			

授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第22回/秋学期第9回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第23回/秋学期第10回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第24回/秋学期第11回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第25回/秋学期第12回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第26回/秋学期第13回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)

オンラインで実施する授業の回数/Number of sessions to be conducted online

0回

評価方法 Evaluation method	種別/Category	割合 %	評価基準等/Evaluation criteria
	定期試験/Regular Exam		
	授業時間内に実施するテスト /In-class/mid-term tests		
	レポート/Report	50	授業期間内に1回(2000文字程度)実施。①設定した問題の背景を説明しているか ②既存の学説などをふまえた上で、自分の分析を述べているか
	授業への取り組み /Effort/Participation	50	議論参加度(議論時において、学修内容をふまえて積極的な発言ができているか)
	その他1/Other 1		
	その他2/Other 2		
	評価方法に関する備考 /Remarks for Evaluation method	欠席1回につき、5点の減点とします。	
	課題等に対するフィードバック /Feedback method	課題を出した際には、次回講義にて解説をします。	

教科書  
Textbooks

ニール・アーチャー著『ロードムービーの想像力 旅と映画、魂の再生』(晃洋書房)ISBN-10 : 4771036764

参考書  
Reference books

川本徹『フロンティアをこえて ニュー・ウエスタン映画論』(2023、森話社)

URL

補足情報

Supplementary information

備考

Remarks

L1320	言語(英語)文化特講 2/英語と文化 2			土屋 武久
2.00 単位	講義	秋学期	火曜 3 限	3212 教室
				ナンバリング:LNG22020

キーワード / Keywords

映画ジャンル、慣習と革新

授業の概要 / Course outline

米国の映画を中心に、ホラー、SF、ミュージカルなどの映画ジャンルの形成・発展の過程を概観する。

到達目標 / Learning objectives

さまざまなジャンルの生成・発展の歴史に通暁し、今後の展望まで知悉する。任意のジャンル映画をとりあげ、特定の作品を中心に分析し、レポート執筆につなげる。

授業外学修 / Supplementary reading or study

全学ディプロマ・ポリシーの要素 / Elements of the Diploma Policy

○専門的知識 ○共感力 ○外国語運用能力

PC 等デバイスの持参 / Bring your own PC or other device

履修上の注意事項 / Course guidelines

1本2時間程度の作品を授業時にとりあげるが、授業時間内では当然時間が不足するので、受講生はDVDなりサブスクリプションなりで授業前に視聴してから授業に臨むこと。そうした時間や費用も別途必要となることを了解すること。

授業計画 / Class schedule

<b>【第1回/春学期第1回】</b>	ガイダンス		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	毎回の演習資料を次回演習までに丹念に読んでおくこと(毎回2時間)。	目安時間(分) /Approx. time (min)	120
<b>【第2回/春学期第2回】</b>	What is a Genre Film? (1)		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	毎回の演習資料を次回演習までに丹念に読んでおくこと(毎回2時間)。	目安時間(分) /Approx. time (min)	120
<b>【第3回/春学期第3回】</b>	What is a Genre Film? (2)		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	毎回の演習資料を次回演習までに丹念に読んでおくこと(毎回2時間)。	目安時間(分) /Approx. time (min)	120
<b>【第4回/春学期第4回】</b>	Why Hollywood?		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	毎回の演習資料を次回演習までに丹念に読んでおくこと(毎回2時間)。	目安時間(分) /Approx. time (min)	120
<b>【第5回/春学期第5回】</b>	Who Makes Genre Films?		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	毎回の演習資料を次回演習までに丹念に読んでおくこと(毎回2時間)。	目安時間(分) /Approx. time (min)	120
<b>【第6回/春学期第6回】</b>	Who Are Genre Films For?		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	毎回の演習資料を次回演習までに丹念に読んでおくこと(毎回2時間)。	目安時間(分) /Approx. time (min)	120
<b>【第7回/春学期第7回】</b>	The Western (1)		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	毎回の演習資料を次回演習までに丹念に読んでおくこと(毎回2時間)。	目安時間(分) /Approx. time (min)	120
<b>【第8回/春学期第8回】</b>	The Western (2)		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	毎回の演習資料を次回演習までに丹念に読んでおくこと(毎回2時間)。	目安時間(分) /Approx. time (min)	120

<b>【第9回/春学期第9回】</b> 授業計画/Class outline	The Horror Film (1)		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	毎回の演習資料を次回演習までに丹念に読んでおくこと(毎回2時間)。	目安時間(分) /Approx. time (min)	120
<b>【第10回/春学期第10回】</b> 授業計画/Class outline	The Horror Film (2)		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	毎回の演習資料を次回演習までに丹念に読んでおくこと(毎回2時間)。	目安時間(分) /Approx. time (min)	120
<b>【第11回/春学期第11回】</b> 授業計画/Class outline	The Film Musical (1)		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	毎回の演習資料を次回演習までに丹念に読んでおくこと(毎回2時間)。	目安時間(分) /Approx. time (min)	120
<b>【第12回/春学期第12回】</b> 授業計画/Class outline	The Film Musical (2)		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	毎回の演習資料を次回演習までに丹念に読んでおくこと(毎回2時間)。	目安時間(分) /Approx. time (min)	120
<b>【第13回/春学期第13回】</b> 授業計画/Class outline	The Documentary Film		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	毎回の演習資料を次回演習までに丹念に読んでおくこと(毎回2時間)。	目安時間(分) /Approx. time (min)	120
<b>【第14回/秋学期第1回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第15回/秋学期第2回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第16回/秋学期第3回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第17回/秋学期第4回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第18回/秋学期第5回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第19回/秋学期第6回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第20回/秋学期第7回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第21回/秋学期第8回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	

<b>【第22回/秋学期第9回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第23回/秋学期第10回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第24回/秋学期第11回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第25回/秋学期第12回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第26回/秋学期第13回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)

オンラインで実施する授業の回数/Number of sessions to be conducted online

0回

評価方法  
Evaluation  
method

種別/Category	割合 %	評価基準等/Evaluation criteria
定期試験/Regular Exam		
授業時間内に実施するテスト /In-class/mid-term tests		
レポート/Report	50	4000字程度のレポートを課す。授業内容の理解度を測るとともに、任意に選んだテーマについて独創的な着眼をし、どれだけ論理的な展開をおこなえるかを、評価のポイントとする。
授業への取り組み /Effort/Participation	50	授業に主体的に参加し、積極的な発言や質問をするかを評価のポイントとする。これには授業態度が当然含まれる。
その他1/Other 1		
その他2/Other 2		
評価方法に関する備考 /Remarks for Evaluation method	欠席は減点の対象となる。	
課題等に対するフィードバック /Feedback method	3Sなどを通じて適宜講評する。	

教科書  
Textbooks

バリー・キース・グラント著『映画ジャンル論の冒険 慣習と革新のダイアレクティクス』(2025年8月刊行予定 晃洋書房)

参考書  
Reference books

Rick Altman.(1999). Film / Genre. British Film Institute.

URL

補足情報

Supplementary information

備考

Remarks

L1490	アメリカの文学 1/アメリカ文学史 1			田島 優子
2.00 単位	講義	春学期	月曜 3 限	1201 教室
				ナンバリング:LIT12010

キーワード / Keywords

アメリカ文学、女性、ジェンダー

授業の概要 / Course outline

「ヒロインから読むアメリカ小説」この授業では、19 世紀から 20 世紀にわたる様々なアメリカ作家を時代順に取り上げ、特に、それぞれの時代のジェンダー・イデオロギーを反映しながら変化を遂げてきたアメリカ文学のヒロイン像を考察します。とりあげる作家の短編か長編の抜粋を原文、あるいは和訳で読んでいただき、授業中に作家や作品についての解説、リアクション・ペーパーの紹介などを行います。

到達目標 / Learning objectives

(1) アメリカ主要作家による短編作品の精読を通して小説を批評的に読むことができるようになる。(2) ヴィクトリア朝期から戦後文学にかけてのヒロイン像を横断的に見ることでジェンダー・イデオロギーに関わる知識を得る。

授業外学修 / Supplementary reading or study

全学ディプロマ・ポリシーの要素 / Elements of the Diploma Policy

○専門的知識 ○共感力

PC 等デバイスの持参 / Bring your own PC or other device

PC あるいはタブレット端末の持参を推奨します。

履修上の注意事項 / Course guidelines

授業計画 / Class schedule

<b>【第 1 回/春学期第 1 回】</b> 授業計画 / Class outline	はじめに		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	シラバスによく目を通しておくこと。できれば授業で扱う作家について調べ、代表作品を読んでみてください。	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
<b>【第 2 回/春学期第 2 回】</b> 授業計画 / Class outline	Washington Irving, "The Pride of the Village"		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習: 取り上げたテキストの該当箇所に必ず目を通しておくこと。その際、疑問点や考えを整理しておいてください。復習: 授業での作家や作品に関する解説を受けて、今一度テキストを読み返す。	目安時間(分) /Approx. time (min)	270
<b>【第 3 回/春学期第 3 回】</b> 授業計画 / Class outline	Nathaniel Hawthorne, "The Birthmark"		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習: 取り上げたテキストの該当箇所に必ず目を通しておくこと。その際、疑問点や考えを整理しておいてください。復習: 授業での作家や作品に関する解説を受けて、今一度テキストを読み返す。	目安時間(分) /Approx. time (min)	270
<b>【第 4 回/春学期第 4 回】</b> 授業計画 / Class outline	Edgar Allan Poe, "Berenice"		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習: 取り上げたテキストの該当箇所に必ず目を通しておくこと。その際、疑問点や考えを整理しておいてください。復習: 授業での作家や作品に関する解説を受けて、今一度テキストを読み返す。	目安時間(分) /Approx. time (min)	270
<b>【第 5 回/春学期第 5 回】</b> 授業計画 / Class outline	Charlotte Perkins Gilman, "The Yellow Wall-Paper"		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習: 取り上げたテキストの該当箇所に必ず目を通しておくこと。その際、疑問点や考えを整理しておいてください。復習: 授業での作家や作品に関する解説を受けて、今一度テキストを読み返す。	目安時間(分) /Approx. time (min)	270
<b>【第 6 回/春学期第 6 回】</b> 授業計画 / Class outline	Kate Chopin "The Story of an Hour"		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習: 取り上げたテキストの該当箇所に必ず目を通しておくこと。その際、疑問点や考えを整理しておいてください。復習: 授業での作家や作品に関する解説を受けて、今一度テキストを読み返す。	目安時間(分) /Approx. time (min)	270
<b>【第 7 回/春学期第 7 回】</b> 授業計画 / Class outline	Edith Wharton, "Roman Fever"		

授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習:取り上げたテキストの該当箇所に必ず目を通しておくこと。その際、疑問点や考えを整理しておいてください。復習:授業での作家や作品に関する解説を受けて、今一度テキストを読み返す。	目安時間(分) /Approx. time (min)	270
<b>【第8回/春学期第8回】</b> 授業計画/Class outline	Ernest Hemingway, "Hills Like White Elephants"		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習:取り上げたテキストの該当箇所に必ず目を通しておくこと。その際、疑問点や考えを整理しておいてください。復習:授業での作家や作品に関する解説を受けて、今一度テキストを読み返す。	目安時間(分) /Approx. time (min)	270
<b>【第9回/春学期第9回】</b> 授業計画/Class outline	F. Scott Fitzgerald, "The Last of the Belles"前半		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習:取り上げたテキストの該当箇所に必ず目を通しておくこと。その際、疑問点や考えを整理しておいてください。復習:授業での作家や作品に関する解説を受けて、今一度テキストを読み返す。	目安時間(分) /Approx. time (min)	270
<b>【第10回/春学期第10回】</b> 授業計画/Class outline	F. Scott Fitzgerald, "The Last of the Belles"後半		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習:取り上げたテキストの該当箇所に必ず目を通しておくこと。その際、疑問点や考えを整理しておいてください。復習:授業での作家や作品に関する解説を受けて、今一度テキストを読み返す。	目安時間(分) /Approx. time (min)	270
<b>【第11回/春学期第11回】</b> 授業計画/Class outline	Raymond Carver, "Will You Please Be Quiet, Please?"前半		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習:取り上げたテキストの該当箇所に必ず目を通しておくこと。その際、疑問点や考えを整理しておいてください。復習:授業での作家や作品に関する解説を受けて、今一度テキストを読み返す。	目安時間(分) /Approx. time (min)	270
<b>【第12回/春学期第12回】</b> 授業計画/Class outline	Raymond Carver, "Will You Please Be Quiet, Please?"後半		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習:取り上げたテキストの該当箇所に必ず目を通しておくこと。その際、疑問点や考えを整理しておいてください。復習:授業での作家や作品に関する解説を受けて、今一度テキストを読み返す。	目安時間(分) /Approx. time (min)	270
<b>【第13回/春学期第13回】</b> 授業計画/Class outline	総括		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習:これまで読んだ作品や授業内容を復習しておくこと	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
<b>【第14回/秋学期第1回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第15回/秋学期第2回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第16回/秋学期第3回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第17回/秋学期第4回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第18回/秋学期第5回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	

<b>【第19回/秋学期第6回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第20回/秋学期第7回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第21回/秋学期第8回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第22回/秋学期第9回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第23回/秋学期第10回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第24回/秋学期第11回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第25回/秋学期第12回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第26回/秋学期第13回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)

オンラインで実施する授業の回数/Number of sessions to be conducted online

1回

評価方法 Evaluation method	種別/Category	割合 %	評価基準等/Evaluation criteria
	定期試験/Regular Exam		
	授業時間内に実施するテスト /In-class/mid-term tests		
	レポート/Report	40	授業中に行った議論や紹介された先行研究を押さえた上で、説得力と独創性のある議論ができていますか。
	授業への取り組み /Effort/Participation	30	発言や質問を行うなど、積極的に授業に取り組んでいるか。
	その他1/Other 1	30	授業毎のリアクションペーパー。テキストの内容を十分に把握し、説得力と独創性のある議論ができていますか。
	その他2/Other 2		
	評価方法に関する備考 /Remarks for Evaluation method		
	課題等に対するフィードバック /Feedback method	授業中に講評を行う	

教科書  
Textbooks

授業中に原文と和訳の両方を配布します。

参考書  
Reference books

--

URL

--

補足情報

Supplementary information

--

備考

Remarks

--

L1500	アメリカの文学 2/アメリカ文学史 2			田島 優子
2.00 単位	講義	秋学期	月曜 3 限	1201 教室
				ナンバリング:LIT12020

キーワード / Keywords

アメリカ文学、ゴシック

授業の概要 / Course outline

「ゴシックで読むアメリカ小説」この授業では、様々なアメリカ作家による代表的作品をゴシックという観点で分析していきます。特に、19 世紀までの伝統的ゴシックと、20 世紀以降の「ニュー・ゴシック」や「女性ゴシック」と呼ばれるゴシックとを比較しながら、それぞれの作家がそれぞれの時代背景の中で問題化していたものを検証します。とりあげる作家の短編か長編の抜粋を原文、あるいは和訳で読んでいただき、授業中に作家や作品についての解説、リアクション・ペーパーの紹介などを行います。

到達目標 / Learning objectives

(1) アメリカ主要作家による短編作品の精読を通して小説を批評的に読むことができるようになる。(2) ゴシックというジャンルについて、またそれぞれの時代における社会的な問題について、ある程度理解できるようになる。

授業外学修 / Supplementary reading or study

全学ディプロマ・ポリシーの要素 / Elements of the Diploma Policy

○専門的知識 ○共感力

PC 等デバイスの持参 / Bring your own PC or other device

PC あるいはタブレット端末の持参を推奨します。

履修上の注意事項 / Course guidelines

授業計画 / Class schedule

【第 1 回/春学期第 1 回】	はじめに		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習)	シラバスによく目を通しておくこと。できれば授業で扱う作家について調べ、代表作品を読んで	目安時間(分)	30
/Preparation & review	みてください。	/Approx. time (min)	
【第 2 回/春学期第 2 回】	Nathaniel Hawthorne, “Young Goodman Brown”		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習)	予習: 取り上げたテキストの該当箇所に必ず目を通しておくこと。その際、疑問点や考えを整理	目安時間(分)	270
/Preparation & review	しておいてください。復習: 授業での作家や作品に関する解説を受けて、今一度テキストを読み返す。	/Approx. time (min)	
【第 3 回/春学期第 3 回】	Edgar Allan Poe, “The Fall of the House of Usher”前半		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習)	予習: 取り上げたテキストの該当箇所に必ず目を通しておくこと。その際、疑問点や考えを整理	目安時間(分)	270
/Preparation & review	しておいてください。復習: 授業での作家や作品に関する解説を受けて、今一度テキストを読み返す。	/Approx. time (min)	
【第 4 回/春学期第 4 回】	Edgar Allan Poe, “The Fall of the House of Usher”後半		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習)	予習: 取り上げたテキストの該当箇所に必ず目を通しておくこと。その際、疑問点や考えを整理	目安時間(分)	270
/Preparation & review	しておいてください。復習: 授業での作家や作品に関する解説を受けて、今一度テキストを読み返す。	/Approx. time (min)	
【第 5 回/春学期第 5 回】	Henry James, “The Romance of Certain Old Clothes”		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習)	予習: 取り上げたテキストの該当箇所に必ず目を通しておくこと。その際、疑問点や考えを整理	目安時間(分)	270
/Preparation & review	しておいてください。復習: 授業での作家や作品に関する解説を受けて、今一度テキストを読み返す。	/Approx. time (min)	
【第 6 回/春学期第 6 回】	Edith Wharton, “The Eyes”		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習)	予習: 取り上げたテキストの該当箇所に必ず目を通しておくこと。その際、疑問点や考えを整理	目安時間(分)	270
/Preparation & review	しておいてください。復習: 授業での作家や作品に関する解説を受けて、今一度テキストを読み返す。	/Approx. time (min)	
【第 7 回/春学期第 7 回】	William Faulkner, “A Rose For Emily”前半		

授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習:取り上げたテキストの該当箇所に必ず目を通しておくこと。その際、疑問点や考えを整理しておいてください。復習:授業での作家や作品に関する解説を受けて、今一度テキストを読み返す。	目安時間(分) /Approx. time (min)	270
<b>【第8回/春学期第8回】</b> 授業計画/Class outline	William Faulkner, "A Rose For Emily"後半		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習:取り上げたテキストの該当箇所に必ず目を通しておくこと。その際、疑問点や考えを整理しておいてください。復習:授業での作家や作品に関する解説を受けて、今一度テキストを読み返す。	目安時間(分) /Approx. time (min)	270
<b>【第9回/春学期第9回】</b> 授業計画/Class outline	Truman Capote, "Miriam"		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習:取り上げたテキストの該当箇所に必ず目を通しておくこと。その際、疑問点や考えを整理しておいてください。復習:授業での作家や作品に関する解説を受けて、今一度テキストを読み返す。	目安時間(分) /Approx. time (min)	270
<b>【第10回/春学期第10回】</b> 授業計画/Class outline	Joyce Carol Oates, "Where Are You Going, Where Have You Been?" 前半		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習:取り上げたテキストの該当箇所に必ず目を通しておくこと。その際、疑問点や考えを整理しておいてください。復習:授業での作家や作品に関する解説を受けて、今一度テキストを読み返す。	目安時間(分) /Approx. time (min)	270
<b>【第11回/春学期第11回】</b> 授業計画/Class outline	Joyce Carol Oates, "Where Are You Going, Where Have You Been?" 後半		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習:取り上げたテキストの該当箇所に必ず目を通しておくこと。その際、疑問点や考えを整理しておいてください。復習:授業での作家や作品に関する解説を受けて、今一度テキストを読み返す。	目安時間(分) /Approx. time (min)	270
<b>【第12回/春学期第12回】</b> 授業計画/Class outline	Shirley Jackson, "The Lottery"		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習:取り上げたテキストの該当箇所に必ず目を通しておくこと。その際、疑問点や考えを整理しておいてください。復習:授業での作家や作品に関する解説を受けて、今一度テキストを読み返す。	目安時間(分) /Approx. time (min)	270
<b>【第13回/春学期第13回】</b> 授業計画/Class outline	総括		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習:これまで読んだ作品や授業内容を復習しておくこと	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
<b>【第14回/秋学期第1回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第15回/秋学期第2回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第16回/秋学期第3回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第17回/秋学期第4回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第18回/秋学期第5回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習)		目安時間(分)	

／Preparation & review	／Approx. time (min)
<b>【第19回/秋学期第6回】</b> 授業計画／Class outline	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	目安時間(分) ／Approx. time (min)
<b>【第20回/秋学期第7回】</b> 授業計画／Class outline	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	目安時間(分) ／Approx. time (min)
<b>【第21回/秋学期第8回】</b> 授業計画／Class outline	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	目安時間(分) ／Approx. time (min)
<b>【第22回/秋学期第9回】</b> 授業計画／Class outline	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	目安時間(分) ／Approx. time (min)
<b>【第23回/秋学期第10回】</b> 授業計画／Class outline	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	目安時間(分) ／Approx. time (min)
<b>【第24回/秋学期第11回】</b> 授業計画／Class outline	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	目安時間(分) ／Approx. time (min)
<b>【第25回/秋学期第12回】</b> 授業計画／Class outline	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	目安時間(分) ／Approx. time (min)
<b>【第26回/秋学期第13回】</b> 授業計画／Class outline	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	目安時間(分) ／Approx. time (min)

オンラインで実施する授業の回数／Number of sessions to be conducted online

1回

評価方法  
Evaluation  
method

種別／Category	割合 %	評価基準等／Evaluation criteria
定期試験／Regular Exam		
授業時間内に実施するテスト ／In-class/mid-term tests		
レポート／Report	40	授業中に行った議論や紹介された先行研究を押さえた上で、説得力と独創性のある議論ができていますか。
授業への取り組み ／Effort/Participation	30	発言や質問を行うなど、積極的に授業に取り組んでいるか。
その他1／Other 1	30	授業毎のリアクションペーパー。テキストの内容を十分に把握し、説得力と独創性のある議論ができていますか。
その他2／Other 2		
評価方法に関する備考 ／Remarks for Evaluation method		
課題等に対するフィードバック ／Feedback method	授業中に講評を行う	

教科書  
Textbooks

授業中に原文と和訳の両方を配布します。

参考書  
Reference books

URL

補足情報  
Supplementary information

備考  
Remarks

L1510	イギリスの文学 1/イギリス文学史 1			北村 紗衣
2.00 単位	講義	春学期	火曜 3 限	1203 教室
				ナンバリング:LIT12030

キーワード / Keywords

英文学 歴史 映画

授業の概要 / Course outline

ひとくちに「イギリス文学」といってもブリテン諸島にはグレートブリテン島とアイルランド島があり、グレートブリテン島にはイングランド、スコットランド、ウェールズという三つの国がある一方、アイルランド島は北アイルランドとアイルランド共和国に分かれている。イギリス文学史を理解するためには、こうした地域ごとの歴史的な成り立ちなどを把握する一方、戯曲や小説といった伝統的に「文学」とされているものにとどまらない幅広い視野で文学を考えることも必要である。授業の進め方については、教科書を用いながら各時代の文学作品を原作とした映画を見て、原作と比較しつつイギリス文学の著名な作品を押さえていくこととしたい。日本語訳でかまわないので、授業中に言及した作品をできるかぎり読むこと。最低でも 1 作は読む必要がある。また、映画を見る作品については原作を翻訳で読んでおくこと。

到達目標 / Learning objectives

英語圏文学研究の入門として、基本的なブリテン諸島文学の歴史を理解することをめざす。春学期は古英語の時代からリージェンシーの文学までの流れを学ぶ。

授業外学修 / Supplementary reading or study

全学ディプロマ・ポリシーの要素 / Elements of the Diploma Policy

○専門的知識 ○共感力

PC 等デバイスの持参 / Bring your own PC or other device

履修上の注意事項 / Course guidelines

この授業は春学期に 1 を、冬学期に 2 を行いますが、1 と 2 をセットで履修することを強く薦めます。なおこの演習は英語英米文化学科の専攻の科目ですので、同学科の学生は必ず 1 と 2 をセットで履修してください。シラバスを必ず事前に確認してから受講すること。性的・暴力的表現を含む文学作品を扱う可能性があるため、その点を了承して受講すること。映像を鑑賞する作品については、翻訳でかまわないので事前に原作を必ず読んでおくこと。また、授業に関連して教員から借りた資料を学期末までに返却しなかったり、他の学生と印刷のためのアカウントを貸し借りしたりするなどの行為があった場合、単位を出さない。

授業計画 / Class schedule

<b>【第 1 回/春学期第 1 回】</b>	イントロダクション、英国文化入門		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習)	復習:スライドの確認	目安時間(分)	30
/Preparation & review		/Approx. time (min)	
<b>【第 2 回/春学期第 2 回】</b>	文学入門及び古英語から中英語へ(教科書第一章～第二章)		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習)	予習:教科書第一章～第二章を読む 復習:スライドの確認	目安時間(分)	30
/Preparation & review		/Approx. time (min)	
<b>【第 3 回/春学期第 3 回】</b>	文学入門及び古英語から中英語へ(教科書第一章～第二章)後半+『グリーン・ナイト』鑑賞(1)		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習)	予習:教科書一～二章を読む 復習:スライドの確認、『ガウェイン卿と緑の騎士』を読む	目安時間(分)	180
/Preparation & review		/Approx. time (min)	
<b>【第 4 回/春学期第 4 回】</b>	『グリーン・ナイト』鑑賞(2)		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習)	『ガウェイン卿と緑の騎士』を読む	目安時間(分)	180
/Preparation & review		/Approx. time (min)	
<b>【第 5 回/春学期第 5 回】</b>	英国ルネサンスの文学		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習)	予習:教科書第三章 復習:スライドの確認	目安時間(分)	180
/Preparation & review		/Approx. time (min)	
<b>【第 6 回/春学期第 6 回】</b>	シェイクスピア(教科書第三章)		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習)	予習:教科書第三章 復習:スライドの確認	目安時間(分)	180
/Preparation & review		/Approx. time (min)	

<b>【第7回/春学期第7回】</b> 授業計画/Class outline	シェイクスピア以降の英国ルネサンス演劇+シェイクスピア映画鑑賞(1)『マクベス』(2015)	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習:教科書第三章、シェイクスピア『マクベス』を読む 復習:スライドの確認	目安時間(分) 180 /Approx. time (min)
<b>【第8回/春学期第8回】</b> 授業計画/Class outline	シェイクスピア映画鑑賞(2)『マクベス』(2015)	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習:シェイクスピア『マクベス』を読む 復習:シェイクスピア『マクベス』を読む	目安時間(分) 180 /Approx. time (min)
<b>【第9回/春学期第9回】</b> 授業計画/Class outline	内戦期の文学と王政復古演劇(教科書第四章)	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習:教科書第四章 復習:スライドの確認	目安時間(分) 30 /Approx. time (min)
<b>【第10回/春学期第10回】</b> 授業計画/Class outline	オーガスタン時代から近代小説へ(教科書第五章から第七章)	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習:教科書第五～七章 復習:スライドの確認	目安時間(分) 30 /Approx. time (min)
<b>【第11回/春学期第11回】</b> 授業計画/Class outline	ロマン主義の詩人たち(教科書第八章と第九章) ジェーン・オースティン(教科書第十章前半)	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習:教科書第八～十章、オースティン『エマ』を読む 復習:オースティン『エマ』を読む	目安時間(分) 180 /Approx. time (min)
<b>【第12回/春学期第12回】</b> 授業計画/Class outline	オースティン映画鑑賞(1)『クルーレス』	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習:教科書第十章、オースティン『エマ』を読む 復習:オースティン『エマ』を読む	目安時間(分) 180 /Approx. time (min)
<b>【第13回/春学期第13回】</b> 授業計画/Class outline	オースティン映画鑑賞(2)『クルーレス』+まとめ、ディスカッション	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習:オースティン『エマ』を読む 復習:オースティン『エマ』を読む	目安時間(分) 180 /Approx. time (min)
<b>【第14回/秋学期第1回】</b> 授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第15回/秋学期第2回】</b> 授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第16回/秋学期第3回】</b> 授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第17回/秋学期第4回】</b> 授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第18回/秋学期第5回】</b> 授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第19回/秋学期第6回】</b> 授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)

<b>【第20回/秋学期第7回】</b>	授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第21回/秋学期第8回】</b>	授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第22回/秋学期第9回】</b>	授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第23回/秋学期第10回】</b>	授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第24回/秋学期第11回】</b>	授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第25回/秋学期第12回】</b>	授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第26回/秋学期第13回】</b>	授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)

オンラインで実施する授業の回数/Number of sessions to be conducted online

1回

評価方法  
Evaluation  
method

種別/Category	割合 %	評価基準等/Evaluation criteria
定期試験/Regular Exam	90	100点満点で50点以上とること。
授業時間内に実施するテスト /In-class/mid-term tests		
レポート/Report		
授業への取り組み /Effort/Participation	10	映画を見た回については感想を書いてもらうので、これを評価対象とする。
その他1/Other 1		
その他2/Other 2		
評価方法に関する備考 /Remarks for Evaluation method		
課題等に対するフィードバック /Feedback method		映画を見た際のレスポンスペーパーで出た質問については次の授業でフォローする。また、テストは次の授業時に返却する。冬学期の授業を受けない者でテストの返却を希望する場合は教員に申し出ること。

教科書  
Textbooks

白井義昭『読んで愉しむイギリス文学史入門』春風社、2013。

参考書  
Reference books

下楠昌哉編『イギリス文化入門』三修社、2010。 貴志哲雄『英米演劇入門』研究社、2003。 石塚久郎他『イギリス文学入門』三修社、2014。 ガウエイン詩人『サー・ガウエインと緑の騎士』池上忠弘訳、専修大学社会知性開発研究センター、2009。 ウィリアム・シェイクスピア『新訳ハムレット増補改訂版』河合祥一郎訳、角川文庫、2024。 ウィリアム・シェイクスピア『新訳テンペスト』河合祥一郎訳、角川文庫、2024。 ウィリアム・シェイクスピア『新訳ジュリアス・シーザー』河合祥一郎訳、角川文庫、2023。 ジェーン・オースティン『マンスフィールド・パーク』中野康司訳、ちくま文庫、2010。 ジェーン・オースティン『高慢と偏見』上・下、小尾英佐訳、光文社、2011。 ジェーン・オースティン『説得』廣野由美子訳、光

文社、2024。

URL

補足情報

Supplementary information

備考

Remarks

L1530	英語圏文学入門 1/英米文学概論 1			加藤 匠
2.00 単位	講義	春学期	月曜 2 限	8603 教室
				ナンバリング:LIT12050

キーワード / Keywords

英語圏文学、英文学、英語、文化

授業の概要 / Course outline

近年、ヴィクトリア朝期のイギリスを舞台にした作品が散見されるようになりました。日本での事例に話を限定したとしても、『エマ』のようなメイドを主人公としたもの、シャーロック・ホームズ最大のライバルであるモリアーティ教授を主人公とする『憂国のモリアーティ』のような作品まであり、中にはそういった作品を通じてイギリスや英文学に興味を持った学生もいるかもしれません。この授業では、そのような従来なかった視座からの語り直しに注目しながら、英文学からいくつかの作品を読みます。学生の皆さんには、翻訳と原文の抜粋を読んでもらいながら、作品の解釈や分析を行っていきます。毎回コメントシートを書いてもらうので、それを通じたコミュニケーションを授業にも活かしていく予定です。

到達目標 / Learning objectives

(1)時代のコンテキストを踏まえながら、小説(翻訳及び原文抜粋)を読むことができる。(2)テキストに関して、他人の意見を踏まえながら自らの考えを述べ、また他人の意見に応答するアカデミックなコミュニケーションができる。(3)近年のポストコロニアル批評の動きを踏まえ、イギリスの歴史や文化についての理解を深めることができる。

授業外学修 / Supplementary reading or study

全学ディプロマ・ポリシーの要素 / Elements of the Diploma Policy

○深い教養・幅広い知識 ○専門的知識 ○共感力

PC 等デバイスの持参 / Bring your own PC or other device

資料の配布は、紙媒体の他、電子データ(PDF ファイル)で配布することもあります。また、コメントの記入やレポート提出などは 3S などを活用するので、PC・タブレット・スマホのいずれかが必要となります。

履修上の注意事項 / Course guidelines

この授業は春学期に 1 を、秋学期に 2 を行いますが、1 と 2 をセットで履修することを強く薦めます。なおこの演習は英語英米文化学科の専攻の科目なので、同学科の学生は必ず 1 と 2 をセットで履修してください。また、授業は講義形式をメインで行なうので、毎回出席することが前提となります。30 分以上の遅刻は欠席とし、遅刻 2 回につき欠席 1 回として扱うので注意してください。

授業計画 / Class schedule

【第 1 回/春学期第 1 回】 授業計画 / Class outline	イントロダクション(作品及び作家紹介、授業の進め方の説明)		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	初回なので予習は不要です。授業の進め方などをシラバス・配布資料をもとにしっかりと把握しましょう。	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
【第 2 回/春学期第 2 回】 授業計画 / Class outline	作品の「書き出し」から辿る文学史		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	今回も予習は不要ですが、自分が好きな文学作品の書き出しを調べて、気になったものがあれば授業に持ってきてください。そこから話を広げ、次回授業に繋げていきます。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
【第 3 回/春学期第 3 回】 授業計画 / Class outline	自分の好きな作品の「書き出し」のパターンは？		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業後に、自分が好きな文学作品の書き出しを調べて、分類してみることに！そこから新しい文学の見方が見えてくるはずですよ。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
【第 4 回/春学期第 4 回】 授業計画 / Class outline	現代の視点から描かれるシャーロック・ホームズとは？		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	シャーロック・ホームズについて、事前に調べたうえで、授業に臨んでください。また関連作品を紹介するので、積極的に興味を広げて、関連作品や関連した事項についても調べてみてください。	目安時間(分) /Approx. time (min)	90
【第 5 回/春学期第 5 回】 授業計画 / Class outline	Conan Doyle, A Study in Scarlet を読む(1)解説・精読		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予め課題のテキストを読んでから、授業に臨んでください。また適宜、関連作品を紹介するので、関連作品や関連した事項を調べてください。	目安時間(分) /Approx. time (min)	90
【第 6 回/春学期第 6 回】 授業計画 / Class outline	Conan Doyle, A Study in Scarlet を読む(2)担当発表		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予め課題のテキストを読んでから、授業に臨んでください。また適宜、関連作品を紹介するので、関連作品や関連した事項を調べてください。	目安時間(分) /Approx. time (min)	270

<b>【第7回/春学期第7回】</b> 授業計画/Class outline	Charlotte Brontë, Jane Eyre を読む(1)解説・精読		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予め課題のテキストを読んでから、授業に臨んでください。また適宜、関連作品を紹介するので、関連作品や関連した事項を調べてください。	目安時間(分) /Approx. time (min)	270
<b>【第8回/春学期第8回】</b> 授業計画/Class outline	Charlotte Brontë, Jane Eyre を読む(2)担当発表		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予め課題のテキストを読んでから、授業に臨んでください。また適宜、関連作品を紹介するので、関連作品や関連した事項を調べてください。	目安時間(分) /Approx. time (min)	270
<b>【第9回/春学期第9回】</b> 授業計画/Class outline	Charlotte Brontë, Jane Eyre を読む(3)担当発表		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予め課題のテキストを読んでから、授業に臨んでください。また適宜、関連作品を紹介するので、関連作品や関連した事項を調べてください。	目安時間(分) /Approx. time (min)	270
<b>【第10回/春学期第10回】</b> 授業計画/Class outline	Charlotte Brontë, Jane Eyre を読む(4)担当発表		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予め課題のテキストを読んでから、授業に臨んでください。また適宜、関連作品を紹介するので、関連作品や関連した事項を調べてください。	目安時間(分) /Approx. time (min)	270
<b>【第11回/春学期第11回】</b> 授業計画/Class outline	Jean Rhys, Wide Sargasso Sea を読む(1)解説・精読		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予め課題のテキストを読んでから、授業に臨んでください。また適宜、関連作品を紹介するので、関連作品や関連した事項を調べてください。	目安時間(分) /Approx. time (min)	270
<b>【第12回/春学期第12回】</b> 授業計画/Class outline	Jean Rhys, Wide Sargasso Sea を読む(2)担当発表		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予め課題のテキストを読んでから、授業に臨んでください。また適宜、関連作品を紹介するので、関連作品や関連した事項を調べてください。	目安時間(分) /Approx. time (min)	270
<b>【第13回/春学期第13回】</b> 授業計画/Class outline	総括とまとめ		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予めこれまでのテキストを再読してから、授業に臨んでください。また関連作品を紹介するので、関連作品や関連した事項を調べてください。	目安時間(分) /Approx. time (min)	270
<b>【第14回/秋学期第1回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第15回/秋学期第2回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第16回/秋学期第3回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第17回/秋学期第4回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第18回/秋学期第5回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第19回/秋学期第6回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	

<b>【第20回/秋学期第7回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第21回/秋学期第8回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第22回/秋学期第9回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第23回/秋学期第10回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第24回/秋学期第11回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第25回/秋学期第12回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第26回/秋学期第13回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)

オンラインで実施する授業の回数/Number of sessions to be conducted online

0回

評価方法  
Evaluation  
method

種別/Category	割合 %	評価基準等/Evaluation criteria
定期試験/Regular Exam		
授業時間内に実施するテスト /In-class/mid-term tests		
レポート/Report	60	期末レポート。授業での議論を踏まえて、自分なりの切り口から論点を設定し、論文などを読み込んで消化したうえで、議論を展開できているかを軸に評価します。
授業への取り組み /Effort/Participation	40	発表およびコメントなど議論参加度。担当箇所において、ストーリーの流れを正確に把握するだけでなく、重要なポイントを的確におさえることが出来たか、そしてそれを他の学生に分かりやすく伝えることが出来たかといったポイントから評価します。
その他1/Other 1		
その他2/Other 2		
評価方法に関する備考 /Remarks for Evaluation method		
課題等に対するフィードバック /Feedback method		レポートはコメントをつけて返却します。また、授業で代表的な意見や独自の視点などを紹介し、質問にも答える予定です。

教科書  
Textbooks

作品の抜粋などから構成されたプリントを配布します。

参考書  
Reference books

参考書については、適宜指示します。

URL

補足情報

Supplementary information

--

備考

Remarks

--

L1540	英語圏文学入門 2/英米文学概論 2			加藤 匠
2.00 単位	講義	秋学期	月曜 2 限	8603 教室
				ナンバリング:LIT12060

キーワード / Keywords

英語圏文学、英文学、英語、文化

授業の概要 / Course outline

近年、ヴィクトリア朝期のイギリスを舞台にした作品が散見されるようになりました。日本での事例に話を限定したとしても、『エマ』のようなメイドを主人公としたもの、シャーロック・ホームズ最大のライバルであるモリアーティ教授を主人公とする『憂国のモリアーティ』のような作品まであり、中にはそういった作品を通じてイギリスや英文学に興味を持った学生もいるかもしれません。この授業では、そのような従来なかった視座からの語り直しに注目しながら、英文学からいくつかの作品を読みます。学生の皆さんには、翻訳と原文の抜粋を読んでもらいながら、作品の解釈や分析を行っていきます。毎回コメントシートを書いてもらうので、それを通じたコミュニケーションを授業にも活かしていく予定です。

到達目標 / Learning objectives

(1)時代のコンテキストを踏まえながら、小説(翻訳及び原文抜粋)を読むことができる。(2)テキストに関して、他人の意見を踏まえながら自らの考えを述べ、また他人の意見に応答するアカデミックなコミュニケーションができる。(3)近年のポストコロニアル批評の動きを踏まえ、イギリスの歴史や文化についての理解を深めることができる。

授業外学修 / Supplementary reading or study

全学ディプロマ・ポリシーの要素 / Elements of the Diploma Policy

○深い教養・幅広い知識 ○専門的知識 ○共感力

PC 等デバイスの持参 / Bring your own PC or other device

資料の配布は、紙媒体の他、電子データ(PDF ファイル)で配布することもあります。また、コメントの記入やレポート提出などは 3S などを活用するので、PC・タブレット・スマホのいずれかが必要となります。

履修上の注意事項 / Course guidelines

この授業は春学期に 1 を、秋学期に 2 を行いますが、1 と 2 をセットで履修することを強く薦めます。なおこの演習は英語英米文化学科の専攻の科目なので、同学科の学生は必ず 1 と 2 をセットで履修してください。また、授業は講義形式をメインで行なうので、毎回出席することが前提となります。30 分以上の遅刻は欠席とし、遅刻 2 回につき欠席 1 回として扱うので注意してください。

授業計画 / Class schedule

<b>【第 1 回/春学期第 1 回】</b>	前期課題の講評		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) / Preparation & review	今回は予習不要です。秋学期に活かすためにも、春学期に作成したレポートの見直しを行なってください。	目安時間(分) / Approx. time (min)	30
<b>【第 2 回/春学期第 2 回】</b>	Charles Dickens, Great Expectations を読む(1)解説・精読		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) / Preparation & review	予め課題のテキストを読んでから、授業に臨んでください。また適宜、関連作品を紹介するので、関連作品や関連した事項を調べてください。	目安時間(分) / Approx. time (min)	60
<b>【第 3 回/春学期第 3 回】</b>	Charles Dickens, Great Expectations を読む(2)担当発表		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) / Preparation & review	予め課題のテキストを読んでから、授業に臨んでください。また適宜、関連作品を紹介するので、関連作品や関連した事項を調べてください。	目安時間(分) / Approx. time (min)	60
<b>【第 4 回/春学期第 4 回】</b>	Charles Dickens, Great Expectations を読む(3)担当発表		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) / Preparation & review	予め課題のテキストを読んでから、授業に臨んでください。また適宜、関連作品を紹介するので、関連作品や関連した事項を調べてください。	目安時間(分) / Approx. time (min)	90
<b>【第 5 回/春学期第 5 回】</b>	Charles Dickens, Great Expectations を読む(4)担当発表		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) / Preparation & review	予め課題のテキストを読んでから、授業に臨んでください。また適宜、関連作品を紹介するので、関連作品や関連した事項を調べてください。	目安時間(分) / Approx. time (min)	90
<b>【第 6 回/春学期第 6 回】</b>	Peter Carey, Jack Maggs を読む(1)解説・精読		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) / Preparation & review	予め課題のテキストを読んでから、授業に臨んでください。また適宜、関連作品を紹介するので、関連作品や関連した事項を調べてください。	目安時間(分) / Approx. time (min)	270
<b>【第 7 回/春学期第 7 回】</b>	Peter Carey, Jack Maggs を読む(2)担当発表		

授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予め課題のテキストを読んでから、授業に臨んでください。また適宜、関連作品を紹介するので、関連作品や関連した事項を調べてください。	目安時間(分) /Approx. time (min)	270
<b>【第8回/春学期第8回】</b> 授業計画/Class outline	Peter Carey, Jack Maggs を読む(3)担当発表		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予め課題のテキストを読んでから、授業に臨んでください。また適宜、関連作品を紹介するので、関連作品や関連した事項を調べてください。	目安時間(分) /Approx. time (min)	270
<b>【第9回/春学期第9回】</b> 授業計画/Class outline	Daniel Defoe, Robinson Crusoe を読む(1)解説・精読		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予め課題のテキストを読んでから、授業に臨んでください。また適宜、関連作品を紹介するので、関連作品や関連した事項を調べてください。	目安時間(分) /Approx. time (min)	270
<b>【第10回/春学期第10回】</b> 授業計画/Class outline	Daniel Defoe, Robinson Crusoe を読む(2)担当発表		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予め課題のテキストを読んでから、授業に臨んでください。また適宜、関連作品を紹介するので、関連作品や関連した事項を調べてください。	目安時間(分) /Approx. time (min)	270
<b>【第11回/春学期第11回】</b> 授業計画/Class outline	Friday をめぐる神話		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予め課題のテキストを読んでから、授業に臨んでください。また適宜、関連作品を紹介するので、関連作品や関連した事項を調べてください。	目安時間(分) /Approx. time (min)	270
<b>【第12回/春学期第12回】</b> 授業計画/Class outline	そして、キャリバンへ		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予め課題のテキストを読んでから、授業に臨んでください。また適宜、関連作品を紹介するので、関連作品や関連した事項を調べてください。	目安時間(分) /Approx. time (min)	270
<b>【第13回/春学期第13回】</b> 授業計画/Class outline	総括とまとめ		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予めこれまでのテキストを再読してから、授業に臨んでください。また関連作品を紹介するので、関連作品や関連した事項を調べてください。	目安時間(分) /Approx. time (min)	270
<b>【第14回/秋学期第1回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第15回/秋学期第2回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第16回/秋学期第3回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第17回/秋学期第4回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第18回/秋学期第5回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第19回/秋学期第6回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第20回/秋学期第7回】</b>			

授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第21回/秋学期第8回】</b>	
授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第22回/秋学期第9回】</b>	
授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第23回/秋学期第10回】</b>	
授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第24回/秋学期第11回】</b>	
授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第25回/秋学期第12回】</b>	
授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第26回/秋学期第13回】</b>	
授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)

オンラインで実施する授業の回数/Number of sessions to be conducted online

0回

評価方法 Evaluation method	種別/Category	割合 %	評価基準等/Evaluation criteria
	定期試験/Regular Exam		
	授業時間内に実施するテスト /In-class/mid-term tests		
	レポート/Report	60	期末レポート。授業での議論を踏まえて、自分なりの切り口から論点を設定し、論文などを読み込んで消化したうえで、議論を展開できているかを軸に評価します。
	授業への取り組み /Effort/Participation	40	発表およびコメントなど議論参加度。担当箇所において、ストーリーの流れを正確に把握するだけでなく、重要なポイントを的確におさえることが出来たか、そしてそれを他の学生に分かりやすく伝えることが出来たかといったポイントから評価します。
	その他1/Other 1		
	その他2/Other 2		
	評価方法に関する備考 /Remarks for Evaluation method		
	課題等に対するフィードバック /Feedback method		レポートはコメントをつけて返却します。また、授業で代表的な意見や独自の視点などを紹介し、質問にも答える予定です。

教科書  
Textbooks

作品の抜粋などから構成されたプリントを配布します。

参考書  
Reference books

参考書については、適宜指示します。

URL

補足情報

Supplementary information

--

備考  
Remarks

--

L1550	英語圏の宗教と文化 1/英訳聖書入門 1			尾山 キャサリン
2.00 単位	講義	春学期	火曜 4 限	8503 教室
				ナンバリング:REL12010

キーワード / Keywords

キーとなるテーマや人物、聖書からくる英語の表現。聖書に関する経験や知識は不要です。Key themes and people, as well as English expressions from the Bible. No previous knowledge of the Bible required.

授業の概要 / Course outline

聖書の偉大なテーマや人物を学び、文学、芸術、メディアの分野で西洋文化に与えた影響について学びます。このクラスは、映画、音楽、文学、その他のメディアにおける聖書の言及を認識するのに役立つだけでなく、西洋文化の多くの基礎についてより深く理解することができるようになります。聖書がどのように英語に影響を及ぼしているかを学ぶ。講義は日本語で行われ、読解教材とライティングの課題は英語と日本語で行われる。 We will study the great themes and personalities of the Bible and learn about their impact on Western culture in the areas of literature, art and media. This class will help students to recognize references to the Bible in movies, music, literature, and other media, as well as giving them a deeper understanding of the basis of much of Western culture. We will learn how the Bible influences the English language. Lecture in Japanese, with reading materials and writing assignments in English or Japanese.

到達目標 / Learning objectives

旧約・新約聖書に登場する聖書の用語、モチーフ、人物像に親しみます。聖書を自分の人生にどう生かすかを考える機会を持つ。 Students will become familiar with biblical terminology, motifs, and personalities from the Old and New Testaments. Students will have the opportunity to consider how to apply the Bible to their own lives.

授業外学修 / Supplementary reading or study

全学ディプロマ・ポリシーの要素 / Elements of the Diploma Policy

○専門的知識 ○共感力 ○対話力

PC 等デバイスの持参 / Bring your own PC or other device

授業ではコンピュータかその他のデバイスは必要となります。

履修上の注意事項 / Course guidelines

この授業は前期に 1 を、後期に 2 を行いますが、1 と 2 をセットで履修することを強く薦めます。なおこの演習は英語英米文化学科の専攻の科目ですので、同学科の学生は必ず 1 と 2 をセットで履修してください。PC, tablet or smartphone and wifi or other internet access necessary to submit class assignments online. I will make materials available for students to access course on-demand, but participating online will be preferable.

授業計画 / Class schedule

<b>【第 1 回/春学期第 1 回】</b> 授業計画 / Class outline	Overview of the Bible--Table of Contents, Translation Theory, History of How Bible has been Transmitted and Produced 聖書の概要--目次、翻訳論、聖書の伝わり方・作られ方の歴史		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	Students are required to do outside Bible reading and/ view assigned videos in preparation for each class, up to 60 minutes per week. Students will write weekly reading assignments to demonstrate understanding of the concepts taught in class and to encourage them to consider how to apply them in their own lives. They will also complete weekly short quizzes 生徒は、各授業の準備として、週に 60 分程度、聖書を読んだり、指定されたビデオを見たりすることが要求されます。生徒は、授業で学んだ概念の理解を示し、自分自身の生活にどのように適用するかを考えるよう促すために、毎週、指定された課題を書提出する。各週のショートクイズもある。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第 2 回/春学期第 2 回】</b> 授業計画 / Class outline	Adam & Eve--Creation and Fall Genesis 1-3 アダムとエバー創造と墮落 創世記 1-3		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	Students are required to do outside Bible reading and/or view assigned videos in preparation for each class, up to 60 minutes per week. Students will submit weekly assignments to demonstrate understanding of the concepts taught in class and to encourage them to consider how to apply them in their own lives and complete short weekly quizzes. 生徒は、各授業の準備として、週に 60 分程度、聖書を読んだり、指定されたビデオを見たりすることが要求されます。生徒は、授業で学んだ概念の理解を示し、自分自身の生活にどのように適用するかを考えるよう促すために、毎週、指定された課題を書提出する。各週のショートクイズもある。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第 3 回/春学期第 3 回】</b> 授業計画 / Class outline	Cain & Abel (Sibling Rivalry) History of English Translation of Bible Genesis 4 カインとアベル(兄弟の競争)英訳 聖書の歴史 創世記 4		

授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	Students are required to do outside Bible reading and/or view assigned videos in preparation for each class, up to 60 minutes per week. Students will submit weekly assignments to demonstrate understanding of the concepts taught in class and to encourage them to consider how to apply them in their own lives and complete short weekly quizzes. 生徒は、各授業の準備として、週に60分程度、聖書を読んだり、指定されたビデオを見たりすることが要求されます。生徒は、授業で学んだ概念の理解を示し、自分自身の生活にどのように適用するかを考えるよう促すために、毎週、指定された課題を書き提出する。各週のショートクイズもある。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
【第4回/春学期第4回】 授業計画/Class outline	Noah (The Great Flood)--flood stories in other cultures/languages Genesis 6-10 The Tower of Babel (Language, Table of Nations) Genesis 9-11 ノア(大洪水)―他の文化における大洪水の神話 創世記6-10 バベルの塔(言語、国々) 創世記9-11		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	Students are required to do outside Bible reading and/or view assigned videos in preparation for each class, up to 60 minutes per week. Students will submit weekly assignments to demonstrate understanding of the concepts taught in class and to encourage them to consider how to apply them in their own lives and complete short weekly quizzes. 生徒は、各授業の準備として、週に60分程度、聖書を読んだり、指定されたビデオを見たりすることが要求されます。生徒は、授業で学んだ概念の理解を示し、自分自身の生活にどのように適用するかを考えるよう促すために、毎週、指定された課題を書き提出する。各週のショートクイズもある。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
【第5回/春学期第5回】 授業計画/Class outline	Abraham, Part 1 (The Chosen One--Promised Land, Promised Seed) Genesis 12- 16 アブラハム、その1(選びの人―約束の地、約束の子孫) 創世記12-16		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	Students are required to do outside Bible reading and/or view assigned videos in preparation for each class, up to 60 minutes per week. Students will submit weekly assignments to demonstrate understanding of the concepts taught in class and to encourage them to consider how to apply them in their own lives and complete short weekly quizzes. 生徒は、各授業の準備として、週に60分程度、聖書を読んだり、指定されたビデオを見たりすることが要求されます。生徒は、授業で学んだ概念の理解を示し、自分自身の生活にどのように適用するかを考えるよう促すために、毎週、指定された課題を書き提出する。各週のショートクイズもある。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
【第6回/春学期第6回】 授業計画/Class outline	Abraham, Part 2 (Father of Judaism, Christianity, and Islam) -ties to Suwa Shrine in Nagano Genesis 16-22 アブラハム、その2(ユダヤ教、キリスト教、イスラム教の父)諏訪大社との関係性 創世記16-22		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	Students are required to do outside Bible reading and/or view assigned videos in preparation for each class, up to 60 minutes per week. Students will submit weekly assignments to demonstrate understanding of the concepts taught in class and to encourage them to consider how to apply them in their own lives and complete short weekly quizzes. 生徒は、各授業の準備として、週に60分程度、聖書を読んだり、指定されたビデオを見たりすることが要求されます。生徒は、授業で学んだ概念の理解を示し、自分自身の生活にどのように適用するかを考えるよう促すために、毎週、指定された課題を書き提出する。各週のショートクイズもある。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
【第7回/春学期第7回】 授業計画/Class outline	Isaac (The Sacrifice Saved)--The Promised Son Genesis 22-25 イサク(救われた犠牲)―約束の子孫) 創世記22-25		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	Students are required to do outside Bible reading and/or view assigned videos in preparation for each class, up to 60 minutes per week. Students will submit weekly assignments to demonstrate understanding of the concepts taught in class and to encourage them to consider how to apply them in their own lives and complete short weekly quizzes. 生徒は、各授業の準備として、週に60分程度、聖書を読んだり、指定されたビデオを見たりすることが要求されます。生徒は、授業で学んだ概念の理解を示し、自分自身の生活にどのように適用するかを考えるよう促すために、毎週、指定された課題を書き提出する。各週のショートクイズもある。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
【第8回/春学期第8回】 授業計画/Class outline	Jacob (Father of Israelites; Deception and Redemption) Genesis 25-35 ヤコブ(イスラエルの父、欺罔と贖い) 創世記25-35		
授業外学修(予習および復習)	Students are required to do outside Bible reading and/or view assigned videos in preparation	目安時間(分)	60

/Preparation & review	for each class, up to 60 minutes per week. Students will submit weekly assignments to demonstrate understanding of the concepts taught in class and to encourage them to consider how to apply them in their own lives and complete short weekly quizzes. 生徒は、各授業の準備として、週に60分程度、聖書を読んだり、指定されたビデオを見たりすることが要求されます。生徒は、授業で学んだ概念の理解を示し、自分自身の生活にどのように適用するかを考えるよう促すために、毎週、指定された課題を書き提出する。各週のショートクイズもある。	/Approx. time (min)
<b>【第9回/春学期第9回】</b> 授業計画/Class outline	Joseph (Riches to Rags to Riches Again)--English animation video with Japanese subtitles Genesis 37-46 ヨセフ(裕福から奴隷、奴隷から絶好調)アニメーションビデオ 創世記37-46	ヨセフ
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	Students are required to do outside Bible reading and/or view assigned videos in preparation for each class, up to 60 minutes per week. Students will submit weekly assignments to demonstrate understanding of the concepts taught in class and to encourage them to consider how to apply them in their own lives and complete short weekly quizzes. 生徒は、各授業の準備として、週に60分程度、聖書を読んだり、指定されたビデオを見たりすることが要求されます。生徒は、授業で学んだ概念の理解を示し、自分自身の生活にどのように適用するかを考えるよう促すために、毎週、指定された課題を書き提出する。各週のショートクイズもある。	目安時間(分) 60 /Approx. time (min)
<b>【第10回/春学期第10回】</b> 授業計画/Class outline	Moses, Part 1 (Prince of Egypt)--examine Moses' early life Exodus 1-4 モーセ、その1(エジプトの王子)モーセの人生前半 出エジプト1-4	モーセ
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	Students are required to do outside Bible reading and/or view assigned videos in preparation for each class, up to 60 minutes per week. Students will submit weekly assignments to demonstrate understanding of the concepts taught in class and to encourage them to consider how to apply them in their own lives and complete short weekly quizzes. 生徒は、各授業の準備として、週に60分程度、聖書を読んだり、指定されたビデオを見たりすることが要求されます。生徒は、授業で学んだ概念の理解を示し、自分自身の生活にどのように適用するかを考えるよう促すために、毎週、指定された課題を書き提出する。各週のショートクイズもある。	目安時間(分) 60 /Approx. time (min)
<b>【第11回/春学期第11回】</b> 授業計画/Class outline	Moses, Part 2 (Burning Bush to Crossing the Red Sea)--follow Moses as he become the leader of the Israelites Exodus 5-14 モーセ、その2(燃える芝から紅海を渡る出来事まで)モーセがイスラエルのリーダーとなる 出エジプト5-14	モーセ
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	Students are required to do outside Bible reading and/or view assigned videos in preparation for each class, up to 60 minutes per week. Students will submit weekly assignments to demonstrate understanding of the concepts taught in class and to encourage them to consider how to apply them in their own lives and complete short weekly quizzes. 生徒は、各授業の準備として、週に60分程度、聖書を読んだり、指定されたビデオを見たりすることが要求されます。生徒は、授業で学んだ概念の理解を示し、自分自身の生活にどのように適用するかを考えるよう促すために、毎週、指定された課題を書き提出する。各週のショートクイズもある。	目安時間(分) 60 /Approx. time (min)
<b>【第12回/春学期第12回】</b> 授業計画/Class outline	Moses, Part 3 (10 Commandments, Foundation of Law)--examine how Moses received the Law (Torah) from God and taught it to the people of Israel Exodus 16-20 もーせ、その3(十戒、法の基本)モーセが立法(トーラ)を神から受けて、民に伝えた 出エジプト16-20	モーセ
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	Students are required to do outside Bible reading and/or view assigned videos in preparation for each class, up to 60 minutes per week. Students will submit weekly assignments to demonstrate understanding of the concepts taught in class and to encourage them to consider how to apply them in their own lives and complete short weekly quizzes. 生徒は、各授業の準備として、週に60分程度、聖書を読んだり、指定されたビデオを見たりすることが要求されます。生徒は、授業で学んだ概念の理解を示し、自分自身の生活にどのように適用するかを考えるよう促すために、毎週、指定された課題を書き提出する。各週のショートクイズもある。	目安時間(分) 60 /Approx. time (min)
<b>【第13回/春学期第13回】</b> 授業計画/Class outline	Joshua (Transition to New Leadership) Numbers 27, Deuteronomy 31, Joshua 1-4 ヨシュア(リーダーシップ交代)民数記27、申命記31、ヨシュア1-4 Ruth (Faithful Foreigner) Ruth 1-4 ルツ(忠実な外国人) ルツ記1-4	ヨシュア
授業外学修(予習および復習)	Students are required to do outside Bible reading and/or view assigned videos in preparation	目安時間(分) 60

/Preparation & review for each class, up to 60 minutes per week. Students will submit weekly assignments to demonstrate understanding of the concepts taught in class and to encourage them to consider how to apply them in their own lives and complete short weekly quizzes. 生徒は、各授業の準備として、週に60分程度、聖書を読んだり、指定されたビデオを見たりすることが要求されます。生徒は、授業で学んだ概念の理解を示し、自分自身の生活にどのように適用するかを考えるよう促すために、毎週、指定された課題を書き提出する。各週のショートクイズもある。	/Approx. time (min)
<b>【第14回/秋学期第1回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第15回/秋学期第2回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第16回/秋学期第3回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第17回/秋学期第4回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第18回/秋学期第5回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第19回/秋学期第6回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第20回/秋学期第7回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第21回/秋学期第8回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第22回/秋学期第9回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第23回/秋学期第10回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第24回/秋学期第11回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第25回/秋学期第12回】</b>	

授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第26回/秋学期第13回】</b>	
授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)

オンラインで実施する授業の回数/Number of sessions to be conducted online

種別/Category	割合 %	評価基準等/Evaluation criteria
定期試験/Regular Exam		
授業時間内に実施するテスト /In-class/mid-term tests	90	公園と資料に関する週ごとのクイズ(オンライン)。読んでもらう箇所に関する課題。 Weekly quizzes in each class to evaluate comprehension of class lecture and related materials. Interaction paragraph about the reading assignments.
レポート/Report	5	授業で学んだ内容と聖書で読んだ箇所に関する感想文を毎週授業の最後に書いてもらう。 Short feedback form covering class content and personal application of lessons learned from Biblical characters and passages submitted at the end of each class.
授業への取り組み /Effort/Participation	5	授業の中で行われるディスカッション・グループの発表 Sharing in class based on group discussions
その他1/Other 1		
その他2/Other 2		
評価方法に関する備考 /Remarks for Evaluation method		クイズとフォーラムは授業の内容に関してなので、出席は大切です。 Class attendance is very important to be able to respond correctly, since quizzes and feedback include material covered in class lecture.
課題等に対するフィードバック /Feedback method		週ごとのクイズや宿題はあります。フィードバックは MyCoursesMusashi を通じて提供します。 Weekly quizzes will be given throughout the course. Homework assignments will also be required. Feedback will be provided using the MyCourses Musashi platform and paper forms handed out at class.

教科書  
Textbooks Japanese and English versions of the Bible available online through [www.biblegateway.com](http://www.biblegateway.com), YouVersion app, 聴くドラマ聖書, The Bible Project YouTube channel (English and Japanese versions)

参考書  
Reference books Class handouts of relevant Bible passages and other materials made available via MyCourses Musashi platform

URL クイズや宿題は MyCoursesMusashi を通じて提出するようになります。 Assignments will be posted using the University Moodle site, which I will explain how to use during the first class.

補足情報  
Supplementary information

備考  
Remarks This lecture class will require careful listening and response via quizzes and forums each week. The class contents will help you to prepare for your future career as well as introduce you to the best-selling book in human history. For those interested in further, deeper study, I am available to meet with you outside of class time. この講義クラスでは、毎週、入念なリスニングとクイズやフォーラムによる応答が必要となります。授業内容は、人類史上のベストセラーを紹介するだけでなく、将来のキャリアに向けた準備にもなります。さらに深く学びたい方のために、授業時間外での面談も可能です。

L1560	英語圏の宗教と文化 2/英訳聖書入門 2			尾山 キャサリン
2.00 単位	講義	秋学期	火曜 4 限	8503 教室
				ナンバリング:REL12020

キーワード / Keywords

Key themes and people and English expressions from the Bible. No previous knowledge of the Bible required. キーとなるテーマと人物や聖書からの英語言い回しについて学びます。前もっての聖書についての経験や知識は不要です。

授業の概要 / Course outline

We will study the great themes and personalities of the Bible and learn about their impact on Western culture in the areas of art, literature, art and media. This class will help students to recognize references to the Bible in movies, art, music and other media, as well as giving them a deeper understanding of the basis of much of Western culture. We will learn how the Bible influences English language. 聖書に登場する偉大なテーマや人物について学び、それらが芸術、文学、美術、メディアの分野で西洋文化に与えた影響について学びます。この授業では、映画、美術、音楽、その他のメディアにおける聖書への言及を認識できるようにするとともに、西洋文化の多くの基礎についてより深く理解できるようにします。聖書がどのように英語に影響を及ぼしているかを学びます。

到達目標 / Learning objectives

Students will become familiar with biblical terminology, motifs, and personalities from the Old and New Testaments. Students will have the opportunity to consider how to apply the Bible to their own lives. 旧約・新約聖書に登場する聖書の用語、モチーフ、人物像に親しみます。聖書を自分の人生にどう生かすかを考える機会を持つ。

授業外学修 / Supplementary reading or study

全学ディプロマ・ポリシーの要素 / Elements of the Diploma Policy

○専門的知識 ○共感力 ○対話力

PC 等デバイスの持参 / Bring your own PC or other device

授業はコンピューターかその他のデバイスは必要です。

履修上の注意事項 / Course guidelines

この授業は前期に 1 を、後期に 2 を行いますが、1 と 2 をセットで履修することを強く薦めます。なおこの演習は英語英米文化学科の専攻の科目ですので、同学科の学生は必ず 1 と 2 をセットで履修してください。

授業計画 / Class schedule

<b>【第 1 回/春学期第 1 回】</b> 授業計画 / Class outline	David, Part 1 (Shepherd and Warrior) 1 Samuel 15-17, Psalm 23 (comparison of three English versions) Start David, Part 2 (King, with Failures) 1 Samuel 18-26, 2 Samuel 7-12, Psalm 51 ダビデその1(羊飼いと戦士) 1 サムエル 15-17, 詩篇 23(英訳の比較) ダビデその2(王様と失敗)を始める 1 サムエル 18-26, 2 サムエル 7-12, 詩篇 51		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	Students are required to do outside Bible reading and/or view assigned videos in preparation for each class, up to 60 minutes per week. Students will submit weekly assignments to demonstrate understanding of the concepts taught in class and to encourage them to consider how to apply them in their own lives and complete short weekly quizzes. 生徒は、各授業の準備として、週に 60 分程度、聖書を読んだり、指定されたビデオを見たりすることが要求されます。生徒は、授業で学んだ概念の理解を示し、自分自身の生活にどのように適用するかを考えるよう促すために、毎週、指定された課題を書き提出する。各週のショートクイズもある。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第 2 回/春学期第 2 回】</b> 授業計画 / Class outline	Finish David, Part 2 (King, with Failures) 1 Samuel 18-26, 2 Samuel 7-12, Psalm 51 Solomon (Wise, but Foolish) 1 Kings 1-11, Song of Songs, Proverbs, Ecclesiastes ダビデその2(王様と失敗)を終わらし 1 サムエル 18-26, 2 サムエル 7-12, 詩篇 51 ソロモン(知恵があるが、愚か) 1 列王記 1-11、雅歌、震源、伝道の書(コヘレトの言葉)		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	Students are required to do outside Bible reading and/or view assigned videos in preparation for each class, up to 60 minutes per week. Students will submit weekly assignments to demonstrate understanding of the concepts taught in class and to encourage them to consider how to apply them in their own lives and complete short weekly quizzes. 生徒は、各授業の準備として、週に 60 分程度、聖書を読んだり、指定されたビデオを見たりすることが要求されます。生徒は、授業で学んだ概念の理解を示し、自分自身の生活にどのように適用するかを考えるよう促すために、毎週、指定された課題を書き提出する。各週のショートクイズもある。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第 3 回/春学期第 3 回】</b> 授業計画 / Class outline	Divided Kingdom, Prophets Elijah and Elisha 1 Kings 11-19, 2 Kings 2 分かれた国、預言者達: エリヤとエリシャ 1 列王記 11-19, 2 列王記 2		

授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	Students are required to do outside Bible reading and/or view assigned videos in preparation for each class, up to 60 minutes per week. Students will submit weekly assignments to demonstrate understanding of the concepts taught in class and to encourage them to consider how to apply them in their own lives and complete short weekly quizzes. 生徒は、各授業の準備として、週に60分程度、聖書を読んだり、指定されたビデオを見たりすることが要求されます。生徒は、授業で学んだ概念の理解を示し、自分自身の生活にどのように適用するかを考えるよう促すために、毎週、指定された課題を書提出する。各週のショートクイズもある。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第4回/春学期第4回】</b> 授業計画/Class outline	Daniel (Captive to Babylon) Daniel 1-6 ダニエル(バビロンへの虜 ダニエル 1-6		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	Students are required to do outside Bible reading and/or view assigned videos in preparation for each class, up to 60 minutes per week. Students will submit weekly assignments to demonstrate understanding of the concepts taught in class and to encourage them to consider how to apply them in their own lives and complete short weekly quizzes. 生徒は、各授業の準備として、週に60分程度、聖書を読んだり、指定されたビデオを見たりすることが要求されます。生徒は、授業で学んだ概念の理解を示し、自分自身の生活にどのように適用するかを考えるよう促すために、毎週、指定された課題を書提出する。各週のショートクイズもある。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第5回/春学期第5回】</b> 授業計画/Class outline	Ezra, Nehemiah (Rebuilding Jerusalem),and Esther (Leadership) Books of Ezra, Nehemiah, and Esther (overview) エズラ、ネヘミヤ、エステル(エルサレムを立て直す、リーダーシップ) エズラ記、ネヘミヤ記、エステル記		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	Students are required to do outside Bible reading and/or view assigned videos in preparation for each class, up to 60 minutes per week. Students will submit weekly assignments to demonstrate understanding of the concepts taught in class and to encourage them to consider how to apply them in their own lives and complete short weekly quizzes. 生徒は、各授業の準備として、週に60分程度、聖書を読んだり、指定されたビデオを見たりすることが要求されます。生徒は、授業で学んだ概念の理解を示し、自分自身の生活にどのように適用するかを考えるよう促すために、毎週、指定された課題を書提出する。各週のショートクイズもある。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第6回/春学期第6回】</b> 授業計画/Class outline	The Nativity of Christ (What is Christmas All About?) video, English with Japanese subtitles Matthew 1-2, Luke 1-2 キリストの生誕(きりすますの意味)ビデオ マタイ1-2、ルカ1-2		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	Students are required to do outside Bible reading and/or view assigned videos in preparation for each class, up to 60 minutes per week. Students will submit weekly assignments to demonstrate understanding of the concepts taught in class and to encourage them to consider how to apply them in their own lives and complete short weekly quizzes. 生徒は、各授業の準備として、週に60分程度、聖書を読んだり、指定されたビデオを見たりすることが要求されます。生徒は、授業で学んだ概念の理解を示し、自分自身の生活にどのように適用するかを考えるよう促すために、毎週、指定された課題を書提出する。各週のショートクイズもある。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第7回/春学期第7回】</b> 授業計画/Class outline	Introduction to the New Testament Jesus 1 (Baptism, Temptation, Most Famous Sermon) Matthew 3-7 新約聖書の紹介 イエス1(洗礼、誘惑、一番有名な説教) マタイ3-7		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	Students are required to do outside Bible reading and/or view assigned videos in preparation for each class, up to 60 minutes per week. Students will submit weekly assignments to demonstrate understanding of the concepts taught in class and to encourage them to consider how to apply them in their own lives and complete short weekly quizzes. 生徒は、各授業の準備として、週に60分程度、聖書を読んだり、指定されたビデオを見たりすることが要求されます。生徒は、授業で学んだ概念の理解を示し、自分自身の生活にどのように適用するかを考えるよう促すために、毎週、指定された課題を書提出する。各週のショートクイズもある。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第8回/春学期第8回】</b> 授業計画/Class outline	Jesus 2 (Miracles, signs or evidence that Jesus was the Promised One, Messiah) Isaiah 35, 42, 53; John 2, 9 11; Mark 7; Matthew 9 イエス2(奇跡:メッシャであるしるし・証拠) イザヤ 35 ヨハネ 2,9,11 マルコ7 マタイ9		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	Students are required to do outside Bible reading and/or view assigned videos in preparation for each class, up to 60 minutes per week. Students will submit weekly assignments to	目安時間(分) /Approx. time (min)	60

	demonstrate understanding of the concepts taught in class and to encourage them to consider how to apply them in their own lives and complete short weekly quizzes. 生徒は、各授業の準備として、週に60分程度、聖書を読んだり、指定されたビデオを見たりすることが要求されます。生徒は、授業で学んだ概念の理解を示し、自分自身の生活にどのように適用するかを考えるよう促すために、毎週、指定された課題を書き提出する。各週のショートクイズもある。		
<b>【第9回/春学期第9回】</b> 授業計画/Class outline	Jesus 3 (Parables) Farmer & Seed (Matthew 13), Unmerciful Servant (Matthew 18), Good Samaritan (Luke 10); Prodigal Son (Luke 15) イエス3(譬え話)種まき(マタイ13)慈悲のない僕(マタイ18)良きサマリヤ人(ルカ10)放蕩息子(ルカ15)		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	Students are required to do outside Bible reading and/or view assigned videos in preparation for each class, up to 60 minutes per week. Students will submit weekly assignments to demonstrate understanding of the concepts taught in class and to encourage them to consider how to apply them in their own lives and complete short weekly quizzes. 生徒は、各授業の準備として、週に60分程度、聖書を読んだり、指定されたビデオを見たりすることが要求されます。生徒は、授業で学んだ概念の理解を示し、自分自身の生活にどのように適用するかを考えるよう促すために、毎週、指定された課題を書き提出する。各週のショートクイズもある。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第10回/春学期第10回】</b> 授業計画/Class outline	Jesus 4 (The Last Supper)--Link Between Old and New Testaments Matthew 26, Mark 14, Luke 22, John 13-17, 1 Corinthians 11 (ties back to Exodus 12) イエス4(最後の晩餐)旧約と新約聖書のリンク マタイ26、マルコ14、ルカ22、ヨハネ13-17、1コリンと11(出エジプト12とのつながり)		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	Students are required to do outside Bible reading and/or view assigned videos in preparation for each class, up to 60 minutes per week. Students will submit weekly assignments to demonstrate understanding of the concepts taught in class and to encourage them to consider how to apply them in their own lives and complete short weekly quizzes. 生徒は、各授業の準備として、週に60分程度、聖書を読んだり、指定されたビデオを見たりすることが要求されます。生徒は、授業で学んだ概念の理解を示し、自分自身の生活にどのように適用するかを考えるよう促すために、毎週、指定された課題を書き提出する。各週のショートクイズもある。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第11回/春学期第11回】</b> 授業計画/Class outline	The Cross (What Does It Mean?) Colossians 1, Luke 22-24, 1 Corinthians 15 十字架(その意味) コロサイ1、ルカ22-24、1コリンと15		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	Students are required to do outside Bible reading and/or view assigned videos in preparation for each class, up to 60 minutes per week. Students will submit weekly assignments to demonstrate understanding of the concepts taught in class and to encourage them to consider how to apply them in their own lives and complete short weekly quizzes. 生徒は、各授業の準備として、週に60分程度、聖書を読んだり、指定されたビデオを見たりすることが要求されます。生徒は、授業で学んだ概念の理解を示し、自分自身の生活にどのように適用するかを考えるよう促すために、毎週、指定された課題を書き提出する。各週のショートクイズもある。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第12回/春学期第12回】</b> 授業計画/Class outline	Peter (First Leader of the Church) Calling (Matthew 4, Luke 5, John 1); Walks on Water (Matthew 14); Who Do You Say that I Am? (Matthew 16, Mark 8); Denial of Jesus (Matthew 26, Mark 14, Luke 22); Reinstated (John 21) ペテロ(初代教会のリーダー) 使命(マタイ4、ルカ5、ヨハネ1)水上の歩き(マタイ14)、「私は誰だと」(マタイ16、マルコ8)、イエスを裏切る(マタイ26、マルコ14、ルカ22)再認識(ヨハネ21)		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	Students are required to do outside Bible reading and/or view assigned videos in preparation for each class, up to 60 minutes per week. Students will submit weekly assignments to demonstrate understanding of the concepts taught in class and to encourage them to consider how to apply them in their own lives and complete short weekly quizzes. 生徒は、各授業の準備として、週に60分程度、聖書を読んだり、指定されたビデオを見たりすることが要求されます。生徒は、授業で学んだ概念の理解を示し、自分自身の生活にどのように適用するかを考えるよう促すために、毎週、指定された課題を書き提出する。各週のショートクイズもある。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第13回/春学期第13回】</b> 授業計画/Class outline	Paul (First Missionary and Church Planter) Stoning of Stephen, Conversion, Missionary Journeys, Writings) Acts 7-15 Epilogue: The Nicene Creed How Did Christianity Spread after the New Testament ended? パウロ(最		

	初の宣教師と教会開拓者) ステパノの殉教、転換、宣教旅行、書物 使徒の働き7-15 エピローグ キリスト教がどのように広ったか？		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	Students are required to do outside Bible reading and/or view assigned videos in preparation for each class, up to 60 minutes per week. Students will submit weekly assignments to demonstrate understanding of the concepts taught in class and to encourage them to consider how to apply them in their own lives and complete short weekly quizzes. 生徒は、各授業の準備として、週に60分程度、聖書を読んだり、指定されたビデオを見たりすることが要求されます。生徒は、授業で学んだ概念の理解を示し、自分自身の生活にどのように適用するかを考えるよう促すために、毎週、指定された課題を書き提出する。各週のショートクイズもある。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第14回/秋学期第1回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第15回/秋学期第2回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第16回/秋学期第3回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第17回/秋学期第4回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第18回/秋学期第5回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第19回/秋学期第6回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第20回/秋学期第7回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第21回/秋学期第8回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第22回/秋学期第9回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第23回/秋学期第10回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第24回/秋学期第11回】</b> 授業計画/Class outline			

授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第25回/秋学期第12回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第26回/秋学期第13回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)

オンラインで実施する授業の回数/Number of sessions to be conducted online

0回

評価方法 Evaluation method	種別/Category	割合 %	評価基準等/Evaluation criteria
	定期試験/Regular Exam		
	授業時間内に実施するテスト /In-class/mid-term tests	90	授業の内容や宿題に関する週ごとのオンラインクイズ(MyCourses Musashi)。内容を理解するために授業の出席は大切です。Weekly quizzes in each class to evaluate comprehension of class lecture, reading assignments, and video assignments to be done using MyCourses Musashi platform. This makes class attendance quite important.
	レポート/Report	5	Feedback after class each week using paper forms. 授業最後に感想文を書いてもらう。
	授業への取り組み /Effort/Participation	5	授業中のディスカッション・グループからの発表
	その他1/Other 1		
	その他2/Other 2		
	評価方法に関する備考 /Remarks for Evaluation method		Weekly multiple-choice and/or True-False quizzes will be given throughout the course. Reading assignments with written feedback will be required; therefore class attendance is very important. Grades based on points earned for quizzes and various homework assignments. 毎週、多肢選択式または真偽不明の小テストを行う。また、読書とその感想文を課すので、授業への出席が非常に重要である。小テストと宿題の点数によって成績が決まる。
	課題等に対するフィードバック /Feedback method		Feedback will be made in writing via MyCourses Musashi--quiz grades are numerically generated and other assignments will be graded numerically with some written feedback. MyCoursesMusashiを通してのクイズと宿題に関するフィードバックをていきようする。

教科書  
Textbooks Japanese and English translations of the Bible, accessible online via [www.biblegateway.com](http://www.biblegateway.com), YouVersion app, 聴くドラマ聖書アプリ, and The Bible Project.

参考書  
Reference books Class handouts and downloads via MyCourses Musashi.

URL MyCourses Musashi のプラットフォームを使います。そこから他に使うリソースについて、細かく説明します。

補足情報  
Supplementary information

備考  
Remarks This will be as interactive a class as a lecture class can be, with opportunities for listening and writing in English. It will help prepare you for your future, as well as introduce you to the best-selling book in human history. この授業は、英語のリスニングとライティングの機会を設け、講義の授業にして、できるだけインターアクティブな授業となります。あなたの将来に備えるとともに、人類史上最も売れている本を紹介します。

L1570	英米の芸術 1	岩佐 愛
2.00 単位	講義	春学期 木曜 2 限 3321 教室 ナンバリング:ART12010

キーワード / Keywords

美術史・美術館・庭園・建築・写真

授業の概要 / Course outline

中世から現代にいたる芸術文化の流れを、イギリスを中心に概観します。各時代を代表する重要な視覚イメージの成立背景を知り、イメージにこめられた意味を考えることで英国の文化や歴史への理解を深めることを目的とします。そのため講義では、美術史上重要とされる作品だけでなく美術史以外の文化的・歴史的な脈絡で重要とされる作品も扱います。講義では美術(絵画・版画・彫刻)作品を中心に扱いますが、建築、庭園、音楽、写真など関連する分野にも触れ、イギリスの芸術に影響を与えたヨーロッパやアメリカ、日本の作品なども必要に応じて参照します。

到達目標 / Learning objectives

受講者は ①イメージの識別(Identification)、②美術史用語を用いたイメージの説明描写(Description)、③異なるイメージの比較(Comparison)の3つができるようになることを目指し、達成度を課題レポート及び授業提出物、期末筆記試験により評価します。

授業外学修 / Supplementary reading or study

全学ディプロマ・ポリシーの要素 / Elements of the Diploma Policy

○専門的知識 ○共感力 ○グローバルな思考力

PC 等デバイスの持参 / Bring your own PC or other device

スマートフォン推奨(オンラインで意見を求める場合) 加えて Google Classroom で配信されるサイトや PDF 資料を授業中に参照したい場合には、次のいずれかの端末が必要となります。 ノート型PC(Windows、Mac)+ Adobe Acrobat 等 タブレット型PC(Windows、iPad) + Adobe Acrobat 等

履修上の注意事項 / Course guidelines

この授業は前期に 1 を、後期に 2 を行いますが、1 と 2 をセットで履修することを強く薦めます。なおこの演習は英語英米文化学科の専攻の科目ですので、同学科の学生は必ず 1 と 2 をセットで履修してください(受講順序が前後逆になるため、年度を跨いでのセット履修は推奨しません)。成績評価上の注意:(履修登録前や出席停止期間を除く)授業の4回以上欠席、期限までにレポート課題を提出しない場合、(正当な事由の無い)期末筆記試験無断欠席の場合は C 以上の成績評価対象としません(単位修得不可)。その他、授業態度等に関連する減点評価対象については「評価方法に関する備考」を参照のこと。 \* 授業期間中: Google Classroom で授業内容に関する連絡、資料・課題の配信・提出を行いますので、3S で掲示される教室(ID)に登録してください。 \* なお、担当者のやむを得ない事情により最大3回のオンライン授業が行われる可能性があります。オンライン授業は開講曜限に ZOOM で行います。受講環境(高速通信+PC/タブレット等)や(各自の必要に応じて)プリンター(授業資料印刷用/コンビニプリントでも可)を各自で整えてください。

授業計画 / Class schedule

<b>【第1回/春学期第1回】</b> 授業計画 / Class outline	1. Introduction(授業の概要、配布資料、提出課題の説明等を行います。)	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業前の予習: 配布資料を事前に閲覧し、「作品リスト」に挙げられた人物や事項について美術辞典や参考文献リストに挙げられた資料を用い、下調べをしておくこと。また、予め用意された問いがある場合には、回答内容についても考えておくこと。授業後の復習: 不明な点や授業内で扱うことのできなかつた点について、美術辞典や参考文献リストに挙げられた資料を用いて解決しておくこと。	目安時間(分) 180 /Approx. time (min)
<b>【第2回/春学期第2回】</b> 授業計画 / Class outline	2. 単身肖像画	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業前の予習: 配布資料を事前に閲覧し、「作品リスト」に挙げられた人物や事項について美術辞典や参考文献リストに挙げられた資料を用い、下調べをしておくこと。また、予め用意された問いがある場合には、回答内容についても考えておくこと。授業後の復習: 不明な点や授業内で扱うことのできなかつた点について、美術辞典や参考文献リストに挙げられた資料を用いて解決しておくこと。	目安時間(分) 180 /Approx. time (min)
<b>【第3回/春学期第3回】</b> 授業計画 / Class outline	3. 女王の肖像	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業前の予習: 配布資料を事前に閲覧し、「作品リスト」に挙げられた人物や事項について美術辞典や参考文献リストに挙げられた資料を用い、下調べをしておくこと。また、予め用意された問いがある場合には、回答内容についても考えておくこと。授業後の復習: 不明な点や授業内で扱うことのできなかつた点について、美術辞典や参考文献リストに挙げられた資料を用いて解	目安時間(分) 180 /Approx. time (min)

	決しておくこと。		
<b>【第4回/春学期第4回】</b> 授業計画/Class outline	4. 二重肖像画と集団肖像画		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業前の予習:配布資料を事前に閲覧し、「作品リスト」に挙げられた人物や事項について美術辞典や参考文献リストに挙げられた資料を用い、下調べをしておくこと。また、予め用意された問いがある場合には、回答内容についても考えておくこと。授業後の復習:不明な点や授業内で扱うことのできなかつた点について、美術辞典や参考文献リストに挙げられた資料を用いて解決しておくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	180
<b>【第5回/春学期第5回】</b> 授業計画/Class outline	5. 著名人・芸術家の肖像		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業前の予習:配布資料を事前に閲覧し、「作品リスト」に挙げられた人物や事項について美術辞典や参考文献リストに挙げられた資料を用い、下調べをしておくこと。また、予め用意された問いがある場合には、回答内容についても考えておくこと。授業後の復習:不明な点や授業内で扱うことのできなかつた点について、美術辞典や参考文献リストに挙げられた資料を用いて解決しておくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	180
<b>【第6回/春学期第6回】</b> 授業計画/Class outline	6. グランド・マナー		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業前の予習:配布資料を事前に閲覧し、「作品リスト」に挙げられた人物や事項について美術辞典や参考文献リストに挙げられた資料を用い、下調べをしておくこと。また、予め用意された問いがある場合には、回答内容についても考えておくこと。授業後の復習:不明な点や授業内で扱うことのできなかつた点について、美術辞典や参考文献リストに挙げられた資料を用いて解決しておくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	180
<b>【第7回/春学期第7回】</b> 授業計画/Class outline	7. 墓碑彫刻		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業前の予習:配布資料を事前に閲覧し、「作品リスト」に挙げられた人物や事項について美術辞典や参考文献リストに挙げられた資料を用い、下調べをしておくこと。また、予め用意された問いがある場合には、回答内容についても考えておくこと。授業後の復習:不明な点や授業内で扱うことのできなかつた点について、美術辞典や参考文献リストに挙げられた資料を用いて解決しておくこと。課題レポート提出準備作業:次週の授業時まで「肖像」に関する課題レポートを提出すること。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第8回/春学期第8回】</b> 授業計画/Class outline	8. 地誌的風景画		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業前の予習:配布資料を事前に閲覧し、「作品リスト」に挙げられた人物や事項について美術辞典や参考文献リストに挙げられた資料を用い、下調べをしておくこと。また、予め用意された問いがある場合には、回答内容についても考えておくこと。授業後の復習:不明な点や授業内で扱うことのできなかつた点について、美術辞典や参考文献リストに挙げられた資料を用いて解決しておくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	180
<b>【第9回/春学期第9回】</b> 授業計画/Class outline	9. 風景画と庭園		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業前の予習:配布資料を事前に閲覧し、「作品リスト」に挙げられた人物や事項について美術辞典や参考文献リストに挙げられた資料を用い、下調べをしておくこと。また、予め用意された問いがある場合には、回答内容についても考えておくこと。授業後の復習:不明な点や授業内で扱うことのできなかつた点について、美術辞典や参考文献リストに挙げられた資料を用いて解決しておくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	180
<b>【第10回/春学期第10回】</b> 授業計画/Class outline	10. ピクチャレスクと崇高の風景		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業前の予習:配布資料を事前に閲覧し、「作品リスト」に挙げられた人物や事項について美術辞典や参考文献リストに挙げられた資料を用い、下調べをしておくこと。また、予め用意された問いがある場合には、回答内容についても考えておくこと。授業後の復習:不明な点や授業内で扱うことのできなかつた点について、美術辞典や参考文献リストに挙げられた資料を用いて解決しておくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	180
<b>【第11回/春学期第11回】</b>	11. ターナーとコンスタブル		

授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業前の予習:配布資料を事前に閲覧し、「作品リスト」に挙げられた人物や事項について美術辞典や参考文献リストに挙げられた資料を用い、下調べをしておくこと。また、予め用意された問いがある場合には、回答内容についても考えておくこと。授業後の復習:不明な点や授業内で扱うことのできなかった点について、美術辞典や参考文献リストに挙げられた資料を用いて解決しておくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	180
<b>【第12回/春学期第12回】</b> 授業計画/Class outline	12. 近現代の風景		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業前の予習:配布資料を事前に閲覧し、「作品リスト」に挙げられた人物や事項について美術辞典や参考文献リストに挙げられた資料を用い、下調べをしておくこと。また、予め用意された問いがある場合には、回答内容についても考えておくこと。授業後の復習:不明な点や授業内で扱うことのできなかった点について、美術辞典や参考文献リストに挙げられた資料を用いて解決しておくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	180
<b>【第13回/春学期第13回】</b> 授業計画/Class outline	13. ヴィクトリア朝の女性写真家たち		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業前の予習:配布資料を事前に閲覧し、「作品リスト」に挙げられた人物や事項について美術辞典や参考文献リストに挙げられた資料を用い、下調べをしておくこと。また、予め用意された問いがある場合には、回答内容についても考えておくこと。授業後の復習:不明な点や授業内で扱うことのできなかった点について、美術辞典や参考文献リストに挙げられた資料を用いて解決しておくこと。試験の準備:試験期間中に実施される筆記試験の準備として、これまでの学修内容の復習を行うこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	210
<b>【第14回/秋学期第1回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第15回/秋学期第2回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第16回/秋学期第3回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第17回/秋学期第4回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第18回/秋学期第5回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第19回/秋学期第6回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第20回/秋学期第7回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第21回/秋学期第8回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習)		目安時間(分)	

/Preparation & review	/Approx. time (min)
<b>【第22回/秋学期第9回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第23回/秋学期第10回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第24回/秋学期第11回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第25回/秋学期第12回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第26回/秋学期第13回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)

オンラインで実施する授業の回数/Number of sessions to be conducted online

3回

評価方法  
Evaluation  
method

種別/Category	割合 %	評価基準等/Evaluation criteria
定期試験/Regular Exam	40	試験ではスライド(画像)と資料(作品リスト)を参照しながら、主に①作品の識別(Identification)や②美術史用語(キーワード)を用いた作品の特色や意味の説明(Description)を適切に行うことが出来ているかを問います。
授業時間内に実施するテスト /In-class/mid-term tests		
レポート/Report	20	「肖像画」に関し、用意された essay question(s)を選び、具体的作品例を挙げながら解答を述べるレポート課題(本文:A4 用紙2枚/2000字程度)(1)タイトルは全体のテーマ(=質問への解答)を明確に示すよう工夫されているか。(2)テーマを明確に示したうえで、適切な具体例や証拠を用いて論証されているか。(3)単なる感想や描写の羅列ではなく、全体がテーマに沿って論理的に構成されているか。(4)作品に関する基本情報(作者、題名、制作年、素材・技法、サイズ、所蔵など)が図版と共に正確に示され、的確な分析が行われているか。(5)適切な参考資料や引用元を明示し、無断借用や剽窃が行われていないか。
授業への取り組み /Effort/Participation	10	授業課題(予習復習用課題)や授業内容をふまえた参加度(コメントペーパーの提出を通じた質疑等)
その他1/Other 1	30	授業課題(予習復習用課題) ①作品情報を正確に読み取れているか? ②授業外学修の内容が解答に反映されているか? ③学修内容をふまえた推論ができていないか? ④指摘された誤答を何度も繰り返していないか? コメントペーパー(授業参加度) ①授業課題や授業内容と無関係な内容が書かれていないか? ②学修(授業課題や授業内容)をふまえ、自分なりの問いを立てられているか? ③他の履修者に役に立つ内容や情報を提供できているか?
その他2/Other 2		
評価方法に関する備考 /Remarks for Evaluation method		授業態度:授業への遅刻や授業中の授業妨害行為、授業外学修の不足による解答拒否、授業課題未提出や提出遅れ等は全て減点対象とします(減点2回につき欠席1回分とカウントし、4回分に達した時点で成績評価対象外となります)。

	<p>剽窃行為: 通常の剽窃行為に加え、ChatGPTなどのAIを用いた文章生成や翻訳サイトを利用した英文和訳を行なったと認識される提出物については剽窃行為とみなされ、単位を修得できません。課題レポート: 提出遅れは1日につき10%減点 * 提出物を4週間(相当分)以上未提出、課題レポート未提出、(正当な事由の無い)筆記試験無断欠席のいずれかに相当する場合、C以上の成績評価対象としません(単位の修得不可)。</p>
<p>課題等に対するフィードバック /Feedback method</p>	<p>授業内/Google Classroomにて(課題を随時返却)</p>
<p>教科書 Textbooks</p>	<p>授業配布資料</p>
<p>参考書 Reference books</p>	<p>David Bindman (ed.), The History of British Art. 3 vols. Yale UP, 2008: Vol. I (600–1600) / Vol. II (1600–1870) / Vol. III (1870–now) David Solkin, Art in Britain 1660–1815 (Yale University Press, 2015) Martin Myrone, Representing Britain, 1500–2000: 100 Works from Tate Collections (Tate Publishing, 2000) Andrew Graham-Dixon, A History of British Art (BBC Books, 1996) David Piper, The English Face (NPG, 1992) 高橋裕子『イギリス美術』(岩波書店 1998年) ウィルソン『イギリス美術史』(岩崎美術社 2001年) スタージス『顔』(ありな書房 2010年) ラングミュア『風景画』(ありな書房 2010年) ゴンブリッチ『美術の物語』(河出書房新社 2019年)/ E.H. Gombrich, The Story of Art (1950) ジャンソン『西洋美術の歴史』(創元社 2001年)/ H.W. Janson, History of Art (1962) 高階秀爾『カラー版西洋美術史』(美術出版社 2002年)増補新装版 国立西洋美術館(編)・青柳正規(監修)『西洋美術史:ルネサンスから印象派、ロダン、ピカソまで』(朝日新聞出版 2013年) チルヴァース『ビジュアル年表で読む西洋絵画』(日経ナショナルジオグラフィック 2014年) ファージング『世界アート鑑賞図鑑』(東京書籍 2015年) ホックニー &amp; ゲイフォード『絵画の歴史:洞窟壁画から iPad まで』(青幻舎インターナショナル 2020年) 秋山聰・田中正之(監修)『西洋美術史』(美術出版社 2021年) 他は授業時に指示。</p>
<p>URL</p>	
<p>補足情報 Supplementary information</p>	
<p>備考 Remarks</p>	

L1580	英米の芸術 2	岩佐 愛
2.00 単位	講義	秋学期 木曜 2 限 3321 教室 ナンバリング:ART12020

キーワード / Keywords

美術史・美術館・庭園・建築・写真

授業の概要 / Course outline

中世から現代にいたる芸術文化の流れを、イギリスを中心に概観します。各時代を代表する重要な視覚イメージの成立背景を知り、イメージにこめられた意味を考えることで英国の文化や歴史への理解を深めることを目的とします。そのため講義では、美術史上重要とされる作品だけでなく美術史以外の文化的・歴史的な脈絡で重要とされる作品も扱います。講義では美術(絵画・版画・彫刻)作品を中心に扱いますが、建築、庭園、音楽、写真など関連する分野にも触れ、イギリスの芸術に影響を与えたヨーロッパやアメリカ、日本の作品なども必要に応じて参照します。

到達目標 / Learning objectives

受講者は ①イメージの識別(Identification)、②美術史用語を用いたイメージの説明描写(Description)、③異なるイメージの比較(Comparison)の3つができるようになることを目指し、達成度を課題レポート及び授業提出物、期末筆記試験により評価します。

授業外学修 / Supplementary reading or study

全学ディプロマ・ポリシーの要素 / Elements of the Diploma Policy

○専門的知識 ○共感力 ○グローバルな思考力

PC 等デバイスの持参 / Bring your own PC or other device

スマートフォン推奨(オンラインで意見を求める場合) 加えて Google Classroom で配信されるサイトや PDF 資料を授業中に参照したい場合には、次のいずれかの端末が必要となります。 ノート型PC(Windows、Mac)+ Adobe Acrobat 等 タブレット型PC(Windows、iPad) + Adobe Acrobat 等

履修上の注意事項 / Course guidelines

この授業は前期に 1 を、後期に 2 を行いますが、1 と 2 をセットで履修することを強く薦めます。なおこの演習は英語英米文化学科の専攻の科目ですので、同学科の学生は必ず 1 と 2 をセットで履修してください(受講順序が前後逆になるため、年度を跨いでのセット履修は推奨しません)。成績評価上の注意:(履修登録前や出席停止期間を除く)授業の4回以上欠席、期限までにレポート課題を提出しない場合、(正当な事由の無い)期末筆記試験無断欠席の場合は C 以上の成績評価対象としません(単位修得不可)。その他、授業態度等に関連する減点評価対象については「評価方法に関する備考」を参照のこと。 \* 授業期間中:Google Classroom で授業内容に関する連絡、資料・課題の配信・提出を行いますので、3S で掲示される教室(ID)に登録してください。 \* なお、担当者のやむを得ない事情により最大3回のオンライン授業が行われる可能性があります。オンライン授業は開講曜日に ZOOM で行います。受講環境(高速通信+PC/タブレット等)や(各自の必要に応じて)プリンター(授業資料印刷用/コンビニプリントでも可)を各自で整えてください。

授業計画 / Class schedule

<b>【第1回/春学期第1回】</b> 授業計画 / Class outline	1. 歴史画:イストリアを描く	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業前の予習:配布資料を事前に閲覧し、「作品リスト」に挙げられた人物や事項について美術辞典や参考文献リストに挙げられた資料を用い、下調べをしておくこと。また、予め用意された問いがある場合には、回答内容についても考えておくこと。授業後の復習:不明な点や授業内で扱うことのできなかつた点について、美術辞典や参考文献リストに挙げられた資料を用いて解決しておくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min) 180
<b>【第2回/春学期第2回】</b> 授業計画 / Class outline	2. 歴史/物語画の伝統	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業前の予習:配布資料を事前に閲覧し、「作品リスト」に挙げられた人物や事項について美術辞典や参考文献リストに挙げられた資料を用い、下調べをしておくこと。また、予め用意された問いがある場合には、回答内容についても考えておくこと。授業後の復習:不明な点や授業内で扱うことのできなかつた点について、美術辞典や参考文献リストに挙げられた資料を用いて解決しておくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min) 180
<b>【第3回/春学期第3回】</b> 授業計画 / Class outline	3. 芸術とバロネージ	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業前の予習:配布資料を事前に閲覧し、「作品リスト」に挙げられた人物や事項について美術辞典や参考文献リストに挙げられた資料を用い、下調べをしておくこと。また、予め用意された問いがある場合には、回答内容についても考えておくこと。授業後の復習:不明な点や授業内で扱うことのできなかつた点について、美術辞典や参考文献リストに挙げられた資料を用いて解	目安時間(分) /Approx. time (min) 180

	決しておくこと。		
<b>【第4回/春学期第4回】</b> 授業計画/Class outline	4. 新たな歴史画の誕生		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業前の予習:配布資料を事前に閲覧し、「作品リスト」に挙げられた人物や事項について美術辞典や参考文献リストに挙げられた資料を用い、下調べをしておくこと。また、予め用意された問いがある場合には、回答内容についても考えておくこと。授業後の復習:不明な点や授業内で扱うことのできなかった点について、美術辞典や参考文献リストに挙げられた資料を用いて解決しておくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	180
<b>【第5回/春学期第5回】</b> 授業計画/Class outline	5. 舞台肖像画から歴史/物語画へ		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業前の予習:配布資料を事前に閲覧し、「作品リスト」に挙げられた人物や事項について美術辞典や参考文献リストに挙げられた資料を用い、下調べをしておくこと。また、予め用意された問いがある場合には、回答内容についても考えておくこと。授業後の復習:不明な点や授業内で扱うことのできなかった点について、美術辞典や参考文献リストに挙げられた資料を用いて解決しておくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	180
<b>【第6回/春学期第6回】</b> 授業計画/Class outline	6. 挿絵から物語画へ		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業前の予習:配布資料を事前に閲覧し、「作品リスト」に挙げられた人物や事項について美術辞典や参考文献リストに挙げられた資料を用い、下調べをしておくこと。また、予め用意された問いがある場合には、回答内容についても考えておくこと。授業後の復習:不明な点や授業内で扱うことのできなかった点について、美術辞典や参考文献リストに挙げられた資料を用いて解決しておくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	180
<b>【第7回/春学期第7回】</b> 授業計画/Class outline	7. ジェンダーと芸術(空想画)		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業前の予習:配布資料を事前に閲覧し、「作品リスト」に挙げられた人物や事項について美術辞典や参考文献リストに挙げられた資料を用い、下調べをしておくこと。また、予め用意された問いがある場合には、回答内容についても考えておくこと。授業後の復習:不明な点や授業内で扱うことのできなかった点について、美術辞典や参考文献リストに挙げられた資料を用いて解決しておくこと。課題レポート提出準備作業:展覧会(デイヴィッド・ホックニー展)に関する課題レポート	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第8回/春学期第8回】</b> 授業計画/Class outline	8. 妖精画/写真		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業前の予習:配布資料を事前に閲覧し、「作品リスト」に挙げられた人物や事項について美術辞典や参考文献リストに挙げられた資料を用い、下調べをしておくこと。また、予め用意された問いがある場合には、回答内容についても考えておくこと。授業後の復習:不明な点や授業内で扱うことのできなかった点について、美術辞典や参考文献リストに挙げられた資料を用いて解決しておくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	180
<b>【第9回/春学期第9回】</b> 授業計画/Class outline	9. ラファエル前派		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業前の予習:配布資料を事前に閲覧し、「作品リスト」に挙げられた人物や事項について美術辞典や参考文献リストに挙げられた資料を用い、下調べをしておくこと。また、予め用意された問いがある場合には、回答内容についても考えておくこと。授業後の復習:不明な点や授業内で扱うことのできなかった点について、美術辞典や参考文献リストに挙げられた資料を用いて解決しておくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	180
<b>【第10回/春学期第10回】</b> 授業計画/Class outline	10. 生活と芸術1(Arts and Crafts)		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業前の予習:配布資料を事前に閲覧し、「作品リスト」に挙げられた人物や事項について美術辞典や参考文献リストに挙げられた資料を用い、下調べをしておくこと。また、予め用意された問いがある場合には、回答内容についても考えておくこと。授業後の復習:不明な点や授業内で扱うことのできなかった点について、美術辞典や参考文献リストに挙げられた資料を用いて解決しておくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	180
<b>【第11回/春学期第11回】</b>	11. 生活と芸術2(唯美主義)		

授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業前の予習:配布資料を事前に閲覧し、「作品リスト」に挙げられた人物や事項について美術辞典や参考文献リストに挙げられた資料を用い、下調べをしておくこと。また、予め用意された問いがある場合には、回答内容についても考えておくこと。授業後の復習:不明な点や授業内で扱うことのできなかった点について、美術辞典や参考文献リストに挙げられた資料を用いて解決しておくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	180
<b>【第12回/春学期第12回】</b> 授業計画/Class outline	12. 異国趣味と植民地主義		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業前の予習:配布資料を事前に閲覧し、「作品リスト」に挙げられた人物や事項について美術辞典や参考文献リストに挙げられた資料を用い、下調べをしておくこと。また、予め用意された問いがある場合には、回答内容についても考えておくこと。授業後の復習:不明な点や授業内で扱うことのできなかった点について、美術辞典や参考文献リストに挙げられた資料を用いて解決しておくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	180
<b>【第13回/春学期第13回】</b> 授業計画/Class outline	13. 英国現代アートコレクション		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業前の予習:配布資料を事前に閲覧し、「作品リスト」に挙げられた人物や事項について美術辞典や参考文献リストに挙げられた資料を用い、下調べをしておくこと。また、予め用意された問いがある場合には、回答内容についても考えておくこと。授業後の復習:不明な点や授業内で扱うことのできなかった点について、美術辞典や参考文献リストに挙げられた資料を用いて解決しておくこと。試験の準備:試験期間中に実施される筆記試験の準備として、これまでの学修内容の復習を行うこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第14回/秋学期第1回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第15回/秋学期第2回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第16回/秋学期第3回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第17回/秋学期第4回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第18回/秋学期第5回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第19回/秋学期第6回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第20回/秋学期第7回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第21回/秋学期第8回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習)		目安時間(分)	

/Preparation & review	/Approx. time (min)
<b>【第22回/秋学期第9回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第23回/秋学期第10回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第24回/秋学期第11回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第25回/秋学期第12回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第26回/秋学期第13回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)

オンラインで実施する授業の回数/Number of sessions to be conducted online

3回

評価方法  
Evaluation  
method

種別/Category	割合 %	評価基準等/Evaluation criteria
定期試験/Regular Exam	30	試験ではスライド(画像)と資料(作品リスト)を参照しながら、主に①作品の識別(Identification)や②美術史用語(キーワード)を用いた作品の特色や意味の説明(Description)を適切に行うことが出来ているかを問います。
授業時間内に実施するテスト /In-class/mid-term tests		
レポート/Report	20	配布した作品リストの中から1点を選び、別の作品(作品リスト以外から選んでも良い)と比較して論じなさい。比較の着眼点を明らかにし、自分の文章で2000字程度にまとめること。また、図版や参考文献表は別紙に添付して構わないが、必ず含むこと。(1)タイトルは全体のテーマ(=比較の着眼点)を明確に示すよう工夫されているか。(2)テーマ(=比較の着眼点)を明確に述べ、適切な例や証拠を用いて論証されているか。(3)単なる感想や描写の羅列ではなく、全体がテーマに沿って論理的に構成されているか。(4)作品に関する基本情報(作者、題名、制作年、素材・技法、サイズ、所蔵など)が図版と共に正確に示され、的確な分析が行われているか。(5)適切な参考資料や引用元を明示し、無断借用や剽窃が行われていないか。
授業への取り組み /Effort/Participation	20	授業課題(予習復習用課題)や学修内容をふまえた授業への積極的参加度合い(コメントペーパーの提出を通じた質疑等)
その他1/Other 1	30	授業課題(予習復習用課題) ①作品情報を正確に読み取れているか? ②授業外学修(予習復習)の内容が解答に反映されているか? ③学修内容をふまえ、自分なりの問い(疑問)を持っているか?
その他2/Other 2		
評価方法に関する備考 /Remarks for Evaluation method		授業態度:授業への遅刻や授業中の授業妨害行為、授業外学修の不足による解答拒否、授業課題未提出や提出遅れ等は全て減点対象とします(減点2回につき欠席1回分とカウントし、4回分に達した時点で成績評価対象外となります)。剽窃行為:通常の剽窃行為に加え、ChatGPTなどのAIを用いた文章生成や翻訳サイトを利用した英文和訳を行なったと認識される提出物については剽窃行為とみなされ、単位を修得できません。課題レポート:提出遅れは1日につき10%減

		点 * 提出物を4週間(相当分)以上未提出、課題レポート未提出、(正当な事由の無い)筆記試験無断欠席のいずれかに相当する場合、C以上の成績評価対象としません(単位の修得不可)。
	課題等に対するフィードバック /Feedback method	Google Classroomにて(配信・提出された課題について随時)
教科書 Textbooks	授業配布資料	
参考書 Reference books	David Bindman (ed.), The History of British Art. 3 vols. Yale UP, 2008: Vol. I (600-1600) / Vol. II (1600-1870) / Vol. III (1870-now) David Solkin, Art in Britain 1660-1815 (Yale University Press, 2015) Martin Myrone, Representing Britain, 1500-2000: 100 Works from Tate Collections (Tate Publishing, 2000) Andrew Graham-Dixon, A History of British Art (BBC Books, 1996) David Piper, The English Face (NPG, 1992) 高橋裕子『イギリス美術』(岩波書店 1998年) ウィルソン『イギリス美術史』(岩崎美術社 2001年) ホックニー & ゲイフォード『絵画の歴史: 洞窟壁画からiPadまで』(青幻舎インターナショナル 2020年) ゴンブリッチ『美術の物語』(河出書房新社 2019年) / E.H. Gombrich, The Story of Art (1950) ジャンソン『西洋美術の歴史』(創元社 2001年) / H.W. Janson, History of Art (1962) 高階秀爾『カラー版西洋美術史』(美術出版社 2002年) 増補新装版 国立西洋美術館(編)・青柳正規(監修)『西洋美術史: ルネサンスから印象派、ロダン、ピカソまで』(朝日新聞出版 2013年) チルヴァース『ビジュアル年表で読む西洋絵画』(日経ナショナルジオグラフィック 2014年) ファージング『世界アート鑑賞図鑑』(東京書籍 2015年) 秋山聰・田中正之(監修)『西洋美術史』(美術出版社 2021年) グリフィス『西洋版画の歴史と技法』(中央公論美術出版 2013年) 熊倉洋介(他)『カラー版西洋建築様式史』(美術出版社 2010年) 増補新装版 高橋裕子『西洋絵画の歴史2: バロック・ロココの革新』小学館 101ビジュアル新書(小学館 2016年) 他は授業時に指示。	
URL		
補足情報 Supplementary information		
備考 Remarks		

L1610	劇場文化論 1				小田島 創志
2.00 単位	講義	春学期	火曜 2 限	3216 教室	ナンバリング: ART22010

キーワード / Keywords

イギリス / 現代 / 演劇 / 戯曲 / 戯曲翻訳と舞台上演 / 芸術

授業の概要 / Course outline

イギリスを中心に、演劇作品(戯曲、上演)について解説する。初期近代～現代イギリス演劇作品の代表的な、あるいは人気のある劇作家を紹介し、作品の特徴や演劇史上の位置付けを理解する。また、英語圏の演劇を翻訳して日本で上演する際の課題・注意点と面白さ、翻訳上演する際における俳優や演出家とのコミュニケーションについても理解を深める。「作品」と「観客」は劇場においてどのような関係を結ぶべきか、授業を通じて考察を深めてほしい。授業では主に、いわゆるストレート・プレイあるいはそれに準ずる作品を取り上げ、ミュージカルを含む音楽劇は必要に応じて言及する。また授業中に、舞台映像や舞台の映画化作品を鑑賞することがある。授業では、何度か感想・コメントの提出を求めることがある。また、授業で言及した作品のうち興味を覚えたものを、無理のない範囲で読んでみるのが望ましい。

到達目標 / Learning objectives

現代演劇における基本概念を説明することができる / 背景を把握し、作品・作家の特徴を掴むことができる / 作品の中心テーマを理解し、批評的な視点から分析することができる

授業外学修 / Supplementary reading or study

全学ディプロマ・ポリシーの要素 / Elements of the Diploma Policy

○専門的知識 ○共感力

PC 等デバイスの持参 / Bring your own PC or other device

履修上の注意事項 / Course guidelines

作品の内容において、性的、暴力的なシーン、言葉等を含む場合がある。できるだけそうした箇所には触れずに授業を行うが、それらに言及する際は最大限の注意を払う。英語の文献、資料を参照することがある。全授業回数の3分の1以上を欠席した場合、期末試験を受験 / レポートを提出する資格が与えられない。遅刻(授業開始から30分以内)1回につき2点、欠席1回につき5点の減点で、合計減点数が20点を上回った時点でも同様。遅刻、欠席について大学側の公式書類が提示された場合は考慮する。

授業計画 / Class schedule

【第1回/春学期第1回】 授業計画 / Class outline	授業全体の概要を説明する。その後、イギリスの基礎知識を紹介する。現在のイギリスにおける宗教事情・人種問題・文化・スポーツ(主にサッカー)について説明する。		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習: シラバスを読んでおくこと。復習: ガイダンス内の説明を理解できているか確認すること。	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
【第2回/春学期第2回】 授業計画 / Class outline	シェイクスピア① —シェイクスピア以前の道徳劇・サイクル・プレイの伝統や、上演文化の変遷について説明する。また、シェイクスピア劇の特徴について解説する。		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	復習: 資料を読み込んでおくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
【第3回/春学期第3回】 授業計画 / Class outline	シェイクスピア② —シェイクスピアの歴史劇・喜劇・悲劇・ロマンス劇について、その代表的な作品を取り上げて説明する。主に『リチャード三世』『夏の夜の夢』『ロミオとジュリエット』『テンペスト』に言及する予定。		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習 / 復習: 授業で言及した作品を、翻訳でいいのでできれば読んでみる。	目安時間(分) /Approx. time (min)	120
【第4回/春学期第4回】 授業計画 / Class outline	シェイクスピア③ —作品の特徴について引き続き説明した後、『ロミオとジュリエット』もしくは『夏の夜の夢』の映画版を鑑賞する。また、シェイクスピア作品を日本語へ翻訳する際の課題や、日本の劇場におけるシェイクスピア作品の上演について紹介する。		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習 / 復習: 授業で言及した作品を、翻訳でいいので読んでみる。また、シェイクスピア作品の映画版を、余裕があれば鑑賞する。	目安時間(分) /Approx. time (min)	120
【第5回/春学期第5回】 授業計画 / Class outline	オスカー・ワイルドとサミュエル・ベケット —初期近代から現代の狭間にいる2人を取り上げる。ワイルドの『真面目が肝心』、ベケットの『ゴドーを待ちながら』に言及し、その特徴や上演史、現代演劇への影響について紹介する予定。		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習 / 復習: 授業資料を読み込んでおく。余裕があれば『真面目が肝心』や『ゴドーを待ちながら』を、翻訳でいいので読んでみる。	目安時間(分) /Approx. time (min)	120
【第6回/春学期第6回】 授業計画 / Class outline	ハロルド・ピンター① —2005年にノーベル文学賞を受賞したピンターの人生を紹介しながら代表作に触れる。その人生を振り返る過程で、20世紀のイギリス社会、演劇文化が辿った歩みにも言及する。		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習 / 復習: 授業資料を読み込んでおく。	目安時間(分) /Approx. time (min)	30

<b>【第7回/春学期第7回】</b> 授業計画/Class outline	ハロルド・ピンター② —ピンターの作品をいくつか取り上げて、その面白さを考察する。主に『ダム・ウェイター』『管理人』に言及する予定。 また、そうした作品を通じて「不条理演劇」の本質を考察する。		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習/復習: 授業資料を読み込んでおく。余裕があれば、『ダム・ウェイター』『管理人』を読んでもみる。	目安時間(分) /Approx. time (min)	120
<b>【第8回/春学期第8回】</b> 授業計画/Class outline	ハロルド・ピンター③ —ピンターの後期作品をいくつか取り上げる。ピンターが社会にどのようなまなざしを向けていたのか考察する。		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習/復習: 授業資料を読み込んでおく。	目安時間(分) /Approx. time (min)	120
<b>【第9回/春学期第9回】</b> 授業計画/Class outline	トム・ストップード① —チェコのユダヤ系の家庭に生まれ、その後イギリス人となったストップードの人生と作品を考察する。		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習/復習: 授業資料を読み込んでおく。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第10回/春学期第10回】</b> 授業計画/Class outline	トム・ストップード② —引き続き、ストップードの作品を考察する。主に『ローゼンクランツとギルデンスターンは死んだ』『トラヴェステイズ』『リアルシング』などの作品に言及する予定。		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習/復習: 授業資料を読み込んでおく。ストップード作品のうち、『ローゼンクランツとギルデンスターンは死んだ』か『リアルシング』を読んでもみる。	目安時間(分) /Approx. time (min)	150
<b>【第11回/春学期第11回】</b> 授業計画/Class outline	トム・ストップード③ —引き続き、ストップードの作品を考察する。『アルカディア』『インヴェンション・オブ・ラブ』『レオポルトシュタット』などの作品に言及する予定。 また、ストップードが捉える劇場文化・演劇文化のありかたも考察する。		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習/復習: 『アルカディア』か『レオポルトシュタット』を、余裕があれば読んでもみる。	目安時間(分) /Approx. time (min)	150
<b>【第12回/春学期第12回】</b> 授業計画/Class outline	21世紀のイギリス演劇 —2000年以降のイギリス演劇における特徴と傾向について、何名か劇作家と作品を挙げながら考察する。レイチェル・デレヘイ、ダイアナ・アトウオナ、ルーシー・カークウッドなどの作品を紹介・考察する予定。		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習/復習: 資料を読み込んでおく。	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
<b>【第13回/春学期第13回】</b> 授業計画/Class outline	演劇と翻訳、上演 —演劇作品の翻訳、日本での上演についてどのようなプロセスを踏むのか紹介しながら、海外演劇作品を日本の劇場で上演することの意義を考察する。		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習/復習: 資料を読み込んでおく。期末レポートの準備を進める。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第14回/秋学期第1回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第15回/秋学期第2回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第16回/秋学期第3回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第17回/秋学期第4回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第18回/秋学期第5回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第19回/秋学期第6回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習)		目安時間(分)	

／Preparation & review	／Approx. time (min)
<b>【第20回/秋学期第7回】</b> 授業計画／Class outline	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	目安時間(分) ／Approx. time (min)
<b>【第21回/秋学期第8回】</b> 授業計画／Class outline	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	目安時間(分) ／Approx. time (min)
<b>【第22回/秋学期第9回】</b> 授業計画／Class outline	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	目安時間(分) ／Approx. time (min)
<b>【第23回/秋学期第10回】</b> 授業計画／Class outline	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	目安時間(分) ／Approx. time (min)
<b>【第24回/秋学期第11回】</b> 授業計画／Class outline	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	目安時間(分) ／Approx. time (min)
<b>【第25回/秋学期第12回】</b> 授業計画／Class outline	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	目安時間(分) ／Approx. time (min)
<b>【第26回/秋学期第13回】</b> 授業計画／Class outline	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	目安時間(分) ／Approx. time (min)

オンラインで実施する授業の回数／Number of sessions to be conducted online

0回

評価方法 Evaluation method	種別／Category	割合 %	評価基準等／Evaluation criteria
	定期試験／Regular Exam		
	授業時間内に実施するテスト ／In-class/mid-term tests		
	レポート／Report	70	期末レポートで評価する予定。詳細な内容は授業中に説明するが、授業中に紹介した作品についての分析を、4000字程度で記述してほしい。
	授業への取り組み ／Effort/Participation	30	授業中、何度か課題の提出を求めることがある。その課題への取り組みを評価基準に組み入れる。
	その他1／Other 1		
	その他2／Other 2		
	評価方法に関する備考 ／Remarks for Evaluation method		
	課題等に対するフィードバック ／Feedback method		課題のフィードバックについては、個人情報情報を厳重に秘匿したうえで、作品や授業内容についてどのような感想・考察が上がったのか紹介する。

教科書  
Textbooks

必要に応じて、資料を 3s に掲示する。

参考書  
Reference books

URL

補足情報

Supplementary information

--

備考  
Remarks

当然だが、授業中の私語は厳禁であり、妨害行為が認められた場合は退出を求める。
----------------------------------------

L1620	劇場文化論 2				小田島 創志
2.00 単位	講義	秋学期	火曜 2 限	3216 教室	ナンバリング: ART22020

キーワード / Keywords

イギリス/アメリカ/現代/演劇/戯曲/戯曲翻訳と舞台上演/芸術

授業の概要 / Course outline

イギリス・アメリカを中心に、演劇作品(戯曲、上演)について解説する。現代イギリス・アメリカ演劇作品の代表的な、あるいは人気のある劇作家を紹介し、作品の特徴や演劇史上の位置付けを理解する。また、英語圏の演劇を翻訳して日本で上演する際の課題・注意点と面白さ、翻訳上演する際における俳優や演出家とのコミュニケーションについても理解を深める。さらに秋学期では、小説・マンガ・アニメなどの原作がどのように舞台化されるのか、その際の課題や面白さがどこにあるのか、考察する時間を設ける。「作品」と「観客」は劇場においてどのような関係を結ぶべきか、授業を通じて考察を深めてほしい。また授業中に、舞台映像や舞台の映画化作品を鑑賞することがある。授業では、何度か感想・コメントの提出を求めることがある。また、授業で言及した作品のうち興味を覚えたものを、無理のない範囲で読んでみるのが望ましい。

到達目標 / Learning objectives

現代演劇における基本概念を説明することができる/背景を把握し、作品・作家の特徴を掴むことができる/作品の中心テーマを理解し、批評的な視点から分析することができる

授業外学修 / Supplementary reading or study

全学ディプロマ・ポリシーの要素 / Elements of the Diploma Policy

○専門的知識 ○共感力

PC 等デバイスの持参 / Bring your own PC or other device

履修上の注意事項 / Course guidelines

作品の内容において、性的、暴力的なシーン、言葉等を含む場合がある。できるだけそうした箇所には触れずに授業を行うが、それらに言及する際は最大限の注意を払う。英語の文献、資料を参照することがある。全授業回数の3分の1以上を欠席した場合、期末試験を受験/レポートを提出する資格が与えられない。遅刻(授業開始から30分以内)1回につき2点、欠席1回につき5点の減点で、合計減点数が20点を上回った時点でも同様。遅刻、欠席について大学側の公式書類が提示された場合は考慮する。

授業計画 / Class schedule

<b>【第1回/春学期第1回】</b>	授業全体の概要を説明する。その後、イギリス・アメリカの宗教事情・人種問題などについて説明する。		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習: シラバスを読んでおくこと。復習: 授業資料を読み直しておくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
<b>【第2回/春学期第2回】</b>	ミュージカルの上演と翻訳 —『回転木馬』『レ・ミゼラブル』『エビータ』などの作品を取り上げ、劇場で上演するための翻訳・訳詞について考察する		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	『回転木馬』『レ・ミゼラブル』『エビータ』はいずれも映画版がある。余裕があれば映画版を観ておくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	120
<b>【第3回/春学期第3回】</b>	現代社会と演劇① —第二次世界大戦を背景とした『レイキング・ザ・コード』(ヒュー・ホワイトモア作)を中心に、イギリス社会と戦争、ジェンダー、セクシュアリティの関係を考察する。		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習/復習: できれば『レイキング・ザ・コード』を読んでみる。ゲイの男性が迫害された当時のイギリス社会の現状を自分でも調べてみる。	目安時間(分) /Approx. time (min)	90
<b>【第4回/春学期第4回】</b>	現代社会と演劇② —1980年代におけるエイズ禍のアメリカ社会を背景とした『エンジェルス・イン・アメリカ』(トニー・クシュナー作)を中心に、演劇において表象されるアメリカ社会とLGBTQ、政治、宗教の関係を考察する。余裕があれば、ドラマ版を鑑賞する。		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習/復習: 『エンジェルス・イン・アメリカ』のテキストを部分的に掲示する予定なので、読んでみる。アメリカにおけるエイズ禍について自分でも調べてみる。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第5回/春学期第5回】</b>	現代社会と演劇③ —『エンジェルス・イン・アメリカ』の続き。また同作品に関連して、ミュージカル『RENT』(ブロードウェイ版)を鑑賞し、その作品の背景を考察する。		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習/復習: 授業資料をよく読み込んでおく。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第6回/春学期第6回】</b>	現代社会と演劇④ —『エンジェルス・イン・アメリカ』の続き。また、引き続き『RENT』(映画版)を鑑賞する。『RENT』では、舞台版と映画版の表現方法の違いについても考えたい。		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習)	予習/復習: 授業資料をよく読み込んでおく。	目安時間(分)	60

／Preparation & review		／Approx. time (min)
【第7回/春学期第7回】 授業計画／Class outline	サイモン・ステイーヴンス① ー日本とも繋がりの深いイギリスの劇作家サイモン・ステイーヴンスについて紹介し、その特徴やイギリス演劇史における立ち位置について考察する。	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	予習／復習: 授業資料をよく読み込んでおく。	目安時間(分) 60 ／Approx. time (min)
【第8回/春学期第8回】 授業計画／Class outline	サイモン・ステイーヴンス② ーサイモン・ステイーヴンスの作品をさらにいくつか分析し、読み込んでいく。戯曲構造の面白さ、それが上演される際の課題について考察する。	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	予習／復習: 作品のテキストを部分的に読んでみる。	目安時間(分) 60 ／Approx. time (min)
【第9回/春学期第9回】 授業計画／Class outline	アニー・ベイカー① ーアメリカの劇作家アニー・ベイカーについて紹介し、作品を分析する。	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	予習／復習: 資料を読み込んでおく。ベイカー作品のテキストを部分的に読んでみる。	目安時間(分) 120 ／Approx. time (min)
【第10回/春学期第10回】 授業計画／Class outline	アニー・ベイカー② ー引き続き、アニー・ベイカーの作品を分析する。『アンチポデス』『インフィニット・タイム』に言及しながら、会社の人間関係、病気の苦しみがベイカー作品においてどのように描かれているか考察する。	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	予習／復習: 『アンチポデス』『インフィニット・タイム』を部分的に読んでみる。	目安時間(分) 120 ／Approx. time (min)
【第11回/春学期第11回】 授業計画／Class outline	ジェイムズ・グレアム ー現在のイギリスでヒット作を生み出し続ける劇作家、ジェイムズ・グレアムとその作品の特徴について紹介する。特に、サッカーの前イングランド代表監督であるガレス・サウスゲイトを主人公とした舞台作品『ディア・イングランド』を紹介しながら、サッカーと演劇文化について考察する。	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	予習／復習: 授業資料を読んでおく。自分の興味ある分野や出来事が演劇においてどのように描かれているのか調べてみる。	目安時間(分) 120 ／Approx. time (min)
【第12回/春学期第12回】 授業計画／Class outline	「舞台化」への道① ー翻案作品について考察する。特に『ハリー・ポッターと呪いの子』や『インヘリタンス』に言及する予定。	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	予習／復習: 『ハリー・ポッターと呪いの子』を機会があれば読んでみる。	目安時間(分) 120 ／Approx. time (min)
【第13回/春学期第13回】 授業計画／Class outline	「舞台化」への道② ー引き続き、原作を舞台化するうえでの課題・魅力について考察する。	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	予習／復習: 期末レポートの準備を進める。	目安時間(分) 120 ／Approx. time (min)
【第14回/秋学期第1回】 授業計画／Class outline		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)
【第15回/秋学期第2回】 授業計画／Class outline		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)
【第16回/秋学期第3回】 授業計画／Class outline		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)
【第17回/秋学期第4回】 授業計画／Class outline		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)
【第18回/秋学期第5回】 授業計画／Class outline		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)
【第19回/秋学期第6回】 授業計画／Class outline		

授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第20回/秋学期第7回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第21回/秋学期第8回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第22回/秋学期第9回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第23回/秋学期第10回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第24回/秋学期第11回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第25回/秋学期第12回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第26回/秋学期第13回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)

オンラインで実施する授業の回数/Number of sessions to be conducted online

0回

種別/Category	割合 %	評価基準等/Evaluation criteria
定期試験/Regular Exam		
授業時間内に実施するテスト /In-class/mid-term tests		
レポート/Report	70	期末レポートの詳しい内容については授業中に説明するが、授業中に言及した作品について、4000字程度の分析を求める予定。
授業への取り組み /Effort/Participation	30	授業、何度か感想や考察の提出を求めることがあり、評価に組み入れる。
その他1/Other 1		
その他2/Other 2		
評価方法に関する備考 /Remarks for Evaluation method		
課題等に対するフィードバック /Feedback method		課題のフィードバックについては、個人情報厳重に秘匿したうえで、作品や授業内容についてどのような感想・考察が上がったのか紹介する。

教科書  
Textbooks

必要に応じて資料を配布・掲示する。

参考書  
Reference books

URL

補足情報

Supplementary information

--

備考  
Remarks

当然だが、授業中の私語は厳禁であり、妨害行為が認められた場合は退出を求める。
----------------------------------------

L1670	音楽文化論 1	吉江 秀和
2.00 単位	講義	春学期 金曜 2 限 3204 教室 ナンバリング:ART22070

キーワード / Keywords

ステュアート朝、ハノーヴァー朝、ヘンデル、イタリア・オペラ、英語オペラ、コンサート、楽譜出版

授業の概要 / Course outline

この講義では 18 世紀前半のイギリスにおける音楽活動を学びます。この時代のイギリスの芸術活動全般において大陸の影響が大きく見られました。音楽の分野では大陸に匹敵するような著名な作曲家はドイツから帰化したヘンデル以外にない一方、オペラや演劇、コンサート、楽譜出版といった受容の面では、ヨーロッパ随一の活動がおこなわれていました。そしてこの動きは時代が進むにつれて加速していき、消費文化の一端を担うものとして音楽活動も更なる発展を遂げました。また、当時の音楽活動は政治や社会情勢と密接に関係しており、その部分を学ぶことで当時の音楽活動がより明確に理解できます。そこでこの講義では、音楽そのものやその音楽の繁栄を支えた背景を、歴史や社会情勢などと絡めながら学んでいきます。春学期では 17 世紀後半のイギリスの音楽活動の様相から始め、18 世紀前半のイギリスにおける中心的作曲家であるヘンデルの活動を中心において、1730 年代前半までのオペラやコンサート活動、出版事業について学んでいきます。なお、音楽に関連する講義であるため楽譜を扱うことがあります。こちらで解説をおこなうので自分で読める必要はありません。

到達目標 / Learning objectives

イギリスの音楽活動の全体像を、当時の情勢と関連づけて理解することができる。当時イギリスで聴かれていた音楽作品の特徴を理解することができる。授業を通して学んだ内容を適切にまとめてアウトプットすることができる。

授業外学修 / Supplementary reading or study

全学ディプロマ・ポリシーの要素 / Elements of the Diploma Policy

○専門的知識 ○共感力

PC 等デバイスの持参 / Bring your own PC or other device

履修上の注意事項 / Course guidelines

この授業は前期に 1 を、後期に 2 をおこないますが、1 と 2 をセットで履修することを強く薦めます。なおこの演習は英語英米文化学科の専攻の科目ですので、同学科の学生は必ず 1 と 2 をセットで履修してください。

授業計画 / Class schedule

<b>【第 1 回/春学期第 1 回】</b>	第 1 回: ガイダンス		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) / Preparation & review	授業中に配布されたレジュメを用いて、授業内容や注意点を確認すること。	目安時間(分) / Approx. time (min)	30
<b>【第 2 回/春学期第 2 回】</b>	第 2 回: 18 世紀前半のイギリスの情勢		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) / Preparation & review	授業中に配布されたレジュメやそこに記載された参考文献などを用いて、授業内容を確認すること。授業内に扱った音楽を自分でも聴くこと。	目安時間(分) / Approx. time (min)	90
<b>【第 3 回/春学期第 3 回】</b>	第 3 回: 17 世紀後半のイギリスの音楽活動		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) / Preparation & review	授業中に配布されたレジュメやそこに記載された参考文献などを用いて、授業内容を確認すること。授業内に扱った音楽を自分でも聴くこと。	目安時間(分) / Approx. time (min)	90
<b>【第 4 回/春学期第 4 回】</b>	第 4 回: 渡英前のヘンデルのイタリアでの活動		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) / Preparation & review	授業中に配布されたレジュメやそこに記載された参考文献などを用いて、授業内容を確認すること。授業内に扱った音楽を自分でも聴くこと。	目安時間(分) / Approx. time (min)	90
<b>【第 5 回/春学期第 5 回】</b>	第 5 回: ヘンデルの渡英とアン女王時代の活動		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) / Preparation & review	授業中に配布されたレジュメやそこに記載された参考文献などを用いて、授業内容を確認すること。授業内に扱った音楽を自分でも聴くこと。	目安時間(分) / Approx. time (min)	90
<b>【第 6 回/春学期第 6 回】</b>	第 6 回: ヘンデルとハノーヴァー朝		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) / Preparation & review	授業中に配布されたレジュメやそこに記載された参考文献などを用いて、授業内容を確認すること。授業内に扱った音楽を自分でも聴くこと。	目安時間(分) / Approx. time (min)	90
<b>【第 7 回/春学期第 7 回】</b>	第 7 回: ロンドンでのイタリア・オペラ活動(1)		

授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業中に配布されたレジュメやそこに記載された参考文献などを用いて、授業内容を確認すること。授業内に扱った音楽を自分でも聴くこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	90
<b>【第8回/春学期第8回】</b> 授業計画/Class outline	第8回:ロンドンでのイタリア・オペラ活動(2)		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業中に配布されたレジュメやそこに記載された参考文献などを用いて、授業内容を確認すること。授業内に扱った音楽を自分でも聴くこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	90
<b>【第9回/春学期第9回】</b> 授業計画/Class outline	第9回:ロンドンでの英語オペラ活動		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業中に配布されたレジュメやそこに記載された参考文献などを用いて、授業内容を確認すること。授業内に扱った音楽を自分でも聴くこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	90
<b>【第10回/春学期第10回】</b> 授業計画/Class outline	第10回:ロンドンでのイタリア・オペラ活動(3)		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業中に配布されたレジュメやそこに記載された参考文献などを用いて、授業内容を確認すること。授業内に扱った音楽を自分でも聴くこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	90
<b>【第11回/春学期第11回】</b> 授業計画/Class outline	第11回:18世紀前半のコンサート活動		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業中に配布されたレジュメやそこに記載された参考文献などを用いて、授業内容を確認すること。授業内に扱った音楽を自分でも聴くこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	90
<b>【第12回/春学期第12回】</b> 授業計画/Class outline	第12回:18世紀前半の楽譜出版活動		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業中に配布されたレジュメやそこに記載された参考文献などを用いて、授業内容を確認すること。授業内に扱った音楽を自分でも聴くこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	90
<b>【第13回/春学期第13回】</b> 授業計画/Class outline	第13回:これまでの内容に関するテスト・復習		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	これまでに授業中に配布されたレジュメやそこに記載された参考文献などを用いて、授業内容を確認すること。また、試験に向けて内容の整理・理解を事前にすすめること。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第14回/秋学期第1回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第15回/秋学期第2回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第16回/秋学期第3回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第17回/秋学期第4回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第18回/秋学期第5回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第19回/秋学期第6回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第20回/秋学期第7回】</b>			

授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第21回/秋学期第8回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第22回/秋学期第9回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第23回/秋学期第10回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第24回/秋学期第11回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第25回/秋学期第12回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第26回/秋学期第13回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)

オンラインで実施する授業の回数/Number of sessions to be conducted online

0回

評価方法 Evaluation method	種別/Category	割合 %	評価基準等/Evaluation criteria
	定期試験/Regular Exam		
	授業時間内に実施するテスト /In-class/mid-term tests	50	第13回の授業で、それまでに授業で扱った内容の穴埋め問題をおこないません。
	レポート/Report	20	授業中に扱った中で自分が気になった音楽作品1つについて800文字程度でまとめてもらいます。
	授業への取り組み /Effort/Participation	30	毎回の授業内容に関して感じたことや疑問に思ったことを書いてもらうコメントシートで評価します。
	その他1/Other 1		
	その他2/Other 2		
	評価方法に関する備考 /Remarks for Evaluation method		
	課題等に対するフィードバック /Feedback method		各回の授業の最初に、前の回の授業に関する質問等について答えています。

教科書  
Textbooks

教科書は使用しません。

参考書  
Reference books

参考書は適宜、授業内で紹介する。ここでは18世紀前半のイギリスにおける音楽活動を理解するための参考書として以下のものを紹介します。ウイントン・ディーン『ヘンデル オペラ・セリアの世界』藤江効子、小林裕子訳(春秋社、2005年) ドナルド・バロウズ編『ヘンデル:創造のダイナミズム』藤江効子、小林裕子、三ヶ尻正訳(春秋社、2009年) ジョージ・J・ビューロー編『西洋の音楽と社会 5 後期バロック II:ドイツ音楽の興隆』関根敏子監訳(音楽之友社、1996年) クリストファー・ホグウッド『ヘンデル』三澤寿喜訳(東京書籍、1991年) 今谷和徳『バロックの社会と音楽 下:ドイツ・イギリス編』(音楽之友社、1988年) 三ヶ尻正『ヘンデルが駆け抜けた時代 ~ 政治・外交・音楽ビジネス』(春秋社、2018年) 三澤寿喜『作曲家◎人と作品シリーズ ヘンデル』(音楽之友社、2007年) Dean, Winton, John Merrill Knapp. Handel's

Operas 1704–1726. (Clarendon Press, 1987) Dean, Winton. Handel's Opera 1726–1741. (The Boydell Press, 2006)  
Johnstone, H. Diack, Roger Fiske, eds., Blackwell History of Music in Britain. The Eighteenth Century. (Blackwell, 1991)  
Keefe, Simon P., ed., The Cambridge History of Eighteenth-Century Music. (Cambridge University Press, 2014)

URL

補足情報

Supplementary information

備考

Remarks

知らないことばかりがでてくると思いますが、興味をもって話を聞き、音楽も積極的に聴いて、更に自分でも調べてもらえればと思います。

L1680	音楽文化論 2			吉江 秀和
2.00 単位	講義	秋学期	金曜 2 限	3204 教室
				ナンバリング: ART22080

キーワード / Keywords

ハノーヴァー朝、ヘンデル、イタリア・オペラ、英語オペラ、オラトリオ、コンサート、楽譜出版

授業の概要 / Course outline

この講義では 18 世紀前半のイギリスにおける音楽活動を学びます。この時代のイギリスの芸術活動全般において大陸の影響が大きく見られました。音楽の分野では大陸に匹敵するような著名な作曲家はドイツから帰化したヘンデル以外いない一方、オペラや演劇、コンサート、楽譜出版といった受容の面では、ヨーロッパ随一の活動がおこなわれていました。そしてこの動きは時代が進むにつれて加速していき、消費文化の一端を担うものとして音楽活動も更なる発展を遂げました。また、当時の音楽活動は政治や社会情勢と密接に関係しており、その部分を学ぶことで当時の音楽活動がより明確に理解できます。そこでこの講義では、音楽そのものやその音楽の繁栄を支えた背景を、歴史や社会情勢などと絡めながら学んでいきます。秋学期では春学期に引き続き、18 世紀前半のイギリスにおける中心的作曲家であるヘンデルの活動を中心において、1730 年前半から 1750 年代頃までのオペラやオラトリオ、コンサート活動、出版事業について学んでいきます。なお、音楽に関連する講義であるため楽譜を扱うことがありますが、こちらで解説をおこなうので自分で読める必要はありません。

到達目標 / Learning objectives

イギリスの音楽活動の全体像を、当時の情勢と関連づけて理解することができる。当時イギリスで聴かれていた音楽作品の特徴を理解することができる。授業を通して学んだ内容を適切にまとめてアウトプットすることができる。

授業外学修 / Supplementary reading or study

全学ディプロマ・ポリシーの要素 / Elements of the Diploma Policy

○専門的知識 ○共感力

PC 等デバイスの持参 / Bring your own PC or other device

履修上の注意事項 / Course guidelines

この授業は前期に 1 を、後期に 2 をおこないますが、1 と 2 をセットで履修することを強く薦めます。なおこの演習は英語英米文化学科の専攻の科目ですので、同学科の学生は必ず 1 と 2 をセットで履修してください。

授業計画 / Class schedule

<b>【第 1 回/春学期第 1 回】</b>	第 1 回: 春学期の復習		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業中に配布されたレジュメを用いて、授業内容や注意点を確認すること。	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
<b>【第 2 回/春学期第 2 回】</b>	第 2 回: 18 世紀半ばのイギリスの情勢		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業中に配布されたレジュメやそこに記載された参考文献などを用いて、授業内容を確認すること。授業内に扱った音楽を自分でも聴くこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	90
<b>【第 3 回/春学期第 3 回】</b>	第 3 回: ロンドンでのイタリア・オペラ活動(1)		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業中に配布されたレジュメやそこに記載された参考文献などを用いて、授業内容を確認すること。授業内に扱った音楽を自分でも聴くこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	90
<b>【第 4 回/春学期第 4 回】</b>	第 4 回: ロンドンでのイタリア・オペラ活動(2)		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業中に配布されたレジュメやそこに記載された参考文献などを用いて、授業内容を確認すること。授業内に扱った音楽を自分でも聴くこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	90
<b>【第 5 回/春学期第 5 回】</b>	第 5 回: ロンドンでのイタリア・オペラ活動(3)		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業中に配布されたレジュメやそこに記載された参考文献などを用いて、授業内容を確認すること。授業内に扱った音楽を自分でも聴くこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	90
<b>【第 6 回/春学期第 6 回】</b>	第 6 回: ロンドンでの英語オペラ活動		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業中に配布されたレジュメやそこに記載された参考文献などを用いて、授業内容を確認すること。授業内に扱った音楽を自分でも聴くこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	90
<b>【第 7 回/春学期第 7 回】</b>	第 7 回: ロンドンでのオラトリオ活動(1)		

授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業中に配布されたレジュメやそこに記載された参考文献などを用いて、授業内容を確認すること。授業内に扱った音楽を自分でも聴くこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	90
<b>【第8回/春学期第8回】</b> 授業計画/Class outline	第8回:ロンドンでのオラトリオ活動(2)		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業中に配布されたレジュメやそこに記載された参考文献などを用いて、授業内容を確認すること。授業内に扱った音楽を自分でも聴くこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	90
<b>【第9回/春学期第9回】</b> 授業計画/Class outline	第9回:ロンドンでのオラトリオ活動(3)		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業中に配布されたレジュメやそこに記載された参考文献などを用いて、授業内容を確認すること。授業内に扱った音楽を自分でも聴くこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	90
<b>【第10回/春学期第10回】</b> 授業計画/Class outline	第10回:18世紀半ばまでのコンサート活動(1)		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業中に配布されたレジュメやそこに記載された参考文献などを用いて、授業内容を確認すること。授業内に扱った音楽を自分でも聴くこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	90
<b>【第11回/春学期第11回】</b> 授業計画/Class outline	第11回:18世紀半ばまでのコンサート活動(2)		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業中に配布されたレジュメやそこに記載された参考文献などを用いて、授業内容を確認すること。授業内に扱った音楽を自分でも聴くこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	90
<b>【第12回/春学期第12回】</b> 授業計画/Class outline	第12回:18世紀半ばまでの楽譜出版活動		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業中に配布されたレジュメやそこに記載された参考文献などを用いて、授業内容を確認すること。授業内に扱った音楽を自分でも聴くこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	90
<b>【第13回/春学期第13回】</b> 授業計画/Class outline	第13回:これまでの内容に関するテスト・復習		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	これまでに授業中に配布されたレジュメやそこに記載された参考文献などを用いて、授業内容を確認すること。また、試験に向けて内容の整理・理解を事前にすすめること。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第14回/秋学期第1回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第15回/秋学期第2回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第16回/秋学期第3回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第17回/秋学期第4回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第18回/秋学期第5回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第19回/秋学期第6回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第20回/秋学期第7回】</b>			

授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第21回/秋学期第8回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第22回/秋学期第9回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第23回/秋学期第10回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第24回/秋学期第11回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第25回/秋学期第12回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第26回/秋学期第13回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)

オンラインで実施する授業の回数/Number of sessions to be conducted online

0回

評価方法 Evaluation method	種別/Category	割合 %	評価基準等/Evaluation criteria
	定期試験/Regular Exam		
	授業時間内に実施するテスト /In-class/mid-term tests	50	第13回の授業で、それまでに授業で扱った内容の穴埋め問題をおこないません。
	レポート/Report	20	授業中に扱った中で自分が気になった音楽作品1つについて800文字程度でまとめてもらいます。
	授業への取り組み /Effort/Participation	30	毎回の授業内容に関して感じたことや疑問に思ったことを書いてもらうコメントシートで評価します。
	その他1/Other 1		
	その他2/Other 2		
	評価方法に関する備考 /Remarks for Evaluation method		
	課題等に対するフィードバック /Feedback method		各回の授業の最初に、前の回の授業に関する質問等について答えています。

教科書  
Textbooks

教科書は使用しません。

参考書  
Reference books

参考書は適宜、授業内で紹介する。ここでは18世紀前半のイギリスにおける音楽活動を理解するための参考書として以下のものを紹介します。ウイントン・ディーン『ヘンデル オペラ・セリアの世界』藤江効子、小林裕子訳(春秋社、2005年) ドナルド・バロウズ編『ヘンデル:創造のダイナミズム』藤江効子、小林裕子、三ヶ尻正訳(春秋社、2009年) ジョージ・J・ビューロー編『西洋の音楽と社会 5 後期バロック II:ドイツ音楽の興隆』関根敏子監訳(音楽之友社、1996年) クリストファー・ホグウッド『ヘンデル』三澤寿喜訳(東京書籍、1991年) 今谷和徳『バロックの社会と音楽 下:ドイツ・イギリス編』(音楽之友社、1988年) 三ヶ尻正『ヘンデルが駆け抜けた時代 ~ 政治・外交・音楽ビジネス』(春秋社、2018年) 三澤寿喜『作曲家◎人と作品シリーズ ヘンデル』(音楽之友社、2007年) Dean, Winton. Handel's Opera 1726-1741. (The

Boydell Press, 2006) Dean, Winton. Handel's Dramatic Oratorios and Masques. (Oxford University Press, 1959)  
Johnstone, H. Diack, Roger Fiske, eds., Blackwell History of Music in Britain. The Eighteenth Century. (Blackwell, 1991)  
Keefe, Simon P., ed., The Cambridge History of Eighteenth-Century Music. (Cambridge University Press, 2014)  
Smither, Howard E., A History of the Oratorio, vol.2: The Oratorio in the Baroque Era: Protestant Germany and England.  
(University of North Carolina Press, 1977) Weber, William. The Rise of Musical Classics in Eighteenth-Century  
England: a Study in Canon, Ritual, and Ideology. (Clarendon Press, 1996)

URL

補足情報

Supplementary information

備考

Remarks

知らないことばかりがでてくると思いますが、興味をもって話を聞き、音楽も積極的に聴いて、更に自分でも調べてもらえればと思います。

L1850	英米の思想 1/英米思想史 1			高島 和哉
2.00 単位	講義	春学期	月曜 2 限	8604 教室
				ナンバリング:PHI12010

キーワード / Keywords

社会思想史、哲学、倫理学

授業の概要 / Course outline

授業では、「私たちは今どのような社会に生きているのか」を考えるうえで一つの手がかりとして、英米を中心とする西洋の社会思想の歴史を学んでいく。歴史的に見て、私たちの社会は「近代社会」と呼ばれるが、近代社会が初めて成立したのは16～17世紀の西洋世界においてであった。それゆえ、私たちの社会の特質を理解するためには、まずは近代社会の特質を古代・中世社会のそれとの比較において理解する必要があるし、近代社会というものがどのような経緯で、どのような思想に支えられつつ誕生したのか、また、それらの思想は古代・中世社会を支えていた思想とはどのような点で異なるのかを理解する必要がある。また、「近代社会は変化を常態とする社会である」と言われるように、西洋で誕生して以降、近代社会はその圏域を広げつつ、たえずその構造をダイナミックに変化させてきた。それゆえ、その変化を思想的観点から考察することが、私たちの生きる社会や世界の構造を理解するうえでの鍵となる。つまり、近代社会の変化に伴い社会思想は発展を遂げてきたし、社会思想の発展が翻って近代社会のさらなる構造変化を促してきたが、そのような思想と現実の相互作用的な変化のプロセスを追跡することが、私たちの社会の成り立ちを理解するうえでの鍵となる。授業では、以上のような視座の下、西洋の社会思想の歴史を学んでいく。西洋世界の中でもイギリスは長らく近代化の最先進国であったし、アメリカは世界大戦以降、覇権国家として世界全体の近代化に大きく寄与してきた。そうであればこそ、この授業においても(特に近代以降の社会思想史の学習において)英米の思想家たちの諸思想が主要な考察対象となるが、他方で、近代社会の特質やその成立・発展過程の理解に必要な範囲で、英米思想以外の諸思想も取り上げる。

到達目標 / Learning objectives

・近代社会の成立と発展の過程を思想的経緯を踏まえて説明できるようになる。・私たちの社会はいかなる問題を抱えているのか、また、それらの問題はいかにして克服されるのかについて、思想的観点から考察・探究できるようになる。

授業外学修 / Supplementary reading or study

全学ディプロマ・ポリシーの要素 / Elements of the Diploma Policy

○専門的知識 ○共感力

PC等デバイスの持参 / Bring your own PC or other device

履修上の注意事項 / Course guidelines

この授業は春学期に1を、秋学期に2を実施するが、1と2をセットで履修することを強く推奨する。

授業計画 / Class schedule

<b>【第1回/春学期第1回】</b>	イントロダクション(授業の進め方など)		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習: シラバスを読んでおくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
<b>【第2回/春学期第2回】</b>	プラトン		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	復習: ノートや配布したプリントをもとに、プラトンの思想に関する理解を確かめる。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第3回/春学期第3回】</b>	アリストテレス		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	復習: ノートや配布したプリントをもとに、アリストテレスの思想に関する理解を確かめる。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第4回/春学期第4回】</b>	アウグスティヌス		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	復習: ノートや配布したプリントをもとに、アウグスティヌスの思想に関する理解を確かめる。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第5回/春学期第5回】</b>	トマス・アキナス		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	復習: ノートや配布したプリントをもとに、アキナスの思想に関する理解を確かめる。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第6回/春学期第6回】</b>	マキアヴェリ(教科書第1章)		
授業計画 / Class outline			

授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習:教科書の指定範囲を通読し、疑問点等をまとめておくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	120
<b>【第7回/春学期第7回】</b> 授業計画/Class outline	宗教改革(教科書第2章)		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習:教科書の指定範囲を通読し、疑問点等をまとめておくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	120
<b>【第8回/春学期第8回】</b> 授業計画/Class outline	ホップズ(教科書第3章1~4節)		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習:教科書の指定範囲を通読し、疑問点等をまとめておくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	120
<b>【第9回/春学期第9回】</b> 授業計画/Class outline	ロック(教科書第3章5~6節)		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習:教科書の指定範囲を通読し、疑問点等をまとめておくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	120
<b>【第10回/春学期第10回】</b> 授業計画/Class outline	啓蒙思想(教科書第4章)		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習:教科書の指定範囲を通読し、疑問点等をまとめておくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	120
<b>【第11回/春学期第11回】</b> 授業計画/Class outline	ルソー(教科書第5章)		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習:教科書の指定範囲を通読し、疑問点等をまとめておくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	120
<b>【第12回/春学期第12回】</b> 授業計画/Class outline	スミス①(教科書第6章1~4節)		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習:教科書の指定範囲を通読し、疑問点等をまとめておくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	120
<b>【第13回/春学期第13回】</b> 授業計画/Class outline	スミス②(教科書第6章5~6節)		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習:教科書の指定範囲を通読し、疑問点等をまとめておくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	120
<b>【第14回/秋学期第1回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第15回/秋学期第2回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第16回/秋学期第3回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第17回/秋学期第4回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第18回/秋学期第5回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第19回/秋学期第6回】</b> 授業計画/Class outline			

授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第20回/秋学期第7回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第21回/秋学期第8回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第22回/秋学期第9回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第23回/秋学期第10回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第24回/秋学期第11回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第25回/秋学期第12回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第26回/秋学期第13回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)

オンラインで実施する授業の回数/Number of sessions to be conducted online

0回

評価方法  
Evaluation  
method

種別/Category	割合 %	評価基準等/Evaluation criteria
定期試験/Regular Exam	60	授業で取り上げた思想家たちそれぞれの思想内容、および各々の思想を育んだ「時代の文脈」や「思想史上の文脈」が理解できているかを問う。
授業時間内に実施するテスト /In-class/mid-term tests		
レポート/Report		
授業への取り組み /Effort/Participation	40	授業参加度、授業中の提出物など。
その他1/Other 1		
その他2/Other 2		
評価方法に関する備考 /Remarks for Evaluation method		
課題等に対するフィードバック /Feedback method		リアクションペーパー等を提出してもらった場合は、次回講義にてフィードバックをおこなう。

教科書  
Textbooks

坂本達哉、『社会思想の歴史—マキアヴェリからロールズまで』、名古屋大学出版会(ISBN978-4-8158-0770-2)。

参考書  
Reference books

適宜授業時に指示する。

URL

補足情報

Supplementary information

--

備考

Remarks

--

L1860	英米の思想 2/英米思想史 2			高島 和哉
2.00 単位	講義	秋学期	月曜 2 限	8604 教室
				ナンバリング:PHI12020

キーワード / Keywords

社会思想史、哲学、倫理学

授業の概要 / Course outline

授業では、「私たちは今どのような社会に生きているのか」を考えるうえで一つの手がかりとして、英米を中心とする西洋の社会思想の歴史を学んでいく。歴史的に見て、私たちの社会は「近代社会」と呼ばれるが、近代社会が初めて成立したのは16～17世紀の西洋世界においてであった。それゆえ、私たちの社会の特質を理解するためには、まずは近代社会の特質を古代・中世社会のそれとの比較において理解する必要があるし、近代社会というものがどのような経緯で、どのような思想に支えられつつ誕生したのか、また、それらの思想は古代・中世社会を支えていた思想とはどのような点で異なるのかを理解する必要がある。また、「近代社会は変化を常態とする社会である」と言われるように、西洋で誕生して以降、近代社会はその圏域を広げつつ、たえずその構造をダイナミックに変化させてきた。それゆえ、その変化を思想的観点から考察することが、私たちの生きる社会や世界の構造を理解するうえでの鍵となる。つまり、近代社会の変化に伴い社会思想は発展を遂げてきたし、社会思想の発展が翻って近代社会のさらなる構造変化を促してきたが、そのような思想と現実の相互作用的な変化のプロセスを追跡することが、私たちの社会の成り立ちを理解するうえでの鍵となる。授業では、以上のような視座の下、西洋の社会思想の歴史を学んでいく。西洋世界の中でもイギリスは長らく近代化の最先進国であったし、アメリカは世界大戦以降、覇権国家として世界全体の近代化に大きく寄与してきた。そうであればこそ、この授業においても(特に近代以降の社会思想史の学習において)英米の思想家たちの諸思想が主要な考察対象となるが、他方で、近代社会の特質やその成立・発展過程の理解に必要な範囲で、英米思想以外の諸思想も取り上げる。

到達目標 / Learning objectives

・近代社会の成立と発展の過程を思想的経緯を踏まえて説明できるようになる。・私たちの社会はいかなる問題を抱えているのか、また、それらの問題はいかにして克服されるのかについて、思想的観点から考察・探究できるようになる。

授業外学修 / Supplementary reading or study

全学ディプロマ・ポリシーの要素 / Elements of the Diploma Policy

○専門的知識 ○共感力

PC等デバイスの持参 / Bring your own PC or other device

履修上の注意事項 / Course guidelines

この授業は春学期に1を、秋学期に2を実施するが、1と2をセットで履修することを強く推奨する。

授業計画 / Class schedule

<b>【第1回/春学期第1回】</b>	イントロダクション(授業の進め方など)		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習: シラバスを読んでおくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
<b>【第2回/春学期第2回】</b>	春学期の学習範囲のおさらい		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	復習: ノートや配布したプリントをもとに、春学期の学習内容に関する理解を確かめる。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第3回/春学期第3回】</b>	パーク、マルサス(教科書第7章1～3節)		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習: 教科書の指定範囲を通読し、疑問点等をまとめておくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	120
<b>【第4回/春学期第4回】</b>	哲学的急進主義(教科書第7章4～6節)		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習: 教科書の指定範囲を通読し、疑問点等をまとめておくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	120
<b>【第5回/春学期第5回】</b>	カント、フィヒテ、ロマン主義(教科書第8章1～3節)		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習: 教科書の指定範囲を通読し、疑問点等をまとめておくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	120
<b>【第6回/春学期第6回】</b>	ヘーゲル(教科書第8章4～5節)		
授業計画 / Class outline			

授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習:教科書の指定範囲を通読し、疑問点等をまとめておくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	120
<b>【第7回/春学期第7回】</b> 授業計画/Class outline	マルクス①(教科書第9章1~3節)		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習:教科書の指定範囲を通読し、疑問点等をまとめておくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	120
<b>【第8回/春学期第8回】</b> 授業計画/Class outline	マルクス②(教科書第9章4~6節)		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習:教科書の指定範囲を通読し、疑問点等をまとめておくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	120
<b>【第9回/春学期第9回】</b> 授業計画/Class outline	J.S.ミル①(教科書第10章1~3節)		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習:教科書の指定範囲を通読し、疑問点等をまとめておくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	120
<b>【第10回/春学期第10回】</b> 授業計画/Class outline	J.S.ミル②(教科書第10章4~6節)		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習:教科書の指定範囲を通読し、疑問点等をまとめておくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	120
<b>【第11回/春学期第11回】</b> 授業計画/Class outline	ニーチェ、ヴェーバー(教科書第11章)		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習:教科書の指定範囲を通読し、疑問点等をまとめておくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	120
<b>【第12回/春学期第12回】</b> 授業計画/Class outline	ケインズ、ハイエク(教科書第12章)		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習:教科書の指定範囲を通読し、疑問点等をまとめておくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	120
<b>【第13回/春学期第13回】</b> 授業計画/Class outline	現代リベラリズム(教科書第13章)		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習:教科書の指定範囲を通読し、疑問点等をまとめておくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	120
<b>【第14回/秋学期第1回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第15回/秋学期第2回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第16回/秋学期第3回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第17回/秋学期第4回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第18回/秋学期第5回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第19回/秋学期第6回】</b> 授業計画/Class outline			

授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第20回/秋学期第7回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第21回/秋学期第8回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第22回/秋学期第9回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第23回/秋学期第10回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第24回/秋学期第11回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第25回/秋学期第12回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第26回/秋学期第13回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)

オンラインで実施する授業の回数/Number of sessions to be conducted online

0回

評価方法  
Evaluation  
method

種別/Category	割合 %	評価基準等/Evaluation criteria
定期試験/Regular Exam	60	授業で取り上げた思想家たちそれぞれの思想内容、および各々の思想を育んだ「時代の文脈」や「思想史上の文脈」が理解できているかを問う。
授業時間内に実施するテスト /In-class/mid-term tests		
レポート/Report		
授業への取り組み /Effort/Participation	40	授業参加度、授業中の提出物など。
その他1/Other 1		
その他2/Other 2		
評価方法に関する備考 /Remarks for Evaluation method		
課題等に対するフィードバック /Feedback method		リアクションペーパー等を提出してもらった場合は、次回講義にてフィードバックをおこなう。

教科書  
Textbooks

坂本達哉、『社会思想の歴史—マキアヴェリからロールズまで』、名古屋大学出版会(ISBN978-4-8158-0770-2)。

参考書  
Reference books

適宜授業時に指示する。

URL

補足情報

Supplementary information

--

備考

Remarks

--

L1870	アメリカ史 1			天野 由莉
2.00 単位	講義	春学期	水曜 2 限	1203 教室
				ナンバリング:HST12010

キーワード / Keywords

アメリカ合衆国 歴史 民主主義 人種 ジェンダー 格差

授業の概要 / Course outline

近年、アメリカ合衆国(以下、アメリカ)では、社会の分局化、深刻な政治不信、人種主義の再噴出、女性やLGBTQの権利の後退など、民主主義(デモクラシー)の危うさを印象付けるような出来事が続いています。一方で、アメリカの政治文化はいつの時代も、権力の外側にいる人たちが社会運動や改革運動によって政治や社会を作り替えていくダイナミズムによって特徴づけられてきました。ときに進歩し、またあるときは大きく後退するアメリカのデモクラシーの諸相を歴史的に省みながら、アメリカという国の成り立ちや、デモクラシーの在り方について考えていきます。

到達目標 / Learning objectives

植民地時代から19世紀にかけてのアメリカ合衆国の歴史の概要を理解すること。それぞれの時代を特徴づけた社会運動や社会問題の思想的背景や意義を理解すること。

授業外学修 / Supplementary reading or study

全学ディプロマ・ポリシーの要素 / Elements of the Diploma Policy

○専門的知識 ○共感力

PC等デバイスの持参 / Bring your own PC or other device

履修上の注意事項 / Course guidelines

この授業では、それぞれの時代についての理解を深めるため、一次資料や映像を用います。性暴力についての記述や差別的・暴力的表現を含む資料や映像を扱うことがあります。授業内でもその都度注意を呼びかけますが、あらかじめ了承の上、履修してください。

授業計画 / Class schedule

<b>【第1回/春学期第1回】</b>	オリエンテーション(授業の進め方を確認します)		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	シラバスを確認する	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
<b>【第2回/春学期第2回】</b>	植民地時代と独立革命		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業の内容を復習し、理解できなかった点を整理する。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第3回/春学期第3回】</b>	アンテベラム期の社会(1)		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業の内容を復習し、理解できなかった点を整理する。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第4回/春学期第4回】</b>	アンテベラムの社会(2)		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業の内容を復習し、理解できなかった点を整理する。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第5回/春学期第5回】</b>	奴隷制と反奴隷制運動(1)		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業の内容を復習し、理解できなかった点を整理する。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第6回/春学期第6回】</b>	奴隷制と反奴隷制運動(2)		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業の内容を復習し、理解できなかった点を整理する。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第7回/春学期第7回】</b>	南北戦争と再建		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業の内容を復習し、理解できなかった点を整理する。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60

<b>【第8回/春学期第8回】</b> 授業計画/Class outline	中間テストと前半のまとめ		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	前半の内容を振り返り中間テストの準備をする	目安時間(分) /Approx. time (min)	120
<b>【第9回/春学期第9回】</b> 授業計画/Class outline	金びかの時代		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業の内容を復習し、理解できなかった点を整理する。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第10回/春学期第10回】</b> 授業計画/Class outline	帝国化するアメリカ		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業の内容を復習し、理解できなかった点を整理する。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第11回/春学期第11回】</b> 授業計画/Class outline	革新主義の時代(1)		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業の内容を復習し、理解できなかった点を整理する。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第12回/春学期第12回】</b> 授業計画/Class outline	革新主義の時代(2)		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業の内容を復習し、理解できなかった点を整理する。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第13回/春学期第13回】</b> 授業計画/Class outline	期末テストと全体のまとめ		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	一学期の学びを振り返り期末テストの準備をする	目安時間(分) /Approx. time (min)	120
<b>【第14回/秋学期第1回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第15回/秋学期第2回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第16回/秋学期第3回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第17回/秋学期第4回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第18回/秋学期第5回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第19回/秋学期第6回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第20回/秋学期第7回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	

<b>【第21回/秋学期第8回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第22回/秋学期第9回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第23回/秋学期第10回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第24回/秋学期第11回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第25回/秋学期第12回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第26回/秋学期第13回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)

オンラインで実施する授業の回数/Number of sessions to be conducted online

0回

評価方法 Evaluation method	種別/Category	割合 %	評価基準等/Evaluation criteria
	定期試験/Regular Exam		
	授業時間内に実施するテスト /In-class/mid-term tests	70	中間テスト 35% 期末テスト 35%
	レポート/Report		
	授業への取り組み /Effort/Participation	30	毎週授業後にコメントシートを回収します
	その他1/Other 1		
	その他2/Other 2		
	評価方法に関する備考 /Remarks for Evaluation method		
	課題等に対するフィードバック /Feedback method		授業内テストについては終了後に授業内で解説を行います。コメントシートについては重要な質問・コメントを授業内で取り上げ、フィードバックを行います。

教科書  
Textbooks

教科書は使用しません。資料は随時配布します。

参考書  
Reference books

遠藤泰生・小田悠生 編『はじめて学ぶアメリカの歴史と文化』ミネルヴァ書房、2023年。和田光弘 編『大学で学ぶアメリカ史』ミネルヴァ書房、2014年。有賀夏紀・小檜山ルイ 編『アメリカ・ジェンダー史研究入門』青木書店、2010年。ジェームズ・M.バーダマン『地図で読むアメリカ』朝日新聞出版、2020年。ロバート・フェレル『図説 アメリカ歴史地図』原書房、1994年。亀井俊介・鈴木健二 監修『史料で読むアメリカ文化史』全5巻、東京大学出版会、2005-06年。リンダ・K.カーパーほか編『ウィメンズ・アメリカ 資料編』ドメス出版、2000年。歴史学研究会 編『世界史史料(7)南北アメリカ』岩波書店、2008年。

URL

補足情報  
Supplementary information

備考  
Remarks

・授業の進め方について 各回の内容は授業進度や履修生の理解度に合わせて変更することがあります。あらかじめご了承ください。

承ください。 ・出席/欠席についての注意 2回以下の欠席にペナルティはありませんが、病気や怪我・特別な用事・忌引・感染症などの事情について特別な配慮はしません。 やむを得ず欠席する場合はあらかじめ想定し、出席できるときは必ず出席すること。 15分以上の遅刻は3回で1回の欠席とみなします。 ・試験における不正について 試験中の私語やカンニング、剽窃などの不正行為には厳しく対処します。 日頃の取り組みの如何に関わらず最終成績を「不可」とします。 ・授業スライドについて この授業はノートテイキングのスキルの習得を重視します。 授業スライドの配布はしません。 許可のないスライドの撮影は禁止します。

L1880	アメリカ史 2			天野 由莉
2.00 単位	講義	秋学期	水曜 2 限	1203 教室
				ナンバリング:HST12020

キーワード / Keywords

アメリカ合衆国 歴史 民主主義 人種 ジェンダー 格差

授業の概要 / Course outline

近年、アメリカ合衆国(以下、アメリカ)では、社会の分局化、深刻な政治不信、人種主義の再噴出、女性やLGBTQの権利の後退など、民主主義(デモクラシー)の危うさを印象付けるような出来事が続いています。一方で、アメリカの政治文化はいつの時代も、権力の外側にいる人たちが社会運動や改革運動によって政治や社会を作り替えていくダイナミズムによって特徴づけられてきました。ときに進歩し、またあるときは大きく後退するアメリカのデモクラシーの諸相を歴史的に省みながら、アメリカという国の成り立ちや、デモクラシーの在り方について考えていきます。

到達目標 / Learning objectives

植民地時代から19世紀にかけてのアメリカ合衆国の歴史の概要を理解すること。それぞれの時代を特徴づけた社会運動や社会問題の思想的背景や意義を理解すること。一次資料(文章や画像)を歴史的な脈に位置付けて解釈する経験を積むこと。

授業外学修 / Supplementary reading or study

全学ディプロマ・ポリシーの要素 / Elements of the Diploma Policy

○専門的知識 ○共感力

PC等デバイスの持参 / Bring your own PC or other device

履修上の注意事項 / Course guidelines

この授業では、それぞれの時代についての理解を深めるため、一次資料や映像を用います。性暴力についての記述や差別的・暴力的表現を含む資料や映像を扱うことがあります。授業内でもその都度注意を呼びかけますが、あらかじめ了承の上、履修してください。なお、この授業は前期に開講される「アメリカ史 I」の内容の続きです。後期から受講することも可能ですが、必要に応じて、各自参考文献などを参照し、知識を補うことが期待されます。

授業計画 / Class schedule

<b>【第1回/春学期第1回】</b>	オリエンテーション(授業の進め方を確認します)		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	シラバスを確認する	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
<b>【第2回/春学期第2回】</b>	女性参政権運動の展開		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業の内容を復習し、理解できなかった点を整理する。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第3回/春学期第3回】</b>	優生学の興隆		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業の内容を復習し、理解できなかった点を整理する。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第4回/春学期第4回】</b>	狂騒の20年代		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業の内容を復習し、理解できなかった点を整理する。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第5回/春学期第5回】</b>	恐慌とニューディール		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業の内容を復習し、理解できなかった点を整理する。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第6回/春学期第6回】</b>	第二次世界大戦		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業の内容を復習し、理解できなかった点を整理する。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第7回/春学期第7回】</b>	中間テストと前半のまとめ		
授業計画 / Class outline			

授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	前半の内容を振り返り中間テストの準備をする	目安時間(分) /Approx. time (min)	120
<b>【第8回/春学期第8回】</b> 授業計画/Class outline	冷戦と赤狩り		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業の内容を復習し、理解できなかった点を整理する。	目安時間(分) /Approx. time (min)	90
<b>【第9回/春学期第9回】</b> 授業計画/Class outline	公民権運動(1)		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業の内容を復習し、理解できなかった点を整理する。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第10回/春学期第10回】</b> 授業計画/Class outline	公民権運動(2)		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業の内容を復習し、理解できなかった点を整理する。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第11回/春学期第11回】</b> 授業計画/Class outline	女性解放運動の広がり・反動の時代		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業の内容を復習し、理解できなかった点を整理する。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第12回/春学期第12回】</b> 授業計画/Class outline	多文化主義の時代からトランプアメリカへ		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業の内容を復習し、理解できなかった点を整理する。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第13回/春学期第13回】</b> 授業計画/Class outline	期末テストと全体のまとめ		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	一学期の学びを振り返り期末テストの準備をする	目安時間(分) /Approx. time (min)	120
<b>【第14回/秋学期第1回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第15回/秋学期第2回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第16回/秋学期第3回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第17回/秋学期第4回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第18回/秋学期第5回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第19回/秋学期第6回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第20回/秋学期第7回】</b> 授業計画/Class outline			

授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第21回/秋学期第8回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第22回/秋学期第9回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第23回/秋学期第10回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第24回/秋学期第11回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第25回/秋学期第12回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第26回/秋学期第13回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)

オンラインで実施する授業の回数/Number of sessions to be conducted online

0回

評価方法 Evaluation method	種別/Category	割合 %	評価基準等/Evaluation criteria
	定期試験/Regular Exam		
	授業時間内に実施するテスト /In-class/mid-term tests	70	中間テスト 35% 期末テスト 35%
	レポート/Report		
	授業への取り組み /Effort/Participation	30	毎週授業後にコメントシートを回収します。
	その他1/Other 1		
	その他2/Other 2		
	評価方法に関する備考 /Remarks for Evaluation method		
	課題等に対するフィードバック /Feedback method		授業内テストについては終了後に授業内で解説を行います。コメントシートについては重要な質問・コメントを授業内で取り上げ、フィードバックを行います。

教科書  
Textbooks

教科書は使用しません。資料は随時配布します。

参考書  
Reference books

遠藤泰生・小田悠生 編『はじめて学ぶアメリカの歴史と文化』ミネルヴァ書房、2023年。和田光弘 編『大学で学ぶアメリカ史』ミネルヴァ書房、2014年。有賀夏紀・小檜山ルイ 編『アメリカ・ジェンダー史研究入門』青木書店、2010年。ジェームズ・M.バーダマン『地図で読むアメリカ』朝日新聞出版、2020年。ロバート・フェレル『図説 アメリカ歴史地図』原書房、1994年。亀井俊介・鈴木健二 監修『史料で読むアメリカ文化史』全5巻、東京大学出版会、2005-06年。リンダ・K.カーパーほか編『ウィメンズ・アメリカ 資料編』ドメス出版、2000年。歴史学研究会 編『世界史史料(7)南北アメリカ』岩波書店、2008年。

URL

補足情報

Supplementary information

備考  
Remarks

・授業の進め方について 各回の内容は授業進度や履修生の理解度に合わせて変更することがあります。あらかじめご了承ください。 ・出席/欠席についての注意 2回以下の欠席にペナルティはありませんが、病気や怪我・特別な用事・忌引・感染症などの事情について特別な配慮はしません。 やむを得ず欠席する場合はあらかじめ想定し、出席できるときは必ず出席すること。 15分以上の遅刻は3回で1回の欠席とみなします。 ・試験における不正について 試験中の私語やカンニング、剽窃などの不正行為には厳しく対処します。 日頃の取り組みの如何に関わらず最終成績を「不可」とします。 ・授業スライドについて この授業はノートテイキングのスキルの習得を重視します。 授業スライドの配布はしません。 許可のないスライドの撮影は禁止します。

L1890	イギリス史 1			佐藤 繭香
2.00 単位	講義	春学期	木曜 2 限	6103 教室
				ナンバリング:HST12030

キーワード / Keywords

イギリス、多民族、ウェールズ、イングランド、スコットランド、アイルランド、帝国

授業の概要 / Course outline

イギリスは、四つの国から構成されている連合王国である。その長い歴史のなかで、様々な人々がブリテン島に渡ってきた。この授業では、イギリス史の主要な歴史的出来事に触れながら、イギリスという国がどのように連合王国として構成され、どのような人々がイギリス国民となっていくのかを追っていく。前期は、先史時代からピューリタン革命までを扱い、ブリテン諸島に移住してきた人々と彼らが残してきたもの、さらにイングランドがウェールズ、スコットランド、アイルランドを支配下においていった過程を辿る。後期は、18 世紀から現代までを扱う。アメリカを失った後の新たなイギリス帝国の形成と終焉がもたらしたものや人、労働者階級や中流階級の登場による国内での政治的、文化的変化等を見ていく。授業では、一次史料や二次文献だけでなく、視覚資料等も使用する。

到達目標 / Learning objectives

イギリス史を学ぶことで、現在のイギリスが直面している問題について理解を深める。イギリスという国の複雑さ(イングランド、スコットランド、アイルランド、ウェールズやコモンウェルス諸国との関係)を学び、グローバルな世界との関係の中で物事を考えられるようになる。一次史料や二次文献を読むことにより、歴史的なコンテクストの中でその文献を読みとき、論理的、批判的に考える力を身につける。イギリスという他文化を学ぶことにより、多様な文化を理解し、多角的な視点を養う。

授業外学修 / Supplementary reading or study

全学ディプロマ・ポリシーの要素 / Elements of the Diploma Policy

○専門的知識 ○共感力

PC 等デバイスの持参 / Bring your own PC or other device

履修上の注意事項 / Course guidelines

Google Classroom を使用するので、授業で提示された Google Classroom に必ず登録すること。剽窃は厳禁です。課題では、Chat GPT のような AI の使用は認めません。剽窃や AI の使用が認められた場合は、その課題は評価できません。

授業計画 / Class schedule

<b>【第 1 回/春学期第 1 回】</b>	オリエンテーション		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	事前学習:「イギリス」の項目を『ブリタニカ』などの百科事典でひき、イギリスとはどういう国かを自分で調べる。事後学習:授業の内容を復習する。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第 2 回/春学期第 2 回】</b>	「イギリス」とはどういう国か		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	事前学習:『イギリス史 10 講』の第 1 講「イギリス史の始まり」1 を読み、確認問題に解答する。事後学習:教科書や授業内容を復習し、課題を提出	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第 3 回/春学期第 3 回】</b>	先史時代:巨石遺跡		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	事前学習:『イギリス史 10 講』の第 1 講「イギリス史の始まり」2 を読み、確認問題に解答する。事後学習:教科書や授業内容を復習し、課題を提出	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第 4 回/春学期第 4 回】</b>	ケルト系民族とその文化		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	事前学習:『ガリア戦記』第 4 巻(紀元前 55 年)の一部を読む。事後学習:教科書や授業内容を復習し、課題を提出	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第 5 回/春学期第 5 回】</b>	ローマの支配が残したもの		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	事前学習:『イギリス史 10 講』の第 2 講「ローマ属州から北海の王国へ」を読み、確認問題に解答する。事後学習:教科書や授業内容を復習し、課題を提出	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第 6 回/春学期第 6 回】</b>	アングロ・サクソン王国とヴァイキング		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	事前学習:「サットン・フーの遺跡」とは何か、どのようなものが発掘されたかについて調べる。事後学習:教科書や授業内容を復習し、課題を提出	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第 7 回/春学期第 7 回】</b>	ウィリアム征服王とノルマン王朝		

授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	事前学習:「バイユーのタペストリー」についてどのようなものか、何が描かれているかその特徴を調べる。事後学習:教科書や授業内容を復習し、課題を提出	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第8回/春学期第8回】</b> 授業計画/Class outline	アンジュー帝国とフランスとの関係		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	事前学習:『イギリス史 10 講』の第3講「海峡をまたぐ王朝」の1と3を読み、確認問題に解答する。事後学習:教科書や授業内容を復習し、課題を提出	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第9回/春学期第9回】</b> 授業計画/Class outline	ウェールズとスコットランド		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	事前学習:『イギリス史 10 講』の第3講「海峡をまたぐ王朝」の2を読み、確認問題に解答する。事後学習:教科書や授業内容を復習し、課題を提出	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第10回/春学期第10回】</b> 授業計画/Class outline	テューダー王朝とイングランド宗教改革		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	事前学習:『イギリス史 10 講』の第4講「長い 16 世紀」の 1-3 を読み、確認問題に解答する。事後学習:教科書や授業内容を復習し、課題を提出	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第11回/春学期第11回】</b> 授業計画/Class outline	スチュアート王朝と三つの王国の同君連合		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	事前学習:『イギリス史 10 講』の第5講「二つの国政改革」1 を読み、確認問題に解答する。事後学習:教科書や授業内容を復習し、課題を提出	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第12回/春学期第12回】</b> 授業計画/Class outline	ピューリタン革命、共和制、そして王政復古		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	事前学習:『イギリス史 10 講』の第5講「二つの国政改革」2 と3を読み、確認問題に解答する。事後学習:教科書や授業内容を復習し、課題を提出	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第13回/春学期第13回】</b> 授業計画/Class outline	総括 ・理解度確認テストを行います		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	事前学習:これまでの授業内容を復習する。事後学習:テストの内容を振り返る	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第14回/秋学期第1回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第15回/秋学期第2回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第16回/秋学期第3回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第17回/秋学期第4回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第18回/秋学期第5回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第19回/秋学期第6回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第20回/秋学期第7回】</b>			

授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第21回/秋学期第8回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第22回/秋学期第9回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第23回/秋学期第10回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第24回/秋学期第11回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第25回/秋学期第12回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第26回/秋学期第13回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)

オンラインで実施する授業の回数/Number of sessions to be conducted online

0回

評価方法 Evaluation method	種別/Category	割合 %	評価基準等/Evaluation criteria
	定期試験/Regular Exam		
	授業時間内に実施するテスト /In-class/mid-term tests	50	13回目に理解度確認テストを行います。
	レポート/Report		
	授業への取り組み /Effort/Participation	50	コメントシート及び、課題等。
	その他1/Other 1		
	その他2/Other 2		
	評価方法に関する備考 /Remarks for Evaluation method		
	課題等に対するフィードバック /Feedback method		コメントシートについては、授業内で代表的なものを紹介し、それに対してコメントする。テスト後に問題について解説をする。

教科書  
Textbooks

近藤和彦『イギリス史 10 講』岩波新書、2014年。ISBN: 400431464X

参考書  
Reference books

ポール・ラングフォード監修『オックスフォード ブリテン諸島の歴史』シリーズ、全11巻、鶴島博和(日本語版監修)、慶應義塾大学出版会、2009-2015年。金澤周作監修『論点・西洋史学』ミネルヴァ書房、2020年。今井けい・河村貞枝『イギリス近現代女性史研究入門』青木書店、2006年。今井宏『ヒストリカルガイド イギリス』山川出版社、1993年。小関隆『イギリス 1960年代-ビートルズからサッチャーへ』中公新書、2021年。長谷川貴彦『イギリス現代史』岩波書店、2017年。福井憲彦『興亡の世界史 13 近代ヨーロッパの覇権』講談社、2008年。君塚直隆『イギリスの歴史』河出書房新社、2022年。Richard Dargie, The History of Britain: From Neolithic times to the 21st Century, Arcturus Publishing, 2020.

URL

補足情報

Supplementary information

--

備考

Remarks

Google Classroom を使用しますので、履修者は必ず登録してください。登録コードはオリエンテーションでお伝えします。
------------------------------------------------------------------

L1900	イギリス史 2			佐藤 繭香
2.00 単位	講義	秋学期	木曜 2 限	6103 教室
				ナンバリング:HST12040

キーワード / Keywords

イギリス、イングランド、ウェールズ、スコットランド、帝国、多文化主義

授業の概要 / Course outline

イギリスは、四つの国から構成されている連合王国であり、長い歴史のなかで、様々な人々がブリテン島に渡ってきた。この授業では、イギリス史の主要な歴史的出来事に触れながら、イギリスという国がどのように連合王国として構成され、どのような人々がイギリス国民となっていたのかを追っていく。前期は、先史時代から名誉革命までを扱い、ブリテン諸島に移住してきた人々と彼らが残してきたもの、さらにイングランドがウェールズ、スコットランド、アイルランドを支配下においていった過程を辿る。後期は、18世紀から現代までを扱う。アメリカを失った後の新たなイギリス帝国の形成と終焉がもたらしたものや人、労働者階級や中流階級の登場による国内での政治的、文化的変化等を見ていく。授業では、一次史料や二次文献だけでなく、視覚資料等も使用する。

到達目標 / Learning objectives

イギリス史を学ぶことで、現在のイギリスが直面している問題について理解を深める。イギリスという国の複雑さ(イングランド、スコットランド、アイルランド、ウェールズやモナコ諸国との関係)を学び、グローバルな世界との関係の中で物事を考えられるようになる。一次史料や二次文献を読むことにより、歴史的なコンテクストの中でその文献を読みとき、論理的、批判的に考える力を身につける。イギリスという他文化を学ぶことにより、多様な文化を理解し、多角的な視点を養う。

授業外学修 / Supplementary reading or study

全学ディプロマ・ポリシーの要素 / Elements of the Diploma Policy

○専門的知識 ○共感力

PC 等デバイスの持参 / Bring your own PC or other device

履修上の注意事項 / Course guidelines

Google Classroom を使用するので、必ず Google Classroom に登録をしてください。剽窃は厳禁です。課題提出の際には、Chat GPT のような AI も使用してはいけません。AI などの使用が認められた場合は、その課題は評価できません。

授業計画 / Class schedule

<b>【第1回/春学期第1回】</b>	オリエンテーション		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) / Preparation & review	事前学習:1学期の内容を復習 事後学習:教科書や授業内容を復習し、課題を提出	目安時間(分) / Approx. time (min)	300
<b>【第2回/春学期第2回】</b>	名誉革命から議院内閣制へ		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) / Preparation & review	事前学習:『イギリス史 10 講』の第6講「財政軍事国家と啓蒙」の1と2を読み、確認問題に解答する。 事後学習:教科書や授業内容を復習し、課題を提出	目安時間(分) / Approx. time (min)	300
<b>【第3回/春学期第3回】</b>	啓蒙の時代とアメリカの独立		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) / Preparation & review	事前学習:『イギリス史 10 講』の第6講「財政軍事国家と啓蒙」3を読み、確認問題に解答する。 事後学習:教科書や授業内容を復習し、課題を提出	目安時間(分) / Approx. time (min)	300
<b>【第4回/春学期第4回】</b>	消費社会の誕生と奴隷貿易		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) / Preparation & review	事前学習:『イギリス史 10 講』の第7講「産業革命と近代世界」の1を読み、確認問題に解答する。 事後学習:教科書や授業内容を復習し、課題を提出	目安時間(分) / Approx. time (min)	300
<b>【第5回/春学期第5回】</b>	産業革命と中流階級の勃興		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) / Preparation & review	事前学習:『近代ヨーロッパの覇権』第5章「離陸に向かう経済と社会の変貌」を読み、確認問題に解答する。 事後学習:教科書や授業内容を復習し、課題を提出	目安時間(分) / Approx. time (min)	300
<b>【第6回/春学期第6回】</b>	パクス・ブリタニカと自由貿易帝国主義		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) / Preparation & review	事前学習:『イギリス史 10 講』の第8講「大変貌のヴィクトリア時代」3を読み、確認問題に解答する。 事後学習:教科書や授業内容を復習し、課題を提出	目安時間(分) / Approx. time (min)	300
<b>【第7回/春学期第7回】</b>	女性運動の始まり		

授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	事前学習:女性参政権に反対した人々はどのような理由で反対したのか調べる。 事後学習:教科書や授業内容を復習し、課題を提出	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第8回/春学期第8回】</b> 授業計画/Class outline	2つの世界大戦		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	事前学習:『イギリス史10講』の第9講「帝国と大衆社会」1と2を読み、確認問題に解答する。 事後学習:教科書や授業内容を復習し、課題を提出	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第9回/春学期第9回】</b> 授業計画/Class outline	イギリス帝国の終焉と福祉国家の誕生		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	事前学習:『イギリス史10講』の第9講「帝国と大衆社会」3を読み、確認問題に解答する。 事後学習:教科書や授業内容を復習し、課題を提出	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第10回/春学期第10回】</b> 授業計画/Class outline	1960年代と反抗する若者たち		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	事前学習:1960年代に登場した若者文化について調べる。 事後学習:教科書や授業内容を復習し、課題を提出	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第11回/春学期第11回】</b> 授業計画/Class outline	「英国病」とコモンウェルスからの移民たち		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	事前学習:『イギリス現代史』の第4章『「英国病」の実像』を読み、確認問題に解答する。 事後学習:教科書や授業内容を復習し、課題を提出	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第12回/春学期第12回】</b> 授業計画/Class outline	サッチャリズムの時代から現代まで		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	事前学習:『イギリス史10講』の第10講「現代のイギリス」を読み、確認問題に解答する。 事後学習:教科書や授業内容を復習し、課題を提出	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第13回/春学期第13回】</b> 授業計画/Class outline	総括 ・理解度確認テストを行います。		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	事前学習:これまでの授業内容の復習 事後学習:テスト内容の振り返り	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第14回/秋学期第1回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第15回/秋学期第2回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第16回/秋学期第3回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第17回/秋学期第4回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第18回/秋学期第5回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第19回/秋学期第6回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第20回/秋学期第7回】</b>			

授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第21回/秋学期第8回】</b>	
授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第22回/秋学期第9回】</b>	
授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第23回/秋学期第10回】</b>	
授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第24回/秋学期第11回】</b>	
授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第25回/秋学期第12回】</b>	
授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第26回/秋学期第13回】</b>	
授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)

オンラインで実施する授業の回数/Number of sessions to be conducted online

0回

評価方法 Evaluation method	種別/Category	割合 %	評価基準等/Evaluation criteria
	定期試験/Regular Exam		
	授業時間内に実施するテスト /In-class/mid-term tests	50	13回目に理解度確認テストを行います。
	レポート/Report		
	授業への取り組み /Effort/Participation	50	コメントシート、課題など。
	その他1/Other 1		
	その他2/Other 2		
	評価方法に関する備考 /Remarks for Evaluation method		
	課題等に対するフィードバック /Feedback method		学生は、毎回の授業時にコメントを書くことになるが、そこに記載されたコメントは次の授業で紹介し、質問に答える。テスト後に問題の解説を行う。

教科書  
Textbooks

近藤和彦『イギリス史 10 講』岩波新書、2014年。ISBN: 400431464X Kindle版もあります。

参考書  
Reference books

ポール・ラングフォード監修『オックスフォード ブリテン諸島の歴史』シリーズ、全11巻、鶴島博和(日本語版監修)、慶應義塾大学出版会、2009-2015年。金澤周作監修『論点・西洋史学』ミネルヴァ書房、2020年。今井けい・河村貞枝『イギリス近現代女性史研究入門』青木書店、2006年。今井宏『ヒストリカルガイド イギリス』山川出版社、1993年。小関隆『イギリス 1960年代-ビートルズからサッチャーへ』中公新書、2021年。長谷川貴彦『イギリス現代史』岩波書店、2017年。福井憲彦『興亡の世界史 13 近代ヨーロッパの覇権』講談社、2008年。君塚直隆『イギリスの歴史』河出書房新社、2022年。Richard Dargie, The History of Britain: From Neolithic times to the 21st Century, Arcturus Publishing, 2020.

URL

補足情報

Supplementary information

--

備考

Remarks

--

L1950	観光文化論(英米)1	地村 孝充
2.00 単位	講義	春学期 木曜 1 限 1201 教室 ナンバリング: BAS12010

キーワード / Keywords

英国、文化遺産、自然遺産、遺産観光、観光史、ステークホルダー、ホストとゲスト、観光マーケティング、都市再生、真正性、インタープリテーション、世界遺産、都市観光、農村観光、無形文化遺産、メディア

授業の概要 / Course outline

長年にわたり、英国は世界中に観光客を送り出し、また世界中の観光客を受け入れてきました。また 17 世紀に端を発するシーサイドリゾートの発展以来、英国人による国内観光も盛んです。観光の実践には様々なステークホルダーが関係しています。彼らは観光というサービスを供給する側のホストとサービスを楽しむ側のゲストに大別されます。観光によって異なった文化を持つホストとゲスト間に交流が生じます。その過程と結果を考察していきます。こうした観光の営みにおいて多種多様な英国の文化は広く観光資源として利用され、また人々を引き付けてきました。この点を観光文化の形成及び発展の視点から考えていきましょう。更に本授業は観光に関連する多様な文化的側面に 1 つずつ注目していきます。例えば文化遺産と観光がどのように都市の再生を促していくのか。文化遺産における「本物」とは何を意味するのか。観光客の文化遺産や自然遺産の理解におけるインタープリテーション(解説)の役割とは何か。英国の世界遺産登録地における観光と保存のバランスはどうなっているのか。英国の都市とカントリーサイドは観光においてどのように機能しているのか。イベントやフェスティバルに代表される無形文化遺産はどう観光と関連しているのか。観光において英文学や英国のポピュラー・カルチャーはどのような役割を果たすのか。こういった刺激的なトピックを毎週一緒に探索していきます。

到達目標 / Learning objectives

この科目に対応するディプロマ・ポリシーの目指す能力に照らし、観光文化及びその関連知識を習得し、英国の多様な文化を理解し、グローバルに思考する力を身につけて、授業で学んだ内容が実社会においてどのように働いているかを理解・説明できるようになります。この目標に到達するには、観光と文化の相互関係・作用をしっかりと捉え、自分なりに消化することが必須です。そのためには、多様な観光文化に関する理論の基礎を理解し、理論を現実社会の観光を巡る諸問題に適用できるような思考力を育成することが肝要です。加えて、日本語文献のみならず英語文献を読み込むことで、英国の観光の実際やその歴史について広く深く知識を吸収し、自分の言葉で説明できるようになることも目標です。

授業外学修 / Supplementary reading or study

全学ディプロマ・ポリシーの要素 / Elements of the Diploma Policy

○専門的知識 ○共感力 ○グローバルな思考力 ○学びを活用する実践力

PC 等デバイスの持参 / Bring your own PC or other device

ノート型 PC(Windows、Mac)、タブレット型 PC(Windows、iPad)もしくはスマートフォン(iOS、Android)・推奨(インターネット上で検索をおこなうことがあります)。

履修上の注意事項 / Course guidelines

授業資料や参考資料の多くが英語のものになります。従って、一定の英語力を保持していることを前提とします。

授業計画 / Class schedule

<b>【第 1 回/春学期第 1 回】</b> 授業計画 / Class outline	2 部制: 1. 授業の進め方、目標、授業外学習の手引き、評価方法の説明 2. 観光文化論研究の理論的枠組み、観光における「文化」と「遺産」の概念と例(英国)(Introduction to the module)		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習: 担当教員について自由に調べておく。復習: シラバスの熟読。	目安時間(分) /Approx. time (min)	270
<b>【第 2 回/春学期第 2 回】</b> 授業計画 / Class outline	英国における観光の歴史: シーサイドリゾート、鉄道網、パッケージ・ホリデーとトーマス・クック (The history of tourism in the UK)		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習: 講義資料に目を通しておく。復習: 講義で取り上げたテーマについて、ニュースや関連情報を調べ、自らの知見を深める。	目安時間(分) /Approx. time (min)	270
<b>【第 3 回/春学期第 3 回】</b> 授業計画 / Class outline	英国における観光の主要なステークホルダー: 観光産業、パブリック・セクター、多様な観光客、ホスト側とゲスト側の交流 (Key tourism stakeholders in the UK)		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習: 講義資料に目を通しておく。復習: 講義で取り上げたテーマについて、ニュースや関連情報を調べ、自らの知見を深める。	目安時間(分) /Approx. time (min)	270
<b>【第 4 回/春学期第 4 回】</b> 授業計画 / Class outline	観光マーケティング: 観光資源としての文化遺産と自然遺産、デスティネーション・マーケティング・オーガニゼーション、デスティネーション・イメージ の形成 (Tourism marketing)		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習: 講義資料に目を通しておく。復習: 講義で取り上げたテーマについて、ニュースや関連情報を調べ、自らの知見を深める。	目安時間(分) /Approx. time (min)	270
<b>【第 5 回/春学期第 5 回】</b> 授業計画 / Class outline	英国の都市観光: 英国の大都市、伝統と最先端の混在、サービス産業、消費への欲求 (Urban Tourism in the UK)		

授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習:講義資料に目を通しておく。復習:講義で取り上げたテーマについて、ニュースや関連情報を調べ、自らの知見を深める。	目安時間(分) /Approx. time (min)	270
<b>【第6回/春学期第6回】</b> 授業計画/Class outline	英国の農村観光:観光資源としてのカントリーサイドと国立公園、カントリーサイドと国立公園における観光と保存の両立 (Rural tourism in the UK)		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習:講義資料に目を通しておく。復習:講義で取り上げたテーマについて、ニュースや関連情報を調べ、自らの知見を深める。	目安時間(分) /Approx. time (min)	270
<b>【第7回/春学期第7回】</b> 授業計画/Class outline	文化遺産の商業化と真正性 - オーセンティシティとは何か:真正性の評価基準(モダニスト、コンストラクティビスト、ポストモダニストの視点)、ステージド・オーセンティシティ、フロント・リージョンとバック・リージョン (Commodification and authenticity of cultural heritage)		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習:講義資料に目を通しておく。復習:講義で取り上げたテーマについて、ニュースや関連情報を調べ、自らの知見を深める。	目安時間(分) /Approx. time (min)	270
<b>【第8回/春学期第8回】</b> 授業計画/Class outline	観光におけるインタープリテーション:博物館・美術館・歴史的邸宅と庭園における文化遺産の解説・解釈 (Interpretation in tourism settings)		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習:講義資料に目を通しておく。復習:講義で取り上げたテーマについて、ニュースや関連情報を調べ、自らの知見を深める。	目安時間(分) /Approx. time (min)	270
<b>【第9回/春学期第9回】</b> 授業計画/Class outline	観光、文化遺産と都市再生:文化遺産の持続可能性と目的の変遷 (Tourism, cultural heritage and urban regeneration)		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習:講義資料に目を通しておく。復習:講義で取り上げたテーマについて、ニュースや関連情報を調べ、自らの知見を深める。	目安時間(分) /Approx. time (min)	270
<b>【第10回/春学期第10回】</b> 授業計画/Class outline	イギリスの世界遺産と観光 (World Heritage sites in the UK and Tourism)		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習:講義資料に目を通しておく。復習:講義で取り上げたテーマについて、ニュースや関連情報を調べ、自らの知見を深める。	目安時間(分) /Approx. time (min)	270
<b>【第11回/春学期第11回】</b> 授業計画/Class outline	英国の無形文化遺産と観光:フェスティバル、スポーツ、食文化 (Intangible cultural heritage in the UK and tourism)		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習:講義資料に目を通しておく。復習:講義で取り上げたテーマについて、ニュースや関連情報を調べ、自らの知見を深める。	目安時間(分) /Approx. time (min)	270
<b>【第12回/春学期第12回】</b> 授業計画/Class outline	文化とメディア:観光資源としての英国文学とポピュラー・カルチャーとそのアピール力 (Culture-induced tourism in the UK)		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習:講義資料に目を通しておく。復習:講義で取り上げたテーマについて、ニュースや関連情報を調べ、自らの知見を深める。	目安時間(分) /Approx. time (min)	270
<b>【第13回/春学期第13回】</b> 授業計画/Class outline	授業のキーポイントのまとめ、レポートに関するQ&A (Summary of the module and Q&A session for the report)		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習:これまでの授業内容を復習しておく。復習:なし。	目安時間(分) /Approx. time (min)	270
<b>【第14回/秋学期第1回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第15回/秋学期第2回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第16回/秋学期第3回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第17回/秋学期第4回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第18回/秋学期第5回】</b>			

授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第19回/秋学期第6回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第20回/秋学期第7回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第21回/秋学期第8回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第22回/秋学期第9回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第23回/秋学期第10回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第24回/秋学期第11回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第25回/秋学期第12回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第26回/秋学期第13回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)

オンラインで実施する授業の回数/Number of sessions to be conducted online

0回

評価方法  
Evaluation  
method

種別/Category	割合 %	評価基準等/Evaluation criteria
定期試験/Regular Exam		
授業時間内に実施するテスト /In-class/mid-term tests		
レポート/Report	70	<p>学期末レポート 問題 授業でカバーした以下の3つのテーマの中から2つを選び、テーマに関連した理論を英国内の具体例に適用して論じる。 3つのテーマ a 真正さ (authenticity) b インタープリテーション (interpretation) c 都市再生 (urban regeneration) 評価基準</p> <p>①選んだテーマ2つをレポートの表紙に書いているか。②レポートとして適切な構成・見出しを備え、必要な要素を含んでいるか。③設定した問題の意図を理解しているか。イントロダクションにて本レポートの目的を明瞭に述べているか。④選んだテーマに係る重要な知識や理論について述べているか。⑤選んだテーマに関する理論を具体例に適用して議論を構築できているか。⑥レポートにおける最重要点がコンクルージョンにまとめられているか。⑦文中引用と引用文献リストのクオリティ。 注意 字数制限 3,000字(+/- 10%までは減点対象と</p>

		しない)。引用文献リストは、字数制限に含めない。Word ファイルにて3S の「課題提出」よりファイル提出すること。
授業への取り組み ／Effort/Participation		
その他1／Other 1	30	パワーポイント・ポスター 問題 英国内から観光地を1つ選び、その destinations・イメージを高められるポスターを作成する。課題条件・評価基準 ①パワーポイントのスライド1枚でポスターを作成する。②ファイルのサイズは10MBまでとする(3Sで提出できること)。③テキスト(文)と写真・表・イラスト・ロゴ等(画像)の双方を使うこと。④ポスターの見やすさ・読みやすさを考慮して、背景とテキストの色を決めること。ポスターは縦長でも横長でも良い。ポスター上の言語は英語でも日本語でもそれらの併用でも構わない。⑤選んだ観光地に独自または顕著な文化や自然をポスターに使用すること。⑥スライドの下のノート欄に、a. ポスターの内容の説明、b. 誰をターゲットにしたポスターかを日本語で記述すること。⑦ノート欄の説明は500字程度(450-550字)とする。⑧PDFに変換せず、pptまたはpptxファイルとして3Sの「課題提出」から提出すること。
その他2／Other 2		
評価方法に関する備考 ／Remarks for Evaluation method	剽窃は厳禁とします。	
課題等に対するフィードバック ／Feedback method	授業内や3Sを通してフィードバックを行います。	

教科書  
Textbooks

購入しなければならない教科書はありません。

参考書  
Reference books

各回の講義スライド作成に引用・参考に使われた資料は、最後のスライドである引用文献または参考文献リストに示します。リストに含まれているものを中心に、図書館・Google Scholar・Google Books・ResearchGateなどを使い、自分でどんどん役立つ文献・資料を見つけてください。各回の講義の予習・復習及びその内容を自己でより掘り下げて学習する為には、先ずは一覧表に記載された文献を熟読してください。加えて、以下の文献が本科目の学習に有益です。是非、トライしてみてください。Andrews, H. (ed) (2020) *Tourism and Brexit: Travel, Borders and Identity*. Clevedon: Channel View Publications. Du Cros, H. and McKercher, B. (2015) *Cultural tourism*, 2nd edn. Abingdon: Routledge. Getz, D. (2013) *Event tourism: concepts, international case studies and research*. Putnam Valley: Cognizant Communication Corporation. Jimura, T. (2019) *World Heritage Sites: Tourism, Local Communities and Conservation Activities*. Wallingford: CABI. Jimura, T. (2021) *Cultural and Heritage Tourism in Japan*. Abingdon: Routledge. Jimura, T. (2023) *Sustainability Management in Heritage and Tourism: The Concept and Practice of Mottainai in Japan*. Cham: Palgrave Macmillan. Kotler, P., Makens, J. C., Bowen, J. T. and Baloglu, S. (2018) *Marketing for hospitality and tourism*, 7th edn. London: Pearson Education. Page, S. J. and Connell, J. (2020) *Tourism: A modern synthesis*, 5th edn. Abingdon: Routledge. Pike, S. (2015) *Destination marketing*, 2nd edn. Abingdon: Routledge. Smith, L. and Akagawa, N. (eds) (2008) *Intangible heritage*. Abingdon: Routledge. Smith, M. K. and Robinson, M. (eds) (2006) *Cultural tourism in a changing world: Politics, participation and (re) presentation*. Clevedon: Channel view publications. Smith, V. L. (ed) (1989) *Hosts and guests: The anthropology of tourism*, 2nd edn. Philadelphia: University of Pennsylvania Press. Timothy, D. J. (2021) *Cultural heritage and tourism*, 2nd edn. Clevedon: Channel View Publications. Timothy, D. and Boyd, S. (2003) *Heritage Tourism*. London: Prentice-Hall. Urry, J. (2002) *The Tourist Gaze*, 2nd edn. London: SAGE. Wise, N. and Jimura, T. (eds) (2020) *Tourism, Cultural Heritage and Urban Regeneration – Changing Spaces in Historical Places*. Cham: Springer. Xie, P. F. (2015) *Industrial heritage tourism*. Bristol: Channel View Publications. 太田実・中島智(編著)(2017)『新・観光を学ぶ』東京:八千代出版。須藤廣・遠藤英樹(2018)『観光社会学 2.0 拡がりゆくツーリズム研究』東京:福村出版。山下晋司(編)(2007)『観光文化論』東京:新曜社。

URL

<https://books.google.com/> <https://scholar.google.com/> <https://www.researchgate.net/>

補足情報  
Supplementary information

備考  
Remarks



L1960	観光文化論(英米)2			地村 孝充
2.00 単位	講義	秋学期	木曜 1 限	1201 教室
				ナンバリング: BAS12020

キーワード / Keywords

アメリカ、文化遺産、自然遺産、遺産観光、観光史、ステーキホルダー、ホストとゲスト、観光マーケティング、都市再生、真正性、インタープリテーション、世界遺産、都市観光、農村観光、無形文化遺産、メディア、ダークツーリズム

授業の概要 / Course outline

20 世紀後半から、アメリカは世界中に観光客を送り出し、また世界中の観光客を受け入れてきました。また 19 世紀に端を発する国立公園やテーマパークの発展に見られるように、アメリカ人による国内観光も盛んです。観光の実践には様々なステーキホルダーが関係しています。彼らは観光というサービスを供給する側のホストとサービスを楽しむ側のゲストに大別されます。観光によって異なった文化を持つホストとゲスト間に交流が生じます。その過程と結果を考察していきます。こうした観光の営みにおいて「人種のるつぼ」「人種のサラダボウル」とも云われるアメリカの文化は広く観光資源として利用され、また人々を引き付けてきました。この点を観光文化の形成及び発展の視点から考えていきましょう。更に本授業は観光に関連する多様な文化的側面に 1 つずつ注目していきます。春学期の観光文化論(英米)1 と共通するテーマに加え、秋学期に初めて登場するテーマもあります。例えば文化遺産と観光がどのように都市の再生を促していくのか。文化遺産における「本物」とは何を意味するのか。観光客の文化遺産や自然遺産の理解におけるインタープリテーション(解説)の役割とは何か。アメリカの世界遺産登録地における観光と保存のバランスはどうなっているのか。アメリカの都市と国立公園は観光においてどのように機能しているのか。原住民の文化・生活に代表される無形文化遺産はどう観光と関連しているのか。観光において米文学やアメリカのポピュラー・カルチャーはどのような役割を果たすのか。悲劇的な歴史を持つ場所を観光地として利用・訪問する意義とは。こういった刺激的なトピックを毎週一緒に探索していきます。

到達目標 / Learning objectives

この科目に対応するディプロマ・ポリシーの目指す能力に照らし、観光文化及びその関連知識を習得し、アメリカの多様な文化を理解し、グローバルに思考する力を身につけて、授業で学んだ内容が実社会においてどのように働いているかを理解・説明できるようになります。この目標に到達するには、観光と文化の相互関係・作用をしっかりと捉え、自分なりに消化することが必須です。その為には、多様な観光文化に関する理論の基礎を理解し、理論を現実社会の観光を巡る諸問題に適用できるような思考力を育成することが肝要です。加えて、日本語文献のみならず英語文献を読み込むことで、アメリカの観光の実際やその歴史について広く深く知識を吸収し、自分の言葉で説明できるようになることも目標です。

授業外学修 / Supplementary reading or study

全学ディプロマ・ポリシーの要素 / Elements of the Diploma Policy

○専門的知識 ○共感力 ○グローバルな思考力 ○学びを活用する実践力

PC 等デバイスの持参 / Bring your own PC or other device

ノート型 PC(Windows、Mac)、タブレット型 PC(Windows、iPad)もしくはスマートフォン(iOS、Android)・推奨(インターネット上で検索をおこなうことがあります)。

履修上の注意事項 / Course guidelines

授業資料や参考資料の多くが英語のものになります。従って、一定の英語力を保持していることを前提とします。

授業計画 / Class schedule

<b>【第 1 回/春学期第 1 回】</b>	2 部制: 1. 授業の進め方、目標、授業外学習の手引き、評価方法の説明 2. 観光文化論研究の理論的枠組み、観光における「文化」と「遺産」の概念と例(アメリカ)(Introduction to the module)		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) / Preparation & review	予習: 担当教員について自由に調べておく。復習: シラバスの熟読。	目安時間(分) / Approx. time (min)	270
<b>【第 2 回/春学期第 2 回】</b>	アメリカにおけるレジャー・観光の歴史: Environmentalism, conservationism, 国立公園の設立背景、車社会の到来 (The history of leisure and tourism in the USA)		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) / Preparation & review	予習: 講義資料に目を通しておく。復習: 講義で取り上げたテーマについて、ニュースや関連情報を調べ、自らの知見を深める。	目安時間(分) / Approx. time (min)	270
<b>【第 3 回/春学期第 3 回】</b>	アメリカにおける観光の主要なステーキホルダー: 観光産業、エンターテインメント、スポーツ、パブリック・セクター、多様な観光客、ホスト側とゲスト側の交流 (Key tourism stakeholders in the USA)		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) / Preparation & review	予習: 講義資料に目を通しておく。復習: 講義で取り上げたテーマについて、ニュースや関連情報を調べ、自らの知見を深める。	目安時間(分) / Approx. time (min)	270
<b>【第 4 回/春学期第 4 回】</b>	アメリカのテーマパークと観光 (Theme parks in the USA and tourism)		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) / Preparation & review	予習: 講義資料に目を通しておく。復習: 講義で取り上げたテーマについて、ニュースや関連情報を調べ、自らの知見を深める。	目安時間(分) / Approx. time (min)	270

<b>【第5回/春学期第5回】</b> 授業計画/Class outline	アメリカの都市観光:アメリカの大都市、伝統と最先端の混在、サービス産業、消費への欲求 (Urban Tourism in the USA)		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習:講義資料に目を通しておく。復習:講義で取り上げたテーマについて、ニュースや関連情報を調べ、自らの知見を深める。	目安時間(分) /Approx. time (min)	270
<b>【第6回/春学期第6回】</b> 授業計画/Class outline	アメリカの自然観光:観光資源としての国立公園、国立公園における観光と保存の両立。持続可能性 (Nature-based tourism in the USA)		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習:講義資料に目を通しておく。復習:講義で取り上げたテーマについて、ニュースや関連情報を調べ、自らの知見を深める。	目安時間(分) /Approx. time (min)	270
<b>【第7回/春学期第7回】</b> 授業計画/Class outline	アメリカの文化多様性と観光 (The relationships between cultural diversity of the USA and tourism)		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習:講義資料に目を通しておく。復習:講義で取り上げたテーマについて、ニュースや関連情報を調べ、自らの知見を深める。	目安時間(分) /Approx. time (min)	270
<b>【第8回/春学期第8回】</b> 授業計画/Class outline	先住民の文化と観光 (How are indigenous peoples' cultures used as tourism resources?)		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習:講義資料に目を通しておく。復習:講義で取り上げたテーマについて、ニュースや関連情報を調べ、自らの知見を深める。	目安時間(分) /Approx. time (min)	270
<b>【第9回/春学期第9回】</b> 授業計画/Class outline	ダークツーリズム(アメリカ、日本):過去の悲劇から人類の未来と平和な世界を志向する (Dark tourism - USA and Japan)		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習:講義資料に目を通しておく。復習:講義で取り上げたテーマについて、ニュースや関連情報を調べ、自らの知見を深める。	目安時間(分) /Approx. time (min)	270
<b>【第10回/春学期第10回】</b> 授業計画/Class outline	観光、文化遺産と都市再生:文化遺産の持続可能性と目的の変遷 (Tourism, cultural heritage and urban regeneration)		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習:講義資料に目を通しておく。復習:講義で取り上げたテーマについて、ニュースや関連情報を調べ、自らの知見を深める。	目安時間(分) /Approx. time (min)	270
<b>【第11回/春学期第11回】</b> 授業計画/Class outline	アメリカの世界遺産と観光 (World Heritage sites in the USA and Tourism)		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習:講義資料に目を通しておく。復習:講義で取り上げたテーマについて、ニュースや関連情報を調べ、自らの知見を深める。	目安時間(分) /Approx. time (min)	270
<b>【第12回/春学期第12回】</b> 授業計画/Class outline	文化とメディア:観光資源としてのアメリカ文学・ポピュラー・カルチャーとそのアピール力 (Culture-induced tourism in the USA)		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習:講義資料に目を通しておく。復習:講義で取り上げたテーマについて、ニュースや関連情報を調べ、自らの知見を深める。	目安時間(分) /Approx. time (min)	270
<b>【第13回/春学期第13回】</b> 授業計画/Class outline	授業のキーポイントのまとめ、レポートに関する Q&A (Summary of the module and Q&A session for the report)		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習:これまでの授業内容を復習しておく。復習:なし。	目安時間(分) /Approx. time (min)	270
<b>【第14回/秋学期第1回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第15回/秋学期第2回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第16回/秋学期第3回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第17回/秋学期第4回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	

<b>【第18回/秋学期第5回】</b>	授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第19回/秋学期第6回】</b>	授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第20回/秋学期第7回】</b>	授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第21回/秋学期第8回】</b>	授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第22回/秋学期第9回】</b>	授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第23回/秋学期第10回】</b>	授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第24回/秋学期第11回】</b>	授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第25回/秋学期第12回】</b>	授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第26回/秋学期第13回】</b>	授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)

オンラインで実施する授業の回数/Number of sessions to be conducted online

0回

評価方法 Evaluation method	種別/Category	割合 %	評価基準等/Evaluation criteria
	定期試験/Regular Exam		
	授業時間内に実施するテスト /In-class/mid-term tests		
	レポート/Report	100	学期末レポート 問題 観光資源としてアメリカの文化遺産(「国立公園」に指定されているものを除く)と自然遺産(「国立公園」に指定されているものを含む)が観光業界及び地域社会へもたらす影響を「経済的」、「社会(文化的)及び「環境的」観点から論じよ。 評価基準 ①レポートとして適切な構成・見出しを備え、必要な要素を含んでいるか。 ②設定した問題の意図を理解しているか。イントロダクションにて本レポートの目的を明瞭に述べているか。 ③アメリカの文化遺産と自然遺産の双方を取り上げているか。 ④本授業および自主学習で得たレポートの問題に係る重要な知識や理論について述べているか。 ⑤本授業および自主学習で得たレポートの問題に係る重要な理論を具体例に適用して議論を構築できているか。 ⑥レポート内の議論の説

		<p>得力を増すために具体例に言及しているか、また言及した具体例が適切か。⑦レポートにおける最重要点がコンクルージョンにまとめられているか。⑧文中引用とレポートの最後に記載する引用文献リストのクオリティ。注意 字数制限 4,000 字(+/- 10%までは減点対象としない)。引用文献リストは、字数制限に含めない。Word ファイルにて、3S の「課題提出」よりファイル提出すること。</p>
	<p>授業への取り組み ／Effort/Participation</p>	
	<p>その他1／Other 1</p>	
	<p>その他2／Other 2</p>	
	<p>評価方法に関する備考 ／Remarks for Evaluation method</p>	<p>剽窃は厳禁とします。</p>
	<p>課題等に対するフィードバック ／Feedback method</p>	<p>授業内や3S を通してフィードバックを行います。</p>
<p>教科書 Textbooks</p>	<p>購入しなければならない教科書はありません。</p>	
<p>参考書 Reference books</p>	<p>各回の講義スライド作成に引用・参考に使われた資料は、最後のスライドである引用文献または参考文献リストに示します。リストに含まれているものを中心に、図書館・Google Scholar・Google Books・ResearchGate などを使い、自分でどんどん役立つ文献・資料を見つけてください。各回の講義の予習・復習及びその内容を自己でより掘り下げて学習する為には、先ずは一覧表に記載された文献を熟読してください。加えて、以下の文献が本科目の学習に有益です。是非、トライしてみてください。 Andrews, H. (ed) (2020) Tourism and Brexit: Travel, Borders and Identity. Clevedon: Channel View Publications. Du Cros, H. and McKercher, B. (2015) Cultural tourism, 2nd edn. Abingdon:Routledge. Getz, D. (2013) Event tourism: concepts, international case studies and research. Putnam Valley: Cognizant Communication Corporation. Jimura, T. (2019) World Heritage Sites: Tourism, Local Communities and Conservation Activities. Wallingford: CABl. Jimura, T. (2021) Cultural and Heritage Tourism in Japan. Abingdon: Routledge. Jimura, T. (2023) Sustainability Management in Heritage and Tourism: The Concept and Practice of Mottainai in Japan. Cham: Palgrave Macmillan. Kotler, P., Makens, J. C., Bowen, J. T. and Baloglu, S. (2018) Marketing for hospitality and tourism, 7th edn. London: Pearson Education. Page, S. J. and Connell, J. (2020) Tourism: A modern synthesis, 5th edn. Abingdon: Routledge. Pike, S. (2015) Destination marketing, 2nd edn. Abingdon: Routledge. Smith, L. and Akagawa, N. (eds) (2008) Intangible heritage. Abingdon: Routledge. Smith, M. K. and Robinson, M. (eds) (2006) Cultural tourism in a changing world: Politics, participation and (re) presentation. Clevedon: Channel view publications. Smith, V. L. (ed) (1989) Hosts and guests: The anthropology of tourism, 2nd edn. Philadelphia: University of Pennsylvania Press. Timothy, D. J. (2021) Cultural heritage and tourism, 2nd edn. Clevedon: Channel View Publications. Timothy, D. and Boyd, S. (2003) Heritage Tourism. London: Prentice- Hall. Urry, J. (2002) The Tourist Gaze, 2nd edn. London: SAGE. Wise, N. and Jimura, T. (eds) (2020) Tourism, Cultural Heritage and Urban Regeneration – Changing Spaces in Historical Places. Cham: Springer. Xie, P. F. (2015) Industrial heritage tourism. Bristol: Channel View Publications. 太田実・中島智(編著)(2017)『新・観光を学ぶ』東京:八千代出版. 須藤廣・遠藤英樹 (2018) 『観光社会学 2.0 拡がりゆくツーリズム研究』東京:福村出版. 山下晋司(編)(2007)『観光文化論』東京:新曜社.</p>	
<p>URL</p>	<p><a href="https://books.google.com/">https://books.google.com/</a> <a href="https://scholar.google.com/">https://scholar.google.com/</a> <a href="https://www.researchgate.net/">https://www.researchgate.net/</a></p>	
<p>補足情報 Supplementary information</p>		
<p>備考 Remarks</p>		

L1990	英語圏文化特講 1	小森 真樹
2.00 単位	講義	春学期 水曜 4 限 1201 教室 ナンバリング: BAS22010

キーワード / Keywords

英米文化、カルチュラルスタディーズ、文化論、楽しい政治

授業の概要 / Course outline

「楽しい政治」を学ぶ(1): つくられた歴史から(構造)を知る 本講義では現代社会の文化現象に見られる価値観の対立について理解する方法を学ぶ。アメリカを中心にイギリスや日本なども適宜事例として取り上げ、各キーワードから文化現象について理解を深めていく。文化批評を通して、「政治」という概念を私たちの生活の経験に直接関わるものとして再考することを目指す。前期授業では、映画・ドラマなど映像表現を素材に創作物に描かれた社会背景について考察する。同時に作品を分析する手法についても学ぶ。講義で扱われる論点は、パブリック・ヒストリー、歴史修正主義、構造による人種差別、フェミニズム、文化の盗用、アメリカン・ドリームなどである。こうした文化現象の理解を通して、受講者は年間を通じてカルチュラル・スタディーズの研究方法を学ぶ。教科書を下敷きに理論を体系的に学ぶ一方で、時事的な問題について批判的に捉える方法を学ぶ。身の回りにあるあらゆる現象について批判的に考察したい受講者を歓迎します。

到達目標 / Learning objectives

(1) 現代社会における文化について分析概念によって理解し、言語化できる (2) 映像作品を素材に文化現象を批判的に捉えることができる (3) 授業内容の理解をもとに自ら調査した対象を分析することができる

授業外学修 / Supplementary reading or study

全学ディプロマ・ポリシーの要素 / Elements of the Diploma Policy

○専門的知識 ○共感力

PC 等デバイスの持参 / Bring your own PC or other device

履修上の注意事項 / Course guidelines

・初回オリエンテーションまでに教科書の「はじめに」の箇所を読んでおいてください。・この講義は前期に1を、後期に2を行います。1と2をセットで履修することを強く勧めます。なおこの講義は英語英米文化学科/英米比較文化学科の専攻の科目ですので、同学科の学生は必ず1と2をセットで履修してください。

授業計画 / Class schedule

<b>【第1回/春学期第1回】</b>	オリエンテーション(自己紹介、概要と運営方法の紹介、課題指示)
授業計画 / Class outline	
授業外学修(予習および復習) / Preparation & review	・紹介された資料にあたり講義を振り返る
	目安時間(分) / Approx. time (min) 60
<b>【第2回/春学期第2回】</b>	パブリック・ヒストリー 『ウォッチメン』(1)
授業計画 / Class outline	
授業外学修(予習および復習) / Preparation & review	・紹介された資料にあたり講義を振り返る
	目安時間(分) / Approx. time (min) 60
<b>【第3回/春学期第3回】</b>	パブリック・ヒストリー 『ウォッチメン』(2)
授業計画 / Class outline	
授業外学修(予習および復習) / Preparation & review	・紹介された資料にあたり講義を振り返る
	目安時間(分) / Approx. time (min) 60
<b>【第4回/春学期第4回】</b>	歴史修正主義 『コンクリート・カウボーイ』(1)
授業計画 / Class outline	
授業外学修(予習および復習) / Preparation & review	・紹介された資料にあたり講義を振り返る
	目安時間(分) / Approx. time (min) 60
<b>【第5回/春学期第5回】</b>	歴史修正主義 『コンクリート・カウボーイ』(2)
授業計画 / Class outline	
授業外学修(予習および復習) / Preparation & review	・紹介された資料にあたり講義を振り返る
	目安時間(分) / Approx. time (min) 60
<b>【第6回/春学期第6回】</b>	差別を表象する倫理 『ゼム』(1)
授業計画 / Class outline	
授業外学修(予習および復習) / Preparation & review	・紹介された資料にあたり講義を振り返る
	目安時間(分) / Approx. time (min) 60
<b>【第7回/春学期第7回】</b>	差別を表象する倫理 『ゼム』(2)

授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	・紹介された資料にあたり講義を振り返る	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第8回/春学期第8回】</b> 授業計画/Class outline	構造による人種差別 『ユダ&ブラック・メシア』(1)		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	・紹介された資料にあたり講義を振り返る	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第9回/春学期第9回】</b> 授業計画/Class outline	構造による人種差別 『ユダ&ブラック・メシア』(2)		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	・紹介された資料にあたり講義を振り返る	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第10回/春学期第10回】</b> 授業計画/Class outline	フェミニズム 『トイストーリー3』(1)		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	・紹介された資料にあたり講義を振り返る	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第11回/春学期第11回】</b> 授業計画/Class outline	フェミニズム 『トイストーリー3』(2)		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	・紹介された資料にあたり講義を振り返る	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第12回/春学期第12回】</b> 授業計画/Class outline	文化の盗用と人種的連帯 『アメリカン・ユートピア』		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	・紹介された資料にあたり講義を振り返る	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第13回/春学期第13回】</b> 授業計画/Class outline	アメリカンドリームを表象する 『ノマドランド』		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	・紹介された資料にあたり講義を振り返る	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第14回/秋学期第1回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第15回/秋学期第2回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第16回/秋学期第3回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第17回/秋学期第4回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第18回/秋学期第5回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第19回/秋学期第6回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第20回/秋学期第7回】</b>			

授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第21回/秋学期第8回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第22回/秋学期第9回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第23回/秋学期第10回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第24回/秋学期第11回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第25回/秋学期第12回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第26回/秋学期第13回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)

オンラインで実施する授業の回数/Number of sessions to be conducted online

0回

評価方法 Evaluation method	種別/Category	割合 %	評価基準等/Evaluation criteria
	定期試験/Regular Exam		
	授業時間内に実施するテスト /In-class/mid-term tests		
	レポート/Report	30	学期内レポート及び期末レポート
	授業への取り組み /Effort/Participation	70	コメントペーパーによる授業への貢献
	その他1/Other 1		
	その他2/Other 2		
	評価方法に関する備考 /Remarks for Evaluation method		
	課題等に対するフィードバック /Feedback method		受講者の関心にしたがって講義内容を組み立てる。質問やコメントに対して授業内で応える

教科書  
Textbooks

小森真樹『楽しい政治 「つくれた歴史」と「つくる現場」から現代を知る』講談社、2024年

参考書  
Reference books

URL

補足情報

Supplementary information

備考  
Remarks

・「学びたい意欲」が最重要です。テーマが難しいと思ってもサポートするので関心を抱いた人はぜひ受講してみてください。  
・授業計画は参考であり、扱う内容や順序は受講者の関心や時勢にしたがって柔軟に決めていきます。

L2000	英語圏文化特講 2			小森 真樹
2.00 単位	講義	秋学期	水曜 4 限	1201 教室
				ナンバリング: BAS22020

キーワード / Keywords

英米文化、カルチュラルスタディーズ、文化論、楽しい政治

授業の概要 / Course outline

「楽しい政治」を学ぶ(2): つくる現場から(コミュニケーション)を知る 本講義では現代社会の文化現象に見られる価値観の対立について理解する方法を学ぶ。アメリカを中心にイギリスや日本なども適宜事例として取り上げ、各キーワードから文化現象について理解を深めていく。文化批評を通して、「政治」という概念を私たちの生活の経験に直接関わるものとして再考することを目指す。後期授業では、アートやミュージアムやモニュメント、ファン文化やネット文化などに見られる社会運動を考察し、それらの意義や限界について考える。講義で扱われる論点は、コロナ禍の差別と社会運動、ブラック・ライブズ・マター運動、ミュージアムや歴史記念碑の脱植民地化運動、K-POP やオンライン運動などである。こうした文化現象の理解を通して、受講者は年間を通じてカルチュラル・スタディーズの研究方法を学ぶ。教科書を下敷きに理論を体系的に学ぶ一方で、時事的な問題について批判的に捉える方法を学ぶ。身の回りにあるあらゆる現象について批判的に考察したい受講者を歓迎します。

到達目標 / Learning objectives

(1) 現代社会における文化について分析概念によって理解し、言語化できる (2) 社会運動を素材に文化現象を批判的に捉えることができる (3) 授業内容の理解をもとに自ら調査した対象を分析することができる

授業外学修 / Supplementary reading or study

全学ディプロマ・ポリシーの要素 / Elements of the Diploma Policy

○専門的知識 ○共感力

PC 等デバイスの持参 / Bring your own PC or other device

履修上の注意事項 / Course guidelines

・初回オリエンテーションまでに教科書の「はじめに」の箇所を読んでおいてください。・この講義は前期に1を、後期に2を行います。1と2をセットで履修することを強く薦めます。なおこの講義は英語英米文化学科/英米比較文化学科の専攻の科目ですので、同学科の学生は必ず1と2をセットで履修してください。

授業計画 / Class schedule

<b>【第1回/春学期第1回】</b>	オリエンテーション(自己紹介、概要と運営方法の紹介、課題指示)		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	・紹介された資料にあたり講義を振り返る	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第2回/春学期第2回】</b>	コロナ禍のデモ(1)		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	・紹介された資料にあたり講義を振り返る	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第3回/春学期第3回】</b>	コロナ禍のデモ(2)		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	・紹介された資料にあたり講義を振り返る	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第4回/春学期第4回】</b>	日本のブラック・ライブズ・マター・デモ(1)		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	・紹介された資料にあたり講義を振り返る	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第5回/春学期第5回】</b>	日本のブラック・ライブズ・マター・デモ(2)		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	・紹介された資料にあたり講義を振り返る	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第6回/春学期第6回】</b>	記念碑をめぐる社会運動(1)		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	・紹介された資料にあたり講義を振り返る	目安時間(分) /Approx. time (min)	60

<b>【第7回/春学期第7回】</b>	記念碑をめぐる社会運動(2)		
授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	・紹介された資料にあたり講義を振り返る	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第8回/春学期第8回】</b>	名前によって語る政治		
授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	・紹介された資料にあたり講義を振り返る	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第9回/春学期第9回】</b>	ミュージアムの脱植民地化運動(1)		
授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	・紹介された資料にあたり講義を振り返る	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第10回/春学期第10回】</b>	ミュージアムの脱植民地化運動(2)		
授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	・紹介された資料にあたり講義を振り返る	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第11回/春学期第11回】</b>	K-POP ファンのオンライン社会運動(1)		
授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	・紹介された資料にあたり講義を振り返る	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第12回/春学期第12回】</b>	K-POP ファンのオンライン社会運動(2)		
授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	・紹介された資料にあたり講義を振り返る	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第13回/春学期第13回】</b>	宗教保守、極右、排外主義者の社会運動		
授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	・紹介された資料にあたり講義を振り返る	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第14回/秋学期第1回】</b>			
授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第15回/秋学期第2回】</b>			
授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第16回/秋学期第3回】</b>			
授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第17回/秋学期第4回】</b>			
授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第18回/秋学期第5回】</b>			
授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第19回/秋学期第6回】</b>			
授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	

<b>【第20回/秋学期第7回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第21回/秋学期第8回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第22回/秋学期第9回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第23回/秋学期第10回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第24回/秋学期第11回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第25回/秋学期第12回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第26回/秋学期第13回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)

オンラインで実施する授業の回数/Number of sessions to be conducted online

0回

評価方法 Evaluation method	種別/Category	割合 %	評価基準等/Evaluation criteria
	定期試験/Regular Exam		
	授業時間内に実施するテスト /In-class/mid-term tests		
	レポート/Report	30	学期内レポート及び期末レポート
	授業への取り組み /Effort/Participation	70	コメントペーパーによる授業への貢献
	その他1/Other 1		
	その他2/Other 2		
	評価方法に関する備考 /Remarks for Evaluation method		
	課題等に対するフィードバック /Feedback method		受講者の関心にしたがって講義内容を組み立てる。質問やコメントに対して授業内で応える

教科書  
Textbooks

小森真樹『楽しい政治 「つくられた歴史」と「つくる現場」から現代を知る』講談社、2024年

参考書  
Reference books

URL

補足情報

Supplementary information

備考  
Remarks

・「学びたい意欲」が最重要です。テーマが難しいと思ってもサポートするので関心を抱いた人はぜひ受講してみてください。  
・授業計画は参考であり、扱う内容や順序は受講者の関心や時勢にしたがって柔軟に決めていきます。



L2010	英米の地域文化と社会 1/英米の社会 1			角田 俊男
2.00 単位	講義	春学期	木曜 3 限	3311 教室
				ナンバリング: BAS22030

キーワード / Keywords

地域文化 連合王国

授業の概要 / Course outline

近現代においてどのように複数の地域文化(近代では特に宗教によるナショナル・アイデンティティ)が共通の英国の社会を形成してきているか、スコットランドとアイルランドに着目し概観する。ブリテン連合王国と連合王国から独立した南のアイルランドも歴史的には含めて、「複合国家」という多面的な政治の枠組みで把握して、イングランドとの統合/分離の両方の動向を個々の事例や時代に見ていく。

到達目標 / Learning objectives

連合王国の統合が進む過程でも、異なる地域文化がどのように保持されてきたか、あるいは変容してきたか、批判的に分析できる知見と分析方法を身に着ける。

授業外学修 / Supplementary reading or study

全学ディプロマ・ポリシーの要素 / Elements of the Diploma Policy

○専門的知識 ○共感力 ○グローバルな思考力

PC 等デバイスの持参 / Bring your own PC or other device

履修上の注意事項 / Course guidelines

授業計画 / Class schedule

<b>【第1回/春学期第1回】</b>	イントロダクション:ブリテンの歴史と複合国家、「2人の女王」(エリザベスとメアリー)視聴		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	地方の關係に留意してブリテン史を見直す。	目安時間(分) /Approx. time (min)	180
<b>【第2回/春学期第2回】</b>	イングランドとの連合 Union の歴史		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	スコットランドの通史を概観する。スコットランドにとってイングランドはどのような存在であったか、考えてみる。	目安時間(分) /Approx. time (min)	180
<b>【第3回/春学期第3回】</b>	「連合王国の成立」視聴		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	映像で得た新しい知識を確認する。現在にどのようにつながっているか想像する。	目安時間(分) /Approx. time (min)	180
<b>【第4回/春学期第4回】</b>	スコットランドの国制(憲法)の展開—1707年までとその後		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	イングランドとスコットランドの国制の違いは何か比較し考察する。	目安時間(分) /Approx. time (min)	180
<b>【第5回/春学期第5回】</b>	長老派教会と主教制教会の共生:熱狂から寛容の文化へ		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	宗教の政治・社会的役割について考察する。	目安時間(分) /Approx. time (min)	180
<b>【第6回/春学期第6回】</b>	ユニオニズムと主権の問題		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	主権、独立についてのスコットランド人の想いを連合王国との関係で想像する。	目安時間(分) /Approx. time (min)	180
<b>【第7回/春学期第7回】</b>	民族の文化的アイデンティティ:ブリテン国民とスコットランド・ナショナリズム		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	どのように国民意識は形成されるか、反省してみる。	目安時間(分) /Approx. time (min)	180
<b>【第8回/春学期第8回】</b>	アイルランドの紹介:映像資料「アイルランド語」視聴		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習)	英語の広がりの歴史を批判的に振り返る。	目安時間(分)	180

／Preparation & review		／Approx. time (min)	
<b>【第9回/春学期第9回】</b> 授業計画／Class outline	征服・植民・反乱ープロテスタント支配の近世史		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	アイルランド近世史を通読し、英国との関係を批評する。	目安時間(分) ／Approx. time (min)	180
<b>【第10回/春学期第10回】</b> 授業計画／Class outline	ユナイテッド・アイリッシュメン、合同法、自治法案		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	アイルランドのブリテンとの関係から問題を指摘する。	目安時間(分) ／Approx. time (min)	180
<b>【第11回/春学期第11回】</b> 授業計画／Class outline	アイルランド独立革命		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	アイルランド文化の覚醒は独立運動にどのように関係したか。	目安時間(分) ／Approx. time (min)	180
<b>【第12回/春学期第12回】</b> 授業計画／Class outline	蜂起と内戦、映像資料「マイケル・コリンズ」視聴。		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	内戦の過酷な実態を想像する。	目安時間(分) ／Approx. time (min)	180
<b>【第13回/春学期第13回】</b> 授業計画／Class outline	南北の分裂と北アイルランド紛争:テロリズム・和平合意・地方自治		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	テロの起源を調査、またそれは克服されたのか検討する。	目安時間(分) ／Approx. time (min)	210
<b>【第14回/秋学期第1回】</b> 授業計画／Class outline		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
<b>【第15回/秋学期第2回】</b> 授業計画／Class outline		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
<b>【第16回/秋学期第3回】</b> 授業計画／Class outline		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
<b>【第17回/秋学期第4回】</b> 授業計画／Class outline		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
<b>【第18回/秋学期第5回】</b> 授業計画／Class outline		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
<b>【第19回/秋学期第6回】</b> 授業計画／Class outline		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
<b>【第20回/秋学期第7回】</b> 授業計画／Class outline		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
<b>【第21回/秋学期第8回】</b> 授業計画／Class outline		目安時間(分)	
授業外学修(予習および復習)		目安時間(分)	

／Preparation & review	／Approx. time (min)
<b>【第22回/秋学期第9回】</b> 授業計画／Class outline	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	目安時間(分) ／Approx. time (min)
<b>【第23回/秋学期第10回】</b> 授業計画／Class outline	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	目安時間(分) ／Approx. time (min)
<b>【第24回/秋学期第11回】</b> 授業計画／Class outline	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	目安時間(分) ／Approx. time (min)
<b>【第25回/秋学期第12回】</b> 授業計画／Class outline	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	目安時間(分) ／Approx. time (min)
<b>【第26回/秋学期第13回】</b> 授業計画／Class outline	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	目安時間(分) ／Approx. time (min)

オンラインで実施する授業の回数／Number of sessions to be conducted online

0回

評価方法 Evaluation method	種別／Category	割合 %	評価基準等／Evaluation criteria
	定期試験／Regular Exam		
	授業時間内に実施するテスト ／In-class/mid-term tests	40	視聴した映像の内容を集中して理解できたか。それについて自分なりの見解批評を論理的に展開できているか。
	レポート／Report	40	講義の内容を理解したうえで、独自の観点から自分の意見を論理的に表現できているか。出典を明示し、自分の意見とその論拠となる引用部分を区別して表現できているか。
	授業への取り組み ／Effort/Participation	20	講義への質問や応答での積極性。
	その他1／Other 1		
	その他2／Other 2		
	評価方法に関する備考 ／Remarks for Evaluation method		
	課題等に対するフィードバック ／Feedback method		レポートにコメントを書き加え、口頭で伝えて、返却する。

教科書  
Textbooks

参考書  
Reference books

岩井淳編『複合国家イギリスの宗教と社会』、岩井淳・竹澤祐文編『ヨーロッパ複合国家論の可能性』、上野・森・勝田編『アイルランド史』、小関隆『アイルランド革命 1913-1923』、北野充『アイルランド現代史』、奥野良知『地域から国民国家を問い直す』、木村正俊『スコットランド通史』、村松茂美『ブリテン問題とヨーロッパ連邦』、ラングフォード『ブリテン諸島の歴史』、ポーコック『島々の発見』。

URL

補足情報

Supplementary information

備考

Remarks

L2020	英米の地域文化と社会 2/英米の社会 2			角田 俊男
2.00 単位	講義	秋学期	木曜 3 限	3311 教室
				ナンバリング: BAS22040

キーワード / Keywords

帝国、主権、奴隷貿易、移民

授業の概要 / Course outline

現代英国は多文化主義の理念のもと複数の多様なコミュニティを包摂した政治社会を構想してきた。その歴史的な背景として近現代のブリテン帝国と移民の歴史を振り返りながら、人種主義の問題とそれへの取り組み、文化的なアイデンティティの共生の試みを探求する。ブリテン帝国が植民地と英国や他地域にもたらした様々な功罪を扱った映像資料も視聴し、人々の国境を超えた体験を具体的に追想しながら考える。

到達目標 / Learning objectives

多様な文化民族の交わる現代のグローバル化した国民社会の実像を、背景の歴史の専門的な知識に基づいて、学問的に説明できるようになること。

授業外学修 / Supplementary reading or study

全学ディプロマ・ポリシーの要素 / Elements of the Diploma Policy

○専門的知識 ○共感力 ○グローバルな思考力

PC 等デバイスの持参 / Bring your own PC or other device

履修上の注意事項 / Course guidelines

授業計画 / Class schedule

<b>【第1回/春学期第1回】</b> 授業計画 / Class outline	イントロダクション—帝国と移民の歴史からグローバル化された英国社会の特徴を見る。授業の進め方、目標、授業外学習の指示。映像視聴「アフリカとブリテン：最初の接触」（ローマ帝国の属州としての古代の多民族ブリテンを想起）とコメント・議論		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	参考文献や関連する国際ニュースを読み、現在の民族・人種や文化の問題、出来事の報道に着目し、その関心を授業での講義に関連させる。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第2回/春学期第2回】</b> 授業計画 / Class outline	ブリテン「帝国」の歴史、主権国家の戦争、植民地主義を正当化する自由主義		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	「主権」「帝国」の意味の歴史的変化を調査。近代の自由主義思想の問題性を批判的に再考する。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第3回/春学期第3回】</b> 授業計画 / Class outline	「帝国の功罪(覇権の味わい)」の映像視聴とコメント・議論		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	ブリテン帝国の概観を予習してくる。映像資料で理解したことをまとめつつ、疑問点をさらに調査する。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第4回/春学期第4回】</b> 授業計画 / Class outline	東インド会社とインド帝国：インド古代文明に魅了されるオリエンタリストと植民地のジェンダー問題		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	東インド会社の歴史を概観してくる。近代のこの国際交易会社によるインド支配の問題点をまとめる。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第5回/春学期第5回】</b> 授業計画 / Class outline	「帝国の功罪(英国式の生活を求めて)」の映像視聴とコメント・議論		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	イギリスによるインド支配の通史の予習。イギリス文化とインド文化の間の交流・変容と排除・固執の歴史について、学んだ事実を整理し、自分の意見をまとめる。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第6回/春学期第6回】</b> 授業計画 / Class outline	帝国意識と人種主義		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	近年の世界の人種主義の問題について調べてくる。帝国意識とは何か、それが人種という思想にどのように結びついたか、理解を確認する。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第7回/春学期第7回】</b> 授業計画 / Class outline	「帝国の功罪(フェアプレー精神)」の映像視聴とコメント・議論		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	イギリス国民文化の日本を含めた世界への発信影響について具体例を考えてくる。帝国とスポーツ競技やイギリス文化の関係について理解をまとめる。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第8回/春学期第8回】</b> 授業計画 / Class outline	ブリテン帝国支配の脆弱性—虜囚の物語		

授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	ロビンソン・クルーソーやガリバーの旅行記を寓話として読んでくる。虜囚の歴史の発掘が帝国史の見直しにつながる点を復習。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第9回/春学期第9回】</b> 授業計画/Class outline	「帝国の功罪(富の追求)」の映像視聴とコメント・議論		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	世界の貧富の格差をもたらしている世界経済の構造について調べる。ブリテン帝国の目的として富の追求をどのように位置づけられるか、理解をまとめる。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第10回/春学期第10回】</b> 授業計画/Class outline	奴隷貿易と人種主義 ブリテンの黒人のアイデンティティの映像視聴「アフリカとブリテン:自由」とコメント・議論		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	近代の英国が関わる奴隷貿易と奴隷制について概観してくる。奴隷貿易が人種概念を生み出す起点となったことについて復習する。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第11回/春学期第11回】</b> 授業計画/Class outline	奴隷からの解放、映像視聴「アフリカとブリテン:道徳的使命」とコメント・議論		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	奴隷の解放運動とその思想を現在の人種問題の検討に関係づける。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第12回/春学期第12回】</b> 授業計画/Class outline	世界大戦と帝国の崩壊—植民と移民		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	世界大戦の歴史を概観してくる。それと帝国や移民の関係について復習する。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第13回/春学期第13回】</b> 授業計画/Class outline	多文化主義—マイノリティの文化の承認と歴史の主権		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	多文化主義を提唱したパレク報告書(プリント配付)の予習。帝国の歴史の見直しが多文化主義につながる点やその現実の困難について復習する。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第14回/秋学期第1回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第15回/秋学期第2回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第16回/秋学期第3回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第17回/秋学期第4回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第18回/秋学期第5回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第19回/秋学期第6回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第20回/秋学期第7回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第21回/秋学期第8回】</b> 授業計画/Class outline			

授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第22回/秋学期第9回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第23回/秋学期第10回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第24回/秋学期第11回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第25回/秋学期第12回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第26回/秋学期第13回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)

オンラインで実施する授業の回数/Number of sessions to be conducted online

0回

評価方法  
Evaluation  
method

種別/Category	割合 %	評価基準等/Evaluation criteria
定期試験/Regular Exam		
授業時間内に実施するテスト /In-class/mid-term tests	60	講義内容や視聴する映像などについて、授業内でのコメントを書いてもらう小テストから、集中して授業に参加しているか、理解度や自分なりの意見への発展の度合いを評価する。
レポート/Report	40	講義の内容理解の度合いを確認し、さらに各自の観点から議論を批判的に発展させて論理的に論述できているか評価する。
授業への取り組み /Effort/Participation		
その他1/Other 1		
その他2/Other 2		
評価方法に関する備考 /Remarks for Evaluation method		
課題等に対するフィードバック /Feedback method		授業時間内のテストは、次週に返却し、回答例を示し、講評する。

教科書  
Textbooks

必要に応じ時折、英文プリントを配付。

参考書  
Reference books

木畑洋一編『現代世界とイギリス帝国』、浜井祐三子『イギリスにおけるマイノリティの表象』、安達智史『リベラル・ナショナリズムと多文化主義』、カースルズ/ミラー『国際移民の時代』、パニコス・パナイー『近現代イギリス移民の歴史』、ベネディクト・アンダーソン『定本 想像の共同体』、ムハンマド・アンワル『イギリスの中のパキスタン』、ロビン・コーエン『新版 グローバル・ディアスポラ』、マーカス・レディカー『奴隷船の歴史』、リンダ・コリー『イギリス国民の誕生』、リンダ・コリー『虜囚—1600~1850年のイギリス、帝国、そして世界』。

URL

補足情報

Supplementary information

備考

Remarks

L2030	英語圏の生活文化史 1			土方 史織
2.00 単位	講義	春学期	火曜 5 限	1404 教室
				ナンバリング:HST22050

キーワード / Keywords

イギリス、政治、社会、階級、文化、帝国、人種、ジェンダー、アイデンティティ

授業の概要 / Course outline

映画を糸口にして、イギリス文化や社会を学習します。『Reading Contemporary Britain: 15 Critical Views of Culture and Society 問題意識を持って読むイギリス15のトピック』を使い、映画・ドキュメンタリー・政治家の発言などがどのような意味を持つかを説きながら、イギリスの階級・ジェンダー・移民・監視社会・LGBT・スポーツ・英語への理解を深めることを目標とします。講義形式の授業ですが、作品を素材としているためグループでの討論もおこないます。受講生からの質問やコメントペーパーに対しては後日フィードバックすることでさらなる考察の機会とします。最終的には論述形式の課題に取り組み学習の成果を表します。

到達目標 / Learning objectives

1. 現代イギリスに対する理解を深め、その現状や問題点を自分なりに考察できる。 2. 文化とは何か、異文化の捉え方と接し方への理解を深めることができる。 3. あたりまえと思っていることを常識として鵜呑みにせず、批評的にみる視点を養うことができる。

授業外学修 / Supplementary reading or study

全学ディプロマ・ポリシーの要素 / Elements of the Diploma Policy

○専門的知識 ○共感力

PC 等デバイスの持参 / Bring your own PC or other device

履修上の注意事項 / Course guidelines

授業中に本編を全員で鑑賞する時間は取りません。受講生はすでに一度見ているという前提で授業を進めます。グループ討論も行うため、受講生の積極的な授業参加が求められます。全員に発言機会を求めます。

授業計画 / Class schedule

<b>【第1回/春学期第1回】</b>	授業ガイダンス:授業の進め方、履修上の注意点、テキスト説明		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	復習: 授業ガイダンスの確認	目安時間(分) /Approx. time (min)	120
<b>【第2回/春学期第2回】</b>	サンプル作品の鑑賞と解説:『マイフェア・レディ』		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習: 作品鑑賞 復習: イギリスの階級、ジェンダーについての整理	目安時間(分) /Approx. time (min)	120
<b>【第3回/春学期第3回】</b>	サンプル作品の鑑賞と解説:『眺めのいい部屋』		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習: 作品鑑賞 復習: イギリスの階級、ジェンダーについての整理	目安時間(分) /Approx. time (min)	120
<b>【第4回/春学期第4回】</b>	Chapter 1: The Lion, the Wizards and the Dust: Children's Literature and Religion		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習: 作品鑑賞 復習: 児童文学とキリスト教についての整理	目安時間(分) /Approx. time (min)	120
<b>【第5回/春学期第5回】</b>	Chapter 2: Gender in the UK: LGBT Issues		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習: 作品鑑賞 復習: イギリスのジェンダーについての整理	目安時間(分) /Approx. time (min)	120
<b>【第6回/春学期第6回】</b>	Chapter 3: Queen's English, Prince's English		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習: 作品鑑賞 復習: イギリス英語についての整理	目安時間(分) /Approx. time (min)	120
<b>【第7回/春学期第7回】</b>	Chapter 4: Class and the British Way of Life		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習: 作品鑑賞 復習: イギリスの階級についての整理	目安時間(分) /Approx. time (min)	120

<b>【第8回/春学期第8回】</b> 授業計画/Class outline	Chapter 5: Football and Language		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習: 作品鑑賞 復習: イギリスのスポーツと階級についての整理	目安時間(分) /Approx. time (min)	120
<b>【第9回/春学期第9回】</b> 授業計画/Class outline	Chapter 6: Education in Britain		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習: 作品鑑賞 復習: イギリスの教育についての整理	目安時間(分) /Approx. time (min)	120
<b>【第10回/春学期第10回】</b> 授業計画/Class outline	Chapter 7: World War I: One Hundred Years After		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習: 作品鑑賞 復習: 第一次世界大戦についての整理	目安時間(分) /Approx. time (min)	120
<b>【第11回/春学期第11回】</b> 授業計画/Class outline	作品の鑑賞と解説:『ベッカムに恋して』		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習: 作品鑑賞 復習: イギリスの移民社会についての整理	目安時間(分) /Approx. time (min)	120
<b>【第12回/春学期第12回】</b> 授業計画/Class outline	作品の鑑賞と解説:『マイ・ビューティフル・ランドレット』		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習: 作品鑑賞 復習: イギリスのセクシュアリティについての整理	目安時間(分) /Approx. time (min)	120
<b>【第13回/春学期第13回】</b> 授業計画/Class outline	春学期まとめ		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習: イギリス社会についての理解 復習: 作品内容の整理	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第14回/秋学期第1回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第15回/秋学期第2回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第16回/秋学期第3回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第17回/秋学期第4回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第18回/秋学期第5回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第19回/秋学期第6回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第20回/秋学期第7回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	

<b>【第21回/秋学期第8回】</b>	授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第22回/秋学期第9回】</b>	授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第23回/秋学期第10回】</b>	授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第24回/秋学期第11回】</b>	授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第25回/秋学期第12回】</b>	授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第26回/秋学期第13回】</b>	授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	

オンラインで実施する授業の回数/Number of sessions to be conducted online

0回

評価方法 Evaluation method	種別/Category	割合 %	評価基準等/Evaluation criteria
	定期試験/Regular Exam		
	授業時間内に実施するテスト /In-class/mid-term tests		
	レポート/Report	70	・ 期末に1回実施。・ イギリス社会に対する理解を深め、授業での報告や全体討論を踏まえた考察ができているか。
	授業への取り組み /Effort/Participation	30	・ 作品報告と分析が適切にできているか。・ 自分なりに解釈して質問や討論ができているか。・ 質疑応答に参加できているか。
	その他1/Other 1		
	その他2/Other 2		
	評価方法に関する備考 /Remarks for Evaluation method		
	課題等に対するフィードバック /Feedback method	課題に対しては講評を示す。	

教科書  
Textbooks

特に指定しない。3Sに資料をアップする。

参考書  
Reference books

1. 新井潤美 『不機嫌なメアリー・ポピンズ:イギリス小説と映画から読む階級』平凡社新書 273、2005年。2. 狩野良規 『スクリーンの中に英国が見える』国書刊行会、2005年。3. 板倉巖一郎、スーザン・K・バートン、小野原教子 『映画でわかるイギリス文化入門』松柏社、2008年。4. 川北稔 『イギリス近代史講義』講談社現代新書 2070、2010年。5. 吉田徹夫ほか 『映画で楽しむイギリスの歴史』金星堂、2010年。6. 指昭博 『図説 イギリスの歴史(ふくろうの本)』河出書房新社、増補新版 2015年。7. 長谷川貴彦 『イギリス現代史』岩波新書赤版 1677、2017年。

URL

補足情報

Supplementary information

備考

Remarks

授業中に本編を全員で鑑賞する時間は取りません。受講生はすでに一度見ているという前提で授業を進めます。わから

ない言葉や意味はあらかじめ調べておくようにして下さい。

L2040	英語圏の生活文化史 2			土方 史織
2.00 単位	講義	秋学期	火曜 5 限	1404 教室
				ナンバリング:HST22060

キーワード / Keywords

イギリス、政治、社会、階級、文化、帝国、人種、ジェンダー、アイデンティティ

授業の概要 / Course outline

映画を糸口にして、イギリス文化や社会を学習します。『Reading Contemporary Britain: 15 Critical Views of Culture and Society 問題意識を持って読むイギリス15のトピック』を使い、映画・ドキュメンタリー・政治家の発言などがどのような意味を持つかを説きながら、イギリスの階級・ジェンダー・移民・監視社会・LGBT・スポーツ・英語への理解を深めることを目標とします。講義形式の授業ですが、作品を素材としているためグループでの討論もおこないます。受講生からの質問やコメントペーパーに対しては後日フィードバックすることでさらなる考察の機会とします。最終的には論述形式の課題に取り組み学習の成果を表します。

到達目標 / Learning objectives

1. 現代イギリスに対する理解を深め、その現状や問題点を自分なりに考察できる。 2. 文化とは何か、異文化の捉え方と接し方への理解を深めることができる。 3. あたりまえと思っていることを常識として鵜呑みにせず、批評的にみる視点を養うことができる。

授業外学修 / Supplementary reading or study

全学ディプロマ・ポリシーの要素 / Elements of the Diploma Policy

○専門的知識 ○共感力

PC 等デバイスの持参 / Bring your own PC or other device

履修上の注意事項 / Course guidelines

授業中に本編を全員で鑑賞する時間は取りません。受講生はすでに一度見ているという前提で授業を進めます。グループ討論も行うため、受講生の積極的な授業参加が求められます。全員に発言機会を求めます。

授業計画 / Class schedule

<b>【第1回/春学期第1回】</b>	授業ガイダンス:授業の進め方、履修上の注意点、テキスト説明		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	復習: 授業ガイダンスの確認	目安時間(分) /Approx. time (min)	120
<b>【第2回/春学期第2回】</b>	作品の鑑賞と解説:『リトル・ダンサー』		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習: 作品鑑賞 復習: イギリスの炭鉱ストライキ、ジェンダーについての整理	目安時間(分) /Approx. time (min)	120
<b>【第3回/春学期第3回】</b>	作品の鑑賞と解説:『パレードへようこそ』		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習: 作品鑑賞 復習: イギリスの炭鉱ストライキ、ジェンダーについての整理	目安時間(分) /Approx. time (min)	120
<b>【第4回/春学期第4回】</b>	Chapter 8: Mod and Modern Britain		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習: 作品鑑賞 復習: イギリス 60 年代若者文化についての整理	目安時間(分) /Approx. time (min)	120
<b>【第5回/春学期第5回】</b>	Chapter 9: "A green and pleasant land"?: Social Order and the English Countryside		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習: 作品鑑賞 復習: Englishness についての整理	目安時間(分) /Approx. time (min)	120
<b>【第6回/春学期第6回】</b>	Chapter 10: Monty Python's Life of Brian: Comedy or Blasphemy?		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習: 作品鑑賞 復習: イギリス的な風刺についての整理	目安時間(分) /Approx. time (min)	120
<b>【第7回/春学期第7回】</b>	Chapter 11: Sherlock: A Holmes for Our Time		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習: 作品鑑賞 復習: 作品の翻案についての整理	目安時間(分) /Approx. time (min)	120

<b>【第8回/春学期第8回】</b> 授業計画/Class outline	Chapter 12: "Century of Strangers": Immigrants from Former British Colonies			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習: 作品鑑賞 復習: 多民族社会イギリスについての整理	目安時間(分) /Approx. time (min)	120	
<b>【第9回/春学期第9回】</b> 授業計画/Class outline	Chapter 13: The UK: A Surveillance Society			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習: 作品鑑賞 復習: イギリスの犯罪抑止政策とプライバシー保護についての整理	目安時間(分) /Approx. time (min)	120	
<b>【第10回/春学期第10回】</b> 授業計画/Class outline	Chapter 14: Refugees and Asylum Seekers in the UK			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習: 作品鑑賞 復習: イギリスの移民政策についての理解	目安時間(分) /Approx. time (min)	120	
<b>【第11回/春学期第11回】</b> 授業計画/Class outline	Chapter 15: Not Always What It Seems: England in Irish Films			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習: 作品鑑賞 復習: アイルランドと北アイルランドについての整理	目安時間(分) /Approx. time (min)	120	
<b>【第12回/春学期第12回】</b> 授業計画/Class outline	作品の鑑賞と解説:『麦の穂をゆらす風』			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習: 作品鑑賞 復習: アイランドの独立についての整理	目安時間(分) /Approx. time (min)	120	
<b>【第13回/春学期第13回】</b> 授業計画/Class outline	秋学期まとめ			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習: イギリス社会についての理解 復習: 作品内容の整理	目安時間(分) /Approx. time (min)	60	
<b>【第14回/秋学期第1回】</b> 授業計画/Class outline				
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)		
<b>【第15回/秋学期第2回】</b> 授業計画/Class outline				
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)		
<b>【第16回/秋学期第3回】</b> 授業計画/Class outline				
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)		
<b>【第17回/秋学期第4回】</b> 授業計画/Class outline				
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)		
<b>【第18回/秋学期第5回】</b> 授業計画/Class outline				
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)		
<b>【第19回/秋学期第6回】</b> 授業計画/Class outline				
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)		
<b>【第20回/秋学期第7回】</b> 授業計画/Class outline				
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)		

<b>【第21回/秋学期第8回】</b>	授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第22回/秋学期第9回】</b>	授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第23回/秋学期第10回】</b>	授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第24回/秋学期第11回】</b>	授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第25回/秋学期第12回】</b>	授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第26回/秋学期第13回】</b>	授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	

オンラインで実施する授業の回数/Number of sessions to be conducted online

0回

評価方法 Evaluation method	種別/Category	割合 %	評価基準等/Evaluation criteria
	定期試験/Regular Exam		
	授業時間内に実施するテスト /In-class/mid-term tests		
	レポート/Report	70	・ 期末に1回実施。・ イギリス社会に対する理解を深め、授業での報告や全体討論を踏まえた考察ができているか。
	授業への取り組み /Effort/Participation	30	・ 作品報告と分析が適切にできているか。・ 自分なりに解釈して質問や討論ができているか。・ 質疑応答に参加できているか。
	その他1/Other 1		
	その他2/Other 2		
	評価方法に関する備考 /Remarks for Evaluation method		
	課題等に対するフィードバック /Feedback method	課題に対しては講評を示す。	

教科書  
Textbooks

特に指定しない。3Sに資料をアップする。

参考書  
Reference books

1. 新井潤美 『不機嫌なメアリー・ポピンズ: イギリス小説と映画から読む階級』平凡社新書 273、2005年。2. 狩野良規 『スクリーンの中に英国が見える』国書刊行会、2005年。3. 板倉巖一郎、スーザン・K・バートン、小野原教子 『映画でわかるイギリス文化入門』松柏社、2008年。4. 川北稔 『イギリス近代史講義』講談社現代新書 2070、2010年。5. 吉田徹夫ほか 『映画で楽しむイギリスの歴史』金星堂、2010年。6. 指昭博 『図説 イギリスの歴史(ふくろうの本)』河出書房新社、増補新版 2015年。7. 長谷川貴彦 『イギリス現代史』岩波新書赤版 1677、2017年。

URL

補足情報

Supplementary information

備考

Remarks

授業中に本編を全員で鑑賞する時間は取りません。受講生はすでに一度見ているという前提で授業を進めます。わから

ない言葉や意味はあらかじめ調べておくようにして下さい。

L2490	日本古典文学(中世・近世)1			丹羽 みさと
2.00 単位	講義	春学期	火曜 3 限	3125 教室
				ナンバリング:LIT02810

キーワード / Keywords

近世文学 井原西鶴 為永春水 滝沢馬琴 上田秋成 山東京伝 薦屋重三郎

授業の概要 / Course outline

物語を主とした江戸時代の代表的な文学作品を通史的に読んでいき、様々な解釈や時代背景、また作者の人物像などを含めて、近世文学の多面性と面白さを見ていきます。

到達目標 / Learning objectives

様々な近世文学について基礎的な内容を理解し、作品成立の流れを把握することを目標としています。江戸時代の作品の注目すべき部分を把握し、当時の人々は何を面白く思っていたのかなど、現代の読書体験と比較して考察を深めていってください。

授業外学修 / Supplementary reading or study

全学ディプロマ・ポリシーの要素 / Elements of the Diploma Policy

○専門的知識 ○共感力

PC 等デバイスの持参 / Bring your own PC or other device

テキストや教材など授業で使用する資料は、基本的にGoogle Classroomで配布します。プリントアウトして持参するか、PC 等デバイスを持参して下さい。タッチペンなどで講義内容を書き込んでいくことを奨励します。

履修上の注意事項 / Course guidelines

授業計画 / Class schedule

<b>【第1回/春学期第1回】</b>	ガイダンス		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) / Preparation & review	ガイダンスで説明された内容を復習する	目安時間(分) / Approx. time (min)	30
<b>【第2回/春学期第2回】</b>	仮名草子		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) / Preparation & review	授業内容を振り返り、作品の特徴をまとめる。授業で扱われた作品以外の仮名草子を探し、読む。	目安時間(分) / Approx. time (min)	60
<b>【第3回/春学期第3回】</b>	浮世草子		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) / Preparation & review	授業内容を振り返り、作品の特徴をまとめる。授業で扱われた作品以外の浮世草子を探し、読む。	目安時間(分) / Approx. time (min)	60
<b>【第4回/春学期第4回】</b>	洒落本		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) / Preparation & review	授業内容を振り返り、作品の特徴をまとめる。授業で扱われた作品以外の浮世草子を探し、読む。	目安時間(分) / Approx. time (min)	60
<b>【第5回/春学期第5回】</b>	人情本		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) / Preparation & review	授業内容を振り返り、作品の特徴をまとめる。授業で扱われた作品以外の読本を探し、読む。	目安時間(分) / Approx. time (min)	60
<b>【第6回/春学期第6回】</b>	滑稽本		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) / Preparation & review	授業内容を振り返り、作品の特徴をまとめる。授業で扱われた作品以外の洒落本を探し、読む。	目安時間(分) / Approx. time (min)	60
<b>【第7回/春学期第7回】</b>	読本		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) / Preparation & review	授業内容を振り返り、作品の特徴をまとめる。授業で扱われた作品以外の滑稽本を探し、読む。	目安時間(分) / Approx. time (min)	60
<b>【第8回/春学期第8回】</b>	浮世絵		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) / Preparation & review	授業内容を振り返り、作品の特徴をまとめる。授業で扱われた作品以外の黄表紙を探し、読む。	目安時間(分)	60

／Preparation & review	む。	／Approx. time (min)	
<b>【第9回/春学期第9回】</b> 授業計画／Class outline	黄表紙		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	授業内容を振り返り、作品の特徴をまとめる。授業で扱われた作品以外の黄表紙を探し、読む。	目安時間(分) ／Approx. time (min)	60
<b>【第10回/春学期第10回】</b> 授業計画／Class outline	歌舞伎		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	授業内容を振り返り、作品の特徴をまとめる。	目安時間(分) ／Approx. time (min)	60
<b>【第11回/春学期第11回】</b> 授業計画／Class outline	浄瑠璃		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	授業内容を振り返り、作品の特徴をまとめる。授業で扱われた作品以外の随筆を探し、読む。	目安時間(分) ／Approx. time (min)	60
<b>【第12回/春学期第12回】</b> 授業計画／Class outline	漢詩・俳諧		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	授業内容を振り返り、作品の特徴をまとめる。授業で扱われた作品以外の随筆を探し、読む。	目安時間(分) ／Approx. time (min)	60
<b>【第13回/春学期第13回】</b> 授業計画／Class outline	総括と授業目標到達度の確認		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	テスト内容の復習	目安時間(分) ／Approx. time (min)	60
<b>【第14回/秋学期第1回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
<b>【第15回/秋学期第2回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
<b>【第16回/秋学期第3回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
<b>【第17回/秋学期第4回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
<b>【第18回/秋学期第5回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
<b>【第19回/秋学期第6回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
<b>【第20回/秋学期第7回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
<b>【第21回/秋学期第8回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習)		目安時間(分)	

／Preparation & review	／Approx. time (min)
<b>【第22回/秋学期第9回】</b> 授業計画／Class outline	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	目安時間(分) ／Approx. time (min)
<b>【第23回/秋学期第10回】</b> 授業計画／Class outline	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	目安時間(分) ／Approx. time (min)
<b>【第24回/秋学期第11回】</b> 授業計画／Class outline	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	目安時間(分) ／Approx. time (min)
<b>【第25回/秋学期第12回】</b> 授業計画／Class outline	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	目安時間(分) ／Approx. time (min)
<b>【第26回/秋学期第13回】</b> 授業計画／Class outline	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	目安時間(分) ／Approx. time (min)

オンラインで実施する授業の回数／Number of sessions to be conducted online

0回

評価方法 Evaluation method	種別／Category	割合 %	評価基準等／Evaluation criteria
	定期試験／Regular Exam	85	第13回授業内でテストを行います。授業内容を理解したかどうか。各作品の特徴をつかみ、考えを深めることができたか。授業外学修に取り組んだか。
	授業時間内に実施するテスト ／In-class/mid-term tests		
	レポート／Report		
	授業への取り組み ／Effort/Participation	15	授業に出席し、質疑応答で理解を示すことができたか。
	その他1／Other 1		
	その他2／Other 2		
	評価方法に関する備考 ／Remarks for Evaluation method		
	課題等に対するフィードバック ／Feedback method		授業等で適宜行う。

教科書  
Textbooks

授業内で紹介する。

参考書  
Reference books

松崎仁ほか『年表資料 近世文学史』笠間書院、平成13年 岡本勝ほか『近世文学研究事典』おうふう、平成18年  
鈴木俊幸『蔦屋重三郎』平凡社新書、令和6年 いずみ朔庵『江戸の娯楽本』日本能率協会マネジメントセンター、令和6年

URL

補足情報

Supplementary information

備考

Remarks

L2500	日本古典文学(中世・近世)2			丹羽 みさと
2.00 単位	講義	秋学期	火曜 3 限	3125 教室
				ナンバリング:LIT02820

キーワード / Keywords

動物、絵入本、赤本、黄表紙

授業の概要 / Course outline

江戸の漫画といわれる黄表紙には、数多くの擬人化された動物が登場する。狐や狸、鳥や犬などの言動には、当時の風俗や社会規範、文化や教養、作家自身の交友関係などが投影されており、一見、単純なストーリーにも複層的な情報が含まれている。また黄表紙は、挿絵も重要な情報源である。挿絵は、本文をサポートするだけでなく、読み解くべき情報を内包していることが多い。挿絵と文字を丁寧に読み解いていくことで、当時の動物に対する意識や当時の文化について学習する。なお受講者の読解も適宜開示して貰いながら授業を進める予定なので、受講の際はテキストを事前に読んで来ることを必須とする。

到達目標 / Learning objectives

黄表紙に記された文章や図像を読み取ることができたか。江戸時代の人々が持っていた動物に対する意識について理解することができたか。作品全体の面白さについて、考察することができたか。以上の3点を到達目標とします。

授業外学修 / Supplementary reading or study

全学ディプロマ・ポリシーの要素 / Elements of the Diploma Policy

○専門的知識 ○共感力

PC等デバイスの持参 / Bring your own PC or other device

テキストや教材など授業で使用する資料は、Google クラウドで配布します。プリントアウトして持参するか、PC等デバイスを持参して下さい。デバイスの場合も、タッチペンなどで講義内容を書き込んでいくことを奨励します。

履修上の注意事項 / Course guidelines

資料の性質上、差別的表現が使用されていることもある。現代とは異なる基準の語彙や文章が見られること、それらの表現を講義で使用する可能性があることについて、納得した上で受講すること。

授業計画 / Class schedule

<b>【第1回/春学期第1回】</b>	ガイダンス		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	ガイダンスで説明された内容を復習する	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
<b>【第2回/春学期第2回】</b>	『猫鼠合戦』『鼠嫁入り』		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業内容を振り返り、作品の特徴をまとめる。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第3回/春学期第3回】</b>	『鼠嫁入り』		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業内容を振り返り、作品の特徴をまとめる。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第4回/春学期第4回】</b>	『桃太郎発端説話』		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業内容を振り返り、作品の特徴をまとめる。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第5回/春学期第5回】</b>	『桃食三人子宝噺』		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業内容を振り返り、作品の特徴をまとめる。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第6回/春学期第6回】</b>	『扱化狐通人』		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業内容を振り返り、作品の特徴をまとめる	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第7回/春学期第7回】</b>	『虚言八百万八伝』		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習)	授業内容を振り返り、作品の特徴をまとめる。	目安時間(分)	60

／Preparation & review		／Approx. time (min)	
<b>【第8回/春学期第8回】</b>	『即席耳学問』		
授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習)	授業内容を振り返り、作品の特徴をまとめる。	目安時間(分)	60
／Preparation & review		／Approx. time (min)	
<b>【第9回/春学期第9回】</b>	『世諺鳥混雑賞賦』		
授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習)	授業内容を振り返り、作品の特徴をまとめる。	目安時間(分)	60
／Preparation & review		／Approx. time (min)	
<b>【第10回/春学期第10回】</b>	『花之笑七福参詣』		
授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習)	授業内容を振り返り、作品の特徴をまとめる。	目安時間(分)	60
／Preparation & review		／Approx. time (min)	
<b>【第11回/春学期第11回】</b>	『天慶和句文』		
授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習)	授業内容を振り返り、作品の特徴をまとめる。	目安時間(分)	60
／Preparation & review		／Approx. time (min)	
<b>【第12回/春学期第12回】</b>	『新造図彙』		
授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習)	授業内容を振り返り、作品の特徴をまとめる。	目安時間(分)	60
／Preparation & review		／Approx. time (min)	
<b>【第13回/春学期第13回】</b>	まとめ		
授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習)	授業内容を振り返り、作品の特徴をまとめる。	目安時間(分)	60
／Preparation & review		／Approx. time (min)	
<b>【第14回/秋学期第1回】</b>			
授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習)		目安時間(分)	
／Preparation & review		／Approx. time (min)	
<b>【第15回/秋学期第2回】</b>			
授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習)		目安時間(分)	
／Preparation & review		／Approx. time (min)	
<b>【第16回/秋学期第3回】</b>			
授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習)		目安時間(分)	
／Preparation & review		／Approx. time (min)	
<b>【第17回/秋学期第4回】</b>			
授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習)		目安時間(分)	
／Preparation & review		／Approx. time (min)	
<b>【第18回/秋学期第5回】</b>			
授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習)		目安時間(分)	
／Preparation & review		／Approx. time (min)	
<b>【第19回/秋学期第6回】</b>			
授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習)		目安時間(分)	
／Preparation & review		／Approx. time (min)	
<b>【第20回/秋学期第7回】</b>			
授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習)		目安時間(分)	

／Preparation & review	／Approx. time (min)
<b>【第21回/秋学期第8回】</b> 授業計画／Class outline	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	目安時間(分) ／Approx. time (min)
<b>【第22回/秋学期第9回】</b> 授業計画／Class outline	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	目安時間(分) ／Approx. time (min)
<b>【第23回/秋学期第10回】</b> 授業計画／Class outline	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	目安時間(分) ／Approx. time (min)
<b>【第24回/秋学期第11回】</b> 授業計画／Class outline	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	目安時間(分) ／Approx. time (min)
<b>【第25回/秋学期第12回】</b> 授業計画／Class outline	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	目安時間(分) ／Approx. time (min)
<b>【第26回/秋学期第13回】</b> 授業計画／Class outline	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	目安時間(分) ／Approx. time (min)

オンラインで実施する授業の回数／Number of sessions to be conducted online

0回

評価方法 Evaluation method	種別／Category	割合 %	評価基準等／Evaluation criteria
	定期試験／Regular Exam		
	授業時間内に実施するテスト ／In-class/mid-term tests		
	レポート／Report	85	学期末に 2000 字程度のレポートを提出してもらいます。
	授業への取り組み ／Effort/Participation	15	授業内での質疑応答などに参加できたかどうか。
	その他1／Other 1		
	その他2／Other 2		
	評価方法に関する備考 ／Remarks for Evaluation method		
	課題等に対するフィードバック ／Feedback method	授業等で行う。	

教科書  
Textbooks

入手困難なため、テキストはコピーを配布する。

参考書  
Reference books

森銚三『黄表紙解題』中央公論社、昭和47年 森銚三『続黄表紙解題』中央公論社、昭和49年 叢の会『江戸の絵本  
読解マニュアル』文学通信、2023年 小池正胤ほか『江戸の戯作絵本』1～3、ちくま学芸文庫、2024年

URL

<https://www.kodomo.go.jp/gallery/edoehon/nekonezumi/index.html>  
<https://www.kodomo.go.jp/gallery/edoehon/nezumi/index.html>

補足情報  
Supplementary information

備考  
Remarks

授業で扱う作品は事前に読んでおくこと。

L3090	日本語の表現 2			片山 久留美
2.00 単位	講義	秋学期	月曜 2 限	8701 教室
				ナンバリング:LNG02640

キーワード / Keywords

文字 漢字 ひらがな カタカナ ローマ字 仮名遣い 送り仮名 句読点 振り仮名

授業の概要 / Course outline

私たちは日本語を表記する際、漢字・ひらがな・カタカナを使い分ける。このように複数の文字種を使い分けることは、世界の言語の中でも珍しいこととされている。この授業では、現代の日本語の表記の特徴や文字言語ならではの現象について、実例を挙げながら検討する。ふだん何気なく漢字と仮名を使い分けているが、なぜそのようなことができるのか。「ふだん」と書くか「普段」と書くか、「楽しい」と書くか「愉しい」と書くか。現代の表記の実態について、社会的な表記の規範や表現技法としての文字の使い方なども踏まえて考えていく。

到達目標 / Learning objectives

1. 現代の日本語表記の特徴を説明できるようになる。 2. 日本語表記の特徴を踏まえて、ふだんの自分の文字表記に生かすことができるようになる。

授業外学修 / Supplementary reading or study

全学ディプロマ・ポリシーの要素 / Elements of the Diploma Policy

○専門的知識 ○共感力

PC 等デバイスの持参 / Bring your own PC or other device

特に必要ありません。

履修上の注意事項 / Course guidelines

授業計画 / Class schedule

<b>【第1回/春学期第1回】</b>	日本語に「正書法」はあるか		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	配付資料を読み直す。授業で扱った内容について身の回りで実例を探してみる。	目安時間(分) /Approx. time (min)	120
<b>【第2回/春学期第2回】</b>	日本における国語施策(1)漢字に関するもの		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	配付資料を読み直す。授業で扱った内容について身の回りで実例を探してみる。	目安時間(分) /Approx. time (min)	180
<b>【第3回/春学期第3回】</b>	日本における国語施策(2)送り仮名・仮名遣い		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	配付資料を読み直す。授業で扱った内容について身の回りで実例を探してみる。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第4回/春学期第4回】</b>	表記のゆれ(1)漢字のゆれ		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	配付資料を読み直す。授業で扱った内容について身の回りで実例を探してみる。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第5回/春学期第5回】</b>	表記のゆれ(2)漢字と仮名の使い分け		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	配付資料を読み直す。授業で扱った内容について身の回りで実例を探してみる。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第6回/春学期第6回】</b>	カタカナの表現効果		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	配付資料を読み直す。授業で扱った内容について身の回りで実例を探してみる。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第7回/春学期第7回】</b>	命名と漢字		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	配付資料を読み直す。授業で扱った内容について身の回りで実例を探してみる。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第8回/春学期第8回】</b>	文字の向き—縦書きと横書き		
授業計画 / Class outline			

授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	配付資料を読み直す。授業で扱った内容について身の回りで実例を探してみる。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第9回/春学期第9回】</b> 授業計画/Class outline	句読点・補助記号		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	配付資料を読み直す。授業で扱った内容について身の回りで実例を探してみる。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第10回/春学期第10回】</b> 授業計画/Class outline	ルビの表現効果(1)		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	配付資料を読み直す。授業で扱った内容について身の回りで実例を探してみる。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第11回/春学期第11回】</b> 授業計画/Class outline	ルビの表現効果(2)		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	配付資料を読み直す。授業で扱った内容について身の回りで実例を探してみる。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第12回/春学期第12回】</b> 授業計画/Class outline	現代のローマ字表記		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	配付資料を読み直す。授業で扱った内容について身の回りで実例を探してみる。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第13回/春学期第13回】</b> 授業計画/Class outline	コンピュータと漢字		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	配付資料を読み直す。授業で扱った内容について身の回りで実例を探してみる。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第14回/秋学期第1回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第15回/秋学期第2回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第16回/秋学期第3回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第17回/秋学期第4回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第18回/秋学期第5回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第19回/秋学期第6回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第20回/秋学期第7回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第21回/秋学期第8回】</b> 授業計画/Class outline			

授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第22回/秋学期第9回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第23回/秋学期第10回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第24回/秋学期第11回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第25回/秋学期第12回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第26回/秋学期第13回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)

オンラインで実施する授業の回数/Number of sessions to be conducted online

0回

評価方法  
Evaluation  
method

種別/Category	割合 %	評価基準等/Evaluation criteria
定期試験/Regular Exam		
授業時間内に実施するテスト /In-class/mid-term tests		
レポート/Report	60	授業内容を踏まえて、身の回りの日本語表記に関する問題を取り上げ論じてもらう。
授業への取り組み /Effort/Participation	40	授業への取り組み(授業内で実施する小レポートや課題の提出状況、発問への回答などを評価する)
その他1/Other 1		
その他2/Other 2		
評価方法に関する備考 /Remarks for Evaluation method		
課題等に対するフィードバック /Feedback method		授業中に課した課題や小レポートについては授業時にフィードバックを行う。

教科書  
Textbooks

特に使用しない。適宜プリントを配布する。

参考書  
Reference books

沖森卓也・笹原宏之・常盤智子・山本真吾(2011)『図解 日本の文字』三省堂 今野真二(2013)『正書法のない日本語』岩波書店 野村雅昭(2008)『漢字の未来 新版』三元社 上記は入門書・概説書として手に取りやすいものです。その他の参考文献は授業内で随時紹介します。

URL

補足情報

Supplementary information

備考

Remarks

L3060	日本の言語文化 1			片山 久留美
2.00 単位	講義	春学期	火曜 1 限	6101 教室
				ナンバリング:LNG02610

キーワード / Keywords

日本語の歴史 古典文学 文法 音韻 語彙 文体 表記

授業の概要 / Course outline

高等学校の古文の授業で慣れ親しんできた日本古典文学を題材に、日本語という言葉の歴史を考える。一口に古典文学といっても、書かれた時代や作品のジャンルによって用いられている言葉は大きく異なる。本講義では上代から近世までのさまざまな文学作品を題材として、文法・音韻・語彙・文体・表記などの日本語学の基本的な事項を概説する。取り上げる作品は物語・日記文学・説話・軍記・歌集をはじめ、高等学校の古文の授業ではあまり扱われない中世の狂言や近世の小説など日本語の歴史を知る上で重要なものも含む。日本語が変化していく歴史の中で各作品はどのような位置にあるのかを理解し、作品をより深く正確に読み取れるようになることを目指す。

到達目標 / Learning objectives

1. 古代から現代に至るまでの日本語の変化の流れを説明できるようになる。2. 文法や語彙などの知識を身につけ、古典文学作品をより正確に読むことができるようになる。

授業外学修 / Supplementary reading or study

全学ディプロマ・ポリシーの要素 / Elements of the Diploma Policy

○専門的知識 ○共感力

PC 等デバイスの持参 / Bring your own PC or other device

特に必要ありません。

履修上の注意事項 / Course guidelines

授業計画 / Class schedule

<b>【第 1 回/春学期第 1 回】</b>	イントロダクションー日本語の歴史を知るための資料		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	配付資料を読み直す。	目安時間(分) /Approx. time (min)	120
<b>【第 2 回/春学期第 2 回】</b>	上代の音韻・表記		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	配付資料を読み直す。授業で取り上げた作品を読んでみる。	目安時間(分) /Approx. time (min)	180
<b>【第 3 回/春学期第 3 回】</b>	上代の文法・語彙		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	配付資料を読み直す。授業で取り上げた作品を読んでみる。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第 4 回/春学期第 4 回】</b>	中古の日本語資料		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	配付資料を読み直す。授業で取り上げた作品を読んでみる。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第 5 回/春学期第 5 回】</b>	中古の文体と語彙		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	配付資料を読み直す。授業で取り上げた作品を読んでみる。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第 6 回/春学期第 6 回】</b>	中古の文法(1)動詞の活用・係り結び		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	配付資料を読み直す。授業で取り上げた作品を読んでみる。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第 7 回/春学期第 7 回】</b>	中古の文法(2)助動詞		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	配付資料を読み直す。授業で取り上げた作品を読んでみる。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第 8 回/春学期第 8 回】</b>	中世の日本語資料		

授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	配付資料を読み直す。授業で取り上げた作品を読んでもみる。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第9回/春学期第9回】</b> 授業計画/Class outline	中世の文法・語彙		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	配付資料を読み直す。授業で取り上げた作品を読んでもみる。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第10回/春学期第10回】</b> 授業計画/Class outline	中世の文体・表記		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	配付資料を読み直す。授業で取り上げた作品を読んでもみる。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第11回/春学期第11回】</b> 授業計画/Class outline	近世の日本語資料		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	配付資料を読み直す。授業で取り上げた作品を読んでもみる。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第12回/春学期第12回】</b> 授業計画/Class outline	近世の語彙・位相		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	配付資料を読み直す。授業で取り上げた作品を読んでもみる。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第13回/春学期第13回】</b> 授業計画/Class outline	まとめ		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	配付資料を読み直す。授業で取り上げた作品を読んでもみる。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第14回/秋学期第1回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第15回/秋学期第2回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第16回/秋学期第3回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第17回/秋学期第4回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第18回/秋学期第5回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第19回/秋学期第6回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第20回/秋学期第7回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第21回/秋学期第8回】</b>			

授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第22回/秋学期第9回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第23回/秋学期第10回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第24回/秋学期第11回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第25回/秋学期第12回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第26回/秋学期第13回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)

オンラインで実施する授業の回数/Number of sessions to be conducted online

0回

評価方法 Evaluation method	種別/Category	割合 %	評価基準等/Evaluation criteria
	定期試験/Regular Exam		
	授業時間内に実施するテスト /In-class/mid-term tests	80	授業内試験を行い、下記の2点の到達度を確認する。1. 授業内容を理解しているか 2. 授業で扱った内容を踏まえて古典文学作品を正確に読むことができているか
	レポート/Report		
	授業への取り組み /Effort/Participation	20	授業への取り組み(授業内で実施する小レポートや課題の提出状況、発問への回答などを評価する)
	その他1/Other 1		
	その他2/Other 2		
	評価方法に関する備考 /Remarks for Evaluation method		
	課題等に対するフィードバック /Feedback method		授業中に課した課題や小レポートについては授業時にフィードバックを行う。

教科書  
Textbooks

使用しない。適宜プリントを配布する。

参考書  
Reference books

山口仲美(2006)『日本語の歴史』岩波新書 1018 沖森卓也(2017)『日本語全史』ちくま新書 1249 上記は入門書・概説書として手に取りやすいものです。その他の参考文献は授業内で随時紹介します。

URL

補足情報

Supplementary information

備考

Remarks

L3070	日本の言語文化 2			片山 久留美
2.00 単位	講義	秋学期	火曜 1 限	6101 教室
				ナンバリング:LNG02620

キーワード / Keywords

日本語 文法 語彙 敬語 音声 文字表記

授業の概要 / Course outline

現代の日本語について、文法・語彙・音韻・表記など日本語学のさまざまな観点から概説する。ふだん意識せずに使っている日本語の中に隠れている性質や特徴について考え、日本語に対する理解を深める。同じ内容を伝えるにしても、ことばの使い方で相手に与える印象は大きく異なる。レポートを書く・口頭発表をする・アルバイトで敬語で話すといった大学生活のさまざまな場面に生かせる日本語表現について考える。

到達目標 / Learning objectives

1. 現代の日本語の特徴を説明できる。 2. 日本語の特徴を理解し、自分の日頃の言語活動に生かすことができる。

授業外学修 / Supplementary reading or study

全学ディプロマ・ポリシーの要素 / Elements of the Diploma Policy

○専門的知識 ○共感力

PC 等デバイスの持参 / Bring your own PC or other device

特に必要ありません。

履修上の注意事項 / Course guidelines

授業計画 / Class schedule

<b>【第 1 回/春学期第 1 回】</b>	日本語とはどのような言語か		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	配付資料を読み直し、紹介した参考文献を確認する。	目安時間(分) /Approx. time (min)	120
<b>【第 2 回/春学期第 2 回】</b>	音声・音韻(1)「しんぶん」の「ん」は同じ音か		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	配付資料を読み直し、紹介した参考文献を確認する。	目安時間(分) /Approx. time (min)	180
<b>【第 3 回/春学期第 3 回】</b>	音声・音韻(2)アクセント・イントネーション		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	配付資料を読み直し、紹介した参考文献を確認する。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第 4 回/春学期第 4 回】</b>	文法(1)学校文法を振り返る		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	配付資料を読み直し、紹介した参考文献を確認する。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第 5 回/春学期第 5 回】</b>	文法(2)日本語の「語」と語構成		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	配付資料を読み直し、紹介した参考文献を確認する。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第 6 回/春学期第 6 回】</b>	文法(3)格と格助詞		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	配付資料を読み直し、紹介した参考文献を確認する。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第 7 回/春学期第 7 回】</b>	敬語・待遇表現(1)敬語の基本		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	配付資料を読み直し、紹介した参考文献を確認する。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第 8 回/春学期第 8 回】</b>	敬語・待遇表現(2)バイト敬語は間違いか		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	配付資料を読み直し、紹介した参考文献を確認する。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300

<b>【第9回/春学期第9回】</b> 授業計画/Class outline	語彙(1)和語・漢語・外来語		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	配付資料を読み直し、紹介した参考文献を確認する。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第10回/春学期第10回】</b> 授業計画/Class outline	語彙(2)類義語・対義語		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	配付資料を読み直し、紹介した参考文献を確認する。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第11回/春学期第11回】</b> 授業計画/Class outline	語彙(3)若者言葉		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	配付資料を読み直し、紹介した参考文献を確認する。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第12回/春学期第12回】</b> 授業計画/Class outline	文章・談話—話し言葉と書き言葉		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	配付資料を読み直し、紹介した参考文献を確認する。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第13回/春学期第13回】</b> 授業計画/Class outline	まとめ		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	配付資料を読み直し、紹介した参考文献を確認する。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第14回/秋学期第1回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第15回/秋学期第2回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第16回/秋学期第3回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第17回/秋学期第4回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第18回/秋学期第5回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第19回/秋学期第6回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第20回/秋学期第7回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第21回/秋学期第8回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	

<b>【第22回/秋学期第9回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第23回/秋学期第10回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第24回/秋学期第11回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第25回/秋学期第12回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第26回/秋学期第13回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)

オンラインで実施する授業の回数/Number of sessions to be conducted online

0回

評価方法  
Evaluation  
method

種別/Category	割合 %	評価基準等/Evaluation criteria
定期試験/Regular Exam		
授業時間内に実施するテスト /In-class/mid-term tests	80	授業内試験を行い、下記の2点の到達度を確認する。1. 授業内容を理解しているか 2. 授業内容を踏まえて自分の言語活動を振り返ることができているか
レポート/Report		
授業への取り組み /Effort/Participation	20	授業への取り組み(授業内で実施する小レポートや課題の提出状況、発問への回答などを評価する)
その他1/Other 1		
その他2/Other 2		
評価方法に関する備考 /Remarks for Evaluation method		
課題等に対するフィードバック /Feedback method		授業中に課した課題や小レポートについては授業時にフィードバックを行う。

教科書  
Textbooks

特に使用しない。適宜プリントを配布する。

参考書  
Reference books

沖森卓也他(2006)『図解 日本語』三省堂 仁田義雄他(2009)『改訂版 日本語要説』ひつじ書房 上記は手に取りやすい概説的なテキストです。その他各分野についての参考文献は授業中に随時紹介します。

URL

補足情報

Supplementary information

備考

Remarks

L3080	日本語の表現 1			片山 久留美
2.00 単位	講義	春学期	月曜 2 限	8701 教室
				ナンバリング:LNG02630

キーワード / Keywords

文字 漢字 ひらがな カタカナ 万葉仮名 ローマ字 日本語史

授業の概要 / Course outline

私たちは日本語を表記する際、漢字・ひらがな・カタカナを使い分ける。このように複数の文字種を使い分けることは、世界の言語の中でも珍しいこととされている。この講義では、なぜ日本語が複数の文字種を使うようになったのか、漢字の伝来から仮名の発生・定着までを文献資料を参照しながら通時的に解説する。特に古典文学作品においては「どのように表記されているか」は文体や語彙などの問題ともかかわる重要な問題である。文字・表記の観点から日本語の歴史を概観することで、古代から近代に至るまでの日本語表現の歴史をたどることを目指す。

到達目標 / Learning objectives

1. 日本語の文字・表記の歴史を説明できるようになる。 2. 表記の面からさまざまな資料の特徴を考えられるようになる。

授業外学修 / Supplementary reading or study

全学ディプロマ・ポリシーの要素 / Elements of the Diploma Policy

○専門的知識 ○共感力

PC 等デバイスの持参 / Bring your own PC or other device

特に必要ありません。

履修上の注意事項 / Course guidelines

授業計画 / Class schedule

<b>【第 1 回/春学期第 1 回】</b>	「文字」とは何か		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	配付資料を読み直し、紹介した参考文献を確認する。	目安時間(分) /Approx. time (min)	120
<b>【第 2 回/春学期第 2 回】</b>	漢字の歴史		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	配付資料を読み直し、紹介した参考文献を確認する。	目安時間(分) /Approx. time (min)	180
<b>【第 3 回/春学期第 3 回】</b>	日本語と漢字—漢字の伝来		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	配付資料を読み直し、紹介した参考文献を確認する。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第 4 回/春学期第 4 回】</b>	日本語と漢文—正格の漢文と和化漢文		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	配付資料を読み直し、紹介した参考文献を確認する。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第 5 回/春学期第 5 回】</b>	上代の表記—万葉仮名		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	配付資料を読み直し、紹介した参考文献を確認する。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第 6 回/春学期第 6 回】</b>	中古の表記(1)ひらがなと和文		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	配付資料を読み直し、紹介した参考文献を確認する。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第 7 回/春学期第 7 回】</b>	中古の表記(2)カタカナと漢文訓読		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	配付資料を読み直し、紹介した参考文献を確認する。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第 8 回/春学期第 8 回】</b>	中世の表記(1)漢字仮名交じり表記の成立と和漢混淆文		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習)	配付資料を読み直し、紹介した参考文献を確認する。	目安時間(分)	300

／Preparation & review		／Approx. time (min)	
<b>【第9回/春学期第9回】</b> 授業計画／Class outline	中世の表記(2)ローマ字で書かれた日本語		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	配付資料を読み直し、紹介した参考文献を確認する。	目安時間(分) ／Approx. time (min)	300
<b>【第10回/春学期第10回】</b> 授業計画／Class outline	近世の表記(1)バラルビ表記の文章		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	配付資料を読み直し、紹介した参考文献を確認する。	目安時間(分) ／Approx. time (min)	300
<b>【第11回/春学期第11回】</b> 授業計画／Class outline	近世の表記(2)総ルビ表記の文章		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	配付資料を読み直し、紹介した参考文献を確認する。	目安時間(分) ／Approx. time (min)	300
<b>【第12回/春学期第12回】</b> 授業計画／Class outline	近代の表記(1)文学作品の表記		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	配付資料を読み直し、紹介した参考文献を確認する。	目安時間(分) ／Approx. time (min)	300
<b>【第13回/春学期第13回】</b> 授業計画／Class outline	近代の表記(2)新聞・雑誌・教科書の表記		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	配付資料を読み直し、紹介した参考文献を確認する。	目安時間(分) ／Approx. time (min)	300
<b>【第14回/秋学期第1回】</b> 授業計画／Class outline		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review			
<b>【第15回/秋学期第2回】</b> 授業計画／Class outline		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review			
<b>【第16回/秋学期第3回】</b> 授業計画／Class outline		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review			
<b>【第17回/秋学期第4回】</b> 授業計画／Class outline		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review			
<b>【第18回/秋学期第5回】</b> 授業計画／Class outline		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review			
<b>【第19回/秋学期第6回】</b> 授業計画／Class outline		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review			
<b>【第20回/秋学期第7回】</b> 授業計画／Class outline		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review			
<b>【第21回/秋学期第8回】</b> 授業計画／Class outline		目安時間(分)	
授業外学修(予習および復習)			

/Preparation & review		/Approx. time (min)
<b>【第22回/秋学期第9回】</b> 授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第23回/秋学期第10回】</b> 授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第24回/秋学期第11回】</b> 授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第25回/秋学期第12回】</b> 授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第26回/秋学期第13回】</b> 授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)

オンラインで実施する授業の回数/Number of sessions to be conducted online

評価方法 Evaluation method	種別/Category	割合 %	評価基準等/Evaluation criteria
	定期試験/Regular Exam		
	授業時間内に実施するテスト /In-class/mid-term tests		
	レポート/Report	60	授業内容を踏まえて、日本語史の資料の特徴を表記の観点から説明できているか確認する。
	授業への取り組み /Effort/Participation	40	授業への取り組み(授業内で実施する小レポートや課題の提出状況、発問への回答などを評価する)
	その他1/Other 1		
	その他2/Other 2		
	評価方法に関する備考 /Remarks for Evaluation method		
	課題等に対するフィードバック /Feedback method		授業中に課した課題や小レポートについては授業時にフィードバックを行う。

教科書  
Textbooks 特に使用しない。適宜プリントを配布する。

参考書  
Reference books 沖森卓也・笹原宏之・常盤智子・山本真吾(2011)『図解 日本の文字』三省堂 笹原宏之(2006)『日本の漢字』岩波新書 991 今野真二(2014)『日本語の考古学』岩波新書 1479 上記は入門書・概説書として手にとりやすいものです。その他の参考文献は授業内で随時紹介します。

URL

補足情報  
Supplementary information

備考  
Remarks

L3120	日本語の教授法 1			自見 まき子
2.00 単位	講義	春学期	木曜 2 限	3101 教室
				ナンバリング:LED02610

キーワード / Keywords

日本語教育、日本語非母語話者、文法、誤用分析、教室活動

授業の概要 / Course outline

外国語教育としての日本語教育を取り上げる。母語教育(特に国文法)との違い、日本語の特徴、誤用分析など通して、日本語を効果的に教えるためには、どのように文法事項を整理し、それを教室活動に繋げていけばよいのかを学ぶ。授業を効率的に進めるために、講義の際には適宜、プリント類を配布し、ポイントを絞って講義を行う。なお、時間の許す限り、日本語教育の置かれている現状や今後の課題についても触れるつもりである。なお、講義初回から3回までは、オンライン授業(主に3Sを使用)「資料・課題提示(授業資料のアップロード)+動画」(オンデマンド型)で授業を行う。受講生は、動画による授業と配信資料を自らダウンロードした上で課題提出による参加となる。4回目から対面式で授業を行う。

到達目標 / Learning objectives

・日本語非母語話者は日本語のどのようなところが分からないのか、知ることができる。・日本語を分析的な視点で捉えられるようになる。・初級日本語を効果的に教えるための基本的な文法知識を得ることができる。

授業外学修 / Supplementary reading or study

全学ディプロマ・ポリシーの要素 / Elements of the Diploma Policy

○専門的知識 ○学びを活用する実践力

PC 等デバイスの持参 / Bring your own PC or other device

各自 PC(ノート型 PC, またはタブレット型 PC)を持参して授業に参加するようにしてください。予め授業担当者が3S にアップした授業資料を授業時に再度、紙で配ることはしません。そのため、授業当日に PC が準備できない学生は、各自で当日使用する授業資料をプリントアウトしたうえで、授業に臨むようにしてください。

履修上の注意事項 / Course guidelines

・日本語の教授法演習を履修する予定の学生は、演習に先立ちこの講義を履修しておくことを強く奨励します。・日本語を非母語話者の目で捉えなおすつもりで参加してください。・3分の1以上欠席した受講生は原則として成績評価の対象としません。1 回目から3 回目「オンデマンド型オンライン授業」について: 1. 学生が必要なもの: パソコン (Zoom 等を用いたライブ授業ではないため、カメラもマイクも不要) 2. インターネット環境に関する注意点: ある程度の容量の Wifi 環境を確保することが望ましい。3. 使用する電子デバイスに関する注意点: パソコンが望ましい。スマートフォンでは、課題をアップロードできない可能性もあります。4. オンライン授業の課題: 課題(問題の答え)は、3S を使って、締め切り厳守で提出すること(提出期限は翌週木曜日)。締め切り後の課題の提出は減点されます。5. 授業の進め方: 担当教師が木曜日までに、3S を通じて、動画(Google classroom から視聴)、授業資料と課題を配信します。授業資料は、各回で取り上げる事項の内容を説明した文章と、それに関わる問題(課題)で構成されています。課題(問題の答え)は、3S を通じて提出してください。(動画の配信方法については、改めてお知らせします)授業資料、課題に関する質問は3S の「Q&A」等でも受け付け、必要な回答、コメントをします。その他の受講上の注意点: 授業内容の詳細については、初回授業で解説します。授業の進度や内容などに変更が生じる可能性があります。その場合は、授業時、または掲示等を使って連絡します。

授業計画 / Class schedule

【第1回/春学期第1回】 授業計画 / Class outline	イントロダクション 日本語教育に必要な文法とは、どのようなものか		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	資料を読み、課題の問題を解くこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
【第2回/春学期第2回】 授業計画 / Class outline	日本語非母語話者はどんなことがわからないのか 動詞と格関係—何が格助詞を決めるのか①—(テキスト第2章「格助詞」)		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習: 授業の前にテキストの指定箇所を読んでおくこと(pp.43-53)。復習: 練習問題1~4	目安時間(分) /Approx. time (min)	120
【第3回/春学期第3回】 授業計画 / Class outline	動詞と格関係—何が格助詞を決めるのか②—(テキスト第2章「格助詞」)		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習: 授業の前にテキストの指定箇所を読んでおくこと(pp.52-71)。復習: 練習問題1~4	目安時間(分) /Approx. time (min)	150
【第4回/春学期第4回】 授業計画 / Class outline	品詞分類1(テキスト第1章「品詞」)		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習: 授業の前にテキストの指定箇所を読んでおくこと(pp.5-27)。復習: 練習問題1~4	目安時間(分) /Approx. time (min)	150

<b>【第5回/春学期第5回】</b> 授業計画/Class outline	品詞分類2(テキスト第1章「品詞」)		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習:授業の前にテキストの指定箇所を読んでおくこと(pp.24-33)。復習:練習問題1~4	目安時間(分) /Approx. time (min)	150
<b>【第6回/春学期第6回】</b> 授業計画/Class outline	動詞の分類と活用1(テキスト第3章「活用」) 第1章・第2章の復習と第3章「活用」前半		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習:授業の前にテキストの指定箇所を読んでおくこと(pp.84-97)。復習:練習問題1~4	目安時間(分) /Approx. time (min)	150
<b>【第7回/春学期第7回】</b> 授業計画/Class outline	動詞の活用と分類2(テキスト第3章「活用」) 第1章の復習と第3章「活用」後半		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習:授業の前にテキストの指定箇所を読んでおくこと(pp.98-105)。復習:練習問題1~3	目安時間(分) /Approx. time (min)	150
<b>【第8回/春学期第8回】</b> 授業計画/Class outline	やりもらいの表現1(テキスト第5章「人称」) 人称4「あげる」「くれる」「もらう」		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習:授業の前にテキストの指定箇所を読んでおくこと(pp.174-179)。復習:練習問題1~3	目安時間(分) /Approx. time (min)	150
<b>【第9回/春学期第9回】</b> 授業計画/Class outline	やりもらいの表現2(テキスト第5章「人称」)		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習:授業の前に「動作のやりもらい」に関する配布資料を読んでおくこと。復習:記述式問題(誤用文を直す)	目安時間(分) /Approx. time (min)	150
<b>【第10回/春学期第10回】</b> 授業計画/Class outline	内面表現・外面表現(テキスト第5章「人称」)		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習:授業の前にテキストの指定箇所を読んでおくこと(pp.170-173)。復習:練習問題1~2	目安時間(分) /Approx. time (min)	150
<b>【第11回/春学期第11回】</b> 授業計画/Class outline	主語の省略(テキスト第5章「人称」) 主語とは何か「は」と「が」の用法		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習:配布資料を読んでおくこと。復習:練習問題1~3	目安時間(分) /Approx. time (min)	150
<b>【第12回/春学期第12回】</b> 授業計画/Class outline	「は」と「が」の使い分け1 情報面・文の種類から使い分けを考える		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習:配布資料を読んでおくこと。復習:練習問題1~2	目安時間(分) /Approx. time (min)	150
<b>【第13回/春学期第13回】</b> 授業計画/Class outline	「は」と「が」の使い分け2 談話での使い分けを考える 「は・が文」について整理する		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習:配布資料を読んでおくこと。復習:練習問題	目安時間(分) /Approx. time (min)	150
<b>【第14回/秋学期第1回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第15回/秋学期第2回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第16回/秋学期第3回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第17回/秋学期第4回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	

<b>【第18回/秋学期第5回】</b>	授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第19回/秋学期第6回】</b>	授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第20回/秋学期第7回】</b>	授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第21回/秋学期第8回】</b>	授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第22回/秋学期第9回】</b>	授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第23回/秋学期第10回】</b>	授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第24回/秋学期第11回】</b>	授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第25回/秋学期第12回】</b>	授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第26回/秋学期第13回】</b>	授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)

オンラインで実施する授業の回数/Number of sessions to be conducted online

3回

評価方法  
Evaluation  
method

種別/Category	割合 %	評価基準等/Evaluation criteria
定期試験/Regular Exam	60	①授業で取り上げた各項目の内容を理解しているか ②日本語教育の視点から問題を把握し、適切な解答を導くことができるか
授業時間内に実施するテスト /In-class/mid-term tests	15	対面での授業期間内に2~3回程度小テスト実施 ①授業の内容が理解されているか ②日本語教育の視点から問題を的確に判断し、答えを導いているか
レポート/Report	20	オンライン期間中の課題(練習問題)は期限内に提出されたか 授業内容を理解し、適切な答えを導くことができたか
授業への取り組み /Effort/Participation	5	①授業参加度(積極的に授業に参加しているか、議論時において、学習内容を踏まえて発言ができていないか) ②ペアワークや授業中のプリント問題(積極的かつ協力的態度で、課題に取り組んでいるか) ③問題を日本語教育の視点から分析して、論理的に思考できているか ④留学生の日本語クラスでペアワークの相手をするなどのボランティア活動ができたか
その他1/Other 1		

	その他2/Other 2		
	評価方法に関する備考 /Remarks for Evaluation method		
	課題等に対するフィードバック /Feedback method	小テストは返却し、間違いの多かった箇所の説明をします。授業時に課題のフィードバックを行い、必要に応じて補足解説をします。	
教科書 Textbooks	野田尚史著『はじめての人の日本語文法』くろしお出版(1991/3/9)ISBN978-4874240533		
参考書 Reference books	名柄迪監修、井口厚夫・井口裕子著『日本語教師トレーニングマニュアル2 日本語文法整理読本』バベル・プレス グループ・ジャマシイ編著『改訂版 日本語日本語文型辞典』くろしお出版 市川保子『初級日本語文法と教え方のポイント』スリーエーネットワーク 高見澤孟著、監修『新・はじめての日本語教育 基本用語事典 増補改訂版』アスク(2019/7/30) ISBN-13:978-4866392868 *この他の参考書は講義の中で示す。		
URL			
補足情報 Supplementary information			
備考 Remarks			

L3130	日本語の教授法 2			自見 まき子
2.00 単位	講義	秋学期	木曜 2 限	3101 教室
				ナンバリング:LED02620

キーワード / Keywords

日本語教育、文法、テンス、ボイス、複文

授業の概要 / Course outline

外国語教育としての日本語教育を取り上げる。日本語非母語話者は、日本語のどんなところがわからないのだろうか。日本語教育に必要な文法を、学習者の役に立つ文法とは何か、という視点に立って学ぶ。具体的な教具や教材、さまざまな教授法については、この講義では扱わないが、ここで学んだ文法知識、分析力を教室活動に繋げる視点を養うため、日本語初級テキストや教材を使って、教室活動を実際に観察する時間も取るつもりである。テキストは、春学期にやり残した部分である第 4 章「ボイス」、第 6 章「テンス」を中心に進めるが、これ以外にも、「複文」の問題を取り上げる。授業を効率的に進めるため、プリント類を配布し、ポイントを絞って講義を行う。なお、講義初回から 3 回までは、オンライン授業(主に 3S を使用)「資料・課題提示(授業資料のアップロード)+動画」で授業を行う。受講生は、動画(Google classroom から視聴)による授業と配信資料を自らダウンロードした上で課題提出による参加となる。4 回目から対面式で授業を行う。

到達目標 / Learning objectives

・初級日本語を効果的に教えるための基本的な文法知識を得ることができる。・学んだ知識を活用し、教室活動に繋げることができる。

授業外学修 / Supplementary reading or study

全学ディプロマ・ポリシーの要素 / Elements of the Diploma Policy

○専門的知識 ○学びを活用する実践力

PC 等デバイスの持参 / Bring your own PC or other device

各自 PC(ノート型 PC, またはタブレット型 PC)を持参して授業に参加するようにしてください。予め授業担当者が 3S にアップした授業資料を授業時に再度、紙で配ることはしません。そのため、授業当日に PC が準備できない学生は、各自で当日使用する授業資料をプリントアウトしたうえで、授業に臨むようにしてください。

履修上の注意事項 / Course guidelines

・日本語の教授法演習を履修する予定の学生は、演習に先立ちこの講義を履修しておくことを強く奨励します。・3 分の 1 以上欠席した受講生は原則として成績評価の対象としません。1 回目から 3 回目「オンデマンド型オンライン授業」について: 1. 学生が必要なもの: パソコン (Zoom 等を用いたライブ授業ではないため、カメラもマイクも不要) 2. インターネット環境に関する注意点: ある程度の容量の Wifi 環境を確保することが望ましい。3. 使用する電子デバイスに関する注意点: パソコンが望ましい。スマートフォンでは、課題をアップロードできない可能性もあります。4. オンライン授業の課題: 課題(問題の答え)は、3S を使って、締め切り厳守で提出すること(提出期限は翌週木曜日)。締め切り後の課題の提出は減点されます。5. 授業の進め方: 担当教師が木曜日までに、3S 等を通じて、動画、授業資料と課題を配信します。授業資料は、各回で取り上げる事項の内容を説明した文章と、それに関わる問題(課題)で構成されています。課題(問題の答え)は、3S を通して提出してください。(動画の配信方法については、改めてお知らせします)授業資料、課題に関する質問は 3S の「Q&A」等でも受け付け、必要な回答、コメントをします。その他の受講上の注意点: 授業内容の詳細については、初回授業で解説します。授業の進捗や内容などに変更が生じる可能性があります。その場合は、授業時、または掲示等を使って連絡します。

授業計画 / Class schedule

<b>【第 1 回/春学期第 1 回】</b>	イントロダクション: 初回からの授業の流れについて、どのようなことを取り上げるのか。それはなぜか。留学生からの質問にどう答えるか。	授業計画 / Class outline		
授業外学修(予習および復習)	課題の質問について考え、回答を書いてみる。	/Preparation & review	目安時間(分)	30
			/Approx. time (min)	
<b>【第 2 回/春学期第 2 回】</b>	日本語の語順、特徴 文法用語の整理(テンス・アスペクト・ボイス・ムード)	授業計画 / Class outline		
授業外学修(予習および復習)	予習: 資料に目を通しておくこと。復習: 練習問題 1~3	/Preparation & review	目安時間(分)	60
			/Approx. time (min)	
<b>【第 3 回/春学期第 3 回】</b>	テキスト第 6 章「テンス 1」単文と複文	授業計画 / Class outline		
授業外学修(予習および復習)	予習: 授業の前にテキストの指定箇所を読んでおくこと(pp.198-201, pp.214-217)。復習: 練習問題 1~4	/Preparation & review	目安時間(分)	150
			/Approx. time (min)	
<b>【第 4 回/春学期第 4 回】</b>	テキスト第 6 章「テンス 2」複文一連体修飾節と時を表す節 従属節の中のテンスについて	授業計画 / Class outline		
授業外学修(予習および復習)	予習: 授業の前にテキストの指定箇所を読んでおくこと(pp.202-209)。復習: 練習問題 1~4	/Preparation & review	目安時間(分)	150
			/Approx. time (min)	
<b>【第 5 回/春学期第 5 回】</b>	テキスト第 6 章「テンス 3」4. テンスの対立が 2 つある述語(テキスト) 資料: 「(従属節の)主節に対する従属の程	授業計画 / Class outline		

授業計画/Class outline	度」		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習:授業の前に、資料およびテキストの指定箇所を読んでおくこと(pp.210-213)。復習:練習問題1~2	目安時間(分) /Approx. time (min)	150
【第6回/春学期第6回】 授業計画/Class outline	資料:複文—原因・理由節1		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習:授業の前に、資料に目を通し、内容を確認しておくこと。復習:練習問題1~3	目安時間(分) /Approx. time (min)	150
【第7回/春学期第7回】 授業計画/Class outline	資料:複文—原因・理由節2		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習:授業の前に、資料に目を通し、内容を確認しておくこと。復習:練習問題1~2	目安時間(分) /Approx. time (min)	150
【第8回/春学期第8回】 授業計画/Class outline	資料:複文—条件節1(各用法と文末制限)		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習:授業の前に、資料に目を通し、内容を確認しておくこと。復習:練習問題1~2	目安時間(分) /Approx. time (min)	150
【第9回/春学期第9回】 授業計画/Class outline	資料:複文—条件節2(各用法と文末制限)		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習:授業の前に、資料に目を通し、内容を確認しておくこと。復習:練習問題1~3	目安時間(分) /Approx. time (min)	150
【第10回/春学期第10回】 授業計画/Class outline	テキスト第4章「ボイス」—1 自動詞・他動詞		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習:授業の前に資料およびテキストの指定箇所を読んでおくこと(pp.148-149)。復習:練習問題1~5	目安時間(分) /Approx. time (min)	150
【第11回/春学期第11回】 授業計画/Class outline	テキスト第4章「ボイス」—受身1		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習:授業の前に資料およびテキストの指定箇所を読んでおくこと(pp.122-133)。復習:練習問題1~5	目安時間(分) /Approx. time (min)	150
【第12回/春学期第12回】 授業計画/Class outline	テキスト第4章「ボイス」使役		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習:授業の前に資料およびテキストの指定箇所を読んでおくこと(pp.134-137,pp.142-145)。復習:練習問題1~3	目安時間(分) /Approx. time (min)	150
【第13回/春学期第13回】 授業計画/Class outline	資料:テキスト第4章「ボイス」使役(続き) 「自然な日本語を教えるために」		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習:資料に目を通し、質問に対して自分ならどう回答するか考えてみること。	目安時間(分) /Approx. time (min)	120
【第14回/秋学期第1回】 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
【第15回/秋学期第2回】 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
【第16回/秋学期第3回】 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
【第17回/秋学期第4回】 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
【第18回/秋学期第5回】			

授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第19回/秋学期第6回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第20回/秋学期第7回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第21回/秋学期第8回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第22回/秋学期第9回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第23回/秋学期第10回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第24回/秋学期第11回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第25回/秋学期第12回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第26回/秋学期第13回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)

オンラインで実施する授業の回数/Number of sessions to be conducted online

3回

評価方法  
Evaluation  
method

種別/Category	割合 %	評価基準等/Evaluation criteria
定期試験/Regular Exam	60	①授業で取り上げた各項目の内容を理解し、過不足なく適切に記述することができるか ②日本語教育の視点から問題を把握し、適切な解答を導くことができるか
授業時間内に実施するテスト /In-class/mid-term tests	15	対面での授業期間中に2~3回程度小テストを実施 ①授業の内容が理解されているか ②日本語教育の視点から問題の趣旨を的確に判断し、答えを導いているか
レポート/Report	20	オンライン期間中の課題(練習問題)は期限内に提出されたか 授業内容を理解し、適切な答えを導くことができたか
授業への取り組み /Effort/Participation	5	①授業参加度(積極的に授業に参加しているか、議論時において、学習内容を踏まえて発言ができているか) ②ペア・ワークや授業中のプリント問題(積極的、かつ協力的態度で、課題に取り組んでいるか) ③問題を日本語教育の視点から分析して、論理的に思考できているか ④留学生の日本語クラスでペアワークの相手をするなどのボランティア活動ができたか
その他1/Other 1		

	その他2/Other 2		
	評価方法に関する備考 /Remarks for Evaluation method		
	課題等に対するフィードバック /Feedback method	小テストは返却し、間違いの多かった箇所の説明をします。また、課題のフィードバックを授業時に行い、必要に応じて補足解説をします。	
教科書 Textbooks	野田尚史著『はじめての人の日本語文法』くろしお出版(1991/3/9)ISBN-13:978-4874240533		
参考書 Reference books	名柄迪 監修 井口厚夫・井口裕子 著『日本語教師トレーニングマニュアル2 日本語文法整理読本』ISBN978-4-931049-72-7 バベル・プレス クループ・ジャマシイ 編著『改訂版 日本語文型辞典』くろしお出版 市川保子(2005)『初級日本語文法と教え方のポイント』スリーエーネットワーク *この他の参考書は講義の中で示す。		
URL			
補足情報 Supplementary information			
備考 Remarks			

L3140	日本古典文学史 1			瀧口 翠
2.00 単位	講義	春学期	金曜 2 限	3124 教室
				ナンバリング:LIT02610

キーワード / Keywords

女歌 女性史 和歌 万葉集 古代

授業の概要 / Course outline

和歌において女性の歌は、長い伝統をもって歌い継がれてきた。その「女歌」を時代を追って読み、特質を確かめることは、日本文学史の一面を明らかにすることになるだろう。はじめに、現代の女性歌人が自身の歌をどのように捉えているかをみた後、歌垣にさかのぼる日本の歌の起源を考える。そして万葉集の女性歌人や平安時代の女房者などが、自己の人生といかに切り結びながら歌を詠んでいたのかをみてゆく。

到達目標 / Learning objectives

各作品の芸術的特質や文学的意義をその背景となる歴史や文化との関連において理解すること、歌人と作品の距離を確かめてゆくことを通じて、学生自身が文学との関わりを主体的に考えることを目標とする。

授業外学修 / Supplementary reading or study

全学ディプロマ・ポリシーの要素 / Elements of the Diploma Policy

○専門的知識 ○共感力

PC 等デバイスの持参 / Bring your own PC or other device

履修上の注意事項 / Course guidelines

「日本古典文学史1」と「日本古典文学史2」は連続する内容を扱う。同年度に履修することが望ましい。

授業計画 / Class schedule

<b>【第1回/春学期第1回】</b>	現代の女性歌人		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	配布プリントの歌を読み、解釈する。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第2回/春学期第2回】</b>	折口信夫の女歌論(1)与謝野晶子・山川登美子		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	配布プリントの歌を読み、解釈する。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第3回/春学期第3回】</b>	折口信夫の女歌論(2)「ぼうず」「くちからでまかせ」		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	配布プリントを読む。	目安時間(分) /Approx. time (min)	90
<b>【第4回/春学期第4回】</b>	歌垣		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	配布プリントを読む。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第5回/春学期第5回】</b>	中国少数民族の歌垣		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	配布プリントを読む。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第6回/春学期第6回】</b>	万葉集の相聞歌		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	配布プリントを読む。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第7回/春学期第7回】</b>	額田王(1)紫草の贈答歌		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	配布プリントを読む。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第8回/春学期第8回】</b>	額田王(2)熟田津の歌 近江へ下る歌 春秋競憐歌		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習)	配布プリントを読む。	目安時間(分)	60

／Preparation & review		／Approx. time (min)	
<b>【第9回/春学期第9回】</b> 授業計画／Class outline	額田王(3)山科御陵退散歌 弓削皇子との贈答		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	配布プリントを読む。	目安時間(分) ／Approx. time (min)	60
<b>【第10回/春学期第10回】</b> 授業計画／Class outline	大伴坂上郎女(1)相聞歌		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	配布プリントを読む。	目安時間(分) ／Approx. time (min)	60
<b>【第11回/春学期第11回】</b> 授業計画／Class outline	大伴坂上郎女(2)家刀自として		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	配布プリントを読む。	目安時間(分) ／Approx. time (min)	60
<b>【第12回/春学期第12回】</b> 授業計画／Class outline	萬葉集の女性歌人たち		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	配布プリントを読む。	目安時間(分) ／Approx. time (min)	60
<b>【第13回/春学期第13回】</b> 授業計画／Class outline	まとめ		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	配布プリントを読む。	目安時間(分) ／Approx. time (min)	60
<b>【第14回/秋学期第1回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
<b>【第15回/秋学期第2回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
<b>【第16回/秋学期第3回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
<b>【第17回/秋学期第4回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
<b>【第18回/秋学期第5回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
<b>【第19回/秋学期第6回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
<b>【第20回/秋学期第7回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
<b>【第21回/秋学期第8回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習)		目安時間(分)	

／Preparation & review	／Approx. time (min)
<b>【第22回/秋学期第9回】</b> 授業計画／Class outline	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	目安時間(分) ／Approx. time (min)
<b>【第23回/秋学期第10回】</b> 授業計画／Class outline	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	目安時間(分) ／Approx. time (min)
<b>【第24回/秋学期第11回】</b> 授業計画／Class outline	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	目安時間(分) ／Approx. time (min)
<b>【第25回/秋学期第12回】</b> 授業計画／Class outline	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	目安時間(分) ／Approx. time (min)
<b>【第26回/秋学期第13回】</b> 授業計画／Class outline	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	目安時間(分) ／Approx. time (min)

オンラインで実施する授業の回数／Number of sessions to be conducted online

0回

評価方法 Evaluation method	種別／Category	割合 %	評価基準等／Evaluation criteria
	定期試験／Regular Exam		
	授業時間内に実施するテスト ／In-class/mid-term tests		
	レポート／Report	50	期末にレポートを課する。
	授業への取り組み ／Effort/Participation	50	毎回、コメントペーパーにて理解度を確認する。
	その他1／Other 1		
	その他2／Other 2		
	評価方法に関する備考 ／Remarks for Evaluation method		
	課題等に対するフィードバック ／Feedback method		特に良いもの、共有すべき問題のあるものを授業内で紹介する。

教科書  
Textbooks

参考書  
Reference books

URL

補足情報  
Supplementary information

備考  
Remarks

進捗状況により、授業内容を適宜変更する場合がある。

L3150	日本古典文学史 2			瀧口 翠
2.00 単位	講義	秋学期	金曜 2 限	3124 教室
				ナンバリング:LIT02620

キーワード / Keywords

女歌 女性史 和歌 古今和歌集 女房文学

授業の概要 / Course outline

和歌において女性の歌は、長い伝統をもって歌い継がれてきた。その「女歌」を時代を追って読み、特質を確かめることは、日本文学史の一面を明らかにすることになるだろう。はじめに、現代の女性歌人が自身の歌をどのように捉えているかをみた後、歌垣にさかのぼる日本の歌の起源を考える。そして萬葉集の女性歌人や平安時代の女房者などが、自己の人生といかに切り結びながら歌を詠んでいたのかをみてゆく。

到達目標 / Learning objectives

各作品の芸術的特質や文学的意義をその背景となる歴史や文化との関連において理解すること、歌人と作品の距離を確かめてゆくことを通じて、学生自身が文学との関わりを主体的に考えることを目標とする。

授業外学修 / Supplementary reading or study

全学ディプロマ・ポリシーの要素 / Elements of the Diploma Policy

○専門的知識 ○共感力

PC 等デバイスの持参 / Bring your own PC or other device

履修上の注意事項 / Course guidelines

「日本古典文学史1」と「日本古典文学史2」は連続する内容を扱う。同年度に履修することが望ましい。

授業計画 / Class schedule

<b>【第1回/春学期第1回】</b>	萬葉集と古今和歌集		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	配布プリントを読む。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第2回/春学期第2回】</b>	小野小町(1)小町集		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	配布プリントを読む。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第3回/春学期第3回】</b>	小野小町(2)小町伝説		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	配布プリントを読む。	目安時間(分) /Approx. time (min)	90
<b>【第4回/春学期第4回】</b>	小野小町(3)無名草子の評		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	配布プリントを読む。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第5回/春学期第5回】</b>	清少納言(1)無名草子の評		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	配布プリントを読む。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第6回/春学期第6回】</b>	清少納言(2)清原元輔の子として		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	配布プリントを読む。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第7回/春学期第7回】</b>	小式部内侍(1)無名草子の評		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	配布プリントを読む。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第8回/春学期第8回】</b>	小式部内侍(2)小式部内侍の歌		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習)	配布プリントを読む。	目安時間(分)	60

／Preparation & review		／Approx. time (min)	
<b>【第9回/春学期第9回】</b> 授業計画／Class outline	和泉式部(1)無名草子の評		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	配布プリントを読む。	目安時間(分) ／Approx. time (min)	60
<b>【第10回/春学期第10回】</b> 授業計画／Class outline	和泉式部(2)和泉式部集		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	配布プリントを読む。	目安時間(分) ／Approx. time (min)	60
<b>【第11回/春学期第11回】</b> 授業計画／Class outline	和泉式部(3)『和泉式部日記』		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	配布プリントを読む。	目安時間(分) ／Approx. time (min)	60
<b>【第12回/春学期第12回】</b> 授業計画／Class outline	歌にみる女性		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	配布プリントを読む。	目安時間(分) ／Approx. time (min)	60
<b>【第13回/春学期第13回】</b> 授業計画／Class outline	まとめ		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	配布プリントを読む。	目安時間(分) ／Approx. time (min)	60
<b>【第14回/秋学期第1回】</b> 授業計画／Class outline		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review			
<b>【第15回/秋学期第2回】</b> 授業計画／Class outline		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review			
<b>【第16回/秋学期第3回】</b> 授業計画／Class outline		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review			
<b>【第17回/秋学期第4回】</b> 授業計画／Class outline		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review			
<b>【第18回/秋学期第5回】</b> 授業計画／Class outline		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review			
<b>【第19回/秋学期第6回】</b> 授業計画／Class outline		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review			
<b>【第20回/秋学期第7回】</b> 授業計画／Class outline		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review			
<b>【第21回/秋学期第8回】</b> 授業計画／Class outline		目安時間(分)	
授業外学修(予習および復習)			

／Preparation & review	／Approx. time (min)
<b>【第22回/秋学期第9回】</b> 授業計画／Class outline	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	目安時間(分) ／Approx. time (min)
<b>【第23回/秋学期第10回】</b> 授業計画／Class outline	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	目安時間(分) ／Approx. time (min)
<b>【第24回/秋学期第11回】</b> 授業計画／Class outline	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	目安時間(分) ／Approx. time (min)
<b>【第25回/秋学期第12回】</b> 授業計画／Class outline	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	目安時間(分) ／Approx. time (min)
<b>【第26回/秋学期第13回】</b> 授業計画／Class outline	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	目安時間(分) ／Approx. time (min)

オンラインで実施する授業の回数／Number of sessions to be conducted online

0回

評価方法 Evaluation method	種別／Category	割合 %	評価基準等／Evaluation criteria
	定期試験／Regular Exam		
	授業時間内に実施するテスト ／In-class/mid-term tests		
	レポート／Report	50	期末にレポートを課する。
	授業への取り組み ／Effort/Participation	50	毎回、コメントペーパーにて理解度を確認する。
	その他1／Other 1		
	その他2／Other 2		
	評価方法に関する備考 ／Remarks for Evaluation method		
	課題等に対するフィードバック ／Feedback method		特に良いもの、共有すべき問題のあるものを授業内で紹介する。

教科書  
Textbooks

参考書  
Reference books

URL

補足情報  
Supplementary information

備考  
Remarks

進捗状況により、授業内容を適宜変更する場合がある。

L3160	日本近現代文学史 1			戸塚 学
2.00 単位	講義	春学期	火曜 3 限	3323 教室
				ナンバリング:LIT02630

キーワード / Keywords

文学 文学史 日本文学 近代化 言文一致 焦点化 写実主義 浪漫主義 自然主義 国語 国語教育 教職

授業の概要 / Course outline

《作品を通して学ぶ近代文学史》 この授業の目的は、日本の明治から大正初期の文学史を学ぶことである。特に具体的な作品の場面を読み進めながら、文学の歴史的展開を追う。明治時代には、日本の近代化・西欧化の流れと並行して、現在まで連続とつながる文学の言葉をめぐる様々な常識や仕組みが確立された。具体的な言葉の分析をとおして、そうした近代文学のルールのようなものを見出していきたい。授業はレジュメを用いた講義形式で進めるが、授業内では毎回小課題が課される。小課題を課題シートに解いて、各授業後に提出すること。課題は作品の言葉を読んで考え、内容や形式上の特徴を理解するために課す。各自の意見を取り上げつつ授業を進めるので、自身の言葉で考え取り組んでほしい。また配付されるプリントとは別に各自ノートを用意し、教員の口頭説明を整理して書き残すこと。この授業は期末に筆記試験を行うので、知識の定着をはかる必要がある。

到達目標 / Learning objectives

本授業の目的は、グローバル社会において必須となる文化の知識として、日本の文学作品を研究する上での基礎知識として、あるいは中学・高校の国語教育実践の背景知識として、日本近現代文学の歴史を学ぶことにある。社会の中で自らの言葉で思考して生きていくためには、自らの用いる言葉が生まれた時代状況や、歴史の展開の中でどのような変化を遂げたかを知る必要がある。また、文学教材を通して日本の言語文化に対する関心を深めさせるには、実践者が文学作品が生まれた時代状況や、文学言語がどのように変化を遂げたかを知っておく必要がある。具体的には以下の事柄を学ぶことを目的とする。1、明治文学の時代思潮を知ること 2、明治時代の文学において確立されたルール(言文一致、焦点化、描写等)について理解すること 3、12の知識に基づき具体的な作品の言葉を読む技術を習得すること \*中高国語免許取得のための教科科目としては、定番教材の背景となる文学や社会の史的状況を通覧し、歴史の中で定番教材の位置をつかめることができることを特に目標として定める。

授業外学修 / Supplementary reading or study

全学ディプロマ・ポリシーの要素 / Elements of the Diploma Policy

○専門的知識 ○共感力

PC 等デバイスの持参 / Bring your own PC or other device

履修上の注意事項 / Course guidelines

日本近現代文学史2と連続して受講することがのぞましいが、別々の受講をさまたげるものではない。

授業計画 / Class schedule

<b>【第1回/春学期第1回】</b>	第1回 明治の文学 啓蒙主義と戯作・戯文—江戸時代との断続		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) / Preparation & review	指示があった場合は小課題を解いてくること。	目安時間(分) / Approx. time (min)	300
<b>【第2回/春学期第2回】</b>	第2回 明治の文学 政治小説と翻訳小説—才子佳人の恋		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) / Preparation & review	指示があった場合は小課題を解いてくること。	目安時間(分) / Approx. time (min)	300
<b>【第3回/春学期第3回】</b>	第3回 明治の文学 坪内逍遙と二葉亭四迷—写実主義と言文一致		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) / Preparation & review	指示があった場合は小課題を解いてくること。	目安時間(分) / Approx. time (min)	300
<b>【第4回/春学期第4回】</b>	第4回 明治の文学 硯友社と幸田露伴—恋と金と理想		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) / Preparation & review	指示があった場合は小課題を解いてくること。	目安時間(分) / Approx. time (min)	300
<b>【第5回/春学期第5回】</b>	第5回 明治の文学 民友社と浪漫主義—平民主義と恋愛の発見		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) / Preparation & review	指示があった場合は小課題を解いてくること。	目安時間(分) / Approx. time (min)	300
<b>【第6回/春学期第6回】</b>	第6回 明治の文学 女性小説家の誕生—樋口一葉の時代		

授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	指示があった場合は小課題を解いてくること。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第7回/春学期第7回】</b> 授業計画/Class outline	第7回 明治の文学 観念小説から社会小説へ—泉鏡花・広津柳浪		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	指示があった場合は小課題を解いてくること。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第8回/春学期第8回】</b> 授業計画/Class outline	第8回 明治の文学 日本と西洋の自然主義—ゾライズムと田山花袋		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	指示があった場合は小課題を解いてくること。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第9回/春学期第9回】</b> 授業計画/Class outline	第9回 明治の文学 自然主義の展開—藤村・泡鳴・秋声・白鳥		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	指示があった場合は小課題を解いてくること。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第10回/春学期第10回】</b> 授業計画/Class outline	第10回 明治の文学 反自然主義—鷗外・漱石と文学の近代化		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	指示があった場合は小課題を解いてくること。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第11回/春学期第11回】</b> 授業計画/Class outline	第11回 大正の文学 パンの会と耽美派—永井荷風の青春と谷崎潤一郎の美		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	指示があった場合は小課題を解いてくること。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第12回/春学期第12回】</b> 授業計画/Class outline	第12回 大正の文学 志賀・武者小路・有島—「白樺」という友情空間		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	指示があった場合は小課題を解いてくること。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第13回/春学期第13回】</b> 授業計画/Class outline	第13回 大正の文学 象徴主義から口語自由詩の確立へ		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	指示があった場合は小課題を解いてくること。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第14回/秋学期第1回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第15回/秋学期第2回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第16回/秋学期第3回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第17回/秋学期第4回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第18回/秋学期第5回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第19回/秋学期第6回】</b>			

授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第20回/秋学期第7回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第21回/秋学期第8回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第22回/秋学期第9回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第23回/秋学期第10回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第24回/秋学期第11回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第25回/秋学期第12回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第26回/秋学期第13回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)

オンラインで実施する授業の回数/Number of sessions to be conducted online

3回

評価方法 Evaluation method	種別/Category	割合 %	評価基準等/Evaluation criteria
	定期試験/Regular Exam	60	授業の内容を理解できているか、五問程度の大問に答える記述式の試験問題。授業内で用いたノート・レジュメ等、紙の資料はすべて持ち込み・参照可。
	授業時間内に実施するテスト /In-class/mid-term tests		
	レポート/Report		
	授業への取り組み /Effort/Participation		
	その他1/Other 1	40	授業内小課題(毎回提出) 授業の内容を的確に踏まえているか /発展的な課題について自身の考えを説得的に述べられているか
	その他2/Other 2		
	評価方法に関する備考 /Remarks for Evaluation method		
	課題等に対するフィードバック /Feedback method		小課題のうち、的確ないし興味深い解答について、翌週の回に紹介する。

教科書  
Textbooks

安藤宏『日本近代小説史』(中公選書、2020) \* 受講者自身の各回の予習・復習用で、流れを理解するのに用いる。  
授業時に携帯必須ではないが、必要に応じて授業内で読み上げることがある。 各授業毎にレジュメを配付する。

参考書

中高国語学習指導要領最新版 中村光夫『日本の近代小説』(岩波新書、1954)。川村湊『異郷の昭和文学—「満州」

Reference books

と近代日本』(岩波新書、1990) 中村真一郎『再読日本近代文学』集英社、1995〈通史〉・総合 『岩波講座 日本文学史』(全十七巻、岩波書店、近代野山嘉正、栗坪良樹著 1995-97) 『新訂 近代の日本文学』(安藤宏、野山嘉正、林広親、放送大学、2001) ・三者分担 『現代日本文学史』中村光夫・臼井吉見・平野謙、1958、筑摩書房 『日本現代文学史』猪野謙二、瀬沼茂樹、久保田正文、相馬庸郎、講談社、1979

URL

補足情報

Supplementary information

備考

Remarks

L3170	日本近現代文学史 2			戸塚 学
2.00 単位	講義	秋学期	火曜 3 限	3323 教室
				ナンバリング:LIT02640

キーワード / Keywords

文学 日本文学 日本近代文学 近代文学 文学史 友情 近代化 耽美派 白樺 私小説 関東大震災 モダニズム文学 プロレタリア文学 戦後文学 国語 国語教育 教職
----------------------------------------------------------------------------------

授業の概要 / Course outline

《作品を通して学ぶ日本近現代文学史》 この授業の目的は、大正・昭和の文学史を学ぶことである。特に「青春」と「友情」の場面に注目しつつ、日本の文学作品の歴史的展開を追う。大正期は文壇、作家、メディア等の諸制度が確立した時期であり、昭和期はそうして確立した文学の諸制度が問い直された時期である。その諸相を学ぶことは、私達が現在用いている言葉や小説の意味を改めて問い直すことにつながるはずである。 授業はレジュメを用いた講義形式で進めるが、授業内では毎回小課題が課される。小課題を課題シートに解いて、各授業後に提出すること。課題は作品の言葉を読んで考え、内容や形式上の特徴を理解するために課す。各自の意見を取り上げつつ授業を進めるので、自身の言葉で考え取り組んでほしい。 また配付されるプリントとは別に各自ノートを用意し、教員の口頭説明を整理して書き残すこと。この授業は期末に筆記試験を行うので、知識の定着をはかる必要がある。
----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

到達目標 / Learning objectives

本授業の目的は、グローバル社会における日本文化の知識として、文学作品を研究する上での基礎知識として、あるいは中学・高校の国語教育実践の背景知識として、日本近現代文学の歴史を学ぶことにある。社会の中で自らの言葉で思考して生きていくためには、自らの用いる言葉が生まれた時代状況や、歴史の展開の中でどのような変化を遂げたかを知る必要がある。また、文学教材を通して日本の言語文化に対する関心を深めさせるには、実践者が文学作品が生まれた時代状況や、文学言語がどのように変化を遂げたかを知っておく必要がある。 具体的には以下の事柄を学ぶことを目的とする。 1、大正・昭和文学の時代思潮を知ること 2、大正昭和の文学において確立された諸制度(作家、文壇、私小説等)について理解すること 3、12の知識に基づき具体的な作品の言葉を読む技術を習得すること * 中高国語免許取得のための教科科目としては、定番教材の背景となる文学や社会の史的状況を通覧し、歴史の中で定番教材(後期は芥川龍之介、太宰治、中島敦、大岡昇平など)の位置をつかめることができることを特に目標として定める。
-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

授業外学修 / Supplementary reading or study

--

全学ディプロマ・ポリシーの要素 / Elements of the Diploma Policy

○専門的知識 ○共感力
-------------

PC 等デバイスの持参 / Bring your own PC or other device

--

履修上の注意事項 / Course guidelines

原則、日本近現代文学史 1 と連続して受講することが望ましいが(後期はガイダンスを経ずに授業に入る)、後期からの新規履修を妨げるものではない。
-------------------------------------------------------------------------

授業計画 / Class schedule

<b>【第 1 回/春学期第 1 回】</b> 授業計画 / Class outline	第 1 回 大正の文学 「新思潮」・「三田文学」・「奇蹟」—芥川龍之介と作家の誕生		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	指示があった場合、小課題を解いてくること。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第 2 回/春学期第 2 回】</b> 授業計画 / Class outline	第 2 回 昭和の文学 関東大震災と文学①—新感覚派・文学の革命		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	指示があった場合、小課題を解いてくること。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第 3 回/春学期第 3 回】</b> 授業計画 / Class outline	第 3 回 昭和の文学 関東大震災と文学②—プロレタリア文学・革命の文学		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	指示があった場合、小課題を解いてくること。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第 4 回/春学期第 4 回】</b> 授業計画 / Class outline	第 4 回 昭和の文学 大衆の時代—雑誌メディアと探偵小説の起源		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	指示があった場合、小課題を解いてくること。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第 5 回/春学期第 5 回】</b> 授業計画 / Class outline	第 5 回 昭和の文学 新心理主義とモダニズム—堀辰雄・伊藤整		
授業外学修(予習および復習)	指示があった場合、小課題を解いてくること。	目安時間(分)	300

／Preparation & review		／Approx. time (min)	
<b>【第6回/春学期第6回】</b> 授業計画／Class outline	第6回 昭和の文学 転向文学と文芸復興—中野重治「村の家」における父と子		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	指示があった場合、小課題を解いてくること。	目安時間(分) ／Approx. time (min)	300
<b>【第7回/春学期第7回】</b> 授業計画／Class outline	第7回 昭和の文学 饒舌体と従軍ペン部隊—高見順・太宰治・火野葦平		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	指示があった場合、小課題を解いてくること。	目安時間(分) ／Approx. time (min)	300
<b>【第8回/春学期第8回】</b> 授業計画／Class outline	第8回 昭和の文学 文化政策と抵抗文学—南方徴用・中島敦・金子光晴		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	指示があった場合、小課題を解いてくること。	目安時間(分) ／Approx. time (min)	300
<b>【第9回/春学期第9回】</b> 授業計画／Class outline	第9回 昭和の文学 敗戦からの「復興」と肉体文学—「近代文学」派と田村泰次郎		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	指示があった場合、小課題を解いてくること。	目安時間(分) ／Approx. time (min)	300
<b>【第10回/春学期第10回】</b> 授業計画／Class outline	第10回 昭和の文学 戦後派の文学—野間宏・武田泰淳・大岡昇平		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	指示があった場合、小課題を解いてくること。	目安時間(分) ／Approx. time (min)	300
<b>【第11回/春学期第11回】</b> 授業計画／Class outline	第11回 昭和の文学 朝鮮戦争と第三の新人—日常性への回帰		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	指示があった場合、小課題を解いてくること。	目安時間(分) ／Approx. time (min)	300
<b>【第12回/春学期第12回】</b> 授業計画／Class outline	第12回 昭和の文学 政治の季節から内向の世代へ		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	指示があった場合、小課題を解いてくること。	目安時間(分) ／Approx. time (min)	300
<b>【第13回/春学期第13回】</b> 授業計画／Class outline	第13回 昭和の文学 現代の文学へ—村上龍・村上春樹以後		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	指示があった場合、小課題を解いてくること。	目安時間(分) ／Approx. time (min)	300
<b>【第14回/秋学期第1回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
<b>【第15回/秋学期第2回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
<b>【第16回/秋学期第3回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
<b>【第17回/秋学期第4回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
<b>【第18回/秋学期第5回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習)		目安時間(分)	

／Preparation & review	／Approx. time (min)
<b>【第19回/秋学期第6回】</b> 授業計画／Class outline	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	目安時間(分) ／Approx. time (min)
<b>【第20回/秋学期第7回】</b> 授業計画／Class outline	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	目安時間(分) ／Approx. time (min)
<b>【第21回/秋学期第8回】</b> 授業計画／Class outline	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	目安時間(分) ／Approx. time (min)
<b>【第22回/秋学期第9回】</b> 授業計画／Class outline	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	目安時間(分) ／Approx. time (min)
<b>【第23回/秋学期第10回】</b> 授業計画／Class outline	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	目安時間(分) ／Approx. time (min)
<b>【第24回/秋学期第11回】</b> 授業計画／Class outline	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	目安時間(分) ／Approx. time (min)
<b>【第25回/秋学期第12回】</b> 授業計画／Class outline	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	目安時間(分) ／Approx. time (min)
<b>【第26回/秋学期第13回】</b> 授業計画／Class outline	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	目安時間(分) ／Approx. time (min)

オンラインで実施する授業の回数／Number of sessions to be conducted online

1回

評価方法  
Evaluation  
method

種別／Category	割合 %	評価基準等／Evaluation criteria
定期試験／Regular Exam	60	授業の内容を理解出来ているか、記述式で大問五題程度。ただし、レジュメやノート類など、自身が作成した資料の持ち込み・参照可。
授業時間内に実施するテスト ／In-class/mid-term tests		
レポート／Report		
授業への取り組み ／Effort/Participation		
その他1／Other 1	40	授業内小課題(毎回実施、授業内か翌週提出する課題)、授業の内容を理解しているかどうか
その他2／Other 2		
評価方法に関する備考 ／Remarks for Evaluation method		
課題等に対するフィードバック ／Feedback method		小課題の模範解答を、翌週提示する。

教科書  
Textbooks

安藤宏『日本近代小説史』(中公選書、2020) \*主に各回の予習用、流れを理解するのに用いる。また各授業毎にレジュメを配付する。

参考書  
Reference books

中高国語学習指導要領最新版 中村光夫『日本の近代小説』(岩波新書、1954)。川村湊『異郷の昭和文学—「満州」と近代日本』(岩波新書、1990) 中村真一郎『再読日本近代文学』集英社、1995〈通史〉・総合 『岩波講座 日本文学史』(全十七巻、岩波書店、近代野山嘉正、栗坪良樹著 1995-97) 『新訂 近代の日本文学』(安藤宏、野山嘉正、林広親、放送大学、2001)・三者分担 『現代日本文学史』中村光夫・臼井吉見・平野謙、1958、筑摩書房 『日本現代文学史』猪野謙二、瀬沼茂樹、久保田正文、相馬庸郎、講談社、1979

URL

補足情報

Supplementary information

備考

Remarks

L3200	日本現代文学 1/日本近現代文学 1			戸塚 学
2.00 単位	講義	春学期	木曜 2 限	3322 教室
				ナンバリング:LIT02670

キーワード / Keywords

日本文学 文学 近代文学 大正 昭和 精読 国語教育 国語

授業の概要 / Course outline

《日本近代文学の研究法》 前期は、日本近代文学を研究するうえで重要な概念、研究方法、文学理論、分析の方法などを、学生によるグループワーク(おもに事前課題に基づく話し合いと意見陳述)と講義を授業内であわせ進める形で進行する。日本近代文学で卒業論文を書く学生、国語教育で文学作品を読む方法を学ぶ学生、文学・アニメ・映画など、物語を読むことに興味がある学生を念頭に置く。各受講者は授業の際に配付される小説を事前に読み、A5の課題シートに指定された課題を考えて書いてきて、それをもとに次の回に意見などを述べる。前期は3S提出のレポートの形で、前期の中からどれかのテーマを選んで書く課題を出す。後期は、前期に学んだ研究方法を踏まえてより実践的に文学研究を学ぶ。日本近代の「女性の文学」をテーマとし、五人の作家の短篇を、数人によるグループ発表の回(一回目)と、同じ作品を教員が講義形式で読み解く回(二回目)で構成される。なお、二週間で読む小説の量は一回あたり、20～120頁程度の予定。長い作品は二回に分ける。受講者は演習の回のどこかを担当し、グループで相談しながら対象作品に関する先行研究や位置づけ、同時代言説、分析などをレジュメにまとめあげて発表を行う(後期は、半期に一度は必ず発表を一回行う)。さらに、発表者以外の各受講者は、対象となる作品を読んだ上で、A5の課題シートに小説を読んで発見した問いと、それに対する自分なりの答を書いてきた上で授業に参加する。最終の小レポートは、簡単な振り返り。

到達目標 / Learning objectives

近現代の文学作品は書かれた時代的背景や、時代やその作家の創作史上における、主題、形式、構造、文体上の問題意識を踏まえて読み解く必要がある。それらは、各作品に内在する読解上のポイントがどこにあるかを自ら問うことを通して看取される。自ら問いを立てながら作品を読み、本文に根拠を探しながら自分なりに答えるという作業を繰り返し、他人の意見や教員の講義を聞くことを通して、「問題」の見つけ方を習得する。具体的には、以下の事項の習得を目指す。 1、小説の中に自らの問いを発見する。 2、先行研究を調べて要約し、批判的に捉え直す。 3、作品の背景について調べ、まとめられるようになる。 4、問いと答えを筋と関連させつつ一つの解釈をまとめる。 \* 教職の「教科に関する科目」としては、中高国語の授業実践の上で、基礎的な教材研究に必要な読解力の鍛錬を目標とする。

授業外学修 / Supplementary reading or study

全学ディプロマ・ポリシーの要素 / Elements of the Diploma Policy

○専門的知識 ○共感力

PC 等デバイスの持参 / Bring your own PC or other device

履修上の注意事項 / Course guidelines

原則、日本近現代文学2と連続して受講すること。ただし、本授業単独での受講を妨げるものではない。以下は、後期に関する説明である。履修希望者は、原則初回に参加すること。発表の担当と日程を決定する。単位取得のためには半期に一回はグループないし個人での発表、二回に一回の小レポートの提出、最終レポートの提出が必要とされる。なお、半分演習形式の授業なので、近現代文学関係の演習の授業が抽選等の影響で受講できず似たタイプの授業を取りたい場合、本授業の受講を勧める。 \* 過去に本科目を履修した学生は、卒業単位に含む形の重複履修はできないが、科目登録自体は可能である。

授業計画 / Class schedule

【第1回/春学期第1回】	ガイダンス 文学とは何か—文学の言語 異化効果/虚構の言語		
授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習)	参考文献などに適宜眼を通してのこと。	目安時間(分)	300
/Preparation & review		/Approx. time (min)	
【第2回/春学期第2回】	文学とは何か—【文学という概念/文学史】 森鷗外「追儼」		
授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習)	指定された小説を読み、課題シートを書いてくること。	目安時間(分)	300
/Preparation & review		/Approx. time (min)	
【第3回/春学期第3回】	【作者】 梶井基次郎「檸檬」		
授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習)	指定された小説を読み、課題シートを書いてくること。	目安時間(分)	300
/Preparation & review		/Approx. time (min)	
【第4回/春学期第4回】	【作品とテキスト】 芥川龍之介「舞踏会」		
授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習)	指定された小説を読み、課題シートを書いてくること。	目安時間(分)	300

／Preparation & review		／Approx. time (min)	
<b>【第5回/春学期第5回】</b> 授業計画／Class outline	<b>【語り手・視点・人称】 葉山嘉樹「セメント樽の中の手紙」</b>		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	指定された小説を読み、課題シートを書いてくること。	目安時間(分) ／Approx. time (min)	300
<b>【第6回/春学期第6回】</b> 授業計画／Class outline	<b>【時間】 徳田秋声「町の踊り場」</b>		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	指定された小説を読み、課題シートを書いてくること。	目安時間(分) ／Approx. time (min)	300
<b>【第7回/春学期第7回】</b> 授業計画／Class outline	<b>【文体／エクリチュール】 横光利一「頭ならびに腹」</b>		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	指定された小説を読み、課題シートを書いてくること。	目安時間(分) ／Approx. time (min)	300
<b>【第8回/春学期第8回】</b> 授業計画／Class outline	<b>【時代背景】 永井荷風「花火」</b>		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	指定された小説を読み、課題シートを書いてくること。	目安時間(分) ／Approx. time (min)	300
<b>【第9回/春学期第9回】</b> 授業計画／Class outline	<b>【象徴】 夏目漱石「『夢十夜』より「第一夜」</b>		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	指定された小説を読み、課題シートを書いてくること。	目安時間(分) ／Approx. time (min)	300
<b>【第10回/春学期第10回】</b> 授業計画／Class outline	<b>【都市空間】 永井荷風「深川の唄」</b>		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	指定された小説を読み、課題シートを書いてくること。	目安時間(分) ／Approx. time (min)	300
<b>【第11回/春学期第11回】</b> 授業計画／Class outline	<b>【小説を書いてみる】—川端康成「日向」</b>		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	指定された小説を読み、課題シートを書いてくること。	目安時間(分) ／Approx. time (min)	300
<b>【第12回/春学期第12回】</b> 授業計画／Class outline	<b>【詩の読み方】 詩と行—室生犀星「舌」</b>		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	指定された小説を読み、課題シートを書いてくること。	目安時間(分) ／Approx. time (min)	300
<b>【第13回/春学期第13回】</b> 授業計画／Class outline	まとめ／小説合評		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	前期のレジュメ等を読み返してくること	目安時間(分) ／Approx. time (min)	300
<b>【第14回/秋学期第1回】</b> 授業計画／Class outline		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
<b>【第15回/秋学期第2回】</b> 授業計画／Class outline		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
<b>【第16回/秋学期第3回】</b> 授業計画／Class outline		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
<b>【第17回/秋学期第4回】</b> 授業計画／Class outline		目安時間(分)	
授業外学修(予習および復習)		目安時間(分)	

／Preparation & review	／Approx. time (min)
<b>【第18回/秋学期第5回】</b> 授業計画／Class outline	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	目安時間(分) ／Approx. time (min)
<b>【第19回/秋学期第6回】</b> 授業計画／Class outline	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	目安時間(分) ／Approx. time (min)
<b>【第20回/秋学期第7回】</b> 授業計画／Class outline	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	目安時間(分) ／Approx. time (min)
<b>【第21回/秋学期第8回】</b> 授業計画／Class outline	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	目安時間(分) ／Approx. time (min)
<b>【第22回/秋学期第9回】</b> 授業計画／Class outline	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	目安時間(分) ／Approx. time (min)
<b>【第23回/秋学期第10回】</b> 授業計画／Class outline	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	目安時間(分) ／Approx. time (min)
<b>【第24回/秋学期第11回】</b> 授業計画／Class outline	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	目安時間(分) ／Approx. time (min)
<b>【第25回/秋学期第12回】</b> 授業計画／Class outline	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	目安時間(分) ／Approx. time (min)
<b>【第26回/秋学期第13回】</b> 授業計画／Class outline	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	目安時間(分) ／Approx. time (min)

オンラインで実施する授業の回数／Number of sessions to be conducted online

3回

評価方法  
Evaluation  
method

種別／Category	割合 %	評価基準等／Evaluation criteria
定期試験／Regular Exam		
授業時間内に実施するテスト ／In-class/mid-term tests		
レポート／Report	10	最終の小レポート
授業への取り組み ／Effort/Participation	90	課題シート・議論発言等授業参加
その他1／Other 1		
その他2／Other 2		
評価方法に関する備考 ／Remarks for Evaluation method		
課題等に対するフィードバック ／Feedback method		質疑、課題シートへの評価返却

教科書  
Textbooks

取り扱う小説は、プリントで配付する。また、毎回、レジユメを配布する。

参考書  
Reference books

中高国語学習指導要領最新版 阿部公彦『小説的思考のススメ』 宮川健郎『物語もっと深読み教室』 小森陽一他編  
『読むための理論』

URL

補足情報  
Supplementary information

備考  
Remarks

L3210	日本現代文学 2/日本近現代文学 2			戸塚 学
2.00 単位	講義	秋学期	木曜 2 限	3322 教室
				ナンバリング:LIT02680

キーワード / Keywords

日本文学 文学 近代文学 大正 昭和 精読 国語教育 国語 室生犀星

授業の概要 / Course outline

《室生犀星の文学》 日本近代文学の研究方法を学ぶ授業として、後期はより実践的に小説の読み解き方を学ぶ。なお、今年度は室生犀星を特にとりあげる。 授業はグループないし個人による発表の回(一回目)と、同じ作品を教員が講義形式で読み解く回(二回目)、状況に関する講義で構成される。なお、二週間で読む小説の量は一回あたり、20~120頁程度の予定。代表作で長い作品は二回に分ける。二回目は、発表で取り上げた作品を中心に、同時期の作品など広い視野から講義を行う。発表者はグループで相談しながら対象作品に関する先行研究や位置づけ、同時代言説、分析などをレジュメにまとめあげて発表を行う(半期に一度は必ず発表を一回行う)。各受講者は対象作品を読んだ上で、A5の課題シートに小説を読んで発見した問いと、それに対する自分なりの答を書いてきた上で授業に参加する。最終の小レポートは、自分が行った回の発表を議論を踏まえてまとめ直して文章化するものとする。

到達目標 / Learning objectives

近現代の文学作品は書かれた時代的背景や、時代やその作家の創作史上における、主題、形式、構造、文体上の問題意識を踏まえて読み解く必要がある。それらは、各作品に内在する読解上のポイントがどこにあるかを自ら問うことを通して看取される。自ら問いを立てながら作品を読み、本文に根拠を探しながら自分なりに答えるという作業を繰り返し、他人の意見や教員の講義を聞くことを通して、「問題」の見つけ方を習得する。具体的には、以下の事項の習得を目指す。 1、小説の中に自らの問いを発見する。 2、先行研究を調べて要約し、批判的に捉え直す。 3、作品の背景について調べ、まとめられるようになる。 4、問いと答えを筋と関連させつつ一つの解釈をまとめる。 \*教職の「教科に関する科目」としては、中高国語の授業実践の上で、基礎的な教材研究に必要な読解力の鍛錬を目標とする。

授業外学修 / Supplementary reading or study

全学ディプロマ・ポリシーの要素 / Elements of the Diploma Policy

○専門的知識 ○共感力

PC 等デバイスの持参 / Bring your own PC or other device

履修上の注意事項 / Course guidelines

原則、日本近現代文学(日本現代文学)1と連続して受講すること。ただし、本授業単独での受講を妨げるものではない。履修希望者は、原則初回に参加すること。発表の担当と日程を決定する。 単位取得のためには半期に一回はグループないし個人での発表、二回に一回の小レポートの提出、最終レポートの提出が必要とされる。 なお、半分演習形式の授業なので、近現代文学関係の演習の授業が抽選等の影響で受講できず似たタイプの授業を取りたい場合、本授業の受講を勧める。 \*過去に本科目を履修した学生は、卒業単位に含む形の重複履修はできないが、科目登録自体は可能である。

授業計画 / Class schedule

<b>【第1回/春学期第1回】</b>	ガイダンス—発表の方法		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習)	関連の小説や参考文献などを各自読んでおくこと。	目安時間(分)	300
/Preparation & review		/Approx. time (min)	
<b>【第2回/春学期第2回】</b>	ガイダンス 発表の方法・作家概説		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習)	関連の小説や参考文献などを各自読んでおくこと。授業で紹介された書物を、図書館等で手にとってみること。	目安時間(分)	300
/Preparation & review		/Approx. time (min)	
<b>【第3回/春学期第3回】</b>	室生犀星「小景異情」(『抒情小曲集』)演習		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習)	発表者は、二週間以上前から準備をしてこよう。小説を読み、課題シートを解いてこよう。	目安時間(分)	300
/Preparation & review		/Approx. time (min)	
<b>【第4回/春学期第4回】</b>	「小景異情」講義		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習)	発表者は、二週間以上前から準備をしてこよう。小説を読み、課題シートを解いてこよう。	目安時間(分)	300
/Preparation & review		/Approx. time (min)	
<b>【第5回/春学期第5回】</b>	「或る少女の死まで」演習		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習)	発表者は、二週間以上前から準備をしてこよう。小説を読み、課題シートを解いてこよう。	目安時間(分)	300
/Preparation & review		/Approx. time (min)	

／Preparation & review		／Approx. time (min)	
<b>【第6回/春学期第6回】</b> 授業計画／Class outline	「或る少女の死まで」講義		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	発表者は、二週間以上前から準備をしてくること。小説を読み、課題シートを解いてくること。	目安時間(分) ／Approx. time (min)	300
<b>【第7回/春学期第7回】</b> 授業計画／Class outline	「香炉を盗む」演習		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	発表者は、二週間以上前から準備をしてくること。小説を読み、課題シートを解いてくること。	目安時間(分) ／Approx. time (min)	300
<b>【第8回/春学期第8回】</b> 授業計画／Class outline	「香炉を盗む」講義		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	発表者は、二週間以上前から準備をしてくること。小説を読み、課題シートを解いてくること。	目安時間(分) ／Approx. time (min)	300
<b>【第9回/春学期第9回】</b> 授業計画／Class outline	「あにいもうと」演習		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	発表者は、二週間以上前から準備をしてくること。小説を読み、課題シートを解いてくること。	目安時間(分) ／Approx. time (min)	300
<b>【第10回/春学期第10回】</b> 授業計画／Class outline	「あにいもうと」講義		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	発表者は、二週間以上前から準備をしてくること。小説を読み、課題シートを解いてくること。	目安時間(分) ／Approx. time (min)	300
<b>【第11回/春学期第11回】</b> 授業計画／Class outline	「春菜野」演習		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	発表者は、二週間以上前から準備をしてくること。小説を読み、課題シートを解いてくること。	目安時間(分) ／Approx. time (min)	300
<b>【第12回/春学期第12回】</b> 授業計画／Class outline	「春菜野」講義		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	発表者は、二週間以上前から準備をしてくること。小説を読み、課題シートを解いてくること。	目安時間(分) ／Approx. time (min)	300
<b>【第13回/春学期第13回】</b> 授業計画／Class outline	まとめとディスカッション		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	発表者は、二週間以上前から準備をしてくること。小説を読み、課題シートを解いてくること。	目安時間(分) ／Approx. time (min)	300
<b>【第14回/秋学期第1回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
<b>【第15回/秋学期第2回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
<b>【第16回/秋学期第3回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
<b>【第17回/秋学期第4回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
<b>【第18回/秋学期第5回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習)		目安時間(分)	

／Preparation & review	／Approx. time (min)
<b>【第19回/秋学期第6回】</b> 授業計画／Class outline	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	目安時間(分) ／Approx. time (min)
<b>【第20回/秋学期第7回】</b> 授業計画／Class outline	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	目安時間(分) ／Approx. time (min)
<b>【第21回/秋学期第8回】</b> 授業計画／Class outline	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	目安時間(分) ／Approx. time (min)
<b>【第22回/秋学期第9回】</b> 授業計画／Class outline	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	目安時間(分) ／Approx. time (min)
<b>【第23回/秋学期第10回】</b> 授業計画／Class outline	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	目安時間(分) ／Approx. time (min)
<b>【第24回/秋学期第11回】</b> 授業計画／Class outline	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	目安時間(分) ／Approx. time (min)
<b>【第25回/秋学期第12回】</b> 授業計画／Class outline	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	目安時間(分) ／Approx. time (min)
<b>【第26回/秋学期第13回】</b> 授業計画／Class outline	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	目安時間(分) ／Approx. time (min)

オンラインで実施する授業の回数／Number of sessions to be conducted online

3回

評価方法  
Evaluation  
method

種別／Category	割合 %	評価基準等／Evaluation criteria
定期試験／Regular Exam		
授業時間内に実施するテスト ／In-class/mid-term tests		
レポート／Report	10	最終の小アンケート
授業への取り組み ／Effort/Participation	40	課題シート、二回に一回小説を分析して書くA4小レポート+議論・発言への参加
その他1／Other 1	50	授業内の発表
その他2／Other 2		
評価方法に関する備考 ／Remarks for Evaluation method		
課題等に対するフィードバック ／Feedback method	質疑、課題シートへの評価返却	

教科書  
Textbooks

取り扱う小説は、プリントで配付する。また、毎回、レジユメを配布する。

参考書  
Reference books

適宜授業内で指示する。

URL

--

補足情報

Supplementary information

--

備考

Remarks

--

L3220	日本近代文学 1/日本幻想文学論 1			日置 貴之
2.00 単位	講義	春学期	金曜 2 限	3217 教室
				ナンバリング:LIT02690

キーワード / Keywords

明治文学 / 翻案 / 翻訳 / 小説 / 演劇 / 落語 / シェイクスピア / 三遊亭円朝 / 河竹黙阿弥 / 川上音二郎 / 黒岩涙香 / 尾崎紅葉 / 太宰治

授業の概要 / Course outline

今日、私たちが日本語以外の言語で書かれた小説を翻訳で読む場合、そこに登場する人物の名前や地名はカタカナで表記されることはあっても、まったく異なる日本風のものに置き換えられるということは滅多にない。しかしながら、日本に西洋の文化が本格的に流入し始めた明治時代には、シェイクスピアの『ハムレット』の主人公の名を葉叢丸(はむらまる)とするように、登場人物の名前を日本の人名に置き換えたり、舞台を西洋から日本に変更するような形での作品の紹介が盛んにおこなわれた。こうした行為は翻訳に対して〈翻案〉と呼ばれる。ただし、文学や演劇・芸能における〈翻案〉はけっして近代に始まるものではなく、また「外国の作品を日本に置き換える」ことだけを指すわけではない。この講義では、日本の文学・演劇・芸能等における翻案の歴史を確認した上で、明治期以降にいかにして外国作品の紹介や、小説／演劇／話芸といったジャンルの枠を超えた、今日でいうメディアミックスがおこなわれたのかを見ていく。

到達目標 / Learning objectives

文化・芸術について、個々の作品や事象が生まれる背景等を踏まえた上で考察し、自分なりの考えを持つことができるようになる。

授業外学修 / Supplementary reading or study

全学ディプロマ・ポリシーの要素 / Elements of the Diploma Policy

○専門的知識 ○共感力

PC 等デバイスの持参 / Bring your own PC or other device

授業資料は事前に3S 上で PDF ファイルの形式で配布する。各自の PC、タブレット等にダウンロードした上で、教室で参照できるようにすること（回によっては資料の分量がかなり多くなることが予想されるので、スマホ画面での閲覧、紙への印刷は勧めない）。

履修上の注意事項 / Course guidelines

・講義科目であるが、教員の説明を鵜呑みにして単純にその内容を記憶するのではなく、必ず各回の授業で取り上げるテーマについて自分なりに考えてみること。・授業中は基本的に随時、質問等を受け付けるが、授業と無関係な私語は慎むこと。授業の妨げとなるような行為をおこなう者には退室を命じる。・各回の授業後に課題(授業中に指示する)、質問・コメント等を提出すること。・担当教員の出張により、1 回分を動画配信によるオンライン授業とする予定である(日程未定)。

授業計画 / Class schedule

<b>【第 1 回/春学期第 1 回】</b> 授業計画 / Class outline	ガイダンス / 翻案とは何か 授業の進め方、履修上の注意、成績評価方法等についての説明をおこなう。文学・演劇等における〈翻案〉という概念について解説する。		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業後に授業内容について各自で整理し、疑問点等を明らかにすること。	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
<b>【第 2 回/春学期第 2 回】</b> 授業計画 / Class outline	古典文学・芸能における翻案 江戸時代までの文学・芸能のなかで、中国文学からの翻案や、ジャンルを超えた翻案がどのようにおこなわれてきたかを概説する。		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業資料を事前に確認し、教員の指示に従って、授業で取り上げる作品を読んでおくなどの準備をしておくこと。授業後に授業内容について各自で整理し、疑問点等を明らかにすること。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第 3 回/春学期第 3 回】</b> 授業計画 / Class outline	西洋文学翻案の始まり 明治初期に西洋文学の紹介が始まるなかで、どのように翻案がなされていったかを具体的に見ていく。		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業資料を事前に確認し、教員の指示に従って、授業で取り上げる作品を読んでおくなどの準備をしておくこと。授業後に授業内容について各自で整理し、疑問点等を明らかにすること。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第 4 回/春学期第 4 回】</b> 授業計画 / Class outline	明治の翻案小説(1)～翻案小説のいろいろ 明治期の西洋文学からの翻案小説を取り上げ、原作との対応関係、相違点などを詳しく検討する。		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業資料を事前に確認し、教員の指示に従って、授業で取り上げる作品を読んでおくなどの準備をしておくこと。授業後に授業内容について各自で整理し、疑問点等を明らかにすること。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第 5 回/春学期第 5 回】</b> 授業計画 / Class outline	明治の翻案小説(2)～どこまでを〈置き換える〉のか 西洋文学の翻案にも、翻案者や時期により、コンテキストの置き換えに対する態度や度合いの違いが見られる。具体例を取り上げながら、翻案においてどこまでを〈置き換える〉のかという問題について見ていく。		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業資料を事前に確認し、教員の指示に従って、授業で取り上げる作品を読んでおくなどの準備をしておくこと。授業後に授業内容について各自で整理し、疑問点等を明らかにすること。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第 6 回/春学期第 6 回】</b> 授業計画 / Class outline	三遊亭円朝の人情噺と歌舞伎の散切物(1)～「牡丹灯籠」から「トスカ」まで 明治期を代表する落語家であり、多くの怪談噺・人情噺等を創作した三遊亭円朝の翻案による作品について、音声資料等も用いながら概説する。		

授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業資料を事前に確認し、教員の指示に従って、授業で取り上げる作品を読んでおくなどの準備をしておくこと。授業後に授業内容について各自で整理し、疑問点等を明らかにすること。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第7回/春学期第7回】</b> 授業計画/Class outline	三遊亭円朝の人情噺と歌舞伎の散切物(2)～西洋人と日本人はどのように(心情)を吐露するのか 円朝の翻案物人情噺や、西洋の戯曲等を原作とする歌舞伎の散切物のなかで、登場人物が心情を吐露する局面に注目し、原作と翻案での表現の違いの要因について考える。		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業資料を事前に確認し、教員の指示に従って、授業で取り上げる作品を読んでおくなどの準備をしておくこと。授業後に授業内容について各自で整理し、疑問点等を明らかにすること。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第8回/春学期第8回】</b> 授業計画/Class outline	三遊亭円朝の人情噺と歌舞伎の散切物(3)～話芸と演劇 円朝の作品は、さらに歌舞伎へと移されて多くの人々に鑑賞されてきた。原作の西洋文学/円朝の話芸/歌舞伎という演劇という三者の関係について考察する。		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業資料を事前に確認し、教員の指示に従って、授業で取り上げる作品を読んでおくなどの準備をしておくこと。授業後に授業内容について各自で整理し、疑問点等を明らかにすること。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第9回/春学期第9回】</b> 授業計画/Class outline	シェイクスピアの翻案(1)～日本のハムレット シェイクスピアの『ハムレット』は明治初期以降、どのように日本に紹介され、上演されてきたのかを見ていく。		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業資料を事前に確認し、教員の指示に従って、授業で取り上げる作品を読んでおくなどの準備をしておくこと。授業後に授業内容について各自で整理し、疑問点等を明らかにすること。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第10回/春学期第10回】</b> 授業計画/Class outline	シェイクスピアの翻案(2)～台湾へ行ったオセロー シェイクスピアの悲劇として『ハムレット』同様によく知られる『オセロー』が、新派劇の川上音二郎によってどのように上演されたかを検討する。		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業資料を事前に確認し、教員の指示に従って、授業で取り上げる作品を読んでおくなどの準備をしておくこと。授業後に授業内容について各自で整理し、疑問点等を明らかにすること。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第11回/春学期第11回】</b> 授業計画/Class outline	シェイクスピアの翻案(3)～シェイクスピアからの拡がり 数々の翻案・翻訳によって日本でシェイクスピアの作品が普及していく中で、さらにそこから派生して生まれた文学作品等について見ていく。		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業資料を事前に確認し、教員の指示に従って、授業で取り上げる作品を読んでおくなどの準備をしておくこと。授業後に授業内容について各自で整理し、疑問点等を明らかにすること。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第12回/春学期第12回】</b> 授業計画/Class outline	日本から西洋へ～(日本)はどのように紹介されたか 明治期以降の日本で、西洋の作品が翻案という形で紹介されていったのに対して、日本の文学・芸能は西洋でどのように受容されたのかを見ていく。		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業資料を事前に確認し、教員の指示に従って、授業で取り上げる作品を読んでおくなどの準備をしておくこと。授業後に授業内容について各自で整理し、疑問点等を明らかにすること。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第13回/春学期第13回】</b> 授業計画/Class outline	翻案から翻訳へ 外国文学の紹介において、翻案にかわって、原作が生まれた地域の文化により近い表現を用いた翻訳が主流となっていった過程について見ていく。		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業資料を事前に確認し、教員の指示に従って、授業で取り上げる作品を読んでおくなどの準備をしておくこと。授業後に授業内容について各自で整理し、疑問点等を明らかにすること。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第14回/秋学期第1回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第15回/秋学期第2回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第16回/秋学期第3回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第17回/秋学期第4回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第18回/秋学期第5回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第19回/秋学期第6回】</b>			

授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第20回/秋学期第7回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第21回/秋学期第8回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第22回/秋学期第9回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第23回/秋学期第10回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第24回/秋学期第11回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第25回/秋学期第12回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第26回/秋学期第13回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)

オンラインで実施する授業の回数/Number of sessions to be conducted online

1回

評価方法 Evaluation method	種別/Category	割合 %	評価基準等/Evaluation criteria
	定期試験/Regular Exam		
	授業時間内に実施するテスト /In-class/mid-term tests		
	レポート/Report	60	期末レポート(詳しい形式等については授業内で指示する)によって評価する。適切に問題設定をおこなった上で、必要に応じて参考文献を参照して、論理的に記述できているかによって評価をおこなう。
	授業への取り組み /Effort/Participation	40	各回の授業後に小課題、コメント・質問等の提出を求める。授業内容を適切に理解し、自分の意見を持つことができているかによって評価をおこなう。
	その他1/Other 1		
	その他2/Other 2		
	評価方法に関する備考 /Remarks for Evaluation method		
	課題等に対するフィードバック /Feedback method		授業後に3Sを通して提出された質問・コメント等については、次回以降の授業内で適宜紹介し、フィードバックをおこなうほか、必要に応じて3S上で回答する。期末レポートは個別の講評を希望する受講者に対して、3S・メール等を用いてフィードバックをおこなう。

教科書  
Textbooks

使用しない。

参考書  
Reference books

川戸道昭『幕末明治翻訳文学史 第一巻』国書刊行会、2022年 川戸道昭『幕末明治翻訳書事典 文学・伝記・外国語リーダー篇 第一巻』国書刊行会、2020年 中込重明『落語の種あかし』岩波書店、2004年 河竹登志夫『日本のハムレット』南窓社、1972年 芦津かおり『股倉からみる『ハムレット』 シェイクスピアと日本人』京都大学学術出版会、2020年 ほか適宜紹介する。

URL

補足情報

Supplementary information

備考

Remarks

L3230	日本近代文学 2/日本幻想文学論 2			藤田 佑
2.00 単位	講義	秋学期	金曜 5 限	8501 教室
				ナンバリング:LIT02700

キーワード / Keywords

戦後文学、戦争体験、戦後社会、文学史

授業の概要 / Course outline

日本の近現代文学のうち、主に戦後に発表された小説を読みながら、個々の作品のテーマや時代状況と、表現との関係について考察していく。戦争／戦後／日常生活の復活という一連の経験が、どのように文学の言葉で表現されていったのか、精緻な読解によって明らかにしていく。

到達目標 / Learning objectives

1、文学作品を、表現と背景に注目しながら読むスキルを習熟する。2、戦後文学の流れと、社会の変遷について理解を深める。3、講義で学んだ作品読解の方法を、自身の作品分析・研究に応用できるようになる。

授業外学修 / Supplementary reading or study

全学ディプロマ・ポリシーの要素 / Elements of the Diploma Policy

○専門的知識 ○共感力

PC 等デバイスの持参 / Bring your own PC or other device

履修上の注意事項 / Course guidelines

授業計画 / Class schedule

<b>【第1回/春学期第1回】</b>	ガイダンス:戦後社会と戦後の文学		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習:「戦後文学」について主要な作品を調べておく。復習:授業の概要を理解する。	目安時間(分) /Approx. time (min)	150
<b>【第2回/春学期第2回】</b>	安部公房『ブルーローのわな』1		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習:作品を熟読し、自身の解釈や問題点を整理しておく。復習:授業内容をもとに、作品を読み直す。	目安時間(分) /Approx. time (min)	150
<b>【第3回/春学期第3回】</b>	安部公房『ブルーローのわな』2		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習:作品を熟読し、自身の解釈や問題点を整理しておく。復習:授業内容をもとに、作品を読み直す。	目安時間(分) /Approx. time (min)	150
<b>【第4回/春学期第4回】</b>	原民喜『夏の花』1		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習:作品を熟読し、自身の解釈や問題点を整理しておく。復習:授業内容をもとに、作品を読み直す。	目安時間(分) /Approx. time (min)	150
<b>【第5回/春学期第5回】</b>	原民喜『夏の花』2		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習:作品を熟読し、自身の解釈や問題点を整理しておく。復習:授業内容をもとに、作品を読み直す。	目安時間(分) /Approx. time (min)	150
<b>【第6回/春学期第6回】</b>	三島由紀夫『岬にての物語』1		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習:作品を熟読し、自身の解釈や問題点を整理しておく。復習:授業内容をもとに、作品を読み直す。	目安時間(分) /Approx. time (min)	150
<b>【第7回/春学期第7回】</b>	三島由紀夫『岬にての物語』2		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習:作品を熟読し、自身の解釈や問題点を整理しておく。復習:授業内容をもとに、作品を読み直す。	目安時間(分) /Approx. time (min)	150
<b>【第8回/春学期第8回】</b>	庄野潤三『プールサイド小景』1		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習)	予習:作品を熟読し、自身の解釈や問題点を整理しておく。復習:授業内容をもとに、作品を	目安時間(分)	150

／Preparation & review	読み直す。	／Approx. time (min)	
<b>【第9回/春学期第9回】</b> 授業計画／Class outline	庄野潤三『プールサイド小景』2		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	予習：作品を熟読し、自身の解釈や問題点を整理しておく。復習：授業内容をもとに、作品を読み直す。	目安時間(分) ／Approx. time (min)	150
<b>【第10回/春学期第10回】</b> 授業計画／Class outline	庄野潤三『プールサイド小景』3		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	予習：作品を熟読し、自身の解釈や問題点を整理しておく。復習：授業内容をもとに、作品を読み直す。	目安時間(分) ／Approx. time (min)	150
<b>【第11回/春学期第11回】</b> 授業計画／Class outline	大江健三郎『死者の驕り』1		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	予習：作品を熟読し、自身の解釈や問題点を整理しておく。復習：授業内容をもとに、作品を読み直す。	目安時間(分) ／Approx. time (min)	150
<b>【第12回/春学期第12回】</b> 授業計画／Class outline	大江健三郎『死者の驕り』2		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	予習：作品を熟読し、自身の解釈や問題点を整理しておく。復習：授業内容をもとに、作品を読み直す。	目安時間(分) ／Approx. time (min)	150
<b>【第13回/春学期第13回】</b> 授業計画／Class outline	大江健三郎『死者の驕り』3・まとめ		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	予習：作品を熟読し、自身の解釈や問題点を整理しておく。復習：授業内容をもとに、作品を読み直す。	目安時間(分) ／Approx. time (min)	150
<b>【第14回/秋学期第1回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
<b>【第15回/秋学期第2回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
<b>【第16回/秋学期第3回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
<b>【第17回/秋学期第4回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
<b>【第18回/秋学期第5回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
<b>【第19回/秋学期第6回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
<b>【第20回/秋学期第7回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
<b>【第21回/秋学期第8回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習)		目安時間(分)	

／Preparation & review	／Approx. time (min)
<b>【第22回/秋学期第9回】</b> 授業計画／Class outline	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	目安時間(分) ／Approx. time (min)
<b>【第23回/秋学期第10回】</b> 授業計画／Class outline	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	目安時間(分) ／Approx. time (min)
<b>【第24回/秋学期第11回】</b> 授業計画／Class outline	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	目安時間(分) ／Approx. time (min)
<b>【第25回/秋学期第12回】</b> 授業計画／Class outline	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	目安時間(分) ／Approx. time (min)
<b>【第26回/秋学期第13回】</b> 授業計画／Class outline	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	目安時間(分) ／Approx. time (min)

オンラインで実施する授業の回数／Number of sessions to be conducted online

3回

評価方法 Evaluation method	種別／Category	割合 %	評価基準等／Evaluation criteria
	定期試験／Regular Exam		
	授業時間内に実施するテスト ／In-class/mid-term tests		
	レポート／Report	60	授業内容をもとに、レポートを作成して提出する。
	授業への取り組み ／Effort/Participation	40	随時実施するコメントペーパーへの取り組み。
	その他1／Other 1		
	その他2／Other 2		
	評価方法に関する備考 ／Remarks for Evaluation method		
	課題等に対するフィードバック ／Feedback method	3sを通じて講評する。	

教科書  
Textbooks

参考書  
Reference books

URL

補足情報  
Supplementary information

備考  
Remarks

教員連絡先:yuh.fujita6182@gmail.com(藤田佑)

L3540	朝鮮文学史 1			渡辺 直紀
2.00 単位	講義	春学期	火曜 1 限	3224 教室
				ナンバリング:LIT02730

キーワード / Keywords

韓国 朝鮮 文学 映画

授業の概要 / Course outline

イギリスやドイツ、フランスの文学、あるいはロシアや中国、アメリカの文学と聞くと、みなさんの中にも作家や作品の名前をいくつか挙げられる人もいでしょう。では、韓国・朝鮮の文学はどうですか？—この授業では朝鮮半島で営まれた文学行為の歴史について概観します。ハングルは 15 世紀の中盤にできました。ということは、ハングルの文学作品は古くても 15 世紀以降のものということになります。それまでは(そしてそれ以降も)漢文で文章を書く人たちが数多くいました。また古代には、日本の『万葉集』のように、漢字を借用して固有の言葉を表記しながら韻文を作ることもありました。日本列島と朝鮮半島はお隣り同士なので、文学についても比較するといろいろと面白いことがあります。そのように興味深い事実を紹介しながら、あわせて「文学」を研究するとはどういうことかについて、みなさんといっしょに考えていきたいと思います。

到達目標 / Learning objectives

韓国・朝鮮文学全般に対する知識を深めます。

授業外学修 / Supplementary reading or study

全学ディプロマ・ポリシーの要素 / Elements of the Diploma Policy

○専門的知識 ○共感力

PC 等デバイスの持参 / Bring your own PC or other device

不要

履修上の注意事項 / Course guidelines

プリントの配布や課題の連絡などは、すべてグーグルクラスルームを通じて行います。授業の最初に3Sを通じて、登録の仕方を指示するので、履修する方はかならず登録し、グーグルクラスルームを通じた連絡(掲示、個別メールなど)に対しては、きちんと対応して下さい。

授業計画 / Class schedule

<b>【第1回/春学期第1回】</b>	シラバス説明+導入授業		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	プリント内容の予習・復習	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
<b>【第2回/春学期第2回】</b>	古典文学(1)古代文学—郷歌、民族叙事詩、建国神話など		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	プリント内容の予習・復習	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
<b>【第3回/春学期第3回】</b>	古典文学(2)高麗時代の文学—『三国史記』と『三国遺事』、短歌(時調)		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	プリント内容の予習・復習	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
<b>【第4回/春学期第4回】</b>	古典文学(3)朝鮮朝時代の文学—訓民正音(ハングル)の創製、戦記物、歌辞、実学派の漢文短篇、パンソリなど		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	プリント内容の予習・復習 課外レポート(映像鑑賞)(1)	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
<b>【第5回/春学期第5回】</b>	近代文学(1)新旧文学観の対立と国文運動、新小説、新体詩		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	プリント内容の予習・復習	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
<b>【第6回/春学期第6回】</b>	近代文学(2)李光洙とその時代		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	プリント内容の予習・復習	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
<b>【第7回/春学期第7回】</b>	近代文学(3)1920~30年代の文学—同人誌、プロレタリア文学、モダニズム		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	プリント内容の予習・復習	目安時間(分) /Approx. time (min)	30

<b>【第8回/春学期第8回】</b> 授業計画/Class outline	近代文学(4)植民地末期の「親日」文学と日本語		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	プリント内容の予習・復習 課外レポート(映像鑑賞)(2)	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
<b>【第9回/春学期第9回】</b> 授業計画/Class outline	解放後の韓国文学(1)解放と南北分断、「戦後」の文学(1945~1950年代)		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	プリント内容の予習・復習	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
<b>【第10回/春学期第10回】</b> 授業計画/Class outline	解放後の韓国文学(2)4.19 学生革命と反独裁の文学(1960年代)		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	プリント内容の予習・復習	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
<b>【第11回/春学期第11回】</b> 授業計画/Class outline	解放後の韓国文学(3)維新体制下の文学における民族・民衆(1970年代)		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	プリント内容の予習・復習	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
<b>【第12回/春学期第12回】</b> 授業計画/Class outline	解放後の韓国文学(4)光州事件と民主化運動の文学(1980年代)		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	プリント内容の予習・復習	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
<b>【第13回/春学期第13回】</b> 授業計画/Class outline	まとめと小テスト		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	プリント内容の予習・復習	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
<b>【第14回/秋学期第1回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第15回/秋学期第2回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第16回/秋学期第3回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第17回/秋学期第4回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第18回/秋学期第5回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第19回/秋学期第6回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第20回/秋学期第7回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	

<b>【第21回/秋学期第8回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第22回/秋学期第9回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第23回/秋学期第10回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第24回/秋学期第11回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第25回/秋学期第12回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第26回/秋学期第13回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)

オンラインで実施する授業の回数/Number of sessions to be conducted online

0回

評価方法 Evaluation method	種別/Category	割合 %	評価基準等/Evaluation criteria
	定期試験/Regular Exam		
	授業時間内に実施するテスト /In-class/mid-term tests	40	最終週にまとめの論述試験を1回おこないます。詳細はオリエンテーション時に説明します。
	レポート/Report	30	映画鑑賞の課外レポート(学期中2回):各15%・計30%
	授業への取り組み /Effort/Participation	30	授業参加度
	その他1/Other 1		
	その他2/Other 2		
	評価方法に関する備考 /Remarks for Evaluation method		授業は全回出席を前提とします。欠席分についてもプリントなどで充分学習しておいて下さい。また、レポートの未提出は評価に大きく影響し、不合格につながることもあるので注意してください。
	課題等に対するフィードバック /Feedback method		学期中に2度、授業外の時間に、授業内容と関連した映画鑑賞をしてもらいます。それぞれ短めの感想文を提出してもらいますが、それに対してフィードバックを行います。
教科書 Textbooks	授業時にプリントを使用します。あらかじめウェブなどで配布しますので、プリントアウトして持参して下さい。		
参考書 Reference books	そのつど指示します。		
URL			
補足情報 Supplementary information			
備考 Remarks	授業に関する質問その他は下記のメールでも受け付けます。 wata2002@cc.musashi.ac.jp		

L3550	朝鮮文学史 2			渡辺 直紀
2.00 単位	講義	秋学期	火曜 1 限	3224 教室
				ナンバリング:LIT02740

キーワード / Keywords

韓国 朝鮮 文学 映画

授業の概要 / Course outline

前期に引き続いて、韓国・朝鮮における文学行為を概観します。後期の授業は、まず韓国の現代文学について重点的に紹介しながら、朝鮮民主主義人民共和国の文学や在日朝鮮人文学についても説明します。また 20 世紀は映画の世紀でもあり、同時代の文学と深い関連を持っていました。授業の終盤には朝鮮半島における映画の歴史についても概観します。

到達目標 / Learning objectives

韓国・朝鮮の文学全般に関する知識を深めます。

授業外学修 / Supplementary reading or study

全学ディプロマ・ポリシーの要素 / Elements of the Diploma Policy

○専門的知識 ○共感力

PC 等デバイスの持参 / Bring your own PC or other device

不要

履修上の注意事項 / Course guidelines

プリントの配布や課題の連絡などは、すべてグーグルクラスルームを通じて行います。授業の最初に 3S を通じて、登録の仕方を指示するので、履修する方はかならず登録し、グーグルクラスルームを通じた連絡(掲示、個別メールなど)に対しては、きちんと対応して下さい。

授業計画 / Class schedule

<b>【第 1 回/春学期第 1 回】</b>	シラバス説明+導入授業		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	プリント内容の予習・復習	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
<b>【第 2 回/春学期第 2 回】</b>	韓国の現代文学(1)「後日談」と内向の世代(1990 年代)		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	プリント内容の予習・復習	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
<b>【第 3 回/春学期第 3 回】</b>	韓国の現代文学(2)韓国文学から世界文学へ(2000 年代)		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	プリント内容の予習・復習	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
<b>【第 4 回/春学期第 4 回】</b>	韓国の現代文学(3)当事者性の文学—セウォル号事件・#me too 運動の文学的表現(2010 年代)		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	プリント内容の予習・復習 課外レポート(映像鑑賞)(1)	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
<b>【第 5 回/春学期第 5 回】</b>	朝鮮民主主義人民共和国の文学		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	プリント内容の予習・復習	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
<b>【第 6 回/春学期第 6 回】</b>	在日韓国・朝鮮人とはなにか		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	プリント内容の予習・復習	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
<b>【第 7 回/春学期第 7 回】</b>	在日朝鮮人文学(1)帝国と植民地のはざま—金史良と張赫宙		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	プリント内容の予習・復習	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
<b>【第 8 回/春学期第 8 回】</b>	在日朝鮮人文学(2)在日朝鮮人の誕生—金達寿と金石範		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習)	プリント内容の予習・復習	目安時間(分)	30

／Preparation & review		／Approx. time (min)	
<b>【第9回/春学期第9回】</b> 授業計画／Class outline	在日朝鮮人文学(3)民族・女性・アイデンティティ—李恢成、金鶴泳、李良枝、柳美里		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	プリント内容の予習・復習 課外レポート(映像鑑賞)(2)	目安時間(分) ／Approx. time (min)	30
<b>【第10回/春学期第10回】</b> 授業計画／Class outline	在日朝鮮人文学(4)「Zainichi」の世界化—『ディアピョンヤン』(ヤン・ヨンヒ)『パチンコ』(ミンジン・リー)など		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	プリント内容の予習・復習	目安時間(分) ／Approx. time (min)	30
<b>【第11回/春学期第11回】</b> 授業計画／Class outline	韓国映画史(1)植民地時代／朝鮮戦争		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	プリント内容の予習・復習	目安時間(分) ／Approx. time (min)	30
<b>【第12回/春学期第12回】</b> 授業計画／Class outline	韓国映画史(2)検閲と民主化／韓流シネマの時代		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	プリント内容の予習・復習	目安時間(分) ／Approx. time (min)	30
<b>【第13回/春学期第13回】</b> 授業計画／Class outline	まとめと小テスト		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	プリント内容の予習・復習	目安時間(分) ／Approx. time (min)	30
<b>【第14回/秋学期第1回】</b> 授業計画／Class outline		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
<b>【第15回/秋学期第2回】</b> 授業計画／Class outline		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
<b>【第16回/秋学期第3回】</b> 授業計画／Class outline		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
<b>【第17回/秋学期第4回】</b> 授業計画／Class outline		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
<b>【第18回/秋学期第5回】</b> 授業計画／Class outline		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
<b>【第19回/秋学期第6回】</b> 授業計画／Class outline		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
<b>【第20回/秋学期第7回】</b> 授業計画／Class outline		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
<b>【第21回/秋学期第8回】</b> 授業計画／Class outline		目安時間(分)	
授業外学修(予習および復習)		目安時間(分)	

/Preparation & review		/Approx. time (min)
<b>【第22回/秋学期第9回】</b> 授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第23回/秋学期第10回】</b> 授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第24回/秋学期第11回】</b> 授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第25回/秋学期第12回】</b> 授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第26回/秋学期第13回】</b> 授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)

オンラインで実施する授業の回数/Number of sessions to be conducted online

0回

評価方法 Evaluation method	種別/Category	割合 %	評価基準等/Evaluation criteria
	定期試験/Regular Exam		
	授業時間内に実施するテスト /In-class/mid-term tests	40	最終週にまとめの論述試験を1回おこないます。詳細はオリエンテーション時に説明します。
	レポート/Report	30	映画鑑賞の課外レポート(学期中2回):各15%・計30%
	授業への取り組み /Effort/Participation	30	授業参加度
	その他1/Other 1		
	その他2/Other 2		
	評価方法に関する備考 /Remarks for Evaluation method		授業は全回出席を前提とします。欠席分についてもプリントなどで充分学習しておいて下さい。また、レポートの未提出は評価に大きく影響し、不合格につながることもあるので注意してください。
	課題等に対するフィードバック /Feedback method		学期中に2度、授業外の時間に、授業内容と関連した映画鑑賞をしてもらいます。それぞれ短めの感想文を提出してもらいますが、それに対してフィードバックを行います。

教科書  
Textbooks

授業時にプリントを使用します。あらかじめウェブなどで配布しますので、プリントアウトして持参して下さい。

参考書  
Reference books

そのつど指示します。

URL

補足情報

Supplementary information

備考

Remarks

授業に関する質問その他は下記のメールでも受け付けます。 wata2002@cc.musashi.ac.jp

L3620	比較思想(東アジア)1			伊東 貴之
2.00 単位	講義	春学期	火曜 3 限	3215 教室
				ナンバリング:PHI02670

キーワード / Keywords

宗教、歴史、社会、文化、政治、王権、民族、伝統、民俗、習俗、儀礼、バラモン教、ヒンドゥー教、仏教、イスラーム(イスラーム教)

授業の概要 / Course outline

20世紀後半を支配した、いわゆる冷戦構造が崩壊して、イデオロギー的な対立の構図が後退した21世紀の現在、民族や宗教、文化や習俗の差異といった、むしろ歴史的・伝統的な要素を原因とする対立や抗争が、かえって著しく顕在化している。それらは、曾ては、前近代的で、非合理的なものとして、個人の思想・信条や信仰の領域などに閉じ込められて、後景化していたものであるが、現代世界に広汎に見られる民族主義の台頭や宗教への回帰現象などは、単なる歴史の後退や退行現象でしかないのだろうか?……。一方で、人類は、歴史的にも極めて長い間、宗教に対して、個人の精神的な拠り所としての機能とともに、社会統合の原理を見出し、それらは、個別の文化に深く根差すと同時に、それを超えた普遍的な倫理をも提供してきたと言える。本講義では、特に広くアジア地域に展開した宗教を俎上に載せて、前提となる伝統的な宗教の教理はもとより、それらが政治や経済、社会、生活や文化の中で、歴史的に果たしてきた役割や功罪に関して、一定程度の共通理解を養いながら、広い視野での認識を深めることを目的とする。

到達目標 / Learning objectives

現代世界が抱える最も困難な課題の一つである、民族主義や宗教的な原理主義の克服、民族や宗教、文化などの差異を超えた、相互理解や人類の共生の方途を模索するためにも、伝統的な宗教の教理はもとより、それらが政治や社会の中で、歴史的に果たしてきた役割や功罪に関して、一定程度の共通理解を養いながら、広い視野からの再検討を行うことを目指すものである。

授業外学修 / Supplementary reading or study

全学ディプロマ・ポリシーの要素 / Elements of the Diploma Policy

○専門的知識 ○共感力 ○グローバルな思考力

PC等デバイスの持参 / Bring your own PC or other device

特に求めません。

履修上の注意事項 / Course guidelines

なるべくなら、前・後期を通じて、履修することが望ましい。日本・東アジア文化学科の学生は勿論、他専攻の学生も歓迎する。特に前提となる知識などは要求しないが、自身の狭い専門のみならず、広く世界の宗教や哲学・思想、歴史や伝統、社会や文化に関心を持ち、比較文化的、比較思想的な視点から考察し得る、広い視野を持つことが望まれる。

授業計画 / Class schedule

<b>【第1回/春学期第1回】</b>	全体のガイダンス:宗教概念について、世界の宗教、現代世界と宗教。		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	世界の主な宗教について、また、現代世界における宗教に起因する様々な諸問題に関して、自身でも調べたり、考察してみよう。	目安時間(分) /Approx. time (min)	120
<b>【第2回/春学期第2回】</b>	バラモン教の概要と教義、古代インドの社会について。		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	バラモン教の概要と教義、古代インドの社会について、授業の内容を踏まえて、復習を行う。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第3回/春学期第3回】</b>	バラモン教の聖典と宗教儀礼、古代インドの哲学について。		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	バラモン教の聖典と宗教儀礼、古代インドの哲学について、授業の内容を踏まえて、復習を行う。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第4回/春学期第4回】</b>	ヒンドゥー教の概要と教義、聖典について。		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	ヒンドゥー教の概要と教義、聖典について、授業の内容を踏まえて、復習を行う。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第5回/春学期第5回】</b>	ヒンドゥー教の宗派と歴史、宗教儀礼、現代インドの宗教事情について。		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	ヒンドゥー教の宗派と歴史、宗教儀礼、現代インドの宗教事情について、授業の意内容を踏まえて、復習を行う。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第6回/春学期第6回】</b>	仏教の概要と開祖について。		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習)	仏教の概要と開祖について、授業の内容を踏まえて、復習を行う。	目安時間(分)	60

／Preparation & review		／Approx. time (min)	
<b>【第7回/春学期第7回】</b> 授業計画／Class outline	各地の仏教とその形成過程、歴史について。		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	各地の仏教とその形成過程、歴史について、授業の内容を踏まえて、復習を行う。	目安時間(分) ／Approx. time (min)	60
<b>【第8回/春学期第8回】</b> 授業計画／Class outline	仏教の経典について。		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	仏教の経典について、授業の内容を踏まえて、復習を行う。	目安時間(分) ／Approx. time (min)	60
<b>【第9回/春学期第9回】</b> 授業計画／Class outline	仏教の教義と宗教儀礼について。		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	仏教の教義と宗教儀礼について、授業の内容を踏まえて、復習を行う。	目安時間(分) ／Approx. time (min)	60
<b>【第10回/春学期第10回】</b> 授業計画／Class outline	イスラム教の概要と開祖について。		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	イスラム教の概要と開祖について、授業の内容を踏まえて、復習を行う。	目安時間(分) ／Approx. time (min)	60
<b>【第11回/春学期第11回】</b> 授業計画／Class outline	イスラム教の宗派と形成過程、歴史について。		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	イスラム教の宗派と形成過程、歴史について、授業の内容を踏まえて、復習を行う。	目安時間(分) ／Approx. time (min)	60
<b>【第12回/春学期第12回】</b> 授業計画／Class outline	イスラム教の聖典と宗教儀礼について。		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	イスラム教の聖典と宗教儀礼について、授業の内容を踏まえて、復習を行う。	目安時間(分) ／Approx. time (min)	60
<b>【第13回/春学期第13回】</b> 授業計画／Class outline	全体のまとめ。		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	試験やレポートに備えて、自身でも前期授業のまとめを行う。	目安時間(分) ／Approx. time (min)	180
<b>【第14回/秋学期第1回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
<b>【第15回/秋学期第2回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
<b>【第16回/秋学期第3回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
<b>【第17回/秋学期第4回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
<b>【第18回/秋学期第5回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
<b>【第19回/秋学期第6回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習)		目安時間(分)	

/Preparation & review	/Approx. time (min)
<b>【第20回/秋学期第7回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第21回/秋学期第8回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第22回/秋学期第9回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第23回/秋学期第10回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第24回/秋学期第11回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第25回/秋学期第12回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第26回/秋学期第13回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)

オンラインで実施する授業の回数/Number of sessions to be conducted online

0回

評価方法  
Evaluation  
method

種別/Category	割合 %	評価基準等/Evaluation criteria
定期試験/Regular Exam	70	授業の内容をよく踏まえた上で、自分なりのリサーチや考察が認められるものを高く評価する。レポートの提出を以て、定期試験に代替する場合もあり得る。
授業時間内に実施するテスト /In-class/mid-term tests	10	授業時間内に、小テストや感想などのレスポンスペーパーを記述させることもあり得る。
レポート/Report	10	学期の途中で、レポートを課すこともあり得る。その場合には、授業の内容をよく踏まえた上で、自分なりのリサーチや考察が認められるものを高く評価する。
授業への取り組み /Effort/Participation	10	出席状況や授業への参加の度合い(質問など)を総合的に勘案する。
その他1/Other 1		
その他2/Other 2		
評価方法に関する備考 /Remarks for Evaluation method		
課題等に対するフィードバック /Feedback method		学期途中でのレポートなどに対しては、評価の結果を明示する。

教科書  
Textbooks

特に指定せず、文献のコピーやレジュメなどを配布して、講義を行う。

参考書  
Reference books

岸清香『基礎から学ぶ宗教と宗教文化』(勁草書房)、小寺聡『もう一度読む山川倫理』『もう一度読む山川哲学』『倫理用語集』、シリーズ『宗教の世界史』全11巻(以上、山川出版社)、ミルチア・エリアーデ『世界宗教史』(全8巻、ちくま学

芸文庫)ほか、適宜、授業時に紹介する。

URL

補足情報

Supplementary information

備考

Remarks

L3630	比較思想(東アジア)2			伊東 貴之
2.00 単位	講義	秋学期	火曜 3 限	3215 教室
				ナンバリング:PHI02680

キーワード / Keywords

宗教、歴史、社会、文化、政治、王権、民族、伝統、民俗、習俗、儀礼、儒教、道教、神祇信仰、神道

授業の概要 / Course outline

20世紀後半を支配した、いわゆる冷戦構造が崩壊して、イデオロギー的な対立の構図が後退した21世紀の現在、民族や宗教、文化や習俗の差異といった、むしろ歴史的・伝統的な要素を原因とする対立や抗争が、かえって著しく顕在化している。それらは、曾ては、前近代的で、非合理なものとして、個人の思想・信条や信仰の領域などに閉じ込められて、後景化していたものであるが、現代世界に広汎に見られる民族主義の台頭や宗教への回帰現象などは、単なる歴史の後退や退行現象でしかないのだろうか？……。一方で、人類は、歴史的にも極めて長い間、宗教に対して、個人の精神的な拠り所としての機能とともに、社会統合の原理を見出し、それらは、個別の文化に深く根差すと同時に、それを超えた普遍的な倫理をも提供してきたと言える。本講義では、特に中国や日本など、東アジア地域に展開した広義の宗教を俎上に載せて、前提となる伝統的な宗教の教理はもとより、それらが政治や経済、社会、生活や文化の中で、歴史的に果たしてきた役割や功罪に関して、一定程度の共通理解を養いながら、広い視野での認識を深めることを目的とする。

到達目標 / Learning objectives

現代世界が抱える最も困難な課題の一つである、民族主義や宗教的な原理主義の克服、民族や宗教、文化などの差異を超えた、相互理解や人類の共生の方途を模索するためにも、伝統的な宗教の教理はもとより、それらが政治や社会の中で、歴史的に果たしてきた役割や功罪に関して、一定程度の共通理解を養いながら、広い視野からの再検討を行うことを目指すものである。

授業外学修 / Supplementary reading or study

全学ディプロマ・ポリシーの要素 / Elements of the Diploma Policy

○専門的知識 ○共感力 ○グローバルな思考力

PC等デバイスの持参 / Bring your own PC or other device

特に求めません。

履修上の注意事項 / Course guidelines

なるべくなら、前・後期を通じて、履修することが望ましい。日本・東アジア文化学科の学生は勿論、他専攻の学生も歓迎する。特に前提となる知識などは要求しないが、自身の狭い専門のみならず、広く世界の宗教や哲学・思想、歴史や伝統、社会や文化に関心を持ち、比較文化的、比較思想的な視点から考察し得る、広い視野を持つことが望まれる。

授業計画 / Class schedule

<b>【第1回/春学期第1回】</b>	現代中国の宗教事情について。		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	現代中国の宗教事情について、授業の内容を踏まえて、復習を行う。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第2回/春学期第2回】</b>	儒教の開祖とその形成過程について。		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	儒教の開祖とその形成過程について、授業の内容を踏まえて、復習を行う。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第3回/春学期第3回】</b>	儒教の教義と宗教儀礼について。		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	儒教の教義と宗教儀礼について、授業の内容を踏まえて、復習を行う。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第4回/春学期第4回】</b>	儒教の歴史的展開について。		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	儒教の歴史的展開について、授業の内容を踏まえて、復習を行う。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第5回/春学期第5回】</b>	道教の形成過程と歴史について。		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	道教の形成過程と歴史について、授業の内容を踏まえて、復習を行う。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第6回/春学期第6回】</b>	道教の教義と宗教儀礼について。		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習)	道教の教義と宗教儀礼について、授業の内容を踏まえて、復習を行う。	目安時間(分)	60

／Preparation & review		／Approx. time (min)	
<b>【第7回/春学期第7回】</b> 授業計画／Class outline	中国仏教の歴史と形成過程について		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	中国仏教の歴史と形成過程について、授業の内容を踏まえて、復習を行う。	目安時間(分) ／Approx. time (min)	60
<b>【第8回/春学期第8回】</b> 授業計画／Class outline	中国仏教の歴史と展開過程について。		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	中国仏教の歴史と展開過程について、授業の内容を踏まえて、復習を行う。	目安時間(分) ／Approx. time (min)	60
<b>【第9回/春学期第9回】</b> 授業計画／Class outline	中国のキリスト教とイスラーム(ムスリム)・その他の宗教について。		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	中国のキリスト教とイスラーム(ムスリム)・その他の宗教について、授業の内容を踏まえて、復習を行う。	目安時間(分) ／Approx. time (min)	60
<b>【第10回/春学期第10回】</b> 授業計画／Class outline	神道の形成過程、古代・中世・近世の神道、神道の宗教儀礼について。		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	神道の形成過程、古代・中世・近世の神道、神道の宗教儀礼について、授業の内容を踏まえて、復習を行う。	目安時間(分) ／Approx. time (min)	60
<b>【第11回/春学期第11回】</b> 授業計画／Class outline	近現代の神道、国家神道と宗教施設、神道をめぐる諸問題について。		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	近現代の神道、国家神道と宗教施設、神道をめぐる諸問題について、授業の内容を踏まえて、復習を行う。	目安時間(分) ／Approx. time (min)	60
<b>【第12回/春学期第12回】</b> 授業計画／Class outline	日本仏教と神道、神仏習合、神道と習俗について。		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	日本仏教と神道、神仏習合、神道と習俗について、授業の内容を踏まえて、復習を行う。	目安時間(分) ／Approx. time (min)	60
<b>【第13回/春学期第13回】</b> 授業計画／Class outline	全体のまとめ。		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	宗教の歴史的な価値や現代的な意義、問題点などについて、各人で考察して、試験やレポートの対策や準備に繋げよう。	目安時間(分) ／Approx. time (min)	180
<b>【第14回/秋学期第1回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
<b>【第15回/秋学期第2回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
<b>【第16回/秋学期第3回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
<b>【第17回/秋学期第4回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
<b>【第18回/秋学期第5回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
<b>【第19回/秋学期第6回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習)		目安時間(分)	

/Preparation & review	/Approx. time (min)
<b>【第20回/秋学期第7回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第21回/秋学期第8回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第22回/秋学期第9回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第23回/秋学期第10回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第24回/秋学期第11回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第25回/秋学期第12回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第26回/秋学期第13回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)

オンラインで実施する授業の回数/Number of sessions to be conducted online

0回

評価方法  
Evaluation  
method

種別/Category	割合 %	評価基準等/Evaluation criteria
定期試験/Regular Exam	70	授業の内容をよく踏まえた上で、自分なりのリサーチや考察が認められるものを高く評価する。レポートの提出を以て、定期試験に代替する場合もあり得る。
授業時間内に実施するテスト /In-class/mid-term tests	10	授業時間内に、小テストや感想などのレスポンスペーパーを記述させることもあり得る。
レポート/Report	10	学期の途中で、レポートを課すこともあり得る。その場合には、授業の内容をよく踏まえた上で、自分なりのリサーチや考察が認められるものを高く評価する。
授業への取り組み /Effort/Participation	10	出席状況や授業への参加の度合い(質問など)を総合的に勘案する。
その他1/Other 1		
その他2/Other 2		
評価方法に関する備考 /Remarks for Evaluation method		
課題等に対するフィードバック /Feedback method		学期途中でのレポートなどに対しては、評価の結果を明示する。

教科書  
Textbooks

特に指定せず、文献のコピーやレジュメなどを配布して、講義を行う。

参考書  
Reference books

岸清香『基礎から学ぶ宗教と宗教文化』(勁草書房)、小寺聡『もう一度読む山川倫理』『もう一度読む山川哲学』『倫理用語集』、シリーズ『宗教の世界史』全11巻(以上、山川出版社)、ミルチア・エリアーデ『世界宗教史』(全8巻、ちくま学

芸文庫)ほか、適宜、授業時に紹介する。

URL

補足情報

Supplementary information

備考

Remarks

L3680	日本文化論 1			三島 暁子
2.00 単位	講義	春学期	水曜 1 限	3323 教室
				ナンバリング: JPS02610

キーワード / Keywords

文化財、伝統文化、和紙、竹、絹、木、灯、

授業の概要 / Course outline

この時間では、日本人にとって身近な存在であった和紙や木、絹、竹などを手掛かりとして、風土の中で育まれてきた伝統文化を理解するための基礎知識を獲得します。皆さんが通う江古田の地域や学内の環境から、どのような日本文化の視点が得られるのかも解説します。また、形あるものからのアプローチに加え、無形の文化財という視点で神仏との関りを可視化する芸能にも着目します。そのなかで、伝統の継承と変容について解説します。受講後は博物館や資料館、地元の伝統行事などで、「気づき」や「新しい視点」が増えることを期待します。

到達目標 / Learning objectives

・和紙や竹、絹など日本文化を成り立たせている様々な素材に注目しながら、文化財についての基本知識を得る。・身近な素材や環境から、地域の歴史や文化の継承・変化について考える視点を獲得。

授業外学修 / Supplementary reading or study

全学ディプロマ・ポリシーの要素 / Elements of the Diploma Policy

○専門的知識 ○共感力

PC 等デバイスの持参 / Bring your own PC or other device

履修上の注意事項 / Course guidelines

1/3 以上の欠席者は評価対象としません。遅刻を認めるのは開始後 25 分までとし、遅刻3回で欠席1回とみなします。また、リアクションペーパーなど指示する提出物がない場合は欠席扱いとなりますので注意してください。

授業計画 / Class schedule

<b>【第1回/春学期第1回】</b>	ガイダンス		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	指定内容のリアクションペーパー作成	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第2回/春学期第2回】</b>	文化を伝えるさまざまな史料		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	指定範囲の予習	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第3回/春学期第3回】</b>	和紙から学ぶ		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	指定範囲の予習	目安時間(分) /Approx. time (min)	90
<b>【第4回/春学期第4回】</b>	無形の文化財 興福寺を例に		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	指定範囲の予習・復習	目安時間(分) /Approx. time (min)	90
<b>【第5回/春学期第5回】</b>	糸竹の文化		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	指定範囲の予習・復習	目安時間(分) /Approx. time (min)	90
<b>【第6回/春学期第6回】</b>	無形の文化財 興福寺を例に		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	指定範囲の予習・復習	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第7回/春学期第7回】</b>	木から学ぶ		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	指定範囲の予習・復習	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第8回/春学期第8回】</b>	地域(江古田)から学ぶ		

授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	指定内容のリアクションペーパー作成など	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第9回/春学期第9回】</b> 授業計画/Class outline	学内の環境から学ぶ		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	指定内容のリアクションペーパー作成など	目安時間(分) /Approx. time (min)	90
<b>【第10回/春学期第10回】</b> 授業計画/Class outline	灯から学ぶ		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	指定範囲の予習・復習	目安時間(分) /Approx. time (min)	90
<b>【第11回/春学期第11回】</b> 授業計画/Class outline	伝統文化の実演と継承(ゲストスピーカー)		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	指定内容のリアクションペーパー作成など	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第12回/春学期第12回】</b> 授業計画/Class outline	確認テスト		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	振り返り学習	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第13回/春学期第13回】</b> 授業計画/Class outline	講義内容の振り返り		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	指定内容のリアクションペーパー作成など	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第14回/秋学期第1回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第15回/秋学期第2回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第16回/秋学期第3回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第17回/秋学期第4回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第18回/秋学期第5回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第19回/秋学期第6回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第20回/秋学期第7回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第21回/秋学期第8回】</b>			

授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第22回/秋学期第9回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第23回/秋学期第10回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第24回/秋学期第11回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第25回/秋学期第12回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第26回/秋学期第13回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)

オンラインで実施する授業の回数/Number of sessions to be conducted online

0回

評価方法 Evaluation method	種別/Category	割合 %	評価基準等/Evaluation criteria
	定期試験/Regular Exam		
	授業時間内に実施するテスト /In-class/mid-term tests	70	基本事項のテストを時間内に行います(配布プリントとノートの持ち込み可能)。記述式の設問では、既習内容を応用して自分の言葉で解説、説明できているのかを評価します。
	レポート/Report	30	自分の言葉で解説、説明できているのかを評価します。
	授業への取り組み /Effort/Participation		
	その他1/Other 1		
	その他2/Other 2		
	評価方法に関する備考 /Remarks for Evaluation method		
	課題等に対するフィードバック /Feedback method		講義中、リアクションペーパーでの質問や確認テストについて、振り返りの時間を設けて補足説明を行います。
教科書 Textbooks	プリントを配布します。		
参考書 Reference books	時間内で取り上げることが出来る具体例は限られますから、日本の文化を考える裾野を広げる参考文献を適宜紹介します。		
URL			
補足情報 Supplementary information			
備考 Remarks	伝統文化に触れる回(ゲストスピーカーの実演)を予定しています(実施回は変更の可能性があります)。		

L3690	日本文化論 2			滝口 正哉
2.00 単位	講義	秋学期	水曜 2 限	3324 教室
				ナンバリング: JPS02620

キーワード / Keywords

江戸、江戸学、武家屋敷、町人、寺社、江戸っ子、庶民信仰、庶民生活、祭礼、出版文化

授業の概要 / Course outline

18 世紀に 100 万人を超える人口を誇った巨大都市江戸の社会や文化の特徴を示す諸要素を紹介するとともに、江戸で培われた文化が明治維新後、現代に至るまでいかに受け継がれていったかを考えていきます。

到達目標 / Learning objectives

巨大都市江戸の社会や文化の特徴を理解し、現代の我々がイメージする江戸と比較して、実際の江戸はどうだったのか、江戸の文化が維新後どのように変容し、新たな江戸像が形成されていったのかを考える眼を持てるようになることを目標とします。

授業外学修 / Supplementary reading or study

全学ディプロマ・ポリシーの要素 / Elements of the Diploma Policy

○専門的知識 ○共感力

PC 等デバイスの持参 / Bring your own PC or other device

履修上の注意事項 / Course guidelines

講義形式ではありますが、毎回適宜問いかけを行うので、積極的に発言・回答して下さい。

授業計画 / Class schedule

<b>【第 1 回/春学期第 1 回】</b>	江戸文化概説		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業で取り上げた内容に関連する事柄について、都内の史跡や博物館・資料館の展示などに足を運び、身近に存在する「江戸」を発見して下さい。	目安時間(分) /Approx. time (min)	120
<b>【第 2 回/春学期第 2 回】</b>	大名屋敷と参勤交代		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	提示された資料を読み、自分なりの考えをまとめておくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	120
<b>【第 3 回/春学期第 3 回】</b>	勤番武士の生活		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	提示された資料を読み、自分なりの考えをまとめておくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	120
<b>【第 4 回/春学期第 4 回】</b>	旗本御家人社会		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	提示された資料を読み、自分なりの考えをまとめておくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	120
<b>【第 5 回/春学期第 5 回】</b>	江戸の町のしくみ		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	提示された資料を読み、自分なりの考えをまとめておくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	120
<b>【第 6 回/春学期第 6 回】</b>	江戸の地域性		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	提示された資料を読み、自分なりの考えをまとめておくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	120
<b>【第 7 回/春学期第 7 回】</b>	近世都市江戸の寺社世界		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	提示された資料を読み、自分なりの考えをまとめておくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	120
<b>【第 8 回/春学期第 8 回】</b>	天下祭(山王祭・神田祭)		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	提示された資料を読み、自分なりの考えをまとめておくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	120

<b>【第9回/春学期第9回】</b> 授業計画/Class outline	江戸の開帳		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	提示された資料を読み、自分なりの考えをまとめておくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	120
<b>【第10回/春学期第10回】</b> 授業計画/Class outline	江戸の富くじ		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	提示された資料を読み、自分なりの考えをまとめておくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	120
<b>【第11回/春学期第11回】</b> 授業計画/Class outline	江戸の勧進相撲		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	提示された資料を読み、自分なりの考えをまとめておくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	120
<b>【第12回/春学期第12回】</b> 授業計画/Class outline	干社札の成立と流行		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	提示された資料を読み、自分なりの考えをまとめておくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	120
<b>【第13回/春学期第13回】</b> 授業計画/Class outline	安政大地震と鯨絵		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	提示された資料を読み、自分なりの考えをまとめておくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	120
<b>【第14回/秋学期第1回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第15回/秋学期第2回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第16回/秋学期第3回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第17回/秋学期第4回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第18回/秋学期第5回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第19回/秋学期第6回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第20回/秋学期第7回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第21回/秋学期第8回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	

<b>【第22回/秋学期第9回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第23回/秋学期第10回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第24回/秋学期第11回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第25回/秋学期第12回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第26回/秋学期第13回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)

オンラインで実施する授業の回数/Number of sessions to be conducted online

2回

評価方法  
Evaluation  
method

種別/Category	割合 %	評価基準等/Evaluation criteria
定期試験/Regular Exam		
授業時間内に実施するテスト /In-class/mid-term tests		
レポート/Report	70	講義内容をふまえて自分なりに特徴や意義を文章で表現できているかを問う。
授業への取り組み /Effort/Participation	30	講義内容をふまえた発言や、引用資料の解釈ができていないか。
その他1/Other 1		
その他2/Other 2		
評価方法に関する備考 /Remarks for Evaluation method		
課題等に対するフィードバック /Feedback method		質問などについては、適宜お答えします。

教科書  
Textbooks

毎回プリントを配布します。

参考書  
Reference books

滝口正哉『江戸の祭礼と寺社文化』(同成社) 石山秀和・滝口正哉監修『江戸の庶民文化』(岩田書院) その他、授業中に適宜紹介します。

URL

補足情報

Supplementary information

備考

Remarks

L3700	比較文化論 1/環日本海文化論 1			丹羽 みさと
2.00 単位	講義	春学期	金曜 1 限	3124 教室
				ナンバリング: ARE02610

キーワード / Keywords

長崎 海外文化 江戸中期 長崎聞見録

授業の概要 / Course outline

長崎をある種の「異域」として認識していた京都の医師、広川獬の随筆『長崎聞見録』を中心に、日本人の異文化理解について見ていく。広川は長崎で最先端の技術を諸外国から学ぼうとした江戸時代の蘭方医である。同時代の知識人が持っていた対外認識や海外情報、また当時長崎に来ていた中国人やオランダ人など外国人の対日認識についても、他の資料と共に読み解いていく。

到達目標 / Learning objectives

外国人および諸外国に関する叙述を通して、江戸知識人の「海外認識」の特徴を理解することを目標とする。

授業外学修 / Supplementary reading or study

全学ディプロマ・ポリシーの要素 / Elements of the Diploma Policy

○専門的知識 ○共感力 ○グローバルな思考力

PC 等デバイスの持参 / Bring your own PC or other device

テキストや教材など授業で使用する資料は、グーグルクラスルームで配布します。プリントアウトして持参するか、PC 等デバイスを持参して下さい。デバイスの場合も、タッチペンなどで講義内容を書き込んでいくことを奨励します。

履修上の注意事項 / Course guidelines

資料の性質上、差別的表現が使用されていることもある。現代とは異なる基準の語彙や文章が見られること、それらの表現を講義で使用する可能性があることについて、納得した上で受講すること。

授業計画 / Class schedule

<b>【第 1 回/春学期第 1 回】</b>	ガイダンス		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	ガイダンスで説明された内容を復習する。	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
<b>【第 2 回/春学期第 2 回】</b>	『長崎聞見録』巻 1(1)		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	自分の興味と照らし合わせて、テキストの予習・復習をする。	目安時間(分) /Approx. time (min)	90
<b>【第 3 回/春学期第 3 回】</b>	『長崎聞見録』巻 1(2)		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	自分の興味と照らし合わせて、テキストの予習・復習をする。	目安時間(分) /Approx. time (min)	90
<b>【第 4 回/春学期第 4 回】</b>	『長崎聞見録』巻 1(3)		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	自分の興味と照らし合わせて、テキストの予習・復習をする。	目安時間(分) /Approx. time (min)	90
<b>【第 5 回/春学期第 5 回】</b>	『長崎聞見録』巻 2(1)		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	自分の興味と照らし合わせて、テキストの予習・復習をする。	目安時間(分) /Approx. time (min)	90
<b>【第 6 回/春学期第 6 回】</b>	『長崎聞見録』巻 2(2)		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	自分の興味と照らし合わせて、テキストの予習・復習をする。	目安時間(分) /Approx. time (min)	90
<b>【第 7 回/春学期第 7 回】</b>	『長崎聞見録』巻 3(1)		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	自分の興味と照らし合わせて、テキストの予習・復習をする。	目安時間(分) /Approx. time (min)	90
<b>【第 8 回/春学期第 8 回】</b>	『長崎聞見録』巻 3(2)		
授業計画 / Class outline			

授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	自分の興味と照らし合わせて、テキストの予習・復習をする。	目安時間(分) /Approx. time (min)	90
<b>【第9回/春学期第9回】</b> 授業計画/Class outline	『長崎聞見録』巻4(1)		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	自分の興味と照らし合わせて、テキストの予習・復習をする。	目安時間(分) /Approx. time (min)	90
<b>【第10回/春学期第10回】</b> 授業計画/Class outline	『長崎聞見録』巻4(2)		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	自分の興味と照らし合わせて、テキストの予習・復習をする。	目安時間(分) /Approx. time (min)	90
<b>【第11回/春学期第11回】</b> 授業計画/Class outline	『長崎聞見録』巻4(3)		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	自分の興味と照らし合わせて、テキストの予習・復習をする。	目安時間(分) /Approx. time (min)	90
<b>【第12回/春学期第12回】</b> 授業計画/Class outline	『長崎聞見録』巻5(1)		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	自分の興味と照らし合わせて、テキストの予習・復習をする。	目安時間(分) /Approx. time (min)	90
<b>【第13回/春学期第13回】</b> 授業計画/Class outline	『長崎聞見録』巻5(2)		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	テキストの復習をする。	目安時間(分) /Approx. time (min)	90
<b>【第14回/秋学期第1回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第15回/秋学期第2回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第16回/秋学期第3回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第17回/秋学期第4回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第18回/秋学期第5回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第19回/秋学期第6回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第20回/秋学期第7回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第21回/秋学期第8回】</b> 授業計画/Class outline			

授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第22回/秋学期第9回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第23回/秋学期第10回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第24回/秋学期第11回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第25回/秋学期第12回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第26回/秋学期第13回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)

オンラインで実施する授業の回数/Number of sessions to be conducted online

0回

評価方法  
Evaluation  
method

種別/Category	割合 %	評価基準等/Evaluation criteria
定期試験/Regular Exam		
授業時間内に実施するテスト /In-class/mid-term tests		
レポート/Report	85	授業内容を踏まえた考察と、自分の関心に引きつけた調査結果の程度を評価します。
授業への取り組み /Effort/Participation	15	授業に出席し、質疑応答に答えることが出来たかを評価します。
その他1/Other 1		
その他2/Other 2		
評価方法に関する備考 /Remarks for Evaluation method		
課題等に対するフィードバック /Feedback method	適宜授業内で行う。	

教科書  
Textbooks

『長崎虫眼鏡・長崎聞見録・長崎縁起略』長崎文献叢書 第1集 第5巻 昭和50年 ただし、入手困難なため、テキストはグーグルクラスルームで配布します。

参考書  
Reference books

松尾龍之介『江戸の〈長崎〉ものしり帖』弦書房、2011年 このほか、授業内で指示します。

URL

原本(早稲田大学図書館) [https://archive.wul.waseda.ac.jp/kosho/wo06/wo06\\_01185/](https://archive.wul.waseda.ac.jp/kosho/wo06/wo06_01185/) 参考(国会図書館) <https://www.ndl.go.jp/nichiran/index.html>

補足情報

Supplementary information

備考

Remarks

作品は事前に読んでくること。

L3710	比較文化論 2/環日本海文化論 2			丹羽 みさと
2.00 単位	講義	秋学期	金曜 1 限	3124 教室
				ナンバリング: ARE02620

キーワード / Keywords

長崎 海外文化 江戸中期 幕末

授業の概要 / Course outline

春学期に続き、日本人および外国人の異文化理解について見ていく。『紅毛雑話』他の近世資料と併せて、知識人の東洋認識、西洋認識の違いについて明らかにしていく。また幕末になると、正式に日本人が海外渡航をするようになるが、近代化に伴う対外認識の変化についても学習する。

到達目標 / Learning objectives

外国人および諸外国に関する叙述を通して、江戸知識人の「海外認識」の特徴を理解することを目標とする。

授業外学修 / Supplementary reading or study

全学ディプロマ・ポリシーの要素 / Elements of the Diploma Policy

○専門的知識 ○共感力 ○グローバルな思考力

PC 等デバイスの持参 / Bring your own PC or other device

テキストや教材など授業で使用する資料は、グーグルクラスルームで配布します。プリントアウトして持参するか、PC 等デバイスを持参して下さい。デバイスの場合も、タッチペンなどで講義内容を書き込んでいくことを奨励します。

履修上の注意事項 / Course guidelines

資料の性質上、差別的表現が使用されていることもある。現代とは異なる基準の語彙や文章が見られること、それらの表現を講義で使用する可能性があることについて、納得した上で受講すること。

授業計画 / Class schedule

<b>【第1回/春学期第1回】</b>	ガイダンス		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	ガイダンスで説明された内容を復習する。	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
<b>【第2回/春学期第2回】</b>	森島中良『紅毛雑話』巻1 天明7(1787)序		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	自分の興味と照らし合わせて、テキストの予習・復習をする。	目安時間(分) /Approx. time (min)	90
<b>【第3回/春学期第3回】</b>	『紅毛雑話』巻2		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	自分の興味と照らし合わせて、テキストの予習・復習をする。	目安時間(分) /Approx. time (min)	90
<b>【第4回/春学期第4回】</b>	『紅毛雑話』巻3		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	自分の興味と照らし合わせて、テキストの予習・復習をする。	目安時間(分) /Approx. time (min)	90
<b>【第5回/春学期第5回】</b>	『紅毛雑話』巻4		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	自分の興味と照らし合わせて、テキストの予習・復習をする。	目安時間(分) /Approx. time (min)	90
<b>【第6回/春学期第6回】</b>	『紅毛雑話』巻5		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	自分の興味と照らし合わせて、テキストの予習・復習をする。	目安時間(分) /Approx. time (min)	90
<b>【第7回/春学期第7回】</b>	後藤光生『紅毛談』巻1 明和二序(1765)		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	自分の興味と照らし合わせて、テキストの予習・復習をする。	目安時間(分) /Approx. time (min)	90
<b>【第8回/春学期第8回】</b>	『紅毛談』巻2		
授業計画 / Class outline			

授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	自分の興味と照らし合わせて、テキストの予習・復習をする。	目安時間(分) /Approx. time (min)	90
<b>【第9回/春学期第9回】</b> 授業計画/Class outline	司馬江漢『江漢西遊日記』巻1 文化8(1811)年		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	自分の興味と照らし合わせて、テキストの予習・復習をする。	目安時間(分) /Approx. time (min)	90
<b>【第10回/春学期第10回】</b> 授業計画/Class outline	『江漢西遊日記』巻2		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	自分の興味と照らし合わせて、テキストの予習・復習をする。	目安時間(分) /Approx. time (min)	90
<b>【第11回/春学期第11回】</b> 授業計画/Class outline	ハンオラルメルヒスセル著、杉田信訳『日本風俗備考』天保4(1833)年序 1		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	自分の興味と照らし合わせて、テキストの予習・復習をする。	目安時間(分) /Approx. time (min)	90
<b>【第12回/春学期第12回】</b> 授業計画/Class outline	『日本風俗備考』2		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	自分の興味と照らし合わせて、テキストの予習・復習をする。	目安時間(分) /Approx. time (min)	90
<b>【第13回/春学期第13回】</b> 授業計画/Class outline	『日本風俗備考』3		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	テキストの復習をする。	目安時間(分) /Approx. time (min)	90
<b>【第14回/秋学期第1回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第15回/秋学期第2回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第16回/秋学期第3回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第17回/秋学期第4回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第18回/秋学期第5回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第19回/秋学期第6回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第20回/秋学期第7回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第21回/秋学期第8回】</b> 授業計画/Class outline			

授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第22回/秋学期第9回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第23回/秋学期第10回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第24回/秋学期第11回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第25回/秋学期第12回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第26回/秋学期第13回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)

オンラインで実施する授業の回数/Number of sessions to be conducted online

0回

評価方法  
Evaluation  
method

種別/Category	割合 %	評価基準等/Evaluation criteria
定期試験/Regular Exam		
授業時間内に実施するテスト /In-class/mid-term tests		
レポート/Report	85	授業内容を踏まえた考察と、自分の関心に引きつけた調査結果の程度を評価します。
授業への取り組み /Effort/Participation	15	授業に出席し、質疑応答に答えることが出来たかを評価します。
その他1/Other 1		
その他2/Other 2		
評価方法に関する備考 /Remarks for Evaluation method		
課題等に対するフィードバック /Feedback method	適宜授業内で行う。	

教科書  
Textbooks

『長崎虫眼鏡・長崎聞見録・長崎縁起略』長崎文献叢書 第1集 第5巻 昭和50年 ただし、入手困難なため、テキストはグーグルクラスルームで配布します。

参考書  
Reference books

松尾龍之介『江戸の〈長崎〉ものしり帖』弦書房、2011年 <https://www.ndl.go.jp/nichiran/index.html> このほか、授業内で指示します。

URL

「紅毛雑話」<https://dl.ndl.go.jp/pid/1769354/1/245> 「紅毛談」<https://dl.ndl.go.jp/pid/1769354/1/237> 「日本風俗備考」<https://dl.ndl.go.jp/pid/1770791/1/121>

補足情報

Supplementary information

備考

Remarks

作品は事前に読んでくること。

L3720	日本服飾文化史 1	丸山 伸彦
2.00 単位	講義	春学期 木曜 1 限 8501 教室 ナンバリング:HST02610

キーワード / Keywords

服飾 小袖 文様 流行

授業の概要 / Course outline

古代の大袖形式から近世の小袖に至る日本の服飾形式の変遷を通覧し、その特質を考察する。服飾変遷は、巨視的には「漸変」「形式昇格」「表衣脱皮」とよばれる三原則に従って進行している。この過程を現代のキモノの原型である小袖を中心に捉えていくことで、各時代の服飾の特徴を明らかにしていく。それと同時に、なぜ小袖を中心とする衣服に百花繚乱の文様を中心とした装飾様式が成立したのかを考察する。一般的な文様史の記述では、その変遷を時系列に沿って羅列的に説明する傾向にあるが、衣服の文様の変遷は、前記の服飾の変遷と密接に連動している。「なぜ小袖に文様が登場してきたのか」という問いに対する回答を提示するとともに、もっとも華やか、且つ、大胆に意匠が展開した 17 世紀に焦点を当て、日本の服飾文化の特質と先進性に言及する。なお、オンライン授業においては、zoom と 3S を利用する。

到達目標 / Learning objectives

服飾史における原則的側面を理解し、日本独自の染織のありよう、を理解することを目標とする。

授業外学修 / Supplementary reading or study

全学ディプロマ・ポリシーの要素 / Elements of the Diploma Policy

○専門的知識 ○共感力

PC 等デバイスの持参 / Bring your own PC or other device

履修上の注意事項 / Course guidelines

日本美術史関係の基礎知識を身に付けておくことが望ましい。

授業計画 / Class schedule

【第 1 回/春学期第 1 回】 授業計画 / Class outline	授業概要説明		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	服飾史・染織史を中心とした日本美術史の概説を最低限理解するため、授業内で紹介するテキストを通読しておくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	120
【第 2 回/春学期第 2 回】 授業計画 / Class outline	小袖の基礎(1):小袖の定義について解説する。		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	服飾史・染織史を中心とした日本美術史の概説を最低限理解するため、授業内で紹介するテキストを通読しておくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	120
【第 3 回/春学期第 3 回】 授業計画 / Class outline	小袖の基礎(2):服飾文化史における小袖が果たした役割、歴史上の存在意義について解説する。		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	服飾史・染織史を中心とした日本美術史の概説を最低限理解するため、授業内で紹介するテキストを通読しておくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
【第 4 回/春学期第 4 回】 授業計画 / Class outline	服飾史通覧(1):平安期の服飾形式の特徴を解説する。また、束帯における文官と武官の形式差が、単なる装飾性の差異ではなく、実用性の問題と密接に関わっていることを明らかにする。		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	服飾史・染織史を中心とした日本美術史の概説を最低限理解するため、授業内で紹介するテキストを通読しておくこと。また、王朝文化にかかわる用語を理解できる準備をしておくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
【第 5 回/春学期第 5 回】 授業計画 / Class outline	服飾史通覧(2):武家の服飾の構成を解説する。その際、公家の服飾とどこが違い、何を継承しているのかに着目する。		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	服飾史・染織史を中心とした日本美術史の概説を最低限理解するため、授業内で紹介するテキストを通読しておくこと。また、中世史に関わる基本的知識を得る準備をしておくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
【第 6 回/春学期第 6 回】 授業計画 / Class outline	服飾史通覧(3):近世の武家服飾が中世の形式からどのように変化してきたかをを中心に講義する。		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	服飾史・染織史を中心とした日本美術史の概説を最低限理解するため、授業内で紹介するテキストを通読しておくこと。また、室町末から桃山期、江戸初期に文化史について基本的知識を身につけておくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
【第 7 回/春学期第 7 回】 授業計画 / Class outline	服飾史通覧(4):古代から近世の服飾史のなかで、小袖という形式がどのような位置にあり、どのような課程を経て近世に中心的服飾形式として定着したのかについて解説する。		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	服飾史・染織史を中心とした日本美術史の概説を最低限理解するため、授業内で紹介するテキストを通読しておくこと。また、江戸時代における町人文化と商品経済の発達について調査し	目安時間(分) /Approx. time (min)	300

	ておくこと。		
<b>【第8回/春学期第8回】</b> 授業計画/Class outline	近世小袖意匠の変遷(1):小袖の形式昇格について解説し、近世初期まで基本型となっていた装飾様式について解説する。		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	服飾史・染織史を中心とした日本美術史の概説を最低限理解するため、授業内で紹介するテキストを通読しておくこと。とくに桃山文化の特徴の理解に努めること。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第9回/春学期第9回】</b> 授業計画/Class outline	近世小袖意匠の変遷(2):江戸時代初期に開花した「慶長小袖」と称される様式を中心に解説する。また、絞り染や摺箔といった染織技法の特徴についても言及する。		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	服飾史・染織史を中心とした日本美術史の概説を最低限理解するため、授業内で紹介するテキストを通読しておくこと。とくに桃山文化の特徴の理解に努めること。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第10回/春学期第10回】</b> 授業計画/Class outline	近世小袖意匠の変遷(3):前代の「慶長小袖」から「寛文小袖」と呼ばれるきわめて特徴的な様式が成立した過程とその意義について解説する。		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	服飾史・染織史を中心とした日本美術史の概説を最低限理解するため、授業内で紹介するテキストを通読しておくこと。とくに江戸前期の町人文化の特徴の理解に努めること。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第11回/春学期第11回】</b> 授業計画/Class outline	近世小袖意匠の変遷(4):17世紀に頂点をきわめた「寛文小袖」の様式がどのように変化し江戸時代中期以降の様式に継承されていくのか、また、その背景でどのような社会的変化が起き、どのように連関しているのかを解説する。その際、近世初期風俗画の資料を活用する。		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	服飾史・染織史を中心とした日本美術史の概説を最低限理解するため、授業内で紹介するテキストを通読しておくこと。とくに元禄文化の特徴や、17世紀の風俗画を中心とした絵画史の理解に努めること。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第12回/春学期第12回】</b> 授業計画/Class outline	小袖意匠の変遷と並行して起った形態変化の問題について		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	服飾史・染織史を中心とした日本美術史の概説を最低限理解するため、授業内で紹介するテキストを通読しておくこと。また、現代の和装に関わる著作も含め、小袖の形式について記した文献から各部位の名称や着装の特徴に理解しておくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第13回/春学期第13回】</b> 授業計画/Class outline	小袖文様に影響を与えた出版活動について論じ、文様を中心とした小袖の意匠変遷が、世界的にみてもきわめて早熟な流行の発生(モードの誕生)に結びついて点に言及する。		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	服飾史・染織史を中心とした日本美術史の概説を最低限理解するため、授業内で紹介するテキストを通読しておくこと。また、近世初期の出版文化の意義について概要を把握しておくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第14回/秋学期第1回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第15回/秋学期第2回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第16回/秋学期第3回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第17回/秋学期第4回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第18回/秋学期第5回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第19回/秋学期第6回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	

<b>【第20回/秋学期第7回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第21回/秋学期第8回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第22回/秋学期第9回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第23回/秋学期第10回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第24回/秋学期第11回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第25回/秋学期第12回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第26回/秋学期第13回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)

オンラインで実施する授業の回数/Number of sessions to be conducted online

0回

評価方法  
Evaluation  
method

種別/Category	割合 %	評価基準等/Evaluation criteria
定期試験/Regular Exam		
授業時間内に実施するテスト /In-class/mid-term tests	100	講義内容の理解度を評価基準とする。
レポート/Report		
授業への取り組み /Effort/Participation		
その他1/Other 1		
その他2/Other 2		
評価方法に関する備考 /Remarks for Evaluation method		
課題等に対するフィードバック /Feedback method		試験結果について講評等を行う。

教科書  
Textbooks

参考書  
Reference books

URL

補足情報  
Supplementary information

備考  
Remarks

L3730	日本服飾文化史 2			丸山 伸彦
2.00 単位	講義	秋学期	木曜 1 限	8501 教室
				ナンバリング:HST02620

キーワード / Keywords

小袖 友禪染 文様 光琳 意匠 流行 糊防染

授業の概要 / Course outline

「日本服飾文化史 1」の内容を踏まえた上で、友禪染を中心とした意匠変遷の問題に光を当てる。一般に、友禪染は絵師宮崎友禪がその技法の創案に関与したと説明されることが少なくない。しかし、資料からは宮崎友禪は絵師であり、その技法には一切関わっていないことが確認される。では、絵師友禪の存在意義はどこにあったのか。また、友禪染の技法はどのようなかたちで発達していったのか。このような友禪をめぐる問題を、近世における流行(モード)や出版(メディア)との関係から読み解いていく。さらに、近世の染織品がどのような環境下に置かれ伝存してきたのかという問題や、現代の伝統工芸のありように関わる問題にも言及する。なお、オンライン授業においては zoom と 3S を利用する。

到達目標 / Learning objectives

染織資料の忠実な解釈を通して、巷間にひろがる誤謬を含んだ言説を廃し、日本服飾史の独自性と先進性についての理解を深める。

授業外学修 / Supplementary reading or study

全学ディプロマ・ポリシーの要素 / Elements of the Diploma Policy

○専門的知識 ○共感力

PC 等デバイスの持参 / Bring your own PC or other device

履修上の注意事項 / Course guidelines

「日本服飾文化史 1」を履修していることが望ましい。

授業計画 / Class schedule

<b>【第 1 回/春学期第 1 回】</b>	友禪染とは何か。その概要と技法の特徴について解説する。		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	服飾史・染織史を中心とした日本美術史の概説を最低限理解するため、授業内で紹介するテキストを通読しておくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	120
<b>【第 2 回/春学期第 2 回】</b>	今日の友禪染が具体的にどのような作業工程を経て製作されているのか、動画を活用して解説する。		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	服飾史・染織史を中心とした日本美術史の概説を最低限理解するため、授業内で紹介するテキストを通読しておくこと。京友禪、加賀友禪などの説明資料を通読しておくこと。その際、史実との相違があることを念頭におき、巷間の言説のどこに問題があるのかに注意すること。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第 3 回/春学期第 3 回】</b>	友禪染の諸問題(1):明治以降、染色には主として化学染料(合成染料)が用いられる。しかし、近世までは、植物を中心とした天然染料が用いられていた。染料の相違は、友禪染の作業工程とも密接に関わっている。江戸時代の資料にみられる友禪染の工程はいかなるものであったか。近現代とはどこが異なるのか。工程の問題を中心に友禪染の技法について論じる。		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	服飾史・染織史を中心とした日本美術史の概説を最低限理解するため、授業内で紹介するテキストを通読しておくこと。また、草木染など、植物染料の特徴について理解しておくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第 4 回/春学期第 4 回】</b>	友禪染の諸問題(2):友禪染と絵師友禪にかかわる江戸時代の資料にもとづき、「史実」として捉えられる領域がどのように存在するのかを論じる。		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	服飾史・染織史を中心とした日本美術史の概説を最低限理解するため、授業内で紹介するテキストを通読しておくこと。また、『小袖模様雛形本集成』(大学図書館蔵)の解題や解説などを通読しておくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第 5 回/春学期第 5 回】</b>	友禪染の諸問題(3):『友禪ひいなかた』など、小袖雛形本と友禪染との関連を論じる。また、『友禪ひいなかた』の著者である友盡齊清親なる人物がどのような役割を果たしたのかを中心に、絵師宮崎友禪が脚光を浴びるに至った過程を解説する。		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	服飾史・染織史を中心とした日本美術史の概説を最低限理解するため、授業内で紹介するテキストを通読しておくこと。また、『小袖模様雛形本集成』(大学図書館蔵)の解題や解説などを通読しておくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第 6 回/春学期第 6 回】</b>	友禪染の諸問題(4):江戸時代の遺品を紹介しつつ、その技法の特徴を解説する。		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	服飾史・染織史を中心とした日本美術史の概説を最低限理解するため、授業内で紹介するテキストを通読しておくこと。とくに美術全集や展覧会のカタログなど、友禪染の遺品の解説などを	目安時間(分) /Approx. time (min)	300

	読み込んでおくこと。		
<b>【第7回/春学期第7回】</b> 授業計画/Class outline	友禅染の諸問題(5):近代において、絵師宮崎友禪がどのように捉えられていたのかという問題について、辞書類や高校の歴史教科書の記述を追いつつ、誤謬の内容の誤読のかていを考察していく。		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	服飾史・染織史を中心とした日本美術史の概説を最低限理解するため、授業内で紹介するテキストを通読しておくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第8回/春学期第8回】</b> 授業計画/Class outline	友禅染の諸問題(6):近代において、絵師宮崎友禪がどのように捉えられていたのかという問題について、辞書類や高校の歴史教科書の記述を追いつつ、誤謬の内容の誤読のかていを考察していく。		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	服飾史・染織史を中心とした日本美術史の概説を最低限理解するため、授業内で紹介するテキストを通読しておくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第9回/春学期第9回】</b> 授業計画/Class outline	友禅染の諸問題(7):天然染料にかわって普及しはじめた化学染料がどのように友禅染の姿を変えていったのか、明治10年頃に開発された型友禪が与えた影響を中心に解説する。その際、昭和40年代の記録映像も紹介する。		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	服飾史・染織史を中心とした日本美術史の概説を最低限理解するため、授業内で紹介するテキストを通読しておくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第10回/春学期第10回】</b> 授業計画/Class outline	染友禪染の諸問題(8):型友禪においては、それまで「防染」のために用いられていた糊が、染色に応用されるようになった。これは糊の用途を180°転換させる大変革であった。その過程を追いつつ、江戸時代後期の友禪染のありようとの比較を通して、絵師宮崎友禪に対するまなざしの変化を再確認する。		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	服飾史・染織史を中心とした日本美術史の概説を最低限理解するため、授業内で紹介するテキストを通読しておくこと。さらに近代の友禪染に関する文献に目を通しておくことが望ましい。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第11回/春学期第11回】</b> 授業計画/Class outline	糊防染の発達と小紋の歴史(1):糊防染の歴史をたどり、小紋という装飾技法が武家の服飾において発展してきた過程について論じる。		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	服飾史・染織史を中心とした日本美術史の概説を最低限理解するため、授業内で紹介するテキストを通読しておくこと。とくに武家服飾の歴史を確認しておくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第12回/春学期第12回】</b> 授業計画/Class outline	糊防染の発達と小紋の歴史(2):小紋と中形との違いや、その作業工程を記録映像を活用しつつ解説する。		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	服飾史・染織史を中心とした日本美術史の概説を最低限理解するため、授業内で紹介するテキストを通読しておくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第13回/春学期第13回】</b> 授業計画/Class outline	糊防染の発達と小紋の歴史(3):小紋の発達史と友禪染の展開を説明し、絵師宮崎友禪と友禪染の普及について総括する。		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	服飾史・染織史を中心とした日本美術史の概説を最低限理解するため、授業内で紹介するテキストを通読しておくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第14回/秋学期第1回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第15回/秋学期第2回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第16回/秋学期第3回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第17回/秋学期第4回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第18回/秋学期第5回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第19回/秋学期第6回】</b> 授業計画/Class outline			

授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第20回/秋学期第7回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第21回/秋学期第8回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第22回/秋学期第9回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第23回/秋学期第10回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第24回/秋学期第11回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第25回/秋学期第12回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第26回/秋学期第13回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)

オンラインで実施する授業の回数/Number of sessions to be conducted online

0回

種別/Category	割合 %	評価基準等/Evaluation criteria
定期試験/Regular Exam		
授業時間内に実施するテスト /In-class/mid-term tests	100	講義内容の理解度を評価基準とする。
レポート/Report		
授業への取り組み /Effort/Participation		
その他1/Other 1		
その他2/Other 2		
評価方法に関する備考 /Remarks for Evaluation method		
課題等に対するフィードバック /Feedback method		試験結果について講評等を行う。

教科書

Textbooks

参考書

Reference books

URL

補足情報

Supplementary information

備考  
Remarks

--

L3740	日本建築史 1	中尾 七重
2.00 単位	講義	春学期 木曜 3 限 6103 教室 ナンバリング:HST02630

キーワード / Keywords

日本建築 木造建築 神社建築 寺院建築 和様 大仏様 禅宗様

授業の概要 / Course outline

寺院建築・神社建築を対象に、日本建築の三大様式である和様、大仏様、禅宗様について、様式の特徴や、成立過程、歴史的背景、文化的意義、構造と空間の特徴を講義する。

到達目標 / Learning objectives

代表的な日本の社寺建築を知り、社寺建築の各部材や意匠を理解し、様式の判別ができるようになることを目標とする。

授業外学修 / Supplementary reading or study

全学ディプロマ・ポリシーの要素 / Elements of the Diploma Policy

○専門的知識 ○共感力

PC 等デバイスの持参 / Bring your own PC or other device

日本建築史 1 では、授業内小テストの回答を3Sで行います。授業時には、モバイル通信端末(スマートフォン、タブレット、ノートPCなど)を持参してください。モバイル通信端末を持参できない場合にも対応します。紙ベースの解信用紙を用意します。

履修上の注意事項 / Course guidelines

春学期は日本建築全般の基礎知識を扱うので、建築史 2(秋学期、都市と住宅、城郭、茶室などの世俗建築)の内容に関心のある人も、建築史 1 の受講が望ましいです。事前に日本史の概要(時代と特徴)を学習・復習しておいてください。古建築に関心のある方、歴史の好きな方の受講を歓迎します。受講生は、自分で寺院建築や神社建築の見学に行き、本物を見て、平面形式、構造、屋根型、部材、意匠を観察してください。

授業計画 / Class schedule

<b>【第 1 回/春学期第 1 回】</b> 授業計画 / Class outline	ガイダンス、先史時代の建築 授業の進め方、日本建築史の概要、教科書・参考文献紹介、三内丸山遺跡、吉野ヶ里遺跡、池上曾根遺跡		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	教科書を一読する。先史時代の遺跡公園の HP を閲覧する。小テストの復習。	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
<b>【第 2 回/春学期第 2 回】</b> 授業計画 / Class outline	日本建築の木構造 基礎・軸部・小屋		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	配布資料を再読し、基礎用語を理解し覚えること。小テストの復習。	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
<b>【第 3 回/春学期第 3 回】</b> 授業計画 / Class outline	法隆寺の建築 飛鳥様式、西院・東院の建築、再建非再建論争		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	教科書の法隆寺の項目と配布資料を再読し、飛鳥様式を理解する。小テストの復習。	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
<b>【第 4 回/春学期第 4 回】</b> 授業計画 / Class outline	奈良時代の和様寺院建築 唐招提寺金堂、東大寺法華堂、法隆寺伝法堂、和様の構造		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	教科書の奈良時代の仏堂の項目と配布資料を再読し、和様を理解する。小テストの復習。	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
<b>【第 5 回/春学期第 5 回】</b> 授業計画 / Class outline	神社建築 神明造(伊勢神宮)、大社造(出雲大社)、住吉造(住吉大社)		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	教科書の古代神社 1 の項目と配布資料を再読し、神明造、大社造、住吉造を理解する。小テストの復習。	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
<b>【第 6 回/春学期第 6 回】</b> 授業計画 / Class outline	神社の本殿形式 春日造(春日大社)、流造(賀茂別雷神社)、八幡造、日吉造、両流造、母屋と庇		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	教科書の古代神社 2 と配布資料を再読し、春日造、流造、八幡造、日吉造を理解する。小テストの復習。	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
<b>【第 7 回/春学期第 7 回】</b> 授業計画 / Class outline	浄土堂建築 平等院鳳凰堂、中尊寺金色堂、和様の組物		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	教科書の細部意匠の項目と配布資料を再読し、組物の見分けができるようになる。小テストの復習。	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
<b>【第 8 回/春学期第 8 回】</b>	大仏様建築 浄土寺浄土堂、東大寺南大門、東大寺転害門		

授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	教科書の中世寺院大仏様の項目と配布資料を再読し、大仏様を理解する。小テストの復習。	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
<b>【第9回/春学期第9回】</b> 授業計画/Class outline	禅宗様建築 正福寺地蔵堂、円覚寺舍利殿、瑞龍寺仏殿、五山制度		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	教科書の中世寺院禅宗様の項目と配布資料を再読し、禅宗様を理解する。小テストの復習。	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
<b>【第10回/春学期第10回】</b> 授業計画/Class outline	古建築年代調査法 年輪年代法・放射性炭素年代法・酸素同位体比年代法の原理、饒阿寺本堂		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	配布資料を再読し、各年代調査法の原理を理解する。小テストの復習。	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
<b>【第11回/春学期第11回】</b> 授業計画/Class outline	新和様・折衷様建築 中世寺院建築、新和様・折衷様建築、大善寺薬師堂、真庭大御堂、様式論		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	教科書の中世寺院奈良の和様、中世仏堂の項目と配布資料を再読し、新和様・折衷様を理解する。小テストの復習。	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
<b>【第12回/春学期第12回】</b> 授業計画/Class outline	修験建築 喜多方新宮熊野神社長床、賀名生堀家住宅、金峯山寺蔵王堂、修験道法度、修験宗廃止令		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	配布資料を再読し、修験建築を理解する。小テストの復習。	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
<b>【第13回/春学期第13回】</b> 授業計画/Class outline	近世寺社 複合社殿、権現造り、土佐神社、北野天満宮、日光東照宮、檀家制度、本末制度		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	教科書の近世神社の項目と配布資料を再読し、近世寺社を理解する。	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
<b>【第14回/秋学期第1回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第15回/秋学期第2回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第16回/秋学期第3回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第17回/秋学期第4回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第18回/秋学期第5回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第19回/秋学期第6回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第20回/秋学期第7回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第21回/秋学期第8回】</b>			

授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第22回/秋学期第9回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第23回/秋学期第10回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第24回/秋学期第11回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第25回/秋学期第12回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第26回/秋学期第13回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)

オンラインで実施する授業の回数/Number of sessions to be conducted online

3回

評価方法 Evaluation method	種別/Category	割合 %	評価基準等/Evaluation criteria
	定期試験/Regular Exam	80	出席 2/3 以上の学生が期末試験を受験できる。
	授業時間内に実施するテスト /In-class/mid-term tests	20	授業時間内に小テストを行う。
	レポート/Report		
	授業への取り組み /Effort/Participation		
	その他1/Other 1		
	その他2/Other 2		
	評価方法に関する備考 /Remarks for Evaluation method		自主レポートを評価の参考資料とします。レポート提出期限、レポートのテーマは、授業時に説明します。個別相談も可。実物の建築見学をもとに、建物や細部意匠の認識と表現に誤りが無いよう気を付けて、オリジナルなレポートを作成してください。
	課題等に対するフィードバック /Feedback method		授業時に小テストの解答解説を行います。

教科書  
Textbooks

日本建築史図集 新訂第三版、日本建築学会編、彰国社

参考書  
Reference books

太田博太郎「日本建築史序説」彰国社、太田他「日本建築様式史」美術出版社、近藤豊「古建築の細部意匠」大河出版、文化庁「建物の見方・しらべ方」ぎょうせい、坂本・中尾「築何年？炭素で調べる古建築の年代研究」吉川弘文館、国立歴史民俗博物館研究叢書 8「樹木・木材と年代研究」朝倉書店

URL

<https://researchmap.jp/nnakao>

補足情報  
Supplementary information

備考  
Remarks

L3750	日本建築史 2			中尾 七重
2.00 単位	講義	秋学期	木曜 3 限	6103 教室
				ナンバリング:HST02640

キーワード / Keywords

住宅史、都市史、寝殿造、書院造、会所、城郭、茶室、民家、平城京、平安京、城下町、町家、擬洋風

授業の概要 / Course outline

貴族住宅・武士住宅・民家・城郭・茶室などの世俗建築および都市の形成過程と変遷、種類や特質について講義する。

到達目標 / Learning objectives

寝殿造や書院造などの上層階級の住まい、民家などの庶民の住まい、城郭と茶室、平安京・鎌倉・江戸などの都市を歴史的背景において理解することを目標とする。

授業外学修 / Supplementary reading or study

全学ディプロマ・ポリシーの要素 / Elements of the Diploma Policy

○専門的知識 ○共感力

PC 等デバイスの持参 / Bring your own PC or other device

日本建築史 2 では、授業内小テストの回答を3Sで行います。授業時には、モバイル通信端末(スマートフォン、タブレット、ノートPCなど)を持参してください。モバイル通信端末を持参できない場合にも対応します。紙ベースの解答用紙を用意します。

履修上の注意事項 / Course guidelines

日本建築史 2 は日本建築の基礎知識が必要なため、「日本建築史1」を履修済みであることが望ましいです。高校で日本史を選択しなかった人は日本史の概要を学んでおいてください。古建築や都市の歴史に関心のある人が受講してください。受講生は機会を設けて、古民家や住宅、城郭などの古建築及び、城下町や伝統的集落の町並みを積極的に見学してください。

授業計画 / Class schedule

<b>【第1回/春学期第1回】</b> 授業計画 / Class outline	ガイダンス、古代の都城 授業の進め方 住宅建築と都市の概要、教科書・参考文献紹介、飛鳥京、平城京、平安京		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	教科書の古代都市の項目と配布資料を再読し、日本の都城を理解する。小テストの復習。	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
<b>【第2回/春学期第2回】</b> 授業計画 / Class outline	寝殿造(貴族住宅) 源氏物語絵巻などの絵画資料に見る貴族の住まい、室礼、間面記法		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	教科書の古代住宅の項目と配布資料を再読し、寝殿造を理解する。小テストの復習。	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
<b>【第3回/春学期第3回】</b> 授業計画 / Class outline	書院造(武士住宅) 法然上人絵伝、東寺御影堂、東山殿会所、慈照寺東求堂、主殿、二条城大広間、匠明、気仙大工、座敷飾り		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	教科書の中世住宅・近世住宅 1 の当該箇所と配布資料を再読し、書院造を理解する。小テストの復習。	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
<b>【第4回/春学期第4回】</b> 授業計画 / Class outline	武家屋敷 足利義教室町殿、洛中洛外図屏風、一乗谷朝倉氏館、二条城二の丸御殿、江戸城本丸御殿		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	教科書の中世住宅・近世住宅 1 の当該箇所と配布資料を再読し、武家屋敷を理解する。小テストの復習。	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
<b>【第5回/春学期第5回】</b> 授業計画 / Class outline	城下町と城郭 方形居館、守護所、織豊期城下町、安土城、近世城下町、近世城郭、現存十二天守、正保城絵図		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	教科書の近世都市の項目と配布資料を再読し、城下町の歴史と近世城郭の概要を理解する。小テストの復習。	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
<b>【第6回/春学期第6回】</b> 授業計画 / Class outline	城郭と天守 石垣、懸造り、丸岡城天守、松本城天守、犬山城天守、望楼型と層塔型		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	教科書の近世城郭の項目と配布資料を再読し、城郭と天守を理解する。小テストの復習。	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
<b>【第7回/春学期第7回】</b> 授業計画 / Class outline	茶室、数寄屋 妙喜庵待庵、如庵、桂離宮		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	教科書の近世住宅 2 の項目と配布資料を再読し、茶室と数寄屋を理解する。小テストの復習。	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
<b>【第8回/春学期第8回】</b> 授業計画 / Class outline	中近世掘立柱建物 建物復元、古渡路遺跡、上粕屋秋山上遺跡、撰丹型民家		

授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	配布資料を再読し、中近世掘立柱建物を理解する。小テストの復習。	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
<b>【第9回/春学期第9回】</b> 授業計画/Class outline	庫裏 妙法院庫裏、棲雲寺庫裏、重要文化財堀家住宅		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	教科書の近世初期の寺社の項目と配布資料を再読し、庫裏を理解する。小テストの復習。	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
<b>【第10回/春学期第10回】</b> 授業計画/Class outline	九間型民家 重要文化財高麗家住宅、水戸旧弘道館正庁、重要文化財増田家住宅、利根川東遷、荒川西遷		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	教科書の近世住宅3 当該箇所と配布資料を再読し、九間型民家と江戸初期の河川流域開発の関連を理解する。小テストの復習。	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
<b>【第11回/春学期第11回】</b> 授業計画/Class outline	合掌造民家 世界遺産白川郷・五箇山の合掌造り集落、重要文化財村上家住宅、重要文化財旧山田家住宅		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	教科書の近世住宅3 当該箇所と配布資料を再読し、合掌造りを理解する。小テストの復習。	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
<b>【第12回/春学期第12回】</b> 授業計画/Class outline	町家と町並 京都の町家、江戸の町家、巖島の町家、仙台の町家、青森の町家、伝統的建造物群保存地域		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	教科書の近世住宅3 当該箇所と配布資料を再読し、町家と町並みを理解する。小テストの復習。	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
<b>【第13回/春学期第13回】</b> 授業計画/Class outline	明治の建築 コロニアルスタイル、擬洋風、洋風建築、帝冠様式		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	配布資料を再読し、明治の建築を理解する。	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
<b>【第14回/秋学期第1回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第15回/秋学期第2回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第16回/秋学期第3回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第17回/秋学期第4回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第18回/秋学期第5回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第19回/秋学期第6回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第20回/秋学期第7回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第21回/秋学期第8回】</b> 授業計画/Class outline			

授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第22回/秋学期第9回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第23回/秋学期第10回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第24回/秋学期第11回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第25回/秋学期第12回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第26回/秋学期第13回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)

オンラインで実施する授業の回数/Number of sessions to be conducted online

3回

評価方法  
Evaluation  
method

種別/Category	割合 %	評価基準等/Evaluation criteria
定期試験/Regular Exam	80	出席 2/3 以上の学生が期末試験を受験できる。
授業時間内に実施するテスト /In-class/mid-term tests	20	授業内小テストを行う。
レポート/Report		
授業への取り組み /Effort/Participation		
その他1/Other 1		
その他2/Other 2		
評価方法に関する備考 /Remarks for Evaluation method		オリジナルで、実物の建築見学をもとに、建物や細部意匠の認識と表現に誤り無いよう作成してください。自主レポートを評価の参考資料とします。レポート提出期限、レポートのテーマは、授業時に説明します。個別相談も可。実物の建築見学をもとに、縮尺や表現に誤りが無いよう気を付けて、オリジナルなレポートを作成してください。
課題等に対するフィードバック /Feedback method		授業時に小テストの解答解説を行います。

教科書  
Textbooks

日本建築史図集 新訂第三版 日本建築学会編 彰国社

参考書  
Reference books

高橋他「図集日本都市史」東大出版会、古代学協会編「平安京提要」角川書店、伊藤鄭爾「中世住居史」東大出版会、太田他「民家のみかた調べかた」第一法規、中尾「民家は何の木でできているか」川崎市立日本民家園、中尾・坂本「合掌造りはいつ建てられたか-炭素 14 による民家年代調査-」川崎市立日本民家園、国立歴史民俗博物館・坂本・中尾「築何年？炭素で調べる古建築の年代研究」吉川弘文館、国立歴史民俗博物館研究叢書 8「樹木・木材と年代研究」朝倉書店

URL

<https://researchmap.jp/nnakao>

補足情報

Supplementary information

備考

Remarks



L3760	日本文化史 1/日本環境文化史 1			リンジー・モリソン
2.00 単位	講義	春学期	木曜 2 限	8501 教室
				ナンバリング:HST02650

キーワード / Keywords

ふるさと、郷土、郷愁、日本文学、詩歌

授業の概要 / Course outline

「ふるさと」とは何か？一見単純に見えて、実は複雑な問題である。なぜならふるさは単に人の出身地だけを意味する言葉ではないからだ。時には「心のふるさと」というように精神的な拠り所という意味で使われ、時には「神話のふるさと」のようにものごとの発祥地や起源を指し示す語として使われる。それだけではない——多くの日本人は「ふるさと」といえば、茅葺屋根の古民家がひっそりと佇んでいる自然豊かな田園風景を想像するだろう。そのような牧歌的な里山風景を自分の生まれ育った場所といえる日本人は少ないはずなのに、なぜこのふるさとイメージが人口に膾炙しているのか。誰にとってのふるさとなのだろうか。本講義ではこれらの問いを起点に、各時代の代表的な文学作品においてどのようにふるさとが語られ、イメージされてきたかを概観していく。さらに、ふるさとに関連するとと思われる郷愁(ノスタルジア)、伝統、家、家族、ジェンダー、自然、都鄙意識などとともに考えていく。前期は古典文学作品(主に詩歌)を通してふるさとについて講義し、受講生で歌合(うたあわせ)を行う予定である。後期はふるさとを題材とした近代小説と一緒に読み、半ば演習形式の講義となる。さらに前期・後期ともに授業テーマに関連する映画を鑑賞する予定である。

到達目標 / Learning objectives

受講生が日本文化・日本文学について知識を深めることを目的とする。また、ふるさとのことだけではなく、誕生と死、人間と自然の関係など、人間存在にかかわる根本的な問題について考えるための手がかりが得られることも目標にしている。

授業外学修 / Supplementary reading or study

全学ディプロマ・ポリシーの要素 / Elements of the Diploma Policy

○専門的知識 ○共感力

PC 等デバイスの持参 / Bring your own PC or other device

メモを取るために、紙ノートあるいは PC やタブレットを持参することを推奨する。

履修上の注意事項 / Course guidelines

日本文化史 1・2 を連続して受講することが望ましい。

授業計画 / Class schedule

<b>【第 1 回/春学期第 1 回】</b>	授業ガイダンス		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	コメントペーパーの提出。メモの復習。	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
<b>【第 2 回/春学期第 2 回】</b>	唱歌・童謡と現代日本におけるふるさとイメージの形成		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	コメントペーパーの提出。メモの復習。	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
<b>【第 3 回/春学期第 3 回】</b>	『古事記』—古代日本人の「魂のふる郷」をめぐって		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	コメントペーパーの提出。メモの復習。	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
<b>【第 4 回/春学期第 4 回】</b>	『万葉集』—都の残像、破れた永遠の夢		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	コメントペーパーの提出。メモの復習。	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
<b>【第 5 回/春学期第 5 回】</b>	三代集(『古今集』『後撰集』『拾遺集])—栄枯盛衰の象徴として定着するふるさと		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	コメントペーパーの提出。メモの復習。	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
<b>【第 6 回/春学期第 6 回】</b>	平安の物語文学と日記文学—ミヤビとヒナビが交差する場所		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	コメントペーパーの提出。メモの復習。	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
<b>【第 7 回/春学期第 7 回】</b>	中世の和歌と随筆—漂泊の時代に詠われるふるさと		

授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	コメントペーパーの提出。メモの復習。	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
<b>【第8回/春学期第8回】</b> 授業計画/Class outline	近世の俳諧と紀行文——土に根ざしたふるさとへ		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	コメントペーパーの提出。メモの復習。	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
<b>【第9回/春学期第9回】</b> 授業計画/Class outline	近代の短歌と詩——故郷喪失時代のふるさと		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	コメントペーパーの提出。メモの復習。	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
<b>【第10回/春学期第10回】</b> 授業計画/Class outline	『カルメン故郷に帰る』(1951年、木下恵介監督)映画鑑賞		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	コメントペーパーの提出。メモの復習。	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
<b>【第11回/春学期第11回】</b> 授業計画/Class outline	講義の総括と授業内テスト		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	期末試験の準備。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第12回/春学期第12回】</b> 授業計画/Class outline	歌合の準備		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	コメントペーパーの提出。歌合の準備。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第13回/春学期第13回】</b> 授業計画/Class outline	歌合、まとめ		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	コメントペーパーの提出。歌合の準備。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第14回/秋学期第1回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第15回/秋学期第2回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第16回/秋学期第3回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第17回/秋学期第4回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第18回/秋学期第5回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第19回/秋学期第6回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第20回/秋学期第7回】</b>			

授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第21回/秋学期第8回】</b>	
授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第22回/秋学期第9回】</b>	
授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第23回/秋学期第10回】</b>	
授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第24回/秋学期第11回】</b>	
授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第25回/秋学期第12回】</b>	
授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第26回/秋学期第13回】</b>	
授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)

オンラインで実施する授業の回数/Number of sessions to be conducted online

0回

評価方法 Evaluation method	種別/Category	割合 %	評価基準等/Evaluation criteria
	定期試験/Regular Exam		
	授業時間内に実施するテスト /In-class/mid-term tests	50	講義内容について試験を行う。
	レポート/Report		
	授業への取り組み /Effort/Participation		
	その他1/Other 1	50	コメントペーパーの内容を評価する。コメントペーパーは授業の翌日 23:59 までに Google Classroom に提出してもらう。
	その他2/Other 2		
	評価方法に関する備考 /Remarks for Evaluation method		
	課題等に対するフィードバック /Feedback method		授業中にコメントペーパーについての応答を行なう。

教科書  
Textbooks

参考書  
Reference books

網野善彦編『都市と田舎—マチの生活文化』(日本民俗文化大系第 11 巻)小学館、1985 年 網野善彦編『現代と民俗—伝統の変容と再生』(日本民俗文化大系第 12 巻)小学館、1986 年 石井昭示『唱歌の散歩道—日本人の心のふるさと』清流出版、2006 年 猪瀬直樹『唱歌誕生—ふるさとを創った男』文春文庫、1994 年 F・デーヴィス(間場寿一、荻野美穂、細辻恵子訳)『ノスタルジアの社会学』世界思想社、1990 年 小此木啓吾『対象喪失—悲しむということ』中公新書、1979 年 郷土研究会『郷土—表象と実践』嵯峨野書院、2003 年 境忠一『詩と故郷』桜楓社、1971 年 佐藤泰正編『文学における故郷』笠間選書、1978 年 園田英弘『「みやこ」という宇宙—都会・郊外・田舎』NHK ブックス、1994 年 成田龍一『「故郷」という物語—都市空間の歴史学』吉川弘文館、1998 年 成田龍一編『故郷の喪失と再

生』青弓社、2000年 新谷尚紀・岩本通弥編『都市の暮らしの民俗学1』吉川弘文館、2006年 西川一誠『「ふるさと」の発想—地方の力を活かす』岩波新書、2009年 樋口忠彦『日本の景観—ふるさとの原型』ちくま学芸文庫、1993年 藤井淑禎『景観のふるさと史』教育出版、2003年 前田愛『都市空間のなかの文学』ちくま学芸文庫、1992年 松永伍一『ふるさと考』講談社現代新書、1975年 若林幹夫『ノスタルジアとユートピア』岩波書店、2022年 湯澤規子『「おふくろの味」幻想—誰が郷愁の味をつくったのか』光文社新書、2023年

URL	
補足情報 Supplementary information	
備考 Remarks	

L3770	日本文化史 2/日本環境文化史 2			リンジー・モリソン
2.00 単位	講義	秋学期	木曜 2 限	8501 教室
				ナンバリング:HST02660

キーワード / Keywords

ふるさと、郷土、郷愁、日本文学、小説

授業の概要 / Course outline

「ふるさと」とは何か？一見単純に見えて、実は複雑な問題である。なぜならふるさは単に人の出身地だけを意味する言葉ではないからだ。時には「心のふるさと」というように精神的な拠り所という意味で使われ、時には「神話のふるさと」のようにものごとの発祥地や起源を指し示す語として使われる。それだけではない—多くの日本人は「ふるさと」といえば、茅葺屋根の古民家がひっそりと佇んでいる自然豊かな田園風景を想像するだろう。そのような牧歌的な里山風景を自分の生まれ育った場所といえる日本人は少ないはずなのに、なぜこのふるさとイメージが人口に膾炙しているのか。誰にとってのふるさとなのだろうか。本講義ではこれらの問いを起点に、各時代の代表的な文学作品においてどのようにふるさとが語られ、イメージされてきたかを概観していく。さらに、ふるさとに関連するとと思われる郷愁(ノスタルジア)、伝統、家、家族、ジェンダー、自然、都鄙意識などとともに考えていく。前期は古典文学作品(主に詩歌)を通してふるさとについて講義し、受講生で歌合を行う予定である。後期はふるさとを題材とした近代小説と一緒に読み、半ば演習形式の講義となる。さらに前期・後期ともに授業テーマに関連する映画を鑑賞する予定である。

到達目標 / Learning objectives

受講生が日本文化・日本文学について知識を深めることを目的とする。また、ふるさとのことだけではなく、誕生と死、人間と自然の関係など、人間存在にかかわる根本的な問題について考えるための手がかりが得られることも目標にしている。

授業外学修 / Supplementary reading or study

全学ディプロマ・ポリシーの要素 / Elements of the Diploma Policy

○専門的知識 ○共感力

PC 等デバイスの持参 / Bring your own PC or other device

メモを取るために、紙ノートあるいは PC やタブレットを持参することを推奨する。

履修上の注意事項 / Course guidelines

日本文化史 1・2 を連続して受講することが望ましい。

授業計画 / Class schedule

<b>【第 1 回/春学期第 1 回】</b>	授業ガイダンス		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	シラバスを読む。	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
<b>【第 2 回/春学期第 2 回】</b>	国木田独歩「河霧」(1898 年)を読む		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	作品を読み、読書感想文を提出。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第 3 回/春学期第 3 回】</b>	室生犀星「幼年時代」(1919 年)を読む		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	作品を読み、読書感想文を提出。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第 4 回/春学期第 4 回】</b>	佐藤春夫「田園の憂鬱」(1919 年)を読む		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	作品を読み、読書感想文を提出。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第 5 回/春学期第 5 回】</b>	小林秀雄「故郷を失った文学」(1933 年)を読む		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	作品を読み、読書感想文を提出。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第 6 回/春学期第 6 回】</b>	谷崎潤一郎「東京をおもう」(1934 年)を読む		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	作品を読み、読書感想文を提出。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第 7 回/春学期第 7 回】</b>	坂口安吾「文学のふるさと」(1941 年)を読む		

授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	作品を読み、読書感想文を提出。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第8回/春学期第8回】</b> 授業計画/Class outline	太宰治「思い出」(1933年)を読む		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	作品を読み、読書感想文を提出。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第9回/春学期第9回】</b> 授業計画/Class outline	太宰治「帰去来」(1943年)、「故郷」(1943年)を読む		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	作品を読み、読書感想文を提出。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第10回/春学期第10回】</b> 授業計画/Class outline	太宰治「津軽」(1944年)を読む1		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	作品を読み、読書感想文を提出。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第11回/春学期第11回】</b> 授業計画/Class outline	太宰治「津軽」(1944年)を読む2		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	作品を読み、読書感想文を提出。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第12回/春学期第12回】</b> 授業計画/Class outline	(ゲストスピーカー)宮本常一「私の日本地図 武蔵野・青梅」を読む		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	作品を読み、読書感想文を提出。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第13回/春学期第13回】</b> 授業計画/Class outline	『おもひでぼろぼろ』(1991年、高畑勲監督)映画鑑賞、まとめ		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	コメントペーパーを提出。	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
<b>【第14回/秋学期第1回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第15回/秋学期第2回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第16回/秋学期第3回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第17回/秋学期第4回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第18回/秋学期第5回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第19回/秋学期第6回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第20回/秋学期第7回】</b>			

授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第21回/秋学期第8回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第22回/秋学期第9回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第23回/秋学期第10回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第24回/秋学期第11回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第25回/秋学期第12回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第26回/秋学期第13回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)

オンラインで実施する授業の回数/Number of sessions to be conducted online

0回

評価方法 Evaluation method	種別/Category	割合 %	評価基準等/Evaluation criteria
	定期試験/Regular Exam		
	授業時間内に実施するテスト /In-class/mid-term tests		
	レポート/Report		
	授業への取り組み /Effort/Participation	20	授業やグループディスカッションへの参加度を評価する。
	その他1/Other 1	30	作者および作品について発表してもらう。
	その他2/Other 2	50	読書感想文の内容を評価する。授業の前日 23:59 までに Google Classroom に提出してもらう。
	評価方法に関する備考 /Remarks for Evaluation method		
	課題等に対するフィードバック /Feedback method		授業中に読書感想文についての応答を行なう。

教科書  
Textbooks

太宰治『津軽』新潮文庫、2004年 ISBN: 978-4101006048

参考書  
Reference books

網野善彦編『都市と田舎—マチの生活文化』(日本民俗文化体系第11巻)小学館、1985年 網野善彦編『現代と民俗—伝統の変容と再生』(日本民俗文化体系第12巻)小学館、1986年 石井昭示『唱歌の散歩道—日本人の心のふるさと』清流出版、2006年 猪瀬直樹『唱歌誕生—ふるさとを創った男』文春文庫、1994年 F・デーヴィス(間場寿一、荻野美穂、細辻恵子訳)『ノスタルジアの社会学』世界思想社、1990年 小此木啓吾『対象喪失—悲しむということ』中公新書、1979年 郷土研究会『郷土—表象と実践』嵯峨野書院、2003年 境忠一『詩と故郷』桜楓社、1971年 佐藤泰正編『文学における故郷』笠間選書、1978年 園田英弘『「みやこ」という宇宙—都会・郊外・田舎』NHKブックス、1994年 成田龍一『「故郷」という物語—都市空間の歴史学』吉川弘文館、1998年 成田龍一編『故郷の喪失と再

生』青弓社、2000年 新谷尚紀・岩本通弥編『都市の暮らしの民俗学1』吉川弘文館、2006年 西川一誠『「ふるさと」の発想—地方の力を活かす』岩波新書、2009年 樋口忠彦『日本の景観—ふるさとの原型』ちくま学芸文庫、1993年 藤井淑禎『景観のふるさと史』教育出版、2003年 前田愛『都市空間のなかの文学』ちくま学芸文庫、1992年 松永伍一『ふるさと考』講談社現代新書、1975年 若林幹夫『ノスタルジアとユートピア』岩波書店、2022年 湯澤規子『「おふるの味」幻想—誰が郷愁の味をつくったのか』光文社新書、2023年

URL	
補足情報 Supplementary information	
備考 Remarks	

L3820	日本芸能史 1			漆澤 その子
2.00 単位	講義	春学期	水曜 3 限	1203 教室
				ナンバリング:HST02690

キーワード / Keywords

伝統文化、日本文化、演劇、芸能

授業の概要 / Course outline

この授業は、単に日本における芸能のあゆみを時系列的に紹介・解説するものではなく、様々な芸能を通して逆にそれぞれの時代の特徴をさぐり、歴史を再構築していくことを目的とする。主に画像・映像資料を多用しながら、現在目にする歌舞伎の原型ともいべき元禄歌舞伎に至る近世初期までの代表的な芸能をとりあげ、その歩みを時代・社会に位置づけながら概観する。なお、以下に示す授業計画はあくまでも予定であり、履修者の興味関心に応じながら柔軟に対応していくことを了承されたい。

到達目標 / Learning objectives

この授業では、以下の点の修得を目標とする。 1、図書館の本や参考図書を利用して、日本の歴史などの予備知識を蓄える。 2、授業の流れを通して、演習での発表やレポートの作成等における構成のあり方について学ぶ。 3、史資料へのアプローチおよび解釈のあり方を身につける。 4、史資料の解釈等に対して適切な指摘ができるようになる。 5、画像資料を適切に分析できるようになる。 6、映像資料をもとに修得した知識を深める。

授業外学修 / Supplementary reading or study

全学ディプロマ・ポリシーの要素 / Elements of the Diploma Policy

○専門的知識 ○共感力

PC 等デバイスの持参 / Bring your own PC or other device

授業で使用するプリントは、3S あるいは Google classroom に事前にアップするので、必ず PC・タブレット等を持参すること。

履修上の注意事項 / Course guidelines

授業計画 / Class schedule

<b>【第1回/春学期第1回】</b>	芸能とは何か？ 日本における芸能のはじまり		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習: 図書館やインターネットを通じて伝統芸能ならびに日本史に関する予備知識を収集し、疑問点を明らかにしてから授業に臨むこと。復習: 特に史資料の内容を正確に把握することに努め、さらに図書館等を利用して自らの知見を深めること。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第2回/春学期第2回】</b>	大陸伝来の芸能 1		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習: 図書館やインターネットを通じて伝統芸能ならびに日本史に関する予備知識を収集し、疑問点を明らかにしてから授業に臨むこと。復習: 特に史資料の内容を正確に把握することに努め、さらに図書館等を利用して自らの知見を深めること。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第3回/春学期第3回】</b>	大陸伝来の芸能 2		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習: 図書館やインターネットを通じて伝統芸能ならびに日本史に関する予備知識を収集し、疑問点を明らかにしてから授業に臨むこと。復習: 特に史資料の内容を正確に把握することに努め、さらに図書館等を利用して自らの知見を深めること。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第4回/春学期第4回】</b>	大陸伝来の芸能を鑑賞する		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習: 図書館やインターネットを通じて伝統芸能ならびに日本史に関する予備知識を収集し、疑問点を明らかにしてから授業に臨むこと。復習: 特に史資料の内容を正確に把握することに努め、さらに図書館等を利用して自らの知見を深めること。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第5回/春学期第5回】</b>	田楽の成立と展開		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習: 図書館やインターネットを通じて伝統芸能ならびに日本史に関する予備知識を収集し、疑問点を明らかにしてから授業に臨むこと。復習: 特に史資料の内容を正確に把握することに努め、さらに図書館等を利用して自らの知見を深めること。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第6回/春学期第6回】</b>	猿楽のはじまり		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習)	予習: 図書館やインターネットを通じて伝統芸能ならびに日本史に関する予備知識を収集し、	目安時間(分)	300

／Preparation & review	疑問点を明らかにしてから授業に臨むこと。復習：特に史資料の内容を正確に把握することに努め、さらに図書館等を利用して自らの知見を深めること。	／Approx. time (min)	
<b>【第7回/春学期第7回】</b> 授業計画／Class outline	猿楽の成立と展開		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	予習：図書館やインターネットを通じて伝統芸能ならびに日本史に関する予備知識を収集し、疑問点を明らかにしてから授業に臨むこと。復習：特に史資料の内容を正確に把握することに努め、さらに図書館等を利用して自らの知見を深めること。	目安時間(分) ／Approx. time (min)	300
<b>【第8回/春学期第8回】</b> 授業計画／Class outline	猿楽の形式と環境		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	予習：図書館やインターネットを通じて伝統芸能ならびに日本史に関する予備知識を収集し、疑問点を明らかにしてから授業に臨むこと。復習：特に史資料の内容を正確に把握することに努め、さらに図書館等を利用して自らの知見を深めること。	目安時間(分) ／Approx. time (min)	300
<b>【第9回/春学期第9回】</b> 授業計画／Class outline	歌舞伎の源流		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	予習：図書館やインターネットを通じて伝統芸能ならびに日本史に関する予備知識を収集し、疑問点を明らかにしてから授業に臨むこと。復習：特に史資料の内容を正確に把握することに努め、さらに図書館等を利用して自らの知見を深めること。	目安時間(分) ／Approx. time (min)	300
<b>【第10回/春学期第10回】</b> 授業計画／Class outline	初期歌舞伎の成立		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	予習：図書館やインターネットを通じて伝統芸能ならびに日本史に関する予備知識を収集し、疑問点を明らかにしてから授業に臨むこと。復習：特に史資料の内容を正確に把握することに努め、さらに図書館等を利用して自らの知見を深めること。	目安時間(分) ／Approx. time (min)	300
<b>【第11回/春学期第11回】</b> 授業計画／Class outline	元禄歌舞伎の諸相 1		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	予習：図書館やインターネットを通じて伝統芸能ならびに日本史に関する予備知識を収集し、疑問点を明らかにしてから授業に臨むこと。復習：特に史資料の内容を正確に把握することに努め、さらに図書館等を利用して自らの知見を深めること。	目安時間(分) ／Approx. time (min)	300
<b>【第12回/春学期第12回】</b> 授業計画／Class outline	元禄歌舞伎の諸相 2		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	予習：図書館やインターネットを通じて伝統芸能ならびに日本史に関する予備知識を収集し、疑問点を明らかにしてから授業に臨むこと。復習：特に史資料の内容を正確に把握することに努め、さらに図書館等を利用して自らの知見を深めること。	目安時間(分) ／Approx. time (min)	300
<b>【第13回/春学期第13回】</b> 授業計画／Class outline	総括と到達度確認		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	予習：試験に備えてこれまでの授業内容をふりかえり、伝統芸能における「舞」と「踊」についてまとめておくとともに、それぞれの時代背景と照応させておくこと。復習：試験の内容をもとに不足している知識を養うこと。	目安時間(分) ／Approx. time (min)	300
<b>【第14回/秋学期第1回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
<b>【第15回/秋学期第2回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
<b>【第16回/秋学期第3回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
<b>【第17回/秋学期第4回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習)		目安時間(分)	

／Preparation & review	／Approx. time (min)
<b>【第18回/秋学期第5回】</b> 授業計画／Class outline	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	目安時間(分) ／Approx. time (min)
<b>【第19回/秋学期第6回】</b> 授業計画／Class outline	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	目安時間(分) ／Approx. time (min)
<b>【第20回/秋学期第7回】</b> 授業計画／Class outline	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	目安時間(分) ／Approx. time (min)
<b>【第21回/秋学期第8回】</b> 授業計画／Class outline	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	目安時間(分) ／Approx. time (min)
<b>【第22回/秋学期第9回】</b> 授業計画／Class outline	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	目安時間(分) ／Approx. time (min)
<b>【第23回/秋学期第10回】</b> 授業計画／Class outline	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	目安時間(分) ／Approx. time (min)
<b>【第24回/秋学期第11回】</b> 授業計画／Class outline	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	目安時間(分) ／Approx. time (min)
<b>【第25回/秋学期第12回】</b> 授業計画／Class outline	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	目安時間(分) ／Approx. time (min)
<b>【第26回/秋学期第13回】</b> 授業計画／Class outline	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	目安時間(分) ／Approx. time (min)

オンラインで実施する授業の回数／Number of sessions to be conducted online

3回

評価方法  
Evaluation  
method

種別／Category	割合 %	評価基準等／Evaluation criteria
定期試験／Regular Exam	50	授業で扱った内容を十分に理解した上で、文章として表現できているかという点を重視する。
授業時間内に実施するテスト ／In-class/mid-term tests	40	ほぼ毎回、授業内容のふりかえりを行う。
レポート／Report		
授業への取り組み ／Effort/Participation	10	授業のふりかえりとして書かれている内容に対して、各自が問題意識をもって接しているか、自らの考えを自らの言葉で表現できているかという点を評価する。
その他1／Other 1		
その他2／Other 2		
評価方法に関する備考 ／Remarks for Evaluation method		欠席1回につき、5点の減点とする。また著しく欠席が多いと判断される者は、定期試験の結果にかかわらず成績評価の対象としない。
課題等に対するフィードバック		次回授業の冒頭に前回のふりかえりに対してコメントを行うので、図書館等を利用

	Feedback method	して自ら知見を深め授業に備えること。
教科書 Textbooks	3S あるいは Google classroom を通じてプリントを配布する。	
参考書 Reference books	藝能史研究会編『日本芸能史』全9巻 法政大学出版会 1981～90 阪口弘之監修『日本芸能史』昭和堂 1999 河竹繁俊『日本演劇全史』岩波書店 1959	
URL		
補足情報 Supplementary information		
備考 Remarks	授業内試験が実施できなかった場合は、授業時に提出されたふりかえりの提出状況ならびに内容によって成績評価を行う。	

L3830	日本芸能史 2			漆澤 その子
2.00 単位	講義	秋学期	水曜 3 限	1203 教室
				ナンバリング:HST02700

キーワード / Keywords

伝統文化、日本文化、演劇、芸能

授業の概要 / Course outline

この授業は、単に日本における芸能のあゆみを時系列的に紹介・解説するものではなく、様々な芸能を通して逆にそれぞれの時代の特徴をさぐり、歴史を再構築していくことを目的とする。主に画像・映像資料を多用しながら、現在目にする歌舞伎の原型ともいべき元禄歌舞伎に至る近世初期までの代表的な芸能をとりあげ、その歩みを時代・社会に位置づけながら概観する。なお、以下に示す授業計画はあくまでも予定であり、履修者の興味関心に応じながら柔軟に対応していくことを了承されたい。

到達目標 / Learning objectives

この授業では、以下の点の修得を目標とする。 1、図書館の本や参考図書を利用して、日本の歴史などの予備知識を蓄える。 2、授業の流れを通して、演習での発表やレポートの作成等における構成のあり方について学ぶ。 3、史資料へのアプローチおよび解釈のあり方を身につける。 4、史資料の解釈等に対して適切な指摘ができるようになる。 5、画像資料を適切に分析できるようになる。 6、映像資料をもとに修得した知識を深める。

授業外学修 / Supplementary reading or study

全学ディプロマ・ポリシーの要素 / Elements of the Diploma Policy

○専門的知識 ○共感力

PC 等デバイスの持参 / Bring your own PC or other device

授業で使用するプリントは、3S あるいは Google classroom に事前にアップするので、必ず PC・タブレット等を持参すること。

履修上の注意事項 / Course guidelines

授業計画 / Class schedule

<b>【第1回/春学期第1回】</b>	江戸芝居町の成立		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習:図書館やインターネットを通じて伝統芸能ならびに日本史に関する予備知識を収集し、疑問点を明らかにしてから授業に臨むこと。復習:特に史資料の内容を正確に把握することに努め、さらに図書館等を利用して自らの知見を深めること。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第2回/春学期第2回】</b>	二丁町の成立		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習:図書館やインターネットを通じて伝統芸能ならびに日本史に関する予備知識を収集し、疑問点を明らかにしてから授業に臨むこと。復習:特に史資料の内容を正確に把握することに努め、さらに図書館等を利用して自らの知見を深めること。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第3回/春学期第3回】</b>	もうひとつの芝居町		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習:図書館やインターネットを通じて伝統芸能ならびに日本史に関する予備知識を収集し、疑問点を明らかにしてから授業に臨むこと。復習:特に史資料の内容を正確に把握することに努め、さらに図書館等を利用して自らの知見を深めること。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第4回/春学期第4回】</b>	江戸歌舞伎の諸相		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習:図書館やインターネットを通じて伝統芸能ならびに日本史に関する予備知識を収集し、疑問点を明らかにしてから授業に臨むこと。復習:特に史資料の内容を正確に把握することに努め、さらに図書館等を利用して自らの知見を深めること。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第5回/春学期第5回】</b>	劇場の休座と控櫓制		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習:図書館やインターネットを通じて伝統芸能ならびに日本史に関する予備知識を収集し、疑問点を明らかにしてから授業に臨むこと。復習:特に史資料の内容を正確に把握することに努め、さらに図書館等を利用して自らの知見を深めること。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第6回/春学期第6回】</b>	歌舞伎狂言の分類		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習)	予習:図書館やインターネットを通じて伝統芸能ならびに日本史に関する予備知識を収集し、	目安時間(分)	300

／Preparation & review	疑問点を明らかにしてから授業に臨むこと。復習：特に史資料の内容を正確に把握することに努め、さらに図書館等を利用して自らの知見を深めること。	／Approx. time (min)	
<b>【第7回/春学期第7回】</b> 授業計画／Class outline	時代物について		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	予習：図書館やインターネットを通じて伝統芸能ならびに日本史に関する予備知識を収集し、疑問点を明らかにしてから授業に臨むこと。復習：特に史資料の内容を正確に把握することに努め、さらに図書館等を利用して自らの知見を深めること。	目安時間(分) ／Approx. time (min)	300
<b>【第8回/春学期第8回】</b> 授業計画／Class outline	世話物について		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	予習：図書館やインターネットを通じて伝統芸能ならびに日本史に関する予備知識を収集し、疑問点を明らかにしてから授業に臨むこと。復習：特に史資料の内容を正確に把握することに努め、さらに図書館等を利用して自らの知見を深めること。	目安時間(分) ／Approx. time (min)	300
<b>【第9回/春学期第9回】</b> 授業計画／Class outline	舞台構造と大道具		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	予習：図書館やインターネットを通じて伝統芸能ならびに日本史に関する予備知識を収集し、疑問点を明らかにしてから授業に臨むこと。復習：特に史資料の内容を正確に把握することに努め、さらに図書館等を利用して自らの知見を深めること。	目安時間(分) ／Approx. time (min)	300
<b>【第10回/春学期第10回】</b> 授業計画／Class outline	歌舞伎舞踊と歌舞伎音楽 1		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	予習：図書館やインターネットを通じて伝統芸能ならびに日本史に関する予備知識を収集し、疑問点を明らかにしてから授業に臨むこと。復習：特に史資料の内容を正確に把握することに努め、さらに図書館等を利用して自らの知見を深めること。	目安時間(分) ／Approx. time (min)	300
<b>【第11回/春学期第11回】</b> 授業計画／Class outline	歌舞伎舞踊と歌舞伎音楽 2		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	予習：図書館やインターネットを通じて伝統芸能ならびに日本史に関する予備知識を収集し、疑問点を明らかにしてから授業に臨むこと。復習：特に史資料の内容を正確に把握することに努め、さらに図書館等を利用して自らの知見を深めること。	目安時間(分) ／Approx. time (min)	300
<b>【第12回/春学期第12回】</b> 授業計画／Class outline	歌舞伎における音曲的要素		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	予習：図書館やインターネットを通じて伝統芸能ならびに日本史に関する予備知識を収集し、疑問点を明らかにしてから授業に臨むこと。復習：特に史資料の内容を正確に把握することに努め、さらに図書館等を利用して自らの知見を深めること。	目安時間(分) ／Approx. time (min)	300
<b>【第13回/春学期第13回】</b> 授業計画／Class outline	総括と到達度確認		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	予習：試験に備えてこれまでの授業内容をふりかえり、伝統芸能における「舞」と「踊」についてまとめておくとともに、それぞれの時代背景と照応させておくこと。復習：試験の内容をもとに不足している知識を養うこと。	目安時間(分) ／Approx. time (min)	300
<b>【第14回/秋学期第1回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
<b>【第15回/秋学期第2回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
<b>【第16回/秋学期第3回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
<b>【第17回/秋学期第4回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習)		目安時間(分)	

／Preparation & review	／Approx. time (min)
<b>【第18回/秋学期第5回】</b> 授業計画／Class outline	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	目安時間(分) ／Approx. time (min)
<b>【第19回/秋学期第6回】</b> 授業計画／Class outline	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	目安時間(分) ／Approx. time (min)
<b>【第20回/秋学期第7回】</b> 授業計画／Class outline	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	目安時間(分) ／Approx. time (min)
<b>【第21回/秋学期第8回】</b> 授業計画／Class outline	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	目安時間(分) ／Approx. time (min)
<b>【第22回/秋学期第9回】</b> 授業計画／Class outline	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	目安時間(分) ／Approx. time (min)
<b>【第23回/秋学期第10回】</b> 授業計画／Class outline	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	目安時間(分) ／Approx. time (min)
<b>【第24回/秋学期第11回】</b> 授業計画／Class outline	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	目安時間(分) ／Approx. time (min)
<b>【第25回/秋学期第12回】</b> 授業計画／Class outline	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	目安時間(分) ／Approx. time (min)
<b>【第26回/秋学期第13回】</b> 授業計画／Class outline	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	目安時間(分) ／Approx. time (min)

オンラインで実施する授業の回数／Number of sessions to be conducted online

3回

評価方法  
Evaluation  
method

種別／Category	割合 %	評価基準等／Evaluation criteria
定期試験／Regular Exam	50	授業で扱った内容を十分に理解した上で、文章として表現できているかという点を重視する。
授業時間内に実施するテスト ／In-class/mid-term tests	40	ほぼ毎回、授業内容のふりかえりを行う。
レポート／Report		
授業への取り組み ／Effort/Participation	10	授業のふりかえりとして書かれている内容に対して、各自が問題意識をもって接しているか、自らの考えを自らの言葉で表現できているかという点を評価する。
その他1／Other 1		
その他2／Other 2		
評価方法に関する備考 ／Remarks for Evaluation method		欠席1回につき、5点の減点とする。また著しく欠席が多いと判断される者は、定期試験の結果にかかわらず成績評価の対象としない。
課題等に対するフィードバック		次回授業の冒頭に前回のふりかえりに対してコメントを行うので、図書館等を利用

	／Feedback method	して自ら知見を深め授業に備えること。
教科書 Textbooks		3S あるいは Google classroom を通じてプリントを配布する。
参考書 Reference books		藝能史研究会編『日本芸能史』全9巻 法政大学出版会 1981～90 阪口弘之監修『日本芸能史』昭和堂 1999 河竹繁俊『日本演劇全史』岩波書店 1959
URL		
補足情報 Supplementary information		
備考 Remarks		授業内試験が実施できなかった場合は、授業時に提出されたふりかえりの提出状況ならびに内容によって成績評価を行う。

L3940	現代中国論 1	張 士陽
2.00 単位	講義	春学期 金曜 2 限 11204 教室 ナンバリング:CHS02610

キーワード / Keywords

中華ナショナリズム, 中国共産党, 毛沢東, 鄧小平, 習近平, 社会主義市場経済, チベット族, ウイグル族。

授業の概要 / Course outline

授業では、現代中国を多角的視点から検討することによってその理解を深めることを目標とします。現代中国論1では、現代中国の地理的・生態的概況、民族と言語、中国近現代史の基礎知識を学びます。ついで現代中国の民族問題の事例としてチベット族とウイグル族について考えます。授業では文献資料を紹介するほかに映像資料を数回視聴します。

到達目標 / Learning objectives

現代中国の諸問題を近現代の歴史的観点から思考できるようにする。

授業外学修 / Supplementary reading or study

全学ディプロマ・ポリシーの要素 / Elements of the Diploma Policy

○専門的知識 ○共感力

PC 等デバイスの持参 / Bring your own PC or other device

授業資料は3S で PDF 形式のファイルで公開します。授業時に、紙媒体資料の配布はしないので、授業資料ファイルをダウンロードしたパソコン・タブレット端末を持参するか、またはご自身で授業資料をプリントアウトしたものを持参して下さい。

履修上の注意事項 / Course guidelines

授業計画 / Class schedule

<b>【第1回/春学期第1回】</b>	授業内容の説明		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	復習として配布したレジュメや史料を読み返すこと	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第2回/春学期第2回】</b>	現代中国の光と影		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	復習として配布したレジュメや史料を読み返すこと	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第3回/春学期第3回】</b>	中国とは何か1—地理的・生態的概況, 民族と言語		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	復習として配布したレジュメや史料を読み返すこと	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第4回/春学期第4回】</b>	中国とは何か2—「中国」概念の形成と中華ナショナリズムの展開		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	復習として配布したレジュメや史料を読み返すこと	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第5回/春学期第5回】</b>	中国近現代史概説1—中華民国期の近代国家建設		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	復習として配布したレジュメや史料を読み返すこと	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第6回/春学期第6回】</b>	中国近現代史概説2—抗日戦期の中国		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	復習として配布したレジュメや史料を読み返すこと	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第7回/春学期第7回】</b>	中国近現代史概説3—中華人民共和国建国と1950年代の試行錯誤		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	復習として配布したレジュメや史料を読み返すこと	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第8回/春学期第8回】</b>	中国近現代史概説4—大躍進政策の失敗と文化大革命の悲劇		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習)	復習として配布したレジュメや史料を読み返すこと	目安時間(分)	60

／Preparation & review		／Approx. time (min)	
<b>【第9回/春学期第9回】</b> 授業計画／Class outline	中国近現代史概説5－改革開放政策の展開と天安門事件		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	復習として配布したレジュメや史料を読み返すこと	目安時間(分) ／Approx. time (min)	60
<b>【第10回/春学期第10回】</b> 授業計画／Class outline	天安門事件関連の映像資料の視聴		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	復習として配布したレジュメや史料を読み返すこと	目安時間(分) ／Approx. time (min)	60
<b>【第11回/春学期第11回】</b> 授業計画／Class outline	現代中国の政治構造－党国体制		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	復習として配布したレジュメや史料を読み返すこと	目安時間(分) ／Approx. time (min)	60
<b>【第12回/春学期第12回】</b> 授業計画／Class outline	現代中国の社会構造－戸籍制度と農民工		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	復習として配布したレジュメや史料を読み返すこと	目安時間(分) ／Approx. time (min)	60
<b>【第13回/春学期第13回】</b> 授業計画／Class outline	現代中国の民族問題－チベット族とウイグル族		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	復習として配布したレジュメや史料を読み返すこと	目安時間(分) ／Approx. time (min)	60
<b>【第14回/秋学期第1回】</b> 授業計画／Class outline		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
<b>【第15回/秋学期第2回】</b> 授業計画／Class outline		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
<b>【第16回/秋学期第3回】</b> 授業計画／Class outline		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
<b>【第17回/秋学期第4回】</b> 授業計画／Class outline		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
<b>【第18回/秋学期第5回】</b> 授業計画／Class outline		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
<b>【第19回/秋学期第6回】</b> 授業計画／Class outline		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
<b>【第20回/秋学期第7回】</b> 授業計画／Class outline		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
<b>【第21回/秋学期第8回】</b> 授業計画／Class outline		目安時間(分)	

／Preparation & review		／Approx. time (min)
<b>【第22回/秋学期第9回】</b> 授業計画／Class outline		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)
<b>【第23回/秋学期第10回】</b> 授業計画／Class outline		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)
<b>【第24回/秋学期第11回】</b> 授業計画／Class outline		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)
<b>【第25回/秋学期第12回】</b> 授業計画／Class outline		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)
<b>【第26回/秋学期第13回】</b> 授業計画／Class outline		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)

オンラインで実施する授業の回数／Number of sessions to be conducted online

3回

種別／Category	割合 %	評価基準等／Evaluation criteria
定期試験／Regular Exam		
授業時間内に実施するテスト ／In-class/mid-term tests		
レポート／Report	80	学習内容を踏まえて自らの思考を実証的かつ論理的に述べているか。
授業への取り組み ／Effort/Participation	20	授業態度及びコメントペーパーの記述。
その他1／Other 1		
その他2／Other 2		
評価方法に関する備考 ／Remarks for Evaluation method		
課題等に対するフィードバック ／Feedback method		授業内や3S 掲示などにより課題の全般的な講評を示す。

教科書  
Textbooks

なし。3S で講義レジュメや関連資料を配布。

参考書  
Reference books

毛里和子『新版現代中国政治 第3版』名古屋大学出版会, 2012年。毛里和子・園田茂人編『中国問題—キーワードで読み解く』東京大学出版会, 2012年。高橋伸夫『中国共産党の歴史』慶應義塾大学出版会, 2021年。『岩波現代中国事典』岩波書店, 1999年。『現代中国の構造変動』全8巻, 東京大学出版会, 2000年。『原典中国現代史』全8巻, 別巻1, 岩波書店, 1994—1995年。阿古智子『貧者を喰らう国—中国格差社会からの警告』, 2014年。梶谷懐・高口康太『幸福な監視国家・中国』(NHK出版新書595)NHK出版, 2019年。毛里和子『周縁からの中国—民族問題と国家』東京大学出版会, 1998年。加々美光行『中国の民族問題—危機の本質』(岩波現代文庫 学術194)岩波書店, 2008年。熊倉潤『新疆ウイグル自治区—中国共産党支配の70年』中央公論新社, 2022年。石濱裕美子『物語 チベットの歴史—天空の仏教国の1400年』中央公論新社, 2023年。田原史起『中国農村の現在—14億分の10億』のリアル』中央公論新社, 2024年。

URL

補足情報

Supplementary information

備考  
Remarks

--

L3950	現代中国論 2			張 士陽	
2.00 単位	講義	秋学期	金曜 2 限	11204 教室	ナンバリング:CHSO2620

キーワード / Keywords

台湾アイデンティティ, 台湾総督府, 李登輝, 国民党, 民進党, 総統選挙, 一国二制度, 雨傘運動。

授業の概要 / Course outline

この授業では現代中国と台湾との関係を多角的視点から検討することとその理解を深めることを目標とします。現代中国論2では、まず中国と台湾との関係を理解するために植民地期から現代にいたるまでの台湾の歴史と社会変容を学び、その上で中国と台湾との関係を検討します。また一国二制度下の香港の民主化運動とその挫折を検討します。 授業では文献資料を紹介するほかに映像資料を数回視聴します。

到達目標 / Learning objectives

台湾の近現代史を知ることでの現状を理解し、さらに台湾と中国との関係を理解できるようにする。また香港の雨傘運動以降の民主化運動とその挫折を理解できるようにする。

授業外学修 / Supplementary reading or study

全学ディプロマ・ポリシーの要素 / Elements of the Diploma Policy

○専門的知識 ○共感力

PC 等デバイスの持参 / Bring your own PC or other device

授業資料は3S で PDF 形式のファイルで公開します。授業時に紙媒体資料の配布はしないので、授業資料ファイルをダウンロードしたパソコンまたはタブレット端末を持参するか、または授業資料をご自身でプリントアウトしたものを持参して下さい。

履修上の注意事項 / Course guidelines

授業計画 / Class schedule

<b>【第1回/春学期第1回】</b>	授業内容の紹介		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	復習として配布したレジュメ・史料を読み返すこと	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第2回/春学期第2回】</b>	台湾を知ろうー地理的・生態的概況, 民族と言語		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	復習として配布したレジュメ・史料を読み返すこと	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第3回/春学期第3回】</b>	台湾史関連映像資料の視聴		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	復習として配布したレジュメ・史料を読み返すこと	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第4回/春学期第4回】</b>	台湾の生成ーオランダ統治期から清朝統治期まで		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	復習として配布したレジュメ・史料を読み返すこと	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第5回/春学期第5回】</b>	台湾の「近代」ー日本植民地統治体制下の「近代化」		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	復習として配布したレジュメ・史料を読み返すこと	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第6回/春学期第6回】</b>	抗日民族運動の展開と「台湾人」の誕生		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	復習として配布したレジュメ・史料を読み返すこと	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第7回/春学期第7回】</b>	総力戦体制下の台湾における皇民化政策の展開		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	復習として配布したレジュメ・史料を読み返すこと	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第8回/春学期第8回】</b>	台湾の脱植民地化ー中華民国への復帰と2・28事件の悲劇		
授業計画 / Class outline			

授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	復習として配布したレジュメ・史料を読み返すこと	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第9回/春学期第9回】</b> 授業計画/Class outline	国民政府の台湾への移転と1950年代～1970年代の中台対立		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	復習として配布したレジュメ・史料を読み返すこと	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第10回/春学期第10回】</b> 授業計画/Class outline	権威主義体制下の台湾の経済発展と社会変容		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	復習として配布したレジュメ・史料を読み返すこと	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第11回/春学期第11回】</b> 授業計画/Class outline	1970年代～1980年代の台湾民主化運動の展開と民進党の結成		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	復習として配布したレジュメ・史料を読み返すこと	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第12回/春学期第12回】</b> 授業計画/Class outline	1980年代～2000年代の中華民国の台湾化と中台関係の変化		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	復習として配布したレジュメ・史料を読み返すこと	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第13回/春学期第13回】</b> 授業計画/Class outline	一国二制度下の香港		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	復習として配布したレジュメ・史料を読み返すこと	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第14回/秋学期第1回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第15回/秋学期第2回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第16回/秋学期第3回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第17回/秋学期第4回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第18回/秋学期第5回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第19回/秋学期第6回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第20回/秋学期第7回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第21回/秋学期第8回】</b> 授業計画/Class outline			

授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第22回/秋学期第9回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第23回/秋学期第10回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第24回/秋学期第11回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第25回/秋学期第12回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第26回/秋学期第13回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)

オンラインで実施する授業の回数/Number of sessions to be conducted online

3回

評価方法  
Evaluation  
method

種別/Category	割合 %	評価基準等/Evaluation criteria
定期試験/Regular Exam		
授業時間内に実施するテスト /In-class/mid-term tests		
レポート/Report	80	学習内容を踏まえて、自らの思考を実証的かつ論理的に述べられているか。
授業への取り組み /Effort/Participation	20	授業態度及びコメントペーパーの記述
その他1/Other 1		
その他2/Other 2		
評価方法に関する備考 /Remarks for Evaluation method		
課題等に対するフィードバック /Feedback method		授業内や 3S 掲示などで課題の全般的な講評を示す。

教科書  
Textbooks

若林正文『台湾の歴史』(講談社学術文庫 2795)講談社, 2023 年

参考書  
Reference books

周婉窈著, 濱島敦俊監訳, 石川豪・中西美貴・中村平訳『増補版 図説 台湾の歴史』平凡社, 2013 年 呉密察監修, 遠流台湾館編著, 横澤泰夫編訳『台湾史小事典 第三版』中国書店, 2016 年 若林正文『台湾の政治—中華民国台湾化の戦後史 増補新装版』東京大学出版会, 2021 年 野嶋剛『台湾とは何か』(ちくま新書)筑摩書房, 2016 年 小笠原欣幸『台湾総統選挙』晃洋書房, 2019 年 倉田徹ほか『香港—中国と向き合う自由都市』岩波書店, 2015 年 若林正文『台湾の半世紀』筑摩書房, 2023 年 家永真幸『台湾のアイデンティティ—「中国」との相克の戦後史』文藝春秋社, 2023 年 渡辺将人『台湾のデモクラシー—メディア、選挙、アメリカ』中央公論新社, 2024 年

URL

補足情報

Supplementary information

備考

Remarks

L3960	現代韓国論 1			阪堂 千津子
2.00 単位	講義	春学期	金曜 1 限	3123 教室
				ナンバリング:KOS02710

キーワード / Keywords

韓国、朝鮮、民族、コリアン、文化

授業の概要 / Course outline

現代韓国を中心に、この地域をとりまく世界の政治・文化・社会状況などを概観します。まず、1945 年以降の韓国の大まかな社会経済の流れを掴んだあと、現代の韓国が直面している諸問題について解説・考察していく予定です。諸問題の全てをとりあげることではできませんが、この講義が終わるころには、植民地解放後から現代までの韓国の成長過程を、受講生が自分なりに問題意識を持ってなぞれることを目標としています。韓国・朝鮮語ができなくとも受講可能です。

到達目標 / Learning objectives

・現代韓国社会の基礎となる社会情勢のポイントを理解できるようになる  
 ・現代の日韓関係の基礎となる歴史的ポイントを理解できるようになる  
 ・韓流の原動力となった社会的、文化的背景を理解できるようになる

授業外学修 / Supplementary reading or study

全学ディプロマ・ポリシーの要素 / Elements of the Diploma Policy

○専門的知識 ○共感力

PC 等デバイスの持参 / Bring your own PC or other device

履修上の注意事項 / Course guidelines

毎回、講義の終わりに質問や意見などを書いたコメントカードを提出してもらいます。(3S の「課題提出」から受けつけます)。フィードバックは翌週の授業中に行います。受講生同士の質問、質疑や討論を歓迎します。講義への積極的な参加を望みます。

授業計画 / Class schedule

<b>【第 1 回/春学期第 1 回】</b>	以下のような内容で講義を進める予定です。 オリエンテーション 植民地支配解放後の朝鮮半島から南北分断まで		
授業計画 / Class outline	で		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	コメントカードの作成、授業で紹介された文献や資料、映像を閲覧し、授業内容に対する理解を深める。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第 2 回/春学期第 2 回】</b>	1950 年代の韓国 朝鮮戦争とその前後		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	コメントカードの作成、授業で紹介された文献や資料、映像を閲覧し、授業内容に対する理解を深める。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第 3 回/春学期第 3 回】</b>	1960 年代の韓国 日韓会談 今日の日韓関係の基礎		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	コメントカードの作成、授業で紹介された文献や資料、映像を閲覧し、授業内容に対する理解を深める。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第 4 回/春学期第 4 回】</b>	1970 年代の韓国(1) 朴正熙政権と国際情勢		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	コメントカードの作成、授業で紹介された文献や資料、映像を閲覧し、授業内容に対する理解を深める。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第 5 回/春学期第 5 回】</b>	1970 年代の韓国(2) 韓国の高度成長期・漢江の奇跡		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	コメントカードの作成、授業で紹介された文献や資料、映像を閲覧し、授業内容に対する理解を深める。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第 6 回/春学期第 6 回】</b>	1980 年代の韓国(1) 光州事件前夜		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	コメントカードの作成、授業で紹介された文献や資料、映像を閲覧し、授業内容に対する理解を深める。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第 7 回/春学期第 7 回】</b>	1980 年代の韓国(2) 光州事件とその後		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	コメントカードの作成、授業で紹介された文献や資料、映像を閲覧し、授業内容に対する理解を深める。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第 8 回/春学期第 8 回】</b>	1980 年代の韓国(3) 民主化政権の誕生		

授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	コメントカードの作成、授業で紹介された文献や資料、映像を閲覧し、授業内容に対する理解を深める。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第9回/春学期第9回】</b> 授業計画/Class outline	1990年代の韓国(1) 南北対話と徴兵制度		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	コメントカードの作成、授業で紹介された文献や資料、映像を閲覧し、授業内容に対する理解を深める。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第10回/春学期第10回】</b> 授業計画/Class outline	1990年代の韓国(2) IMF危機と構造調整		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	コメントカードの作成、授業で紹介された文献や資料、映像を閲覧し、授業内容に対する理解を深める。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第11回/春学期第11回】</b> 授業計画/Class outline	1990年代の韓国(3) 韓流前夜・日本の大衆文化開放論争		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	コメントカードの作成、授業で紹介された文献や資料、映像を閲覧し、授業内容に対する理解を深める。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第12回/春学期第12回】</b> 授業計画/Class outline	2000年代以降の韓国(1) 386世代と韓流の誕生～ポストIMF時代～		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	コメントカードの作成、授業で紹介された文献や資料、映像を閲覧し、授業内容に対する理解を深める。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第13回/春学期第13回】</b> 授業計画/Class outline	2000年代以降の韓国(2) 南北関係と国際化		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	コメントカードの作成、授業で紹介された文献や資料、映像を閲覧し、授業内容に対する理解を深める。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第14回/秋学期第1回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第15回/秋学期第2回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第16回/秋学期第3回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第17回/秋学期第4回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第18回/秋学期第5回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第19回/秋学期第6回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第20回/秋学期第7回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第21回/秋学期第8回】</b>			

授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第22回/秋学期第9回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第23回/秋学期第10回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第24回/秋学期第11回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第25回/秋学期第12回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第26回/秋学期第13回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)

オンラインで実施する授業の回数/Number of sessions to be conducted online

0回

評価方法 Evaluation method	種別/Category	割合 %	評価基準等/Evaluation criteria
	定期試験/Regular Exam		
	授業時間内に実施するテスト /In-class/mid-term tests		
	レポート/Report	40	関連する施設や書籍・資料を読み、授業で扱われたトピックの中から、もしくは関連する者の中から、特に関心のあることについてレポートにまとめて期末に提出する。論理の構成力(論理性)、レポートの形式、参考文献の妥当性、分析の独創性(各10点、合計40点満点)で評価
	授業への取り組み /Effort/Participation	60	コメントペーパーの内容を評価します(各回につき5点×12=60点、初回はのぞく)
	その他1/Other 1		
	その他2/Other 2		
	評価方法に関する備考 /Remarks for Evaluation method		期末レポート40%、平常点60%(コメントカードの内容、討議への参加度、授業態度)などにより、総合的に判断します。
	課題等に対するフィードバック /Feedback method		コメントカードは毎回、次回の授業の冒頭でフィードバックします。授業は毎回のコメントカードの内容を参考にして進めていきます。期末レポートは3Sで提出してもらいます

教科書  
Textbooks

『新・韓国現代史』文京洙(岩波新書) 『韓国社会の現在』春木育美(中公新書)

参考書  
Reference books

『韓国映画で学ぶ韓国の社会と歴史』秋月望監修(キネマ旬報) 『日本大衆文化と日韓関係』朴純愛+土屋礼子(三元社) 『韓国』木宮正史(ちくま新書) 『岩波小辞典現代韓国・朝鮮』和田春樹、石坂浩一編(岩波書店) 『新版 朝鮮・韓国を知る事典』(平凡社)

URL

補足情報

Supplementary information

備考  
Remarks

--

L3970	現代韓国論 2				阪堂 千津子
2.00 単位	講義	秋学期	金曜 1 限	3123 教室	ナンバリング:KOS02720

キーワード / Keywords

韓国、朝鮮、民族、コリアン、文化

授業の概要 / Course outline

現代韓国を中心に、この地域をとりまく世界の政治・文化・社会状況などを概観します。家族という基本単位から親族、民族、国家へと少しずつ範囲を広げ、日本社会の朝鮮半島、多民族社会についてもとり上げます。授業では、個別にコメントを書いたり、グループで議論したりながら、考察を深めていきます。最終的には、この講義で扱ったテーマの中から、特に関心のある事柄について調査・分析したレポートを書いていただきます。韓国・朝鮮語ができなくとも、受講にはさしつかえありません。

到達目標 / Learning objectives

現代の朝鮮半島を取りまく諸問題を、歴史的・文化的背景から総括的に理解しようとする視点を持ち、かつ自分なりの問題意識を持って分析・考察することができる。

授業外学修 / Supplementary reading or study

全学ディプロマ・ポリシーの要素 / Elements of the Diploma Policy

○専門的知識 ○共感力

PC 等デバイスの持参 / Bring your own PC or other device

履修上の注意事項 / Course guidelines

毎回、講義の終わりにコメントカードを提出していただき、その内容を元に講師と受講生の対話をめざします。積極的な授業参加が望まれます。

授業計画 / Class schedule

<b>【第 1 回/春学期第 1 回】</b>	家族制度と結婚観 「日韓女性比較」		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	コメントカードを作成して提出する。授業で扱ったテーマについて、関連する施設を訪問したり、書籍・映像などの資料に接して理解を深める。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第 2 回/春学期第 2 回】</b>	家族、結婚、少子化問題		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	コメントカードを作成して提出する。授業で扱ったテーマについて、関連する施設を訪問したり、書籍・映像などの資料に接して理解を深める。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第 3 回/春学期第 3 回】</b>	学校教育制度と学歴社会		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	コメントカードを作成して提出する。授業で扱ったテーマについて、関連する施設を訪問したり、書籍・映像などの資料に接して理解を深める。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第 4 回/春学期第 4 回】</b>	大学受験戦争と就職		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	コメントカードを作成して提出する。授業で扱ったテーマについて、関連する施設を訪問したり、書籍・映像などの資料に接して理解を深める。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第 5 回/春学期第 5 回】</b>	若者の職業観 ～88 万ウオン世代～		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	コメントカードを作成して提出する。授業で扱ったテーマについて、関連する施設を訪問したり、書籍・映像などの資料に接して理解を深める。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第 6 回/春学期第 6 回】</b>	韓国の教育問題		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	コメントカードを作成して提出する。授業で扱ったテーマについて、関連する施設を訪問したり、書籍・映像などの資料に接して理解を深める。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第 7 回/春学期第 7 回】</b>	韓国の住宅事情		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	コメントカードを作成して提出する。授業で扱ったテーマについて、関連する施設を訪問したり、書籍・映像などの資料に接して理解を深める。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第 8 回/春学期第 8 回】</b>	韓国のIT事情 進化するネット社会と規制		

授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	コメントカードを作成して提出する。授業で扱ったテーマについて、関連する施設を訪問したり、書籍・映像などの資料に接して理解を深める。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第9回/春学期第9回】</b>			
授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	コメントカードを作成して提出する。授業で扱ったテーマについて、関連する施設を訪問したり、書籍・映像などの資料に接して理解を深める。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第10回/春学期第10回】</b>			
授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	コメントカードを作成して提出する。授業で扱ったテーマについて、関連する施設を訪問したり、書籍・映像などの資料に接して理解を深める。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第11回/春学期第11回】</b>			
授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	コメントカードを作成して提出する。授業で扱ったテーマについて、関連する施設を訪問したり、書籍・映像などの資料に接して理解を深める。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第12回/春学期第12回】</b>			
授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	コメントカードを作成して提出する。授業で扱ったテーマについて、関連する施設を訪問したり、書籍・映像などの資料に接して理解を深める。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第13回/春学期第13回】</b>			
授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	コメントカードを作成して提出する。授業で扱ったテーマについて、関連する施設を訪問したり、書籍・映像などの資料に接して理解を深める。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第14回/秋学期第1回】</b>			
授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第15回/秋学期第2回】</b>			
授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第16回/秋学期第3回】</b>			
授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第17回/秋学期第4回】</b>			
授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第18回/秋学期第5回】</b>			
授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第19回/秋学期第6回】</b>			
授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第20回/秋学期第7回】</b>			
授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第21回/秋学期第8回】</b>			

授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第22回/秋学期第9回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第23回/秋学期第10回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第24回/秋学期第11回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第25回/秋学期第12回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第26回/秋学期第13回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)

オンラインで実施する授業の回数/Number of sessions to be conducted online

1回

評価方法 Evaluation method	種別/Category	割合 %	評価基準等/Evaluation criteria
	定期試験/Regular Exam		
	授業時間内に実施するテスト /In-class/mid-term tests		
	レポート/Report	40	形式、論理性、独創性、参考資料(各10点満点)で評価
	授業への取り組み /Effort/Participation	60	コメントペーパーの内容(5点×12回、初回はのぞく)
	その他1/Other 1		
	その他2/Other 2		
	評価方法に関する備考 /Remarks for Evaluation method		
	課題等に対するフィードバック /Feedback method		コメントカードは毎回、次回の授業の初めに授業内でフィードバックします。意見や質問などを積極的にしてください。期末レポートは3Sで提出してもらいます

教科書  
Textbooks

『韓国社会の現在』春木育美(中公新書)

参考書  
Reference books

浅羽祐樹編『韓国とつながる』(2024、有斐閣)、崔誠姫『女性たちの韓国近現代史:開国から「キム・ジョン」まで』(2024、慶応義塾大学出版会)、石坂浩一、福島みのり編著『現代韓国を知るための61章【第3版】』(2024、明石書店)、金考淳著、渡辺直紀訳『朝鮮人シベリア抑留』(2023、東京外国語大学出版会) 秋月望監修『韓国で学ぶ韓国の社会と歴史』(2015、キネマ旬報)、小針進『韓国・韓国人』(1999、平凡社新書) 野村進『コリアン世界の旅』(講談社α文庫)、春木育美『現代韓国と女性』(2006、新幹社)、禹哲薫ほか『韓国ワーキングプア 88万ウォン世代』(2009、明石書店)

URL

補足情報

Supplementary information

備考  
Remarks

討論や質問など大歓迎します。積極的な授業への参加態度を望みます。ゲストスピーカーの講義を1回行う予定ですが、都合によりオンラインになるかもしれません。(2024年度はゲストスピーカーの都合によりオンラインで実施しました)

したがって、オンライン授業の回数は1回としてありますが、0回になるかもしれません。

L3980	琉球文化論 1			石井 龍太
2.00 単位	講義	春学期	金曜 1 限	3316 教室
				ナンバリング:AST02610

キーワード / Keywords

考古、歴史、民俗、琉球諸島、東アジア、東南アジア

授業の概要 / Course outline

この授業では、日本列島の南西地域に位置する琉球諸島の人類史について、様々な文化を取り上げつつ、考古学の観点を中心に概観する。琉球諸島の歴史的展開にはいわゆる日本史とは異なる特徴と共に、無視できない共通性と深い結びつきも存在する。初歩的な論考を押さえつつ解説を加えて、琉球史の個別性をより踏み込んで理解し、更に日本史・東洋史との共通性をバランスよく見、歴史像を探っていく。受講に当たり、事前の知識は特に要求しない。将来琉球史を専門とする予定の無い学生も歓迎する。

到達目標 / Learning objectives

授業を通じ、一歩踏み込んだ琉球史の知識と歴史観を獲得し、幅広い教養と地域社会や国際社会で活躍するための基礎的能力を習得することを全体の到達目標とする。

授業外学修 / Supplementary reading or study

全学ディプロマ・ポリシーの要素 / Elements of the Diploma Policy

○専門的知識 ○共感力

PC 等デバイスの持参 / Bring your own PC or other device

履修上の注意事項 / Course guidelines

瓦、喫煙、園芸、豚飼育、仮面祭祀といった琉球諸島の諸文化を扱う「琉球文化論 2」も履修することが望ましい。

授業計画 / Class schedule

<b>【第 1 回/春学期第 1 回】</b>	琉球諸島の地理		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習として、琉球諸島、奄美諸島、吐噶喇列島の地理的位置を確認しておくこと。また琉球諸島の主要な島、海域の名称と位置(沖縄島、宮古島、石垣島、西表島、与那国島、日本海、東シナ海、南シナ海)を確認しておくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	120
<b>【第 2 回/春学期第 2 回】</b>	先史古代の琉球諸島 旧石器時代		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	前回の講義内容を復習し、また提示された参考文献『白保竿根田原洞穴遺跡』にも目を通しておくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第 3 回/春学期第 3 回】</b>	先史古代の沖縄諸島 縄文時代～		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	前回の講義内容を復習し、また提示された参考文献『奇跡の島々の先史学』にも目を通しておくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第 4 回/春学期第 4 回】</b>	先史古代の沖縄諸島 弥生時代～平安時代並行期		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	前回の講義内容を復習し、また提示された参考文献『「原始人の知恵と工夫」ー 天然素材(貝殻・骨・角・牙)の活用 ー』にも目を通しておくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第 5 回/春学期第 5 回】</b>	先史古代の先島諸島 有土器時代～		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	前回の講義内容を復習し、また提示された参考文献『下田原貝塚出土品展』にも目を通しておくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第 6 回/春学期第 6 回】</b>	先史古代の先島諸島 無土器時代～		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	前回の講義内容を復習し、また提示された参考文献『礫群の形成、特に閉鎖式ピット・オープンについて』にも目を通しておくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第 7 回/春学期第 7 回】</b>	グスク時代 1 グスクの登場とその意味		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	前回の講義内容を復習し、また提示された参考文献『東南アジアと琉球』にも目を通しておくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第 8 回/春学期第 8 回】</b>	グスク時代 2 グスク時代の社会		

授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	前回の講義内容を復習し、また提示された参考文献「グスクに見る石積み技法の変遷」にも目を通しておくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第9回/春学期第9回】</b> 授業計画/Class outline	近世琉球の考古学 1		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	前回の講義内容を復習し、また提示された参考文献「近世琉球」の考古学研究 一 窯業史研究を通じ時代理解の枠組みを探る」にも目を通しておくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第10回/春学期第10回】</b> 授業計画/Class outline	近世琉球の考古学 2		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	前回の講義内容を復習し、また提示された参考文献「7. 近世琉球王国と東アジア交流」にも目を通しておくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第11回/春学期第11回】</b> 授業計画/Class outline	近世琉球の考古学 3		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	前回の講義内容を復習し、また提示された参考文献「近世琉球における津波被害と村落変遷」にも目を通しておくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第12回/春学期第12回】</b> 授業計画/Class outline	近代琉球の考古学 1		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	前回の講義内容を復習し、また提示された参考文献「西表島網取集落内ヤンデーヤ跡の予備調査」にも目を通しておくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第13回/春学期第13回】</b> 授業計画/Class outline	近代琉球の考古学 2		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	前回の講義内容を復習し、また提示された参考文献『沖縄県の戦争遺跡』にも目を通しておくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第14回/秋学期第1回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第15回/秋学期第2回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第16回/秋学期第3回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第17回/秋学期第4回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第18回/秋学期第5回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第19回/秋学期第6回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第20回/秋学期第7回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第21回/秋学期第8回】</b>			

授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第22回/秋学期第9回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第23回/秋学期第10回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第24回/秋学期第11回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第25回/秋学期第12回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第26回/秋学期第13回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)

オンラインで実施する授業の回数/Number of sessions to be conducted online

3回

評価方法 Evaluation method	種別/Category	割合 %	評価基準等/Evaluation criteria
	定期試験/Regular Exam		
	授業時間内に実施するテスト /In-class/mid-term tests	50	小レポート(授業内容を理解し、自分の言葉で表現できているか。参考文献を適切に選択し、引用方法等に問題はないか。)
	レポート/Report		
	授業への取り組み /Effort/Participation	50	授業態度(遅刻なく、知識を吸収して学ぶ姿勢を見せているか。)授業への貢献度(教員からの問いかけに積極的に反応しているか。)
	その他1/Other 1		
	その他2/Other 2		
	評価方法に関する備考 /Remarks for Evaluation method		
	課題等に対するフィードバック /Feedback method		授業内で講評を行う他、質問があれば迅速に回答する。

教科書  
Textbooks

参考書  
Reference books

※印はオンラインで閲覧可。 ※沖縄県立埋蔵文化財センター 2017『白保竿根田原洞穴遺跡』高宮広土 2021『奇跡の島々の先史学』ポードーインク ※沖縄県立埋蔵文化財センター 2008『「原始人の知恵と工夫」- 天然素材(貝殻・骨・角・牙)の活用 -』 ※沖縄県立埋蔵文化財センター 2017『下田原貝塚出土品展』 ※田村隆 2002「礫群の形成、特に閉鎖式ピット・オープンについて」『研究連絡誌』76、千葉県教育振興財団文化財センター ※沖縄県立埋蔵文化財センター 2012『東南アジアと琉球』 ※山本正昭 2022「グスクに見る石積み技法の変遷- 石積み技法の編年化とその高層化を考える -」『沖縄県立博物館・美術館、博物館紀要』第 15 号別刷 石井龍太 2018「近世琉球」の考古学研究 - 業史研究を通じ時代理解の枠組みを探る- 『琉球史学』20、39-50 石井龍太 2014「7. 近世琉球王国と東アジア交流」『岩波講座日本歴史』20 地域論(テーマ巻 1)岩波書店、165-190 石井龍太 2017「近世琉球における津波被害と村落変遷 - 石垣島安良村跡発掘調査を中心に-」『考古学研究』64-3、47-59 ※石井龍太・北條芳隆・河野裕美 2011「西表島網取集落内ヤンデーヤ跡の予備調査 - 検出遺構、出土瓦の分析を中心に-」『西表島研究 2010 東海大学沖縄地域研究センター所報』東海大学 沖縄地域研究センター、14-32 ※沖縄県立埋蔵文化財センター 2018『沖縄県の戦争遺跡-前田高地から首里まで-』

URL	
補足情報 Supplementary information	
備考 Remarks	対面、オンラインを併用したハイブリッド型式で実施します。ただし感染症の流行状況やその回の内容によっては何れかに限定することもあるため、よく説明を聞いておいて下さい。

L3990	琉球文化論 2			石井 龍太
2.00 単位	講義	秋学期	金曜 1 限	3316 教室
				ナンバリング:AST02620

キーワード / Keywords

考古、歴史、民俗、琉球諸島、東アジア、東南アジア

授業の概要 / Course outline

この授業では、日本列島の南西地域に位置する琉球諸島の人類史について、様々な文化を取り上げつつ、考古学の観点を中心に概観する。琉球諸島の歴史的展開にはいわゆる日本史とは異なる特徴と共に、無視できない共通性と深い結びつきも存在する。初歩的な論考を押さえつつ解説を加えて、琉球史の個別性をより踏み込んで理解し、更に日本史・東洋史との共通性をバランスよく見、歴史像を探っていく。受講に当たり、事前の知識は特に要求しない。将来琉球史を専門とする予定の無い学生も歓迎する。

到達目標 / Learning objectives

授業を通じ、一歩踏み込んだ琉球史の知識と歴史観を獲得し、幅広い教養と地域社会や国際社会で活躍するための基礎的能力を習得することを全体の到達目標とする。

授業外学修 / Supplementary reading or study

全学ディプロマ・ポリシーの要素 / Elements of the Diploma Policy

○専門的知識 ○共感力

PC 等デバイスの持参 / Bring your own PC or other device

履修上の注意事項 / Course guidelines

琉球諸島の通史を扱う「琉球文化論 1」も履修することが望ましい。

授業計画 / Class schedule

<b>【第 1 回/春学期第 1 回】</b>	イントロダクション 琉球諸島の地理		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習として、琉球諸島、奄美諸島、吐噶喇列島の地理的位置を確認しておくこと。また琉球諸島の主要な島、海域の名称と位置(沖縄島、宮古島、石垣島、西表島、与那国島、日本海、東シナ海、南シナ海)を確認しておくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	120
<b>【第 2 回/春学期第 2 回】</b>	喫煙と琉球 1		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	前回の講義内容を復習し、また提示された参考文献『ものがたる近世琉球：喫煙・園芸・豚飼育の考古学』にも目を通しておくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第 3 回/春学期第 3 回】</b>	喫煙と琉球 2		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	前回の講義内容を復習し、また提示された参考文献※『琉球諸島出土キセルの基礎的研究：琉球喫煙文化の研究』にも目を通しておくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第 4 回/春学期第 4 回】</b>	喫煙と琉球 3		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	前回の講義内容を復習し、また提示された参考文献「沖縄のキセル」にも目を通しておくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第 5 回/春学期第 5 回】</b>	園芸と琉球 1		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	前回の講義内容を復習し、また提示された参考文献「琉球近世植木鉢の系譜 アジアの中の琉球園芸文化」にも目を通しておくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第 6 回/春学期第 6 回】</b>	園芸と琉球 2		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	前回の講義内容を復習し、また提示された参考文献※「琉球諸島の鉢植えと花卉園芸文化 考古資料、文献史料、絵図資料からの分析」にも目を通しておくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第 7 回/春学期第 7 回】</b>	瓦と琉球 1		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	前回の講義内容を復習し、また提示された参考文献『島瓦の考古学』にも目を通しておくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第 8 回/春学期第 8 回】</b>	瓦と琉球 2		

授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	前回の講義内容を復習し、また提示された参考文献※「琉球諸島出土「高麗系瓦」の製作技法と年代：グスク瓦の基礎的研究」にも目を通しておくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第9回/春学期第9回】</b> 授業計画/Class outline	豚と琉球 1		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	前回の講義内容を復習し、また提示された参考文献「琉球諸島の豚飼育施設 -豚便所、豚小屋にみる琉球諸島の近世、近代、現代史」にも目を通しておくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第10回/春学期第10回】</b> 授業計画/Class outline	豚と琉球 2		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	前回の講義内容を復習し、また提示された参考文献※「西表島における終末期豚小屋の考古学調査 網島村跡所在豚小屋悉皆調査報告」にも目を通しておくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第11回/春学期第11回】</b> 授業計画/Class outline	豚と琉球 3		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	前回の講義内容を復習し、また提示された参考文献「近世・近代琉球諸島の豚観念」にも目を通しておくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第12回/春学期第12回】</b> 授業計画/Class outline	仮面祭祀と琉球 1		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	前回の講義内容を復習し、また提示された参考文献「民俗」行事の再活性化と地域おこしの連携—宮古島「パーントウ」と文化財指定制度に関連して」にも目を通しておくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第13回/春学期第13回】</b> 授業計画/Class outline	仮面祭祀と琉球 2		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	前回の講義内容を復習し、また提示された参考文献「赤マタ・黒マタ」祭祀の構造」にも目を通しておくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第14回/秋学期第1回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第15回/秋学期第2回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第16回/秋学期第3回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第17回/秋学期第4回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第18回/秋学期第5回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第19回/秋学期第6回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第20回/秋学期第7回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第21回/秋学期第8回】</b>			

授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第22回/秋学期第9回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第23回/秋学期第10回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第24回/秋学期第11回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第25回/秋学期第12回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第26回/秋学期第13回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)

オンラインで実施する授業の回数/Number of sessions to be conducted online

3回

評価方法 Evaluation method	種別/Category	割合 %	評価基準等/Evaluation criteria
	定期試験/Regular Exam		
	授業時間内に実施するテスト /In-class/mid-term tests	50	小レポート(授業内容を理解し、自分の言葉で表現できているか。参考文献を適切に選択し、引用方法等に問題はないか。)
	レポート/Report		
	授業への取り組み /Effort/Participation	50	授業態度(遅刻なく、知識を吸収して学ぶ姿勢を見せているか。)授業への貢献度(教員からの問いかけに積極的に反応しているか。)
	その他1/Other 1		
	その他2/Other 2		
	評価方法に関する備考 /Remarks for Evaluation method		
	課題等に対するフィードバック /Feedback method		授業内で講評を行う他、質問があれば迅速に回答する。

教科書  
Textbooks

※印はオンラインで閲覧可。石井龍太『ものがたる近世琉球 喫煙・園芸・豚飼育の考古学』吉川弘文館、2020年 ※石井龍太「琉球諸島出土キセルの基礎的研究 ～琉球喫煙文化の研究～」『東京大学考古学研究室研究紀要』24、研究科・文学部 考古学研究室、97-131、2011年 石井龍太「沖縄のキセル」『南島研究』50、南島研究会、6-23、2009年 石井龍太「琉球近世植木鉢の系譜 ―アジアの中の琉球園芸文化―」『南島考古』30、沖縄考古学会、45-60、2011年 石井龍太「琉球近世の植木鉢」『東南アジア考古学会紀要』28、東南アジア考古学会、155-168、2008年 ※石井龍太「琉球諸島の鉢植えと花卉園芸文化 考古資料、文献資料、絵図資料からの分析」『沖縄文化研究』36、法政大学沖縄文化研究所、137-169、2010年 石井龍太『島瓦の考古学』新典社、2010年 ※石井龍太「琉球諸島出土「高麗系瓦」の製作技法と年代 ―グスク瓦の基礎的研究―」『沖縄文化研究』40、法政大学沖縄文化研究所、141-188、2014年3月31日 ※石井龍太「瓦と琉球 ～王権、制度、思想、交渉～」『ICIS国際シンポジウム 周縁と中心の概念で読み解く東アジアの「越・韓・琉」―歴史学・考古学研究からの視座』関西大学、2011年 石井龍太「琉球諸島の豚飼育施設 ―豚便所、豚小屋にみる琉球諸島の近世、近代、現代史』『南島研究』55、7-31、2014年 ※石井龍太「西表島における終末期豚小屋の考古学調査 網取村跡所在豚小屋悉皆調査報告」『西表島研究2012』東海大学沖縄地域研究センター所報、15-28、2013年 石井龍太「近世・近代琉球諸島の豚観念」『南島研究』61、南島研究会、6-28、2021年 ※佐藤純子 2007年「「民俗」行事の再活性化と地域おこしの連携―宮古島「パーントゥ」と文

化財指定制度に関して』『比較人文学研究年報』2007、名古屋大学 ※中沢新一 1975 年「赤マタ・黒マタ」祭祀の構造』『沖縄文化研究』2 法政大学沖縄文化研究所

参考書  
Reference books

--

URL

--

補足情報  
Supplementary information

--

備考  
Remarks

対面、オンラインを併用したハイブリッド型式で実施します。ただし感染症の流行状況やその回の内容によっては何れかに限定することもあるため、よく説明を聞いておいて下さい。

L4040	東アジアの地理と環境 1			水口 拓寿
2.00 単位	講義	春学期	金曜 4 限	3315 教室
				ナンバリング:AST02630

キーワード / Keywords

アジア 地理 環境 文明 文化

授業の概要 / Course outline

日本を含む東アジアに関して、「地理・環境と、文明・文化の関係」をめぐる学説の歴史を紹介し、解説する。但し、そこに現れる様々な学説を、手ばなしで支持するわけではない。 ※オンライン授業となる場合は、Zoom を用いてライブ配信する。

到達目標 / Learning objectives

日本を含む東アジアの人々は、その地理条件や環境条件とどのように向きあいながら、文明や文化を築いてきたのか。人間の生活と地理・環境の切っても切れない関係について理解する。また、どんな学説や意見でも、まずは冷静に吟味してみるという態度を身につける。

授業外学修 / Supplementary reading or study

全学ディプロマ・ポリシーの要素 / Elements of the Diploma Policy

○専門的知識 ○共感力 ○グローバルな思考力

PC 等デバイスの持参 / Bring your own PC or other device

履修上の注意事項 / Course guidelines

秋学期開講の「東アジアの地理と環境 2」と併せて履修することが原則である。「単位を揃えるため」の履修は、途中で挫折する危険が高いので自粛すること。 ※オンライン授業となる場合は、Zoom を使用できる機材(原則として PC)を用意すること。

授業計画 / Class schedule

<b>【第 1 回/春学期第 1 回】</b>	イントロダクション:「地理」とは何か? 「環境」とは何か? 「アジア」とは何か? 「文明」と「文化」の違いとは何か?		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業で取り上げた問題や学説について、自分でも調べてみる。	目安時間(分) /Approx. time (min)	120
<b>【第 2 回/春学期第 2 回】</b>	和辻哲郎『風土』などをめぐって(1、モンスーン地帯)		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業で取り上げた問題や学説について、自分でも調べてみる。	目安時間(分) /Approx. time (min)	120
<b>【第 3 回/春学期第 3 回】</b>	和辻哲郎『風土』などをめぐって(2、沙漠地帯)		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業で取り上げた問題や学説について、自分でも調べてみる。	目安時間(分) /Approx. time (min)	120
<b>【第 4 回/春学期第 4 回】</b>	和辻哲郎『風土』などをめぐって(3、牧場地帯)		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業で取り上げた問題や学説について、自分でも調べてみる。	目安時間(分) /Approx. time (min)	120
<b>【第 5 回/春学期第 5 回】</b>	和辻哲郎『風土』などをめぐって(4、日本)		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業で取り上げた問題や学説について、自分でも調べてみる。	目安時間(分) /Approx. time (min)	120
<b>【第 6 回/春学期第 6 回】</b>	和辻哲郎『風土』などをめぐって(5、学説の検証ほか)		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業で取り上げた問題や学説について、自分でも調べてみる。	目安時間(分) /Approx. time (min)	120
<b>【第 7 回/春学期第 7 回】</b>	まとめと第 1 回小テスト		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業で取り上げた問題や学説について、自分でも調べてみる。	目安時間(分) /Approx. time (min)	120
<b>【第 8 回/春学期第 8 回】</b>	J・ダイヤモンド『銃・病原菌・鉄』などをめぐって(1、緯度と気候)		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習)	授業で取り上げた問題や学説について、自分でも調べてみる。	目安時間(分)	120

／Preparation & review		／Approx. time (min)	
<b>【第9回/春学期第9回】</b> 授業計画／Class outline	J・ダイヤモンド『銃・病原菌・鉄』などをめぐって(2、気候と文明)		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	授業で取り上げた問題や学説について、自分でも調べてみる。	目安時間(分) ／Approx. time (min)	120
<b>【第10回/春学期第10回】</b> 授業計画／Class outline	J・ダイヤモンド『銃・病原菌・鉄』などをめぐって(3、学説の検証ほか)		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	授業で取り上げた問題や学説について、自分でも調べてみる。	目安時間(分) ／Approx. time (min)	120
<b>【第11回/春学期第11回】</b> 授業計画／Class outline	気候変動が人類史に影響したという学説をめぐって(1、気候の変動と文明の興亡)		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	授業で取り上げた問題や学説について、自分でも調べてみる。	目安時間(分) ／Approx. time (min)	120
<b>【第12回/春学期第12回】</b> 授業計画／Class outline	気候変動が人類史に影響したという学説をめぐって(2、学説の検証ほか)		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	授業で取り上げた問題や学説について、自分でも調べてみる。	目安時間(分) ／Approx. time (min)	120
<b>【第13回/春学期第13回】</b> 授業計画／Class outline	まとめと第2回小テスト		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	授業で取り上げた問題や学説について、自分でも調べてみる。	目安時間(分) ／Approx. time (min)	120
<b>【第14回/秋学期第1回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
<b>【第15回/秋学期第2回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
<b>【第16回/秋学期第3回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
<b>【第17回/秋学期第4回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
<b>【第18回/秋学期第5回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
<b>【第19回/秋学期第6回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
<b>【第20回/秋学期第7回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
<b>【第21回/秋学期第8回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習)		目安時間(分)	

／Preparation & review		／Approx. time (min)
<b>【第22回/秋学期第9回】</b> 授業計画／Class outline		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)
<b>【第23回/秋学期第10回】</b> 授業計画／Class outline		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)
<b>【第24回/秋学期第11回】</b> 授業計画／Class outline		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)
<b>【第25回/秋学期第12回】</b> 授業計画／Class outline		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)
<b>【第26回/秋学期第13回】</b> 授業計画／Class outline		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)

オンラインで実施する授業の回数／Number of sessions to be conducted online

0回

評価方法 Evaluation method	種別／Category	割合 %	評価基準等／Evaluation criteria
	定期試験／Regular Exam		
	授業時間内に実施するテスト ／In-class/mid-term tests	100	50点満点×2回。授業内容の理解と、それに基づく論述能力を問う。
	レポート／Report		
	授業への取り組み ／Effort/Participation		
	その他1／Other 1		
	その他2／Other 2		
	評価方法に関する備考 ／Remarks for Evaluation method	欠席・遅刻及び授業中の態度不良は、成績評価に際して減点する。	
	課題等に対するフィードバック ／Feedback method	授業時に解説・講評などを行う。	

教科書  
Textbooks

パワーポイントを映写する(電子版や印刷版は配布しない)。

参考書  
Reference books

URL

補足情報  
Supplementary information

備考  
Remarks

授業のスケジュールや内容は、学期開始後に一部変更する場合もある。

L4050	東アジアの地理と環境 2			水口 拓寿
2.00 単位	講義	秋学期	金曜 4 限	3315 教室
				ナンバリング:AST02640

キーワード / Keywords

アジア 地理 環境 文明 文化

授業の概要 / Course outline

日本を含む東アジアに関して、「地理・環境と、文明・文化の関係」をめぐる学説の歴史を紹介し、解説する。但し、そこに現れる様々な学説を、手ばなしで支持するわけではない。 ※オンライン授業となる場合は、Zoom を用いてライブ配信する。

到達目標 / Learning objectives

日本を含む東アジアの人々は、その地理条件や環境条件とどのように向きあいながら、文明や文化を築いてきたのか。人間の生活と地理・環境の切っても切れない関係について理解する。また、どんな学説や意見でも、まずは冷静に吟味してみるという態度を身につける。

授業外学修 / Supplementary reading or study

全学ディプロマ・ポリシーの要素 / Elements of the Diploma Policy

○専門的知識 ○共感力 ○グローバルな思考力

PC 等デバイスの持参 / Bring your own PC or other device

履修上の注意事項 / Course guidelines

春学期開講の「東アジアの地理と環境 1」と併せて履修することが原則である。「単位を揃えるため」の履修は、途中で挫折する危険が高いので自粛すること。 ※オンライン授業となる場合は、Zoom を使用できる機材(原則として PC)を用意すること。

授業計画 / Class schedule

<b>【第 1 回/春学期第 1 回】</b>	イントロダクション:生態からたどる人類の歴史 梅棹忠夫『文明の生態史観』などをめぐって(1、学説の時代背景)		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習)	授業で取り上げた問題や学説について、自分でも調べてみる。	目安時間(分)	120
/Preparation & review		/Approx. time (min)	
<b>【第 2 回/春学期第 2 回】</b>	梅棹忠夫『文明の生態史観』などをめぐって(2、「旧世界」の二分割)		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習)	授業で取り上げた問題や学説について、自分でも調べてみる。	目安時間(分)	120
/Preparation & review		/Approx. time (min)	
<b>【第 3 回/春学期第 3 回】</b>	梅棹忠夫『文明の生態史観』などをめぐって(3、日本と西欧の平行進化)		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習)	授業で取り上げた問題や学説について、自分でも調べてみる。	目安時間(分)	120
/Preparation & review		/Approx. time (min)	
<b>【第 4 回/春学期第 4 回】</b>	梅棹忠夫『文明の生態史観』などをめぐって(4、ユーラシア大陸における帝国型国家の反覆出現)		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習)	授業で取り上げた問題や学説について、自分でも調べてみる。	目安時間(分)	120
/Preparation & review		/Approx. time (min)	
<b>【第 5 回/春学期第 5 回】</b>	梅棹忠夫『文明の生態史観』などをめぐって(5、学説の検証ほか)		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習)	授業で取り上げた問題や学説について、自分でも調べてみる。	目安時間(分)	120
/Preparation & review		/Approx. time (min)	
<b>【第 6 回/春学期第 6 回】</b>	まとめと第 1 回小テスト		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習)	授業で取り上げた問題や学説について、自分でも調べてみる。	目安時間(分)	120
/Preparation & review		/Approx. time (min)	
<b>【第 7 回/春学期第 7 回】</b>	川勝平太『文明の海洋史観』などをめぐって(1、「文明の生態史観」との関係)		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習)	授業で取り上げた問題や学説について、自分でも調べてみる。	目安時間(分)	120
/Preparation & review		/Approx. time (min)	
<b>【第 8 回/春学期第 8 回】</b>	川勝平太『文明の海洋史観』などをめぐって(2、日本・西欧それぞれの「脱亜」)		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習)	授業で取り上げた問題や学説について、自分でも調べてみる。	目安時間(分)	120
/Preparation & review		/Approx. time (min)	

／Preparation & review		／Approx. time (min)	
<b>【第9回/春学期第9回】</b> 授業計画／Class outline	川勝平太『文明の海洋史観』などをめぐって(3、学説の検証ほか)		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	授業で取り上げた問題や学説について、自分でも調べてみる。	目安時間(分) ／Approx. time (min)	120
<b>【第10回/春学期第10回】</b> 授業計画／Class outline	上山春平編『照葉樹林文化』などをめぐって(1、「文明の生態史観」との関係)		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	授業で取り上げた問題や学説について、自分でも調べてみる。	目安時間(分) ／Approx. time (min)	120
<b>【第11回/春学期第11回】</b> 授業計画／Class outline	上山春平編『照葉樹林文化』などをめぐって(2、植生の分類と照葉樹林文化の詳細)		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	授業で取り上げた問題や学説について、自分でも調べてみる。	目安時間(分) ／Approx. time (min)	120
<b>【第12回/春学期第12回】</b> 授業計画／Class outline	上山春平編『照葉樹林文化』などをめぐって(3、学説の検証ほか)		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	授業で取り上げた問題や学説について、自分でも調べてみる。	目安時間(分) ／Approx. time (min)	120
<b>【第13回/春学期第13回】</b> 授業計画／Class outline	まとめと第2回小テスト		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	授業で取り上げた問題や学説について、自分でも調べてみる。	目安時間(分) ／Approx. time (min)	120
<b>【第14回/秋学期第1回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
<b>【第15回/秋学期第2回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
<b>【第16回/秋学期第3回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
<b>【第17回/秋学期第4回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
<b>【第18回/秋学期第5回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
<b>【第19回/秋学期第6回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
<b>【第20回/秋学期第7回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
<b>【第21回/秋学期第8回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習)		目安時間(分)	

／Preparation & review		／Approx. time (min)
<b>【第22回/秋学期第9回】</b> 授業計画／Class outline		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)
<b>【第23回/秋学期第10回】</b> 授業計画／Class outline		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)
<b>【第24回/秋学期第11回】</b> 授業計画／Class outline		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)
<b>【第25回/秋学期第12回】</b> 授業計画／Class outline		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)
<b>【第26回/秋学期第13回】</b> 授業計画／Class outline		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)

オンラインで実施する授業の回数／Number of sessions to be conducted online

0回

評価方法 Evaluation method	種別／Category	割合 %	評価基準等／Evaluation criteria
	定期試験／Regular Exam		
	授業時間内に実施するテスト ／In-class/mid-term tests	100	50点満点×2回。授業内容の理解と、それに基づく論述能力を問う。
	レポート／Report		
	授業への取り組み ／Effort/Participation		
	その他1／Other 1		
	その他2／Other 2		
	評価方法に関する備考 ／Remarks for Evaluation method	欠席・遅刻及び授業中の態度不良は、成績評価に際して減点する。	
	課題等に対するフィードバック ／Feedback method	授業時に解説・講評などを行う。	

教科書  
Textbooks

パワーポイントを映写する(電子版や印刷版は配布しない)。

参考書  
Reference books

URL

補足情報  
Supplementary information

備考  
Remarks

授業のスケジュールや内容は、学期開始後に一部変更する場合もある。

L4120	日本中世史 1	桃崎 有一郎
2.00 単位	講義	春学期 木曜 3 限 8604 教室 ナンバリング:HST02750

キーワード / Keywords

組織論 政治史 日本中世思想 儀礼文化 人間の時代 女人入眼の日本国

授業の概要 / Course outline

日本の中世は、同じ政治体制が 30 年を超えて維持されたことがまずない、動乱の時代でした。国家と制度による支配が曲がりなりにも成立した古代・近世・近代、いわば(背後に大きな統一国家体制があるという安心感)で社会が回った時代と違い、中世は個々の人間の力量と運が最大の存在感を発揮した時代であり、日本史上、最も生々しい人間性同士のぶつかり合い(争いと協調)が展開された、(生身の人間の時代)でもありました。それは、今や 5 年先さえ予想困難な変転極まりない現代社会、したがって既存の仕組み(体制や社会構造・生活環境)に依存した生き方・考え方がもはや通用せず、個々人で生き残りを図り、そのための仕組みを作ってゆかねばならない現代社会の私たちにとって、歴史上、最も教訓と示唆に富む時代であった、ということです。「日本中世史1」では、そうした観点から中世日本社会の、意外性と活力と魅力に満ちたエッセンスを、様々な側面(文化史・政治史・制度史・軍事史など)から概観します。この授業では特に、鎌倉幕府に焦点を当てます。鎌倉幕府については、専門家の間でも根強い誤解が蔓延しており、どのような組織だったのか、それを学ぶことにはいかなる意義があるのかを理解している人は、あまり多くありません。しかし、詳しく調べてみると、鎌倉幕府は極めて特殊な組織であり、そのあり方が後の室町幕府にも受け継がれて、将軍足利家を大いに困らせることとなります。鍵となる問いは、「幕府は誰のものか」です。この問題を一学期間考えてみることは、実は現代社会に生きる私たちにこそ必要な(組織論)の新たな切り口を与えてくれます。また、鎌倉時代の日本は「女人入眼の日本国」といわれていました。(最も大事な場面で、女性による総仕上げが不可欠の国)という意味で、それは中国大陸・朝鮮半島諸国には全く見られなかった社会観で、その具体相を中世日本の転換点と関連づけて紹介します。

到達目標 / Learning objectives

日本中世社会の重要な仕組みや歴史的事象から、そこに特有の多様性と知恵を学んでその意義を説明できる力を身につけます。さらに、それを素材として、長期的スパンで過去・現在・未来を俯瞰的に捉える視野、またユーラシア大陸最東端という地理的条件が日本・日本人を規定してきた(そしてこれからも規定し続ける)という地球的規模の視野を獲得し、もって日本・日本人の立ち位置を捉え、未来を切り拓く洞察力の初歩を身につけます。

授業外学修 / Supplementary reading or study

全学ディプロマ・ポリシーの要素 / Elements of the Diploma Policy

○専門的知識 ○共感力

PC 等デバイスの持参 / Bring your own PC or other device

履修上の注意事項 / Course guidelines

高校までの日本史の知識を備えていることを前提とした授業内容で、最低限の当該分野の知識をおさらいしておく予習や、予告される次回授業のキーワードなどについて調べる予習が有効です。また、各回の授業で判らなかつた用語・概念は、すぐに質問や調べ直しの形で再確認し、知識として定着させる復習が必要です。細かい暗記的知識を問うことはありませんが、「考える力」と「調べる力」を総動員する必要があります。履修者は、物ごとの本質的な仕組みと巨視的な筋書きを理解することに努められたい。講義はできるだけ双方向性を重視するので、素朴な疑問を大切に、思い立ったらすぐに調べ、適切に質問する力を養いたい、という意欲が必須になります。【欠格条件】5 回以上の欠席(初回授業含む)は自動的に落第となります。

授業計画 / Class schedule

<b>【第1回/春学期第1回】</b>	オリエンテーション: 日本中世へようこそ—他の時代と違うその魅力
授業計画 / Class outline	
授業外学修(予習および復習) / Preparation & review	高校日本史レベルの予備知識のおさらいや次回授業のキーワードについての予習(1 時間程度)、そして授業内容の理解・定着のための復習に努められたい(1 時間程度)。
	目安時間(分) 120 / Approx. time (min)
<b>【第2回/春学期第2回】</b>	院政と武士①—人間中心の時代、日本中世らしさの幕開け
授業計画 / Class outline	
授業外学修(予習および復習) / Preparation & review	高校日本史レベルの予備知識のおさらいや次回授業のキーワードについての予習(1 時間程度)、そして授業内容の理解・定着のための復習に努められたい(1 時間程度)。
	目安時間(分) 120 / Approx. time (min)
<b>【第3回/春学期第3回】</b>	院政と武士②—前九年・後三年合戦と「源平」並立体制の成立
授業計画 / Class outline	
授業外学修(予習および復習) / Preparation & review	高校日本史レベルの予備知識のおさらいや次回授業のキーワードについての予習(1 時間程度)、そして授業内容の理解・定着のための復習に努められたい(1 時間程度)。
	目安時間(分) 120 / Approx. time (min)
<b>【第4回/春学期第4回】</b>	保元の乱への道—問題解決能力を失う朝廷、担う武士
授業計画 / Class outline	

授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	高校日本史レベルの予備知識のおさらいや次回授業のキーワードについての予習(1時間程度)、そして授業内容の理解・定着のための復習に努められたい(1時間程度)。	目安時間(分) /Approx. time (min)	120
<b>【第5回/春学期第5回】</b> 授業計画/Class outline	保元の乱—「武者の世」の幕開けと「源平の乱」		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	高校日本史レベルの予備知識のおさらいや次回授業のキーワードについての予習(1時間程度)、そして授業内容の理解・定着のための復習に努められたい(1時間程度)。	目安時間(分) /Approx. time (min)	120
<b>【第6回/春学期第6回】</b> 授業計画/Class outline	平治の乱—天皇の完全犯罪		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	高校日本史レベルの予備知識のおさらいや次回授業のキーワードについての予習(1時間程度)、そして授業内容の理解・定着のための復習に努められたい(1時間程度)。	目安時間(分) /Approx. time (min)	120
<b>【第7回/春学期第7回】</b> 授業計画/Class outline	平清盛と「平家」一人勝ちの時代—国家と融合した武士団		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	高校日本史レベルの予備知識のおさらいや次回授業のキーワードについての予習(1時間程度)、そして授業内容の理解・定着のための復習に努められたい(1時間程度)。	目安時間(分) /Approx. time (min)	120
<b>【第8回/春学期第8回】</b> 授業計画/Class outline	源平合戦と平家滅亡—「源平」並立体制の終焉		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	高校日本史レベルの予備知識のおさらいや次回授業のキーワードについての予習(1時間程度)、そして授業内容の理解・定着のための復習に努められたい(1時間程度)。	目安時間(分) /Approx. time (min)	120
<b>【第9回/春学期第9回】</b> 授業計画/Class outline	奥州藤原氏と東北世界: 日本中世史のあり得た一つの選択①—院政・源平武士時代の裏面史		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	高校日本史レベルの予備知識のおさらいや次回授業のキーワードについての予習(1時間程度)、そして授業内容の理解・定着のための復習に努められたい(1時間程度)。	目安時間(分) /Approx. time (min)	120
<b>【第10回/春学期第10回】</b> 授業計画/Class outline	奥州藤原氏と東北世界: 日本中世史のあり得た一つの選択②—浄土への執念、現世への執着		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	高校日本史レベルの予備知識のおさらいや次回授業のキーワードについての予習(1時間程度)、そして授業内容の理解・定着のための復習に努められたい(1時間程度)。	目安時間(分) /Approx. time (min)	120
<b>【第11回/春学期第11回】</b> 授業計画/Class outline	鎌倉幕府の成立年問題を解決する①—公権授受論の呪縛		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	高校日本史レベルの予備知識のおさらいや次回授業のキーワードについての予習(1時間程度)、そして授業内容の理解・定着のための復習に努められたい(1時間程度)。	目安時間(分) /Approx. time (min)	120
<b>【第12回/春学期第12回】</b> 授業計画/Class outline	鎌倉幕府の成立年問題を解決する②—儀礼研究から発見された鎌倉幕府の設立宣言		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	高校日本史レベルの予備知識のおさらいや次回授業のキーワードについての予習(1時間程度)、そして授業内容の理解・定着のための復習に努められたい(1時間程度)。	目安時間(分) /Approx. time (min)	120
<b>【第13回/春学期第13回】</b> 授業計画/Class outline	鎌倉幕府の成立年問題を解決する③—〈幕府〉とは何か? 総括(到達度確認と補足を目的とした質疑・討論・解説など)		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	高校日本史レベルの予備知識のおさらいや次回授業のキーワードについての予習(1時間程度)、そして授業内容の理解・定着のための復習に努められたい(1時間程度)。	目安時間(分) /Approx. time (min)	120
<b>【第14回/秋学期第1回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第15回/秋学期第2回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第16回/秋学期第3回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第17回/秋学期第4回】</b> 授業計画/Class outline			

授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第18回/秋学期第5回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第19回/秋学期第6回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第20回/秋学期第7回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第21回/秋学期第8回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第22回/秋学期第9回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第23回/秋学期第10回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第24回/秋学期第11回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第25回/秋学期第12回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第26回/秋学期第13回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)

オンラインで実施する授業の回数/Number of sessions to be conducted online

0回

評価方法 Evaluation method	種別/Category	割合 %	評価基準等/Evaluation criteria
	定期試験/Regular Exam		
	授業時間内に実施するテスト /In-class/mid-term tests		
	レポート/Report	70	授業内容を踏まえ、さらに応用的なテーマについて調査研究するレポート(2000字程度)を課します。
	授業への取り組み /Effort/Participation	30	参加姿勢の積極性を加点的に評価します。
	その他1/Other 1		
	その他2/Other 2		
	評価方法に関する備考 /Remarks for Evaluation method		
	課題等に対するフィードバック		授業内や3S等で適宜行います。

	Feedback method
教科書 Textbooks	桃崎有一郎『武士の起源を解きあかす—混血する古代、創発される中世』（ちくま新書 1369、2018 年、ISBN:978-4480071781）
参考書 Reference books	<p>中世日本の豊かで具体的なイメージを喚起できるよう、授業理解の補助線として、授業担当者がこれまで公刊してきた一般向け図書を示します。 桃崎有一郎『平安王朝と源平武士—力と血統でつかみ取る適者生存』（筑摩書房、2024 年、ISBN:978-4-480-07613-7） 桃崎有一郎『平治の乱の謎を解く—頼朝が暴いた「完全犯罪」』（文藝春秋、2023 年、ISBN:978-4166614059） 桃崎有一郎『「京都」の誕生—武士が造った戦乱の都』（文藝春秋、2020 年、ISBN:978-4166612574） 桃崎有一郎『京都を壊した天皇、護った武士—二〇〇年の都の謎を解く』（NHK 出版、2020 年、ISBN:978-4140886250） 桃崎有一郎『礼とは何か—日本の文化と歴史の鍵』（人文書院、2020 年、ISBN:978-4409520833） 授業担当者の専門分野を知るための補助線として、これまで公刊してきた専門書を示します。 桃崎有一郎『鎌倉幕府礼制史—儀礼論と組織論』（思文閣出版、2024 年、ISBN:978-4-7842-2088-5） 桃崎有一郎・山田邦和編『室町政権の首府構想と京都—室町・北山・東山—』（文理閣、2016 年、ISBN:ISBN:978-4-89259-798-5） 桃崎有一郎『中世京都の空間構造と礼節体系』（思文閣出版、2010 年、ISBN:978-4-7842-1502-7） また、大学生に読みやすく優れた内容の通史・概説書を示します。 石井進『日本の歴史7 鎌倉幕府』（中央公論新社、2004 年文庫版新装改版、ISBN:978-4-12-204455-5） 佐藤進一『日本の歴史9 南北朝の動乱』（中央公論新社、2005 年文庫版新装改版、初出 1965 年、ISBN:978-4-12-204481-4） 網野善彦『蒙古襲来』（小学館、2000 年、初出 1974 年、ISBN:978-4094050714） 桜井英治『室町人の精神』（講談社、2009 年、初出 2001 年、ISBN:978-4-06-291912-8） 桜井英治編『岩波講座 日本歴史 第 6～9 巻 中世 1～4』（岩波書店、2016 年） 高谷知佳・小石川裕介編著『日本法史から何がみえるか』（有斐閣、2018、ISBN:978-4641125971） ほか、適宜紹介します。</p>
URL	
補足情報 Supplementary information	
備考 Remarks	

L4130	日本中世史 2			桃崎 有一郎
2.00 単位	講義	秋学期	木曜 3 限	8604 教室
				ナンバリング:HST02760

キーワード / Keywords

力の時代 混沌の時代を生きる知恵 相対化の時代 システム不在の時代 人の時代 ナマの政治

授業の概要 / Course outline

この授業では、戦国時代より人気がないにもかかわらず、戦国時代より面白い中世の実相を概観します。主に鎌倉・南北朝・室町時代を扱います。日本中世の特色は、いくつもあります。一つは、古代や近世・近現代のような、〈唯一の国家が安定して存在することに疑いを抱かれない時代〉ではなかったことです。また、〈生まれが良いから偉い〉という時代が終わり、〈力があるから偉い〉という時代に転換しました。それらを書くキーワードは〈相対化〉です。中世は、国家や生まれが権力を保障してくれた時代ではありませんでした。国家も権力者も常に変転し、10年後～20年後に社会がどうなっているのか、誰が誰の上に君臨しているのか、誰にも読めない時代でした。そこで意味を持ったのは、〈力の有無〉です。それは、単なる軍事力にとどまりません。財力や政治的駆け引きの能力、そして人望など、人を動かす要因となるあらゆる力が総動員され、思い思いの割合で配合され、ぶつかり合い、短い期間で栄えては衰えていきました。そこでものを言った〈力〉は、往々にして個々人の能力や人柄によって決まりました。中世とは、国家体制や血統などの〈形式〉が権力を保障してくれる時代ではなく、個々の〈人〉の力が極限までクローズアップされた時代といえます。そこで、この授業では、中世という時代を形成し、発展させ、そして衰えさせていった人々の中から、特に注目に値する人物に焦点を当てながら、彼らを語ることを通して中世社会全体を見通してゆきます。中世は混沌の時代ですが、単なる自力救済の暴力一辺倒ではありませんでした。中世では、秩序の形成と破壊が、暴力と対話が、民意と独断が、常に互いを掣肘し合い、望ましいバランスを探り続けてきました。特に、室町時代中期は、それらが絶妙なバランスで実現した、特筆すべき平和な時代でした。その背景に、〈有無を言わさぬ強権的な足利将軍の良識ある振る舞い〉という、望ましいのかそうでないのかよくわからない絶対権力の達成がありました。昨今のコロナ禍やアメリカ大統領選挙などによって、一見安定的で安楽に思っていた現代社会が、実は全く予断を許さない混沌と紙一重であることが、顕著に露頭してきました。その混沌の現代を生きる知恵は、日本の歴史上では、混沌の中世に最も多く眠っています。この授業を通じて、〈混沌の時代を生きること〉の先輩である中世人たちから、多くの知恵と洞察力を獲得できるように、そして中世の〈ぶつ飛んだ人々〉のキャラクターを愛でもらえるように、話を構成する予定です。

到達目標 / Learning objectives

日本中世社会の重要な仕組みや歴史的な事象から、そこに特有の多様性と知恵を学んでその意義を説明できる力を身につけます。さらに、それを素材として、長期的スパンで過去・現在・未来を俯瞰的に捉える視野、またユーラシア大陸最東端という地理的条件が日本・日本人を規定してきた(そしてこれからも規定し続ける)という地球的規模の視野を獲得し、もって日本・日本人の立ち位置を捉え、未来を切り拓く洞察力の初歩を身につけます。

授業外学修 / Supplementary reading or study

全学ディプロマ・ポリシーの要素 / Elements of the Diploma Policy

○専門的知識 ○共感力

PC等デバイスの持参 / Bring your own PC or other device

履修上の注意事項 / Course guidelines

高校までの日本史の知識を備えていることを前提とした授業内容で、最低限の当該分野の知識をおさらいしておく予習や、予告される次回授業のキーワードなどについて調べる予習が有効です。また、各回の授業で判らなかつた用語・概念は、すぐに質問や調べ直しの形で再確認し、知識として定着させる復習が必要です。細かい暗記の知識を問うことはありませんが、「考える力」と「調べる力」を総動員する必要があります。履修者は、物ごとの本質的な仕組みと巨視的な筋書きを理解することに努められたい。講義はできるだけ双方向性を重視するので、素朴な疑問を大切に、思い立ったらすぐに調べ、適切に質問する力を養いたい、という意欲が必須になります。【欠格条件】5回以上の欠席(初回授業含む)は自動的に落第となります。

授業計画 / Class schedule

<b>【第1回/春学期第1回】</b>	オリエンテーション 承久の乱: 君臨するなら責務を果たせ①—有力御家人の淘汰と〈一型組織〉		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) / Preparation & review	高校日本史レベルの予備知識のおさらいや次回授業のキーワードについての予習(1時間程度)、そして授業内容の理解・定着のための復習に努められたい(1時間程度)。	目安時間(分) / Approx. time (min)	120
<b>【第2回/春学期第2回】</b>	承久の乱: 君臨するなら責務を果たせ②—「鎌倉殿」家の家母長・北条政子		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) / Preparation & review	高校日本史レベルの予備知識のおさらいや次回授業のキーワードについての予習(1時間程度)、そして授業内容の理解・定着のための復習に努められたい(1時間程度)。	目安時間(分) / Approx. time (min)	120
<b>【第3回/春学期第3回】</b>	執権政治と〈皆の幕府〉①—三巨頭(北条政子・義時・大江広元)の死と北条泰時の危機		
授業計画 / Class outline			

授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	高校日本史レベルの予備知識のおさらいや次回授業のキーワードについての予習(1 時間程度)、そして授業内容の理解・定着のための復習に努められたい(1 時間程度)。	目安時間(分) /Approx. time (min)	120
<b>【第4回/春学期第4回】</b> 授業計画/Class outline	執権政治と〈皆の幕府〉②—鎌倉幕府は誰のものか		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	高校日本史レベルの予備知識のおさらいや次回授業のキーワードについての予習(1 時間程度)、そして授業内容の理解・定着のための復習に努められたい(1 時間程度)。	目安時間(分) /Approx. time (min)	120
<b>【第5回/春学期第5回】</b> 授業計画/Class outline	執権政治と〈皆の幕府〉③—組合としての鎌倉幕府		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	高校日本史レベルの予備知識のおさらいや次回授業のキーワードについての予習(1 時間程度)、そして授業内容の理解・定着のための復習に努められたい(1 時間程度)。	目安時間(分) /Approx. time (min)	120
<b>【第6回/春学期第6回】</b> 授業計画/Class outline	得宗専制の完成:北条家による幕府の丸抱え—奪権闘争、当事者意識喪失、そして蒙古襲来		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	高校日本史レベルの予備知識のおさらいや次回授業のキーワードについての予習(1 時間程度)、そして授業内容の理解・定着のための復習に努められたい(1 時間程度)。	目安時間(分) /Approx. time (min)	120
<b>【第7回/春学期第7回】</b> 授業計画/Class outline	得宗専制の膠着:足利尊氏登場の謎—独裁者なき独裁国家、そして誰もいなくなった		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	高校日本史レベルの予備知識のおさらいや次回授業のキーワードについての予習(1 時間程度)、そして授業内容の理解・定着のための復習に努められたい(1 時間程度)。	目安時間(分) /Approx. time (min)	120
<b>【第8回/春学期第8回】</b> 授業計画/Class outline	両統迭立—使い捨ての天皇、後醍醐天皇の怒り		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	高校日本史レベルの予備知識のおさらいや次回授業のキーワードについての予習(1 時間程度)、そして授業内容の理解・定着のための復習に努められたい(1 時間程度)。	目安時間(分) /Approx. time (min)	120
<b>【第9回/春学期第9回】</b> 授業計画/Class outline	建武政権—中世屈指の破滅的混乱		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	高校日本史レベルの予備知識のおさらいや次回授業のキーワードについての予習(1 時間程度)、そして授業内容の理解・定着のための復習に努められたい(1 時間程度)。	目安時間(分) /Approx. time (min)	120
<b>【第10回/春学期第10回】</b> 授業計画/Class outline	足利直義の〈鎌倉幕府再生計画〉と史上最もやる気の無い将軍・足利尊氏		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	高校日本史レベルの予備知識のおさらいや次回授業のキーワードについての予習(1 時間程度)、そして授業内容の理解・定着のための復習に努められたい(1 時間程度)。	目安時間(分) /Approx. time (min)	120
<b>【第11回/春学期第11回】</b> 授業計画/Class outline	足利兄弟という悪夢:〈いい人たち〉が崩壊させてゆく世界—〈将軍一族の幕府〉か〈皆の幕府か〉		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	高校日本史レベルの予備知識のおさらいや次回授業のキーワードについての予習(1 時間程度)、そして授業内容の理解・定着のための復習に努められたい(1 時間程度)。	目安時間(分) /Approx. time (min)	120
<b>【第12回/春学期第12回】</b> 授業計画/Class outline	〈俺様将軍〉足利義満の衝撃—観応の擾乱の後始末		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	高校日本史レベルの予備知識のおさらいや次回授業のキーワードについての予習(1 時間程度)、そして授業内容の理解・定着のための復習に努められたい(1 時間程度)。	目安時間(分) /Approx. time (min)	120
<b>【第13回/春学期第13回】</b> 授業計画/Class outline	「室町殿」の平和と〈人治国家〉—足利義持のバランス感覚〈人治国家〉と足利義教の「将軍犬死」総括(到達度確認と補足を目的とした質疑・討論・解説など)		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	高校日本史レベルの予備知識のおさらいや次回授業のキーワードについての予習(1 時間程度)、そして授業内容の理解・定着のための復習に努められたい(1 時間程度)。	目安時間(分) /Approx. time (min)	120
<b>【第14回/秋学期第1回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第15回/秋学期第2回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第16回/秋学期第3回】</b> 授業計画/Class outline			

授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第17回/秋学期第4回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第18回/秋学期第5回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第19回/秋学期第6回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第20回/秋学期第7回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第21回/秋学期第8回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第22回/秋学期第9回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第23回/秋学期第10回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第24回/秋学期第11回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第25回/秋学期第12回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第26回/秋学期第13回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)

オンラインで実施する授業の回数/Number of sessions to be conducted online

0回

評価方法  
Evaluation  
method

種別/Category	割合 %	評価基準等/Evaluation criteria
定期試験/Regular Exam		
授業時間内に実施するテスト /In-class/mid-term tests		
レポート/Report	70	授業内容を踏まえ、さらに応用的なテーマについて調査研究するレポート(2000字程度)を課します。
授業への取り組み /Effort/Participation	30	参加姿勢の積極性を加点的に評価します。
その他1/Other 1		

	その他2/Other 2		
	評価方法に関する備考 /Remarks for Evaluation method		
	課題等に対するフィードバック /Feedback method	授業内や3S 等で適宜行います。	
教科書 Textbooks	桃崎有一郎『室町の覇者 足利義満』(筑摩書房、ちくま新書、2020 年、ISBN:978-4480072795)		
参考書 Reference books	<p>中世日本の豊かで具体的なイメージを喚起できるよう、授業理解の補助線として、授業担当者がこれまで公刊してきた一般向け図書を示します。 桃崎有一郎『平安王朝と源平武士—力と血統でつかみ取る適者生存』(筑摩書房、2024 年、ISBN:978-4-480-07613-7) 桃崎有一郎『平治の乱の謎を解く—頼朝が暴いた「完全犯罪」』(文藝春秋、2023 年、ISBN:978-4166614059) 桃崎有一郎『「京都」の誕生—武士が造った戦乱の都』(文藝春秋、2020 年、ISBN:978-4166612574) 桃崎有一郎『京都を壊した天皇、護った武士—一二〇〇年の都の謎を解く』(NHK出版、2020 年、ISBN:978-4140886250) 桃崎有一郎『礼とは何か—日本の文化と歴史の鍵』(人文書院、2020 年、ISBN:978-4409520833) 桃崎有一郎『武士の起源を解きあかす—混血する古代、創発される中世』(ちくま新書1369、2018 年、ISBN:978-4480071781) 授業担当者の専門分野を知るための補助線として、これまで公刊してきた専門書を示します。 桃崎有一郎『鎌倉幕府礼制史—儀礼論と組織論』(思文閣出版、2024 年、ISBN:978-4-7842-2088-5) 桃崎有一郎・山田邦和編『室町政権の首府構想と京都—室町・北山・東山—』(文理閣、2016 年、ISBN:ISBN:978-4-89259-798-5) 桃崎有一郎『中世京都の空間構造と礼節体系』(思文閣出版、2010 年、ISBN:978-4-7842-1502-7) また、大学生に読みやすく優れた内容の通史・概説書を示します。 石井進『日本の歴史7 鎌倉幕府』(中央公論新社、2004 年文庫版新装改版、ISBN:978-4-12-204455-5) 佐藤進一『日本の歴史9 南北朝の動乱』(中央公論新社、2005 年文庫版新装改版、初出 1965 年、ISBN:978-4-12-204481-4) 網野善彦『蒙古襲来』(小学館、2000 年、初出 1974 年、ISBN:978-4094050714) 桜井英治『室町人の精神』(講談社、2009 年、初出 2001 年、ISBN:978-4-06-291912-8) 桜井英治編『岩波講座 日本歴史 第6~9 巻 中世1~4』(岩波書店、2016 年) 高谷知佳・小石川裕介編著『日本法史から何がみえるか』(有斐閣、2018、ISBN:978-4641125971) ほか、適宜紹介します。</p>		
URL			
補足情報 Supplementary information			
備考 Remarks			

L4140	日本近世史 1			六本木 健志
2.00 単位	講義	春学期	火曜 2 限	7209 教室
				ナンバリング:HST02770

キーワード / Keywords

時代区分、織豊時代、江戸時代初期、都市(城下町・宿場町)、鉱山、新田開発、検地、鎖国、南蛮貿易、朱印船貿易、三都、

授業の概要 / Course outline

江戸時代を中心とした近世といわれる時代を、現在の身近な生活のありようとの関わりを出発点にして、政治・経済・社会構造・家族・文化など多面的な側面から時代の全体像に迫っていきます。日本近世史1では主に近世社会の成立に関するテーマを中心に扱います。“江戸時代というものに対し、それぞれどのようなイメージを思い描きますか”まず皆さんに問いかけておきます。この授業では、近世社会の成立について大きく三つの柱となるテーマから迫ります。まず第一は、大航海時代のなかでの日本列島をめぐる情勢を取り上げます。鉄砲やキリスト教の伝来については周知のことですが、西欧との接触により、列島内の社会が変容し、どのようにして新しい時代を迎えていったか、世界との関係で転換期の列島社会を位置づけます。この作業から、近世とはいかなる性格をもった社会として出発したかを考察します。二つめの柱は、近世初頭の都市の成立と発展について考えます。現在、日本各地で経済・政治の中心となっている大都市(例えば東京を筆頭に各都道府県の県庁所在地などを考えてみてください)は、その大部分が近世初期の城下町や港町を起源として今に至っています。江戸時代は、兵農分離と商工農の分離によって、都市には武士と商工民が集住し、農林水産業にたずさわる百姓が村落に生活する居住の空間分離がなされました。このため、京都・大坂・江戸の三都をはじめ、全国の城下町・港町・門前町などの都市は、多くの消費人口を抱え、衣食住の生活物資、その原材料と加工品を村落から大量供給されることで成り立っていました。したがって近世社会の特質を知るには、総人口の8割以上を占めていた百姓のありかた、その生活・生産の協同組織であった村落を考察しなければなりません。三つめの柱は、村落の実態や変容から近世社会における家や家族のありかたについて考究します。授業内では具体的な事柄を通して、時代の全体像をつかむ方法を学びながら、今を生きる私たちが歴史をいかに読み直していくかを考えます。さらに、江戸時代の古文書、地名や景観、伝承など今に残る資料から多角的に歴史を捉える方法論も、演習的な形態で組み込んで学んでいきます。

到達目標 / Learning objectives

史資料の解読や地域の現場を通して、歴史像を具体的に組み立てていく方法、および人間社会の営みとしての歴史を多面的にとらえ、最終的に自らの歴史像(江戸時代像)を作り上げることが出来る。

授業外学修 / Supplementary reading or study

全学ディプロマ・ポリシーの要素 / Elements of the Diploma Policy

○専門的知識 ○共感力

PC 等デバイスの持参 / Bring your own PC or other device

特に必要なし

履修上の注意事項 / Course guidelines

可能な限り秋学期に実施する日本近世史2と合わせて履修して下さい。授業中に次回の講義内容に関する文献や資料を提示または配布するので、事前にそれらを読んで授業に臨んで下さい。授業では各回とも受講者に作業課題を課して、そこで出た意見をもとに授業を進めていくスタイルが中心になります。

授業計画 / Class schedule

<b>【第1回/春学期第1回】</b>	「歴史(日本史)」を学ぶにあたって～考える力をもつ～		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業で指示された史資料や文献を事前に読解・分析し、予習課題について自らの考えをまとめておくこと。より深く江戸時代を中心とする近世史をより深く考究した人は、夏季休業を利用して近世の古文書(地方文書)の整理・調査のボランティアに参加(希望者)してください。	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
<b>【第2回/春学期第2回】</b>	歴史における真実とは～自分の歴史像を作る～		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業で指示された史資料や文献を事前に読解・分析し、予習課題について自らの考えをまとめておくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
<b>【第3回/春学期第3回】</b>	さまざまな時代区分～自分の時代区分をつくる～		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業で指示された史資料や文献を事前に読解・分析し、予習課題について自らの考えをまとめておくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
<b>【第4回/春学期第4回】</b>	列島の人口変遷～近世初期の人口急増～		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業で指示された史資料や文献を事前に読解・分析し、予習課題について自らの考えをまとめておくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	30

<b>【第5回/春学期第5回】</b> 授業計画/Class outline	大航海時代のなかの日本1～東アジアをめぐる交易～		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業で指示された史資料や文献を事前に読解・分析し、予習課題について自らの考えをまとめ ておくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
<b>【第6回/春学期第6回】</b> 授業計画/Class outline	大航海時代のなかの日本2～鎖国への道～		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業で指示された史資料や文献を事前に読解・分析し、予習課題について自らの考えをまとめ ておくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
<b>【第7回/春学期第7回】</b> 授業計画/Class outline	城下町の性格～経済都市の成立～		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業で指示された史資料や文献を事前に読解・分析し、予習課題について自らの考えをまとめ ておくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
<b>【第8回/春学期第8回】</b> 授業計画/Class outline	資料から歴史を考える i (地図・絵図から歴史を考える:地名や地形に刻まれた歴史)		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業で指示された史資料や文献を事前に読解・分析し、予習課題について自らの考えをまとめ ておくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
<b>【第9回/春学期第9回】</b> 授業計画/Class outline	大開発の時代～国土利用の大転換～		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業で指示された史資料や文献を事前に読解・分析し、予習課題について自らの考えをまとめ ておくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
<b>【第10回/春学期第10回】</b> 授業計画/Class outline	資料から歴史を考える ii (江戸時代の古文書解読:検地帳を読む)		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業で指示された史資料や文献を事前に読解・分析し、予習課題について自らの考えをまとめ ておくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
<b>【第11回/春学期第11回】</b> 授業計画/Class outline	地域からみた新時代～新しい社会制度:検地～		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業で指示された史資料や文献を事前に読解・分析し、予習課題について自らの考えをまとめ ておくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
<b>【第12回/春学期第12回】</b> 授業計画/Class outline	大都市を中心とした列島の交通・流通		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業で指示された史資料や文献を事前に読解・分析し、予習課題について自らの考えをまとめ ておくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
<b>【第13回/春学期第13回】</b> 授業計画/Class outline	宣教師のみた列島社会～女性・子ども～		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業で指示された史資料や文献を事前に読解・分析し、予習課題について自らの考えをまとめ ておくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
<b>【第14回/秋学期第1回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第15回/秋学期第2回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第16回/秋学期第3回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第17回/秋学期第4回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	

<b>【第18回/秋学期第5回】</b>	授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第19回/秋学期第6回】</b>	授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第20回/秋学期第7回】</b>	授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第21回/秋学期第8回】</b>	授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第22回/秋学期第9回】</b>	授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第23回/秋学期第10回】</b>	授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第24回/秋学期第11回】</b>	授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第25回/秋学期第12回】</b>	授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第26回/秋学期第13回】</b>	授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)

オンラインで実施する授業の回数/Number of sessions to be conducted online

0回

評価方法 Evaluation method	種別/Category	割合 %	評価基準等/Evaluation criteria
	定期試験/Regular Exam	30	授業内での講義内容を踏まえて、出題された課題に対し、自己の考えを論理的に述べることができるか
	授業時間内に実施するテスト /In-class/mid-term tests	10	授業では各回とも受講者に作業課題を課しますが、その回答が他者に論理的に説明できることをもって評価をします。
	レポート/Report	30	与えられたテーマに関して、史資料・文献を調査・分析して、その結果を自己の主張として論拠を持ってまとめることができるかので評価をします。
	授業への取り組み /Effort/Participation	30	授業内での発言・報告等の積極的な学修態度がみられるかをもって評価をします。
	その他1/Other 1		
	その他2/Other 2		
	評価方法に関する備考 /Remarks for Evaluation method	評価対象は授業回数の3分の2以上の出席者を対象とする。	
	課題等に対するフィードバック	授業中に提出されたレポートは、受講者全員分を冊子化して配布する。レポート	

	/Feedback method	内容について報告をしてもらい、受講者全員でそれに対して議論を行いテーマに関する考察を深める。
教科書 Textbooks	特に指定しない。授業ごとに適宜プリント・資料を配布する。	
参考書 Reference books	参考とすべき文献や史資料等については、各回の授業内において具体的に紹介または提示します。なお、近世の社会・文化に限らず、日本列島の歴史・文化の全体像をつかむため、『全集日本の歴史』(全 16 巻, 小学館, 2007~2009 年)などの通史を読んでください。また、中学校社会科・高校地歴科の教職希望者は、該当校種の『学習指導要領解説』(最新版)を参照のこと(『学習指導要領解説』を授業で直接的に扱うことはない)。	
URL		
補足情報 Supplementary information		
備考 Remarks	授業は高校程度の日本史の知識を習得していることを前提に進めます(特に留学生の人は気を付けて下さい)。履修者が少人数の場合は、ゼミ形式の授業も適宜取り入れます。授業への遅刻も原則として出席回数にはカウントしません。授業計画の内容は受講者による報告・討議の進行状況により、順番・内容が変更になる場合があります。	

L4150	日本近世史 2			六本木 健志
2.00 単位	講義	秋学期	火曜 2 限	7209 教室
				ナンバリング:HST02780

キーワード / Keywords

江戸時代中後期、元禄文化、忠臣蔵、特産物生産、化政文化、旅文化、村落生活、幕末社会

授業の概要 / Course outline

江戸時代を中心とした近世といわれる時代を、現在の身近な生活のありようと関わらせて、政治・経済・社会構造・家族・文化など多面的な側面から時代の全体像に迫っていきます。日本近世史2では主に近世中後期の社会に関して、生活文化史的な側面を中心に考察します。現在、日本列島の各地でみられる伝統文化や特産品の起源を考えてみて下さい。それらの原形は、多くのものが近世に始まっているはずで。特に江戸時代の中期以降、列島の各所で多様な文化活動(例えば祭りや地芝居、俳諧、文芸作品など)が起こり、列島全域に広く流布するようになります。同様に、各所で生産され始めた農産加工品・工芸品が、列島全域に流通する状況もみられます。江戸時代は、工業化の前段階にありましたが、農林漁業およびその加工業は、列島内の山・里・海の資源を高度に活用・循環させて、衣食住の再生産を成り立たせていました。近年では資源リサイクル社会の一つの姿としてもとらえられています。授業では、こうした江戸時代における生活文化のありようを、個別の地域を通して考究していきます。まず第一に、生産の担い手であった百姓の生活に焦点をあてて消費行動や家のありかた、およびそれともなう協同体の変質や、新たに生じた社会問題をとらえることを大きなテーマとします。江戸時代中後期になると、町人や百姓が経済的繁栄を背景に、自らの趣味的・娯楽的生活を送る中で多様な文化・教育・学問的な活動を展開します。第二のテーマは、盛んとなる経済活動との関連させて、17世紀初頭の元禄文化および18世紀初頭の化政文化を考察します(例えば当時、各地で盛んに著された紀行・旅日記や名所図会を読み解くなかで、旅文化を通じた庶民の精神史を探ります)。また、学期末の授業では、江戸時代の社会を幕末・明治期以降の国民国家形成を見通して総括する中で、この授業で学ぶ以前にそれぞれが持っていた江戸時代の全体像を、今一度とらえ直し、自分なりの歴史像を作り上げることを目的とします。授業のなかでは、江戸時代の古文書、地名や景観、伝承など今に残る資料から多角的に歴史を捉える方法論も適宜、演習的な形態で組み込んで学んでみたいと思います。

到達目標 / Learning objectives

史資料の解読や地域の現場を通して、歴史像を具体的に組み立てていく方法、および人間社会の営みとしての歴史を多面的にとらえ、最終的に自らの歴史像(江戸時代像)を作り上げ、それを他者に説明することができる。

授業外学修 / Supplementary reading or study

全学ディプロマ・ポリシーの要素 / Elements of the Diploma Policy

○専門的知識 ○共感力

PC 等デバイスの持参 / Bring your own PC or other device

特にありません。

履修上の注意事項 / Course guidelines

春学期に実施する日本近世史 1 と合わせて履修して下さい。授業中に次回の講義内容に関する文献や資料を提示または配布するので、事前にそれらを読んで授業に臨んで下さい。授業では毎回とも受講者に作業課題を課して、そこで出た意見をもとに授業を進めていくスタイルが中心になります。

授業計画 / Class schedule

<b>【第 1 回/春学期第 1 回】</b>	資料から歴史を考える iv (江戸時代の古文書解読「宗門人別帳」から家族・家族をとらえる)		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習)	授業で指示された史資料や文献を事前に読解・分析し、予習課題について自らの考えをまとめ	目安時間(分)	30
/Preparation & review	ておくこと。	/Approx. time (min)	
<b>【第 2 回/春学期第 2 回】</b>	江戸時代の家と村 1～名村落の変容～		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習)	授業で指示された史資料や文献を事前に読解・分析し、予習課題について自らの考えをまとめ	目安時間(分)	30
/Preparation & review	ておくこと。	/Approx. time (min)	
<b>【第 3 回/春学期第 3 回】</b>	江戸時代の家と村 2～大家族と小家族・生産と生活の組織～		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習)	授業で指示された史資料や文献を事前に読解・分析し、予習課題について自らの考えをまとめ	目安時間(分)	30
/Preparation & review	ておくこと。	/Approx. time (min)	
<b>【第 4 回/春学期第 4 回】</b>	資料から歴史を考える v (江戸時代の古文書解読:町人の日記を読む)		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習)	授業で指示された史資料や文献を事前に読解・分析し、予習課題について自らの考えをまとめ	目安時間(分)	30
/Preparation & review	ておくこと。	/Approx. time (min)	
<b>【第 5 回/春学期第 5 回】</b>	元禄期の社会と文化 1～商業社会・町人時代の到来～		

授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業で指示された史資料や文献を事前に読解・分析し、予習課題について自らの考えをまとめ ておくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
<b>【第6回/春学期第6回】</b> 授業計画/Class outline	資料から歴史を考えるvi(文芸作品からみた元禄期の時代相～憂世から浮世へ～)		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業で指示された史資料や文献を事前に読解・分析し、予習課題について自らの考えをまとめ ておくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
<b>【第7回/春学期第7回】</b> 授業計画/Class outline	元禄期の社会と文化 2～ 浮世の精神文化 ～		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業で指示された史資料や文献を事前に読解・分析し、予習課題について自らの考えをまとめ ておくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
<b>【第8回/春学期第8回】</b> 授業計画/Class outline	資料から歴史を考えるvii(忠臣蔵に込められた思い)		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業で指示された史資料や文献を事前に読解・分析し、予習課題について自らの考えをまとめ ておくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
<b>【第9回/春学期第9回】</b> 授業計画/Class outline	近世社会の転換点 ～「作為」としての政治・吉宗の改革～		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業で指示された史資料や文献を事前に読解・分析し、予習課題について自らの考えをまとめ ておくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
<b>【第10回/春学期第10回】</b> 授業計画/Class outline	資料から歴史を考えるviii(自分の出身地域の特産物の歴史・学生報告①)		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業で指示された史資料や文献を事前に読解・分析し、予習課題について自らの考えをまとめ ておくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第11回/春学期第11回】</b> 授業計画/Class outline	資料から歴史を考えるix(自分の出身地域の特産物の歴史・学生報告②)		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業で指示された史資料や文献を事前に読解・分析し、予習課題について自らの考えをまとめ ておくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
<b>【第12回/春学期第12回】</b> 授業計画/Class outline	資料から歴史を考えるx(自分の出身地域の特産物の歴史・学生報告③)		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業で指示された史資料や文献を事前に読解・分析し、予習課題について自らの考えをまとめ ておくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
<b>【第13回/春学期第13回】</b> 授業計画/Class outline	特産物の成立と地域社会の変容～列島社会の一体化～		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業で指示された史資料や文献を事前に読解・分析し、予習課題について自らの考えをまとめ ておくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
<b>【第14回/秋学期第1回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第15回/秋学期第2回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第16回/秋学期第3回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第17回/秋学期第4回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第18回/秋学期第5回】</b>			

授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第19回/秋学期第6回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第20回/秋学期第7回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第21回/秋学期第8回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第22回/秋学期第9回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第23回/秋学期第10回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第24回/秋学期第11回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第25回/秋学期第12回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第26回/秋学期第13回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)

オンラインで実施する授業の回数/Number of sessions to be conducted online

0回

評価方法 Evaluation method	種別/Category	割合 %	評価基準等/Evaluation criteria
	定期試験/Regular Exam	30	授業内での講義内容を踏まえて、出題された課題に対し、自己の考えを論理的に述べることができるか
	授業時間内に実施するテスト /In-class/mid-term tests	10	授業では各回とも受講者に作業課題を課しますが、その回答が他者に論理的に説明できることをもって評価をします。
	レポート/Report	30	与えられたテーマに関して、史資料・文献を調査・分析して、その結果を自己の主張として論拠を持ってまとめることができるかで評価をします。
	授業への取り組み /Effort/Participation	30	授業内での発言・報告等の積極的な学修態度がみられるかをもって評価をします。
	その他1/Other 1		
	その他2/Other 2		
	評価方法に関する備考 /Remarks for Evaluation method	評価対象は授業回数の3分の2以上の出席者を対象とする。	
	課題等に対するフィードバック /Feedback method	授業中に提出されたレポートは、受講者全員分を冊子化して配布する。レポート内容について報告をしてもらい、受講者全員でそれに対して議論を行いテーマに	

	<div style="background-color: #0070C0; color: white; padding: 2px;"> <span style="font-size: 0.8em;">関する考察を深める。</span> </div>
教科書 Textbooks	特に指定しない。授業ごとに適宜プリント・資料を配布する。
参考書 Reference books	参考とすべき文献や史資料等については、各回の授業内において具体的に紹介または提示します。なお、近世の社会・文化に限らず、日本列島の歴史・文化の全体像をつかむため、『全集日本の歴史』(全16巻, 小学館, 2007~2009年)などの通史を読んでください。また、中学校社会科・高校地歴科の教職希望者は、該当校種の『学習指導要領解説』(最新版)を参照のこと(『学習指導要領解説』を授業で直接的に扱うことはない)。
URL	
補足情報 Supplementary information	
備考 Remarks	授業は高校程度の日本史の知識を習得していることを前提に進めます(特に留学生の人は気を付けて下さい)。履修者が少人数の場合は、ゼミ形式の授業も適宜取り入れます。授業への遅刻も原則として出席回数にはカウントしません。授業計画の内容は受講者による報告の進行状況により、順番・内容が変更になる場合があります。

L4180	日本考古学 1			山本 典幸
2.00 単位	講義	春学期	水曜 3 限	3223 教室
				ナンバリング:HST02810

キーワード / Keywords

日本考古学 遺跡 遺物 生活システム 過去の歴史の復元過程

授業の概要 / Course outline

テーマ:考古学の遺跡から過去の人びとの歴史を学ぶ 概要:日本には旧石器時代から近現代まで 46 万件以上の遺跡が見つっている。過去の人びとが残した遺跡は、その当時の文化や社会を映す鏡である。日本列島の歴史を語る上で欠かすことのできない代表的な考古学の遺跡を現在に近い時代から過去に遡りながら取りあげ、それらの遺跡で見つかった痕跡や道具から時代像、生活様式、文化、社会、儀礼などについて講義する。

到達目標 / Learning objectives

考古学が扱う常識的な時間や空間の範囲を疑い、最先端の知識を得ることができる。遺跡から発掘された多様な痕跡や道具などの詳細をスライドや写真、ビデオなどを通して知ることができる。考古学の遺跡を通して過去の人びとの生活や社会を復元していく論理過程とその到達点を学ぶことができる。現在の我々にも通じる技術や儀礼と断絶した技術や儀礼などを判別することができる。

授業外学修 / Supplementary reading or study

全学ディプロマ・ポリシーの要素 / Elements of the Diploma Policy

○専門的知識 ○共感力

PC 等デバイスの持参 / Bring your own PC or other device

履修上の注意事項 / Course guidelines

「考古学」と名の付く授業を初めて履修する学生も予想されることから、教員からの基礎的な問いかけ、取りあげた遺跡に関する学生間の意見交換、考古学に関連するビデオの視聴などを授業に組み込む予定である。それらを通じた積極的な発言を求める。

授業計画 / Class schedule

<b>【第 1 回/春学期第 1 回】</b>	考古学とはどのような研究分野か DVD を鑑賞しながら考古学で論じられる目的と考古学の研究過程を説明する。
授業計画 / Class outline	
授業外学修(予習および復習)	当該週の授業に関する配布資料を授業日の数日前に所定の場所に保存しておくので、各自は
/Preparation & review	その資料に記されている要点を事前に整理しておくこと。
	目安時間(分) 180 /Approx. time (min)
<b>【第 2 回/春学期第 2 回】</b>	考古学が扱う時間と空間 文字が出現する時代や海底といった空間も考古学の研究対象であることを確認する。
授業計画 / Class outline	
授業外学修(予習および復習)	当該週の授業に関する配布資料を授業日の数日前に所定の場所に保存しておくので、各自は
/Preparation & review	その資料に記されている要点を事前に整理しておくこと。
	目安時間(分) 180 /Approx. time (min)
<b>【第 3 回/春学期第 3 回】</b>	沖縄県沖縄陸軍病院南風原壕群(近現代) 現在そして未来に語り継ぐ沖縄戦の跡
授業計画 / Class outline	
授業外学修(予習および復習)	当該週の授業に関する配布資料を授業日の数日前に所定の場所に保存しておくので、各自は
/Preparation & review	その資料に記されている要点を事前に整理しておくこと。
	目安時間(分) 180 /Approx. time (min)
<b>【第 4 回/春学期第 4 回】</b>	東京都納戸町遺跡(近世) 武家屋敷跡の発掘調査と膨大な量の出土遺物
授業計画 / Class outline	
授業外学修(予習および復習)	当該週の授業に関する配布資料を授業日の数日前に所定の場所に保存しておくので、各自は
/Preparation & review	その資料に記されている要点を事前に整理しておくこと。
	目安時間(分) 180 /Approx. time (min)
<b>【第 5 回/春学期第 5 回】</b>	東京都武蔵国府関連遺跡(古代) よみがえる古代の国府
授業計画 / Class outline	
授業外学修(予習および復習)	当該週の授業に関する配布資料を授業日の数日前に所定の場所に保存しておくので、各自は
/Preparation & review	その資料に記されている要点を事前に整理しておくこと。
	目安時間(分) 180 /Approx. time (min)
<b>【第 6 回/春学期第 6 回】</b>	大阪府大山古墳(伝仁徳天皇陵)(古墳時代) 古墳時代のシンボル
授業計画 / Class outline	
授業外学修(予習および復習)	当該週の授業に関する配布資料を授業日の数日前に所定の場所に保存しておくので、各自は
/Preparation & review	その資料に記されている要点を事前に整理しておくこと。
	目安時間(分) 180 /Approx. time (min)
<b>【第 7 回/春学期第 7 回】</b>	静岡県登呂遺跡(弥生時代) 弥生集落像の原点
授業計画 / Class outline	
授業外学修(予習および復習)	当該週の授業に関する配布資料を授業日の数日前に所定の場所に保存しておくので、各自は
/Preparation & review	その資料に記されている要点を事前に整理しておくこと。
	目安時間(分) 180 /Approx. time (min)

<b>【第8回/春学期第8回】</b> 授業計画/Class outline	武蔵大学近くの遺跡を見学 発掘中の遺跡を間近に見たり、遺跡から見つかった遺物に触ることで考古学という学問を少しでも身近に感じてもらう企画		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	当該週の授業に関する配布資料を授業日の数日前に所定の場所に保存しておくので、各自はその資料に記されている要点を事前に整理しておくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	180
<b>【第9回/春学期第9回】</b> 授業計画/Class outline	大阪府池上曽根遺跡(弥生時代) 弥生時代の実年代の見直しと都市論の議論		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	当該週の授業に関する配布資料を授業日の数日前に所定の場所に保存しておくので、各自はその資料に記されている要点を事前に整理しておくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	180
<b>【第10回/春学期第10回】</b> 授業計画/Class outline	宮城県里浜貝塚(縄文時代) 出土の貝や魚骨の分析から生業層と生業領域に接近した貝塚		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	当該週の授業に関する配布資料を授業日の数日前に所定の場所に保存しておくので、各自はその資料に記されている要点を事前に整理しておくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	180
<b>【第11回/春学期第11回】</b> 授業計画/Class outline	青森県三内丸山遺跡(縄文時代) 縄文時代像を覆すと言われた大集落の発掘		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	当該週の授業に関する配布資料を授業日の数日前に所定の場所に保存しておくので、各自はその資料に記されている要点を事前に整理しておくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	180
<b>【第12回/春学期第12回】</b> 授業計画/Class outline	沖縄県白保竿根田原遺跡(旧石器時代) 日本列島へのヒトの移動ルートを予測させる遺跡		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	当該週の授業に関する配布資料を授業日の数日前に所定の場所に保存しておくので、各自はその資料に記されている要点を事前に整理しておくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	180
<b>【第13回/春学期第13回】</b> 授業計画/Class outline	総まとめ一全体討論ー 考古学の遺跡から過去の人びとの歴史を学ぶ研究プロセスを再確認し、各回で扱った遺跡について各自が調べた点を述べ合う。		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	各回の資料の読み返しやビデオの再視聴を通して各自が調べた点を整理しておくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第14回/秋学期第1回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第15回/秋学期第2回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第16回/秋学期第3回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第17回/秋学期第4回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第18回/秋学期第5回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第19回/秋学期第6回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第20回/秋学期第7回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	

<b>【第21回/秋学期第8回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第22回/秋学期第9回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第23回/秋学期第10回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第24回/秋学期第11回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第25回/秋学期第12回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第26回/秋学期第13回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)

オンラインで実施する授業の回数/Number of sessions to be conducted online

0回

評価方法 Evaluation method	種別/Category	割合 %	評価基準等/Evaluation criteria
	定期試験/Regular Exam		
	授業時間内に実施するテスト /In-class/mid-term tests		
	レポート/Report		
	授業への取り組み /Effort/Participation	40	授業参加度。欠席1回で5%マイナス。
	その他1/Other 1	40	第13回「総まとめ—全体討論—」での発言内容。
	その他2/Other 2	20	授業時の教員からの問いかけに対するコメント内容。
	評価方法に関する備考 /Remarks for Evaluation method		
	課題等に対するフィードバック /Feedback method		3Sを使った質問を随時受け付け、そのリプライと共に参考資料を紹介する。「第13回総まとめ」時に各自が調べた内容を提出してもらい、コメントを付して返却する。

教科書  
Textbooks

参考書  
Reference books

シリーズ「遺跡を学ぶ」新泉社発行

URL

補足情報  
Supplementary information

備考  
Remarks

L4190	日本考古学 2			山本 典幸
2.00 単位	講義	秋学期	水曜 3 限	3223 教室
				ナンバリング:HST02820

キーワード / Keywords

日本考古学 遺跡 遺物 生活システム 過去の歴史の復元過程

授業の概要 / Course outline

テーマ:考古学の遺跡から過去の人びとの歴史を学ぶ 概要:日本には旧石器時代から近現代まで 46 万件以上の遺跡が見つっている。過去の人びとが残した遺跡は、その当時の文化や社会を映す鏡である。日本列島の歴史を語る上で欠かすことのできない代表的な考古学の遺跡を過去から現在に向かって取りあげ、それらの遺跡で見つかった痕跡や道具から時代像、生活様式、文化、社会、儀礼などについて講義する。

到達目標 / Learning objectives

考古学が扱う常識的な時間や空間の範囲を疑い、最先端の知識を得ることができる。遺跡から発掘された多様な痕跡や道具などの詳細をスライドや写真、ビデオなどを通して知ることができる。考古学の遺跡を通して過去の人びとの生活や社会を復元していく論理過程とその到達点を学ぶことができる。現在の我々にも通じる技術や儀礼と断絶した技術や儀礼などを判別することができる。

授業外学修 / Supplementary reading or study

全学ディプロマ・ポリシーの要素 / Elements of the Diploma Policy

○専門的知識 ○共感力

PC 等デバイスの持参 / Bring your own PC or other device

履修上の注意事項 / Course guidelines

「考古学」と名の付く授業を初めて履修する学生も予想されることから、教員からの基礎的な問いかけ、取りあげた遺跡に関する学生間の意見交換、考古学に関連するビデオの視聴などを授業に組み込む予定である。それらを通じた積極的な発言を求める。

授業計画 / Class schedule

<b>【第 1 回/春学期第 1 回】</b>	考古学とはどのような研究分野か DVD を鑑賞しながら考古学で論じられる目的と考古学の研究過程を説明する。
授業計画 / Class outline	
授業外学修(予習および復習)	当該週の授業に関する配布資料を授業日の数日前に所定の場所に保存しておくので、各自は
/Preparation & review	その資料に記載されている要点を事前に整理しておくこと。
	目安時間(分) 180 /Approx. time (min)
<b>【第 2 回/春学期第 2 回】</b>	考古学が扱う時間と空間 文字が出現する時代や海底といった空間も考古学の研究対象であることを確認する。
授業計画 / Class outline	
授業外学修(予習および復習)	当該週の授業に関する配布資料を授業日の数日前に所定の場所に保存しておくので、各自は
/Preparation & review	その資料に記載されている要点を事前に整理しておくこと。
	目安時間(分) 180 /Approx. time (min)
<b>【第 3 回/春学期第 3 回】</b>	群馬県岩宿遺跡(旧石器時代) 日本で最初に旧石器時代の石器の存在が知られた遺跡
授業計画 / Class outline	
授業外学修(予習および復習)	当該週の授業に関する配布資料を授業日の数日前に所定の場所に保存しておくので、各自は
/Preparation & review	その資料に記載されている要点を事前に整理しておくこと。
	目安時間(分) 180 /Approx. time (min)
<b>【第 4 回/春学期第 4 回】</b>	北海道白滝遺跡群(旧石器時代) 石器作りの工程を理解できる遺跡
授業計画 / Class outline	
授業外学修(予習および復習)	当該週の授業に関する配布資料を授業日の数日前に所定の場所に保存しておくので、各自は
/Preparation & review	その資料に記載されている要点を事前に整理しておくこと。
	目安時間(分) 180 /Approx. time (min)
<b>【第 5 回/春学期第 5 回】</b>	東京都大森貝塚(縄文時代) 日本における近代考古学発祥の地
授業計画 / Class outline	
授業外学修(予習および復習)	当該週の授業に関する配布資料を授業日の数日前に所定の場所に保存しておくので、各自は
/Preparation & review	その資料に記載されている要点を事前に整理しておくこと。
	目安時間(分) 180 /Approx. time (min)
<b>【第 6 回/春学期第 6 回】</b>	佐賀県吉野ケ里遺跡(弥生時代) 邪馬台国時代のクニの都
授業計画 / Class outline	
授業外学修(予習および復習)	当該週の授業に関する配布資料を授業日の数日前に所定の場所に保存しておくので、各自は
/Preparation & review	その資料に記載されている要点を事前に整理しておくこと。
	目安時間(分) 180 /Approx. time (min)
<b>【第 7 回/春学期第 7 回】</b>	奈良県黒塚古墳(古墳時代) 三角縁神獣鏡が多く見つかった古墳
授業計画 / Class outline	
授業外学修(予習および復習)	当該週の授業に関する配布資料を授業日の数日前に所定の場所に保存しておくので、各自は
/Preparation & review	その資料に記載されている要点を事前に整理しておくこと。
	目安時間(分) 180 /Approx. time (min)

<b>【第8回/春学期第8回】</b> 授業計画/Class outline	武蔵大学近くの遺跡を見学 発掘中の遺跡を間近に見たり、遺跡から見つかった遺物に触ることで考古学という学問を少しでも身近に感じてもらう企画		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	当該週の授業に関する配布資料を授業日の数日前に所定の場所に保存しておくので、各自はその資料に記されている要点を事前に整理しておくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	180
<b>【第9回/春学期第9回】</b> 授業計画/Class outline	群馬県黒井峯遺跡(古墳時代) 榛名山の火山爆発で埋もれたムラ		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	当該週の授業に関する配布資料を授業日の数日前に所定の場所に保存しておくので、各自はその資料に記されている要点を事前に整理しておくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	180
<b>【第10回/春学期第10回】</b> 授業計画/Class outline	奈良県平城宮(古代) 日本古代律令国家の成立の舞台		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	当該週の授業に関する配布資料を授業日の数日前に所定の場所に保存しておくので、各自はその資料に記されている要点を事前に整理しておくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	180
<b>【第11回/春学期第11回】</b> 授業計画/Class outline	東京都神津島沖海底遺跡(近世) 幕末期の商品流通を示唆する海底遺跡		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	当該週の授業に関する配布資料を授業日の数日前に所定の場所に保存しておくので、各自はその資料に記されている要点を事前に整理しておくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	180
<b>【第12回/春学期第12回】</b> 授業計画/Class outline	栃木県旧谷中村遺跡(近世から近代) 足尾鉾毒事件の関連で滅びた村の発掘調査		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	当該週の授業に関する配布資料を授業日の数日前に所定の場所に保存しておくので、各自はその資料に記されている要点を事前に整理しておくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	180
<b>【第13回/春学期第13回】</b> 授業計画/Class outline	総まとめ一全体討論ー 考古学の遺跡から過去の人びとの歴史を学ぶ研究プロセスを再確認し、各回で扱った遺跡について各自が調べた点を述べ合う。		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	各回の資料の読み返しやビデオの再視聴を通して各自が調べた点を整理しておくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第14回/秋学期第1回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第15回/秋学期第2回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第16回/秋学期第3回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第17回/秋学期第4回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第18回/秋学期第5回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第19回/秋学期第6回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第20回/秋学期第7回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	

<b>【第21回/秋学期第8回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第22回/秋学期第9回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第23回/秋学期第10回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第24回/秋学期第11回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第25回/秋学期第12回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第26回/秋学期第13回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)

オンラインで実施する授業の回数/Number of sessions to be conducted online

0回

評価方法 Evaluation method	種別/Category	割合 %	評価基準等/Evaluation criteria
	定期試験/Regular Exam		
	授業時間内に実施するテスト /In-class/mid-term tests		
	レポート/Report		
	授業への取り組み /Effort/Participation	40	授業参加度。欠席1回で5%マイナス。
	その他1/Other 1	40	第13回「総まとめ—全体討論—」での発言内容。
	その他2/Other 2	20	授業時の教員からの問いかけに対するコメント内容。
	評価方法に関する備考 /Remarks for Evaluation method		
	課題等に対するフィードバック /Feedback method		3Sを使った質問を随時受け付け、そのリプライと共に参考資料を紹介する。「第13回総まとめ」時に各自が調べた内容を提出してもらい、コメントを付して返却する。

教科書  
Textbooks

参考書  
Reference books

シリーズ「遺跡を学ぶ」新泉社発行

URL

補足情報  
Supplementary information

備考  
Remarks

L4200	日本民俗史 1	石垣 悟
2.00 単位	講義	春学期 木曜 3 限 6201 教室(第 2 小講堂) ナンバリング:FOL02610

キーワード / Keywords

民俗、民間伝承、郷土研究、固有信仰、柳田國男、依り代、まればと、常世、折口信夫、文化財(文化資源)、ムラ・地域、伝統

授業の概要 / Course outline

民俗学は、Folklore という訳語に拘泥するならば、日本だけにある学問ではありません。しかし、日本の民俗学は、近代日本において諸外国のそれとかなり異質な理念で登場・展開してきています(そのため、近年では「Study of Culutral Traditionology」と英訳されることもあります)。本講義では、日本で、民俗学という学問が何を目的として、どのような経緯で起ち上がってきたか、について代表的な研究者の著作等を手がかりに概観していきます。講義においては、できるだけ身近な具体的事例も交えつつ進めていくつもりです。加えて、そうして成立してきた日本の民俗学が、高度経済成長期を経た 1990 年代以降に大きな曲がり角を迎え、その視座・方法論について大幅な解体・再構築が迫られてきていることを、近年の主要な論文等を手がかりに概観します。さらに、最終的に直近の具体的な成果や事例をいくつか紹介して、今後の民俗学の可能性について言及したいと思います。本講義の内容は、人文科学とはそもそも何か、を再考してみる学問論にも通じるものです。その意味では、民俗学のみならず、日本の人文科学が抱えている問題とも深く関わってきます。そこでは安易に明確な答えや方向性を見出すことは難しいですし、避けるべきですが、いっぽうで人文科学が現代社会にどうコミットしていくべきかを正面から考えることを意識してみたいと思っています。民俗学のみならず、近年の人文科学が置かれている状況に関心のある方の聴講を期待します。なお、本講義(日本民俗史1)は、内容的に後期開講の日本民俗史2と深く関わっています。従って、できるだけ日本民俗史2と合わせての受講をお願いします。

到達目標 / Learning objectives

民俗学が単なる旅や観光、あるいは骨董、オカルト趣味などとは根本的に異なることを知る。また、日常の暮らしに関する何気ない事象を民俗学的な視角から理解することが、我々一人一人が現代社会と向き合っていく術、あるいは人生における様々な問題への解決の糸口をつかみ取ってくるための手掛かりとなることを理解し、自身でその術を可能な限り獲得する。また、人文科学の枠組みでいえば、こうした学問が成り立つ意味/必要とされる意味を理解することで、各自の専攻でこれから調査研究を進めていく際の立ち位置、またそこでの態度を深く自覚・自省する機会とする。

授業外学修 / Supplementary reading or study

全学ディプロマ・ポリシーの要素 / Elements of the Diploma Policy

○専門的知識 ○共感力

PC 等デバイスの持参 / Bring your own PC or other device

履修上の注意事項 / Course guidelines

○基本的にパワーポイントによるスライドを使ってお話します。スライド画面をスマホ等で撮影することを規制しませんが、できるだけ自身でポイントを抑えつつ租借しながら、必要な箇所のみをメモに取っていく術を練習してほしいと思います。また、撮影したスライド画面については、自身の学びとして利用することは構いませんが、第三者への提供・公開等は固く禁じます。○オンライン授業(リアルタイム配信型式)を3回を予定しています。3回の月日および URL については、授業の進捗等に合わせて別途連絡します。連絡は授業内および3S で行います、各自で適宜確認してください。○本授業に引き続きかたちで、秋学期に「日本民俗史2」を開講しますので、できるだけ「日本民俗史2」と併せての受講を推奨します。

授業計画 / Class schedule

<b>【第 1 回/春学期第 1 回】</b>	オリエンテーション + 民俗学とは何か。民族学(文化人類学)との違い、土俗学などとの関連 民俗学とは一般にどのような学問とイメージされているか、について民族学(文化人類学)や土俗学などとの関係から、基本的な輪郭を解説します。
授業計画 / Class outline	
授業外学修(予習および復習) / Preparation & review	【事前学修】民俗学ないし民俗という語について、一般の辞書での解説をいくつか確認しておいてください
	目安時間(分) 60 / Approx. time (min)
<b>【第 2 回/春学期第 2 回】</b>	柳田國男の生い立ち・経験と民俗学 柳田國男の人生を振り返りながら、民俗学が生まれてくる社会的背景について解説します。
授業計画 / Class outline	
授業外学修(予習および復習) / Preparation & review	【事前学修】前回講義についてノート等にまとめておいてください
	目安時間(分) 60 / Approx. time (min)
<b>【第 3 回/春学期第 3 回】</b>	柳田國男と農政学 農政官僚としてできたこととできなかったこと 農政官僚としての柳田國男の活動をみながら、何ができて、何ができなかったのかを解説し、民俗学の輪郭に迫っていきます。
授業計画 / Class outline	
授業外学修(予習および復習) / Preparation & review	【事前学修】前回講義についてノート等にまとめておいてください
	目安時間(分) 60 / Approx. time (min)
<b>【第 4 回/春学期第 4 回】</b>	柳田國男と山 柳田國男の研究が山から始まっていることを『後狩詞記』『遠野物語』を例に確認し、その先に見えてくる視点と可能性を解説します。
授業計画 / Class outline	

授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	【事前学修】前回講義についてノート等にまとめておいてください【事後学修】「遠野物語」に目を通してみてください	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
【第5回/春学期第5回】 授業計画/Class outline	山人の民俗学 山人/先住民を追いかけた柳田国男の民俗学について解説し、その目指したところと限界を考えます。		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	【事前学修】前回講義についてノート等にまとめておいてください	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
【第6回/春学期第6回】 授業計画/Class outline	沖縄の発見と山村調査～調査研究体制の確立 沖縄(南島)への歴史文化的認識が民俗学の視座を鍛え上げた経緯、柳田の民俗学が整備した調査体制とその成果について、いくつか事例をあげながら講義します。		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	【事前学修】前回講義についてノート等にまとめておいてください	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
【第7回/春学期第7回】 授業計画/Class outline	蝸牛考と理論書三部作 民俗語彙を用いた研究成果をみつつ、柳田の民俗学的方法的理念の限界と可能性について考えてみます。		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	【事前学修】前回講義についてノート等にまとめておいてください【事後学修】「蝸牛考」に目を通してみてください	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
【第8回/春学期第8回】 授業計画/Class outline	固有信仰の世界と日本人論 田の神、氏神、祖霊など柳田が信仰分野で注目した概念をみていくことで、日本人の固有信仰について検討してみます。		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	【事前学修】前回講義についてノート等にまとめておいてください	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
【第9回/春学期第9回】 授業計画/Class outline	折口信夫の生い立ちと民俗学 折口信夫の生い立ちと学問形成のポイントについて、柳田と比較しつつ概要を講義します。		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	【事前学修】前回講義についてノート等にまとめておいてください	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
【第10回/春学期第10回】 授業計画/Class outline	折口民俗学の魅力～依り代論 折口の提示した多様な概念のうち、依り代に注目して民俗学の展開と可能性について講義します。		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	【事前学修】前回講義についてノート等にまとめておいてください【事後学修】「髭籠の話」に目を通してみてください	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
【第11回/春学期第11回】 授業計画/Class outline	折口民俗学の魅力～祭りと芸能 依り代論から展開される祭りの展開と民俗芸能との関わりについて講義します。		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	【事前学修】前回講義についてノート等にまとめておいてください	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
【第12回/春学期第12回】 授業計画/Class outline	折口民俗学の魅力～まれびと論 折口の提示した多様な概念のうち、まれびとに注目して民俗学の展開と可能性について講義します。		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	【事前学修】前回講義についてノート等にまとめておいてください【事後学修】「常世およびまれびと」に目を通してみてください	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
【第13回/春学期第13回】 授業計画/Class outline	柳田民俗学と折口民俗学の特色と未来への可能性 柳田國男と折口信夫の民俗学の視座と方法について比較しながらまとめ、現代社会における民俗学の可能性について考えてみます		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	【事前学修】前回までの講義ノートについて見返しておいてください	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
【第14回/秋学期第1回】 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
【第15回/秋学期第2回】 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
【第16回/秋学期第3回】 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
【第17回/秋学期第4回】 授業計画/Class outline			

授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第18回/秋学期第5回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第19回/秋学期第6回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第20回/秋学期第7回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第21回/秋学期第8回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第22回/秋学期第9回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第23回/秋学期第10回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第24回/秋学期第11回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第25回/秋学期第12回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第26回/秋学期第13回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)

オンラインで実施する授業の回数/Number of sessions to be conducted online

3回

評価方法 Evaluation method	種別/Category	割合 %	評価基準等/Evaluation criteria
	定期試験/Regular Exam		
	授業時間内に実施するテスト /In-class/mid-term tests	80	授業期間内に1回実施します。①課題について、授業内容を踏まえて回答できているか ②自分の主体性のある意見を論理的に述べているかを基準に評価します。
	レポート/Report		
	授業への取り組み /Effort/Participation	20	授業終了時にリアクションペーパーを回収することがあります。リアクション内容によって、主体的に取り組んでいるかを判断することがあります。
	その他1/Other 1		
	その他2/Other 2		
	評価方法に関する備考 /Remarks for Evaluation method		出欠状況によっては減点することがあります。

	課題等に対するフィードバック /Feedback method	リアクションペーパーなどを通じて質問等を随時受け付け、以降の授業において可能な範囲で回答・解説等を行います。
教科書 Textbooks		
参考書 Reference books	宮田登 2019『民俗学』講談社学術文庫 新谷尚紀・小川直之(編)2020『講座日本民俗学1・方法と課題』朝倉書店 石垣悟(編)2022『まつりは守れるか 無形の民俗文化財の保護をめぐる』八千代出版	
URL		
補足情報 Supplementary information		
備考 Remarks		

L4210	日本民俗史 2	石垣 悟
2.00 単位	講義	秋学期 木曜 3 限 6201 教室(第 2 小講堂) ナンバリング:FOL02620

キーワード / Keywords

民俗、民具、澁澤敬三、文化財(文化資源)、ムラ・地域、伝承母体、近代、伝統、都市、変化(変容)と生成、フォークロリズム、グローカル

授業の概要 / Course outline

民俗学は、Folklore という訳語に拘泥すれば、日本だけにある学問ではありません。しかし、日本の民俗学は、近代日本において諸外国のそれとかなり異なる理念で登場・展開してきています(そのため、近年では「Study of Culultural Traditionology」と英訳されることもあります)。本講義では、日本で、民俗学という学問が何を目的として、どのような経緯で起ち上がってきたか、について代表的な研究者の著作等を手がかりに概観していきます。講義においては、できるだけ身近な具体的事例も交えつつ進めていくつもりです。加えて、そして成立してきた日本の民俗学が、高度経済成長期を経た 1990 年代以降に大きな曲がり角を迎え、その視座・方法論について大幅な解体・再構築が迫られてきていることを、近年の主要な論文等を手がかりに概観します。さらに、最終的に直近の具体的な成果や事例をいくつか紹介して、今後の民俗学の可能性について言及したいと思っています。本講義の内容は、人文科学とはそもそも何か、を再考してみる学問論にも通じるものです。その意味では、民俗学のみならず、日本の人文科学が抱えている問題とも深く関わっています。そこでは安易に明確な答えや方向性を見出すことは難しいし、避けるべきであるが、いっぽうで人文科学が現代社会にどうコミットしていくべきかを正面から考えることを意識してみたいと思います。民俗学のみならず、近年の人文科学が置かれている状況に関心のある方の聴講を期待します。なお、本講義(日本民俗史 2)は、内容的に前期開講の日本民俗史 1 に連続する形でを行います。従って、できるだけ日本民俗史 1 と合わせての受講をお願いいたします。

到達目標 / Learning objectives

民俗学が単なる旅や観光、あるいは骨董、オカルト趣味などとは根本的に異なることを知る。また、日常の暮らしに関する何気ない事象を民俗学的な視角から理解することが、我々一人一人が現代社会と向き合っていく術、あるいは人生における様々な問題への解決の糸口をつかみ取ってくるための手掛かりとなることを理解し、自身でもその術をできるかぎり獲得する。また、人文科学の枠組みでいえば、こうした学問が成り立つ意味/必要とされる意味を理解し、各自の専攻でこれから調査研究を進めていく際の立ち位置、またそこでの態度を深く自覚・自省する機会とする。

授業外学修 / Supplementary reading or study

全学ディプロマ・ポリシーの要素 / Elements of the Diploma Policy

○専門的知識 ○共感力

PC 等デバイスの持参 / Bring your own PC or other device

履修上の注意事項 / Course guidelines

○基本的にパワーポイントによるスライドを使ってお話します。スライド画面をスマホ等で撮影することを規制しませんが、できるだけ自身でポイントを抑えつつ租借しながらメモを取っていく術を練習してほしいと思います。また、撮影したスライド画面については、自身の学びとして利用することは構いませんが、第三者への提供・公開等は固く禁じます。○オンライン授業(リアルタイム配信型)を3回設定します。この3回の月日および URL については、授業の進捗に合わせて別途連絡します。授業時および3S で連絡をしますので、適宜確認をしてください。○春学期開講の「日本民俗史 1」に続く形での授業となりますので、できるだけ「日本民俗史 1」と併せての受講を推奨します。

授業計画 / Class schedule

【第 1 回/春学期第 1 回】 授業計画 / Class outline	オリエンテーション + 澁澤敬三の生い立ちと研究姿勢 澁澤敬三の生い立ちとその学問形成について概要を講義します。		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	【事前学修】澁澤敬三という人物、および民具という用語について、辞書等で調べておいてください	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
【第 2 回/春学期第 2 回】 授業計画 / Class outline	渋沢民俗学の魅力～民具概念の有効性 澁澤の行った調査研究のうち、特に民具/物質文化について取り上げ、その特色や意義を考えます。		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	【事前学修】前回講義についてノート等にまとめておいてください	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
【第 3 回/春学期第 3 回】 授業計画 / Class outline	渋沢民俗学の魅力～博物館と民俗学 澁澤の行った調査研究のうちの民具に絡めて、戦前及び戦後の博物館活動との関わりと今日的可能性について講義します。		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	【事前学修】前回講義についてノート等にまとめておいてください	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
【第 4 回/春学期第 4 回】 授業計画 / Class outline	受け継がれた民俗学 歴史認識の変容 柳田国男、折口信夫、澁澤敬三以後の民俗学のあり方について、特に和歌森太郎、桜井徳太郎の業績を取り上げつつ、何が受け継がれ、どう変わったのかを講義します。		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	【事前学修】前回講義についてノート等にまとめておいてください 【事後学修】澁澤敬三の著作に目を通してみてください	目安時間(分) /Approx. time (min)	60

【第5回/春学期第5回】 授業計画/Class outline	地域民俗学の可能性 柳田批判と地域社会、そして近代を射程に 柳田国男以後の民俗学のあり方について、特に地域や村社会に軸足を置いた視座について講義します。その先に近代や変容も見据えていく可能性にも言及します。		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	【事前学修】前回講義についてノート等にまとめておいてください	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
【第6回/春学期第6回】 授業計画/Class outline	地域民俗学の展開 個別分析法の可能性と限界 柳田国男以後の民俗学のあり方について、福田アジオ、宮田登の業績を紹介しつつ、その方法の可能性と限界について講義します。また地方史・地域史との関係にも言及します。		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	【事前学修】前回講義についてノート等にまとめておいてください	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
【第7回/春学期第7回】 授業計画/Class outline	多様な日本文化論と民俗学 日本文化に関する多様な議論と民俗学の関わりについて坪井洋文、赤坂憲雄の業績に触れつつ講義します。		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	【事前学修】前回講義についてノート等にまとめておいてください 【事後学修】日本文化の多様性や地域性を論じた文を読んでみてください	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
【第8回/春学期第8回】 授業計画/Class outline	比較民俗学の可能性 隣接諸科学(例えば文化人類学や地理学など)にも留意しつつ、東アジアという広い視点で文化や社会を捉える際の、民俗学の可能性について講義します。		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	【事前学修】前回講義についてノート等にまとめておいてください	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
【第9回/春学期第9回】 授業計画/Class outline	物質文化と民俗学 民具・物質文化に関する民俗学的な業績を改めて取り上げつつ、民芸論との関係性をみることで、フォークロリズムの視点からその新たな可能性を解説します。		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	【事前学修】前回講義についてノート等にまとめておいてください	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
【第10回/春学期第10回】 授業計画/Class outline	都市と民俗学 民俗の変化と生成は捉えられるか 現代社会、特に都市をフィールドとした民俗学の展開と可能性について講義します。		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	【事前学修】前回講義についてノート等にまとめておいてください	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
【第11回/春学期第11回】 授業計画/Class outline	落日の民俗学、あるいは現代民俗学の萌芽 民俗学の視点や方法について、特に90年代以降に展開されてきた様々な批判と、それへの理論的対処について概観します。		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	【事前学修】前回講義についてノート等にまとめておいてください	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
【第12回/春学期第12回】 授業計画/Class outline	新しい民俗学へ 2000年代以降の民俗学の新しい動き(視点や方法)、特にグローカリゼーションとその可能性などについて講義します。		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	【事前学修】前回講義についてノート等にまとめておいてください	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
【第13回/春学期第13回】 授業計画/Class outline	民俗学と博物館・文化財行政 戦後の博物館活動の中での民俗学の立ち位置を確認し、特に文化財保護と民俗学との関わりについて講義します。		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	【事前学修】前回講義についてノート等にまとめておいてください	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
【第14回/秋学期第1回】 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
【第15回/秋学期第2回】 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
【第16回/秋学期第3回】 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
【第17回/秋学期第4回】 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習)		目安時間(分)	

／Preparation & review	／Approx. time (min)
<b>【第18回/秋学期第5回】</b> 授業計画／Class outline	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	目安時間(分) ／Approx. time (min)
<b>【第19回/秋学期第6回】</b> 授業計画／Class outline	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	目安時間(分) ／Approx. time (min)
<b>【第20回/秋学期第7回】</b> 授業計画／Class outline	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	目安時間(分) ／Approx. time (min)
<b>【第21回/秋学期第8回】</b> 授業計画／Class outline	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	目安時間(分) ／Approx. time (min)
<b>【第22回/秋学期第9回】</b> 授業計画／Class outline	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	目安時間(分) ／Approx. time (min)
<b>【第23回/秋学期第10回】</b> 授業計画／Class outline	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	目安時間(分) ／Approx. time (min)
<b>【第24回/秋学期第11回】</b> 授業計画／Class outline	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	目安時間(分) ／Approx. time (min)
<b>【第25回/秋学期第12回】</b> 授業計画／Class outline	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	目安時間(分) ／Approx. time (min)
<b>【第26回/秋学期第13回】</b> 授業計画／Class outline	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	目安時間(分) ／Approx. time (min)

オンラインで実施する授業の回数／Number of sessions to be conducted online

3回

評価方法 Evaluation method	種別／Category	割合 %	評価基準等／Evaluation criteria
	定期試験／Regular Exam		
	授業時間内に実施するテスト ／In-class/mid-term tests	80	授業期間内に1回実施します。①課題について、授業内容を踏まえて回答できているか ②自分の主体性のある意見を論理だてて述べているかを基準に評価します。
	レポート／Report		
	授業への取り組み ／Effort/Participation	20	授業終了時にリアクションペーパーを回収することがあります。リアクション内容によって、主体的に取り組んでいるかを判断することがあります。
	その他1／Other 1		
	その他2／Other 2		
	評価方法に関する備考 ／Remarks for Evaluation method	出欠状況によっては減点することがあります。	
	課題等に対するフィードバック	リアクションペーパーなどを通じて質問等を随時受け付け、以降の授業において可	

	／Feedback method	能な範囲で回答・解説等を行います。
教科書 Textbooks		
参考書 Reference books	宮田登 2019『民俗学』講談社学術文庫 新谷尚紀・小川直之(編)2020『講座日本民俗学1・方法と課題』朝倉書店 石垣悟(編)2022『まつりは守れるか 無形の民俗文化財の保護をめぐって』八千代出版	
URL		
補足情報 Supplementary information		
備考 Remarks		

L4220	日本生活文化史 1				神野 由紀
2.00 単位	講義	春学期	月曜 2 限	11202 教室	ナンバリング:HST02830

キーワード / Keywords

近代日本 生活文化 衣食住 和洋折衷 量産

授業の概要 / Course outline

明治以降の日本の衣食住における生活の近代化を学ぶ。日本では明治以降、西洋の文化が流入した。その中で在来の生活様式と折り合いをつけ、独自の和洋折衷のライフスタイルを生み出した。大量生産が進む中、都市の中間層を中心に、生活は近代化していった。本講義では生活文化とは何かを概説した上で、明治から現代に至る日本の衣食住の近代化について、「折衷」「量産」といったキーワードを中心に、具体的な事例を通して外観する。

到達目標 / Learning objectives

生活文化の基本的な知識を学び、後期で予定している各論の授業のための導入とする。私たちの現代の生活がどのようにつくられていったのか、そのルーツを理解するとともに、近代日本の基本的性格とは何かを学ぶことで、自身の日常生活に対して、歴史的な文脈を含めた広い関心を払えるようにすることが目標となる。

授業外学修 / Supplementary reading or study

全学ディプロマ・ポリシーの要素 / Elements of the Diploma Policy

○専門的知識 ○共感力

PC 等デバイスの持参 / Bring your own PC or other device

PC などの持参は必須ではない。ノートと筆記用具は持参すること。(ノートの代わりに PC を使用することは許可する)

履修上の注意事項 / Course guidelines

日本生活文化史 2 も併せて履修することが好ましい。

授業計画 / Class schedule

<b>【第 1 回/春学期第 1 回】</b>	初回のガイダンス。シラバスにもとづき、今年度のテーマの紹介、および各回の講義内容の概要、評価方法などを説明する。		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	シラバスに目を通しておく。また授業中に紹介された文献に目を通し、わからない用語は調べておく。	目安時間(分) /Approx. time (min)	240
<b>【第 2 回/春学期第 2 回】</b>	明治維新以降の社会:江戸から東京へ時代が変わるとともに、一般的に「文明開化」と呼ばれた風俗の変化の背景にあった、当時の日本で急がれた近代化の意味を学ぶ。		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	指定された展覧会、博物館がある場合は(ある場合は授業内で指示)足を運ぶようにする。授業時に紹介された文献の中から興味のあるものに目を通す。授業の内容は、授業日から 1 週間掲示する授業資料を参考にしながら、授業中の話を補足して自身の授業資料(ノートでも、データでも OK)を完成させる。	目安時間(分) /Approx. time (min)	270
<b>【第 3 回/春学期第 3 回】</b>	国内産業の発展と新中間層の台頭:日清日露戦争期の日本の産業発展と、それに伴う会社員を中心とした新しい中間層の台頭がおこる。近代の生活文化において重要な役割を担う新中間層の特徴と社会的背景を理解できるようにする。		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	指定された展覧会、博物館がある場合は(ある場合は授業内で指示)足を運ぶようにする。授業時に紹介された文献の中から興味のあるものに目を通す。授業の内容は、授業日から 1 週間掲示する授業資料を参考にしながら、授業中の話を補足して自身の授業資料(ノートでも、データでも OK)を完成させる。	目安時間(分) /Approx. time (min)	270
<b>【第 4 回/春学期第 4 回】</b>	近代的な意識の芽生え:都市の新中間層の増加に伴い芽生えていった、西洋的かつ近代的な自我意識の芽生えと、彼らに推奨された近代家族観とは何かを学ぶ。		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	指定された展覧会、博物館がある場合は(ある場合は授業内で指示)足を運ぶようにする。授業時に紹介された文献の中から興味のあるものに目を通す。授業の内容は、授業日から 1 週間掲示する授業資料を参考にしながら、授業中の話を補足して自身の授業資料(ノートでも、データでも OK)を完成させる。	目安時間(分) /Approx. time (min)	270
<b>【第 5 回/春学期第 5 回】</b>	食生活の近代化①:新しく西洋から流入した食を在来の食文化に折衷させ、人々に浸透させていく経緯について学ぶ。さらに近代家族像の広まりとともに「家族で食事をとる」ことの意味の変化がおこる。具体的な食材、食品の変化とともに、食に対する意識の変化も理解する。		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	指定された展覧会、博物館がある場合は(ある場合は授業内で指示)足を運ぶようにする。授業時に紹介された文献の中から興味のあるものに目を通す。授業の内容は、授業日から 1 週間掲示する授業資料を参考にしながら、授業中の話を補足して自身の授業資料(ノートでも、デ	目安時間(分) /Approx. time (min)	270

	一タでも OK)を完成させる。		
<b>【第 6 回/春学期第 6 回】</b> 授業計画/Class outline	食生活の近代化②:食の近代化の上で重要な食の産業化について、具体的な事例をもとに理解する。特に大量生産、大量流通を可能にしたパッケージ化の視点から学ぶ。		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	指定された展覧会、博物館がある場合は(ある場合は授業内で指示)足を運ぶようにする。授業時に紹介された文献の中から興味のあるものに目を通す。授業の内容は、授業日から 1 週間掲示する授業資料を参考にしながら、授業中の話を補足して自身の授業資料(ノートでも、データでも OK)を完成させる。	目安時間(分) /Approx. time (min)	270
<b>【第 7 回/春学期第 7 回】</b> 授業計画/Class outline	衣生活の近代化:近代初期における洋装の普及の過程を理解する。一方で、洋装化が進まなかった女性の衣生活においてみられた呉服模様の革新と、呉服における流行操作のはじまりを学ぶ。		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	指定された展覧会、博物館がある場合は(ある場合は授業内で指示)足を運ぶようにする。授業時に紹介された文献の中から興味のあるものに目を通す。授業の内容は、授業日から 1 週間掲示する授業資料を参考にしながら、授業中の話を補足して自身の授業資料(ノートでも、データでも OK)を完成させる。	目安時間(分) /Approx. time (min)	270
<b>【第 8 回/春学期第 8 回】</b> 授業計画/Class outline	住生活の近代化①:明治以降も都市中間層の平均的な住まいであった在来和風住宅だが、近代的意識の広まりとともに批判がおこっていく。批判の具体的内容について理解する。		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	指定された展覧会、博物館がある場合は(ある場合は授業内で指示)足を運ぶようにする。授業時に紹介された文献の中から興味のあるものに目を通す。授業の内容は、授業日から 1 週間掲示する授業資料を参考にしながら、授業中の話を補足して自身の授業資料(ノートでも、データでも OK)を完成させる。	目安時間(分) /Approx. time (min)	270
<b>【第 9 回/春学期第 9 回】</b> 授業計画/Class outline	住生活の近代化②:大正期になると、封建的な在来和風住宅への批判は、組織的な住宅改良運動へと発展する。代表的な事例として、「あめりか屋と住宅改良会」「生活改善同盟会」などを紹介し、そこで提示された「新しい住まい」について学ぶ。		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	指定された展覧会、博物館がある場合は(ある場合は授業内で指示)足を運ぶようにする。授業時に紹介された文献の中から興味のあるものに目を通す。授業の内容は、授業日から 1 週間掲示する授業資料を参考にしながら、授業中の話を補足して自身の授業資料(ノートでも、データでも OK)を完成させる。	目安時間(分) /Approx. time (min)	270
<b>【第 10 回/春学期第 10 回】</b> 授業計画/Class outline	戦後の生活:戦後、高度経済成長のモチベーションとなったのが、アメリカのライフスタイルであった。戦後の豊かさの象徴であった「三種の神器」をはじめ、戦後の人々の暮らしを大きく変えた家電製品、さらに戦後日本のライフスタイルをつくった食や衣服の新しい文化を理解する。		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	指定された展覧会、博物館がある場合は(ある場合は授業内で指示)足を運ぶようにする。授業時に紹介された文献の中から興味のあるものに目を通す。授業の内容は、授業日から 1 週間掲示する授業資料を参考にしながら、授業中の話を補足して自身の授業資料(ノートでも、データでも OK)を完成させる。	目安時間(分) /Approx. time (min)	270
<b>【第 11 回/春学期第 11 回】</b> 授業計画/Class outline	新しい住まいとライフスタイルの確立:戦後のライフスタイルの原型となった住まいについて理解する。さらにその後 1970 年代に登場したニューファミリーの特徴を学び、彼らの住む郊外文化で生み出された衣食住の文化を理解する。		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	指定された展覧会、博物館がある場合は(ある場合は授業内で指示)足を運ぶようにする。授業時に紹介された文献の中から興味のあるものに目を通す。授業の内容は、授業日から 1 週間掲示する授業資料を参考にしながら、授業中の話を補足して自身の授業資料(ノートでも、データでも OK)を完成させる。	目安時間(分) /Approx. time (min)	270
<b>【第 12 回/春学期第 12 回】</b> 授業計画/Class outline	高度大衆消費社会の到来:1970 年代以降の日本において、消費が高度に発展していく状況を理解する。1980 年代のバブル景気において頂点に達した日本の消費中心的なライフスタイルを理解できるようになることを到達目標とする。		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	指定された展覧会、博物館がある場合は(ある場合は授業内で指示)足を運ぶようにする。授業時に紹介された文献の中から興味のあるものに目を通す。授業の内容は、授業日から 1 週間掲示する授業資料を参考にしながら、授業中の話を補足して自身の授業資料(ノートでも、データでも OK)を完成させる。	目安時間(分) /Approx. time (min)	270
<b>【第 13 回/春学期第 13 回】</b> 授業計画/Class outline	本講義の授業のまとめと課題。日本における生活の近代化の全体像を理解できるようになることを到達目標とする。		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	これまでの授業内容を整理し、最終レポートの準備にとりかかる。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第 14 回/秋学期第 1 回】</b>			

授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第15回/秋学期第2回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第16回/秋学期第3回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第17回/秋学期第4回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第18回/秋学期第5回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第19回/秋学期第6回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第20回/秋学期第7回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第21回/秋学期第8回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第22回/秋学期第9回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第23回/秋学期第10回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第24回/秋学期第11回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第25回/秋学期第12回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第26回/秋学期第13回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)

評価方法 Evaluation method	種別／Category	割合 %	評価基準等／Evaluation criteria
	定期試験／Regular Exam		
	授業時間内に実施するテスト ／In-class/mid-term tests	30	授業内に不定期でミニレポートを実施する。ミニレポートに関しては評価対象とする。(3回程度。多少回数の変更あり。)
	レポート／Report	70	期末レポートを実施する。
	授業への取り組み ／Effort/Participation		
	その他1／Other 1		
	その他2／Other 2		
	評価方法に関する備考 ／Remarks for Evaluation method		
	課題等に対するフィードバック ／Feedback method		ミニレポートを実施した時は、翌週の授業で講評する。また毎回のリアクションペーパーについても同様で、翌週に回答する。期末レポートについては、3Sに講評を掲示する。
教科書 Textbooks	なし		
参考書 Reference books	参考文献に関しては授業内でその都度紹介する。		
URL			
補足情報 Supplementary information			
備考 Remarks	4月28日、6月9日、6月30日はオンデマンド授業の予定です。(正確な日程については初回ガイダンスで再度お知らせします)		

L4230	日本生活文化史 2			神野 由紀
2.00 単位	講義	秋学期	月曜 2 限	11202 教室
				ナンバリング:HST02840

キーワード / Keywords

近現代日本 生活文化 住まい

授業の概要 / Course outline

近代以降の日本の住まいの歴史を学ぶ。明治以降、日本の住まいは在来の和風住宅が批判され、近代化、西洋化が推奨されていく。特に都市部の中間層に対しては、新しい生活様式の提案が行われていったが、椅子式の生活が推奨されつつも、座式の生活を捨てきれない和洋折衷の住まい方が長く残っていく。住まい方が変化していく背景には、家族観、自我意識の変化も大きい。こうした社会的背景とともに日本の住宅と生活様式の文化史を学ぶ。

到達目標 / Learning objectives

普通の人々の暮らしの変化を住宅と室内装飾の変化を通して、今日の私たちの生活スタイルの源流を理解する。

授業外学修 / Supplementary reading or study

全学ディプロマ・ポリシーの要素 / Elements of the Diploma Policy

○専門的知識 ○共感力

PC 等デバイスの持参 / Bring your own PC or other device

PC などの持参は必須ではない。ノートと筆記用具は持参すること。(ノートの代わりに PC を使用することは許可する)

履修上の注意事項 / Course guidelines

日本生活文化史 1 を履修することが望ましい。

授業計画 / Class schedule

<b>【第 1 回/春学期第 1 回】</b> 授業計画 / Class outline	初回のガイダンス。シラバスにもとづき、後期のテーマの紹介、および各回の講義内容の概要、評価方法などを説明する。また、後期の授業の前提となる前期の授業内容についても重要な点を概観する。(初回ガイダンスはオンデマンド授業です)		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	シラバスに目を通しておく。また授業中に紹介された文献に目を通し、わからない用語は調べておく。	目安時間(分) /Approx. time (min)	240
<b>【第 2 回/春学期第 2 回】</b> 授業計画 / Class outline	明治期の住まいについて、特に上流階級の洋館邸宅と、和洋館並列型の住まいについて学ぶ。明治維新以降、上流階級に課された生活様式の洋風化と、そこで生まれた住宅様式を理解する。		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	指定された展覧会、博物館がある場合は(ある場合は授業内で指示)足を運ぶようにする。授業時に紹介された文献の中から興味のあるものに目を通す。授業の内容は、授業日から 1 週間掲示する授業資料を参考にしながら、授業中の話を補足して自身の授業資料(ノートでも、データでも OK)を完成させる。	目安時間(分) /Approx. time (min)	270
<b>【第 3 回/春学期第 3 回】</b> 授業計画 / Class outline	明治後半に都市部に台頭してきた中間層の住まいについて。江戸時代からの流れを汲む在来和風住宅が会社員をはじめとする中間層の住まいとなったが、その特徴を理解するとともに、彼らの中に芽生えた近代的な意識が、自らの住まいに対しての批判に展開していく様子を概観する。		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	指定された展覧会、博物館がある場合は(ある場合は授業内で指示)足を運ぶようにする。授業時に紹介された文献の中から興味のあるものに目を通す。授業の内容は、授業日から 1 週間掲示する授業資料を参考にしながら、授業中の話を補足して自身の授業資料(ノートでも、データでも OK)を完成させる。	目安時間(分) /Approx. time (min)	270
<b>【第 4 回/春学期第 4 回】</b> 授業計画 / Class outline	新しい和洋折衷の暮らしは、特に同時代の百貨店によって販売された手軽な洋家具で、都市中間層にも入手可能なものになった。明治末頃から本格化していく百貨店の家具装飾部門の活動を紹介し、中間層が室内装飾に対してどのような欲望を抱いていくかを理解する。		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	指定された展覧会、博物館がある場合は(ある場合は授業内で指示)足を運ぶようにする。授業時に紹介された文献の中から興味のあるものに目を通す。授業の内容は、授業日から 1 週間掲示する授業資料を参考にしながら、授業中の話を補足して自身の授業資料(ノートでも、データでも OK)を完成させる。	目安時間(分) /Approx. time (min)	270
<b>【第 5 回/春学期第 5 回】</b> 授業計画 / Class outline	在来和風住宅批判が大正期になると本格的な住宅改良の運動に発展していく。代表的な例として、あめりか屋の住宅改良会、および生活改善同盟会における住宅改善の事例を詳しく説明する。		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	指定された展覧会、博物館がある場合は(ある場合は授業内で指示)足を運ぶようにする。授業時に紹介された文献の中から興味のあるものに目を通す。授業の内容は、授業日から 1 週間掲示する授業資料を参考にしながら、授業中の話を補足して自身の授業資料(ノートでも、データでも OK)を完成させる。	目安時間(分) /Approx. time (min)	270

【第6回/春学期第6回】 授業計画/Class outline	関東大震災後、日本における耐震耐火住宅の議論が本格化し、その中で鉄筋コンクリート造の集合住宅が生まれていく。この集合住宅について、同潤会アパートメントなど代表的な事例を挙げながら特徴を理解する。		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	指定された展覧会、博物館がある場合は(ある場合は授業内で指示)足を運ぶようにする。授業時に紹介された文献の中から興味のあるものに目を通す。授業の内容は、授業日から1週間掲示する授業資料を参考にしながら、授業中の話を補足して自身の授業資料(ノートでも、データでもOK)を完成させる。	目安時間(分) /Approx. time (min)	270
【第7回/春学期第7回】 授業計画/Class outline	大正から昭和初期にかけて都市郊外に私鉄資本で開発が進んだ郊外住宅地とその住まいの特徴について、理解する。特に私鉄資本が鉄道経営とともに、レジャーランド、ターミナルデパート、郊外住宅をセットで開発していく中で、新しい消費的な生活スタイルが生み出されていった様子を学ぶ。		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	指定された展覧会、博物館がある場合は(ある場合は授業内で指示)足を運ぶようにする。授業時に紹介された文献の中から興味のあるものに目を通す。授業の内容は、授業日から1週間掲示する授業資料を参考にしながら、授業中の話を補足して自身の授業資料(ノートでも、データでもOK)を完成させる。	目安時間(分) /Approx. time (min)	270
【第8回/春学期第8回】 授業計画/Class outline	近代和風 モダニズム 戦後		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	指定された展覧会、博物館がある場合は(ある場合は授業内で指示)足を運ぶようにする。授業時に紹介された文献の中から興味のあるものに目を通す。授業の内容は、授業日から1週間掲示する授業資料を参考にしながら、授業中の話を補足して自身の授業資料(ノートでも、データでもOK)を完成させる。	目安時間(分) /Approx. time (min)	270
【第9回/春学期第9回】 授業計画/Class outline	戦後の住宅政策の大きな柱となった団地について、誕生に至る背景と、その後の住まいへの影響を理解する。		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	指定された展覧会、博物館がある場合は(ある場合は授業内で指示)足を運ぶようにする。授業時に紹介された文献の中から興味のあるものに目を通す。授業の内容は、授業日から1週間掲示する授業資料を参考にしながら、授業中の話を補足して自身の授業資料(ノートでも、データでもOK)を完成させる。	目安時間(分) /Approx. time (min)	270
【第10回/春学期第10回】 授業計画/Class outline	戦後日本の住まい方の原型となったダイニングキッチンとLDK について。新しい間取りが家の意味と家族の関係をどう変えていったのか、理解する。		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	指定された展覧会、博物館がある場合は(ある場合は授業内で指示)足を運ぶようにする。授業時に紹介された文献の中から興味のあるものに目を通す。授業の内容は、授業日から1週間掲示する授業資料を参考にしながら、授業中の話を補足して自身の授業資料(ノートでも、データでもOK)を完成させる。	目安時間(分) /Approx. time (min)	270
【第11回/春学期第11回】 授業計画/Class outline	戦後日本の一戸建て住宅に大きな影響力をもったハウスメーカー住宅について、住宅の量産化の問題とともに理解する。		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	指定された展覧会、博物館がある場合は(ある場合は授業内で指示)足を運ぶようにする。授業時に紹介された文献の中から興味のあるものに目を通す。授業の内容は、授業日から1週間掲示する授業資料を参考にしながら、授業中の話を補足して自身の授業資料(ノートでも、データでもOK)を完成させる。	目安時間(分) /Approx. time (min)	270
【第12回/春学期第12回】 授業計画/Class outline	高度大衆消費社会以降の日本の住まいと室内について。団地の画一性から脱したいと願った人々が向かったのは、アメリカやヨーロッパの伝統的な住まいの様式を断片的に盛り込んだ住宅であった。郊外に増加したこれら「ショートケーキハウス」について、郊外に出現した生活文化の特徴を理解しながら概観する。		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	指定された展覧会、博物館がある場合は(ある場合は授業内で指示)足を運ぶようにする。授業時に紹介された文献の中から興味のあるものに目を通す。授業の内容は、授業日から1週間掲示する授業資料を参考にしながら、授業中の話を補足して自身の授業資料(ノートでも、データでもOK)を完成させる。	目安時間(分) /Approx. time (min)	270
【第13回/春学期第13回】 授業計画/Class outline	授業のまとめ。これまでの授業を総括しつつ、現代の日本の住まいが近代以降の住まいの改革をどう継承し、あるいは継承できなかったのかを考える。特に1990年代以降のインテリアデザインブームの中で生み出された日本人の生活様式を紹介しながら考察する。		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	これまでの授業内容を整理し、最終レポートの準備にとりかかる。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
【第14回/秋学期第1回】 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習)		目安時間(分)	

／Preparation & review	／Approx. time (min)
<b>【第15回/秋学期第2回】</b> 授業計画／Class outline	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	目安時間(分) ／Approx. time (min)
<b>【第16回/秋学期第3回】</b> 授業計画／Class outline	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	目安時間(分) ／Approx. time (min)
<b>【第17回/秋学期第4回】</b> 授業計画／Class outline	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	目安時間(分) ／Approx. time (min)
<b>【第18回/秋学期第5回】</b> 授業計画／Class outline	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	目安時間(分) ／Approx. time (min)
<b>【第19回/秋学期第6回】</b> 授業計画／Class outline	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	目安時間(分) ／Approx. time (min)
<b>【第20回/秋学期第7回】</b> 授業計画／Class outline	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	目安時間(分) ／Approx. time (min)
<b>【第21回/秋学期第8回】</b> 授業計画／Class outline	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	目安時間(分) ／Approx. time (min)
<b>【第22回/秋学期第9回】</b> 授業計画／Class outline	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	目安時間(分) ／Approx. time (min)
<b>【第23回/秋学期第10回】</b> 授業計画／Class outline	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	目安時間(分) ／Approx. time (min)
<b>【第24回/秋学期第11回】</b> 授業計画／Class outline	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	目安時間(分) ／Approx. time (min)
<b>【第25回/秋学期第12回】</b> 授業計画／Class outline	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	目安時間(分) ／Approx. time (min)
<b>【第26回/秋学期第13回】</b> 授業計画／Class outline	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	目安時間(分) ／Approx. time (min)

オンラインで実施する授業の回数／Number of sessions to be conducted online

3回

評価方法

種別／Category

割合 %

評価基準等／Evaluation criteria

Evaluation

定期試験／Regular Exam

method	授業時間内に実施するテスト /In-class/mid-term tests	30	授業内容についてミニレポートを行う回がある。
	レポート/Report	70	期末レポートを実施する
	授業への取り組み /Effort/Participation		
	その他1/Other 1		
	その他2/Other 2		
	評価方法に関する備考 /Remarks for Evaluation method		
	課題等に対するフィードバック /Feedback method		毎回記入してもらいアクションペーパーで質問があった場合は、翌週に授業冒頭で説明する。期末レポートの講評は後日3Sに掲示する。
教科書 Textbooks	なし		
参考書 Reference books	参考文献はその都度授業中に紹介する。		
URL			
補足情報 Supplementary information			
備考 Remarks	9月8日、10月27日、11月24日はオンデマンド授業の予定です。(日程修正がある場合は初回授業時に伝えます)		

L4240	日本の仏教 1	和田 有希子
2.00 単位	講義	春学期 月曜 2 限 3224 教室 ナンバリング:REL02610

キーワード / Keywords

日本の仏教 思想史 精神史 倫理 哲学

授業の概要 / Course outline

仏教は、宗教として一部の信者のためのものと遠ざけられるべきものではなく、現在の私たちが忘れかけている重要な物の考え方を提示している。本講義「日本の仏教 1」では、後期開講の「日本の仏教 2」で検討する日本仏教の展開を考える前段階として、インドで釈迦によって説かれ、釈迦の死後、様々な土地の特色や時代状況によって多様な展開をし、日本仏教にも影響した代表的な仏教經典の紹介と、日本仏教に関する代表的な学説の考察を通じて、仏教の原則と、日本の仏教の位置づけについて検討する。

到達目標 / Learning objectives

宗教か哲学かといった小さな枠組みや先入観にとらわれず、仏教が何を提示し得たのかについて理解できるようになること、インド以来の仏教の展開における日本仏教の位置づけについて知ること、思想の展開をどう捉えるかという大きな問題を通じて、権威的な考えや学問的枠組みを超えて柔軟な思考力を持つことができるようになる。

授業外学修 / Supplementary reading or study

全学ディプロマ・ポリシーの要素 / Elements of the Diploma Policy

○専門的知識 ○共感力

PC 等デバイスの持参 / Bring your own PC or other device

履修上の注意事項 / Course guidelines

授業計画 / Class schedule

<b>【第1回/春学期第1回】</b> 授業計画 / Class outline	イントロダクション 仏教を考えることにはどのような意味があるのか。仏教とは単なる宗教の一つなのか、そうではないのか。仏教の捉え方について検討する。		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	初回なので、まず仏教や日本の仏教にどのような印象を持っているかを考えて参加してほしい。	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
<b>【第2回/春学期第2回】</b> 授業計画 / Class outline	原始仏典の説く仏教 インドに発生した初期の仏教を伝えた書物にはどのようなことが説かれているか。このことを考察することで、後に日本に伝来する仏教を知る導入としたい。		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	こちらから紹介した参考文献には次週までに目を通し、自分なりの見解を持って次週の授業に参加すること。	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
<b>【第3回/春学期第3回】</b> 授業計画 / Class outline	仏教の「空」の概念とは？:般若經典の世界 インドに発生した初期の仏教(原始仏教)以降、仏教に関する解釈の違いが生まれ、後に日本にも流入する大乘仏教といわれる考え方を共有する人々が現れた。その考え方を見るために、これからいくつかの經典を取り上げ、内容を見ていく。最初は、仏教において重要な「空」の概念を説いた般若經典を考察する。仏教の「空」の概念は、単に何も無い「虚無」を意味するものではない。仏教が、私たちの予想とは異なる概念を持っていることが分かるだろう。		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	こちらから紹介した参考文献には次週までに目を通し、自分なりの見解を持って次週の授業に参加すること。	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
<b>【第4回/春学期第4回】</b> 授業計画 / Class outline	生の世界と死の世界の関係性:浄土經典の世界 この世の生を終えたら、この世の生の様子によって次の世で何かに生まれ変わる(輪廻転生)と考える仏教の教えの中で、人々は死後の浄土に関する思索を巡らした。その結果生じたのが浄土經典である。今回は、浄土經典の世界を考察し、仏教が死の問題に関わったことの意味を検討する。		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	こちらから紹介した参考文献には次週までに目を通し、自分なりの見解を持って次週の授業に参加すること。	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
<b>【第5回/春学期第5回】</b> 授業計画 / Class outline	大乘と小乗の融和:『法華經』(1) 日本の仏教では、平安時代に天台宗を開いた最澄(767~822)以来非常に重視された經典である。『法華經』に基づく様々な信仰が日本を含む各地で生まれ、日本では宮廷で編纂された勅撰和歌集の中にある「釈教和歌」に浄土經典とともに多く題材をとられたほど、影響力のある經典である。今回は『法華經』が提示した思想について、その前半部「迹門」を検討する。		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	こちらから紹介した参考文献には次週までに目を通し、自分なりの見解を持って次週の授業に参加すること。	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
<b>【第6回/春学期第6回】</b> 授業計画 / Class outline	大乘と小乗の融和:『法華經』(2) 前回到続き、今回は『法華經』の後半部「本門」を検討する。		
授業外学修(予習および復習)	こちらから紹介した参考文献には次週までに目を通し、自分なりの見解を持って次週の授業に	目安時間(分)	30

／Preparation & review	参加すること。	／Approx. time (min)	
<b>【第7回/春学期第7回】</b> 授業計画／Class outline	富と学とそれを超えたもの：『維摩経』・女性の説法：『勝鬘経』 『維摩経』は、中国では禅宗との関わりを持ち、日本では聖徳太子が『維摩経』の注釈をつけ、鎌倉時代の親鸞は『維摩経』の思想を受けて世間に向けた救済の思想を打ち出している。一方『勝鬘経』は、女性が説法する形をとった経典である。インドの初期仏教では、男女の平等を説いていたが、時を経て、女性は男性に生まれ変わってこそ悟ることができるという「変成男子」説が発生するが、『勝鬘経』はそのような考えを問題にしていない。日本でも聖徳太子ほか様々に注釈書が出されている。今回はこの二つの経典について考察する。	目安時間(分)	30
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	こちらから紹介した参考文献には次週までに目を通し、自分なりの見解を持って次週の授業に参加すること。	／Approx. time (min)	
<b>【第8回/春学期第8回】</b> 授業計画／Class outline	広大な仏教の世界：『華嚴経』 『華嚴経』は、仏教の広大な世界観を表したものである。『華嚴経』の思想は、中国では禅にも影響を与え、日本では奈良の東大寺大仏は『華嚴経』の教主、盧舎那仏である。また鎌倉時代の禅僧道元(1200～53)や臨済宗の禅にも『華嚴経』の世界観は大きな影響を与えている。今回は『華嚴経』の内実に迫る。	目安時間(分)	30
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	こちらから紹介した参考文献には次週までに目を通し、自分なりの見解を持って次週の授業に参加すること。	／Approx. time (min)	
<b>【第9回/春学期第9回】</b> 授業計画／Class outline	大いなる世界と自身の心との関係：『大日経』・愛欲は不浄なものか？：『理趣経』 7～8世紀、インドで密教が発生した。密教は、平安時代には中国を経由して、空海によってもたらされ、その後日本の思想の中で重要な位置を占める。今回はその根本経典である『大日経』と、一見仏教とは無縁に思われる愛欲の問題に正面から切り込んだ『理趣経』の内容を見る。	目安時間(分)	30
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	こちらから紹介した参考文献には次週までに目を通し、自分なりの見解を持って次週の授業に参加すること。	／Approx. time (min)	
<b>【第10回/春学期第10回】</b> 授業計画／Class outline	日本仏教の捉え方(1) 今回から3回は、日本仏教における代表的な学説を紹介し、日本の仏教がどのようなものであると議論されてきたか、またどのような方法によって議論されてきたのかについて考察する。今回は、鎌倉時代の仏教に価値を置く日本仏教史研究、また江戸時代の仏教を墮落したものと位置づける研究について紹介する。	目安時間(分)	30
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	こちらから紹介した参考文献には次週までに目を通し、自分なりの見解を持って次週の授業に参加すること。	／Approx. time (min)	
<b>【第11回/春学期第11回】</b> 授業計画／Class outline	日本仏教の捉え方(2) 前回授業で扱った議論に対して見直しを迫る研究成果がある。黒田俊雄の顕密体制論と呼ばれる議論である。この研究の意義を検討し、日本の仏教の特色についても考える。	目安時間(分)	30
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	こちらから紹介した参考文献には次週までに目を通し、自分なりの見解を持って次週の授業に参加すること。	／Approx. time (min)	
<b>【第12回/春学期第12回】</b> 授業計画／Class outline	日本の仏教の捉え方(3) 今回は、インド以来の仏教を視野に入れるなかで、日本の仏教の位置づけについて言及した、袴谷憲昭『本覚思想批判』を中心に紹介したい。日本仏教をどう捉えれば良いかについての議論にもつながることになるだろう。	目安時間(分)	30
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	こちらから紹介した参考文献には次週までに目を通し、自分なりの見解を持って次週の授業に参加すること。	／Approx. time (min)	
<b>【第13回/春学期第13回】</b> 授業計画／Class outline	総括 これまでの授業を総括し、日本の仏教を知る下地について確認する。	目安時間(分)	30
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	こちらから紹介した参考文献には次週までに目を通し、これまでの授業を自分なりに総括し、期末レポートに活かせるようにしておくこと。	／Approx. time (min)	
<b>【第14回/秋学期第1回】</b> 授業計画／Class outline		目安時間(分)	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		／Approx. time (min)	
<b>【第15回/秋学期第2回】</b> 授業計画／Class outline		目安時間(分)	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		／Approx. time (min)	
<b>【第16回/秋学期第3回】</b> 授業計画／Class outline		目安時間(分)	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		／Approx. time (min)	
<b>【第17回/秋学期第4回】</b> 授業計画／Class outline		目安時間(分)	

授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第18回/秋学期第5回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第19回/秋学期第6回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第20回/秋学期第7回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第21回/秋学期第8回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第22回/秋学期第9回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第23回/秋学期第10回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第24回/秋学期第11回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第25回/秋学期第12回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第26回/秋学期第13回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)

オンラインで実施する授業の回数/Number of sessions to be conducted online

0回

評価方法 Evaluation method	種別/Category	割合 %	評価基準等/Evaluation criteria
	定期試験/Regular Exam		
	授業時間内に実施するテスト /In-class/mid-term tests		
	レポート/Report	50	学期末に、授業に関するレポートを提出してもらいます(2000字以上)。
	授業への取り組み /Effort/Participation	50	毎回授業終了後にリアクションペーパーを書いてもらいます。
	その他1/Other 1		
	その他2/Other 2		
	評価方法に関する備考 /Remarks for Evaluation method		毎回授業終了後に提出してもらおうリアクションペーパーは、出欠管理のためのみならず、翌週の授業でその中のいくつかを紹介することで、受講者全員で前回授業の内容を再度検討し直す契機になること、また他の受講者の見解をお互いに共

		有するなかで自分の思考を整理し、アウトプットする訓練になるものです。有効に使ってほしいと思います。
	課題等に対するフィードバック ／Feedback method	毎回の授業後に提出してもらいアクションペーパーの中からいくつかを翌週の授業で紹介します。他の受講者の見解も取り入れつつ、自身の思考を研ぎ澄ませる機会にしてほしいと思います。
教科書 Textbooks		特になし。こちらでレジユメを用意します。
参考書 Reference books		特になし。こちらでレジユメを用意します。
URL		
補足情報 Supplementary information		
備考 Remarks		

L4250	日本の仏教 2			和田 有希子
2.00 単位	講義	秋学期	月曜 2 限	3224 教室
				ナンバリング:REL02620

キーワード / Keywords

日本の仏教 日本思想史 精神史 倫理 哲学 文化

授業の概要 / Course outline

本講義では、日本の仏教の展開を考察し、以下のことを理解することとする。①日本列島に住んだ人々は、それぞれの時代的要請に伴い、仏教から何を学ぶことが出来たのだろうか。②私たちの生きる現代の世界観は、現実世界に主眼を置いた形而下的なものが中心で、現実世界を客観視する形而上的なものは、目に見えない不確かで怪しいものと考えられがちである。しかし現代社会の諸問題の存在の原因には、形而上的な思考の欠落があるのではないか。この点について仏教の展開史から確認し、仏教とは何だったのかについて検討したい。

到達目標 / Learning objectives

日本の仏教がどのように展開したのか、また宗教が、現代の私たちが思うような形でのみ展開していたわけではなかったことなど、仏教や宗教の持つ意味について知ることができるようになることを目標とする。

授業外学修 / Supplementary reading or study

全学ディプロマ・ポリシーの要素 / Elements of the Diploma Policy

○専門的知識 ○共感力

PC 等デバイスの持参 / Bring your own PC or other device

履修上の注意事項 / Course guidelines

授業計画 / Class schedule

【第 1 回/春学期第 1 回】 授業計画 / Class outline	イントロダクション: 仏教伝来 仏教は 6 世紀に日本に伝来した。仏教を知らなかった当時の日本で、新来の仏教はどのように認識されたのだろうか。そのことを通じて、私たちが仏教を見ていく上でのスタンスについて検討したい。		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	初回により、仏教に対するイメージを持って授業に参加してほしい。授業後は、レジュメや、授業中に提示した参考文献を読んで、授業内容をより深めてほしい。	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
【第 2 回/春学期第 2 回】 授業計画 / Class outline	奈良時代の仏教: 仏教で国を治めるということ 奈良時代の聖武天皇による仏教を通じた政治の実態を検討することで、仏教が当時の日本でどのように捉えられ、どのように機能していたのかについて検討する。		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	シラバスを見て、授業に関する自身の見解を想像してから授業に参加する。授業後は、レジュメや、授業中に提示した参考文献を読んで、授業内容をより深めてほしい。	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
【第 3 回/春学期第 3 回】 授業計画 / Class outline	平安期の仏教は日本に何をもたらしたか(1) 平安初期、最澄・空海によって天台宗・真言宗が開かれた。最澄・空海の思想を踏まえずして日本の仏教は語れないほど、両者による仏教の展開は日本の仏教の根幹を形作る大きな出来事であった。それがどのようなものであったのかについて考察する。		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	シラバスを見て、授業に関する自身の見解を想像してから授業に参加する。授業後は、レジュメや、授業中に提示した参考文献を読んで、授業内容をより深めてほしい。	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
【第 4 回/春学期第 4 回】 授業計画 / Class outline	平安期の仏教は日本に何をもたらしたか(2) 平安中期、天台宗の本拠地である比叡山の中に、浄土信仰が広がった。このこともまた、日本の仏教史の展開上、世界観の変化をもたらした意味で非常に重要な事柄であり、時代区分的には古代の出来事ながら、鎌倉時代の仏教への胎動を確認できる側面がある。それがどのような世界観の変化であり、日本仏教史上どのような意味を持つものだったのかについて考察する。		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	シラバスを見て、授業に関する自身の見解を想像してから授業に参加する。授業後は、レジュメや、授業中に提示した参考文献を読んで、授業内容をより深めてほしい。	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
【第 5 回/春学期第 5 回】 授業計画 / Class outline	鎌倉仏教をどう捉えるか(1) 鎌倉時代の仏教は、法然・親鸞・栄西・道元・日蓮・一遍による「新仏教」に着目されることが多かった。しかし彼らの間にも、またここに取り上げられない僧侶たちの間にも、「新仏教」か「旧仏教」かという枠組みでは到底語りきれない有機的な繋がりがあった。それこそが鎌倉時代の人々が仏教に求めた思想的意義である。それがどのようなものだったのかについて、個々の思想を考察することから検討する。		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	シラバスを見て、授業に関する自身の見解を想像してから授業に参加する。授業後は、レジュメや、授業中に提示した参考文献を読んで、授業内容をより深めてほしい。	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
【第 6 回/春学期第 6 回】 授業計画 / Class outline	鎌倉仏教をどう捉えるか(2) 前回授業の続きをする。		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	シラバスを見て、授業に関する自身の見解を想像してから授業に参加する。授業後は、レジュメや、授業中に提示した参考文献を読んで、授業内容をより深めてほしい。	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
【第 7 回/春学期第 7 回】	形而上的思考の展開とその重要性 鎌倉時代の思想を考える上で、禅のもたらした思想的意義は重要だった。今		

授業計画/Class outline	回はその内容を、時代の潮流とともに検討し、禅の受容によってもたらされた、言葉を超越する(形而上的思考)という概念の重要性と、多様な思想の展開について検討する。		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	シラバスを見て、授業に関する自身の見解を想像してから授業に参加する。授業後は、レジュメや、授業中に提示した参考文献を読んで、授業内容をより深めてほしい。	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
<b>【第8回/春学期第8回】</b> 授業計画/Class outline	江戸時代の仏教:土農工商と仏教 江戸時代になると、身分制が成立する。仏教は其中で、どのようなことを説いたのだろうか。今回は江戸時代初期の禅僧、鈴木正三の思想をもとに、江戸時代の仏教について検討する。		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	シラバスを見て、授業に関する自身の見解を想像してから授業に参加する。授業後は、レジュメや、授業中に提示した参考文献を読んで、授業内容をより深めてほしい。	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
<b>【第9回/春学期第9回】</b> 授業計画/Class outline	近代の仏教:鈴木大拙から知る日本思想の意義 欧米に禅を伝えた人物として欧米の人々にもよく知られる鈴木大拙を取り上げ、彼が仏教から世界に発信したことがどのようなことだったのかについて検討する。現代社会の課題の原因を探るのに重要な提言が、仏教から実現されていたことに気づけよう。		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	シラバスを見て、授業に関する自身の見解を想像してから授業に参加する。授業後は、レジュメや、授業中に提示した参考文献を読んで、授業内容をより深めてほしい。	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
<b>【第10回/春学期第10回】</b> 授業計画/Class outline	仏教と社会(1)法華経信仰 残りの3回で、仏教が社会にどのように影響したかについて検討する。今回は、『法華経』がもたらした諸信仰について検討する。『法華経』という經典が、どのように人々の行動原理を支えたのか、考察したい。		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	シラバスを見て、授業に関する自身の見解を想像してから授業に参加する。授業後は、レジュメや、授業中に提示した参考文献を読んで、授業内容をより深めてほしい。	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
<b>【第11回/春学期第11回】</b> 授業計画/Class outline	仏教と社会(2):戒律と仏教 仏教では戒律において、生き物を殺す「殺生」を禁じている。しかし、実際は戦に従軍した僧侶や、戦争について発言した仏教者もいた。また、一見戒律違反と見える行為を堂々としてのけた僧侶もいた。それらの様相から、仏教とは何なのかについて検討したい。		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	シラバスを見て、授業に関する自身の見解を想像してから授業に参加する。授業後は、レジュメや、授業中に提示した参考文献を読んで、授業内容をより深めてほしい。	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
<b>【第12回/春学期第12回】</b> 授業計画/Class outline	仏教と社会(3):女性と仏教 今回は、日本仏教は女性をどう見ていたかについて検討する。排除するのか、包摂するのか。また女性は仏教とどう関わったのかという視点からも、両者の関係について検討したい。		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	シラバスを見て、授業に関する自身の見解を想像してから授業に参加する。授業後は、レジュメや、授業中に提示した参考文献を読んで、授業内容をより深めてほしい。	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
<b>【第13回/春学期第13回】</b> 授業計画/Class outline	総括 日本の仏教の展開を踏まえて、日本において仏教が果たした役割について総括する。		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	シラバスを見て、授業に関する自身の見解を想像してから授業に参加する。授業後は、レジュメや、授業中に提示した参考文献を読んで、授業内容をより深めてほしい。	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
<b>【第14回/秋学期第1回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第15回/秋学期第2回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第16回/秋学期第3回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第17回/秋学期第4回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第18回/秋学期第5回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第19回/秋学期第6回】</b>			

授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第20回/秋学期第7回】</b>	
授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第21回/秋学期第8回】</b>	
授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第22回/秋学期第9回】</b>	
授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第23回/秋学期第10回】</b>	
授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第24回/秋学期第11回】</b>	
授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第25回/秋学期第12回】</b>	
授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第26回/秋学期第13回】</b>	
授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)

オンラインで実施する授業の回数/Number of sessions to be conducted online

0回

評価方法 Evaluation method	種別/Category	割合 %	評価基準等/Evaluation criteria
	定期試験/Regular Exam		
	授業時間内に実施するテスト /In-class/mid-term tests		
	レポート/Report	50	学期末に、授業に関するレポートを提出してもらいます(2000字以上)
	授業への取り組み /Effort/Participation	50	毎回の授業後に、リアクションペーパーを提出してもらいます。出欠管理のみならず、授業の内容を踏まえて自分の思考を深めるための作業に使ってほしいと思います。その取り組みについては評価に含みたいと思います。
	その他1/Other 1		
	その他2/Other 2		
	評価方法に関する備考 /Remarks for Evaluation method		
	課題等に対するフィードバック /Feedback method		毎回の授業後に提出してもらったリアクションペーパーの中からいくつかを翌週の授業で紹介します。他の受講者の見解も取り入れつつ、自身の思考を研ぎ澄ませる機会にしてほしいと思います。

教科書  
Textbooks

特になし。こちらでレジュメを用意します。

参考書  
Reference books

特になし。こちらでレジュメを用意します。

URL

--

補足情報

Supplementary information

--

備考

Remarks

--

L4420	中国史 1				中川 太介
2.00 単位	講義	春学期	金曜 1 限	3215 教室	ナンバリング:CHSO2650

キーワード / Keywords

華夷秩序、草原地帯、漢字文化圏、自警団、宗教

授業の概要 / Course outline

本講義では、通年において世界史における中国ほか東アジアの地域を、概略あるいは複数のテーマを通じて紹介する。中国王朝では、東アジアにおける農耕勢力としての価値観を形成し、周辺地域との外交関係を規定してきた。その一方で、遊牧勢力とは経済的・文化的に接続しており、一方で仏教が国際関係に関与するなど、外的な影響を強く受けてきた。中国王朝の周辺も、それぞれの地域の特性や利害から中国の王朝や文化を取り入れてきた側面がある。前期では、中国一帯の歴史について、地理的特徴を踏まえつつ政治や文化などの側面から概略する。

到達目標 / Learning objectives

中国など東アジアの地理的特性を把握した上で、歴史上の政治的な事象や社会的特徴を、世界史における文脈の中で相対的に位置づけて理解し、説明することができる。中国など東アジアにおいて、異なる民族や文化との交流の中で形成し、現在に至るまで国や地域を超えて共有されている文化を理解し、概略を説明することができる。

授業外学修 / Supplementary reading or study

全学ディプロマ・ポリシーの要素 / Elements of the Diploma Policy

○専門的知識 ○共感力

PC 等デバイスの持参 / Bring your own PC or other device

特になし。

履修上の注意事項 / Course guidelines

私語は基本的に禁止する。また遅刻・欠席についても、教員自身が確認・判断するため十分に注意する。成績評価において、これらの状況は影響を与える可能性がある。

授業計画 / Class schedule

<b>【第1回/春学期第1回】</b> 授業計画 / Class outline	中国と東アジアの権威と価値観(1)「天子」と君主		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業内容について適時復習を行うこと。また刊行物や電子媒体を通じて自主的に参考文献を読み、学生自身の関心に沿って中国など東アジアや世界における歴史について理解を深めていくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第2回/春学期第2回】</b> 授業計画 / Class outline	中国と東アジアの権威と価値観(2)「中華」の共有と本音		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業内容について適時復習を行うこと。また刊行物や電子媒体を通じて自主的に参考文献を読み、学生自身の関心に沿って中国など東アジアや世界における歴史について理解を深めていくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第3回/春学期第3回】</b> 授業計画 / Class outline	中国史における自然環境(1) 遊牧民との関係史		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業内容について適時復習を行うこと。また刊行物や電子媒体を通じて自主的に参考文献を読み、学生自身の関心に沿って中国など東アジアや世界における歴史について理解を深めていくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第4回/春学期第4回】</b> 授業計画 / Class outline	中国史における自然環境(2) 農業の発展による経済と社会の変容		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業内容について適時復習を行うこと。また刊行物や電子媒体を通じて自主的に参考文献を読み、学生自身の関心に沿って中国など東アジアや世界における歴史について理解を深めていくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第5回/春学期第5回】</b> 授業計画 / Class outline	漢字文化の歴史(1) 字体の変容と共有の歴史		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業内容について適時復習を行うこと。また刊行物や電子媒体を通じて自主的に参考文献を読み、学生自身の関心に沿って中国など東アジアや世界における歴史について理解を深めていくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第6回/春学期第6回】</b> 授業計画 / Class outline	漢字文化の歴史(2) 発音の変容と共有の歴史		

授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業内容について適時復習を行うこと。また刊行物や電子媒体を通じて自主的に参考文献を読み、学生自身の関心に沿って中国など東アジアや世界における歴史について理解を深めていくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第7回/春学期第7回】</b> 授業計画/Class outline	中国の軍制史(1) 軍人の世襲と多民族統治		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業内容について適時復習を行うこと。また刊行物や電子媒体を通じて自主的に参考文献を読み、学生自身の関心に沿って中国など東アジアや世界における歴史について理解を深めていくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第8回/春学期第8回】</b> 授業計画/Class outline	中国の軍制史(2) 傭兵と地域社会		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業内容について適時復習を行うこと。また刊行物や電子媒体を通じて自主的に参考文献を読み、学生自身の関心に沿って中国など東アジアや世界における歴史について理解を深めていくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第9回/春学期第9回】</b> 授業計画/Class outline	中国の軍制史(3) 近代以降の戦争への適応		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業内容について適時復習を行うこと。また刊行物や電子媒体を通じて自主的に参考文献を読み、学生自身の関心に沿って中国など東アジアや世界における歴史について理解を深めていくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第10回/春学期第10回】</b> 授業計画/Class outline	中国と東アジアの歴史と宗教(1) “経済や外交の歴史における仏教(中国、日本、チベット)”		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業内容について適時復習を行うこと。また刊行物や電子媒体を通じて自主的に参考文献を読み、学生自身の関心に沿って中国など東アジアや世界における歴史について理解を深めていくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第11回/春学期第11回】</b> 授業計画/Class outline	中国と東アジアの歴史と宗教(2) “ユーラシア史におけるチベット仏教の存在”		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業内容について適時復習を行うこと。また刊行物や電子媒体を通じて自主的に参考文献を読み、学生自身の関心に沿って中国など東アジアや世界における歴史について理解を深めていくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第12回/春学期第12回】</b> 授業計画/Class outline	中国と東アジアの歴史と宗教(3) “仏教以降の外来宗教の役割(イスラム教、キリスト教)”		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業内容について適時復習を行うこと。また刊行物や電子媒体を通じて自主的に参考文献を読み、学生自身の関心に沿って中国など東アジアや世界における歴史について理解を深めていくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第13回/春学期第13回】</b> 授業計画/Class outline	“春季学期の理解度確認とフィードバック” 学期末テストの実施		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業内容について適時復習を行うこと。また刊行物や電子媒体を通じて自主的に参考文献を読み、学生自身の関心に沿って中国など東アジアや世界における歴史について理解を深めていくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第14回/秋学期第1回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第15回/秋学期第2回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第16回/秋学期第3回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第17回/秋学期第4回】</b> 授業計画/Class outline			

授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第18回/秋学期第5回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第19回/秋学期第6回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第20回/秋学期第7回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第21回/秋学期第8回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第22回/秋学期第9回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第23回/秋学期第10回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第24回/秋学期第11回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第25回/秋学期第12回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第26回/秋学期第13回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)

オンラインで実施する授業の回数/Number of sessions to be conducted online

0回

評価方法 Evaluation method	種別/Category	割合 %	評価基準等/Evaluation criteria
	定期試験/Regular Exam		
	授業時間内に実施するテスト /In-class/mid-term tests	60	学期末の筆記試験については、回答規定の順守、授業内容に関する理解の正確さ、論理的な思考力や分析能力、知的な積極性の有無といった点を主に評価する。筆記試験や出席など成績評価については学期初回授業時のガイダンスや、筆記試験の事前案内などの際で説明したり、資料を共有したりするので十分に把握しておくこと。
	レポート/Report		
	授業への取り組み /Effort/Participation	40	出席(欠席をカウントする減点式)、授業への積極的な参加を評価する。
	その他1/Other 1		
	その他2/Other 2		
	評価方法に関する備考		

	/Remarks for Evaluation method 課題等に対するフィードバック /Feedback method	
		授業内で行う
教科書 Textbooks		
参考書 Reference books		
URL		
補足情報 Supplementary information		
備考 Remarks		

L4430	中国史 2				中川 太介
2.00 単位	講義	秋学期	金曜 1 限	3215 教室	ナンバリング:CHSO2660

キーワード / Keywords

運河 穀物 貨幣 貿易 海賊 移民 周縁

授業の概要 / Course outline

本講義では、前期に続き、世界史における中国ほか東アジアの地域を、概略あるいは複数のテーマを通じて紹介する。後期の講義では、中国など東アジアの歴史について、経済に関連した複数の側面から紹介する。多様な地域を統合・支配する志向をもつ中国王朝は、経済や交通の整理や干渉を行ってきた。一方で、こうした方針は中国王朝の統治地域内外の社会や勢力による適用や反動を醸成し、中国など東アジアを含めた世界において政治や経済に大きな影響を及ぼしている。本講義において流通や金融、貿易などの視点を通じ、中国の遠近の国や地域が中国の地域の形成に大きく関与してきた側面を認識することができる。

到達目標 / Learning objectives

土地開発や貨幣、水運・海運などのテーマから中国など東アジアの地域の内外の相互作用における背景を理解し、個別の要素から分析・説明ができる。中国など東アジアの事例を通じ、世界史における政治や、社会、経済が多様に関連する現象を多角的に考察する視点や想像力を涵養する。

授業外学修 / Supplementary reading or study

全学ディプロマ・ポリシーの要素 / Elements of the Diploma Policy

○専門的知識 ○共感力

PC 等デバイスの持参 / Bring your own PC or other device

特になし。

履修上の注意事項 / Course guidelines

私語は基本的に禁止する。また遅刻・欠席についても、教員自身が確認・判断するため十分に注意する。成績評価において、これらの状況は影響を与える可能性がある。

授業計画 / Class schedule

<b>【第1回/春学期第1回】</b> 授業計画 / Class outline	中国の流通史(1) 王朝の経済統制と運河		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業内容について適時復習を行うこと。また刊行物や電子媒体を通じて自主的に参考文献を読み、学生自身の関心に沿って中国など東アジアや世界における歴史について理解を深めていくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第2回/春学期第2回】</b> 授業計画 / Class outline	中国の流通史(2) 江南の開発と人口増加による社会変動		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業内容について適時復習を行うこと。また刊行物や電子媒体を通じて自主的に参考文献を読み、学生自身の関心に沿って中国など東アジアや世界における歴史について理解を深めていくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第3回/春学期第3回】</b> 授業計画 / Class outline	中国の流通史(3) 専売制と密輸		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業内容について適時復習を行うこと。また刊行物や電子媒体を通じて自主的に参考文献を読み、学生自身の関心に沿って中国など東アジアや世界における歴史について理解を深めていくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第4回/春学期第4回】</b> 授業計画 / Class outline	中国の貨幣と世界史(1) 銅銭の形成と金融政策		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業内容について適時復習を行うこと。また刊行物や電子媒体を通じて自主的に参考文献を読み、学生自身の関心に沿って中国など東アジアや世界における歴史について理解を深めていくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第5回/春学期第5回】</b> 授業計画 / Class outline	中国の貨幣と世界史(2) 紙幣の創造と課題		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業内容について適時復習を行うこと。また刊行物や電子媒体を通じて自主的に参考文献を読み、学生自身の関心に沿って中国など東アジアや世界における歴史について理解を深めていくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第6回/春学期第6回】</b> 授業計画 / Class outline	中国の貨幣と世界史(3) 銀決済の受容と欧州勢力の参入		

授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業内容について適時復習を行うこと。また刊行物や電子媒体を通じて自主的に参考文献を読み、学生自身の関心に沿って中国など東アジアや世界における歴史について理解を深めていくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第7回/春学期第7回】</b> 授業計画/Class outline	中国をめぐる海洋史(1) 外国人商人による航路開拓		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業内容について適時復習を行うこと。また刊行物や電子媒体を通じて自主的に参考文献を読み、学生自身の関心に沿って中国など東アジアや世界における歴史について理解を深めていくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第8回/春学期第8回】</b> 授業計画/Class outline	中国をめぐる海洋史(2) 中国人商人「海商」の台頭		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業内容について適時復習を行うこと。また刊行物や電子媒体を通じて自主的に参考文献を読み、学生自身の関心に沿って中国など東アジアや世界における歴史について理解を深めていくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第9回/春学期第9回】</b> 授業計画/Class outline	中国をめぐる海洋史(3) 「倭寇」の隆盛と背景		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業内容について適時復習を行うこと。また刊行物や電子媒体を通じて自主的に参考文献を読み、学生自身の関心に沿って中国など東アジアや世界における歴史について理解を深めていくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第10回/春学期第10回】</b> 授業計画/Class outline	中国海域の地域史(1) 琉球王国の興亡		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業内容について適時復習を行うこと。また刊行物や電子媒体を通じて自主的に参考文献を読み、学生自身の関心に沿って中国など東アジアや世界における歴史について理解を深めていくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第11回/春学期第11回】</b> 授業計画/Class outline	中国海域の地域史(2) 台湾をめぐる抗争		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業内容について適時復習を行うこと。また刊行物や電子媒体を通じて自主的に参考文献を読み、学生自身の関心に沿って中国など東アジアや世界における歴史について理解を深めていくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第12回/春学期第12回】</b> 授業計画/Class outline	中国海域の地域史(3) 香港繁栄の構造史		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業内容について適時復習を行うこと。また刊行物や電子媒体を通じて自主的に参考文献を読み、学生自身の関心に沿って中国など東アジアや世界における歴史について理解を深めていくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第13回/春学期第13回】</b> 授業計画/Class outline	“秋季学期の理解度確認とフィードバック” 学年末テストの実施		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業内容について適時復習を行うこと。また刊行物や電子媒体を通じて自主的に参考文献を読み、学生自身の関心に沿って中国など東アジアや世界における歴史について理解を深めていくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第14回/秋学期第1回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第15回/秋学期第2回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第16回/秋学期第3回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第17回/秋学期第4回】</b> 授業計画/Class outline			

授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第18回/秋学期第5回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第19回/秋学期第6回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第20回/秋学期第7回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第21回/秋学期第8回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第22回/秋学期第9回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第23回/秋学期第10回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第24回/秋学期第11回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第25回/秋学期第12回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第26回/秋学期第13回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)

オンラインで実施する授業の回数/Number of sessions to be conducted online

0回

評価方法 Evaluation method	種別/Category	割合 %	評価基準等/Evaluation criteria
	定期試験/Regular Exam		
	授業時間内に実施するテスト /In-class/mid-term tests	60	学期末の筆記試験については、回答規定の順守、授業内容に関する理解の正確さ、論理的な思考力や分析能力、知的な積極性の有無といった点を主に評価する。筆記試験や出席など成績評価については学期初回授業時のガイダンスや、筆記試験の事前案内などの際で説明したり、資料を共有したりするので十分に把握しておくこと。
	レポート/Report		
	授業への取り組み /Effort/Participation	40	出席(欠席をカウントする減点式)、授業への積極的な参加を評価する。
	その他1/Other 1		
	その他2/Other 2		
	評価方法に関する備考		

	／Remarks for Evaluation method	
	課題等に対するフィードバック	授業内で行う
	／Feedback method	
教科書 Textbooks		
参考書 Reference books		
URL		
補足情報 Supplementary information		
備考 Remarks		

L4440	朝鮮史 1	崔 盛旭
2.00 単位	講義	春学期 木曜 3 限 8702 教室 ナンバリング:KOS02750

キーワード / Keywords

韓国 朝鮮 歴史 映画

授業の概要 / Course outline

日本による植民地支配を経て、その後も南北分断、軍事独裁による支配、民主化闘争を経験した朝鮮半島のダイナミックな歴史は、映画的想像力にも直結し、数多くの映画の題材となっています。この授業では、朝鮮の近現代史を時系列に沿ってトピックごとに学んでいきますが、その際、映画を教材として積極的に使用し、歴史が映画にどのように描かれているのか(あるいは描かれていないのか)も含めて検討していきます。

到達目標 / Learning objectives

朝鮮半島の近現代史の全体像を理解し、授業で得た知識から日韓関係や韓国の文化・社会を考えることができる。

授業外学修 / Supplementary reading or study

全学ディプロマ・ポリシーの要素 / Elements of the Diploma Policy

○専門的知識 ○共感力

PC 等デバイスの持参 / Bring your own PC or other device

不要

履修上の注意事項 / Course guidelines

特に韓国・朝鮮語がわからなくても受講できますが、韓国に対する高い関心を持ち、日頃から韓国に関わる文化や言説に触れるよう取り組んでください。

授業計画 / Class schedule

<b>【第1回/春学期第1回】</b>	イントロダクション—朝鮮半島における近現代史の全体像と、映画で何を見るか		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	関連作品の中から指示された映画を見ておくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	120
<b>【第2回/春学期第2回】</b>	帝国日本と植民地朝鮮①—大韓帝国と日韓併合 / 1897~1945		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	関連作品:『ロスト・メモリーズ』『暗殺』『密偵』『爆烈野球団』 プリント内容の予習・復習	目安時間(分) /Approx. time (min)	120
<b>【第3回/春学期第3回】</b>	帝国日本と植民地朝鮮②—植民地政策の変遷		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	関連作品:『マルモイ ことばあつめ』『愛と誓ひ』『授業料』 プリント内容の予習・復習	目安時間(分) /Approx. time (min)	120
<b>【第4回/春学期第4回】</b>	帝国日本と植民地朝鮮③—「近代」朝鮮の文化的様相		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	関連作品:『モダンボーイ』『金子文子と朴烈』『ワンス・アポン・ア・タイム—東方の光の秘密』 プリント内容の予習・復習	目安時間(分) /Approx. time (min)	120
<b>【第5回/春学期第5回】</b>	朝鮮戦争による分断と反共①—解放と民族分裂 / 1945~1960		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	関連作品:『チスル』『スーパとイデオロギー』 プリント内容の予習・復習	目安時間(分) /Approx. time (min)	120
<b>【第6回/春学期第6回】</b>	朝鮮戦争による分断と反共②—朝鮮戦争と南北分断		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	関連作品:『スウィング・キッズ』『JSA』『国際市場で逢いましょう』『ブラザーフード』 プリント内容の予習・復習	目安時間(分) /Approx. time (min)	120
<b>【第7回/春学期第7回】</b>	朝鮮戦争による分断と反共③—李承晩の没落と混沌		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	関連作品:『うまく行ってます』『下女』『高麗葬』 プリント内容の予習・復習	目安時間(分) /Approx. time (min)	120
<b>【第8回/春学期第8回】</b>	軍事独裁①—朴正熙の台頭 / 1961~1979		
授業計画 / Class outline			

授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	関連作品:『誤発弾』『下流人生 ～愛こそすべて～』プリント内容の予習・復習	目安時間(分) /Approx. time (min)	120
<b>【第9回/春学期第9回】</b> 授業計画/Class outline	軍事独裁②—朴正熙の光と影(前篇)		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	関連作品:『大統領の理髪師』『KT』『キングメーカー』『GOGO70s』プリント内容の予習・復習	目安時間(分) /Approx. time (min)	120
<b>【第10回/春学期第10回】</b> 授業計画/Class outline	軍事独裁③—朴正熙の光と影(後篇)		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	関連作品:『ラブストーリー』『ホワイト・バッジ』『あなたは遠いところに』『国際市場で逢いましょう』 プリント内容の予習・復習	目安時間(分) /Approx. time (min)	120
<b>【第11回/春学期第11回】</b> 授業計画/Class outline	続く軍事独裁①—朴正熙暗殺と全斗煥の登場/1979~1987		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	関連作品:『KCIA 南山の部長たち』『ユゴ 大統領有故』『ソウルの春』プリント内容の予習・復習	目安時間(分) /Approx. time (min)	120
<b>【第12回/春学期第12回】</b> 授業計画/Class outline	続く軍事独裁②—光州事件		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	関連作品:『タクシー運転手 約束は海を越えて』『26年』『ペパーミント・キャンディー』『光州 5・18』プリント内容の予習・復習	目安時間(分) /Approx. time (min)	120
<b>【第13回/春学期第13回】</b> 授業計画/Class outline	前期のまとめ		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	プリント内容の予習・復習	目安時間(分) /Approx. time (min)	120
<b>【第14回/秋学期第1回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第15回/秋学期第2回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第16回/秋学期第3回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第17回/秋学期第4回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第18回/秋学期第5回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第19回/秋学期第6回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第20回/秋学期第7回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第21回/秋学期第8回】</b> 授業計画/Class outline			

授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第22回/秋学期第9回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第23回/秋学期第10回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第24回/秋学期第11回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第25回/秋学期第12回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第26回/秋学期第13回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)

オンラインで実施する授業の回数/Number of sessions to be conducted online

0回

評価方法  
Evaluation  
method

種別/Category	割合 %	評価基準等/Evaluation criteria
定期試験/Regular Exam		
授業時間内に実施するテスト /In-class/mid-term tests		
レポート/Report	50	1本の映画を見て、その背景となる歴史について授業で学んだ内容や自分で調べた内容をもとにレポートを作成する。(詳細は追って通知)
授業への取り組み /Effort/Participation	50	授業態度および、コメントペーパーの内容で評価する。
その他1/Other 1		
その他2/Other 2		
評価方法に関する備考 /Remarks for Evaluation method	理由を問わず、欠席5回で不合格とします。	
課題等に対するフィードバック /Feedback method	コメントペーパーの中で参考になる質問や意見は、次回の授業のはじめに紹介します。	

教科書  
Textbooks

特定のテキストは使用せず、授業内で適宜、資料を配布します。

参考書  
Reference books

崔盛旭『韓国映画から見る、激動の韓国近現代史～歴史のダイナミズム、その光と影』書肆侃侃房、2024年 緒方義広、古橋綾編『韓国学ハンマダン』岩波書店、2022年 夏目深雪編『韓国女性映画 わたしたちの物語』河出書房新社、2022年 秋月望監修『韓国映画で学ぶ韓国の社会と歴史』キネマ旬報社、2016年 朴永圭『韓国大統領実録』金重明訳、キネマ旬報社、2015年 キム・ミヒョン編『韓国映画史 開化期から開花期まで』根本理恵訳、キネマ旬報社、2010年 池明観『韓国近現代史：1905年から現代まで』明石書店、2010年 水野直樹『創氏改名』岩波新書、2008年 川村湊編『韓国』作品社、2002年 吉見義明『従軍慰安婦』岩波新書、1995年

URL

補足情報

Supplementary information

備考

Remarks

L4450	朝鮮史 2			崔 盛旭	
2.00 単位	講義	秋学期	木曜 3 限	8702 教室	ナンバリング:KOS02760

キーワード / Keywords

韓国 朝鮮 歴史 映画

授業の概要 / Course outline

日本による植民地支配を経て、その後も南北分断、軍事独裁による支配、民主化闘争を経験した朝鮮半島のダイナミックな歴史は、映画的想像力にも直結し、数多くの映画の題材となっています。この授業では、朝鮮の近現代史を時系列に沿ってトピックごとに学んでいきますが、その際、映画を教材として積極的に使用し、歴史が映画にどのように描かれているのか(あるいは描かれていないのか)も含めて検討していきます。

到達目標 / Learning objectives

朝鮮半島の近現代史の全体像を理解し、授業で得た知識から日韓関係や韓国の文化・社会を考えることができる。

授業外学修 / Supplementary reading or study

全学ディプロマ・ポリシーの要素 / Elements of the Diploma Policy

○専門的知識 ○共感力

PC 等デバイスの持参 / Bring your own PC or other device

不要

履修上の注意事項 / Course guidelines

特に韓国・朝鮮語がわからなくても受講できますが、韓国に対する高い関心を持ち、日頃から韓国に関わる文化や言説に触れるよう取り組んでください。

授業計画 / Class schedule

<b>【第1回/春学期第1回】</b>	イントロダクション—前期の復習と後期の展望		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	関連作品の中から指示された映画を見ておくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	120
<b>【第2回/春学期第2回】</b>	軍事独裁の終わりとは民主化①—民主化闘争とソウルオリンピック / 1988~2008		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	関連作品:『弁護士』『1987 ある闘いの真実』『サンゲドン・オリンピック』 プリント内容の予習・復習	目安時間(分) /Approx. time (min)	120
<b>【第3回/春学期第3回】</b>	軍事独裁の終わりとは民主化②—民主化宣言と「犯罪との戦争」		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	関連作品:『悪いやつら』『ハナ 奇跡の46日間』 プリント内容の予習・復習	目安時間(分) /Approx. time (min)	120
<b>【第4回/春学期第4回】</b>	軍事独裁の終わりとは民主化③—文民政権の誕生とIMF		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	関連作品:『サムジンカンパニー1995』『国家が破産する日』 プリント内容の予習・復習	目安時間(分) /Approx. time (min)	120
<b>【第5回/春学期第5回】</b>	軍事独裁の終わりとは民主化④—太陽政策と日本大衆文化開放		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	関連作品:『天軍』『大胆な家族』『トンマッコルへようこそ』 プリント内容の予習・復習	目安時間(分) /Approx. time (min)	120
<b>【第6回/春学期第6回】</b>	軍事独裁の終わりとは民主化⑤—「過去」の見直し		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	関連作品:「faction(fact+fiction)」ジャンル映画全般 プリント内容の予習・復習	目安時間(分) /Approx. time (min)	120
<b>【第7回/春学期第7回】</b>	保守と進歩の間①—揺れる南北関係 / 2008~現在		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	関連作品:『南男北女』『レッド・ファミリー』『鋼鉄の雨』 プリント内容の予習・復習	目安時間(分) /Approx. time (min)	120
<b>【第8回/春学期第8回】</b>	保守と進歩の間②—揺れる日韓関係		
授業計画 / Class outline			

授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	関連作品:『アランの歌』『ナムムの家』『主戦場』『軍艦島』プリント内容の予習・復習	目安時間(分) /Approx. time (min)	120
<b>【第9回/春学期第9回】</b> 授業計画/Class outline	各論①—「3反(反日・反共・反米)」の歴史		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	関連作品:『将軍の息子』『グッド・バッド・ウィアード』『JSA』『白頭山大噴火』プリント内容の予習・復習	目安時間(分) /Approx. time (min)	120
<b>【第10回/春学期第10回】</b> 授業計画/Class outline	各論②—コリアン・ディアスポラ<在日篇>		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	関連作品:『血と骨』『焼肉ドラゴン』『青～chong』『パッチギ』『在日』プリント内容の予習・復習	目安時間(分) /Approx. time (min)	120
<b>【第11回/春学期第11回】</b> 授業計画/Class outline	各論③—コリアン・ディアスポラ<中国朝鮮族・脱北者篇>		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	関連作品:『ファイター 北からの挑戦者』『クロッシング』『海にかかる霧』『キム子売る女』プリント内容の予習・復習	目安時間(分) /Approx. time (min)	120
<b>【第12回/春学期第12回】</b> 授業計画/Class outline	各論④—「ジェンダー」から見る韓国社会		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	関連作品:『はちどり』『82年生まれ、キム・ジヨン』『バックス・レディ』『お嬢さん』『私の少女』プリント内容の予習・復習	目安時間(分) /Approx. time (min)	120
<b>【第13回/春学期第13回】</b> 授業計画/Class outline	全体のまとめ—韓国映画は韓国の歴史をどう描いてきたか		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	プリント内容の予習・復習	目安時間(分) /Approx. time (min)	120
<b>【第14回/秋学期第1回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第15回/秋学期第2回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第16回/秋学期第3回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第17回/秋学期第4回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第18回/秋学期第5回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第19回/秋学期第6回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第20回/秋学期第7回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第21回/秋学期第8回】</b> 授業計画/Class outline			

授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第22回/秋学期第9回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第23回/秋学期第10回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第24回/秋学期第11回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第25回/秋学期第12回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第26回/秋学期第13回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)

オンラインで実施する授業の回数/Number of sessions to be conducted online

0回

評価方法  
Evaluation  
method

種別/Category	割合 %	評価基準等/Evaluation criteria
定期試験/Regular Exam		
授業時間内に実施するテスト /In-class/mid-term tests		
レポート/Report	50	1本の映画を見て、その背景となる歴史について授業で学んだ内容や自分で調べた内容をもとにレポートを作成する。(詳細は追って通知)
授業への取り組み /Effort/Participation	50	授業態度および、コメントペーパーの内容で評価する。
その他1/Other 1		
その他2/Other 2		
評価方法に関する備考 /Remarks for Evaluation method	理由を問わず、欠席5回で不合格とします。	
課題等に対するフィードバック /Feedback method	コメントペーパーの中で参考になる質問や意見は、次回の授業のはじめに紹介します。	

教科書  
Textbooks

特定のテキストは使用せず、授業内で適宜、資料を配布します。

参考書  
Reference books

崔盛旭『韓国映画から見る、激動の韓国近現代史～歴史のダイナミズム、その光と影』書肆侃侃房、2024年 緒方義広、古橋綾編『韓国学ハンマダン』岩波書店、2022年 夏目深雪編『韓国女性映画 わたしたちの物語』河出書房新社、2022年 秋月望監修『韓国映画で学ぶ韓国の社会と歴史』キネマ旬報社、2016年 朴永圭『韓国大統領実録』金重明訳、キネマ旬報社、2015年 キム・ミヒョン編『韓国映画史 開化期から開花期まで』根本理恵訳、キネマ旬報社、2010年 池明観『韓国近現代史：1905年から現代まで』明石書店、2010年 水野直樹『創氏改名』岩波新書、2008年 川村湊編『韓国』作品社、2002年 吉見義明『従軍慰安婦』岩波新書、1995年

URL

補足情報

Supplementary information

備考

Remarks

L4500	民俗宗教論 1			福原 敏男
2.00 単位	講義	春学期	月曜 4 限	3125 教室
				ナンバリング:FOL02630

キーワード / Keywords

ハレの生活 民俗学 年中行事 祭り 民俗芸能 民俗宗教 伝承 歳時記

授業の概要 / Course outline

日本各地には祭り、年中行事が伝承され、その背景には民俗信仰がある。本授業では、年中行事の淵源を探ることを目的とする。歳時伝承の研究は、柳田国男、折口信夫の研究が基準となるが、この授業も両氏の視点や方法に依拠しながら、五来重の年中行事を学ぶ。

到達目標 / Learning objectives

祭り、年中行事、民俗信仰に関する基礎的な知識を学ぶことを目的とする。

授業外学修 / Supplementary reading or study

全学ディプロマ・ポリシーの要素 / Elements of the Diploma Policy

○専門的知識 ○共感力 ○対話力

PC 等デバイスの持参 / Bring your own PC or other device

履修上の注意事項 / Course guidelines

日本民俗学を通年で履修することが望ましい。履修を決めたら直ぐに教科書を購入し、毎回、予習・復習に励むことが望ましい。

授業計画 / Class schedule

<b>【第1回/春学期第1回】</b>	1月行事 1		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	テキスト以外について指示する	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
<b>【第2回/春学期第2回】</b>	1月行事 2		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	テキスト以外について指示する	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
<b>【第3回/春学期第3回】</b>	1月行事 3		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	テキスト以外について指示する	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
<b>【第4回/春学期第4回】</b>	2月行事		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	テキスト以外について指示する	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
<b>【第5回/春学期第5回】</b>	3月行事 1		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	テキスト以外について指示する	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
<b>【第6回/春学期第6回】</b>	3月行事 2		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	テキスト以外について指示する	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
<b>【第7回/春学期第7回】</b>	4月行事 1		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	テキスト以外について指示する	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
<b>【第8回/春学期第8回】</b>	4月行事 2		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	テキスト以外について指示する	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
<b>【第9回/春学期第9回】</b>	5月行事 1		

授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	テキスト以外について指示する	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
<b>【第10回/春学期第10回】</b> 授業計画/Class outline	5月行事 2		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	テキスト以外について指示する	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
<b>【第11回/春学期第11回】</b> 授業計画/Class outline	6月行事 1		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	テキスト以外について指示する	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
<b>【第12回/春学期第12回】</b> 授業計画/Class outline	6月行事 2		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	テキスト以外について指示する	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
<b>【第13回/春学期第13回】</b> 授業計画/Class outline	春学期のまとめ		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	テキスト以外について指示する	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
<b>【第14回/秋学期第1回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第15回/秋学期第2回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第16回/秋学期第3回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第17回/秋学期第4回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第18回/秋学期第5回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第19回/秋学期第6回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第20回/秋学期第7回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第21回/秋学期第8回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第22回/秋学期第9回】</b>			

授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第23回/秋学期第10回】</b>	
授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第24回/秋学期第11回】</b>	
授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第25回/秋学期第12回】</b>	
授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第26回/秋学期第13回】</b>	
授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)

オンラインで実施する授業の回数/Number of sessions to be conducted online

0回

評価方法 Evaluation method	種別/Category	割合 %	評価基準等/Evaluation criteria
	定期試験/Regular Exam		
	授業時間内に実施するテスト /In-class/mid-term tests	20	理解力
	レポート/Report	60	論理性、課題発見
	授業への取り組み /Effort/Participation	20	積極的参加、発言
	その他1/Other 1		
	その他2/Other 2		
	評価方法に関する備考 /Remarks for Evaluation method		
	課題等に対するフィードバック /Feedback method		秋学期でレポート結果について検討する

教科書  
Textbooks

五来重『宗教歳時記』角川ソフィア文庫

参考書  
Reference books

URL

補足情報

Supplementary information

備考

Remarks

L4510	民俗宗教論 2			福原 敏男
2.00 単位	講義	秋学期	月曜 4 限	3125 教室
				ナンバリング:FOL02640

キーワード / Keywords

ハレの生活 民俗学 年中行事 祭り 民俗芸能 民俗宗教 伝承 歳時記

授業の概要 / Course outline

日本各地には祭り、年中行事が伝承され、その背景には民俗信仰がある。本授業では、年中行事の淵源を探ることを目的とする。歳時伝承の研究は、柳田国男、折口信夫の研究が基準となるが、この授業も両氏の視点や方法に依拠しながら、五来重の年中行事論を学ぶ。

到達目標 / Learning objectives

祭り、年中行事、民俗信仰に関する基礎的な知識を学ぶことを目的とする。

授業外学修 / Supplementary reading or study

全学ディプロマ・ポリシーの要素 / Elements of the Diploma Policy

○専門的知識 ○共感力 ○対話力

PC 等デバイスの持参 / Bring your own PC or other device

履修上の注意事項 / Course guidelines

日本民俗学を通年で履修することが望ましい。履修を決めたら直ぐに教科書を購入し、毎回、予習・復習に励むことが望ましい。

授業計画 / Class schedule

<b>【第1回/春学期第1回】</b>	7月行事 1		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	テキスト以外について指示する	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
<b>【第2回/春学期第2回】</b>	7月行事 2		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	テキスト以外について指示する	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
<b>【第3回/春学期第3回】</b>	7月行事 3		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	テキスト以外について指示する	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
<b>【第4回/春学期第4回】</b>	8月行事		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	テキスト以外について指示する	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
<b>【第5回/春学期第5回】</b>	9月行事 1		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	テキスト以外について指示する	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
<b>【第6回/春学期第6回】</b>	9月行事 2		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	テキスト以外について指示する	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
<b>【第7回/春学期第7回】</b>	10月行事 1		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	テキスト以外について指示する	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
<b>【第8回/春学期第8回】</b>	10月行事 2		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	テキスト以外について指示する	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
<b>【第9回/春学期第9回】</b>	11月行事 1		

授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	テキスト以外について指示する	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
<b>【第10回/春学期第10回】</b> 授業計画/Class outline	11月行事 2		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	テキスト以外について指示する	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
<b>【第11回/春学期第11回】</b> 授業計画/Class outline	12月行事 1		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	テキスト以外について指示する	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
<b>【第12回/春学期第12回】</b> 授業計画/Class outline	12月行事 2		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	テキスト以外について指示する	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
<b>【第13回/春学期第13回】</b> 授業計画/Class outline	秋学期のまとめ		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	テキスト以外について指示する	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
<b>【第14回/秋学期第1回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第15回/秋学期第2回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第16回/秋学期第3回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第17回/秋学期第4回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第18回/秋学期第5回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第19回/秋学期第6回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第20回/秋学期第7回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第21回/秋学期第8回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第22回/秋学期第9回】</b>			

授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第23回/秋学期第10回】</b>	
授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第24回/秋学期第11回】</b>	
授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第25回/秋学期第12回】</b>	
授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第26回/秋学期第13回】</b>	
授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)

オンラインで実施する授業の回数/Number of sessions to be conducted online

0回

評価方法 Evaluation method	種別/Category	割合 %	評価基準等/Evaluation criteria
	定期試験/Regular Exam		
	授業時間内に実施するテスト /In-class/mid-term tests	20	理解力
	レポート/Report	60	論理性、課題発見
	授業への取り組み /Effort/Participation	20	積極的参加、発言
	その他1/Other 1		
	その他2/Other 2		
	評価方法に関する備考 /Remarks for Evaluation method		
	課題等に対するフィードバック /Feedback method		学期末に自身の年中行事体験を確認する

教科書  
Textbooks

五来重『宗教歳時記』角川ソフィア文庫

参考書  
Reference books

URL

補足情報

Supplementary information

備考

Remarks

L4520	東アジアの宗教 1			水口 拓寿
2.00 単位	講義	春学期	木曜 3 限	3314 教室
				ナンバリング:REL02630

キーワード / Keywords

宗教 宗教学

授業の概要 / Course outline

科目名は「東アジアの宗教」だが、実際には、普遍性と抽象性の高い「宗教学の入門講義」を提供する。どのような地域・時代の、どのような宗教について理解するためにも、また、それらと思想一般・芸術・政治・経済・科学技術・習俗などの関係について把握するためにも、まずは、宗教学の理論や方法を基礎から修めておくことが必須だからである。この科目では、宗教というものに対して、また、個々の宗教に対して客観中立の立場を取る(支持も批判も講義の目的としない)。言い換えれば、何らかの宗教信仰を持つ人にも持たない人にも、この科目の門戸は開かれている。※オンライン授業となる場合は、Zoom を用いてライブ配信する。

到達目標 / Learning objectives

宗教学の基本を身に付けることで、「宗教とは何か」という問題について自力で考えるための初歩的能力を得る。また、特定の宗教や、具体的な地域・時代における宗教のあり方について、自力で考えるための初歩的能力を得る。

授業外学修 / Supplementary reading or study

全学ディプロマ・ポリシーの要素 / Elements of the Diploma Policy

○専門的知識 ○共感力 ○グローバルな思考力

PC 等デバイスの持参 / Bring your own PC or other device

履修上の注意事項 / Course guidelines

秋学期開講の「東アジアの宗教 2」と併せて履修することが原則である。「単位を揃えるため」の履修は、途中で挫折する危険が高いので自粛すること。※オンライン授業となる場合は、Zoom を使用できる機材(原則として PC)を用意すること。

授業計画 / Class schedule

<b>【第 1 回/春学期第 1 回】</b>	イントロダクション:宗教学とは何か? 宗教学を学ぶ意義とは何か?		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業で取り上げた問題や学説について、自分でも調べてみる。	目安時間(分) /Approx. time (min)	120
<b>【第 2 回/春学期第 2 回】</b>	教科書第 1 章「宗教学の立場と分野」(前半)		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業で取り上げた問題や学説について、自分でも調べてみる。	目安時間(分) /Approx. time (min)	120
<b>【第 3 回/春学期第 3 回】</b>	教科書第 1 章「宗教学の立場と分野」(後半)		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業で取り上げた問題や学説について、自分でも調べてみる。	目安時間(分) /Approx. time (min)	120
<b>【第 4 回/春学期第 4 回】</b>	教科書第 2 章「宗教の原初形態」(前半)		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業で取り上げた問題や学説について、自分でも調べてみる。	目安時間(分) /Approx. time (min)	120
<b>【第 5 回/春学期第 5 回】</b>	教科書第 2 章「宗教の原初形態」(後半)		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業で取り上げた問題や学説について、自分でも調べてみる。	目安時間(分) /Approx. time (min)	120
<b>【第 6 回/春学期第 6 回】</b>	教科書第 3 章「科学・呪術・宗教」(前半)		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業で取り上げた問題や学説について、自分でも調べてみる。	目安時間(分) /Approx. time (min)	120
<b>【第 7 回/春学期第 7 回】</b>	教科書第 3 章「科学・呪術・宗教」(後半)		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業で取り上げた問題や学説について、自分でも調べてみる。	目安時間(分) /Approx. time (min)	120

<b>【第8回/春学期第8回】</b> 授業計画/Class outline	まとめと第1回小テスト		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業で取り上げた問題や学説について、自分でも調べてみる。	目安時間(分) /Approx. time (min)	120
<b>【第9回/春学期第9回】</b> 授業計画/Class outline	教科書第4章「宗教の諸類型」(前半)		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業で取り上げた問題や学説について、自分でも調べてみる。	目安時間(分) /Approx. time (min)	120
<b>【第10回/春学期第10回】</b> 授業計画/Class outline	教科書第4章「宗教の諸類型」(後半)		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業で取り上げた問題や学説について、自分でも調べてみる。	目安時間(分) /Approx. time (min)	120
<b>【第11回/春学期第11回】</b> 授業計画/Class outline	教科書第5章「宗教の構成要素」(前半)		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業で取り上げた問題や学説について、自分でも調べてみる。	目安時間(分) /Approx. time (min)	120
<b>【第12回/春学期第12回】</b> 授業計画/Class outline	教科書第5章「宗教の構成要素」(後半)		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業で取り上げた問題や学説について、自分でも調べてみる。	目安時間(分) /Approx. time (min)	120
<b>【第13回/春学期第13回】</b> 授業計画/Class outline	まとめと第2回小テスト		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業で取り上げた問題や学説について、自分でも調べてみる。	目安時間(分) /Approx. time (min)	120
<b>【第14回/秋学期第1回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第15回/秋学期第2回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第16回/秋学期第3回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第17回/秋学期第4回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第18回/秋学期第5回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第19回/秋学期第6回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第20回/秋学期第7回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	

<b>【第21回/秋学期第8回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第22回/秋学期第9回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第23回/秋学期第10回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第24回/秋学期第11回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第25回/秋学期第12回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第26回/秋学期第13回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)

オンラインで実施する授業の回数/Number of sessions to be conducted online

0回

評価方法 Evaluation method	種別/Category	割合 %	評価基準等/Evaluation criteria
	定期試験/Regular Exam		
	授業時間内に実施するテスト /In-class/mid-term tests	100	50点満点×2回。授業内容の理解と、それに基づく論述能力を問う。
	レポート/Report		
	授業への取り組み /Effort/Participation		
	その他1/Other 1		
	その他2/Other 2		
	評価方法に関する備考 /Remarks for Evaluation method	欠席・遅刻及び授業中の態度不良は、成績評価に際して減点する。	
	課題等に対するフィードバック /Feedback method	授業時に解説・講評などを行う。	

教科書  
Textbooks

脇本平也『宗教学入門』(講談社、講談社学術文庫、1997)

参考書  
Reference books

URL

補足情報

Supplementary information

備考  
Remarks

授業のスケジュールや内容は、学期開始後に一部変更する場合もある。

L4530	東アジアの宗教 2			水口 拓寿
2.00 単位	講義	秋学期	木曜 3 限	3314 教室
				ナンバリング:REL02640

キーワード / Keywords

宗教 宗教学

授業の概要 / Course outline

科目名は「東アジアの宗教」だが、実際には、普遍性と抽象性の高い「宗教学の入門講義」を提供する。どのような地域・時代の、どのような宗教について理解するためにも、また、それらと思想一般・芸術・政治・経済・科学技術・習俗などの関係について把握するためにも、まずは、宗教学の理論や方法を基礎から修めておくことが必須だからである。この科目では、宗教というものに対して、また、個々の宗教に対して客観中立の立場を取る(支持も批判も講義の目的としない)。言い換えれば、何らかの宗教信仰を持つ人にも持たない人にも、この科目の門戸は開かれている。 ※オンライン授業となる場合は、Zoom を用いてライブ配信する。

到達目標 / Learning objectives

宗教学の基本を身に付けることで、「宗教とは何か」という問題について自力で考えるための初歩的能力を得る。また、特定の宗教や、具体的な地域・時代における宗教のあり方について、自力で考えるための初歩的能力を得る。

授業外学修 / Supplementary reading or study

全学ディプロマ・ポリシーの要素 / Elements of the Diploma Policy

○専門的知識 ○共感力 ○グローバルな思考力

PC 等デバイスの持参 / Bring your own PC or other device

履修上の注意事項 / Course guidelines

春学期開講の「東アジアの宗教 1」と併せて履修することが原則である。「単位を揃えるため」の履修は、途中で挫折する危険が高いので自粛すること。 ※オンライン授業となる場合は、Zoom を使用できる機材(原則として PC)を用意すること。

授業計画 / Class schedule

<b>【第 1 回/春学期第 1 回】</b>	イントロダクション:宗教学の視座から人の営みを見る		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業で取り上げた問題や学説について、自分でも調べてみる。	目安時間(分) /Approx. time (min)	120
<b>【第 2 回/春学期第 2 回】</b>	教科書第 6 章「宗教的实在観」(前半)		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業で取り上げた問題や学説について、自分でも調べてみる。	目安時間(分) /Approx. time (min)	120
<b>【第 3 回/春学期第 3 回】</b>	教科書第 6 章「宗教的实在観」(後半)		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業で取り上げた問題や学説について、自分でも調べてみる。	目安時間(分) /Approx. time (min)	120
<b>【第 4 回/春学期第 4 回】</b>	教科書第 7 章「宗教的人間観」(前半)		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業で取り上げた問題や学説について、自分でも調べてみる。	目安時間(分) /Approx. time (min)	120
<b>【第 5 回/春学期第 5 回】</b>	教科書第 7 章「宗教的人間観」(後半)		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業で取り上げた問題や学説について、自分でも調べてみる。	目安時間(分) /Approx. time (min)	120
<b>【第 6 回/春学期第 6 回】</b>	教科書第 8 章「宗教的世界観」(前半)		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業で取り上げた問題や学説について、自分でも調べてみる。	目安時間(分) /Approx. time (min)	120
<b>【第 7 回/春学期第 7 回】</b>	教科書第 8 章「宗教的世界観」(後半)		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業で取り上げた問題や学説について、自分でも調べてみる。	目安時間(分) /Approx. time (min)	120

<b>【第8回/春学期第8回】</b> 授業計画/Class outline	まとめと第1回小テスト		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業で取り上げた問題や学説について、自分でも調べてみる。	目安時間(分) /Approx. time (min)	120
<b>【第9回/春学期第9回】</b> 授業計画/Class outline	教科書第9章「宗教儀礼」(前半)		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業で取り上げた問題や学説について、自分でも調べてみる。	目安時間(分) /Approx. time (min)	120
<b>【第10回/春学期第10回】</b> 授業計画/Class outline	教科書第9章「宗教儀礼」(後半)		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業で取り上げた問題や学説について、自分でも調べてみる。	目安時間(分) /Approx. time (min)	120
<b>【第11回/春学期第11回】</b> 授業計画/Class outline	教科書第10章「教団と社会」(前半)		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業で取り上げた問題や学説について、自分でも調べてみる。	目安時間(分) /Approx. time (min)	120
<b>【第12回/春学期第12回】</b> 授業計画/Class outline	教科書第10章「教団と社会」(後半)		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業で取り上げた問題や学説について、自分でも調べてみる。	目安時間(分) /Approx. time (min)	120
<b>【第13回/春学期第13回】</b> 授業計画/Class outline	まとめと第2回小テスト		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業で取り上げた問題や学説について、自分でも調べてみる。	目安時間(分) /Approx. time (min)	120
<b>【第14回/秋学期第1回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第15回/秋学期第2回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第16回/秋学期第3回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第17回/秋学期第4回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第18回/秋学期第5回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第19回/秋学期第6回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第20回/秋学期第7回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	

<b>【第21回/秋学期第8回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第22回/秋学期第9回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第23回/秋学期第10回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第24回/秋学期第11回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第25回/秋学期第12回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第26回/秋学期第13回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)

オンラインで実施する授業の回数/Number of sessions to be conducted online

0回

評価方法 Evaluation method	種別/Category	割合 %	評価基準等/Evaluation criteria
	定期試験/Regular Exam		
	授業時間内に実施するテスト /In-class/mid-term tests	100	50点満点×2回。授業内容の理解と、それに基づく論述能力を問う。
	レポート/Report		
	授業への取り組み /Effort/Participation		
	その他1/Other 1		
	その他2/Other 2		
	評価方法に関する備考 /Remarks for Evaluation method	欠席・遅刻及び授業中の態度不良は、成績評価に際して減点する。	
	課題等に対するフィードバック /Feedback method	授業時に解説・講評などを行う。	

教科書  
Textbooks

脇本平也『宗教学入門』(講談社、講談社学術文庫、1997)

参考書  
Reference books

URL

補足情報

Supplementary information

備考  
Remarks

授業のスケジュールや内容は、学期開始後に一部変更する場合もある。

L4540	比較生活文化論 1			西村 敏也
2.00 単位	講義	春学期	金曜 3 限	6103 教室
				ナンバリング:FOL02650

キーワード / Keywords

宗教、信仰、寺社参詣、聖地、巡礼、旅、観光、歴史、民俗

授業の概要 / Course outline

人々の生活には、日常と非日常の側面があります。日常は、収入を得るための仕事(大人になる準備としての学びも含む)と衣食住などの暮らしによって成り立っています。一方、非日常は、日常生活にアクセントをつけリフレッシュするため、レジャー、旅行などをおこなう側面となります。現在もそうですが、かつては、非日常の側面として神仏への祈りやそのための寺社などの聖地への参詣、または身体を休め病氣治しを目的とした湯治の旅などへ多く出かけました。双方とも、自然環境とのふれあい、関係を取り結ぶ行為であって、そうした環境の中に身を置くことで、エネルギーを充填して日常へと帰って行けたのです。本授業では、特に寺社・寺社参詣をキーワードに沿って考えていきます。

到達目標 / Learning objectives

「聖地・寺社参詣」に関する基礎知識を習得することを到達目標とします。

授業外学修 / Supplementary reading or study

全学ディプロマ・ポリシーの要素 / Elements of the Diploma Policy

○専門的知識 ○共感力

PC 等デバイスの持参 / Bring your own PC or other device

特にありません。

履修上の注意事項 / Course guidelines

比較生活文化論 2 と併せて履修することを推奨します。

授業計画 / Class schedule

<b>【第 1 回/春学期第 1 回】</b>	ガイダンス		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	参考書などを利用したの予習、配布したプリント、ノートを利用したの復習をおこなって下さい。	目安時間(分) /Approx. time (min)	210
<b>【第 2 回/春学期第 2 回】</b>	概説1、二つの旅、寺社参詣と湯治について		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	参考書などを利用したの予習、配布したプリント、ノートを利用したの復習をおこなって下さい。	目安時間(分) /Approx. time (min)	210
<b>【第 3 回/春学期第 3 回】</b>	概説2、聖地と寺社参詣		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	参考書などを利用したの予習、配布したプリント、ノートを利用したの復習をおこなって下さい。	目安時間(分) /Approx. time (min)	210
<b>【第 4 回/春学期第 4 回】</b>	伊勢神宮と神道文化		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	参考書などを利用したの予習、配布したプリント、ノートを利用したの復習をおこなって下さい。	目安時間(分) /Approx. time (min)	210
<b>【第 5 回/春学期第 5 回】</b>	出雲大社と日本神話		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	参考書などを利用したの予習、配布したプリント、ノートを利用したの復習をおこなって下さい。	目安時間(分) /Approx. time (min)	210
<b>【第 6 回/春学期第 6 回】</b>	熊野三山(熊野本宮大社・熊野速玉大社・熊野那智大社)と修験道		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	参考書などを利用して予習、配布したプリント、ノートを利用して復習をおこなって下さい。	目安時間(分) /Approx. time (min)	210
<b>【第 7 回/春学期第 7 回】</b>	吉野と奥駈修行		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	参考書などを利用して予習、配布したプリント、ノートを利用して復習をおこなって下さい。	目安時間(分) /Approx. time (min)	210
<b>【第 8 回/春学期第 8 回】</b>	富士山と世界遺産		
授業計画 / Class outline			

授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	参考書などを利用して予習、配布したプリント、ノートを利用して復習をおこなって下さい。	目安時間(分) /Approx. time (min)	210
<b>【第9回/春学期第9回】</b> 授業計画/Class outline	四国八十八箇所霊場と巡礼文化		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	参考書などを利用して予習、配布したプリント、ノートを利用して復習をおこなって下さい。	目安時間(分) /Approx. time (min)	210
<b>【第10回/春学期第10回】</b> 授業計画/Class outline	上毛三山(赤城山・榛名山・妙義山)と地域文化		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	参考書などを利用して予習、配布したプリント、ノートを利用して復習をおこなって下さい。	目安時間(分) /Approx. time (min)	210
<b>【第11回/春学期第11回】</b> 授業計画/Class outline	秩父多摩丹沢のオイヌサマ信仰の聖地		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	参考書などを利用して予習、配布したプリント、ノートを利用して復習をおこなって下さい。	目安時間(分) /Approx. time (min)	210
<b>【第12回/春学期第12回】</b> 授業計画/Class outline	武蔵御嶽神社とオイヌサマ信仰		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	参考書などを利用して予習、配布したプリント、ノートを利用して復習をおこなって下さい。	目安時間(分) /Approx. time (min)	210
<b>【第13回/春学期第13回】</b> 授業計画/Class outline	三峰神社とオイヌサマ信仰		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	参考書などを利用して予習、配布したプリント、ノートを利用して復習をおこなって下さい。	目安時間(分) /Approx. time (min)	210
<b>【第14回/秋学期第1回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第15回/秋学期第2回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第16回/秋学期第3回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第17回/秋学期第4回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第18回/秋学期第5回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第19回/秋学期第6回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第20回/秋学期第7回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第21回/秋学期第8回】</b> 授業計画/Class outline			

授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第22回/秋学期第9回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第23回/秋学期第10回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第24回/秋学期第11回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第25回/秋学期第12回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第26回/秋学期第13回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)

オンラインで実施する授業の回数/Number of sessions to be conducted online

3回

評価方法  
Evaluation  
method

種別/Category	割合 %	評価基準等/Evaluation criteria
定期試験/Regular Exam		
授業時間内に実施するテスト /In-class/mid-term tests	10	リアクションペーパー(授業内容の理解度の確認)。
レポート/Report	50	期末レポート(授業内容の理解度、課題発見力、問題解決力、アカデミックリテラシーの確認)。
授業への取り組み /Effort/Participation	40	授業参加度(欠席1回で2点、遅刻・早退それぞれ1回で1点の減点とします)、私語などの迷惑行為の有無。
その他1/Other 1		
その他2/Other 2		
評価方法に関する備考 /Remarks for Evaluation method	リアクションペーパー・期末レポート・授業への取り組みをもとに総合的に判断して評価します。	
課題等に対するフィードバック /Feedback method	リアクションペーパーの内容の講評、質問への回答などをおこないます。	

教科書  
Textbooks

授業時に、毎回プリントを配布します。

参考書  
Reference books

神崎宣武『江戸の旅文化』(岩波書店)、金森敦子『江戸庶民の旅 旅のかたち・関所と女』(平凡社)、西垣晴次『お伊勢まいり』(岩波書店)、豊島修『死の国・熊野—日本人の聖地信仰—』(講談社)、八木洋行他『しずおかの文化新書1 シリーズ 富士山 人はなぜ富士山頂を目指すのか』(財団法人静岡県文化財団)、辰濃和男『四国遍路』(岩波書店)、坂東札所霊場会編『坂東三十三所観音巡礼』(朱鷺書房)、秩父札所連合会編『秩父三十四所観音巡礼 法話と札所案内』(朱鷺書房)

URL

特にありません。

補足情報

Supplementary information

備考

Remarks

特にありません。

L4550	比較生活文化論 2			西村 敏也	
2.00 単位	講義	秋学期	金曜 3 限	6103 教室	ナンバリング:FOL02660

キーワード / Keywords

宗教、信仰、温泉、湯治、旅、観光、文化、歴史、民俗、文学

授業の概要 / Course outline

人々の生活には、日常と非日常の側面があります。日常は、収入を得るための仕事(大人になる準備としての学びも含む)と衣食住などの暮らしによって成り立っています。一方、非日常は、日常生活にアクセントをつけリフレッシュするため、レジャー、旅行などをおこなう側面となります。現在もそうですが、かつては、非日常の側面として神仏への祈りやそのための寺社などの聖地への参詣、または身体を休め病氣治しを目的とした湯治の旅などへ多く出かけました。双方とも、自然環境とのふれあい、関係を取り結ぶ行為であって、そうした環境の中に身を置くことで、エネルギーを充填して日常へと帰って行けたのです。本授業では、特に温泉・湯治をキーワードに沿って考えて行きます。

到達目標 / Learning objectives

「温泉・湯治」の基礎知識を習得することを到達目標とします。

授業外学修 / Supplementary reading or study

全学ディプロマ・ポリシーの要素 / Elements of the Diploma Policy

○専門的知識 ○共感力

PC 等デバイスの持参 / Bring your own PC or other device

特にありません。

履修上の注意事項 / Course guidelines

比較生活文化論 1 と併せて履修することを推奨します。

授業計画 / Class schedule

<b>【第1回/春学期第1回】</b>	ガイダンス		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) / Preparation & review	参考書などを利用して予習、配布したプリント、ノートを利用して復習をおこなってください。	目安時間(分) / Approx. time (min)	210
<b>【第2回/春学期第2回】</b>	温泉概説1		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) / Preparation & review	参考書などを利用して予習、配布したプリント、ノートを利用して復習をおこなってください。	目安時間(分) / Approx. time (min)	210
<b>【第3回/春学期第3回】</b>	温泉概説2		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) / Preparation & review	参考書などを利用して予習、配布したプリント、ノートを利用して復習をおこなってください。	目安時間(分) / Approx. time (min)	210
<b>【第4回/春学期第4回】</b>	温泉の効果・種類・入浴法1		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) / Preparation & review	参考書などを利用して予習、配布したプリント、ノートを利用して復習をおこなってください。	目安時間(分) / Approx. time (min)	210
<b>【第5回/春学期第5回】</b>	温泉の効果・種類・入浴法2		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) / Preparation & review	参考書などを利用して予習、配布したプリント、ノートを利用して復習をおこなってください。	目安時間(分) / Approx. time (min)	210
<b>【第6回/春学期第6回】</b>	温泉の歴史1 古代		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) / Preparation & review	参考書などを利用して予習、配布したプリント、ノートを利用して復習をおこなってください。	目安時間(分) / Approx. time (min)	210
<b>【第7回/春学期第7回】</b>	温泉の歴史2 中世		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) / Preparation & review	参考書などを利用して予習、配布したプリント、ノートを利用して復習をおこなってください。	目安時間(分) / Approx. time (min)	210
<b>【第8回/春学期第8回】</b>	温泉の歴史3 近世		
授業計画 / Class outline			

授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	参考書などを利用して予習、配布したプリント、ノートを利用して復習をおこなって下さい。	目安時間(分) /Approx. time (min)	210
<b>【第9回/春学期第9回】</b> 授業計画/Class outline	温泉の歴史4近現代		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	参考書などを利用して予習、配布したプリント、ノートを利用して復習をおこなって下さい。	目安時間(分) /Approx. time (min)	270
<b>【第10回/春学期第10回】</b> 授業計画/Class outline	温泉と民俗		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	参考書などを利用して予習、配布したプリント、ノートを利用して復習をおこなって下さい。	目安時間(分) /Approx. time (min)	270
<b>【第11回/春学期第11回】</b> 授業計画/Class outline	温泉と文学・建築		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	参考書などを利用して予習、配布したプリント、ノートを利用して復習をおこなって下さい。	目安時間(分) /Approx. time (min)	210
<b>【第12回/春学期第12回】</b> 授業計画/Class outline	温泉の文化1熱海・箱根・湯河原		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	参考書などを利用して予習、配布したプリント、ノートを利用して復習をおこなって下さい。	目安時間(分) /Approx. time (min)	210
<b>【第13回/春学期第13回】</b> 授業計画/Class outline	温泉の文化2上州の温泉		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	参考書などを利用して予習、配布したプリント、ノートを利用して復習をおこなって下さい。	目安時間(分) /Approx. time (min)	210
<b>【第14回/秋学期第1回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第15回/秋学期第2回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第16回/秋学期第3回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第17回/秋学期第4回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第18回/秋学期第5回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第19回/秋学期第6回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第20回/秋学期第7回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第21回/秋学期第8回】</b> 授業計画/Class outline			

授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第22回/秋学期第9回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第23回/秋学期第10回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第24回/秋学期第11回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第25回/秋学期第12回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第26回/秋学期第13回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)

オンラインで実施する授業の回数/Number of sessions to be conducted online

3回

評価方法  
Evaluation  
method

種別/Category	割合 %	評価基準等/Evaluation criteria
定期試験/Regular Exam		
授業時間内に実施するテスト /In-class/mid-term tests	10	リアクションペーパー(授業の内容の理解度の確認)。
レポート/Report	50	期末レポート(授業内容の理解度、課題発見力、問題解決力、アカデミックリテラシーの確認)。
授業への取り組み /Effort/Participation	40	授業参加度(欠席1回で2点、遅刻・早退それぞれ1回で1点の減点とします)、私語などの迷惑行為の有無。
その他1/Other 1		
その他2/Other 2		
評価方法に関する備考 /Remarks for Evaluation method	リアクションペーパー・期末レポート・授業への取り組みをもとに総合的に判断して評価します。	
課題等に対するフィードバック /Feedback method	リアクションペーパーの内容の講評、質問への回答などをおこないます。	

教科書  
Textbooks

授業時に、毎回プリントを配布します。

参考書  
Reference books

日本温泉文化研究会編『温泉をよむ』(講談社)、松田忠徳『温泉手帳』(東京書籍)、松田忠徳『温泉教授の温泉ゼミナール』(光文社)、松田忠徳『温泉教授の湯治力 日本人が育んできた驚異の健康法』(祥伝社)、石川理夫『本物の名湯ベスト 100』(講談社)、日本温泉科学会編『温泉学入門—温泉への誘い—』(コロナ社)、日本温泉文化研究会編『温泉の文化誌 論集(温泉学Ⅰ)』(岩田書院)、日本温泉文化研究会編『湯治の文化誌 論集(温泉学Ⅱ)』(岩田書院)

URL

特にありません。

補足情報

Supplementary information

備考

Remarks

特にありません。

L4560	日中交流史 1			米谷 均
2.00 単位	講義	春学期	木曜 4 限	6103 教室
				ナンバリング:HST02850

キーワード / Keywords

日本 中国 東シナ海

授業の概要 / Course outline

本講義は、日中関係における書物や文物や情報の交流と、それを担った海商や僧侶などの動向を、東シナ海域史の視点をもって、多角的に概観する。

到達目標 / Learning objectives

主に日中交流史を、外交・貿易・文化交流などの諸側面から概観して理解する。そして史料文献や絵画資料などに接して、それを読解し分析する能力を獲得する。

授業外学修 / Supplementary reading or study

全学ディプロマ・ポリシーの要素 / Elements of the Diploma Policy

○専門的知識 ○共感力

PC 等デバイスの持参 / Bring your own PC or other device

履修上の注意事項 / Course guidelines

配布教材は各自きちんとファイルしておいてください。

授業計画 / Class schedule

<b>【第 1 回/春学期第 1 回】</b>	授業ガイダンス ―歴史とは何か／本年はいかなる年か―		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	配布された教材に、ざっと目を通しておくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
<b>【第 2 回/春学期第 2 回】</b>	日中交流における「本の道」① シルクロードとブックロード		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	教配布された教材に、ざっと目を通しておくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
<b>【第 3 回/春学期第 3 回】</b>	日中交流における「本の道」② 失われた漢籍の中国還流		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	配布された教材に、ざっと目を通しておくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
<b>【第 4 回/春学期第 4 回】</b>	日中交流における「本の道」③ 近世・近代以降の漢籍の往来		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	配布された教材に、ざっと目を通しておくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
<b>【第 5 回/春学期第 5 回】</b>	日中通交における「身分証明書」① 遣唐使の時代と巡礼僧・遊学僧の時代		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	配布された教材に、ざっと目を通しておくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
<b>【第 6 回/春学期第 6 回】</b>	日中通交における「身分証明書」② 勘合による団体証明の時代		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	配布された教材に、ざっと目を通しておくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
<b>【第 7 回/春学期第 7 回】</b>	生身の仏像の日本伝来① 清涼寺釈迦如来像		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	配布された教材に、ざっと目を通しておくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
<b>【第 8 回/春学期第 8 回】</b>	生身の仏像の日本伝来② 善光寺阿弥陀如来像		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	配布された教材に、ざっと目を通しておくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	30

<b>【第9回/春学期第9回】</b> 授業計画/Class outline	元の山水画の日本伝来① ウイグル系モンゴル官人の山水画		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	配布された教材に、ざっと目を通しておくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
<b>【第10回/春学期第10回】</b> 授業計画/Class outline	元の山水画の日本伝来② いかにして鳥取の山奥の寺院に伝来したのか		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	配布された教材に、ざっと目を通しておくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
<b>【第11回/春学期第11回】</b> 授業計画/Class outline	東アジアの季節風と遣明船① 航路・技術・信仰		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	配布された教材に、ざっと目を通しておくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
<b>【第12回/春学期第12回】</b> 授業計画/Class outline	東アジアの季節風と遣明船② 船旅の死と遣明船の構造		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	配布された教材に、ざっと目を通しておくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
<b>【第13回/春学期第13回】</b> 授業計画/Class outline	遣明船と日明文化交流① 肖像像や行状記の作成依頼		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	配布された教材に、ざっと目を通しておくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
<b>【第14回/秋学期第1回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第15回/秋学期第2回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第16回/秋学期第3回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第17回/秋学期第4回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第18回/秋学期第5回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第19回/秋学期第6回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第20回/秋学期第7回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第21回/秋学期第8回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	

<b>【第22回/秋学期第9回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第23回/秋学期第10回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第24回/秋学期第11回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第25回/秋学期第12回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第26回/秋学期第13回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)

オンラインで実施する授業の回数/Number of sessions to be conducted online

0回

評価方法  
Evaluation  
method

種別/Category	割合 %	評価基準等/Evaluation criteria
定期試験/Regular Exam	80	論述形式の試験を出します。学習内容を踏まえ、自らの考えを筋立てて、文章を構成できているか否かを問います。
授業時間内に実施するテスト /In-class/mid-term tests		
レポート/Report	10	随意提出(自由提出)の課題を提示し、レポートを出してもらうことがあります。
授業への取り組み /Effort/Participation	10	授業参加度により評価します。
その他1/Other 1		
その他2/Other 2		
評価方法に関する備考 /Remarks for Evaluation method		
課題等に対するフィードバック /Feedback method		レポート提出の場合は、3sに寸評を記します。

教科書  
Textbooks

特に指定しません。講義ごとに教材を配布します。

参考書  
Reference books

大庭脩『漢籍輸入の文化史』(研文出版、1997年) 村井章介ら編『日明関係史入門』(勉誠出版、2015年) 榎本渉『僧侶と海商たちの東シナ海』(講談社学術文庫、2020年)

URL

補足情報

Supplementary information

備考

Remarks

講義の進行具合によって授業計画を変更することがあります。

L4570	日中交流史 2			米谷 均
2.00 単位	講義	秋学期	木曜 4 限	6103 教室
				ナンバリング:HST02860

キーワード / Keywords

日本 中国 琉球 ポルトガル人 東シナ海

授業の概要 / Course outline

本講義は、文物や情報の交流を、東シナ海域史の視点をもって考察する。そこで日中交流の仲介役となった琉球や、遅れて東アジア海域に参入したヨーロッパ人勢力の動向についても検討し、多角的に概観しゆく。

到達目標 / Learning objectives

外交・戦争・貿易・略奪・文化交流の諸側面につき、日中関係に限らず、琉球やポルトガル人の動向も含めて概観する。そして史料文献や絵画資料などに接して、それを読解し分析する能力を獲得する。

授業外学修 / Supplementary reading or study

全学ディプロマ・ポリシーの要素 / Elements of the Diploma Policy

○専門的知識 ○共感力

PC 等デバイスの持参 / Bring your own PC or other device

履修上の注意事項 / Course guidelines

配布教材は各自きちんとファイルしておいてください。

授業計画 / Class schedule

<b>【第1回/春学期第1回】</b>	授業ガイダンス ―歴史とは何か／本年はいかなる年か―		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	配布教材に、ざっと目を通しておくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
<b>【第2回/春学期第2回】</b>	沖縄／琉球の略年表 「南島」「琉球」世界のイメージ① 『隋書』「流求国」条が遺したイメージ		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	配布教材に、ざっと目を通しておくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
<b>【第3回/春学期第3回】</b>	「南島」「琉球」世界のイメージ② 「流求」イメージの反復と修正		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	配布教材に、ざっと目を通しておくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
<b>【第4回/春学期第4回】</b>	琉球の対外貿易と外国人社会① 古琉球時代の対中国外交		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	配布教材に、ざっと目を通しておくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
<b>【第5回/春学期第5回】</b>	琉球の対外貿易と外国人社会② 琉球の中国人社会		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	配布教材に、ざっと目を通しておくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
<b>【第6回/春学期第6回】</b>	キリスト教世界から見た東アジア① 中国も日本も「東インド」だった!?		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	配布教材に、ざっと目を通しておくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
<b>【第7回/春学期第7回】</b>	キリスト教世界から見た東アジア② 東アジア利権をめぐるヨーロッパ勢力の抗争		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	配布教材に、ざっと目を通しておくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
<b>【第8回/春学期第8回】</b>	戦争の終わらせ方① 文禄と役と秀吉の「日本国王」冊封		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	配布教材に、ざっと目を通しておくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	30

<b>【第9回/春学期第9回】</b> 授業計画/Class outline	戦争の終わらせ方② 日本における敵味方供養と、明における対日戦勝儀礼		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	配布教材に、ざっと目を通しておくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
<b>【第10回/春学期第10回】</b> 授業計画/Class outline	江戸時代の日中関係① 日明復交の挫折および明清交代と日本		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	配布教材に、ざっと目を通しておくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
<b>【第11回/春学期第11回】</b> 授業計画/Class outline	江戸時代の日中関係② 長崎唐人屋敷の世界		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	配布教材に、ざっと目を通しておくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
<b>【第12回/春学期第12回】</b> 授業計画/Class outline	江戸時代における日・朝・中の物流構造① 銀と生糸と朝鮮人参		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	配布教材に、ざっと目を通しておくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
<b>【第13回/春学期第13回】</b> 授業計画/Class outline	江戸時代における日・朝・中の物流構造② 日本における生糸の国産化と、幕末以降の生糸輸出		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	配布教材に、ざっと目を通しておくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
<b>【第14回/秋学期第1回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第15回/秋学期第2回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第16回/秋学期第3回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第17回/秋学期第4回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第18回/秋学期第5回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第19回/秋学期第6回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第20回/秋学期第7回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第21回/秋学期第8回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	

<b>【第22回/秋学期第9回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第23回/秋学期第10回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第24回/秋学期第11回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第25回/秋学期第12回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第26回/秋学期第13回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)

オンラインで実施する授業の回数/Number of sessions to be conducted online

0回

評価方法  
Evaluation  
method

種別/Category	割合 %	評価基準等/Evaluation criteria
定期試験/Regular Exam	80	論述形式の試験を出します。学習内容を踏まえ、自らの考えを筋立てて、文章に構成できているか否かを問います。
授業時間内に実施するテスト /In-class/mid-term tests		
レポート/Report	10	随意提出(自由提出)の課題を提示し、レポートを出してもらうことがあります。
授業への取り組み /Effort/Participation	10	授業参加度により評価します。
その他1/Other 1		
その他2/Other 2		
評価方法に関する備考 /Remarks for Evaluation method		
課題等に対するフィードバック /Feedback method		レポート提出の場合は、3sに寸評を記します。

教科書  
Textbooks

特に指定しません。講義ごとに教材を配布します。

参考書  
Reference books

五野井隆史『日本キリスト教史』(吉川弘文館、1990年) 横山宏章『長崎唐人屋敷の謎』(集英社新書、2011年) 山本博文・堀新・曾根勇二編『豊臣政権の正体』(柏書房、2014年) 村井章介『古琉球 海洋アジアの輝ける王国』(角川選書、2019年) 清水有子『近世日本の形成とキリシタン』(吉川弘文館、2025年)

URL

補足情報

Supplementary information

備考

Remarks

講義の進行具合によって授業計画を変更することがあります。

L4600	イスラーム文化論 1/イスラーム圏交流史 1			黒岩 高
2.00 単位	講義	春学期	木曜 2 限	8603 教室
				ナンバリング:IAS02610

キーワード / Keywords

イスラーム、マイノリティ、民族紛争、ムスリム社会、スーフィズム、イスラーム復興

授業の概要 / Course outline

前期は、まずイスラームについての基礎的な知識の充実を図ります。その上で、西アジアや中央アジアを中心とするいわゆる「イスラーム圏」の拡大と縮小の歴史を概観します。より具体的には、イスラーム法とは何か、生活習慣の中でムスリムに課せられる義務とは何か、などの初歩的なテーマを扱った後、シーア派の成立やスーフィー教団の台頭、イスラーム復興運動など、イスラームの歴史の中で画期となった事象をとりあげます。さらに、契約、会社、財産、結婚など他宗教とは大きく異なる部分について詳しく取り上げ、ムスリム社会への洞察を深めます。

到達目標 / Learning objectives

イスラームについての基本知識とイスラームの拡大についての理解を獲得する。

授業外学修 / Supplementary reading or study

全学ディプロマ・ポリシーの要素 / Elements of the Diploma Policy

○専門的知識 ○共感力 ○対話力

PC 等デバイスの持参 / Bring your own PC or other device

特に求めない。

履修上の注意事項 / Course guidelines

後期と併せての履修が望ましい

授業計画 / Class schedule

<b>【第 1 回/春学期第 1 回】</b>	イスラームについての基礎知識(1)――法源と法学派――		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	復習を行い学習内容の定着を図る。参考書を参照して、授業理解の充実を図る。	目安時間(分) /Approx. time (min)	90
<b>【第 2 回/春学期第 2 回】</b>	イスラームについての基礎知識(2)――六信五行の① 六信――		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	復習を行い学習内容の定着を図る。参考書を参照して、授業理解の充実を図る。	目安時間(分) /Approx. time (min)	90
<b>【第 3 回/春学期第 3 回】</b>	イスラームについての基礎知識(3)――六信五行の② 信仰告白・礼拝・断食――		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	復習を行い学習内容の定着を図る。参考書を参照して、授業理解の充実を図る。	目安時間(分) /Approx. time (min)	90
<b>【第 4 回/春学期第 4 回】</b>	イスラームについての基礎知識(4)――六信五行の③ 喜捨と巡礼――		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	復習を行い学習内容の定着を図る。参考書を参照して、授業理解の充実を図る。	目安時間(分) /Approx. time (min)	90
<b>【第 5 回/春学期第 5 回】</b>	イスラームについての基礎知識(5)――共同体の宗教としてのイスラーム――		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	復習を行い学習内容の定着を図る。参考書を参照して、授業理解の充実を図る。	目安時間(分) /Approx. time (min)	90
<b>【第 6 回/春学期第 6 回】</b>	イスラームについての基礎知識(6)――アブラハムの宗教の系譜――		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	復習を行い学習内容の定着を図る。参考書を参照して、授業理解の充実を図る。	目安時間(分) /Approx. time (min)	90
<b>【第 7 回/春学期第 7 回】</b>	初期イスラームとシーア派(1)――信徒の分布と教義		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	復習を行い学習内容の定着を図る。参考書を参照して、授業理解の充実を図る。	目安時間(分) /Approx. time (min)	90
<b>【第 8 回/春学期第 8 回】</b>	初期イスラームとシーア派(2)――創始と歴史的展開		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習)	復習を行い学習内容の定着を図る。参考書を参照して、授業理解の充実を図る。	目安時間(分)	90

／Preparation & review		／Approx. time (min)	
<b>【第9回/春学期第9回】</b> 授業計画／Class outline	イスラームの拡大とスーフィズムの歴史的展開(1)——初期スーフィズム		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	復習を行い学習内容の定着を図る。参考書を参照して、授業理解の充実を図る。	目安時間(分) ／Approx. time (min)	90
<b>【第10回/春学期第10回】</b> 授業計画／Class outline	イスラームの拡大とスーフィズムの歴史的展開(2)——ターリカと民衆への浸透		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	復習を行い学習内容の定着を図る。参考書を参照して、授業理解の充実を図る。	目安時間(分) ／Approx. time (min)	90
<b>【第11回/春学期第11回】</b> 授業計画／Class outline	イスラームの拡大とスーフィズムの歴史的展開(3)——近代の中でのターリカ		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	復習を行い学習内容の定着を図る。参考書を参照して、授業理解の充実を図る。	目安時間(分) ／Approx. time (min)	90
<b>【第12回/春学期第12回】</b> 授業計画／Class outline	「近代」の到来とイスラーム主義の潮流(1)——西洋的近代とイスラーム		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	復習を行い学習内容の定着を図る。参考書を参照して、授業理解の充実を図る。	目安時間(分) ／Approx. time (min)	90
<b>【第13回/春学期第13回】</b> 授業計画／Class outline	「近代」の到来とイスラーム主義の潮流(2)——イスラーム主義の潮流		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	復習を行い学習内容の定着を図る。参考書を参照して、授業理解の充実を図る。	目安時間(分) ／Approx. time (min)	90
<b>【第14回/秋学期第1回】</b> 授業計画／Class outline		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
<b>【第15回/秋学期第2回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
<b>【第16回/秋学期第3回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
<b>【第17回/秋学期第4回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
<b>【第18回/秋学期第5回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
<b>【第19回/秋学期第6回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
<b>【第20回/秋学期第7回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
<b>【第21回/秋学期第8回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習)		目安時間(分)	

／Preparation & review		／Approx. time (min)
<b>【第 22 回/秋学期第 9 回】</b>		
授業計画／Class outline		
授業外学修(予習および復習)		目安時間(分)
／Preparation & review		／Approx. time (min)
<b>【第 23 回/秋学期第 10 回】</b>		
授業計画／Class outline		
授業外学修(予習および復習)		目安時間(分)
／Preparation & review		／Approx. time (min)
<b>【第 24 回/秋学期第 11 回】</b>		
授業計画／Class outline		
授業外学修(予習および復習)		目安時間(分)
／Preparation & review		／Approx. time (min)
<b>【第 25 回/秋学期第 12 回】</b>		
授業計画／Class outline		
授業外学修(予習および復習)		目安時間(分)
／Preparation & review		／Approx. time (min)
<b>【第 26 回/秋学期第 13 回】</b>		
授業計画／Class outline		
授業外学修(予習および復習)		目安時間(分)
／Preparation & review		／Approx. time (min)

オンラインで実施する授業の回数／Number of sessions to be conducted online

2 回

評価方法 Evaluation method	種別／Category	割合 %	評価基準等／Evaluation criteria
	定期試験／Regular Exam		
	授業時間内に実施するテスト ／In-class/mid-term tests		
	レポート／Report	75	講義最終日に提出
	授業への取り組み ／Effort/Participation	25	コメントペーパーの授業内での提出を 5 回程度求めます。
	その他 1／Other 1		
	その他 2／Other 2		
	評価方法に関する備考 ／Remarks for Evaluation method		最終講義時にレポートの提出を求めます。レポートにコメントペーパーの内容を加味したものを評価とします。
	課題等に対するフィードバック ／Feedback method		基本的には授業内に口頭で行う。

教科書  
Textbooks

原則として講義時に配付するプリント、レジュメをテキストとします。それ以外のものについては講義の際に適宜指示します。

参考書  
Reference books

東長 靖『イスラームのとらえ方』(世界史リブレット) 山川出版社、1996 年。加藤 博『イスラーム世界の危機と改革』(世界史リブレット) 山川出版社、1997 年。羽田正等編『岩波 イスラーム辞典』岩波書店、2002 年。『学習指導要領』(最新版)

URL

補足情報  
Supplementary information

備考  
Remarks

L4610	イスラーム文化論 2/イスラーム圏交流史 2			黒岩 高
2.00 単位	講義	秋学期	木曜 2 限	8603 教室
				ナンバリング:IAS02620

キーワード / Keywords

イスラーム、マイノリティ、民族紛争、ムスリム社会、スーフィズム、イスラーム復興、食文化、武術

授業の概要 / Course outline

前期で得たイスラームについての基礎知識を土台に、マイノリティとしてのムスリム社会を理解することを目的に、対象地域を限定して、より専門的な視点から各地のムスリム社会をみていきます。また、各地でのイスラーム定着の歴史を見ることで、多様なイスラーム文化形成の背景を理解します。地域としてはインド、マレーシアなどの南・東南アジア、日本、中国などの東アジア、バルカン諸国、イギリス・フランスなどのヨーロッパ諸国を対象として予定しています。トピックとしては、コミュニティ形成、思想、食文化、美術、武術などを取り上げ、そこに見いだされるムスリム社会と非ムスリム社会の接触と交流の様子を見ていきます。

到達目標 / Learning objectives

イスラームの多様性についての理解の獲得

授業外学修 / Supplementary reading or study

全学ディプロマ・ポリシーの要素 / Elements of the Diploma Policy

○専門的知識 ○共感力 ○対話力

PC 等デバイスの持参 / Bring your own PC or other device

特に求めない。

履修上の注意事項 / Course guidelines

前期と併せての履修が望ましい。

授業計画 / Class schedule

<b>【第1回/春学期第1回】</b>	ムスリム社会の諸相(1)——ムスリムの結婚と離婚①	結婚と離婚
授業計画 / Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	復習を行い学習内容の定着を図る。参考書を参照して、授業理解の充実を図る。	目安時間(分) /Approx. time (min) 90
<b>【第2回/春学期第2回】</b>	ムスリム社会の諸相(2)——ムスリムの結婚と離婚②	ムスリムの婚礼のヴァリエーション
授業計画 / Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	復習を行い学習内容の定着を図る。参考書を参照して、授業理解の充実を図る。	目安時間(分) /Approx. time (min) 90
<b>【第3回/春学期第3回】</b>	ムスリム社会の諸相(3)——利子と投資	
授業計画 / Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	復習を行い学習内容の定着を図る。参考書を参照して、授業理解の充実を図る。	目安時間(分) /Approx. time (min) 90
<b>【第4回/春学期第4回】</b>	ムスリム社会の諸相(4)——入浴文化	
授業計画 / Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	復習を行い学習内容の定着を図る。参考書を参照して、授業理解の充実を図る。	目安時間(分) /Approx. time (min) 90
<b>【第5回/春学期第5回】</b>	中国におけるムスリム社会(1)——信徒の分布と特徴	
授業計画 / Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	復習を行い学習内容の定着を図る。参考書を参照して、授業理解の充実を図る。	目安時間(分) /Approx. time (min) 90
<b>【第6回/春学期第6回】</b>	中国におけるムスリム社会(2)——中国ムスリム社会の歴史的展開	
授業計画 / Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	復習を行い学習内容の定着を図る。参考書を参照して、授業理解の充実を図る。	目安時間(分) /Approx. time (min) 90
<b>【第7回/春学期第7回】</b>	中国におけるムスリム社会(3)——イスラーム復興運動とムスリム蜂起	
授業計画 / Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	復習を行い学習内容の定着を図る。参考書を参照して、授業理解の充実を図る。	目安時間(分) /Approx. time (min) 90
<b>【第8回/春学期第8回】</b>	中国におけるムスリム社会(4)——現代中国ムスリム社会の諸問題	
授業計画 / Class outline		

授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	復習を行い学習内容の定着を図る。参考書を参照して、授業理解の充実を図る。	目安時間(分) /Approx. time (min)	90
<b>【第9回/春学期第9回】</b> 授業計画/Class outline	ヨーロッパ諸国におけるムスリム社会(1)——信徒の分布と特徴		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	復習を行い学習内容の定着を図る。参考書を参照して、授業理解の充実を図る。	目安時間(分) /Approx. time (min)	90
<b>【第10回/春学期第10回】</b> 授業計画/Class outline	ヨーロッパ諸国におけるムスリム社会(2)——国民国家との狭間で		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	復習を行い学習内容の定着を図る。参考書を参照して、授業理解の充実を図る。	目安時間(分) /Approx. time (min)	90
<b>【第11回/春学期第11回】</b> 授業計画/Class outline	南アジア・東南アジアにおけるムスリム社会(1)——信徒の分布と特徴		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	復習を行い学習内容の定着を図る。参考書を参照して、授業理解の充実を図る。	目安時間(分) /Approx. time (min)	90
<b>【第12回/春学期第12回】</b> 授業計画/Class outline	南アジア・東南アジアにおけるムスリム社会(2)——南アジアムスリム社会の歴史的展開		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	復習を行い学習内容の定着を図る。参考書を参照して、授業理解の充実を図る。	目安時間(分) /Approx. time (min)	90
<b>【第13回/春学期第13回】</b> 授業計画/Class outline	日本におけるムスリム社会		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	復習を行い学習内容の定着を図る。参考書を参照して、授業理解の充実を図る。	目安時間(分) /Approx. time (min)	90
<b>【第14回/秋学期第1回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第15回/秋学期第2回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第16回/秋学期第3回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第17回/秋学期第4回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第18回/秋学期第5回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第19回/秋学期第6回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第20回/秋学期第7回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第21回/秋学期第8回】</b> 授業計画/Class outline			

授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第22回/秋学期第9回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第23回/秋学期第10回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第24回/秋学期第11回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第25回/秋学期第12回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第26回/秋学期第13回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)

オンラインで実施する授業の回数/Number of sessions to be conducted online

1回

評価方法  
Evaluation  
method

種別/Category	割合 %	評価基準等/Evaluation criteria
定期試験/Regular Exam		
授業時間内に実施するテスト /In-class/mid-term tests		
レポート/Report	75	講義最終日に提出
授業への取り組み /Effort/Participation	25	授業時間内でのコメントペーパーの提出を5回程度求めます。
その他1/Other 1		
その他2/Other 2		
評価方法に関する備考 /Remarks for Evaluation method		最終講義の際、レポートの提出を求めます。レポートにコメントペーパーの内容を加味したものを、評価とします。
課題等に対するフィードバック /Feedback method		授業中に口頭で行う。

教科書  
Textbooks

原則として講義時に配付するプリント、レジュメを以ってテキストとします。それ以外のものについては講義の際に適宜指示します。

参考書  
Reference books

桜井 啓子『日本のムスリム社会』(ちくま新書) 筑摩書房、2003年。東長 靖『イスラームのとらえ方』(世界史リブレット) 山川出版社、1996年。羽田正等編『岩波 イスラーム辞典』岩波書店、2002年。『学習指導要領』(最新版)

URL

補足情報

Supplementary information

備考

Remarks

L5290	ヨーロッパ文化入門講座 [ルレ講義]	瀧本 みわ、松原 薫、久保 佑馬、未定、桂 元嗣、木元 豊、嶋内博愛、シュテファン・ヴューラー、平野 千果子、黒田 享、田瀬 望			
2.00 単位	講義	秋学期	火曜 5 限	1201 教室	ナンバリング: EUS12310

キーワード / Keywords

ヨーロッパ、文化

授業の概要 / Course outline

ヨーロッパ文化学科各教員がルレ形式でヨーロッパ文化研究の基礎を伝えます。ヨーロッパ文化学科の教員が1回ずつ講義を担当するルレ形式をとります。

到達目標 / Learning objectives

履修者はさまざまな角度からヨーロッパ文化について入門的な知識を獲得し、ヨーロッパ文化研究の広がりを理解できるようになります。また、2年次以降にどのような分野の研究を深めていくか、自主的に考えられるようになります。

授業外学修 / Supplementary reading or study

全学ディプロマ・ポリシーの要素 / Elements of the Diploma Policy

○専門的知識 ○共感力 ○対話力

PC等デバイスの持参 / Bring your own PC or other device

履修上の注意事項 / Course guidelines

Google Classroomを使用する予定です。授業開始前の3S 掲示に注意してください。遅刻厳禁(評価に関わります)。私語は慎むこと。事前に下記「参考書」欄に記載の『ヨーロッパ学入門』を一読しておくこと。初回に講義全体のイントロダクションを行い、授業の進め方や評価基準など、重要な事項を説明します。対面授業の場合、場合により不織布マスクの着用が必須になることがあります。オンライン授業については初回授業で説明します。また実施回数は、状況により変更になる場合があります。

授業計画 / Class schedule

<b>【第1回/春学期第1回】</b>	イントロダクション: 授業の進め方や評価基準など		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	『ヨーロッパ学入門』(朝日出版社、2007年改訂版)の通読	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第2回/春学期第2回】</b>	世界の言語とドイツ語(黒田享)		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	講義内容の再確認、参考図書の調査と読解	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第3回/春学期第3回】</b>	バッハを通してヨーロッパ文化を考える(松原薫)		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	講義内容の再確認、参考図書の調査と読解	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第4回/春学期第4回】</b>	「人権」の「人」は誰を指すのか: フランス革命、女性の権利とオランプ・ドゥ・ゲージュの介入(シュテファン・ヴューラー)		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	講義内容の再確認、参考図書の調査と読解	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第5回/春学期第5回】</b>	グローバル化する世界とヨーロッパ(平野千果子)		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	講義内容の再確認、参考図書の調査と読解	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第6回/春学期第6回】</b>	寓意画を読み解く: 近世ヨーロッパにおいて抽象的な概念はどのように絵画化されていたか(久保佑馬)		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	講義内容の再確認、参考図書の調査と読解	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第7回/春学期第7回】</b>	フリーメイソン陰謀論の成立と展開(田瀬望)		

授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	講義内容の再確認、参考図書の調査と読解	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第8回/春学期第8回】</b> 授業計画/Class outline	「フリジア帽」のイメージ: ユリウス・カエサル暗殺、フランス革命、パリ・オリンピック(瀧本みわ)		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	講義内容の再確認、参考図書の調査と読解	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第9回/春学期第9回】</b> 授業計画/Class outline	中央ヨーロッパとは何か—現代文学から考える(桂元嗣)		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	講義内容の再確認、参考図書の調査と読解	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第10回/春学期第10回】</b> 授業計画/Class outline	19世紀ヨーロッパ文学における人造人間(木元豊)		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	講義内容の再確認、参考図書の調査と読解	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第11回/春学期第11回】</b> 授業計画/Class outline	カルナヴァルを軸にみるドイツ語圏の暦と祝祭(嶋内博愛)		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	講義内容の再確認、参考図書の調査と読解	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第12回/春学期第12回】</b> 授業計画/Class outline	ゲストによる講義		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	講義内容の再確認、参考図書の調査と読解	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第13回/春学期第13回】</b> 授業計画/Class outline	まとめと到達度確認		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	全体の総復習、関心のある分野に関する考察	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第14回/秋学期第1回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第15回/秋学期第2回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第16回/秋学期第3回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第17回/秋学期第4回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第18回/秋学期第5回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第19回/秋学期第6回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第20回/秋学期第7回】</b>			

授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第21回/秋学期第8回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第22回/秋学期第9回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第23回/秋学期第10回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第24回/秋学期第11回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第25回/秋学期第12回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第26回/秋学期第13回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)

オンラインで実施する授業の回数/Number of sessions to be conducted online

6回

評価方法 Evaluation method	種別/Category	割合 %	評価基準等/Evaluation criteria
	定期試験/Regular Exam		
	授業時間内に実施するテスト /In-class/mid-term tests		
	レポート/Report		
	授業への取り組み /Effort/Participation	40	授業への取り組みや授業参加度を授業内で適宜測定し、個々の授業の理解度などを評価します。
	その他1/Other 1	60	授業期間内終盤に到達度を評価します。授業で学んだ内容を適切に理解し、それを正しく表現できるかを測定します。
	その他2/Other 2		
	評価方法に関する備考 /Remarks for Evaluation method		
	課題等に対するフィードバック /Feedback method		担当者ごとに内容に応じて行います。教員によってはコメントペーパー等を課す場合があります。それに対するフィードバックは、その週の授業の際に担当教員から案内があります。

教科書  
Textbooks

参考書  
Reference books

武蔵大学人文学部ヨーロッパ比較文化学科編『ヨーロッパ学入門』(朝日出版社、2007年改訂版)。その他については、授業中に担当教員が紹介します。

URL

補足情報

Supplementary information

備考

Remarks

--

L6730	ドイツ語の世界 2/ドイツ語学 2			黒田 享
2.00 単位	講義	春学期	月曜 2 限	3215 教室
				ナンバリング:LNG02320

キーワード / Keywords

ドイツ語、ドイツ語学、言語学、ドイツ語史、歴史言語学

授業の概要 / Course outline

この授業では、ドイツ語の歴史のアウトラインとその特徴を示します。また、歴史言語学で重要な概念について詳しく説明します。特定の文法現象に深く取り組む予定はありません。必要に応じて他のヨーロッパ言語とも比較します。必要な場合、オンライン授業を行います。オンライン授業とする回は授業内で周知します。

到達目標 / Learning objectives

受講者がドイツ語史の基礎知識を身につけることを目標とします。また、社会の歴史と言語の変化のインターアクションを通じて、現代のドイツ語の姿がどう作られてきたかを明らかにする方法を身につけることも目指します。

授業外学修 / Supplementary reading or study

全学ディプロマ・ポリシーの要素 / Elements of the Diploma Policy

○専門的知識 ○外国語運用能力

PC 等デバイスの持参 / Bring your own PC or other device

履修上の注意事項 / Course guidelines

ドイツ語の知識は必要ありませんが、ドイツ語の学習経験があればより深く理解できます。

授業計画 / Class schedule

<b>【第1回/春学期第1回】</b>	導入およびガイダンス		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	次回の授業で内容理解の程度を測る小テストを行います。授業内容の復習をしてください。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第2回/春学期第2回】</b>	ドイツ語の歴史区分		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	次回の授業で内容理解の程度を測る小テストを行います。授業内容の復習をしてください。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第3回/春学期第3回】</b>	ゴート語とゴート人		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	次回の授業で内容理解の程度を測る小テストを行います。授業内容の復習をしてください。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第4回/春学期第4回】</b>	ドイツ文字の歴史		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	次回の授業で内容理解の程度を測る小テストを行います。授業内容の復習をしてください。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第5回/春学期第5回】</b>	古ドイツ語と中世社会(1)(Hildebrandlied)		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	次回の授業で内容理解の程度を測る小テストを行います。授業内容の復習をしてください。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第6回/春学期第6回】</b>	古ドイツ語と中世社会(2)(人物紹介:Otfrid)		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	次回の授業で内容理解の程度を測る小テストを行います。授業内容の復習をしてください。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第7回/春学期第7回】</b>	古ドイツ語と中世社会(3)(人物紹介:Notker)		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	次回の授業で内容理解の程度を測る小テストを行います。授業内容の復習をしてください。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第8回/春学期第8回】</b>	中ドイツ語と中世社会(騎士文化とドイツ語)		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習)	次回の授業で内容理解の程度を測る小テストを行います。授業内容の復習をしてください。	目安時間(分)	60

／Preparation & review		／Approx. time (min)	
<b>【第9回/春学期第9回】</b> 授業計画／Class outline	ハンザ同盟とドイツ語		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	次回の授業で内容理解の程度を測る小テストを行います。授業内容の復習をしてください。	目安時間(分) ／Approx. time (min)	60
<b>【第10回/春学期第10回】</b> 授業計画／Class outline	ドイツ標準語の誕生		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	次回の授業で内容理解の程度を測る小テストを行います。授業内容の復習をしてください。	目安時間(分) ／Approx. time (min)	60
<b>【第11回/春学期第11回】</b> 授業計画／Class outline	ドイツ語の変化:変化の背景と語彙		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	次回の授業で内容理解の程度を測る小テストを行います。授業内容の復習をしてください。	目安時間(分) ／Approx. time (min)	60
<b>【第12回/春学期第12回】</b> 授業計画／Class outline	ドイツ語の変化:名詞範疇		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	次回の授業で内容理解の程度を測る小テストを行います。授業内容の復習をしてください。	目安時間(分) ／Approx. time (min)	60
<b>【第13回/春学期第13回】</b> 授業計画／Class outline	ドイツ語の変化:受動構文		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	次回の授業で内容理解の程度を測る小テストを行います。授業内容の復習をしてください。	目安時間(分) ／Approx. time (min)	60
<b>【第14回/秋学期第1回】</b> 授業計画／Class outline		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review			
<b>【第15回/秋学期第2回】</b> 授業計画／Class outline		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review			
<b>【第16回/秋学期第3回】</b> 授業計画／Class outline		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review			
<b>【第17回/秋学期第4回】</b> 授業計画／Class outline		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review			
<b>【第18回/秋学期第5回】</b> 授業計画／Class outline		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review			
<b>【第19回/秋学期第6回】</b> 授業計画／Class outline		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review			
<b>【第20回/秋学期第7回】</b> 授業計画／Class outline		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review			
<b>【第21回/秋学期第8回】</b> 授業計画／Class outline		目安時間(分)	
授業外学修(予習および復習)			

／Preparation & review	／Approx. time (min)
<b>【第22回/秋学期第9回】</b> 授業計画／Class outline	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	目安時間(分) ／Approx. time (min)
<b>【第23回/秋学期第10回】</b> 授業計画／Class outline	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	目安時間(分) ／Approx. time (min)
<b>【第24回/秋学期第11回】</b> 授業計画／Class outline	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	目安時間(分) ／Approx. time (min)
<b>【第25回/秋学期第12回】</b> 授業計画／Class outline	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	目安時間(分) ／Approx. time (min)
<b>【第26回/秋学期第13回】</b> 授業計画／Class outline	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	目安時間(分) ／Approx. time (min)

オンラインで実施する授業の回数／Number of sessions to be conducted online

評価方法 Evaluation method	種別／Category	割合 %	評価基準等／Evaluation criteria
	定期試験／Regular Exam		
	授業時間内に実施するテスト ／In-class/mid-term tests	30	毎回の授業内容を理解しているかを測ります。
	レポート／Report	40	授業で取り上げた内容を理解し、関連文献を読み解いているか確認します。
	授業への取り組み ／Effort/Participation	30	周囲に配慮しつつ、積極的に授業に取り組んでいるかを評価します。
	その他1／Other 1		
	その他2／Other 2		
	評価方法に関する備考 ／Remarks for Evaluation method		期末レポート、小テストに授業参加の積極性も加味した上で総合的に評価します。
	課題等に対するフィードバック ／Feedback method		小テストについては毎回の授業でフィードバックします。学期末レポートにフィードバックを求める場合は申し出てください。

教科書  
Textbooks

授業中に資料を配布します。

参考書  
Reference books

König, Werner: dtv-Atlas: Deutsche Sprache. 17., durchges. u. korr. Aufl. München: Deutscher Taschenbuch Verlag, 2011. Stedje, Astrid/Prell, Heinz-Peter: Deutsche Sprache: gestern und heute. 6. Aufl. Neu bearbeitet. Paderborn: Wilhelm Fink, 2007. 石川栄作: 『ニーベルンゲンの歌 前編・後編』東京: 筑摩書房, 2011. 岡本順治／吉田光演: 『講座ドイツ言語学 第1巻 — ドイツ語の文法論』東京: ひつじ書房, 2013. 荻野蔵平／齋藤治之: 『歴史言語学とドイツ語史』東京: 同学社, 2015. 荻野蔵平／齋藤治之: 『ドイツ語史小辞典』東京: 同学社, 2005. 乙政潤: 『入門ドイツ語学研究』東京: 大学書林, 2001. 小野茂／中尾俊夫: 『英語史 I』東京: 大修館書店, 1972. 亀井孝(編): 『言語学大辞典』東京: 三省堂, 1988-1995. クルマス, フロリアン: 『文字の言語学』東京: 大修館書店, 2014. 古賀允洋: 『中高ドイツ語』東京: 大学書林, 1982. 齋藤治之(編・訳): 『古高ドイツ語(ノートカー・デア・ドイチェ)メルクリウスとフィロロギアの結婚』東京: 大学書林, 1997. 下宮忠雄: 『ドイツ・ゲルマン文献学小事典』東京: 同学社, 1996. 新保雅浩(編・訳): 『古高ドイツ語 オフフリートの福音書』東京: 大学書林, 1993. 高田博行／新田春夫: 『講座ドイツ言語学 第2巻 — ドイツ語の歴史論』東京: ひつじ書房, 2013. 高津春久(編・訳): 『ミネザング : ドイツ中世叙情詩集』東京: 郁文堂, 1978. 高橋輝和(編・訳): 『古期ドイツ語作品集』広島: 溪水社, 2003. 千種眞一: 『ゴート語の聖書』東京: 大学書林, 2008. 西本美彦／河崎靖: 『ドイツ語学を学ぶ人のための言語学講義』東京: 現代書館, 2013. 根本道也: 『ドイツの標準語—その生い立ちと辞典の個性』東京: 同学社, 2008. 浜崎長寿／乙政潤／野入逸彦: 『ドイツ語文法研究概論』

東京: 大学書林, 2000. ヘンチェル, E./ヴァイト, H.: 『ハンドブック現代ドイツ文法の解説』東京: 同学社, 1994. 武蔵大学人文学部ヨーロッパ比較文化学科 (編): 『ヨーロッパ学入門』改訂版. 東京: 朝日出版社, 2007. 村石凱彦 (編): 『写真版ゴート語聖書』東京: 芸林書房, 2001. 『平成 29・30・31 年改訂学習指導要領』

URL

補足情報

Supplementary information

備考

Remarks

L6740	ドイツ文学史 1			満留 伸一郎
2.00 単位	講義	春学期	月曜 2 限	3216 教室
				ナンバリング:LIT02310

キーワード / Keywords

ドイツ文学、ドイツ文学史、ドイツの歴史・文化史

授業の概要 / Course outline

おもに 12 世紀から 18 世紀中ごろまでのドイツ文学史を学ぶ。背景としてのドイツの歴史を踏まえ、さらには文学以外の文化史にも言及する。取り上げられた作品が 18 世紀末以降のドイツ近代文化に与えた影響(ゲーテ、ヴァーグナー etc.)についても紹介するので、オペラ、映画等の映像も積極的に鑑賞する。受講するについてはドイツ語の能力は必要としない。

到達目標 / Learning objectives

18 世紀半ばまでのドイツ文学史の概要を把握する。文学やその他の文化を含む多層的な歴史の複合体として、ドイツの歴史を見ることを学ぶ。

授業外学修 / Supplementary reading or study

全学ディプロマ・ポリシーの要素 / Elements of the Diploma Policy

○専門的知識 ○外国語運用能力

PC 等デバイスの持参 / Bring your own PC or other device

履修上の注意事項 / Course guidelines

授業計画 / Class schedule

<b>【第 1 回/春学期第 1 回】</b>	授業の概要 ドイツの歴史の俯瞰 「ドイツ」、「ドイツ語」、「ドイツ語文学」とは何か? ドイツ史(～13 世紀)の確認		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業内容を復習したうえでのコメントカードの提出	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第 2 回/春学期第 2 回】</b>	ミネザング I (+ R・ヴァーグナー)		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業内容を復習したうえでのコメントカードの提出	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第 3 回/春学期第 3 回】</b>	ミネザング II (+ R・ヴァーグナー)		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	第 1 回小レポート提出	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第 4 回/春学期第 4 回】</b>	ニーベルンゲンの歌 I (+ ヴァーグナー、F・ラング etc.)		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業内容を復習したうえでのコメントカードの提出	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第 5 回/春学期第 5 回】</b>	ニーベルンゲンの歌 II (+ ヴァーグナー、F・ラング etc.)		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業内容を復習したうえでのコメントカードの提出	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第 6 回/春学期第 6 回】</b>	ニーベルンゲンの歌 III (+ ヴァーグナー、F・ラング etc.)		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業内容を復習したうえでのコメントカードの提出	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第 7 回/春学期第 7 回】</b>	ニーベルンゲンの歌 IV (+ ヴァーグナー、F・ラング etc.)		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業内容を復習したうえでのコメントカードの提出	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第 8 回/春学期第 8 回】</b>	ニーベルンゲンの歌 V (+ ヴァーグナー、F・ラング etc.)		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習)	第 2 回小レポート提出	目安時間(分)	60

／Preparation & review		／Approx. time (min)	
<b>【第9回/春学期第9回】</b> 授業計画／Class outline	ルターと宗教改革 I (+ エラスムス、プラント etc.) + ドイツ史(15世紀)の確認		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	授業内容を復習したうえでのコメントカードの提出	目安時間(分) ／Approx. time (min)	60
<b>【第10回/春学期第10回】</b> 授業計画／Class outline	ルターと宗教改革 II (+ エラスムス、プラント etc.)		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	授業内容を復習したうえでのコメントカードの提出	目安時間(分) ／Approx. time (min)	60
<b>【第11回/春学期第11回】</b> 授業計画／Class outline	ルターと宗教改革 III (+ エラスムス、プラント etc.)		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	授業内容を復習したうえでのコメントカードの提出	目安時間(分) ／Approx. time (min)	60
<b>【第12回/春学期第12回】</b> 授業計画／Class outline	三十年戦争とグリンメルスハウゼン		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	授業内容を復習したうえでのコメントカードの提出	目安時間(分) ／Approx. time (min)	60
<b>【第13回/春学期第13回】</b> 授業計画／Class outline	18世紀		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	第3回小レポート提出	目安時間(分) ／Approx. time (min)	60
<b>【第14回/秋学期第1回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
<b>【第15回/秋学期第2回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
<b>【第16回/秋学期第3回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
<b>【第17回/秋学期第4回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
<b>【第18回/秋学期第5回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
<b>【第19回/秋学期第6回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
<b>【第20回/秋学期第7回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
<b>【第21回/秋学期第8回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習)		目安時間(分)	

/Preparation & review		/Approx. time (min)
<b>【第22回/秋学期第9回】</b> 授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第23回/秋学期第10回】</b> 授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第24回/秋学期第11回】</b> 授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第25回/秋学期第12回】</b> 授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第26回/秋学期第13回】</b> 授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)

オンラインで実施する授業の回数/Number of sessions to be conducted online

0回

評価方法 Evaluation method	種別/Category	割合 %	評価基準等/Evaluation criteria
	定期試験/Regular Exam		
	授業時間内に実施するテスト /In-class/mid-term tests		
	レポート/Report		
	授業への取り組み /Effort/Participation	30	授業への積極的な参加度、コメントカードの内容をもとに判断する。
	その他1/Other 1	70	3回の小レポート提出 講義内容のまとめを基本とするが、授業内容を超えて自主的に学習した内容も盛り込むことを期待する。
	その他2/Other 2		
	評価方法に関する備考 /Remarks for Evaluation method		
	課題等に対するフィードバック /Feedback method	3Sにて行う。	

教科書  
Textbooks

参考書  
Reference books

藤本 淳雄 他著『ドイツ文学史』東京大学出版会、1995年 手塚 富雄、神品 芳夫 著『増補 ドイツ文学案内』岩波文庫、1993年 島山寛 他著『ドイツ文学の道しるべ』ミネルヴァ書房、2021年

URL

補足情報

Supplementary information

備考

Remarks

L6750	ドイツ文学史 2			桂 元嗣
2.00 単位	講義	秋学期	火曜 1 限	11204 教室
				ナンバリング:LIT02320

キーワード / Keywords

ドイツ 文学史 ドイツ語 歴史記述

授業の概要 / Course outline

本授業では 18 世紀後半から現在に至るまでのドイツ語圏の文学を、当時の社会的状況や芸術的潮流とのかかわり合いに目を向けた「概論」と、ゲーテ『若きウェルテルの悩み』、カフカ『城』など、その時代の代表的な作家の作品に焦点を当てた「各論」を組み合わせつつ紹介していきます。※授業計画は授業の進行に応じて変更する可能性があります。授業を通じて「ドイツ」あるいは「文学史」とは必ずしも固定化された概念ではなく、時代ごとにさまざまな立場や分類が生まれては形を変えていくものであることに気づくことでしょう。

到達目標 / Learning objectives

・文学を当時の社会とのかかわりをふまえて理解することができるようになる ・近現代の詩人や作家が「ドイツ」的なものの形成といかにかかわり、言語化してきたかについて理解できるようになる ・個別の作家や作品を考察するなかで、文学史的記述それ自体に対する批判的考察ができるようになる

授業外学修 / Supplementary reading or study

全学ディプロマ・ポリシーの要素 / Elements of the Diploma Policy

○専門的知識 ○外国語運用能力

PC 等デバイスの持参 / Bring your own PC or other device

履修上の注意事項 / Course guidelines

・講義でとりあげた文学作品で関心を抱いたものがあれば、図書館等を利用して読んでみてください。・授業での資料配布・課題提出は Google Classroom を使用します。オンラインの場合は zoom を利用します。詳細は初回授業までに 3S にて掲示します。・授業の進行状況により取り上げる予定の作品を変更する場合があります。

授業計画 / Class schedule

<b>【第 1 回/春学期第 1 回】</b>	イントロダクション		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	「ドイツ文学史」と名付けられた教科書や書物を複数取り上げ、目次を参照しながらどのような分類で記述がなされているか比較してみてください。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第 2 回/春学期第 2 回】</b>	ゲーテの時代 1(疾風怒濤): ゲーテ『若きウェルテルの悩み』(1774)		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	図書館等で紹介された文学作品を手にとって実際に読んでみてください。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第 3 回/春学期第 3 回】</b>	ゲーテの時代 2(古典主義): ゲーテ『親和力』(1809)		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	図書館等で紹介された文学作品を手にとって実際に読んでみてください。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第 4 回/春学期第 4 回】</b>	ゲーテの時代 3(初期ロマン派): ティーク『金髪のエックベルト』(1797)		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	図書館等で紹介された文学作品を手にとって実際に読んでみてください。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第 5 回/春学期第 5 回】</b>	ゲーテの時代 4(後期ロマン派): シャミッソー『影をなくした男』(1814)		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	図書館等で紹介された文学作品を手にとって実際に読んでみてください。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第 6 回/春学期第 6 回】</b>	リアリズム 1(革命とビーダーマイアー): シュティフター「水晶」(『石さまざま』(1853)収録)		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	図書館等で紹介された文学作品を手にとって実際に読んでみてください。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第 7 回/春学期第 7 回】</b>	リアリズム 2(詩的リアリズム): シュトルム『白馬の騎手』(1888)		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習)	図書館等で紹介された文学作品を手にとって実際に読んでみてください。	目安時間(分)	300

／Preparation & review		／Approx. time (min)	
<b>【第8回/春学期第8回】</b> 授業計画／Class outline	モデルネ 1(自然主義と反自然主義): ヴェーデキント『春のめざめ』(1891)		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	図書館等で紹介された文学作品を手にとって実際に読んでみてください。	目安時間(分) ／Approx. time (min)	300
<b>【第9回/春学期第9回】</b> 授業計画／Class outline	モデルネ 2(世紀末ウィーン①): ホーフマンスタール『手紙』(1902)		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	図書館等で紹介された文学作品を手にとって実際に読んでみてください。	目安時間(分) ／Approx. time (min)	300
<b>【第10回/春学期第10回】</b> 授業計画／Class outline	モデルネ 3(世紀末ウィーン②): シュニッツラー『夢小説』(1926)		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	図書館等で紹介された文学作品を手にとって実際に読んでみてください。	目安時間(分) ／Approx. time (min)	300
<b>【第11回/春学期第11回】</b> 授業計画／Class outline	モデルネ 4(対戦と亡命): カフカ『城』(未完)		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	図書館等で紹介された文学作品を手にとって実際に読んでみてください。	目安時間(分) ／Approx. time (min)	300
<b>【第12回/春学期第12回】</b> 授業計画／Class outline	冷戦時代(分断と統合): ツェラン「死のフーガ」(『罌粟と記憶』(1952)収録)		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	図書館等で紹介された文学作品を手にとって実際に読んでみてください。	目安時間(分) ／Approx. time (min)	300
<b>【第13回/春学期第13回】</b> 授業計画／Class outline	現代の作品		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	紹介された文学作品を図書館等で手にとって実際に読んでみてください。	目安時間(分) ／Approx. time (min)	300
<b>【第14回/秋学期第1回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
<b>【第15回/秋学期第2回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
<b>【第16回/秋学期第3回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
<b>【第17回/秋学期第4回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
<b>【第18回/秋学期第5回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
<b>【第19回/秋学期第6回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
<b>【第20回/秋学期第7回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習)		目安時間(分)	

/Preparation & review	/Approx. time (min)
<b>【第21回/秋学期第8回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第22回/秋学期第9回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第23回/秋学期第10回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第24回/秋学期第11回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第25回/秋学期第12回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第26回/秋学期第13回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)

オンラインで実施する授業の回数/Number of sessions to be conducted online

3回

評価方法 Evaluation method	種別/Category	割合 %	評価基準等/Evaluation criteria
	定期試験/Regular Exam		
	授業時間内に実施するテスト /In-class/mid-term tests		
	レポート/Report	70	授業期間内に1回実施(1500字~4000字程度)。与えられた課題に対し、自らの見解を論じてもらいます。評価にあたっては以下のような点をふまえて判断します。 ・テキストの構造(語り、章立て、人物相関など)をよく理解したうえで解釈できているか ・論じるにあたって根拠となる要素をテキストから適切に引用できているか ・論点を明確に整理し、適切な形式で書けているか
	授業への取り組み /Effort/Participation	30	授業に出席したうえで毎回授業内容についてコメントを書いて提出してもらい、その内容を評価します。
	その他1/Other 1		
	その他2/Other 2		
	評価方法に関する備考 /Remarks for Evaluation method	出席状況が著しく悪い場合、成績評価の対象としますのでご注意ください。	
	課題等に対するフィードバック /Feedback method	授業期間終了後、申し出があった場合に個別に講評を伝えます。	

教科書  
Textbooks

参考書  
Reference books

・ハインツ・シュラッファー『ドイツ文学の短い歴史』、和泉雅人・安川春基訳、同学社、2008年(ISBN 978-4-810-20065-2)  
・島山寛ほか編著『ドイツ文学の道しるべ』、ミネルヴァ書房、2021年(ISBN 978-4-623-09078-5)  
・岡田朝雄ほか『ドイツ文学案内 増補改訂版』、朝日出版社、2000年(ISBN 978-4-255-00040-9)  
・柴田翔編著『はじめて学ぶドイツ文学史』、ミネルヴァ書房、2003年(ISBN 978-4-623-03712-4)  
・神品芳夫『ドイツ文学 歴史のなかで文学の流れをみる』、放送大学教育振興会、1998年

(ISBN 978-4-595-55521-3) その他の文学史関連の書籍、文学作品については授業内で適宜紹介します。

URL

補足情報

Supplementary information

備考

Remarks

L6760	フランス語の世界 1/フランス語学 1			岸 彩子
2.00 単位	講義	秋学期	月曜 2 限	3225 教室
				ナンバリング:LNG02330

キーワード / Keywords

言語学 フランス語

授業の概要 / Course outline

言語学の考え方をを用いて、初級文法で学んだフランス語を違った角度から見てみましょう。覚えなくてはならなかった活用や、暗記した規則...でもどうしてそうなっているのでしょうか。言語はそれぞれ、独自のやり方で世界を切り取り、言い表そうとします。フランス語も然り。日本語ではごく自然な言い方なのに、直訳すると奇妙なフランス語になるのはそのためです。しかし「フランス語として不自然な文」を作るのは、学習者の特権です。どこが、なぜ不自然なのか見ていくうちに、日本語や英語と異なるフランス語の仕組みが見えてくるかもしれません。この授業では、「フランス語の考え方」が見えるようになることを目指します。

到達目標 / Learning objectives

フランス語を対象として、言語学的な分析の方法を理解し、実践します。フランス語テキストの読解力だけでなく、なぜそのように書かれ(言われ)ていて、別の言い方ではないのか、考察し、解を導き出す力をつけます。

授業外学修 / Supplementary reading or study

全学ディプロマ・ポリシーの要素 / Elements of the Diploma Policy

○専門的知識 ○外国語運用能力

PC 等デバイスの持参 / Bring your own PC or other device

履修上の注意事項 / Course guidelines

初級文法を修了していること。

授業計画 / Class schedule

<b>【第1回/春学期第1回】</b>	非文とは何か。言語学的なアプローチ		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	初級文法を学んできた中で、「間違った」フランス語の文を作ったことがあるでしょう。うっかりミスでなければ、あなたにその文を作らせた「内なる理屈」があるはず。その理屈はどこがフランス語のシステムと異なっていたのでしょうか。考えてみましょう。そしてまだ腑に落ちていない「言えるはずなのに...」という文があれば、授業にもってきてみましょう。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第2回/春学期第2回】</b>	冠詞はなぜある? 日本語にはなくて、フランス語にはある冠詞。英語にも冠詞はありますが、フランス語と全く同じようにあるわけではありません。フランス語の冠詞には、どのような機能があるのでしょうか?		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	「フランス語は難しい...」と言われることがありますが、その理由の一つに冠詞の存在があります。C'est un livre. と C'est le livre. の違いを考えてみましょう。そのためにこれらの文が「出現可能な文脈」をできるだけたくさん見つけて、授業に持ってきてください。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第3回/春学期第3回】</b>	態 voix Pierre tue Paul. と Paul est tué par Pierre. 同じ事を表している、同じ意味の文のように思えます。しかし、全く同じ意味の記号が二つ存在できるほど、言語は「甘くない」のです...! この二つはどのように違うのでしょうか。できるだけ実例を集めて、二つの違いを説明してみてください。フランス語の受動態にできない、日本語の「受け身文」はあるのでしょうか? それはどんなもので、なぜ「受け身」になっているのでしょうか?		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	日本語の受け身文をできるだけたくさん集めましょう。そしてそれをフランス語に訳してみましよう。自然なフランス語にすることができるか、予め考えておきましょう。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第4回/春学期第4回】</b>	代名動詞 "se + 動詞" という同一の形が、なぜ様々な意味を表すようになるのでしょうか。メカニズムを考えます。		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業中に指示された論文を読んでおきましょう。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第5回/春学期第5回】</b>	情報構造 テーマとレーマ 一文よりも大きな単位で考える。		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	参考文献(『あらわす文法』)の該当箇所を読んで、談話の構築がどのようになされるか、考えておきましょう。話し手は聞き手の頭の中を探りながら、文の構造を考え、談話を組み立てていきます。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第6回/春学期第6回】</b>	2種類の文 出来事文と属性付与文 "Paul fume." には、「Paul がタバコを吸っている」と「Paul は喫煙者だ」の2つの解釈が可能です。ですが、"Le pouvoir tend à corrompre, le pouvoir absolu corrompt absolument." は、同じように現在形が使われているのに、1つの解釈しか可能ではありません。これはなぜだか、考えてみましょう。		
授業計画 / Class outline			

授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	Je travaille. は、異なる二つの意味を伝達することができます。「今何してんの?」の答えとしての「(今)仕事してるよ」と、「学生ですか?」の答えとしての「(いや、)仕事してます(社会人です)」と。この二つはどこがどう違うのでしょうか? 配布された論文を読んで、考えておきましょう。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第7回/春学期第7回】</b> 授業計画/Class outline	アスペクト(完了と未完了) 複合過去と半過去 半過去の「意味」はどういうもののでしょうか。同じ過去時制である複合過去とはどのように違うのでしょうか。複合過去でも半過去でもどちらでも使えるような文もあるのですが...		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業中に指示される文章を読み、その中の半過去をピックアップしておきましょう。それらを複合過去に変えることはできるでしょうか。考えてみましょう。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第8回/春学期第8回】</b> 授業計画/Class outline	引き続き、半過去について考えます。半過去のアスペクトを考えると、視点の問題が関わってきます。		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業中に指示された文章の中でピックアップされた事柄は、誰が語っているのでしょうか。なぜそう感じるのかも、併せて考えておきましょう。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第9回/春学期第9回】</b> 授業計画/Class outline	現在形(現在形と視点) 現在時を表す現在形/現在時を表さない現在形		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	“J'arrive”, “Il vient de Paris”はどちらも現在形が使われていますが、「いつの時点」のことを表しているのでしょうか。他にも必ずしも「現在時」を指すとは言えない、直説法現在形の用法があります。そのような例を、できるだけたくさん集めてみましょう。また、授業中に指示されたテキストは、全体は過去形で語られていますが、現在形が混ざっています。この現在形の代わりに過去形を使うとすれば、複合過去、単純過去、半過去のいずれで置き換えられるのでしょうか。「語りの現在」と呼ばれる用法には、どのような効果があるのかも考えてみましょう。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第10回/春学期第10回】</b> 授業計画/Class outline	照応 一文の中だけでは考えることのできない問題のひとつに「照応」があります。照応にはどのようなものがあるのか、また談話の中で照応が果たす役割について考えます。		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業中に指示された論文を読んでおきましょう。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第11回/春学期第11回】</b> 授業計画/Class outline	書き言葉の中の大過去		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	大過去は「過去の過去」とされていますが、本当にそれだけなのでしょうか。遠い昔の話はすべて大過去...? いえいえそんなことはありません。複合過去でなく、大過去を使う意味はどこにあるのでしょうか。授業中に指示された物語の中で、大過去の部分を抜き出しましょう。その部分を複合過去にするとどのようになるのでしょうか。考えてみましょう。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第12回/春学期第12回】</b> 授業計画/Class outline	会話の中の大過去(大過去の意味)		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	大過去は書き言葉の中で用いられることが多いことは見ましたね。しかし、“J'avais oublié!”のような用法は、会話でも用いられます。この時、複合過去で“J'ai oublié!”というのでは、どのように違うのでしょうか。比べてみましょう。大過去、複合過去、どちらの文についても、使われる文脈を調べて集めてみましょう。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第13回/春学期第13回】</b> 授業計画/Class outline	日本語の非文、フランス語の非文		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	「私の名前が Marie Lemerrier です」が奇妙に響くのはなぜでしょう。Il avait ouvert la porte et il est parti. が奇妙に響くのはなぜでしょう。これまで考えてきたことから、説明を試みましょう。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第14回/秋学期第1回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第15回/秋学期第2回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第16回/秋学期第3回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第17回/秋学期第4回】</b>			

授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第18回/秋学期第5回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第19回/秋学期第6回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第20回/秋学期第7回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第21回/秋学期第8回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第22回/秋学期第9回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第23回/秋学期第10回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第24回/秋学期第11回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第25回/秋学期第12回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第26回/秋学期第13回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)

オンラインで実施する授業の回数/Number of sessions to be conducted online

6回

種別/Category	割合 %	評価基準等/Evaluation criteria
定期試験/Regular Exam		
授業時間内に実施するテスト /In-class/mid-term tests		
レポート/Report	60	授業で扱った項目に関連するテーマでレポートを作成し、学期の最後に提出してまいります。日頃、フランス語の勉強をする中で「ん？どうしてこうなるのかな？」と思ったことを、書き留めておきましょう。既に知っている言語(日本語や英語など)との違いも、比較して考察する際に有効です。時間をかけて、しっかりと考察されていることを評価します。授業中、または授業の前後にどんどん質問に来てください。
授業への取り組み /Effort/Participation	40	授業中に積極的に発言してください。

評価方法  
Evaluation  
method

	その他1 / Other 1		
	その他2 / Other 2		
	評価方法に関する備考 / Remarks for Evaluation method		
	課題等に対するフィードバック / Feedback method	書いてもらったレポートの内容に応じて、個別に返答します。	
教科書 Textbooks	授業で資料を配布します。		
参考書 Reference books	東郷雄二著『中級フランス語 あらわす文法』白水社 2011年 大橋保夫他著『フランス語とはどういう言語か』駿河台出版社 1993年 川添愛著『言語学バーリトゥード』東京大学出版会 2021年 東京外国語大学グループ“セミナー”『フランス語学の諸問題 I』(第二版) 三修社 2001年		
URL			
補足情報 Supplementary information			
備考 Remarks			

L6800	ヨーロッパ古典文学	山口 京一郎
2.00 単位	講義	春学期 月曜 3 限 1405 教室 ナンバリング:LIT02350

キーワード / Keywords

古代、ギリシャ、ソフォクレス、文学、悲劇

授業の概要 / Course outline

ヨーロッパ世界で重要な古典文学作品とみなされるギリシア悲劇の中からソポクレス作『オイディプス王』『アンティゴネ』の 2 作品を、古典古代（とりわけ前 5 世紀のアテナイ）の時代状況や文化をふまえて、日本語で通読します。古代ギリシアは現代日本に暮らす私たちから地域も時代も遠く離れた異文化です。作品に関連する文化や神話あるいは歴史状況を把握し、また作品を具体的に読むことで、古典文学の理解と異文化への眼差しを学びます。講義と対話を通して、この魅力的な 2 作品と古代ギリシア人の感覚の中へと分け入っていきます。

到達目標 / Learning objectives

ソポクレス『オイディプス王』『アンティゴネ』を日本語で通読し、内容を理解する。ギリシア悲劇というジャンルを理解し、その概要を説明できるようになる。作品(テキスト)を分析的に読み、自身の解釈を説明できるようになる。古代ギリシア文化を知り、異文化を自身の視点で分析できるようになる。

授業外学修 / Supplementary reading or study

全学ディプロマ・ポリシーの要素 / Elements of the Diploma Policy

○専門的知識 ○外国語運用能力

PC 等デバイスの持参 / Bring your own PC or other device

履修上の注意事項 / Course guidelines

世界史(古代史・文化史等)の知識を前提としないので、苦手意識を持たずに積極的に授業参加されたい。授業内での質問や疑問・意見も歓迎する。作品は日本語で読むため、原語(古典ギリシア語)の知識を必須としない。初回授業で授業概要と推奨教科書(日本語訳)の説明するので、必ず出席すること。

授業計画 / Class schedule

<b>【第 1 回/春学期第 1 回】</b> 授業計画 / Class outline	イントロダクション:対象作品と授業展開の説明、推奨教科書(テキスト)の説明。「西洋古典学」「西洋古典文学」と「ギリシア悲劇」。「ギリシア神話」とはなにか。		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	復習:授業内容を踏まえて古代の事情を自身の関心に基づいて調べ知見を深める。	目安時間(分) /Approx. time (min)	90
<b>【第 2 回/春学期第 2 回】</b> 授業計画 / Class outline	ソポクレス『オイディプス王』『アンティゴネ』と関連作品・神話。前 5 世紀アテナイの社会:世界史の中の古代ギリシア、ギリシアの中のアテナイ。ギリシア文字・ギリシア語紹介。		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習:配布する参考資料を読み疑問点等をまとめる。復習:授業内容を踏まえて古代の事情を自身の関心に基づいて調べ知見を深める。	目安時間(分) /Approx. time (min)	120
<b>【第 3 回/春学期第 3 回】</b> 授業計画 / Class outline	前 5 世紀アテナイの社会:ポリスと民主政。悲劇の上演:悲劇の構造と劇場空間・大ディオニシア祭と市民イデオロギー。		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習:配布する参考資料を読み疑問点等をまとめる。復習:授業内容を踏まえて古代の事情を自身の関心に基づいて調べ知見を深める。	目安時間(分) /Approx. time (min)	210
<b>【第 4 回/春学期第 4 回】</b> 授業計画 / Class outline	『オイディプス王』: 作品開始までの出来事。冒頭場面:テバイの疫病とアテナイの疫病(参考:トウキュディデス『歴史』)。		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習:作品をあらかじめ読み、必要と思われる関連事項について下調べをしておく。復習:授業内容を踏まえて古代の事情を自身の関心に基づいて調べ知見を深める。	目安時間(分) /Approx. time (min)	180
<b>【第 5 回/春学期第 5 回】</b> 授業計画 / Class outline	『オイディプス王』: 犯人はオイディプス:犯人の知られたミステリー。オイディプスとクレオンの議論。		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習:作品をあらかじめ読み、必要と思われる関連事項について下調べをしておく。復習:授業内容を踏まえて古代の事情を自身の関心に基づいて調べ知見を深める。	目安時間(分) /Approx. time (min)	180
<b>【第 6 回/春学期第 6 回】</b> 授業計画 / Class outline	『オイディプス王』: オイディプスとイオカステはいつ真実に気づいたか。		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習:作品をあらかじめ読み、必要と思われる関連事項について下調べをしておく。復習:授業内容を踏まえて古代の事情を自身の関心に基づいて調べ知見を深める。	目安時間(分) /Approx. time (min)	180
<b>【第 7 回/春学期第 7 回】</b> 授業計画 / Class outline	『オイディプス王』: 運命と人間。		
授業外学修(予習および復習)	予習:作品をあらかじめ読み、必要と思われる関連事項について下調べをしておく。復習:授	目安時間(分)	180

／Preparation & review	業内容を踏まえて古代の事情を自身の関心に基づいて調べ知見を深める。	／Approx. time (min)	
<b>【第8回/春学期第8回】</b> 授業計画／Class outline	アゴーン(競争)という概念と政治弁論・法廷弁論。レポートについて:資料の取り扱いとテキストの取り扱い。		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	予習:作品をあらかじめ読み、必要と思われる関連事項について下調べをしておく。復習:授業内容を踏まえて古代の事情を自身の関心に基づいて調べ知見を深める。レポートへ向け調査・考察等をおこなう。	目安時間(分) ／Approx. time (min)	240
<b>【第9回/春学期第9回】</b> 授業計画／Class outline	『アンティゴネ』:作品開始までの出来事。密かな(?)埋葬。埋葬されなかった者(参考:ホメロス『オデュッセイア』)。		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	予習:作品をあらかじめ読み、必要と思われる関連事項について下調べをしておく。復習:授業内容を踏まえて古代の事情を自身の関心に基づいて調べ知見を深める。レポートへ向け調査・考察等をおこなう。	目安時間(分) ／Approx. time (min)	240
<b>【第10回/春学期第10回】</b> 授業計画／Class outline	『アンティゴネ』:人間賛歌。		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	予習:作品をあらかじめ読み、必要と思われる関連事項について下調べをしておく。復習:授業内容を踏まえて古代の事情を自身の関心に基づいて調べ知見を深める。レポートへ向け調査・考察等をおこなう。	目安時間(分) ／Approx. time (min)	240
<b>【第11回/春学期第11回】</b> 授業計画／Class outline	『アンティゴネ』:アンティゴネとクレオンの議論／クレオンとハイモンの議論。		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	予習:作品をあらかじめ読み、必要と思われる関連事項について下調べをしておく。復習:授業内容を踏まえて古代の事情を自身の関心に基づいて調べ知見を深める。レポートへ向け調査・考察等をおこなう。	目安時間(分) ／Approx. time (min)	240
<b>【第12回/春学期第12回】</b> 授業計画／Class outline	『アンティゴネ』:ハイモンとアンティゴネの死:「誰の悲劇」か?		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	予習:作品をあらかじめ読み、必要と思われる関連事項について下調べをしておく。復習:授業内容を踏まえて古代の事情を自身の関心に基づいて調べ知見を深める。レポートへ向け調査・考察等をおこなう。	目安時間(分) ／Approx. time (min)	240
<b>【第13回/春学期第13回】</b> 授業計画／Class outline	まとめ:ギリシア悲劇と「教育」。		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	予習:作品をあらかじめ読み、必要と思われる関連事項について下調べをしておく。復習:授業内容を踏まえて古代の事情を自身の関心に基づいて調べ知見を深める。レポートへ向け調査・考察等をおこなう。	目安時間(分) ／Approx. time (min)	240
<b>【第14回/秋学期第1回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
<b>【第15回/秋学期第2回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
<b>【第16回/秋学期第3回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
<b>【第17回/秋学期第4回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
<b>【第18回/秋学期第5回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
<b>【第19回/秋学期第6回】</b>			

授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第20回/秋学期第7回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第21回/秋学期第8回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第22回/秋学期第9回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第23回/秋学期第10回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第24回/秋学期第11回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第25回/秋学期第12回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第26回/秋学期第13回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)

オンラインで実施する授業の回数/Number of sessions to be conducted online

0回

評価方法 Evaluation method	種別/Category	割合 %	評価基準等/Evaluation criteria
	定期試験/Regular Exam		
	授業時間内に実施するテスト /In-class/mid-term tests		
	レポート/Report	70	期末に提出。資料の取り扱い(資料選択および出典の明示等)が適切であり、独自かつ妥当な解釈を根拠を伴って提示しているか。
	授業への取り組み /Effort/Participation	30	積極的な発言等により授業展開に貢献したか。
	その他1/Other 1		
	その他2/Other 2		
	評価方法に関する備考 /Remarks for Evaluation method		
	課題等に対するフィードバック /Feedback method		レポートについてはコメントを付して返却する。コメントペーパーについては必要に応じてレスポンスをする。

教科書  
Textbooks

ソポクレス『オイディプス王』『アンティゴネ』の邦訳。複数の邦訳があり、書籍版/電子版の別もあるので、教科書の販売については別途、授業時に指示する。

参考書  
Reference books

授業内で紹介する。

URL

補足情報

Supplementary information

--

備考

Remarks

--

L6810	ヨーロッパ小説論/ヨーロッパの文学 1			満留 伸一郎
2.00 単位	講義	秋学期	月曜 2 限	3216 教室
				ナンバリング:LIT02360

キーワード / Keywords

近代、地震、思想、哲学、ヴォルテール、クライスト、カント、ルソー、ベンヤミン、ライプニッツ、リスボン大地震、チリ、サンティアゴ

授業の概要 / Course outline

啓蒙の時代の只中で発生し、近代の扉を開いたともいわれる1755年のリスボン大地震と、それを受けて書かれたフランス啓蒙思想の代表的思想家ヴォルテールの小説『カンディード』。1647年チリのサンティアゴで起きた地震を題材とする、19世紀前半のドイツの作家クライストの『チリの地震』。これにカント、ルソーなどが書いた文章を加えて、地震という大災厄が近代思想に与えた巨大な影響について考える。『チリの地震』は短編なので、日本語訳で全編通読する。

到達目標 / Learning objectives

・海外の小説、哲学的短文をじっくり読み通す力を身に着ける。・地震というテーマを通して意識の近代化について考える。・災害などの大きな災厄についてマクロな視点から考える可能性を知る。

授業外学修 / Supplementary reading or study

全学ディプロマ・ポリシーの要素 / Elements of the Diploma Policy

○専門的知識 ○外国語運用能力

PC等デバイスの持参 / Bring your own PC or other device

履修上の注意事項 / Course guidelines

テキストはすべて日本語訳を用いる。クライスト『チリの地震』は教科書として購入すること。それ以外のテキストはプリントを配布する。

授業計画 / Class schedule

<b>【第1回/春学期第1回】</b>	ガイダンス。リスボン大地震、チリ地震について。		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	次回分の配布テキストをあらかじめ読んでくる。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第2回/春学期第2回】</b>	ヴォルテール『カンディード』1		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	次回分の配布テキストをあらかじめ読んでくる。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第3回/春学期第3回】</b>	ヴォルテール『カンディード』2		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	次回分の配布テキストをあらかじめ読んでくる。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第4回/春学期第4回】</b>	ヴォルテール『カンディード』3		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	次回分の配布テキストをあらかじめ読んでくる。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第5回/春学期第5回】</b>	リスボン大地震についてのルソー、カントの著述1		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	次回分の配布テキストをあらかじめ読んでくる。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第6回/春学期第6回】</b>	リスボン大地震についてのルソー、カントの著述2		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	次回分の配布テキストをあらかじめ読んでくる。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第7回/春学期第7回】</b>	ヴォルテール『カンディード』4		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	次回分の配布テキストをあらかじめ読んでくる。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第8回/春学期第8回】</b>	ヴォルテール『カンディード』5		
授業計画 / Class outline			

授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	次回分の配布テキストをあらかじめ読んでくる。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第9回/春学期第9回】</b> 授業計画/Class outline	ウォルテール、カントに関するベンヤミン等の著述		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	次回分の配布テキストをあらかじめ読んでくる。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第10回/春学期第10回】</b> 授業計画/Class outline	クライスト『チリの地震』1		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	次回分の配布テキストをあらかじめ読んでくる。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第11回/春学期第11回】</b> 授業計画/Class outline	クライスト『チリの地震』2		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	次回分の配布テキストをあらかじめ読んでくる。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第12回/春学期第12回】</b> 授業計画/Class outline	クライスト『チリの地震』3		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	次回分の配布テキストをあらかじめ読んでくる。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第13回/春学期第13回】</b> 授業計画/Class outline	まとめ		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	レポート執筆準備	目安時間(分) /Approx. time (min)	120
<b>【第14回/秋学期第1回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第15回/秋学期第2回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第16回/秋学期第3回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第17回/秋学期第4回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第18回/秋学期第5回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第19回/秋学期第6回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第20回/秋学期第7回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第21回/秋学期第8回】</b> 授業計画/Class outline			

授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第22回/秋学期第9回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第23回/秋学期第10回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第24回/秋学期第11回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第25回/秋学期第12回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第26回/秋学期第13回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)

オンラインで実施する授業の回数/Number of sessions to be conducted online

0回

評価方法  
Evaluation  
method

種別/Category	割合 %	評価基準等/Evaluation criteria
定期試験/Regular Exam		
授業時間内に実施するテスト /In-class/mid-term tests		
レポート/Report	70	レポートの概要については第10回の講義で告知する。
授業への取り組み /Effort/Participation	30	翌週扱うテキストをあらかじめ読んでおくことが必須。毎回提出するコメントカードも評価の対象とする。
その他1/Other 1		
その他2/Other 2		
評価方法に関する備考 /Remarks for Evaluation method		
課題等に対するフィードバック /Feedback method	3Sにて行う。	

教科書  
Textbooks

クライスト 著、山口 裕之 訳『ミCHAエル・コールハース チリの地震 他一篇』岩波文庫、2004年 ISBN 978-4003241660

参考書  
Reference books

ヴォルテール 著、斉藤 悦則 訳『カンディード』光文社古典新訳文庫、2015年

URL

補足情報

Supplementary information

備考

Remarks

シラバスについては受講者数等を見て変更する可能性がある。

L6840	ラテン語学 1				山田 哲子
2.00 単位	講義	春学期	木曜 3 限	6101 教室	ナンバリング:LNG02350

キーワード / Keywords

古典ラテン語 古代ローマ テルマエロマエ

授業の概要 / Course outline

古典ラテン語を学びます。この言語は文法的な約束事がとても多い言語です。ただ「なんとなく」ではなく、理詰めで文章を理解する習慣を身につけましょう。

到達目標 / Learning objectives

古典ラテン語はヨーロッパの文化の根幹と言っても過言ではありません。異なる時代・異なる文化の言語・思考形態を学ぶことによって、私たち自身の言語と思考形態を振り返り、グローバルな世界でどのように生きていくかのヒントを学びます。

授業外学修 / Supplementary reading or study

全学ディプロマ・ポリシーの要素 / Elements of the Diploma Policy

○専門的知識 ○外国語運用能力

PC 等デバイスの持参 / Bring your own PC or other device

デバイスを持参する必要はありません。

履修上の注意事項 / Course guidelines

教科書は使いません。3S を使ってあらかじめ課題を解いてもらい、その答え合わせを授業時間内に行います。語学の授業は積み重ねが大事です。毎回のトピックスを理解し、それまでの知識と組み合わせ、さらに次の授業につなげてください。少しでも理解できない所があると、次につながりません。必ず、無遅刻・無欠席で授業にのぞんでください。

授業計画 / Class schedule

<b>【第 1 回/春学期第 1 回】</b>	古典ラテン語とは何か。イントロダクション		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	3S の課題を提出してください。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第 2 回/春学期第 2 回】</b>	古典的な発音を学ぶ。		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	3S の課題を提出してください。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第 3 回/春学期第 3 回】</b>	簡単な会話文を読む。動詞 sum の変化を学ぶ。		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	3S の課題を提出してください。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第 4 回/春学期第 4 回】</b>	動詞 habito の変化を学ぶ。人称と数の概念を理解する。		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	3S の課題を提出してください。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第 5 回/春学期第 5 回】</b>	habito と同じ変化の動詞を学ぶ。		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	3S の課題を提出してください。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第 6 回/春学期第 6 回】</b>	総括と授業内小テスト。動詞の活用を習得する。		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	3S の課題を提出してください。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第 7 回/春学期第 7 回】</b>	平易な文章を読む・1 これまで学んだ文法事項を、実際の文章で確認する。		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	3S の課題を提出してください。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第 8 回/春学期第 8 回】</b>	名詞の変化を学ぶ・1 ラテン語の特性である格変化の初歩を学ぶ。		
授業計画 / Class outline			

授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	3S の課題を提出してください。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第9回/春学期第9回】</b> 授業計画/Class outline	平易な文章を読む。		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	3S の課題を提出してください。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第10回/春学期第10回】</b> 授業計画/Class outline	名詞の格変化を全て学ぶ。		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	3S の課題を提出してください。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第11回/春学期第11回】</b> 授業計画/Class outline	名詞の変化・2 新しい種類の名詞を学ぶ。		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	3S の課題を提出してください。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第12回/春学期第12回】</b> 授業計画/Class outline	名詞の変化を学ぶ。名詞の「数・格」の概念を習得する。		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	3S の課題を提出してください。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第13回/春学期第13回】</b> 授業計画/Class outline	名詞の格変化を、様々な名詞で学ぶ。		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	3S の課題を提出してください。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第14回/秋学期第1回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第15回/秋学期第2回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第16回/秋学期第3回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第17回/秋学期第4回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第18回/秋学期第5回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第19回/秋学期第6回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第20回/秋学期第7回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第21回/秋学期第8回】</b> 授業計画/Class outline			

授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第22回/秋学期第9回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第23回/秋学期第10回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第24回/秋学期第11回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第25回/秋学期第12回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第26回/秋学期第13回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)

オンラインで実施する授業の回数/Number of sessions to be conducted online

0回

種別/Category	割合 %	評価基準等/Evaluation criteria
定期試験/Regular Exam	30	授業内容をどれだけ理解できているかをテストします。
授業時間内に実施するテスト /In-class/mid-term tests	30	授業内容をどれだけ理解できているかをテストします。
レポート/Report		
授業への取り組み /Effort/Participation	40	毎回の3Sの課題および対面授業での課題によって、どれだけ理解しているかを評価します。
その他1/Other 1		
その他2/Other 2		
評価方法に関する備考 /Remarks for Evaluation method		なによりもまず毎回の授業に集中すること。無遅刻・無欠席が前提です。オンラインの課題も、提出期限を守りましょう。ただし、どうしても事情があって提出できなかった場合には、きちんと説明してもらえれば相応の配慮はしますので、心配しないでください。
課題等に対するフィードバック /Feedback method		毎回の3Sの課題を必ず提出してください。正解は授業で発表します。わからない所がある場合は、授業中または3Sの「Q&A」で質問をしてください。
教科書 Textbooks		なし。
参考書 Reference books		なし。授業で学ぶ以上のことを必要とする場合には、個別に相談に応じます。
URL		
補足情報 Supplementary information		
備考 Remarks		

L6850	ラテン語学 2			山田 哲子
2.00 単位	講義	秋学期	木曜 3 限	6101 教室
				ナンバリング:LNG02360

キーワード / Keywords

古典ラテン語 古代ローマ テルマエロマエ

授業の概要 / Course outline

古典ラテン語を学びます。この言語は文法的な約束事がとても多い言語です。ただ「なんとなく」ではなく、理詰めで文章を理解する習慣を身につけましょう。ラテン語学1を受講していることが前提ですが、意欲と努力があれば受講することは可能です。

到達目標 / Learning objectives

古典ラテン語はヨーロッパの文化の根幹と言っても過言ではありません。異なる時代・異なる文化の言語・思考形態を学ぶことによって、私たち自身の言語と思考形態を振り返り、グローバルな世界でどのように生きていくかのヒントを学びます。

授業外学修 / Supplementary reading or study

全学ディプロマ・ポリシーの要素 / Elements of the Diploma Policy

○専門的知識 ○外国語運用能力

PC 等デバイスの持参 / Bring your own PC or other device

デバイスを持参する必要はありません。

履修上の注意事項 / Course guidelines

教科書は使いません。3Sを使ってあらかじめ課題を解いてもらい、その答え合わせを授業時間内に行います。語学の授業は積み重ねが大事です。毎回のピクスを理解し、それまでの知識と組み合わせ、さらに次の授業につなげてください。少しでも理解できない所があると、次につながりません。必ず、無遅刻・無欠席で授業にのぞんでください。また、授業内容は、ラテン語学1の履修が前提となっています。

授業計画 / Class schedule

<b>【第1回/春学期第1回】</b>	ラテン語学1の復習		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	3S の課題を提出してください。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第2回/春学期第2回】</b>	平易な文章を読む。		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	3S の課題を提出してください。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第3回/春学期第3回】</b>	名詞の変化・3 新しい種類の名詞変化を学ぶ。名詞の「性・数・格」を学ぶ。		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	3S の課題を提出してください。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第4回/春学期第4回】</b>	平易な文章を読む。すでに学んだ名詞変化を習得する。		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	3S の課題を提出してください。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第5回/春学期第5回】</b>	平易な文章を読む。すでに学んだ名詞変化と動詞の活用を組み合わせで習得する。		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	3S の課題を提出してください。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第6回/春学期第6回】</b>	総括と授業内小テスト		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	3S の課題を提出してください。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第7回/春学期第7回】</b>	小テストの答え合わせ		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	3S の課題を提出してください。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第8回/春学期第8回】</b>	名詞の変化・4 新しい種類の名詞を学ぶ。		
授業計画 / Class outline			

授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	3S の課題を提出してください。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第9回/春学期第9回】</b> 授業計画/Class outline	形容詞を学ぶ。		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	3S の課題を提出してください。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第10回/春学期第10回】</b> 授業計画/Class outline	形容詞をさらに学ぶ。「性・数・格」の概念を習得する。		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	3S の課題を提出してください。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第11回/春学期第11回】</b> 授業計画/Class outline	すでに学んだ名詞・形容詞・動詞を組み合わせて習得する。		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	3S の課題を提出してください。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第12回/春学期第12回】</b> 授業計画/Class outline	総括と授業内小テスト		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	3S の課題を提出してください。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第13回/春学期第13回】</b> 授業計画/Class outline	小テストの答え合わせ		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	3S の課題を提出してください。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第14回/秋学期第1回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第15回/秋学期第2回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第16回/秋学期第3回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第17回/秋学期第4回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第18回/秋学期第5回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第19回/秋学期第6回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第20回/秋学期第7回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第21回/秋学期第8回】</b> 授業計画/Class outline			

授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第22回/秋学期第9回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第23回/秋学期第10回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第24回/秋学期第11回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第25回/秋学期第12回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第26回/秋学期第13回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)

オンラインで実施する授業の回数/Number of sessions to be conducted online

0回

種別/Category	割合 %	評価基準等/Evaluation criteria
定期試験/Regular Exam	30	授業内容をどれだけ理解できているかをテストします。
授業時間内に実施するテスト /In-class/mid-term tests	30	授業内容をどれだけ理解できているかをテストします。
レポート/Report		
授業への取り組み /Effort/Participation	40	毎回の3Sの課題および対面授業での課題によって、どれだけ理解しているかを評価します。
その他1/Other 1		
その他2/Other 2		
評価方法に関する備考 /Remarks for Evaluation method		なによりもまず毎回の授業に集中すること。無遅刻・無欠席が前提です。オンラインの課題も、提出期限を守りましょう。ただし、どうしても事情があって提出できなかった場合には、きちんと説明してもらえれば相応の配慮はしますので、心配しないでください。
課題等に対するフィードバック /Feedback method		毎回の3Sの課題を必ず提出してください。正解は授業で発表します。わからない所がある場合は、授業中または3Sの「Q&A」で質問をしてください。
教科書 Textbooks	なし。	
参考書 Reference books	なし。授業で学ぶ以上のことを必要とする場合には、個別に相談に応じます。	
URL		
補足情報 Supplementary information		
備考 Remarks		

L6880	比較文学論(日欧)			李 哲権
2.00 単位	講義	秋学期	火曜 1 限	11201 教室
				ナンバリング:LIT02390

キーワード / Keywords

水 聖と俗 神話 水鏡 四元素 物質的想像力 水の女(中国と西洋) 涙 性差 感受性 キリスト教 告白 性 青 道教 天皇 紫 儒 教 五色

授業の概要 / Course outline

本講義は、あらゆる文化の特質や構造の形成に深い関わりをもつと思われる「水」を取り上げる。具体的には神話、宗教、文学、絵画等の大きなジャンルに分け、各言語体の有する自然観や死生観、宗教意識や感情表現といったようなさまざまな文化現象は、水のシンボリズムを媒介することによって、自己を投影し、自己を表現し得たものとして、おもに下記の諸テキストに即して考察を行なう。

到達目標 / Learning objectives

以下の教養的な認識に到達することを仮想理念として掲げる。1 文学は文学だけの事象ではなく、特に絵画、神話、宗教、哲学等と境界を接している学問であること 2 テキストをいかに読むか、その余白の見つけ方、解釈の仕方 3 国単位の文学史が流布させた、自己中心主義的な狭い視点から抜け出すこと

授業外学修 / Supplementary reading or study

全学ディプロマ・ポリシーの要素 / Elements of the Diploma Policy

○専門的知識 ○外国語運用能力

PC 等デバイスの持参 / Bring your own PC or other device

履修上の注意事項 / Course guidelines

① 私語厳禁 ② 疲労時の暫しの睡眠可

授業計画 / Class schedule

<b>【第1回/春学期第1回】</b>	半期講義内容についての全体的言及		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	① 指定した参考資料 ② 授業時に言及したテキスト・資料	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第2回/春学期第2回】</b>	(一) 泉・池・河・海(神話と物語の世界) ◇ 祭祀と文芸の発祥 ◇ 神話と水の神 ◇ 水辺と言語の発生(ルソール『言語起源論』 ◇ 市・中間地帯・山人・里人 ◇ 折口信夫・境界・民俗学 ◇ 古事記・日本書紀・水辺・巫女・聖婚		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	① 指定した参考資料 ② 授業時に言及したテキスト・資料	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第3回/春学期第3回】</b>	◇ ナルキッソス・目・水鏡・見る行為 ◇ ユング・アニマ・アニムス プラトン『饗宴』 ◇ 中世と恋 アガンベン『スタンツェ』 ◇ サイド・オリエンタリズム ◇ 集団・他者・鏡・見る行為 ◇ こちら側とあちら側 自己同一性と幻想語の手段の占有		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	① 指定した参考資料 ② 授業時に言及したテキスト・資料	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第4回/春学期第4回】</b>	(二) エリアーデの世界(宗教と水) ◇ 宗教の象徴性と水のイメージと機能 ◇ 四元素と葬送儀礼 ◇ 水葬・棺・船・揺り籠・揺する水・母・幼年時代 ◇ 海・子宮・円環・再生 ◇ 井上靖の海・砂漠・雪(襲・包むものと包まれるもの) ◇ 三好達治の海・雪・屋根(襲・包むものと包まれるもの)		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	① 指定した参考資料 ② 授業時に言及したテキスト・資料	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第5回/春学期第5回】</b>	◇ 貝殻のシンボリズム ◇ 浸礼と洗礼 ◇ 母神宗教とキリスト教 ◇ 植物と四元素 ◇ 植物のレベル(死)と人間のレベル(生) ◇ 円環的な時間と直線的な時間		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	① 指定した参考資料 ② 授業時に言及したテキスト・資料	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第6回/春学期第6回】</b>	(三) ガストン・バシュラールの世界(想像力と水) ◇ 想像力と水のイメージ ◇ 物質的想像力と形式的想像力 ◇ 物質中心主義・動物中心主義・植物中心主義・女性中心主義 ◇ フリードリヒ・ルンゲ・ゴッホ・マルク		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	① 指定した参考資料 ② 授業時に言及したテキスト・資料	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第7回/春学期第7回】</b>	◇ 個人的ナルシズムと宇宙的ナルシズム ◇ オフェリア・コンプレックス ◇ 白鳥・水浴び・裸婦・両性具有・モロ ◇ ノヴァーリス『青い花』 内面世界と水と下降の運動 ◇ フロイト的遊行とバシュラールの遊行 ◇ バシュラ		
授業計画 / Class outline			

	ールとリチャールとセール		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	① 指定した参考資料 ② 授業時に言及したテキスト・資料	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
【第8回/春学期第8回】 授業計画/Class outline	(四) 漱石の世界(文学と水) ◇ 漱石的「文学」と「水の女」 ◇ 中国文学と「水の女」 ◇ 「巫山の女」と水の属性を生きる女 ◇ 雲の女・風の女・雨の女 ◇ 鳥の女・扇の女・ハンカチの女 ◇ 雨とエロティシズム ◇ 逢瀬と水の空間(小川・池・風呂場・洗面所・花鉢の水)		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	① 指定した参考資料 ② 授業時に言及したテキスト・資料	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
【第9回/春学期第9回】 授業計画/Class outline	◇ 漱石と『こころ』 ◇ 赤い色の水・血液・心臓・心の住処・命の住処 ◇ 遺書・折りたたまれた心・心のミイラ・干した椎茸 ◇ 人生の書 逆さま読み ニーチェ 衝動 ◇ 折る・畳む・巻く / 開く・伸す・展開 ◇ ドゥルーズ・襲の哲学・着衣の思想		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	① 指定した参考資料 ② 授業時に言及したテキスト・資料	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
【第10回/春学期第10回】 授業計画/Class outline	(五) ビュフォーの世界(涙と文学) ◇ 理性と感情 精神と身体 ◇ 性差と涙の配分 ◇ 涙と感受性 文学と演劇 ◇ 涙の歴史 涙の文化史 涙と服飾史 ◇ 権力と身体 身体権力 ◇ 告白と真理の発見 フーコー『性の歴史』 ◇ ギリシア的な生 ゴーエーとピオス アガンベン『ホモ・サケル』		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	① 指定した参考資料 ② 授業時に言及したテキスト・資料	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
【第11回/春学期第11回】 授業計画/Class outline	◇ ルソー『懺悔録』 ◇ 告白と誠実 告白と真実 ◇ 主体とエクリチュール 住めない主体の家 ◇ 母性と神話 バタンテール『母性という神話』 ◇ 大量生産と労働力 ◇ 人口統計と子供の数 フーコーの排除の歴史 ◇ 『帳簿の世界史』 中世の商人 蓄財 罪 寄付		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	① 指定した参考資料 ② 授業時に言及したテキスト・資料	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
【第12回/春学期第12回】 授業計画/Class outline	(六) ダイクストラの世界(水と女と樹と絵画) ◇ 水と絵画 ◇ 樹と絵画 ◇ 水の女と絵画 ◇ 病弱崇拜と青白い表情の女 ◇ 無重力と空中浮遊の女 ◇ 船と樹と北方ロマン主義(フリードリヒ) ◇ プリミティヴィズムと原世界(ゴッホ、ゴーガン、ルンゲ) ◇ 子供と植物と生命の容器		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	① 指定した参考資料 ② 授業時に言及したテキスト・資料	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
【第13回/春学期第13回】 授業計画/Class outline	(七) 青の歴史 青の美術史 ◇ ギリシア・青・野蛮の色 ◇ 聖母マリア・青いマント・遠い色 ◇ 服飾史と奢侈禁止令と青		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	① 指定した参考資料 ② 授業時に言及したテキスト・資料	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
【第14回/秋学期第1回】 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
【第15回/秋学期第2回】 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
【第16回/秋学期第3回】 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
【第17回/秋学期第4回】 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
【第18回/秋学期第5回】 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	

<b>【第19回/秋学期第6回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第20回/秋学期第7回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第21回/秋学期第8回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第22回/秋学期第9回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第23回/秋学期第10回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第24回/秋学期第11回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第25回/秋学期第12回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第26回/秋学期第13回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)

オンラインで実施する授業の回数/Number of sessions to be conducted online

0回

評価方法  
Evaluation  
method

種別/Category	割合 %	評価基準等/Evaluation criteria
定期試験/Regular Exam		
授業時間内に実施するテスト /In-class/mid-term tests		
レポート/Report	50	レポート
授業への取り組み /Effort/Participation	50	提出物
その他1/Other 1		
その他2/Other 2		
評価方法に関する備考 /Remarks for Evaluation method		
課題等に対するフィードバック /Feedback method		必要に応じて、授業時に対応する。

教科書  
Textbooks

プリント配布

参考書  
Reference books

1 ガストン・バシュラール『水と夢』 2 蓮實重彦『夏目漱石論』 3 ダイクストラ『倒錯の偶像』 4 マリオ・プラーツ『ロマン主義文学における肉体と死と悪魔』 5 A・V・ビュフォー『涙の歴史』 6 エリアーデ著作集第2巻『豊穡と再生』 7 バストウーロ『青の歴史』 8 小林康夫『青の美術史』 9 福永光司『道教と日本の思想』

URL

--

補足情報

Supplementary information

--

備考

Remarks

--

L6890	ドイツ語圏の芸術			松原 薫
2.00 単位	講義	秋学期	金曜 2 限	3323 教室
				ナンバリング: ART02310

キーワード / Keywords

ドイツ、芸術、音楽、芸術論、異文化理解

授業の概要 / Course outline

この授業では、様々な都市、そして芸術論の重要概念に光を当てながら、ドイツ語圏の芸術、特に音楽について学びます。芸術作品を深く理解しようとするためには、作品そのものや芸術家の生涯だけでなく、作品が書かれた背景事情を踏まえることが不可欠です。芸術家が活動した当時、その都市が置かれた政治や宗教の状況がどのようなものであったか、同時代の芸術界において何が重要と見なされていたのかを知ることによって、作品をよりの確に理解することができます。授業では、できるかぎり多くの視聴覚資料を提示し、解説していきます。芸術を感性で鑑賞するだけでなく、知識に基づいて芸術と向き合うことの面白さ、奥深さを垣間見てください。なお、授業で取り上げられた事柄を知識として身につけるだけでなく、自分が芸術について考察するときに、どのような視点の設定の仕方があり得るのか、という能動的な姿勢で受講することが求められます。

到達目標 / Learning objectives

・ドイツ語圏の芸術について基本的な知識を身につける。・ドイツ語圏における都市と芸術の有機的連関について理解する。・リアクションペーパーや到達度確認を通じて、授業で学んだことを自分の言葉で説明できるようになる。

授業外学修 / Supplementary reading or study

全学ディプロマ・ポリシーの要素 / Elements of the Diploma Policy

○専門的知識 ○共感力

PC 等デバイスの持参 / Bring your own PC or other device

履修上の注意事項 / Course guidelines

授業計画 / Class schedule

<b>【第1回/春学期第1回】</b>	導入—授業の概要、ドイツ語圏のあらまし		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) / Preparation & review	予習:ドイツ語圏の芸術について、予備知識を得ておく。復習:授業で扱われた内容で自分の関心に近い事柄を調べる。	目安時間(分) / Approx. time (min)	300
<b>【第2回/春学期第2回】</b>	ベルリン—歴史と芸術		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) / Preparation & review	予習:シラバスに記載された授業内容について、予備知識を得ておく。復習:授業で扱われた内容で自分の関心に近い事柄を調べる。	目安時間(分) / Approx. time (min)	300
<b>【第3回/春学期第3回】</b>	ベルリン—映画と音楽		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) / Preparation & review	予習:シラバスに記載された授業内容について、予備知識を得ておく。復習:授業で扱われた内容で自分の関心に近い事柄を調べる。	目安時間(分) / Approx. time (min)	300
<b>【第4回/春学期第4回】</b>	ポツダム—フリードリヒ 2 世と音楽		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) / Preparation & review	予習:シラバスに記載された授業内容について、予備知識を得ておく。復習:授業で扱われた内容で自分の関心に近い事柄を調べる。	目安時間(分) / Approx. time (min)	300
<b>【第5回/春学期第5回】</b>	ライブツィヒ—音楽都市としての町づくり		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) / Preparation & review	予習:シラバスに記載された授業内容について、予備知識を得ておく。復習:授業で扱われた内容で自分の関心に近い事柄を調べる。	目安時間(分) / Approx. time (min)	300
<b>【第6回/春学期第6回】</b>	ライブツィヒ—コレギウム・ムジクムとゲヴァントハウス		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) / Preparation & review	予習:シラバスに記載された授業内容について、予備知識を得ておく。復習:授業で扱われた内容で自分の関心に近い事柄を調べる。	目安時間(分) / Approx. time (min)	300
<b>【第7回/春学期第7回】</b>	ライブツィヒ—出版業と音楽批評		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) / Preparation & review	予習:シラバスに記載された授業内容について、予備知識を得ておく。復習:授業で扱われた	目安時間(分)	300

／Preparation & review	内容で自分の関心に近い事柄を調べる。	／Approx. time (min)	
<b>【第8回/春学期第8回】</b> 授業計画／Class outline	ドレスデン——ザクセン選帝侯国とプロテスタント・カトリックの問題		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	予習:シラバスに記載された授業内容について、予備知識を得ておく。復習:授業で扱われた内容で自分の関心に近い事柄を調べる。	目安時間(分) ／Approx. time (min)	300
<b>【第9回/春学期第9回】</b> 授業計画／Class outline	ドレスデン——イタリア、フランスの混合趣味としてのドイツ趣味		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	予習:シラバスに記載された授業内容について、予備知識を得ておく。復習:授業で扱われた内容で自分の関心に近い事柄を調べる。	目安時間(分) ／Approx. time (min)	300
<b>【第10回/春学期第10回】</b> 授業計画／Class outline	ハンブルク——ハンザ都市の劇場文化		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	予習:シラバスに記載された授業内容について、予備知識を得ておく。復習:授業で扱われた内容で自分の関心に近い事柄を調べる。	目安時間(分) ／Approx. time (min)	300
<b>【第11回/春学期第11回】</b> 授業計画／Class outline	ウィーン——「ドイツ」との相克と世紀末文化		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	予習:シラバスに記載された授業内容について、予備知識を得ておく。復習:授業で扱われた内容で自分の関心に近い事柄を調べる。	目安時間(分) ／Approx. time (min)	300
<b>【第12回/春学期第12回】</b> 授業計画／Class outline	ザルツブルク——音楽祭がつくる音楽文化		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	予習:シラバスに記載された授業内容について、予備知識を得ておく。復習:授業で扱われた内容で自分の関心に近い事柄を調べる。	目安時間(分) ／Approx. time (min)	300
<b>【第13回/春学期第13回】</b> 授業計画／Class outline	授業の総括、到達度確認(記述式)		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	これまでの授業で学んだことを復習するとともに、必要があれば各自で知識を補い、到達度確認のための準備を行う。	目安時間(分) ／Approx. time (min)	300
<b>【第14回/秋学期第1回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
<b>【第15回/秋学期第2回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
<b>【第16回/秋学期第3回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
<b>【第17回/秋学期第4回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
<b>【第18回/秋学期第5回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
<b>【第19回/秋学期第6回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
<b>【第20回/秋学期第7回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習)		目安時間(分)	

／Preparation & review	／Approx. time (min)
<b>【第21回/秋学期第8回】</b> 授業計画／Class outline	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	目安時間(分) ／Approx. time (min)
<b>【第22回/秋学期第9回】</b> 授業計画／Class outline	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	目安時間(分) ／Approx. time (min)
<b>【第23回/秋学期第10回】</b> 授業計画／Class outline	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	目安時間(分) ／Approx. time (min)
<b>【第24回/秋学期第11回】</b> 授業計画／Class outline	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	目安時間(分) ／Approx. time (min)
<b>【第25回/秋学期第12回】</b> 授業計画／Class outline	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	目安時間(分) ／Approx. time (min)
<b>【第26回/秋学期第13回】</b> 授業計画／Class outline	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	目安時間(分) ／Approx. time (min)

オンラインで実施する授業の回数／Number of sessions to be conducted online

3回

評価方法 Evaluation method	種別／Category	割合 %	評価基準等／Evaluation criteria
	定期試験／Regular Exam		
	授業時間内に実施するテスト ／In-class/mid-term tests	80	授業で学んだ内容を踏まえて、到達度確認(記述式)の問題に取り組む。
	レポート／Report		
	授業への取り組み ／Effort/Participation	20	平常点(受講姿勢、授業内で課すリアクションペーパー)
	その他1／Other 1		
	その他2／Other 2		
	評価方法に関する備考 ／Remarks for Evaluation method		
	課題等に対するフィードバック ／Feedback method		授業内で行う。

教科書  
Textbooks

必要な資料は授業内で配布、提示するので、予め準備する必要はない。

参考書  
Reference books

URL

補足情報

Supplementary information

備考

Remarks

L6910	フランスの芸術/フランスの芸術 2			瀧本 みわ
2.00 単位	講義	春学期	火曜 1 限	11203 教室
				ナンバリング: ART02330

キーワード / Keywords

西洋美術史、近代絵画、アカデミズム、古典主義、オリエンタリズム、写実主義、リアリズム、ジャポニズム、印象派、万国博覧会、プリミティヴィズム、ポスト印象派、象徴主義

授業の概要 / Course outline

19 世紀のフランス美術史を概観しながら、各様式とその代表的作家の造形表現の特質を考察するとともに、作品が制作された歴史的な文脈や思想的背景を検討し、美術作品の見方、考え方を学ぶ。そのために、技法、様式、図像、主題といった美術史の基礎知識を修得する。そして、18 世紀末の市民革命と産業革命による社会の変動を経て、19 世紀の近代市民社会の確立によって生まれた近代美術と、20 世紀初頭への展開を考察することで、今日的な課題でもある美術と社会の関係を分析する力を身につける。

到達目標 / Learning objectives

・美術史の基礎知識と方法論を修得する。・美術作品を見て、作品記述(何がどのように表現されているか、つまり構図、色彩や明暗表現、絵画空間の作り方、人物の身体や情動の描き方を言葉で説明すること)ができる。・美術作品を、造形的特質、主題、図像の点から分析することができる。・また、作品が生まれた歴史的・社会的背景についても考察し、複眼的な作品分析ができるようになることを目指す。

授業外学修 / Supplementary reading or study

全学ディプロマ・ポリシーの要素 / Elements of the Diploma Policy

○専門的知識 ○共感力

PC 等デバイスの持参 / Bring your own PC or other device

履修上の注意事項 / Course guidelines

授業計画 / Class schedule

<b>【第 1 回/春学期第 1 回】</b>	イントロダクション: 18 世紀後半から 19 世紀前半の社会と美術制度(アカデミーとサロン)		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	・講義を聞くだけで終わらず、配布資料と文献表、そして図書館を活用しながら、授業後には必ず授業で取り上げた作品や背景に関して復習し、自分の言葉でまとめる習慣をつける。・美術作品を観る目を養うこと。図書館の図版集や芸術に関する著作を読み、美術館にできるだけ足を運んで、実際に鑑賞する体験を重ねること。授業中に、展覧会の紹介も随時行う。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第 2 回/春学期第 2 回】</b>	新古典主義: ダヴィッドとアングル		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	・講義ノート、配布資料と文献表、そして図書館を活用しながら、授業後には必ず授業で取り上げた作品や背景に関して復習し、自分の言葉でまとめる習慣をつける。・美術作品を観る目を養うこと。図書館の図版集や芸術に関する著作を読み、美術館にできるだけ足を運んで、実際に鑑賞する体験を重ねること。授業中に、展覧会の紹介も随時行う。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第 3 回/春学期第 3 回】</b>	ロマン主義: ジェリコーとドラクロワ		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	・講義ノート、配布資料と文献表、そして図書館を活用しながら、授業後には必ず授業で取り上げた作品や背景に関して復習し、自分の言葉でまとめる習慣をつける。・美術作品を観る目を養うこと。図書館の図版集や芸術に関する著作を読み、美術館にできるだけ足を運んで、実際に鑑賞する体験を重ねること。授業中に、展覧会の紹介も随時行う。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第 4 回/春学期第 4 回】</b>	オリエンタリズム		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	・講義ノート、配布資料と文献表、そして図書館を活用しながら、授業後には必ず授業で取り上げた作品や背景に関して復習し、自分の言葉でまとめる習慣をつける。・美術作品を観る目を養うこと。図書館の図版集や芸術に関する著作を読み、美術館にできるだけ足を運んで、実際に鑑賞する体験を重ねること。授業中に、展覧会の紹介も随時行う。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第 5 回/春学期第 5 回】</b>	レアリスム: クールベとドーミエ		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	・講義ノート、配布資料と文献表、そして図書館を活用しながら、授業後には必ず授業で取り上げた作品や背景に関して復習し、自分の言葉でまとめる習慣をつける。・美術作品を観る目を	目安時間(分) /Approx. time (min)	300

	養うこと。図書館の図版集や芸術に関する著作を読み、美術館にできるだけ足を運んで、実際に鑑賞する体験を重ねること。授業中に、展覧会の紹介も随時行う。		
<b>【第6回/春学期第6回】</b> 授業計画/Class outline	バリの大改造と近代都市の成立		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	・講義ノート、配布資料と文献表、そして図書館を活用しながら、授業後には必ず授業で取り上げた作品や背景に関して復習し、自分の言葉でまとめる習慣をつける。・美術作品を観る目を養うこと。図書館の図版集や芸術に関する著作を読み、美術館にできるだけ足を運んで、実際に鑑賞する体験を重ねること。授業中に、展覧会の紹介も随時行う。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第7回/春学期第7回】</b> 授業計画/Class outline	近代絵画の誕生: マネ		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	・講義ノート、配布資料と文献表、そして図書館を活用しながら、授業後には必ず授業で取り上げた作品や背景に関して復習し、自分の言葉でまとめる習慣をつける。・美術作品を観る目を養うこと。図書館の図版集や芸術に関する著作を読み、美術館にできるだけ足を運んで、実際に鑑賞する体験を重ねること。授業中に、展覧会の紹介も随時行う。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第8回/春学期第8回】</b> 授業計画/Class outline	印象派: モネとルノワール		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	・講義ノート、配布資料と文献表、そして図書館を活用しながら、授業後には必ず授業で取り上げた作品や背景に関して復習し、自分の言葉でまとめる習慣をつける。・美術作品を観る目を養うこと。図書館の図版集や芸術に関する著作を読み、美術館にできるだけ足を運んで、実際に鑑賞する体験を重ねること。授業中に、展覧会の紹介も随時行う。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第9回/春学期第9回】</b> 授業計画/Class outline	都市生活の主題: ドガ、トゥールーズ=ロートレック		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	・講義ノート、配布資料と文献表、そして図書館を活用しながら、授業後には必ず授業で取り上げた作品や背景に関して復習し、自分の言葉でまとめる習慣をつける。・美術作品を観る目を養うこと。図書館の図版集や芸術に関する著作を読み、美術館にできるだけ足を運んで、実際に鑑賞する体験を重ねること。授業中に、展覧会の紹介も随時行う。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第10回/春学期第10回】</b> 授業計画/Class outline	万国博覧会とジャポニスム		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	・講義ノート、配布資料と文献表、そして図書館を活用しながら、授業後には必ず授業で取り上げた作品や背景に関して復習し、自分の言葉でまとめる習慣をつける。・美術作品を観る目を養うこと。図書館の図版集や芸術に関する著作を読み、美術館にできるだけ足を運んで、実際に鑑賞する体験を重ねること。授業中に、展覧会の紹介も随時行う。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第11回/春学期第11回】</b> 授業計画/Class outline	印象派の女性画家: モリゾとカサット		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	・講義ノート、配布資料と文献表、そして図書館を活用しながら、授業後には必ず授業で取り上げた作品や背景に関して復習し、自分の言葉でまとめる習慣をつける。・美術作品を観る目を養うこと。図書館の図版集や芸術に関する著作を読み、美術館にできるだけ足を運んで、実際に鑑賞する体験を重ねること。授業中に、展覧会の紹介も随時行う。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第12回/春学期第12回】</b> 授業計画/Class outline	新印象派: スーラ ポスト印象派: セザンヌ、ゴーギャン、ゴッホ		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	・講義ノート、配布資料と文献表、そして図書館を活用しながら、授業後には必ず授業で取り上げた作品や背景に関して復習し、自分の言葉でまとめる習慣をつける。・美術作品を観る目を養うこと。図書館の図版集や芸術に関する著作を読み、美術館にできるだけ足を運んで、実際に鑑賞する体験を重ねること。授業中に、展覧会の紹介も随時行う。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第13回/春学期第13回】</b> 授業計画/Class outline	象徴主義: モローとルドン 授業時間内期末テスト		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	・講義ノート、配布資料と文献表、そして図書館を活用しながら、授業後には必ず授業で取り上げた作品や背景に関して復習し、自分の言葉でまとめる習慣をつける。・美術作品を観る目を養うこと。図書館の図版集や芸術に関する著作を読み、美術館にできるだけ足を運んで、実際に鑑賞する体験を重ねること。授業中に、展覧会の紹介も随時行う。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第14回/秋学期第1回】</b> 授業計画/Class outline			

授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第15回/秋学期第2回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第16回/秋学期第3回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第17回/秋学期第4回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第18回/秋学期第5回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第19回/秋学期第6回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第20回/秋学期第7回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第21回/秋学期第8回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第22回/秋学期第9回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第23回/秋学期第10回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第24回/秋学期第11回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第25回/秋学期第12回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第26回/秋学期第13回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)

オンラインで実施する授業の回数/Number of sessions to be conducted online

0回

評価方法

種別/Category

割合%

評価基準等/Evaluation criteria

Evaluation method	定期試験／Regular Exam		
	授業時間内に実施するテスト ／In-class/mid-term tests	40	最終授業での期末テストの評価。授業内容を修得し、美術史の基礎知識、美術作品の見方や考え方を説明することができるか。与えられた課題に対し、必要な文献を読み、資料を集め、自分自身の考察を行なっているか。
	レポート／Report	20	中間小レポートの評価。授業内容を修得し、美術史の基礎知識、美術作品の見方や考え方を説明することができるか。与えられた課題に対し、必要な文献を読み、資料を集め、自分自身の考察を行なっているか。
	授業への取り組み ／Effort/Participation	40	毎回授業後に提出する小課題／リアクション・ペーパーに対する評価。単なる感想ではなく、授業で学んだことを理解し、取り上げた作品の特質や意義を、自身の言葉でまとめることができているか。
	その他1／Other 1		
	その他2／Other 2		
	評価方法に関する備考 ／Remarks for Evaluation method	欠席、遅刻も減点の対象となる。また出席率が3分の2に満たない場合は、レポートによる評価は受けられず、単位取得不可となる。	
	課題等に対するフィードバック ／Feedback method	課題評価後に、フィードバックを行う。	
教科書 Textbooks	毎回、授業資料としてプリントを配布するので、復習のために活用すること。それに加えて、授業ではノートを取り、自分の言葉でまとめることを習慣づけること。		
参考書 Reference books	池上英洋『パリ 華の都の物語』筑摩書房 2024年 尾関幸ほか著『西洋美術の歴史 7 19世紀』中央公論新社 2017年 木村三郎『西洋近代絵画の見方・学び方』左右社 2011年 鈴木杜幾子『フランス絵画の「近代」シャルダンからマネまで』講談社 1995年 高階秀爾『フランス絵画史 ルネッサンスから世紀末まで』講談社 1990年 高階秀爾『近代絵画史(上) 増補版 - ロマン主義、印象派、ゴッホ』中央公論社 2017年 高階秀爾『近代絵画史(下)増補版 - 世紀末絵画、ピカソ、シュルレアリスム』中央公論社 2017年 高階秀爾『芸術のパトロンたち』岩波書店 1997年 高階秀爾『カラー版 名画を見る眼 I 油彩画誕生からマネまで』岩波書店 2023年 高階秀爾『カラー版 名画を見る眼 II 印象派からピカソまで』岩波書店 2023年 三浦篤『眼差しのレッスン①西洋伝統絵画』東京大学出版会 2001年 三浦篤『眼差しのレッスン②西洋近現代絵画』東京大学出版会 2015年 また、毎回の授業資料に参考文献表を載せるので、図書館を活用して、できるだけ多く画集や専門書に触れること。インターネットにおいても、各美術館のホームページや google Art & Culture サイトで、高画質の図版で細部まで作品を堪能することができるので、利用すること(授業中に検索方法などを紹介する)。教職課程関連科目のため『学習指導要領』(最新版)を参考書とする。		
URL			
補足情報 Supplementary information			
備考 Remarks	西洋近代美術のコレクションを有する国立西洋美術館(2025年6月8日まで「西洋絵画、どこから見るか?ルネッサンスから印象派まで サンディエゴ美術館 vs 国立西洋美術館」展が開催。また、国立美術館キャンパスメンバーズに加入しているため、学生証で常設展は無料)やアーティゾン美術館(企画展も常設展も学生証提示で無料なので、活用すること)をはじめ、都内や近郊美術館で開催されるフランス近代美術の企画展などを授業で紹介していくので、実際に美術作品を鑑賞し、西洋美術史の面白さを実感してほしい。		

L6920	ヨーロッパの芸術 1/ヨーロッパの芸術			松原 薫
2.00 単位	講義	春学期	金曜 2 限	3323 教室
				ナンバリング: ART02340

キーワード / Keywords

ヨーロッパ、芸術、異文化理解

授業の概要 / Course outline

この授業ではヨーロッパの芸術を、主に音楽を軸として、美術や建築、庭園、舞踊、文学、映画など他の芸術ジャンルとの関わりの中で取り上げます。ヨーロッパ文化を再構成していくことにより、西洋音楽が、他の芸術とのどのような関わりの中で作曲されたのか、どのような場所で聴かれてきたのかを学びます。授業では、できるかぎり多くの視聴覚資料を提示し、解説していきます。芸術を感性で鑑賞するだけでなく、知識に基づいて合うことの面白さ、奥深さを垣間見てください。なお、授業で取り上げられた事柄を知識として身につけるだけでなく、自分が芸術について考察するときに、どのような視点の設定の仕方があり得るのか、という能動的な姿勢で受講することが求められます。

到達目標 / Learning objectives

・ヨーロッパ芸術史の流れと代表的な作品について基本的な知識を身につける。・ヨーロッパ芸術において芸術諸ジャンルが様々な融合していたことを知る。・リアクションペーパーや到達度確認を通じて、授業で学んだことを自分の言葉で説明できるようになる。

授業外学修 / Supplementary reading or study

全学ディプロマ・ポリシーの要素 / Elements of the Diploma Policy

○専門的知識 ○共感力

PC 等デバイスの持参 / Bring your own PC or other device

履修上の注意事項 / Course guidelines

授業計画 / Class schedule

<b>【第1回/春学期第1回】</b>	導入——ヨーロッパの芸術論における音楽の位置		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習:ヨーロッパの芸術について、予備知識を得ておく。復習:授業で扱われた内容で自分の関心に近い事柄を調べる。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第2回/春学期第2回】</b>	古代ギリシャの音楽——理性(ピュタゴラス)と感性(アリストクセノス)		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習:シラバスに記載された授業内容について、予備知識を得ておく。復習:授業で扱われた内容で自分の関心に近い事柄を調べる。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第3回/春学期第3回】</b>	古代ギリシャの音楽——詩と舞踊と音楽が融合した古代ギリシャの演劇		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習:シラバスに記載された授業内容について、予備知識を得ておく。復習:授業で扱われた内容で自分の関心に近い事柄を調べる。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第4回/春学期第4回】</b>	パリ・ノートルダム大聖堂——芸術におけるゴシック概念		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習:シラバスに記載された授業内容について、予備知識を得ておく。復習:授業で扱われた内容で自分の関心に近い事柄を調べる。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第5回/春学期第5回】</b>	ゴシック批判とゴシックリヴァイヴァル——廃墟趣味、バッハの音楽		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習:シラバスに記載された授業内容について、予備知識を得ておく。復習:授業で扱われた内容で自分の関心に近い事柄を調べる。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第6回/春学期第6回】</b>	ピクチャレスクと庭園		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習:シラバスに記載された授業内容について、予備知識を得ておく。復習:授業で扱われた内容で自分の関心に近い事柄を調べる。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第7回/春学期第7回】</b>	オペラの誕生——ルネサンスの精神とギリシャ悲劇の復活		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習:シラバスに記載された授業内容について、予備知識を得ておく。復習:授業で扱われた内容で自分の関心に近い事柄を調べる。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第8回/春学期第8回】</b>	音楽学研究と古楽器		

授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習:シラバスに記載された授業内容について、予備知識を得ておく。復習:授業で扱われた内容で自分の関心に近い事柄を調べる。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第9回/春学期第9回】</b> 授業計画/Class outline	ルイ13世、ルイ14世時代のフランスの学問、芸術		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習:シラバスに記載された授業内容について、予備知識を得ておく。復習:授業で扱われた内容で自分の関心に近い事柄を調べる。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第10回/春学期第10回】</b> 授業計画/Class outline	芸術における論争—新旧論争、プフォン論争		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習:シラバスに記載された授業内容について、予備知識を得ておく。復習:授業で扱われた内容で自分の関心に近い事柄を調べる。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第11回/春学期第11回】</b> 授業計画/Class outline	映像鑑賞と考察①		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習:シラバスに記載された授業内容について、予備知識を得ておく。復習:授業で扱われた内容で自分の関心に近い事柄を調べる。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第12回/春学期第12回】</b> 授業計画/Class outline	映像鑑賞と考察②		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習:シラバスに記載された授業内容について、予備知識を得ておく。復習:授業で扱われた内容で自分の関心に近い事柄を調べる。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第13回/春学期第13回】</b> 授業計画/Class outline	授業の総括、到達度確認(記述式)		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	これまでの授業で学んだことを復習するとともに、必要があれば各自で知識を補い、到達度確認のための準備を行う。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第14回/秋学期第1回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第15回/秋学期第2回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第16回/秋学期第3回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第17回/秋学期第4回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第18回/秋学期第5回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第19回/秋学期第6回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第20回/秋学期第7回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第21回/秋学期第8回】</b>			

授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第22回/秋学期第9回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第23回/秋学期第10回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第24回/秋学期第11回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第25回/秋学期第12回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第26回/秋学期第13回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)

オンラインで実施する授業の回数/Number of sessions to be conducted online

3回

評価方法 Evaluation method	種別/Category	割合 %	評価基準等/Evaluation criteria
	定期試験/Regular Exam		
	授業時間内に実施するテスト /In-class/mid-term tests	80	授業で学んだ内容を踏まえて、到達度確認(記述式)の問題に取り組む。
	レポート/Report		
	授業への取り組み /Effort/Participation	20	平常点(受講姿勢、授業内で課すリアクションペーパー)
	その他1/Other 1		
	その他2/Other 2		
	評価方法に関する備考 /Remarks for Evaluation method		
	課題等に対するフィードバック /Feedback method	授業内で行う。	
教科書 Textbooks	必要な資料は授業内で配布、提示するので、予め準備する必要はない。		
参考書 Reference books			
URL			
補足情報 Supplementary information			
備考 Remarks			

L6940	ヨーロッパの舞台芸術			片山 幹生
2.00 単位	講義	秋学期	水曜 2 限	1406 教室
				ナンバリング: ART22360

キーワード / Keywords

演劇 バレエ オペラ ミュージカル

授業の概要 / Course outline

この授業では、フランス語圏の演劇と舞台芸術の作品の読解、背景の分析、そして実際の舞台や映像の鑑賞を通じて、作品の歴史的・文化的背景、演出意図について学び、フランス語圏の舞台芸術を包括的に理解します。1. フランス語圏の演劇、ミュージカル、オペラなどの作品概説および舞台映像の鑑賞。仏語版と日本での翻訳・翻案舞台の比較など。2. フランス語圏で開催される舞台芸術フェスティバル、公演のバーチャル・ツアー（劇場や劇場プログラムの紹介など）。3. 日本で公演されるフランス関連の舞台芸術の紹介（注目すべき舞台公演が授業期間中にある場合は、その作品を授業でとりあげ、舞台鑑賞に行く機会を作ることも考えています）。

到達目標 / Learning objectives

1. フランス語圏の舞台芸術の歴史的背景や文化的意義を理解する。2. 鑑賞や議論を通じて、舞台作品に対する批評的な視点を養う。3. 翻訳、朗読、演出案の立案を通じて、舞台芸術への実践的なアプローチを体得する。

授業外学修 / Supplementary reading or study

全学ディプロマ・ポリシーの要素 / Elements of the Diploma Policy

○専門的知識 ○共感力

PC 等デバイスの持参 / Bring your own PC or other device

履修上の注意事項 / Course guidelines

授業計画 / Class schedule

<b>【第1回/春学期第1回】</b>	授業のオリエンテーション。ヨーロッパにおけるフランス語圏舞台芸術の位置づけについて。		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業内容の整理・復習。次回扱う作品のあらすじを下調べする。授業で紹介した作品に関する情報(上演記録、レビュー、インタビューなど)を1つ探してみる。	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
<b>【第2回/春学期第2回】</b>	中世フランスの演劇(その1)ラテン語による歌唱劇・宗教演劇		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業内容の整理・復習。次回扱う作品のあらすじを下調べする。授業で紹介した作品に関する情報(上演記録、レビュー、インタビューなど)を1つ探してみる。	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
<b>【第3回/春学期第3回】</b>	中世フランスの演劇(その2)世俗劇		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業内容の整理・復習。次回扱う作品のあらすじを下調べする。授業で紹介した作品に関する情報(上演記録、レビュー、インタビューなど)を1つ探してみる。	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
<b>【第4回/春学期第4回】</b>	中世フランスの演劇(その3)フランス語による宗教劇		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業内容の整理・復習。次回扱う作品のあらすじを下調べする。授業で紹介した作品に関する情報(上演記録、レビュー、インタビューなど)を1つ探してみる。	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
<b>【第5回/春学期第5回】</b>	宮廷バレエとコメディ・バレエ(その1)		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業内容の整理・復習。次回扱う作品のあらすじを下調べする。授業で紹介した作品に関する情報(上演記録、レビュー、インタビューなど)を1つ探してみる。	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
<b>【第6回/春学期第6回】</b>	宮廷バレエとコメディ・バレエ(その2)		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業内容の整理・復習。次回扱う作品のあらすじを下調べする。授業で紹介した作品に関する情報(上演記録、レビュー、インタビューなど)を1つ探してみる。	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
<b>【第7回/春学期第7回】</b>	《フェードル》の系譜(その1)		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業内容の整理・復習。次回扱う作品のあらすじを下調べする。授業で紹介した作品に関する情報(上演記録、レビュー、インタビューなど)を1つ探してみる。	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
<b>【第8回/春学期第8回】</b>	《フェードル》の系譜(その2)		

授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業内容の整理・復習。次回扱う作品のあらすじを下調べする。授業で紹介した作品に関連する情報(上演記録、レビュー、インタビューなど)を1つ探してみる。	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
<b>【第9回/春学期第9回】</b> 授業計画/Class outline	ビゼー《カルメン》(その1)		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業内容の整理・復習。次回扱う作品のあらすじを下調べする。授業で紹介した作品に関連する情報(上演記録、レビュー、インタビューなど)を1つ探してみる。	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
<b>【第10回/春学期第10回】</b> 授業計画/Class outline	ビゼー《カルメン》(その2)		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業内容の整理・復習。次回扱う作品のあらすじを下調べする。授業で紹介した作品に関連する情報(上演記録、レビュー、インタビューなど)を1つ探してみる。	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
<b>【第11回/春学期第11回】</b> 授業計画/Class outline	ミュージカル《1789》		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業内容の整理・復習。次回扱う作品のあらすじを下調べする。授業で紹介した作品に関連する情報(上演記録、レビュー、インタビューなど)を1つ探してみる。	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
<b>【第12回/春学期第12回】</b> 授業計画/Class outline	ミュージカル《1789》		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業内容の整理・復習。次回扱う作品のあらすじを下調べする。授業で紹介した作品に関連する情報(上演記録、レビュー、インタビューなど)を1つ探してみる。	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
<b>【第13回/春学期第13回】</b> 授業計画/Class outline	学習内容の総括および理解度確認のためのテスト		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	これまでの学習内容の復習	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第14回/秋学期第1回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第15回/秋学期第2回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第16回/秋学期第3回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第17回/秋学期第4回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第18回/秋学期第5回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第19回/秋学期第6回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第20回/秋学期第7回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第21回/秋学期第8回】</b>			

授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第22回/秋学期第9回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第23回/秋学期第10回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第24回/秋学期第11回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第25回/秋学期第12回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第26回/秋学期第13回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)

オンラインで実施する授業の回数/Number of sessions to be conducted online

0回

評価方法 Evaluation method	種別/Category	割合 %	評価基準等/Evaluation criteria
	定期試験/Regular Exam		
	授業時間内に実施するテスト /In-class/mid-term tests	50	テストは授業で使ったスライドなどの資料は参照可能とします。
	レポート/Report	50	各作品ごとに400字程度のコメントシートを提出してもらいます。
	授業への取り組み /Effort/Participation		
	その他1/Other 1		
	その他2/Other 2		
	評価方法に関する備考 /Remarks for Evaluation method		コメントシートを2/3以上提出していない学生は、最後の授業におこなう「理解度確認のためのテスト」を受験できません。したがって単位も付与できません。
	課題等に対するフィードバック /Feedback method		授業中に適宜行います。

教科書  
Textbooks

参考書  
Reference books

澤田肇『フランス・オペラの魅惑』上智大学出版会、2013年。渡辺諒『フランス・ミュージカルへの招待』春風社、2012年。鈴木晶編『バレエとダンスの歴史：欧米劇場舞踊史』平凡社、2012年。青山昌文『舞台芸術への招待』放送大学教育振興会、2011年

URL

補足情報  
Supplementary information

備考  
Remarks

L6950	ヨーロッパの音楽文化			関根 裕子
2.00 単位	講義	春学期	月曜 4 限	1002 教室
				ナンバリング: ART22370

キーワード / Keywords

作曲家、社会、革命、戦争、オペラ、オペレッタ、バレエ、ミュージカル、音楽劇、歴史、作曲家と社会、

授業の概要 / Course outline

作曲家の生きた時代の社会、事件、思想と音楽作品の関係を紹介、考察していきます。具体的には、モーツァルト、ベートーヴェン、ショパン、ヨハン・シュトラウスの器楽(交響曲、ピアノ作品、管弦楽作品)、オペラ、オペレッタ作品を紹介し、それぞれの各ジャンルの歴史・特性を生かした手法も解説します。

到達目標 / Learning objectives

オペラ、オペレッタ、バレエ、ミュージカルなどの舞台芸術の発展の歴史を把握する。原作の文学作品と比較し、翻案(アダプテーション)の手法の特徴を体得する。舞台芸術に慣れ親しむ。

授業外学修 / Supplementary reading or study

全学ディプロマ・ポリシーの要素 / Elements of the Diploma Policy

○専門的知識 ○共感力

PC 等デバイスの持参 / Bring your own PC or other device

指示があったときのみ持参してください。

履修上の注意事項 / Course guidelines

クラシック音楽やミュージカルに関する特別な知識は必要としませんが、関心の高い学生を歓迎します。紹介する作曲家、作品はイタリア、フランス、ドイツ、イギリスを中心にヨーロッパ各国に及びますので、どの専攻の人でも受講できます。普段から積極的にコンサート、オペラ、ミュージカルに行って、生の舞台を体験しましょう。

授業計画 / Class schedule

<b>【第1回/春学期第1回】</b>	授業の進め方、内容についてのガイダンス: 具体的な作品の簡単な紹介		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	日頃からコンサート、オペラ、ミュージカルなどの情報を収集し、生の舞台を見に行きましょう。DVD や YOUTUBE で予習できるものは積極的に鑑賞しましょう。学生券など格安な情報を紹介します。	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
<b>【第2回/春学期第2回】</b>	モーツァルトの人生、その描かれ方と作品(1)交響曲、ピアノ曲		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業で紹介したオペラについて自分でも鑑賞し、感想文を書く。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第3回/春学期第3回】</b>	モーツァルトの人生と作品(2)フリーメイソン『魔笛』		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業で鑑賞した作品についてさらに調べる。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第4回/春学期第4回】</b>	ベートーヴェンとフランス革命、第九までの道のり(1)ボンからウィーンへ 交響曲第3番「英雄」、オペラ『フィデリオ』		
授業計画 / Class outline	ウィーンの様況、ナポレオンとベートーヴェン、耳の様況、ハイリゲンシュタットの遺書、交響曲第5番「運命」と第6番「田園」		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	ベートーヴェンの作品を鑑賞する。とくに第5番をしっかり分析して聞く。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第5回/春学期第5回】</b>	ベートーヴェンとフランス革命、第九までの道のり(2)第九交響曲の分析、シラーのテキスト		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	第九交響曲の詩の意味を理解して、第4楽章を鑑賞する。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第6回/春学期第6回】</b>	ショパンにとってのポーランドとパリ(1) ポロネーズ、マズルカ、「革命」まで		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	ショパンの人生について調べる。列強によるポーランド分割について調べる。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第7回/春学期第7回】</b>	ショパンにとってのポーランドとパリ(2) ジョルジュ・サンドとの生活、ワルツとノクターン、バラード、各ジャンルについて学ぶ		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習)	ショパンのポロネーズ、マズルカ、エチュードを鑑賞する。	目安時間(分)	60

／Preparation & review		／Approx. time (min)	
<b>【第8回/春学期第8回】</b> 授業計画／Class outline	戦争と音楽家 『戦場のピアニスト』 第二次世界大戦中の実話をもとにした映画で、音楽と戦争の関係を学ぶ		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	映画で扱われたショパン作品を鑑賞する	目安時間(分)	60
／Preparation & review		／Approx. time (min)	
<b>【第9回/春学期第9回】</b> 授業計画／Class outline	ピアノの歴史と世界で活躍する日本人ピアニスト、ショパンコンクールの歴史		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	授業で紹介したピアニストの演奏を鑑賞する。	目安時間(分)	60
／Preparation & review		／Approx. time (min)	
<b>【第10回/春学期第10回】</b> 授業計画／Class outline	19世紀後半以降のオペラの状況 ヴェルディ、プッチーニ、ビゼー		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	ヴェルディやプッチーニ作品を鑑賞する。	目安時間(分)	60
／Preparation & review		／Approx. time (min)	
<b>【第11回/春学期第11回】</b> 授業計画／Class outline	社会を反映するオペレッタ 黄金時代『こもり』、白銀時代『メリー・ウイドウ』『チャルダシュの女王』		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	19世紀末から20世紀初頭のヨーロッパの歴史社会と作品との関係を調べる。	目安時間(分)	90
／Preparation & review		／Approx. time (min)	
<b>【第12回/春学期第12回】</b> 授業計画／Class outline	ウィーンミュージカル 『エリーザベト』 ウィーン版と日本(宝塚・東宝版)の比較		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	エリーザベトについて調べ、ミュージカルを鑑賞する。	目安時間(分)	60
／Preparation & review		／Approx. time (min)	
<b>【第13回/春学期第13回】</b> 授業計画／Class outline	ミュージカル 『モーツァルト』 モーツァルトの描かれ方の変遷		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	モーツァルトの描かれ方が時代とともにどのように変化してきているか調べる。	目安時間(分)	60
／Preparation & review		／Approx. time (min)	
<b>【第14回/秋学期第1回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分)	
／Preparation & review		／Approx. time (min)	
<b>【第15回/秋学期第2回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分)	
／Preparation & review		／Approx. time (min)	
<b>【第16回/秋学期第3回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分)	
／Preparation & review		／Approx. time (min)	
<b>【第17回/秋学期第4回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分)	
／Preparation & review		／Approx. time (min)	
<b>【第18回/秋学期第5回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分)	
／Preparation & review		／Approx. time (min)	
<b>【第19回/秋学期第6回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分)	
／Preparation & review		／Approx. time (min)	
<b>【第20回/秋学期第7回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習)		目安時間(分)	

／Preparation & review	／Approx. time (min)
<b>【第21回/秋学期第8回】</b> 授業計画／Class outline	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	目安時間(分) ／Approx. time (min)
<b>【第22回/秋学期第9回】</b> 授業計画／Class outline	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	目安時間(分) ／Approx. time (min)
<b>【第23回/秋学期第10回】</b> 授業計画／Class outline	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	目安時間(分) ／Approx. time (min)
<b>【第24回/秋学期第11回】</b> 授業計画／Class outline	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	目安時間(分) ／Approx. time (min)
<b>【第25回/秋学期第12回】</b> 授業計画／Class outline	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	目安時間(分) ／Approx. time (min)
<b>【第26回/秋学期第13回】</b> 授業計画／Class outline	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	目安時間(分) ／Approx. time (min)

オンラインで実施する授業の回数／Number of sessions to be conducted online

3回

評価方法 Evaluation method	種別／Category	割合 %	評価基準等／Evaluation criteria
	定期試験／Regular Exam		
	授業時間内に実施するテスト ／In-class/mid-term tests		
	レポート／Report	30	テーマについて、細かく調べ、深く掘り下げて考察できているかどうか。
	授業への取り組み ／Effort/Participation	70	毎回のリアクションペーパーの内容で授業を理解し、積極的に参加しているかどうかを評価する
	その他1／Other 1		
	その他2／Other 2		
	評価方法に関する備考 ／Remarks for Evaluation method	毎回のリアクションペーパー(70%)と期末レポート(30%)で評価します。	
	課題等に対するフィードバック ／Feedback method	毎回授業後の課題については、グーグルクラスルームで採点、評価して解説します。	

教科書  
Textbooks

授業中に資料を配付します。

参考書  
Reference books

ヘンリー・レイノア『音楽と社会』音楽之友社 西原稔『クラシックでわかる世界史』ARTES 岡田暁生『CD&DVD51で語る西洋音楽史』新書館 小宮正安『名曲誕生 時代が生んだクラシック音楽』山川出版社 授業中に紹介します。

URL

補足情報

Supplementary information

備考

Remarks

L6960	ヨーロッパ生活文化論			松平 俊久
2.00 単位	講義	春学期	金曜 3 限	3224 教室
				ナンバリング: EUS22330

キーワード / Keywords

生活文化・生活史、ヨーロッパ、人間・社会理解、民衆／大衆、多様性

授業の概要 / Course outline

「生活文化」という言葉・概念は、いくつもの解釈や定義があるために一定せず、また狭義にとらえられたり広義に捉えられたりします。しかし、すべての人間・社会に関わるものであること、多様なものであることは間違いありません。その意味で、生活文化は人間・社会、そして多様性を考え、理解する際に重要な問題ともいえるでしょう。本授業では、そうした理解のもと、生活文化を「一定の社会(集団)における人間の日々の営み全般あるいはその様式」と広義に捉え、基本的に担当教員がおこなってきた研究ないし現地調査に基づいて、事例・トピックをとりあげながら、生活文化の側面(視座)からヨーロッパの人々・社会のありようについて具体的に考えていきます。また、生活文化の現在だけでなく、過去(歴史)にもまなざしを向けていきます。なお、事例はイタリア・フランスのものが多くなりますが、必要に応じて他国のものも扱う予定です。

到達目標 / Learning objectives

生活文化・生活史を扱ういくつかの研究分野の見方・考え方を学ぶとともに、具体的な事例・トピックを通じて生活文化へのまなざしを養うことで、ヨーロッパに対する理解を深めて新たな発見ができるようになるだけでなく、これまで履修者が抱えてきたヨーロッパ像・観の再検討ないし修正もできるようになることを目標に設定します。

授業外学修 / Supplementary reading or study

全学ディプロマ・ポリシーの要素 / Elements of the Diploma Policy

○専門的知識 ○共感力

PC 等デバイスの持参 / Bring your own PC or other device

履修上の注意事項 / Course guidelines

1/3 以上(4回以上)欠席した場合、学内の規定により単位の修得はできません(正当な理由による欠席の場合は、適宜申し出てください)。また、授業開始から 15 分経過しての入室は遅刻扱い、30 分経過しての入室は欠席扱いとします。

授業計画 / Class schedule

<b>【第 1 回/春学期第 1 回】</b>	オリエンテーション		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	復習: 授業内容を振り返り、自作の授業ノートにまとめる。	目安時間(分) /Approx. time (min)	120
<b>【第 2 回/春学期第 2 回】</b>	生活文化とは何か		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	復習: 授業内容を振り返り、自作の授業ノートにまとめる。また、授業中に紹介する文献だけでなく、内容に関わる文献を独自に探して読み、積極的に理解を拡げてノートを補強する。	目安時間(分) /Approx. time (min)	270
<b>【第 3 回/春学期第 3 回】</b>	生活文化を扱う研究分野(1)——文化人類学 / 民族学		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	復習: 授業内容を振り返り、自作の授業ノートにまとめる。また、授業中に紹介する文献だけでなく、内容に関わる文献を独自に探して読み、積極的に理解を拡げてノートを補強する。	目安時間(分) /Approx. time (min)	270
<b>【第 4 回/春学期第 4 回】</b>	生活文化を扱う研究分野(2)——カルチュラル・スタディーズ		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	復習: 授業内容を振り返り、自作の授業ノートにまとめる。また、授業中に紹介する文献だけでなく、内容に関わる文献を独自に探して読み、積極的に理解を拡げてノートを補強する。	目安時間(分) /Approx. time (min)	270
<b>【第 5 回/春学期第 5 回】</b>	生活史を扱う研究分野——歴史人類学 / アナール学派		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	復習: 授業内容を振り返り、自作の授業ノートにまとめる。また、授業中に紹介する文献だけでなく、内容に関わる文献を独自に探して読み、積極的に理解を拡げてノートを補強する。	目安時間(分) /Approx. time (min)	270
<b>【第 6 回/春学期第 6 回】</b>	ヨーロッパにおける ex-voto という民俗宗教慣行(1)——その基本的理解		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	復習: 授業内容を振り返り、自作の授業ノートにまとめる。また、授業中に紹介する文献だけでなく、内容に関わる文献を独自に探して読み、積極的に理解を拡げてノートを補強する。	目安時間(分) /Approx. time (min)	270
<b>【第 7 回/春学期第 7 回】</b>	ヨーロッパにおける ex-voto という民俗宗教慣行(2)——フランス・マルセイユ現地調査報告を中心に		
授業計画 / Class outline			

授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	復習:授業内容を振り返り、自作の授業ノートにまとめる。また、授業中に紹介する文献だけでなく、内容に関わる文献を独自に探して読み、積極的に理解を拡げてノートを補強する。	目安時間(分) /Approx. time (min)	270
<b>【第8回/春学期第8回】</b> 授業計画/Class outline	ヨーロッパにおける社会制裁—魔女狩りとシャリヴァリ		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	復習:授業内容を振り返り、自作の授業ノートにまとめる。また、授業中に紹介する文献だけでなく、内容に関わる文献を独自に探して読み、積極的に理解を拡げてノートを補強する。	目安時間(分) /Approx. time (min)	270
<b>【第9回/春学期第9回】</b> 授業計画/Class outline	ブリューゲルの作品から読み解く生活文化		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	復習:授業内容を振り返り、自作の授業ノートにまとめる。また、授業中に紹介する文献だけでなく、内容に関わる文献を独自に探して読み、積極的に理解を拡げてノートを補強する。	目安時間(分) /Approx. time (min)	270
<b>【第10回/春学期第10回】</b> 授業計画/Class outline	ヨーロッパの祝祭		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	復習:授業内容を振り返り、自作の授業ノートにまとめる。また、授業中に紹介する文献だけでなく、内容に関わる文献を独自に探して読み、積極的に理解を拡げてノートを補強する。	目安時間(分) /Approx. time (min)	270
<b>【第11回/春学期第11回】</b> 授業計画/Class outline	ヨーロッパの食文化		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	復習:授業内容を振り返り、自作の授業ノートにまとめる。また、授業中に紹介する文献だけでなく、内容に関わる文献を独自に探して読み、積極的に理解を拡げてノートを補強する。	目安時間(分) /Approx. time (min)	270
<b>【第12回/春学期第12回】</b> 授業計画/Class outline	授業のまとめ		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	復習:授業内容を振り返り、自作の授業ノートにまとめる。また、次回のテスト対策を十分におこなう。	目安時間(分) /Approx. time (min)	270
<b>【第13回/春学期第13回】</b> 授業計画/Class outline	全体の到達度の確認(期末テスト)と解説		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	復習:解説を踏まえて自身の回答および授業全体の内容をあらためて振り返り、自作の授業ノートを完成させる。	目安時間(分) /Approx. time (min)	120
<b>【第14回/秋学期第1回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第15回/秋学期第2回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第16回/秋学期第3回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第17回/秋学期第4回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第18回/秋学期第5回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第19回/秋学期第6回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第20回/秋学期第7回】</b> 授業計画/Class outline			

授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第21回/秋学期第8回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第22回/秋学期第9回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第23回/秋学期第10回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第24回/秋学期第11回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第25回/秋学期第12回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第26回/秋学期第13回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)

オンラインで実施する授業の回数/Number of sessions to be conducted online

0回

評価方法 Evaluation method	種別/Category	割合 %	評価基準等/Evaluation criteria
	定期試験/Regular Exam		
	授業時間内に実施するテスト /In-class/mid-term tests	40	授業期間中(第13回=最終回)に1回実施します。評価基準は(1)授業内容が正しく理解できているか、(2)自らの言葉で適切に論述できているか、とします。なお、テスト形式は論述で、授業外学習で指示している自作の授業ノートのみを持ち込み可とする予定です。
	レポート/Report	40	授業期間中(中盤)に1回実施します。評価基準は(1)それまでの授業内容が正しく理解できているか、(2)自らの言葉で適切に論述できているか、とします。
	授業への取り組み /Effort/Participation	20	評価基準は授業の参加度です。
	その他1/Other 1		
	その他2/Other 2		
	評価方法に関する備考 /Remarks for Evaluation method		欠席1回につき5点減点、遅刻1回につき3点減点とします。
	課題等に対するフィードバック /Feedback method		中間レポートについてはレポート実施後の授業中に回答を解説し、期末テストについては試験終了後の同回で回答を解説します。

教科書  
Textbooks

教科書はありません。毎回、講師作成の資料(授業中に用いる図版も含む)を配布します。

参考書  
Reference books

授業中に適宜紹介します。

URL

補足情報

Supplementary information

備考  
Remarks

都合により、授業計画(内容および順序)は多少変更となる場合があります。

L6990	比較芸術論 1			久保 佑馬
2.00 単位	講義	春学期	火曜 3 限	1101 教室
				ナンバリング: ART02380

キーワード / Keywords

西洋美術史、ルネサンス美術、イタリア・ルネサンス、アルプス以北のルネサンス、古代復興、異文化理解

授業の概要 / Course outline

「ルネサンス美術における古代復興」 「ルネサンス Renaissance」とは、もともと「再生」を意味するフランス語です。多様な都市国家がひしめき合う15～16世紀のイタリアでは、それぞれの町の有力者たちが、象徴となるような誇らしい美術作品を芸術家たちに制作させ、文化庇護者(パトロン)としての高い教養、審美眼を競い合っていました。その意気込みを受けた芸術家たちも、前の時代には見られなかった迫真性ある表現を追求し続け、やがてはレオナルド・ダ・ヴィンチ、ミケランジェロ、ラファエッロなど、誰もがその名を知る芸術家たちが華々しく活躍する時代が到来するに至ったのです。彼ら芸術家たちが共通して模範にしたのは、「古典古代」と呼ばれる古代ギリシャ・ローマの文明文化でした。西洋文化は古代ローマ帝国滅亡ののち長い衰退期を迎えたが、自分たちの手で「再生」されるのだと自負していたのが、ルネサンスの芸術家たちでした。その歴史観が正しかったかどうかはともかく、彼らは古代遺跡から発掘された彫刻や建築を日夜研究し、その成果を理論書にまとめて出版するだけでなく、自作品で古代美術の表現を堂々と引用することも率先して行いました。古代の作品は、ルネサンス芸術家たちにとって重要な着想源となり、古典文化に対する博識な教養を示したいパトロンにとっても、彼らの古代研究は大いに歓迎し、援助すべき営みでした。この授業では、15～16世紀初頭のルネサンス美術史について概説を学んだうえで、ルネサンス芸術家たちによる古代研究、古代美術の受容が実際にどのようなものであったか、具体的作例・事例の分析を通して考察します。一概に古代研究といっても、古典作品のどの側面に興味を惹かれたかは芸術家ごとに様々で、その思考や嗜好は、彼ら自身の著作のほか、作品を制作するにあたっての素描(スケッチ)等を遡ることで、ある程度推測することが可能です。また、イタリアの状況に影響を受けるまで、他のヨーロッパ諸国では芸術家たちが古代研究に熱心に取り組むことは比較的少なく、その違いは何が要因であったのか、当時の芸術家を取り巻く社会環境から読み解くことも行います。そうした比較を通じて、ルネサンス芸術家たちが夢見た「古代復興」がどのようなものであったのか、一緒に探求していく授業といたしましょう。

到達目標 / Learning objectives

- 15～16世紀初頭の西洋ルネサンス美術史について、一通りの概説を学習したうえで、「ルネサンス」という概念が、どのような歴史的展開の中で成立したものなのか理解を深める
- 「情念の定型表現 Pathosformeln」に代表されるような、ルネサンス芸術家が古代作品を引用するにあたっての傾向、形式についての議論を学習し、彼らが古代の美術作品から何を学び取っていたのか、具体例に即して理解を深める
- ルネサンス芸術家による古代研究の理論書について、その概要を学習したうえで、イタリアおよび他のヨーロッパ諸国(ネーデルラント、フランス、ドイツなど)において、その人文主義的傾向にどのような差異がみられたか、比較を通して理解を深める

授業外学修 / Supplementary reading or study

全学ディプロマ・ポリシーの要素 / Elements of the Diploma Policy

○専門的知識 ○共感力

PC等デバイスの持参 / Bring your own PC or other device

なるべく各回授業の前日までに、3Sにパワーポイント資料をアップロードいたします。パワーポイント資料は、教室でもスクリーンに映しながら授業しますが、手元のPC等で作品画像を鑑賞しながら受講したい場合は、アップロードしたパワーポイント資料を活用ください。PC等を持参しなくても、もちろん受講に支障はありません。

履修上の注意事項 / Course guidelines

予備知識は特に必要としませんが、近世ヨーロッパの歴史について不安のある方は、簡単に復習しておくとう理解しやすいかもしれません。教室での講義も大事ですが、美術館へ足を運んで、実際に作品を鑑賞するのも勉強になります。適宜、皆さん自身でも美術展に行くようにしてください。美術史にあまり馴染みがないという方の履修も歓迎しております。この授業は、教職課程関連科目に指定されています。原則として、13回すべての授業が教室で対面実施となる予定です。ただ、場合によっては、最大6回までオンライン実施に変更される可能性があります。

授業計画 / Class schedule

<b>【第1回/春学期第1回】</b>	ルネサンス美術総説1:近世以前の美術と近現代美術の違い、美術史学の紹介	
授業計画 / Class outline		
授業外学修(予習および復習) / Preparation & review	ルネサンス美術史を学ぶにあたって、そもそも近世以前と近現代の西洋社会では、美術のありようがどのように異なっていたか理解しておく必要があります。そうした理解に資する文献をいくつかご紹介いたしますので、特に近世以前の美術を対象とする美術史学とは何を研究する学問なのか、文献をもとに学修を進めておいてください。	目安時間(分) 270 / Approx. time (min)
<b>【第2回/春学期第2回】</b>	ルネサンス美術総説2:「ルネサンス」という概念が成立するまで	
授業計画 / Class outline		
授業外学修(予習および復習)	「再生」を意味するフランス語「ルネサンス Renaissance」が、中世末期と近世初期をまたぐ文	目安時間(分) 270

／Preparation & review	化史的な時代区分の呼称となったのには、どのような事情があったのでしょうか。「ルネサンス」概念が広く定着するのに貢献した文献を紹介しますので、適宜参照し、学修を進めておいてください。	／Approx. time (min)	
<b>【第3回/春学期第3回】</b> 授業計画／Class outline	ルネサンス美術総説3:ルネサンス美術における古代復興		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	アビ・ヴァールブルクが提唱した「情念の定型表現 Pathosformeln」を筆頭に、近代以降の美術史学では、ルネサンス美術における古代受容の傾向や形式について、多種多様な考察がなされてきました。授業では、具体的作例の分析を通して、その議論の概要をご説明しますので、関心を持った内容について、文献を適宜参照しながら、授業外も学修を進めておいてください。	目安時間(分) ／Approx. time (min)	270
<b>【第4回/春学期第4回】</b> 授業計画／Class outline	15世紀のイタリア・ルネサンス美術1:ブルネッレスキ、マザッチョ、ドナテッロ		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	第4回以降は、しばらくルネサンス美術史に関する概説が続きます。第4回は、建築家ブルネッレスキ、画家マザッチョ、彫刻家ドナテッロといった、フィレンツェの初期ルネサンス美術に革新をもたらした芸術家たちについて学びます。古代美術受容や幾何学的遠近法の確立など、関心を持った内容について、文献を適宜参照しながら、授業外も学修を進めておいてください。	目安時間(分) ／Approx. time (min)	270
<b>【第5回/春学期第5回】</b> 授業計画／Class outline	15世紀のイタリア・ルネサンス美術2:アルベルティ、ギベルティ、ペアト・アンジェリコ		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	第5回は、第4回と同じくフィレンツェを中心とする初期ルネサンス美術史を扱いますが、ブルネッレスキ、マザッチョ、ドナテッロらもたらした新時代の革新的表現と、旧時代の中世的表現とを無理なくつなぎ合わせ、安定的なルネサンス様式を確立していった芸術家たちが主役となります。文献を適宜参照しながら、授業外も学修を進めておいてください。	目安時間(分) ／Approx. time (min)	270
<b>【第6回/春学期第6回】</b> 授業計画／Class outline	15世紀のイタリア・ルネサンス美術3:ポッティチェリと新プラトン主義		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	第4回、第5回の議論を踏まえ、第6回は15世紀後半のフィレンツェで活躍した画家ポッティチェリの諸作品について考察を深めます。《春》、《ウェヌスの誕生》といった誰もが知る有名作品以外にも、彼は様々な神話画や寓意画を制作しており、その一つ一つの意味を読み解きながら、背景となる新プラトン主義思想について解説します。関連する内容について文献を紹介いたしますので、適宜参照しながら、授業外も学修を進めておいてください。	目安時間(分) ／Approx. time (min)	270
<b>【第7回/春学期第7回】</b> 授業計画／Class outline	15世紀のフランドル・ルネサンス絵画:ヤン・ファン・エイク、ヒューボ・ファン・デル・ワース		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	第7回と第8回は、ネーデルラントおよびフランスを中心とした、アルプス以北のルネサンス(北方ルネサンス)美術史に関する概説です。ヤン・ファン・エイクを筆頭に、初期フランドル・ルネサンスの画家たちは、新しく開発した油彩技法を駆使して、当時のイタリアではまだ見られなかった微細な写実表現を追求しました。イタリア・ルネサンスとは異なる彼らの歩みについて、関連文献を紹介いたしますので、適宜参照しながら、授業外も学修を進めておいてください。	目安時間(分) ／Approx. time (min)	270
<b>【第8回/春学期第8回】</b> 授業計画／Class outline	15世紀アルプス南北の美術交流:ジャン・フーケ、ロヒール・ファン・デル・ウェイデンのイタリア旅行		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	イタリア・ルネサンスとは異なる歴史的展開を見せたアルプス以北のルネサンス美術ですが、同時期のイタリア美術と交流がなかったわけでは決してありません。フランスの画家ジャン・フーケ、フランドルの画家ロヒール・ファン・デル・ウェイデンのイタリア旅行を例にとりながら、「二つのルネサンス」がどのように相互交流を重ねていたか学習します。関連文献を紹介いたしますので、適宜参照しながら、授業外も学修を進めておいてください。	目安時間(分) ／Approx. time (min)	270
<b>【第9回/春学期第9回】</b> 授業計画／Class outline	16世紀初頭の盛期ルネサンス美術1:レオナルド・ダ・ヴィンチ		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	15世紀後半から16世紀初頭にかけて活躍したレオナルド・ダ・ヴィンチについて考察します。「万能の天才」と呼ばれ、一般にルネサンスの代名詞のようにになっている芸術家ですが、周囲の状況に翻弄され、本人自身も専作であったため、順風満帆とは言えない生涯を送りました。彼の実像がどうであったのか、残された絵画作品を通して分析します。関連文献を紹介いたしますので、適宜参照しながら、授業外も学修を進めておいてください。	目安時間(分) ／Approx. time (min)	270
<b>【第10回/春学期第10回】</b> 授業計画／Class outline	16世紀初頭の盛期ルネサンス美術2:ミケランジェロ		
授業外学修(予習および復習)	レオナルド・ダ・ヴィンチに似て、ミケランジェロも周囲の状況や注文主の期待に対し、安易に迎	目安時間(分)	270

／Preparation & review	合しない個性的人格の持ち主でした。しかし 16 世紀初頭、そうした孤高の芸術家が社会で受け入れられるようになったのも、ルネサンス期を通して、芸術家の自立的地位が社会の中で確立された証でした。ミケランジェロの諸作品を分析しながら、ルネサンス期の芸術家と社会について改めて振り返ります。関連文献を紹介しますので、適宜参照しながら、授業外も学修を進めておいてください。	／Approx. time (min)	
<b>【第 11 回/春学期第 11 回】</b> 授業計画／Class outline	16 世紀初頭の盛期ルネサンス美術3:ラファエッロ		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	レオナルド・ダ・ヴィンチやミケランジェロに比べると、画家ラファエッロは常識的性格の持ち主で、自らの絵画作品に注文主の意向を巧みに組み入れることができました。彼のフィレンツェ時代の作品や、ヴァチカン「ラファエッロの間」の壁画群を分析しながら、ルネサンス芸術家が、注文主の意向や当時の政治情勢を作品中どのように反映させていたか、具体例を通して学びます。関連文献を紹介しますので、適宜参照しながら、授業外も学修を進めておいてください。	目安時間(分) ／Approx. time (min)	270
<b>【第 12 回/春学期第 12 回】</b> 授業計画／Class outline	15 世紀フィレンツェ美術における古代受容		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	第 11 回までの概説を踏まえ、第 12 回と第 13 回は、15 世紀フィレンツェおよび 16 世紀初頭のローマにおける芸術家の古代復興について考察します。彩色表現に長けるヴェネツィア派と比較して、線描表現に優れるとされるフィレンツェ派の芸術家たちについて、彼らの素描(スケッチ)を紐解き、その作品構想において、古代美術の範例が重要な役割を担っていたことをお示しします。関連文献を紹介しますので、適宜参照しながら、授業外も学修を進めておいてください。	目安時間(分) ／Approx. time (min)	270
<b>【第 13 回/春学期第 13 回】</b> 授業計画／Class outline	16 世紀初頭のローマにおける古代復興		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	16 世紀初頭、時のローマ教皇がフィレンツェからミケランジェロやラファエッロら呼び寄せたことを契機として、ルネサンス美術の中心地はローマへ移ったと一般に考えられていますが、それ以前に、この町は何よりも古代ローマ帝国の都でした。この時期出土した古代遺跡は必ずしも丁寧に扱われたとは言えず、場合によっては破壊も伴いながら再利用され、千年以上の時を超えた帝都ローマの復興が夢見られました。当時の古代都市ローマの復興構想について、ラファエッロらルネサンスの芸術家たちがどう関与していたか講義いたします。関連文献を紹介しますので、適宜参照しながら、授業外も学修を進めておいてください。	目安時間(分) ／Approx. time (min)	270
<b>【第 14 回/秋学期第 1 回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
<b>【第 15 回/秋学期第 2 回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
<b>【第 16 回/秋学期第 3 回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
<b>【第 17 回/秋学期第 4 回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
<b>【第 18 回/秋学期第 5 回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
<b>【第 19 回/秋学期第 6 回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習)		目安時間(分)	

/Preparation & review	/Approx. time (min)
<b>【第20回/秋学期第7回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第21回/秋学期第8回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第22回/秋学期第9回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第23回/秋学期第10回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第24回/秋学期第11回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第25回/秋学期第12回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第26回/秋学期第13回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)

オンラインで実施する授業の回数/Number of sessions to be conducted online

0回

評価方法  
Evaluation  
method

種別/Category	割合 %	評価基準等/Evaluation criteria
定期試験/Regular Exam		
授業時間内に実施するテスト /In-class/mid-term tests		
レポート/Report	70	15~16世紀初頭のルネサンス美術作品を1点取り上げ、4,000字程度で論述してください。ルネサンス芸術家による古代受容論が考察に含まれている場合、特に高評価とします。3SにWordもしくはPDFファイルをアップロードしてご提出ください。期日は授業中にお伝えします。
授業への取り組み /Effort/Participation	30	授業期間中に4回程度ごく簡単な小課題を設け、皆さんが継続的に授業に参加し、内容を理解していただいているか確認する予定です。小課題は、提出状況を評価対象とします。3Sのブラウザ上で、簡単にご回答いただければ十分です。教室でも、作品分析などで皆さんから自主的なご意見、ご感想の発表を受け付けています。積極的に発言いただいている方には、特に加点をする方針です。
その他1/Other 1		
その他2/Other 2		
評価方法に関する備考 /Remarks for Evaluation method		病気、忌引き、課外活動、就職活動など、何らかの事情で欠席が続いてしまった場合は、メールや3Sの授業Q&A機能等を利用し、記録に残る形でお知らせください。なるべく成績評価に影響がないよう考慮します。事後報告になっても構いません。
課題等に対するフィードバック /Feedback method		履修者数にもよりますが、回答いただいた小課題には、なるべく多くのフィードバックを直接お返ししたいと思います。興味深かった回答内容は、授業内でご紹介

	介することもあります。
教科書 Textbooks	特に指定しません。
参考書 Reference books	<p>- ルネサンス美術における古代復興に関して アビ・ヴァールブルク『ヴァールブルク著作集』伊藤博明・岡田温司・加藤哲弘・田中純ほか訳、全7巻および別巻1・2、ありな書房、2003～14年 アーウィン・パノフスキー『ルネサンスの春』新思泉社、2006年 小佐野重利『記憶の中の古代——ルネサンス美術にみられる古代の受容』中央公論美術出版、1992年 小佐野重利『ラファエッロと古代ローマ建築——教皇レオ10世宛書簡に関する研究を中心に』中央公論美術出版、1993年 など - 「ルネサンス」概念、ルネサンス文化史全般に関して ヤーコブ・ブルクハルト『イタリア・ルネサンスの文化』新井靖一訳、上下巻、ちくま学芸文庫、2019年 ヨハン・ホイジンガ『中世の秋』堀越孝一訳、上下巻、中公文庫、2018年 エルンスト・H・ゴンブリッチ『規範と形式——ルネサンス美術研究』岡田温司・水野千依訳、中央公論美術出版、1999年 マイケル・バクサンドール『ルネサンス絵画の社会史』篠塚二三男・池上公平・石原宏・豊泉尚美訳、平凡社、1989年 ブルース・コール『ルネサンスの芸術家工房』越川倫明・吉澤京子・諸川春樹訳、河口公生訳注、ベリかん社、1994年 ピーター・バーク『新版イタリア・ルネサンスの文化と社会』森田義之・柴野均訳、岩波書店、2000年 など - ルネサンス美術に関する一次文献 池上俊一監修『原典イタリア・ルネサンス芸術論』上下巻、名古屋大学出版会、2021年 チェンニー・チェンニー『絵画術の書』辻茂編訳、石原靖夫・望月一史訳、岩波書店、2025年 レオン・バッティスタ・アルベルティ『芸術論』森雅彦訳、中央公論美術出版、2011年 ジョルジョ・ヴァザーリ『美術家列伝』森田義之・越川倫明・甲斐教行・宮下規久朗・高梨光正監修、全6巻、中央公論美術出版、2014～22年 カーレル・ファン・マンデル『北方画家列伝 注解』尾崎彰宏・幸福輝・廣川暁生・深谷訓子訳編、中央公論美術出版、2014年 など - 15～16世紀初頭のルネサンス美術史概説 エルンスト・H・ゴンブリッチ『美術の物語』河出書房新社、2019年(ポケット版、2024年) アーウィン・パノフスキー『初期ネーデルラント絵画——その起源と性格』勝國興・蜷川順子訳、全2巻、中央公論美術出版、2001年 小佐野重利・京谷啓徳・水野千依『西洋美術の歴史4 ルネサンス1』中央公論新社、2016年 秋山聰・小佐野重利・北澤洋子・小池寿子・小林典子『西洋美術の歴史5 ルネサンス2』中央公論新社、2017年 秋山聰・田中正之監修『西洋美術史』美術出版社、2021年 三浦篤『まなざしのレッスン 1 西洋伝統絵画』東京大学出版会、2001年 石井元章『ルネサンスの彫刻——15・16世紀のイタリア』ブリュッケ、2001年 佐々木英也・森田義之編『世界美術大全集・西洋編第11巻 イタリア・ルネサンス1』小学館、1992年 久保尋二・田中英道編『世界美術大全集・西洋編第12巻 イタリア・ルネサンス2』小学館、1994年 佐々木英也・森田義之編『世界美術大全集・西洋編第13巻 イタリア・ルネサンス3』小学館、1994年 勝國興編『世界美術大全集・西洋編第14巻 北方ルネサンス』小学館、1995年 『西洋美術館』小学館、1999年 など 各回内容に関する参考文献は、授業中にご案内します。</p>
URL	
補足情報 Supplementary information	
備考 Remarks	秋学期「越境文化論」は、本講義とはあくまで独立した授業として開講されますが、続きの時代の美術史を扱います。

L7000	比較芸術論 2			シュテファン・ヴューラー	
2.00 単位	講義	秋学期	火曜 1 限	3321 教室	ナンバリング: ART02390

キーワード / Keywords

オリエンタリズム、エキゾチシズム、ジェンダー、セクシュアリティ、植民地主義、ジャポニズム、日欧交流史、異文化理解

授業の概要 / Course outline

欧米文化において、アジア人女性は長い間、エキゾチックでセクシーで場合によって狡猾な「ドラゴン・レディ」、もしくは従順で受動的な、男性相手のために自分まで犠牲にするいわゆる「ロータス・ブロッサム」という両極端なステレオタイプで描かれがちであった。1970 年代以降、ポストコロニアル理論やクリティカル・レイス・セオリーにより、このような表象に潜むオリエンタリズムや白人／西洋至上主義が指摘されるようになり、主流メディアにおけるアジア人女性の表象も少しずつ変わってきた。だが、2000 年代以降、アジアとアジア人表象が多様化しつつあるなか、エキゾチックで美しく、受動的なアジア人女性というステレオタイプの表象がいまだに再生産され、その根底にあるオリエンタリズムやエキゾチシズムとともに更新されながら存続する。本授業では、このアジア人女性のイメージの典型と考えられる、ジャコモ・プッチーニのオペラで世界的に有名になった「蝶々夫人」とその様々な翻案を通して、それらのステレオタイプの起源と歴史の変遷をたどり、そのようなアジア人女性の表象が欧米においてどのような役割を果たしたのか、またそれらの表象はなぜ、どうやって問題となるのか、現在においていかにそれらの表象と向き合うべきなのかについて検討していきたい。

到達目標 / Learning objectives

(1) 西洋の眼差しを通してアジア／日本がいかに見られ、いかに想像されてきたかという、グローバル社会をナビゲートする上で重要な歴史的  
問題意識を身につけることで異文化理解を深め、オリエンタリズムやエキゾチシズムといった概念を説明できるようになること。(2) アジア人女性  
の表象の歴史の変遷とその背後にある社会的・経済的・政治的条件を理解すること。(3) ジェンダー・セクシュアリティの問題と人種の問題  
がいかに交差し、個人にどんな問題をもたらしているかについての想像力を育み、多文化・多人種共生社会の実現に貢献できるように不可欠  
なインターセクショナルな思考ができるようになること。

授業外学修 / Supplementary reading or study

全学ディプロマ・ポリシーの要素 / Elements of the Diploma Policy

○専門的知識 ○共感力

PC 等デバイスの持参 / Bring your own PC or other device

履修上の注意事項 / Course guidelines

この授業は課題文献に基づいた発表やディスカッションも定期的に行う予定なので、課題文献を事前に読み、積極的に授業に参加することが  
求められる。

授業計画 / Class schedule

【第 1 回/春学期第 1 回】 授業計画 / Class outline	【イントロダクション】 ・オリエンテーション : 授業の概要説明、担当テキスト決定、文献の共有について ・レクチャー ー: フェミニズム運動と人種の問題 ※出席は 1 回目の授業からとります。		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	第 1 回の授業は、発表担当を決めるので、必ずシラバスを確認した上、授業に参加してください。	目安時間(分) /Approx. time (min)	120
【第 2 回/春学期第 2 回】 授業計画 / Class outline	【ジェンダー化される「アジア」1】 ドキュメンタリー『Slaying the Dragon』(Deborah Gee 監督、1988 年、英語・日本語字幕) から抜粋と解説 ※オンライン・ワークシート 1		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	映像ワークシートを google classroom であらかじめ確認し、映画を観ている間にワークシートの 質問に答えられるように印刷しておくか、表示できるパソコンやタブレットなどを持ってきてください。 い。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
【第 3 回/春学期第 3 回】 授業計画 / Class outline	【ジェンダー化される「アジア」2】 ドキュメンタリー『Slaying the Dragon』(Deborah Gee 監督、1988 年、英語・日本語字幕) から抜粋と解説 ※オンライン・ワークシート 1		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	映像ワークシートを google classroom であらかじめ確認し、映画を観ている間にワークシートの 質問に答えられるように印刷しておくか、表示できるパソコンやタブレットなどを持ってきてください。 い。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
【第 4 回/春学期第 4 回】 授業計画 / Class outline	【ジェンダー化される「アジア」3】 ・レクチャー: ジェンダー・セクシュアリティの問題としてのオリエンタリズムとその歴史		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	前回までの授業内容を復習した上、授業に参加してください。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
【第 5 回/春学期第 5 回】 授業計画 / Class outline	【日本とオリエンタリズム 1】 ・レクチャー: 日本と西洋の再会・ジャポニズムと黄禍論の狭間で ・映像上映: オペラ 『蝶々夫人』(日本語字幕付きダイジェスト版) ※オンライン・ワークシート 2		
授業外学修(予習および復習)	映像ワークシートを google classroom であらかじめ確認し、映画を観ている間にワークシートの	目安時間(分)	300

/Preparation & review	質問に答えられるように印刷しておくか、表示できるパソコンやタブレットなどを持ってきてください。	/Approx. time (min)
<b>【第6回/春学期第6回】</b> 授業計画/Class outline	<b>【日本とオリエンタリズム 2】</b> ・レクチャー:ジャコモ・ブッチーニ『蝶々夫人』(1904年)とオリエンタリズムの眼差し ・学生発表:小川さくえ『オリエンタリズムとジェンダー』第4章「ジャコモ・ブッチーニ『蝶々夫人』(一九〇四)西洋の観察者、東洋の死体」(113-44頁)	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	映像ワークシートや配布資料をもとに復習し、授業に参加してください。この授業は課題文献に基づいたディスカッションも行う予定なので、課題文献を事前に読んで参加してください。	目安時間(分) 300 /Approx. time (min)
<b>【第7回/春学期第7回】</b> 授業計画/Class outline	<b>【日本とオリエンタリズム 3】</b> ・レクチャー:蝶々夫人の祖先たち・蝶々夫人はもともと恐ろしい「ドラゴン・レディ」? ・学生発表:小川さくえ『オリエンタリズムとジェンダー』第1章「ピエール・ロティ『お菊さん』(一八八七/九三)幻想に裏切られた西洋人がみた日本女性」(11-54頁)	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	この授業は課題文献に基づいたディスカッションも行う予定なので、課題文献を事前に読んで参加してください。	目安時間(分) 300 /Approx. time (min)
<b>【第8回/春学期第8回】</b> 授業計画/Class outline	<b>【日本とオリエンタリズム 4】</b> ・レクチャー:蝶々夫人の祖先たち・刺抜きされる「お菊さん」? ・学生発表:小川さくえ『オリエンタリズムとジェンダー』第2章「ジョン・ルーサー・ロング『蝶々夫人』(一八九八)——現実からイメージへの変換」(55-86頁)	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	この授業は課題文献に基づいたディスカッションも行う予定なので、課題文献を事前に読んで参加してください。	目安時間(分) 300 /Approx. time (min)
<b>【第9回/春学期第9回】</b> 授業計画/Class outline	<b>【『蝶々夫人』の翻案 1】</b> ・レクチャー:蝶々夫人と女性の眼差し・早くもフェミニズム的翻案? ・学生発表:上田なお「ジャポニズム小説がもたらした日本人女性表象—「オト・ワタンナ」はなぜ日本人女性に自分を仮話したのか」『龍谷大学大学院国際文化研究論集』12号、19-33頁、2015年。	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	この授業は課題文献に基づいたディスカッションも行う予定なので、課題文献を事前に読んで参加してください。	目安時間(分) 300 /Approx. time (min)
<b>【第10回/春学期第10回】</b> 授業計画/Class outline	<b>【『蝶々夫人』の翻案 2】</b> ・レクチャー:アジア系アメリカ人文学の先駆者姉妹オト・ワタンナとスイ・シン・ファー、あるいは「文化の盗用」(cultural appropriation)、「再領有」(reappropriation)と「戦略的本質主義」(strategic essentialism)の違いについて ・学生発表:松本ユキ「境界を超えるアジア系アメリカ文学・Edith Eaton/Sui Sin Farの三つの短編を中心に」『文学・芸術・文化』第30巻第2号、1-21頁、2019年。	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	前回までの授業内容を復習した上、授業に参加してください。	目安時間(分) 300 /Approx. time (min)
<b>【第11回/春学期第11回】</b> 授業計画/Class outline	<b>【『蝶々夫人』の翻案 3】</b> 映画上映:『M. Butterfly』(David Cronenberg 監督、1993年、英語・日本語字幕) ※オンラインワークシート3	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	映像ワークシートを google classroom であらかじめ確認し、映画を観ている間にワークシートの質問に答えられるように印刷しておくか、表示できるパソコンやタブレットなどを持ってきてください。	目安時間(分) 300 /Approx. time (min)
<b>【第12回/春学期第12回】</b> 授業計画/Class outline	<b>【『蝶々夫人』の翻案 4】</b> ・レクチャー:女装劇としての『蝶々夫人』の可能性と限界 ・学生発表:小川さくえ『オリエンタリズムとジェンダー』第6章「デイヴィド・ヘンリー・ウォン『M・バタフライ』(一九八八)——パロディによる「美しい物語」の解体」(173-200頁)	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	前回までの授業内容を復習した上、授業に参加してください。この授業は課題文献に基づいたディスカッションも行うため、必ず課題文献を事前に読んで参加してください。	目安時間(分) 300 /Approx. time (min)
<b>【第13回/春学期第13回】</b> 授業計画/Class outline	<b>【『蝶々夫人』の翻案 5】</b> レクチャー:『蝶々夫人』のオリエンタリズムへの介入がもたらす女同士の絆・ミヤギフシの小説「幾夜」(2021年)について	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	前回までの授業内容を復習した上、授業に参加してください。	目安時間(分) 300 /Approx. time (min)
<b>【第14回/秋学期第1回】</b> 授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第15回/秋学期第2回】</b> 授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第16回/秋学期第3回】</b>		

授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第17回/秋学期第4回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第18回/秋学期第5回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第19回/秋学期第6回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第20回/秋学期第7回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第21回/秋学期第8回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第22回/秋学期第9回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第23回/秋学期第10回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第24回/秋学期第11回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第25回/秋学期第12回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第26回/秋学期第13回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)

オンラインで実施する授業の回数/Number of sessions to be conducted online

0回

評価方法 Evaluation method	種別/Category	割合 %	評価基準等/Evaluation criteria
	定期試験/Regular Exam		
	授業時間内に実施するテスト /In-class/mid-term tests		
	レポート/Report	40	成績をつけてほしい学生は、授業で扱ったテキストもしくは映画を二つ以上取り上げつつ、好きなテーマについて2000字程度で論じたレポートを提出しなければならない。 ※レポートはPDFとしてgoogle classroomにアップロードすること。

	授業への取り組み /Effort/Participation	20	映像ワークシート(全3回)、ディスカッションへの参加態度など。 ※無断欠席は授業回数の1/3まで(厳守)。 ※出席は1回目の授業からとります。
	その他1/Other 1	40	成績をつけてほしい学生は、(他の履修者とグループで)課題文献紹介の発表(15-20分程度)を担当しなければならない。発表内容は以下の通り。(1)前回の振り返り(2)課題文献内容のまとめ(3)印象に残った箇所やキーワード、関連話題の紹介(4)履修者向けクイズとその回答(2問程度) 発表のガイドラインは初回授業で配布する。履修者が多い場合は、発表の代わりに中間レポート(2000字程度、第7回まで提出)を課し、授業での発表担当者は中間レポートを免除する。
	その他2/Other 2		
	評価方法に関する備考 /Remarks for Evaluation method		
	課題等に対するフィードバック /Feedback method		フィードバックは随時 google classroom 経由で行う。
教科書 Textbooks	課題文献は PDF として google classroom で共有する。		
参考書 Reference books	<p>・小川さくえ『オリエンタリズムとジェンダー』法政大学出版局、2007年。・E・サイド(今沢紀子訳)『オリエンタリズム』平凡社ライブラリー、1993年。・G・スピヴァック(上村忠男訳)『サバルタンは語る事が出来るか』みすず書房、1998年。・ジョン・ルーサー・ロング(古崎訳)『原作 蝶々夫人』長崎ウエスレヤン短期大学、1981年。・竹村和子『フェミニズム』、岩波書店、2000年。・ピエル・ロティ(野上豊一郎訳)『お菊さん』岩波文庫、1988年。・ミヤギフシ「幾夜」『すばる』、2021年6月号、38-128頁。・de Lauretis, Teresa. Figures of Resistance. Essays in Feminist Theory. Urbana: University of Illinois, 2002。・Watanna, Onoto. „A Japanese Nightingale“, in Maureen Honey and Jean Lee Cole (ed.): Madame Butterfly and A Japanese Nightingale. Two Orientalist Texts. New Jersey: Rutgers Uni. Press, 2002, pp.85-171.</p>		
URL			
補足情報 Supplementary information			
備考 Remarks			

L7020	越境文化論			久保 佑馬
2.00 単位	講義	秋学期	火曜 3 限	1101 教室
				ナンバリング:GLS02310

キーワード / Keywords

西洋美術史、ルネサンス美術、ヴェネツィア、マニエリスム、芸術家の旅行、異文化理解

授業の概要 / Course outline

「ルネサンス美術における芸術家の旅行」 古典古代を理想とし、いち早く人文主義的な文化を花開かせたルネサンス期のイタリアには、ヨーロッパ諸国から多くの芸術家たちが見聞、研鑽の旅に訪れました。もともと宮廷間の文化交流が盛んだった中世ヨーロッパでも、芸術家が外交使節に随行するなどの機会をとらえて、他国の芸術家と相互影響を重ねるといった例は見られました。しかし、芸術家が社会の中でより自立的な地位を確立したルネサンス期、彼らは個人として自発的にイタリアへの旅に出かけ、その人文主義的な先進文化と直接触れ合うことを試み始めました。そうした彼らの訪問先の中でも、イタリア北東部、アドリア海最奥に位置する潟の町ヴェネツィアは、とりわけ多くの芸術家たちを惹きつけました。地中海交易の一大拠点であり、一貫して共和政を維持し続けたヴェネツィアは、他のイタリア諸都市とは異なる歴史を歩んでおり、15世紀半ばまで、はっきりとしたルネサンス的な美術伝統を認めることができませんでした。しかし世紀後半、他国から来訪した個性的な芸術家たちによる影響と、元来の平明で色彩豊かな絵画伝統とを巧みに融合させることで、絢爛豪華なヴェネツィア・ルネサンスの絵画世界を創り上げます。その魅力は、レオナルド・ダ・ヴィンチやドイツの画家アルブレヒト・デューラーをも惹きつけ、さらには16世紀最大の画家の一人であるティツィアーノが活躍することで、ヨーロッパ全土の芸術家たちの模範となりました。本授業の前半は、ヴェネツィアを舞台とした芸術家たちの交流がテーマです。ヴェネツィアのルネサンス美術が最盛期を迎えていた1520年代以降、一般にそれまでルネサンスの中心地と考えられていたフィレンツェおよびローマでは、マニエリスムの時代が始まります。ミケランジェロやラファエッロに代表される、盛期ルネサンスの芸術家たちが達成した完璧な美を、のちの芸術家たちが追い求め続けるのが難しくなり、彼らの流儀を単純に模倣するか、奇想によって鑑賞者を驚かさず作品ばかりが制作される「マンネリ」が続いたと、19世紀まで否定的に評価されていた時代です。しかしこの時期、一層個性的になったイタリアの美術は、来訪した外国人芸術家や、他国の宮廷に雇われたイタリア人芸術家たちの手で、短期間のうちに国際的なマニエリスム様式を確立するに至りました。本授業の後半では、マニエリスムに対する19世紀までの否定的評価が妥当であったかも考えながら、芸術家の越境によって確立された国際的なマニエリスム様式の展開について、一緒に探求していきましょう。

到達目標 / Learning objectives

- フィレンツェなど、他のイタリア・ルネサンス文化都市に遅れをとりながらも、外来のルネサンス文化と、元来の色彩豊かな絵画伝統とを無理なく融合させ、独自の世界を築き上げたヴェネツィア・ルネサンス絵画について、その成立史およびヨーロッパ全土への影響史を理解する - 19世紀まで否定的に評価され続けてきた後期ルネサンス、マニエリスム美術について、その評価が妥当であったか自分なりの見解を持つ。そのうえで、短期間での国際的なマニエリスム様式の確立には、芸術家たちの旅行や移住などの越境が、決定的要因であったことを理解する - ヴェネツィア・ルネサンス絵画史、マニエリスム美術史の例などを通して、それ以前の中世とは異なり、社会的に自立しつつあったルネサンス期の芸術家たちが、見聞や研鑽などを目的に旅に出ることも少なくなかったという、近世ヨーロッパの越境文化史を理解する

授業外学修 / Supplementary reading or study

全学ディプロマ・ポリシーの要素 / Elements of the Diploma Policy

○専門的知識 ○共感力

PC等デバイスの持参 / Bring your own PC or other device

なるべく各回授業の前日までに、3Sにパワーポイント資料をアップロードいたします。パワーポイント資料は、教室でもスクリーンに映しながら授業しますが、手元のPC等で作品画像を鑑賞しながら受講したい場合は、アップロードしたパワーポイント資料を活用ください。PC等を持参しなくても、もちろん受講に支障はありません。

履修上の注意事項 / Course guidelines

予備知識は特に必要としませんが、近世ヨーロッパの歴史について不安のある方は、簡単に復習しておくとう理解しやすいかもしれません。教室での講義も大事ですが、美術館へ足を運んで、実際に作品を鑑賞するのも勉強になります。適宜、皆さん自身でも美術館に行くようにしてください。美術史にあまり馴染みがないという方の履修も歓迎しております。この授業は、教職課程関連科目に指定されています。原則として、13回すべての授業が教室で対面実施となる予定です。ただ、場合によっては、最大6回までオンライン実施に変更される可能性があります。

授業計画 / Class schedule

【第1回/春学期第1回】	海洋都市ヴェネツィアの歴史		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) / Preparation & review	西ローマ帝国が終焉を迎えた5世紀、フン族やゲルマン系部族の侵攻から逃れるイタリア人たちが、避難島としてアドリア海沿岸に杭を打ちつけながら建設した町がヴェネツィアです。以来この町は、地中海交易の一大拠点として、長い年月をかけて独自の文化を創り上げてきました。類を見ないこの海洋都市の歴史と文化について、第一回ではご紹介していきますので、適宜関連文献を参照しながら、授業外も学修を進めておいてください。	目安時間(分) / Approx. time (min)	270

【第2回/春学期第2回】 授業計画/Class outline	ヴェネツィア・ルネサンス絵画史1:ドナテッロのパドヴァ滞在とアンドレア・マンテーニャ		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	フィレンツェに代表される他のイタリア文化都市とは異なり、15世紀半ばに至っても、ヴェネツィアではルネサンス的な美術様式が認められませんでした。ヴェネツィアにとってルネサンス美術は外来文化であり、その導入の契機となったのがドナテッロのパドヴァ滞在(1443~53年)と、彼に影響を受けたアンドレア・マンテーニャの活躍です。関連文献をご紹介しますので、適宜参照しながら、授業外も学修を進めておいてください。	目安時間(分) /Approx. time (min)	270
【第3回/春学期第3回】 授業計画/Class outline	ヴェネツィア・ルネサンス絵画史2:ベッリーニ一族と初期ヴェネツィア・ルネサンス絵画		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	隣町パドヴァで活躍するマンテーニャは、当時ヴェネツィア絵画界の第一線で活躍していたベッリーニ一族の女性と結婚します。これにより、ヴェネツィアにもフィレンツェ由来のルネサンス文化が開花することとなり、特に一族で最も才能豊かであったマンテーニャの義弟ジョヴァンニが、ヴェネツィア・ルネサンス絵画の基礎を築くこととなります。マンテーニャとベッリーニ一族の影響関係、ジョヴァンニ・ベッリーニの諸作品についてなど、関連文献をご紹介しますので、適宜参照しながら、授業外も学修を進めておいてください。	目安時間(分) /Approx. time (min)	270
【第4回/春学期第4回】 授業計画/Class outline	ヴェネツィア・ルネサンス絵画史3:アントネッロ・ダ・メッシーナのヴェネツィア滞在		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	ジョヴァンニ・ベッリーニが中心となり、色彩豊かで独創性あふれる絵画伝統をはぐくみ始めたヴェネツィアに、アントネッロ・ダ・メッシーナというシチリア島出身の画家が来訪しました(1475~76年)。彼は、初期フランドル絵画の巨匠ヤン・ファン・エイクの油彩絵画を研究し、テンペラ板絵が主流であったヴェネツィアに、本格的な油彩技法を伝えたとされます。アントネッロが伝えた油彩技法によって、ヴェネツィア派の絵画がどのように変貌していったのか講義いたします。関連文献をご紹介しますので、適宜参照しながら、授業外も学修を進めておいてください。	目安時間(分) /Approx. time (min)	270
【第5回/春学期第5回】 授業計画/Class outline	16世紀初頭のドイツ・ルネサンス絵画:デューラー、グリューネヴァルト、クラナハ		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	第5回および第6回では、「比較芸術論1」では取り上げなかった16世紀アルプス以北のルネサンス美術史について、概説を学んでいただけます。イタリア・ルネサンスの人文主義的伝統に乏しかった15~16世紀のドイツでは、芸術家はいまだ中世の職人的地位にとどまり、社会で自立的立場を築いていたとは言い難い状況にありました。ヴェネツィアを2度訪れたアルブレヒト・デューラーの生涯を振り返ると、アルプス南北でのそうした差異が浮き彫りになります。関連文献をご紹介しますので、適宜参照しながら、授業外も学修を進めておいてください。	目安時間(分) /Approx. time (min)	270
【第6回/春学期第6回】 授業計画/Class outline	16世紀のネーデルラント・ルネサンス絵画:ヒエロニムス・ボス、プルーゲル		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	16世紀のネーデルラント(今日のベルギー、オランダ、ルクセンブルク)は、15世紀や17世紀と比較すると、美術文化が華やかであったとは言い難い状況でした。そうした中でも、個性豊かな奇想の芸術家ヒエロニムス・ボスの絵画作品は、スペイン国王フェリペ2世に愛され、プルーゲルをはじめとする後の風俗画家たちにも影響を与えました。関連文献をご紹介しますので、適宜参照しながら、授業外も学修を進めておいてください。	目安時間(分) /Approx. time (min)	270
【第7回/春学期第7回】 授業計画/Class outline	ヴェネツィア・ルネサンス絵画史4:レオナルド・ダ・ヴィンチ、アルブレヒト・デューラーのヴェネツィア滞在		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	15世紀から16世紀への転換期、ヴェネツィア共和国のみならず、北イタリアの都市国家群は、フランスや神聖ローマ帝国といったヨーロッパの大国に翻弄される政治的苦境が続きました。そうした混乱期に、レオナルド・ダ・ヴィンチ(1500年)やアルブレヒト・デューラー(1494~95年、1505~07年)がヴェネツィアを訪れ、ジョルジョーネら若い世代の画家たちに多大な影響を与えました。彼らのヴェネツィア滞在与、彼らに影響を受けたヴェネツィアの画家たちに関する文献を紹介いたしますので、適宜参照しながら、授業外も学修を進めておいてください。	目安時間(分) /Approx. time (min)	270
【第8回/春学期第8回】 授業計画/Class outline	ヴェネツィア・ルネサンス絵画史5:ジョルジョーネ		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	夭折の画家ジョルジョーネは、短い活動期間ながら、ヴェネツィア絵画に様式上の革命をもたらしました。16世紀のヴェネツィア絵画は、彼がもたらした動的表現によって、その後の方向性が決定づけられたと言ってもよいかもしれません。《嵐》をはじめとする代表作を一つ一つ分析しながら、ジョルジョーネの特異性、独創性を探求します。関連文献をご紹介しますので、適宜参照	目安時間(分) /Approx. time (min)	270

	しながら、授業外も学修を進めておいてください。		
<b>【第9回/春学期第9回】</b> 授業計画/Class outline	ヴェネツィア・ルネサンス絵画史6: ティツィアーノ1		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	ヴェネツィア・ルネサンス最大の画家ティツィアーノの活動範囲は、もはやヴェネツィア共和国内にとどまらず、イタリア国内だけでも、フェッラーラ、マントヴァ、ローマ等まで直接赴き、宗教画、神話画、肖像画など、あらゆる分野で傑作を生みだし続けました。第9回は、ティツィアーノ前半生における彼の旅行をつぶさに観察し、イタリア・ルネサンス諸宮廷における人文主義的パトロネージの実態を、具体的に考察していきます。関連文献をご紹介しますので、適宜参照しながら、授業外も学修を進めておいてください。	目安時間(分) /Approx. time (min)	270
<b>【第10回/春学期第10回】</b> 授業計画/Class outline	ヴェネツィア・ルネサンス絵画史7: ティツィアーノ2		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	長命なティツィアーノの人生における最大のハイライトは、神聖ローマ皇帝カール5世および次代のスペイン国王フェリペ2世から招聘を受け、南ドイツのアウクスブルクを訪問したことでしょう(1548年、1550~51年)。ティツィアーノのドイツにおける使命は、神聖ローマ帝国におけるカトリックの(一時的)勝利を印象付けたいカール5世の意向をくみ取り、戦勝記念絵画の数々を制作することでした。宗教戦争の最前線で、ルネサンス芸術家たちがどのような役割を担わされていたか考察するモデルケースとなります。関連文献をご紹介しますので、適宜参照しながら、授業外も学修を進めておいてください。	目安時間(分) /Approx. time (min)	270
<b>【第11回/春学期第11回】</b> 授業計画/Class outline	16世紀のマニエリスム美術1: マニエリスムの成立とその国際的展開		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	ラファエッロが病没した1520年ごろを境に、フィレンツェやローマのルネサンス美術は一般に「マニエリスム」の時代を迎えたとされます。日本語の「マンネリ」の語源にもなっている形骸化した文化の時代とされますが、19世紀以前に主流であった、そのような否定的な評価が妥当といえるのか、作品を見ながら皆様自身の見解を持つようしてください。そのうえで、マニエリスムおよびその国際的な展開に関する文献を紹介しますので、適宜参照しながら、授業外も学修を進めておいてください。	目安時間(分) /Approx. time (min)	270
<b>【第12回/春学期第12回】</b> 授業計画/Class outline	16世紀のマニエリスム美術2: ヴェネツィア・マニエリスムとティントレット		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	フィレンツェやローマからは約20年遅れて、ヴェネツィアにも1540年ごろにマニエリスムの潮流が到来したと考えられています。この時ヴェネツィアでマニエリスムの潮流を形作ったのも、フランチェスコ・サルヴィアーティ、ジュゼッペ・ポルタ、ジョルジョ・ヴァザーリといった芸術家たちによるヴェネツィア滞在でした。芸術家たちの旅行によって、ヴェネツィアはまたしても美術の潮流が大きく転換することになったこと、そして世紀後半のティントレットのマニエリスム絵画が、ヴェネツィア・ルネサンス美術をどう締めくくったかについて学習します。関連文献をご紹介しますので、適宜参照しながら、授業外も学修を進めておいてください。	目安時間(分) /Approx. time (min)	270
<b>【第13回/春学期第13回】</b> 授業計画/Class outline	16世紀のマニエリスム美術3: エル・グレコ		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	「エル・グレコ」とは、もともとギリシャ人という意味にすぎませんが、今日ではドミニコス・テオトコプロスという、ギリシャ出身の画家の通称として定着しています。彼は、ルネサンス文化に乏しかった故郷を若くして離れ、ヴェネツィアやローマで研鑽を積みながら、独自のマニエリスム的様式で個性的な作品を生み出しました。しかし、ルネサンス的な美的規範に強く抗うかのような彼の絵画は、イタリアにおいても、移住先のスペインにおいても広く受け入れられることはなく、一部の理解者たちからのみ愛好されるといって、数奇な受容史をたどりました。16世紀末から17世紀初頭にかけて、マニエリスム美術が終焉を迎えていく、彼の周囲の美術状況も照らし合わせながら議論を進めます。関連文献をご紹介しますので、適宜参照しながら、授業外も学修を進めておいてください。	目安時間(分) /Approx. time (min)	270
<b>【第14回/秋学期第1回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第15回/秋学期第2回】</b> 授業計画/Class outline			

授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第16回/秋学期第3回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第17回/秋学期第4回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第18回/秋学期第5回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第19回/秋学期第6回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第20回/秋学期第7回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第21回/秋学期第8回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第22回/秋学期第9回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第23回/秋学期第10回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第24回/秋学期第11回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第25回/秋学期第12回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第26回/秋学期第13回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)

オンラインで実施する授業の回数/Number of sessions to be conducted online

0回

評価方法  
Evaluation  
method

種別/Category	割合 %	評価基準等/Evaluation criteria
定期試験/Regular Exam		
授業時間内に実施するテスト /In-class/mid-term tests		
レポート/Report	70	15~16世紀のルネサンス美術作品を1点取り上げ、4,000字程度で

		<p>論述してください。芸術家の旅行や国際的な文化交流論が考察に含まれている場合、特に高評価とします。3Sに Word もしくは PDF ファイルをアップロードしてご提出ください。期日は授業中にお伝えします。春学期に「比較芸術論1」を履修されている場合、論述内容が重複しないようご配慮ください。</p>
	<p>授業への取り組み /Effort/Participation</p>	<p>30</p> <p>授業期間中に4回程度ごく簡単な小課題を設け、皆さんが継続的に授業に参加し、内容を理解していただいているか確認する予定です。小課題は、提出状況を評価対象とします。3Sのブラウザ上で、簡単にご回答いただければ十分です。教室でも、作品分析などで皆さんから自主的なご意見、ご感想の発表を受け付けています。積極的に発言いただいている方には、特に加点をする方針です。</p>
	<p>その他1 /Other 1</p>	
	<p>その他2 /Other 2</p>	
	<p>評価方法に関する備考 /Remarks for Evaluation method</p>	<p>病気、忌引き、課外活動、就職活動など、何らかの事情で欠席が続いてしまった場合は、メールや3Sの授業Q&amp;A機能等を利用し、記録に残る形でお知らせください。なるべく成績評価に影響しないよう考慮します。事後報告になっても構いません。</p>
	<p>課題等に対するフィードバック /Feedback method</p>	<p>履修者数にもよりますが、回答いただいた小課題には、なるべく多くのフィードバックを直接お返ししたいと思います。興味深かった回答内容は、授業内でご紹介することもあります。</p>
<p>教科書 Textbooks</p>	<p>特に指定しません。</p>	
<p>参考書 Reference books</p>	<p>- ヴェネツィア・ルネサンス美術史、ヴェネツィアの歴史全般、芸術家の旅行について ピーター・ハンフリー『ルネサンス・ヴェネツィア絵画』高橋朋子訳、白水社、2010年 ウィリアム・H・マクニール『ヴェネツィア——東西ヨーロッパのかなめ1081—1797』清水廣一郎、講談社学術文庫、2013年 小佐野重利編著『旅を糧とする芸術家』三元社、2006年 など - マニエリスム美術について アーノルド・ハウザー『マニエリスム——ルネサンスの危機と近代芸術の始源』若桑みどり訳、上中下巻、岩崎美術社、1970年 グスタフ・ルネ・ホッケ『迷宮としての世界——マニエリスム美術』種村季弘・矢川澄子訳、上下巻、岩波書店、2010～11年 若桑みどり『マニエリスム芸術論』ちくま学芸文庫、1994年 エルンスト・H・ゴンブリッチ『規範と形式——ルネサンス美術研究』岡田温司・水野千依訳、中央公論美術出版、1999年 など - ヴェネツィア・ルネサンス美術、16世紀アルプス以北のルネサンス美術、マニエリスム美術に関する一次文献 池上俊一監修『原典イタリア・ルネサンス芸術論』上下巻、名古屋大学出版会、2021年 ジョルジョ・ヴァザーリ『美術家列伝』森田義之・越川倫明・甲斐教行・宮下規久朗・高梨光正監修、全6巻、中央公論美術出版、2014～22年 カーレル・ファン・マンデル『北方画家列伝 注解』尾崎彰宏・幸福輝・廣川暁生・深谷訓子訳編、中央公論美術出版、2014年 ロドヴィーコ・ドルチェ『アレティーノまたは絵画問答——ヴェネツィア・ルネサンスの絵画論』森田義之・越川倫明訳、中央公論美術出版、2006年 ベンヴェヌート・チェッリーニ『チェッリーニ自伝——フィレンツェ彫金師一代記』古賀弘人訳、上下巻、岩波書店、1993年 など - 15～16世紀のルネサンス美術史概説 エルンスト・H・ゴンブリッチ『美術の物語』河出書房新社、2019年(ポケット版、2024年) 小佐野重利・京谷啓徳・水野千依『西洋美術の歴史4 ルネサンス1』中央公論新社、2016年 秋山聰・小佐野重利・北澤洋子・小池寿子・小林典子『西洋美術の歴史5 ルネサンス2』中央公論新社、2017年 秋山聰・田中正之監修『西洋美術史』美術出版社、2021年 三浦篤『まなざしのレッスン 1西洋伝統絵画』東京大学出版会、2001年 石井元章『ルネサンスの彫刻——15・16世紀のイタリア』ブリュッケ、2001年 佐々木英也・森田義之編『世界美術大全集・西洋編第11巻 イタリア・ルネサンス1』小学館、1992年 久保尋二・田中英道編『世界美術大全集・西洋編第12巻 イタリア・ルネサンス2』小学館、1994年 佐々木英也・森田義之編『世界美術大全集・西洋編第13巻 イタリア・ルネサンス3』小学館、1994年 勝國興編『世界美術大全集・西洋編第14巻 北方ルネサンス』小学館、1995年 若桑みどり・森洋子編『世界美術大全集・西洋編第15巻 マニエリスム』小学館、1996年 『西洋美術館』小学館、1999年 など 各回内容に関する参考文献は、授業中にご案内します。</p>	
<p>URL</p>		
<p>補足情報 Supplementary information</p>		
<p>備考 Remarks</p>	<p>春学期「比較芸術論1」は、本講義とは独立した授業ですので、「比較芸術論1」を履修しなかった方の受講も歓迎しております。</p>	

L7030	ヨーロッパ建築史/比較建築空間論			小澤 京子
2.00 単位	講義	秋学期	火曜 4 限	1201 教室
				ナンバリング: ART22410

キーワード / Keywords

建築、建築史、西洋建築、西洋建築史、都市、空間表象

授業の概要 / Course outline

西洋建築における基礎的な様式変遷の流れを概観する。各建築様式の特徴を踏まえたうえで、それを生み出す要因となった社会的背景や思想を解説する。また映像作品、文学、絵画に登場する建築表象や、現代のポップカルチャーにおける過去の西洋建築様式からの「引用」についても、適宜言及する。

到達目標 / Learning objectives

西洋建築の様式変遷の流れを把握したうえで、その背景にある政治的、宗教的、経済的、文化的要因を理解している。建築物が持つ象徴性、モニュメント性、都市空間における機能について思考できる。過去の建築様式が後の時代に与える影響や、「リヴァイヴアル」の歴史を把握している。文学、絵画、映像等の作品内に登場する建築表象について、歴史的な知識を踏まえたうえで分析できる。

授業外学修 / Supplementary reading or study

全学ディプロマ・ポリシーの要素 / Elements of the Diploma Policy

○専門的知識 ○共感力

PC 等デバイスの持参 / Bring your own PC or other device

受講生の任意とする。授業内でPC 作業を要求することはない。講義資料は事前に 3S でデジタルデータを配布するので、プリントアウト、もしくは自前デバイスにダウンロードして授業に持参すること。受講後コメントを 3S 経由で提出してもらい参加点とするが、提出には一定の期間(3 日間=72 時間以内)を設けるので、必ずしも授業内に提出する必要はない。

履修上の注意事項 / Course guidelines

学生の理解度や興味関心の傾向に合わせて、シラバスを適宜変更する可能性がある。

授業計画 / Class schedule

<b>【第1回/春学期第1回】</b> 授業計画 / Class outline	ガイダンス:概要説明、受講者アンケートなど 身近な建築物から考えてみよう:ディズニーランドと西洋建築史(的なもの)		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業前:配布資料(講義ハンドアウト)に目を通す。分からない用語、固有名詞、概念などがあれば、自らインターネットや文献を活用して調べる。授業後:授業内容を復習し、3日以内に受講後コメントを提出する。興味のある建築について、写真、動画、図面を探し、確認する。身の回りの建築についても、全体の構成から細部の意匠まで観察し、「建築を見る眼」を意識する。	目安時間(分) /Approx. time (min)	120
<b>【第2回/春学期第2回】</b> 授業計画 / Class outline	古代ギリシア:神殿と劇場 古代ローマ:複数の起源と公共建築(前半) 映像の中の建築:『ローマの休日』よりコロッセオ、バンテオン、フォロ・ロマーノ		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業前:配布資料(講義ハンドアウト)に目を通す。分からない用語、固有名詞、概念などあれば、自らインターネットや文献を活用して調べる。授業後:授業内容を復習し、3日以内に受講後コメントを提出する。興味のある建築について、写真、動画、図面を探し、確認する。興味のあるトピックにつき、ハンドアウトで提示した参考文献を読む。	目安時間(分) /Approx. time (min)	120
<b>【第3回/春学期第3回】</b> 授業計画 / Class outline	古代ローマ:複数の起源と公共建築(後半) 中世ビザンティンとロマネスク:キリスト教建築の始まり ※身近な建築物を見学しよう:御茶ノ水ニコライ堂		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業前:配布資料(講義ハンドアウト)に目を通す。分からない用語、固有名詞、概念などあれば、自らインターネットや文献を活用して調べる。授業後:授業内容を復習し、3日以内に受講後コメントを提出する。興味のある建築について、写真、動画、図面を探し、確認する。興味のあるトピックにつき、ハンドアウトで提示した参考文献を読む。	目安時間(分) /Approx. time (min)	120
<b>【第4回/春学期第4回】</b> 授業計画 / Class outline	中世 ゴシック:天上への憧憬と宗教的荘厳 映像の中の建築:『ハリー・ポッターと賢者の石』の中世的空間		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業前:配布資料(講義ハンドアウト)に目を通す。分からない用語、固有名詞、概念などあれば、自らインターネットや文献を活用して調べる。授業後:授業内容を復習し、3日以内に受講後コメントを提出する。興味のある建築について、写真、動画、図面を探し、確認する。興味のあるトピックにつき、ハンドアウトで提示した参考文献を読む。	目安時間(分) /Approx. time (min)	120
<b>【第5回/春学期第5回】</b> 授業計画 / Class outline	近世 ルネサンス:「古代」の復活と応用 映像の中の建築:『眺めのいい部屋』よりサンタ・マリア・デル・フィオーレ大聖堂、シニョリーア広場		
授業外学修(予習および復習)	授業前:配布資料(講義ハンドアウト)に目を通す。分からない用語、固有名詞、概念などがあ	目安時間(分)	120

／Preparation & review	れば、自らインターネットや文献を活用して調べる。授業後：授業内容を復習し、3日以内に受講後コメントを提出する。興味のある建築について、写真、動画、図面を探し、確認する。興味のあるトピックにつき、ハンドアウトで提示した参考文献を読む。	／Approx. time (min)	
<b>【第6回/春学期第6回】</b> 授業計画／Class outline	近世 ルネサンス：透視図法の登場、絵画との関係、建築書の隆盛 映像の中の建築：クエイ兄弟『アナモルフォーズ』		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	授業前：配布資料(講義ハンドアウト)に目を通す。分からない用語、固有名詞、概念などがあれば、自らインターネットや文献を活用して調べる。授業後：授業内容を復習し、3日以内に受講後コメントを提出する。興味のある建築について、写真、動画、図面を探し、確認する。興味のあるトピックにつき、ハンドアウトで提示した参考文献を読む。	目安時間(分) ／Approx. time (min)	120
<b>【第7回/春学期第7回】</b> 授業計画／Class outline	インテルメッツォ(間奏曲)：紙上建築の想像力 映像の中の建築：ピラネージ『幻想の牢獄』の3Dアニメーション		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	授業前：配布資料(講義ハンドアウト)に目を通す。分からない用語、固有名詞、概念などあれば、自らインターネットや文献を活用して調べる。授業後：授業内容を復習し、3日以内に受講後コメントを提出する。興味のある建築について、写真、動画、図面を探し、確認する。興味のあるトピックにつき、ハンドアウトで提示した参考文献を読む。	目安時間(分) ／Approx. time (min)	120
<b>【第8回/春学期第8回】</b> 授業計画／Class outline	近世 バロック：楕円と装飾の充溢 映像の中の建築：『天使と悪魔』よりサン・ピエトロ大聖堂		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	授業前：配布資料(講義ハンドアウト)に目を通す。分からない用語、固有名詞、概念などあれば、自らインターネットや文献を活用して調べる。授業後：授業内容を復習し、3日以内に受講後コメントを提出する。興味のある建築について、写真、動画、図面を探し、確認する。興味のあるトピックにつき、ハンドアウトで提示した参考文献を読む。	目安時間(分) ／Approx. time (min)	120
<b>【第9回/春学期第9回】</b> 授業計画／Class outline	近世 新古典主義：建築の起源と国民国家の殿堂 映像の中の建築：VTuber 番匠カンナによるプレ「ニュートンのセノタフ」解説		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	授業前：配布資料(講義ハンドアウト)に目を通す。分からない用語、固有名詞、概念などあれば、自らインターネットや文献を活用して調べる。授業後：授業内容を復習し、3日以内に受講後コメントを提出する。興味のある建築について、写真、動画、図面を探し、確認する。興味のあるトピックにつき、ハンドアウトで提示した参考文献を読む。そろそろレポートの構想と文献収集に取り掛かる。	目安時間(分) ／Approx. time (min)	180
<b>【第10回/春学期第10回】</b> 授業計画／Class outline	近世 19世紀建築：歴史主義と折衷主義、鉄とガラス、アール・ヌーヴォーとアール・デコ 映像の中の建築：『スチームボーイ』よりロンドン万博水晶宮		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	授業前：配布資料(講義ハンドアウト)に目を通す。分からない用語、固有名詞、概念などあれば、自らインターネットや文献を活用して調べる。授業後：授業内容を復習し、3日以内に受講後コメントを提出する。興味のある建築について、写真、動画、図面を探し、確認する。興味のあるトピックにつき、ハンドアウトで提示した参考文献を読む。期末レポートを進める。	目安時間(分) ／Approx. time (min)	180
<b>【第11回/春学期第11回】</b> 授業計画／Class outline	近代 モダニズム建築：ミース、グロピウス、ル・コルビュジエ、フランク・ロイド・ライト 映像の中の建築：『ガタカ』よりライト設計カリフォルニア州マリナー郡庁舎		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	授業前：配布資料(講義ハンドアウト)に目を通す。分からない用語、固有名詞、概念などあれば、自らインターネットや文献を活用して調べる。授業後：授業内容を復習し、3日以内に受講後コメントを提出する。興味のある建築について、写真、動画、図面を探し、確認する。興味のあるトピックにつき、ハンドアウトで提示した参考文献を読む。期末レポートを進める。	目安時間(分) ／Approx. time (min)	210
<b>【第12回/春学期第12回】</b> 授業計画／Class outline	近代 日本における西洋建築受容 身近な建築物を見学しよう：東京国立博物館の表慶館、本館、東洋館、法隆寺宝物館を比較		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	授業前：配布資料(講義ハンドアウト)に目を通す。分からない用語、固有名詞、概念などあれば、自らインターネットや文献を活用して調べる。授業後：授業内容を復習し、3日以内に受講後コメントを提出する。興味のある建築について、写真、動画、図面を探し、確認する。興味のあるトピックにつき、ハンドアウトで提示した参考文献を読む。期末レポートを進める。	目安時間(分) ／Approx. time (min)	240
<b>【第13回/春学期第13回】</b> 授業計画／Class outline	まとめ：これまでの講義内容の総括と要点の確認 期末レポートについての確認		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	授業前：配布資料(講義ハンドアウト)に目を通す。授業後：授業内容を復習し、3日以内に受講後コメントを提出する。興味のあるトピックにつき、ハンドアウトで提示した参考文献を読む。期末レポートを本気で進める。	目安時間(分) ／Approx. time (min)	240
<b>【第14回/秋学期第1回】</b>			

授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第15回/秋学期第2回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第16回/秋学期第3回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第17回/秋学期第4回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第18回/秋学期第5回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第19回/秋学期第6回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第20回/秋学期第7回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第21回/秋学期第8回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第22回/秋学期第9回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第23回/秋学期第10回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第24回/秋学期第11回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第25回/秋学期第12回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第26回/秋学期第13回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)

オンラインで実施する授業の回数/Number of sessions to be conducted online

0回

評価方法 Evaluation method	種別／Category	割合 %	評価基準等／Evaluation criteria
	定期試験／Regular Exam		
	授業時間内に実施するテスト ／In-class/mid-term tests		
	レポート／Report	60	期末レポートを課す。授業理解を踏まえ、自分で「問い」を設定し、参考文献・先行研究にも立脚しつつ論証し、「答え」を導き出す形式とする。授業理解度、学術的手続き(先行研究等の調査)の適切さ、着眼点や分析・考察の独創性・新規性、レポート形式(引用や文献記載のルール、文章表現など)の適正さの観点から評価する。
	授業への取り組み ／Effort/Participation	40	毎回の授業後にコメント(授業への質問、考察、意見)を提出してもらい(3S 経由、提出期間は 3 日=72 時間以内)、その内容を参加点として評価する。質問やコメントに対する教員のフィードバックは、次回講義時に行う。
	その他1／Other 1		
	その他2／Other 2		
	評価方法に関する備考 ／Remarks for Evaluation method		
	課題等に対するフィードバック ／Feedback method	3S にて、添削コメントを個別にフィードバックする予定。	
教科書 Textbooks	堀内正昭ほか『カラー版西洋建築様式史』美術出版社、1995 年。(購入必須とはしないが、予復習の際に毎回参照できることが望ましい。)		
参考書 Reference books	陣内秀信ほか『図説西洋建築史』彰国社、2005 年。五十嵐太郎編『くらべてわかる世界の美しい美術と建築』エクナレッジ、2015 年。		
URL			
補足情報 Supplementary information			
備考 Remarks	授業資料の事前共有や連絡も、学生からのリアクションペーパー・課題提出も、すべて 3S を通じて行う。必ず定期的に確認すること。緊急連絡には、教員の X アカウント( <a href="https://x.com/ozawa_lecture">https://x.com/ozawa_lecture</a> )を用いることがある。		

L7040	音響文化論	関根 裕子
2.00 単位	講義	秋学期 月曜 4 限 1002 教室 ナンバリング: ART22420

キーワード / Keywords

音、サウンドスケープ、オーケストラ、指揮者、ピアニスト、オペラ、ミュージカル、音楽療法

授業の概要 / Course outline

私たちの周りには様々な「音」が氾濫しています。意識的に「音楽」として享受している音、何気ない生活音、不快に感ずる雑音。この授業では、「音」に関する文化を様々な角度から紹介します。音楽作品だけでなく、音そのものに関する様々な思想、文化を扱います。まずは、音に敏感になりましょう。音や音楽を感覚的に楽しむだけでなく、理論や歴史を知ること、音楽文化を深く楽しむことができ、また将来の音文化、音環境を考えることができるようになります。なお本授業は、3S、大学公式 Zoom、Google classroom を利用します。

到達目標 / Learning objectives

いわゆる「楽音」だけでなく、音全般に敏感になり、音の文化をサウンドスケープ的視点から捉えられるようになる。グローバルな視点から日本の音環境、音楽文化についての知識を得て、将来の音に関する文化を考えられるようになる。

授業外学修 / Supplementary reading or study

全学ディプロマ・ポリシーの要素 / Elements of the Diploma Policy

○専門的知識 ○共感力

PC 等デバイスの持参 / Bring your own PC or other device

履修上の注意事項 / Course guidelines

音楽に関する特別な知識は必要としませんが、関心の高い人、音に敏感な人を歓迎します。普段から音に敏感になりましょう。またコンサートやオペラなど積極的に通って、生の音楽のすばらしさを体験してください。授業外学習では、課題で YOUTUBE などを鑑賞していただきますので、PC やスマートフォンなど、ネットに接続可能で、動画を再生できる機器が必要です。

授業計画 / Class schedule

<b>【第1回/春学期第1回】</b>	ガイダンス：音響文化論で扱う範囲、授業の進め方について		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	身の周りの音に対して敏感になりましょう。ジャンルにこだわらず、多様な音楽文化に触れましょう。コンサートやオペラ、ミュージカル、バレエなどの劇場、ホールに積極的に足を運び、生の劇場体験をしましょう。	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
<b>【第2回/春学期第2回】</b>	サウンド・スケープ：サウンド・スケープ(音の風景)とは？ サウンド・スケープの歴史、作品、実践プロジェクトの紹介は？ 音の不思議：音の伝わり方、音の聞こえるしくみ、音楽とは？ 音・音楽に関する思想の歴史		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	各自の故郷、居住地のサウンドスケープを調べる。音に関する基礎用語、音の仕組みを理解するために復習する。音に関する思想史で関心を持ったことをさらに調べる。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第3回/春学期第3回】</b>	歌、合唱の歴史 ～グレゴリオ聖歌からルネサンスのアカペラ合唱まで		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業で指示した作品を鑑賞する。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第4回/春学期第4回】</b>	オーケストラ：歴史、楽器群、配置、オーケストラの発展と交響曲 世界のオーケストラと日本のオーケストラ		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	オーケストラの演奏を鑑賞し、管弦楽曲について調べる。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第5回/春学期第5回】</b>	指揮者：指揮者の役割、20世紀の名指揮者、近年活躍する世界の指揮者、日本人指揮者		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	指揮者の役割、仕事について、知識を深める。一つの楽曲を様々な指揮者の演奏で鑑賞し、その違いを表現する。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第6回/春学期第6回】</b>	オペラ(1)ルネサンスから18世紀モーツァルトまで：モンテヴェルディ「オルフェオ」、モーツァルト「フィガロの結婚」「ドン・ジョヴァンニ」「魔笛」		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	初期オペラから18世紀モーツァルトのオペラまでの歴史を理解し、作品を鑑賞する。モーツァルトのオペラで興味を持った作品を鑑賞し、感想文を書く。	目安時間(分) /Approx. time (min)	120
<b>【第7回/春学期第7回】</b>	オペラ(2)19世紀イタリア・ドイツオペラ ロマン主義文学とオペラの関連性 ドニゼッティ「ランメルモールのルチア」、ベートーヴェン「フィデリオ」 ヴェルディ、プッチーニの異国オペラ		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習)	19世紀にオリエントを舞台にしたオペラが多く作られた背景を調べる。	目安時間(分)	60

／Preparation & review		／Approx. time (min)	
<b>【第8回/春学期第8回】</b> 授業計画／Class outline	ミュージカル:NY, ロンドン, パリ, ウィーンの動向 ブロードウェイの歴史、オペレッタからミュージカルへの流れ、ウェストエンド、パリ、ウィーン発の近年のミュージカル作品		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	ミュージカル作品一つを鑑賞し、感想文を書く。	目安時間(分)	120
／Preparation & review		／Approx. time (min)	
<b>【第9回/春学期第9回】</b> 授業計画／Class outline	ミュージカル: 日本の動向 劇団四季、宝塚歌劇団、東宝ミュージカル なぜ日本では翻案されるのか? 日本語? 原語上演?		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	できれば実際に劇場に足を運び、ミュージカルを鑑賞してほしいが、無理な場合には、DVD または YOUTUBE などで鑑賞して感想文を書く。	目安時間(分)	120
／Preparation & review		／Approx. time (min)	
<b>【第10回/春学期第10回】</b> 授業計画／Class outline	バレエの歴史と作品(1)ロマン主義バレエ、チャイコフスキーの三大バレエ「ジゼル」「眠れる森の美女」「白鳥の湖」「くるみ割り人形」		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	実際のバレエを見に行くか、DVD などで鑑賞する。	目安時間(分)	120
／Preparation & review		／Approx. time (min)	
<b>【第11回/春学期第11回】</b> 授業計画／Class outline	ミュージカルの歴史と現在		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	ミュージカルを鑑賞する。	目安時間(分)	90
／Preparation & review		／Approx. time (min)	
<b>【第12回/春学期第12回】</b> 授業計画／Class outline	ピアノの歴史と構造、日本人とピアノ		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	授業で学んだことを踏まえて「私とピアノ」というテーマで小エッセイを書く。	目安時間(分)	90
／Preparation & review		／Approx. time (min)	
<b>【第13回/春学期第13回】</b> 授業計画／Class outline	音楽療法の可能性		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	音楽療法の可能性について調べる	目安時間(分)	90
／Preparation & review		／Approx. time (min)	
<b>【第14回/秋学期第1回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分)	
／Preparation & review		／Approx. time (min)	
<b>【第15回/秋学期第2回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分)	
／Preparation & review		／Approx. time (min)	
<b>【第16回/秋学期第3回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分)	
／Preparation & review		／Approx. time (min)	
<b>【第17回/秋学期第4回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分)	
／Preparation & review		／Approx. time (min)	
<b>【第18回/秋学期第5回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分)	
／Preparation & review		／Approx. time (min)	
<b>【第19回/秋学期第6回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分)	
／Preparation & review		／Approx. time (min)	
<b>【第20回/秋学期第7回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習)		目安時間(分)	

／Preparation & review	／Approx. time (min)
<b>【第21回/秋学期第8回】</b> 授業計画／Class outline	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	目安時間(分) ／Approx. time (min)
<b>【第22回/秋学期第9回】</b> 授業計画／Class outline	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	目安時間(分) ／Approx. time (min)
<b>【第23回/秋学期第10回】</b> 授業計画／Class outline	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	目安時間(分) ／Approx. time (min)
<b>【第24回/秋学期第11回】</b> 授業計画／Class outline	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	目安時間(分) ／Approx. time (min)
<b>【第25回/秋学期第12回】</b> 授業計画／Class outline	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	目安時間(分) ／Approx. time (min)
<b>【第26回/秋学期第13回】</b> 授業計画／Class outline	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	目安時間(分) ／Approx. time (min)

オンラインで実施する授業の回数／Number of sessions to be conducted online

3回

評価方法  
Evaluation  
method

種別／Category	割合 %	評価基準等／Evaluation criteria
定期試験／Regular Exam	50	授業で説明した内容をきちんと理解しているかどうか。適切な音楽用語を使用して、作品解説、作品を鑑賞したうえでの感想文が書けるかどうか。将来の音楽文化の在り方について、自分の意見をまとめられるかどうか。
授業時間内に実施するテスト ／In-class/mid-term tests		
レポート／Report		
授業への取り組み ／Effort/Participation	50	毎回の小課題によって授業の内容を理解しているかどうか、積極的に取り組んでいるかを評価する。
その他1／Other 1		
その他2／Other 2		
評価方法に関する備考 ／Remarks for Evaluation method	定期試験(50%)と毎回の小課題(50%)で評価します。	
課題等に対するフィードバック ／Feedback method	毎回提出された課題について、次の授業のときに解説します。	

教科書  
Textbooks

授業中に資料を配付します。(グーグルクラスルームで配信)

参考書  
Reference books

マリー・シェーファー著鳥越けい子他訳『世界の調律－サウンドスケープとは何か?』平凡社、村井靖児著『音楽療法の基礎』音楽之友社、オックスフォード『オペラ史』平凡社、アラン・ジェイ・ラーナー著千葉文夫他訳『ミュージカル物語 オフエンバックから「キャッツ」まで』筑摩書房など。

URL

補足情報

Supplementary information

備考  
Remarks

--

L7050	テクノロジー文化論			長野 壮一
2.00 単位	講義	秋学期	金曜 5 限	1405 教室
				ナンバリング: EUS02350

キーワード / Keywords

人工知能(AI)、非代替性トークン(NFT)、地理情報システム(GIS)、自然言語処理、カルチャロミクス、テクノロジーバタリアン、人新世、加速主義

授業の概要 / Course outline

現代世界の諸現象を論じる際、テクノロジーの発展を無視することはできない。わけても、近年のDX(デジタル・トランスフォーメーション)は、機械学習の発展と相まって、社会全体を変化させるインパクトを持っている。本講義では、そうしたデジタル技術と人文学の関係について、関連するトピックを概説する。

到達目標 / Learning objectives

・Web3、機械学習、ブロックチェーン、メタバースといった諸技術の概要を理解する。・DX(デジタル・トランスフォーメーション)が人文学に及ぼせる変革をもたらすのか理解する。

授業外学修 / Supplementary reading or study

全学ディプロマ・ポリシーの要素 / Elements of the Diploma Policy

○専門的知識 ○共感力

PC 等デバイスの持参 / Bring your own PC or other device

履修上の注意事項 / Course guidelines

授業計画 / Class schedule

<b>【第1回/春学期第1回】</b>	イントロダクション		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	【復習】配布資料と参考文献を熟読し、授業内容の理解を深める。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第2回/春学期第2回】</b>	Web2.0 から Web3 へ		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	【復習】配布資料と参考文献を熟読し、授業内容の理解を深める。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第3回/春学期第3回】</b>	機械学習の可能性と限界		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	【復習】配布資料と参考文献を熟読し、授業内容の理解を深める。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第4回/春学期第4回】</b>	ブロックチェーンと暗号通貨の仕組み		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	【復習】配布資料と参考文献を熟読し、授業内容の理解を深める。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第5回/春学期第5回】</b>	メタバースと AR/VR		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	【復習】配布資料と参考文献を熟読し、授業内容の理解を深める。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第6回/春学期第6回】</b>	デジタル・パブリック・ヒストリー		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	【復習】配布資料と参考文献を熟読し、授業内容の理解を深める。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第7回/春学期第7回】</b>	人文学のDX: デジタル・ヒューマニティーズ		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	【復習】配布資料と参考文献を熟読し、授業内容の理解を深める。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第8回/春学期第8回】</b>	データ可視化をめぐる諸問題		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習)	【復習】配布資料と参考文献を熟読し、授業内容の理解を深める。	目安時間(分)	60

／Preparation & review		／Approx. time (min)	
<b>【第9回/春学期第9回】</b> 授業計画／Class outline	遠読とテキスト解析		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	【復習】配布資料と参考文献を熟読し、授業内容の理解を深める。	目安時間(分) ／Approx. time (min)	60
<b>【第10回/春学期第10回】</b> 授業計画／Class outline	テック企業と米国社会		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	【復習】配布資料と参考文献を熟読し、授業内容の理解を深める。	目安時間(分) ／Approx. time (min)	60
<b>【第11回/春学期第11回】</b> 授業計画／Class outline	シンギュラリティと人類史		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	【復習】配布資料と参考文献を熟読し、授業内容の理解を深める。	目安時間(分) ／Approx. time (min)	60
<b>【第12回/春学期第12回】</b> 授業計画／Class outline	映画鑑賞: アンドリュー・ニコル『ガタカ』(1997)		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	【復習】作品の内容について、授業内容を踏まえながら考察する。	目安時間(分) ／Approx. time (min)	60
<b>【第13回/春学期第13回】</b> 授業計画／Class outline	まとめ		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	【復習】配布資料と参考文献を熟読し、授業内容の理解を深める。	目安時間(分) ／Approx. time (min)	60
<b>【第14回/秋学期第1回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
<b>【第15回/秋学期第2回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
<b>【第16回/秋学期第3回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
<b>【第17回/秋学期第4回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
<b>【第18回/秋学期第5回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
<b>【第19回/秋学期第6回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
<b>【第20回/秋学期第7回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
<b>【第21回/秋学期第8回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習)		目安時間(分)	

/Preparation & review		/Approx. time (min)
<b>【第22回/秋学期第9回】</b> 授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第23回/秋学期第10回】</b> 授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第24回/秋学期第11回】</b> 授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第25回/秋学期第12回】</b> 授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第26回/秋学期第13回】</b> 授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)

オンラインで実施する授業の回数/Number of sessions to be conducted online

0回

評価方法 Evaluation method	種別/Category	割合 %	評価基準等/Evaluation criteria
	定期試験/Regular Exam		
	授業時間内に実施するテスト /In-class/mid-term tests		
	レポート/Report	100	レポートから読み取れる理解力、論理力、構成力、文章力を総合的に判断します。
	授業への取り組み /Effort/Participation		
	その他1/Other 1		
	その他2/Other 2		
	評価方法に関する備考 /Remarks for Evaluation method		
	課題等に対するフィードバック /Feedback method		毎回の講義後に実施するリアクションペーパーに対して、次週の授業内で回答します。

教科書  
Textbooks

参考書  
Reference books

URL

補足情報  
Supplementary information

備考  
Remarks

L7060	観光文化論(ヨーロッパ)			田口 亜紀
2.00 単位	講義	秋学期	金曜 5 限	1201 教室
				ナンバリング: EUS02360

キーワード / Keywords

旅、文化、観光、異文化 近代ヨーロッパ

授業の概要 / Course outline

近代観光旅行の「考古学」、パンデミック後の持続可能な観光 - ヨーロッパ文化の視点から観光旅行について考える - 観光旅行は「楽しみ」を求める旅である。現代ではほとんど旅の代名詞になっているが、観光旅行を行うには金と時間が必要であるし、旅に必要なインフラ(交通機関や宿泊施設など)や観光をひとつの余暇の形として認める文化的風土がなければ観光旅行は存在しない。では近代社会の成立以前には「観光旅行」はどのような形で存在していたのか。この授業では、まず近代観光の誕生以前の「観光」の諸相を確認し、近代観光がどのように成立し、変遷を遂げたのかを学ぶ。また、「観光」に異議を唱える視点、持続可能な観光についても考察する。さらに、文化のさまざまな視点から観光の起源と変遷を辿る。その際、これにかかわる人間の心性についても考える。例えば、「旅」によって楽しみを得ようとする人間の欲望、風景が美しいと思う感性、時間の感覚を考察し、景観の保全をめざす人々の試みを知ることができるようになる。

到達目標 / Learning objectives

ヨーロッパにおいて観光文化が生まれる過程を歴史と地理の広がりの中でとらえ、旅をひとつの越境文化のありようとして理解することで広い視野を養う。自己が「他者」と遭遇するときに、異質なものをどう受け止めるのか、多様なものをどう理解するのかを考える。そこから多角的なものの方と批判精神を培うことを授業の目標とする。国境を越えた人や「もの」、情報の交流は増大の一途をたどっている。一方で現代の多文化主義は相互理解と共存を標榜しているが、その実現は簡単ではない。この授業でヨーロッパを例に観光と文化について理解を深めることで、多くの深い示唆を得るだろう。

授業外学修 / Supplementary reading or study

全学ディプロマ・ポリシーの要素 / Elements of the Diploma Policy

○専門的知識 ○共感力

PC 等デバイスの持参 / Bring your own PC or other device

可能 ただし、オンライン授業は、自宅、学内、その他の任意の場所で受けるオンデマンド授業なので、デバイスと、3Sにアクセスできるインターネット接続の環境が求められる。

履修上の注意事項 / Course guidelines

事前学習や予備知識は必要ないが、毎授業後に参考文献を読むなどの積極的な授業参加が期待される。履修者は授業を受けて、理解したこと、気がついたこと、啓発されたことなどを、授業後にリアクション・ペーパーに書いて、3Sに提出することが求められる。

授業計画 / Class schedule

<b>【第1回/春学期第1回】</b> 授業計画 / Class outline	導入 本科目のねらいと授業計画、評価についての説明 観光と文化の関係 (1) 観光文化論とは何か		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	身近にある「観光」について考えておくこと。また、読書で観光に関わる内容が出てきた場合、それについて深く考えてみる。授業を受けて、理解したこと、気がついたこと、啓発されたことなどを、授業後にリアクション・ペーパーに書いて、3Sに提出すること。第2回授業に備えて、私たちはなぜ旅行をするのかを、考えておくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第2回/春学期第2回】</b> 授業計画 / Class outline	観光と文化の関係 (2) 旅の種類と「観光」文化 楽しみとしての旅		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習 第2回授業に備えて、観光の文化とは何か、考えておくこと。復習 授業を受けて、理解したこと、気がついたこと、啓発されたことなどを、授業後にリアクション・ペーパーに書いて、3Sに提出すること。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第3回/春学期第3回】</b> 授業計画 / Class outline	観光と文化の関係 (3) 「観光」の起源		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習 第3回授業に備えて、観光の起源は何か、考えておくこと。復習 授業を受けて、理解したこと、気がついたこと、啓発されたことなどを、授業後にリアクション・ペーパーに書いて、3Sに提出すること。第4回授業に備えて、ヨーロッパの中世の特徴を考えておくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第4回/春学期第4回】</b> 授業計画 / Class outline	巡礼の旅 (1) 中世 日常からの脱出		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習 第4回授業に備えて、巡礼とは何か、考えておくこと。復習 授業を受けて、理解したこと、気がついたこと、啓発されたことなどを、授業後にリアクション・ペーパーに書いて、3Sに提出すること。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第5回/春学期第5回】</b>	旅の変遷と近代観光(1)教養としての旅 イギリス貴族の「修学旅行」グランドツアー 新しい感性 風景の美の発見		

授業計画/Class outline	アルプス登山と英国の田園		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習 第5回授業に備えて、自分の修学旅行で何を学んだかを、考えておくこと。復習 授業を受けて、理解したこと、気がついたこと、啓発されたことなどを、授業後にリアクション・ペーパーに書いて、3Sに提出すること。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第6回/春学期第6回】</b> 授業計画/Class outline	旅の変遷と近代観光(2) 鉄道の発明と時間意識の変遷 環境保護とナショナルトラスト		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習 第6回授業に備えて、鉄道とはどのような移動手段かを、考えておくこと。復習 授業を受けて、理解したこと、気がついたこと、啓発されたことなどを、授業後にリアクション・ペーパーに書いて、3Sに提出すること。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第7回/春学期第7回】</b> 授業計画/Class outline	巡礼の旅(2)現代の巡礼(サンチアゴ・デ・コンポステラ関連の視聴覚資料観賞)		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習 第7回授業に備えて、サンチアゴ巡礼とは何かを考えておくこと。復習 授業を受けて、理解したこと、気がついたこと、啓発されたことなどを、授業後にリアクション・ペーパーに書いて、3Sに提出すること。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第8回/春学期第8回】</b> 授業計画/Class outline	景観の保全と観光(1) パリの景観と法規制		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習 第8回授業に備えて、パリの景観を調べておくこと。復習 授業を受けて、理解したこと、気がついたこと、啓発されたことなどを、授業後にリアクション・ペーパーに書いて、3Sに提出すること。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第9回/春学期第9回】</b> 授業計画/Class outline	景観の保全と観光(2)世界遺産		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習 第9回授業に備えて、世界遺産、風景や景観についてどんなものがあるかを考えておくこと。復習 授業を受けて、理解したこと、気がついたこと、啓発されたことなどを、授業後にリアクション・ペーパーに書いて、3Sに提出すること。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第10回/春学期第10回】</b> 授業計画/Class outline	景観の保全と観光(3)危機遺産、負の遺産、ダークツーリズム、観光の負の側面についての考察		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習 第10回授業に備えて、世界遺産のうちでも、戦争や紛争、環境破壊などによって危機にさらされている遺産を調べておくこと。復習 授業を受けて、理解したこと、気がついたこと、啓発されたことなどを、授業後にリアクション・ペーパーに書いて、3Sに提出すること。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第11回/春学期第11回】</b> 授業計画/Class outline	「観光の度合い」、「観光心理学」、オーバーツーリズム、持続可能な観光		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習 第11回授業に備えて、観光を持続可能なものにする方策を考えておくこと。復習 授業を受けて、理解したこと、気がついたこと、啓発されたことなどを、授業後にリアクション・ペーパーに書いて、3Sに提出すること。また、これまでの授業内容をまとめて、自分の考えを記述しておくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第12回/春学期第12回】</b> 授業計画/Class outline	異文化理解としての観光 授業内試験		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習 第12回授業に備えて、配付される参考資料を読んでおくこと。復習 授業を受けて、理解したこと、気がついたこと、啓発されたことなどを、授業後にリアクション・ペーパーに書いて、3Sに提出すること。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第13回/春学期第13回】</b> 授業計画/Class outline	観光の役割を再考する 授業の総括		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習 第13回授業に備えて、観光の度合いについて、考えておくこと。復習 授業を受けて、理解したこと、気がついたこと、啓発されたことなどを、授業後にリアクション・ペーパーに書いて、3Sに提出すること。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第14回/秋学期第1回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第15回/秋学期第2回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習)		目安時間(分)	

／Preparation & review	／Approx. time (min)
<b>【第16回/秋学期第3回】</b> 授業計画／Class outline	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	目安時間(分) ／Approx. time (min)
<b>【第17回/秋学期第4回】</b> 授業計画／Class outline	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	目安時間(分) ／Approx. time (min)
<b>【第18回/秋学期第5回】</b> 授業計画／Class outline	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	目安時間(分) ／Approx. time (min)
<b>【第19回/秋学期第6回】</b> 授業計画／Class outline	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	目安時間(分) ／Approx. time (min)
<b>【第20回/秋学期第7回】</b> 授業計画／Class outline	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	目安時間(分) ／Approx. time (min)
<b>【第21回/秋学期第8回】</b> 授業計画／Class outline	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	目安時間(分) ／Approx. time (min)
<b>【第22回/秋学期第9回】</b> 授業計画／Class outline	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	目安時間(分) ／Approx. time (min)
<b>【第23回/秋学期第10回】</b> 授業計画／Class outline	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	目安時間(分) ／Approx. time (min)
<b>【第24回/秋学期第11回】</b> 授業計画／Class outline	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	目安時間(分) ／Approx. time (min)
<b>【第25回/秋学期第12回】</b> 授業計画／Class outline	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	目安時間(分) ／Approx. time (min)
<b>【第26回/秋学期第13回】</b> 授業計画／Class outline	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	目安時間(分) ／Approx. time (min)

オンラインで実施する授業の回数／Number of sessions to be conducted online

2回

評価方法 Evaluation method	種別／Category	割合 %	評価基準等／Evaluation criteria
	定期試験／Regular Exam		
	授業時間内に実施するテスト ／In-class/mid-term tests	25	第12回授業時に実施。授業の内容を理解し、自分でテーマについて考察したかを評価する。
	レポート／Report	25	中間レポート: 授業内容についてのレポート。
	授業への取り組み	50	授業で理解した内容についてのリアクションペーパーの提出状況と、記

	／Effort/Participation		述内容で評価する。
	その他1／Other 1		
	その他2／Other 2		
	評価方法に関する備考 ／Remarks for Evaluation method	全授業数の2／3以上の出席者を対象に評価する(履修登録をした時点から出席をカウントする)。	
	課題等に対するフィードバック ／Feedback method	レポートの内容を講評する	
教科書 Textbooks	使用しない。毎授業時に資料を配布する。		
参考書 Reference books	<p>観光や旅は、文学、文化人類学、社会学、歴史学、哲学などの多岐の領域にまたがるので、参考文献はこの他にも随時教示する。・『古代の旅の物語 エジプト、ギリシャ、ローマ』ライオネル・カツソン著、小林雅夫ほか訳、原書房、1998年。・『オーバーツーリズム：観光に消費されないまちのつくり方 増補改訂版』高坂晶子 著、学芸出版社、2024年、ISBN 978-4-7615-2906-2。・『人新世とツーリズム：地球とツーリズムの未来を考える』、片瀬葉香 編著、九州大学出版会、2024年、ISBN 978-4-7985-0375-2。・『移動時代のツーリズム = Tourism in the Era of Mobilities：動きゆく観光学』神田孝治、遠藤英樹、高岡文章、鈴木涼太郎、松本健太郎 編、ナカニシヤ出版、2023年、ISBN 978-4-7795-1768-6。・『世界遺産学を学ぶ人のために』奈良大学文学部世界遺産を考える会（京都）世界思想社、2000年。・『ツーリズムの脱構築：地域の語りと観光・博物館・博覧会(関西大学経済・政治研究所研究双書；第182冊)』岡田朋之 編著、関西大学経済・政治研究所、2024、ISBN 978-4-87354-781-7。・『フランスーズのテロワール戦略：風土に根づく新たな価値創出(文化とまちづくり叢書)』森崎美穂子、フィリップ・ジャンノー、クレール・デルフォス、ピエール・ル・ガル、須田文明 編著、水曜社、2023、ISBN 978-4-88065-543-7。・『観光が世界をつくる：メディア・身体・リアリティの観光社会学』須藤廣、遠藤英樹、山口誠、松本健太郎、神田孝治、高岡文章 編著、明石書店、2023年、ISBN 978-4-7503-5618-1。・『スイス観光業の近現代：大衆化をめぐる葛藤』森本慶太、関西大学出版部、2023、ISBN 978-4-87354-758-9。・『巡礼の科学 = SCIENCE OF PILGRIMAGE：聖なる旅が繰らす経験価値』、南地伸昭、弘文堂、2024、ISBN 978-4-335-16108-7。・『フランスの景観を読む 保存と規制の現代都市計画』和田幸信、鹿島出版会、2007年。・『フランスのウォークアブルシティ：歩きたくなる都市のデザイン』ヴァンソン藤井由実 著、学芸出版社、2023、978-4-7615-2854-6。・『温泉文学史序説：夏目漱石 川端康成 宮沢賢治 モーパッサン』、岡村民夫、水声文庫、水声社、2024年、ISBN 978-4-8010-0829-8。・『ガストロノミーツーリズム：食文化と観光地域づくり』尾家建生、高田剛司、杉山尚美 著、学芸出版社、2023年 ISBN 978-4-7615-2855-3。・『新しい観光学：観光とリゾート、そしてオルタナティブ・ツーリズム』十代田朗 著、左右社、2024年、ISBN 978-4-86528-443-0。・『入門観光学 改訂版』竹内正人、竹内利江、山田浩之 編著、ミネルヴァ書房、2024年。ISBN: 978-4-623-09574-2</p>		
URL			
補足情報 Supplementary information			
備考 Remarks	「授業計画」で示されているピックは、講義の進度に応じて扱う順番が前後したり統合されたりする場合がある。		

L7070	ドイツ中世史			泉谷 千尋
2.00 単位	講義	秋学期	木曜 3 限	3124 教室
				ナンバリング:HST02310

キーワード / Keywords

ドイツ中世史

授業の概要 / Course outline

ドイツ中世史を、「言語」「キリスト教」「農業」「都市」「王朝」などをキーワードに解説します。具体的には、「言語」ではドイツ語の歴史的発展を、「キリスト教」では、ローマ時代にヨーロッパに根付いたキリスト教が皇帝と教皇を 2 つの中心とする世界を完成し、またそれが変化・崩壊していく過程を追います。中世社会の基幹産業を扱う「農業」では、大土地所有制の確立とその後の変化、農業生産手段の変遷などを解説します。「都市」ではそもそも都市の成立の要因とその過程、中世都市の生活について解説します。「王朝」ではドイツにとどまらず中世ヨーロッパを支配した各王朝の歴史やエピソードを語ります。解説の中には、『アンノの歌』、『ザクセン世界年代記』等のテキストの対訳付紹介を交えて、そこから中世的な世界観や教育観を探っていきます。

到達目標 / Learning objectives

ドイツ中世史に触れ、中世が現代に生きる我々にとってどのような意義を持つかを考え、理解できるようになる。

授業外学修 / Supplementary reading or study

全学ディプロマ・ポリシーの要素 / Elements of the Diploma Policy

○専門的知識 ○グローバルな思考力

PC 等デバイスの持参 / Bring your own PC or other device

プリントを使用します。各自紙に印刷して授業へ持参してメモを取るか、あるいは電子ペンその他の方法で PDF 形式のプリントへ書き込んでいただきます。紙へ印刷してくる場合は電子機器の持ち込みは不要です。

履修上の注意事項 / Course guidelines

特にこの授業のための毎回の準備、予習復習は必要ありませんが、毎回の小テスト、期末試験を実施します。自身のノートのみ持ち込み可としますので、しっかり授業内容を理解しましょう。また、興味のわいた内容に関しては、自ら知識を深める努力をしましょう。

授業計画 / Class schedule

<b>【第 1 回/春学期第 1 回】</b> 授業計画 / Class outline	オリエンテーション「中世とは何か」 授業内容についての説明につづき、ドイツ語の最初の史詩「アンノの歌」を取り上げ、これに現れている中世の特徴を考える。 ※以下に記す授業計画は予定であり、順番や内容等は変更する可能性がある。		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業内容に関して自ら学びを深める。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第 2 回/春学期第 2 回】</b> 授業計画 / Class outline	ヨーロッパ中世の世界像 中世の世界地図、世界年代記を紹介しながら、当時の人々が抱いていた世界に対するイメージを解説する。		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業内容に関して自ら学びを深める。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第 3 回/春学期第 3 回】</b> 授業計画 / Class outline	中世共同体の歴史 「ヘアシャフト」および「ゲノツセンシャフト」の原理で成立していた中世社会の共同体とその変遷を解説する。		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業内容に関して自ら学びを深める。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第 4 回/春学期第 4 回】</b> 授業計画 / Class outline	封建社会とレーエン制 軍事力の提供とそれに対する土地の安堵によって成立した騎士社会の成立とその変化について解説する。		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業内容に関して自ら学びを深める。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第 5 回/春学期第 5 回】</b> 授業計画 / Class outline	王たちの歴史 中世社会を支配した王朝や王たちについて、エピソードを交えながら解説する。		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業内容に関して自ら学びを深める。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第 6 回/春学期第 6 回】</b> 授業計画 / Class outline	農業の展開(1) 収量増と人口増加を可能にした農業技術の発展について解説する。		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業内容に関して自ら学びを深める。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第 7 回/春学期第 7 回】</b> 授業計画 / Class outline	農業の展開(2) 効率的な農業生産を可能にした土地の支配と管理体制について解説する。		

授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業内容に関して自ら学びを深める。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第8回/春学期第8回】</b> 授業計画/Class outline	都市の成立と発展(1) 都市成立の宗教的要因、軍事的要因、交易的要因などについて解説する。		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業内容に関して自ら学びを深める。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第9回/春学期第9回】</b> 授業計画/Class outline	都市の成立と発展(2) 都市民が聖俗領主の支配から自治を勝ち取っていった過程を解説する。		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業内容に関して自ら学びを深める。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第10回/春学期第10回】</b> 授業計画/Class outline	キリスト教の支配の歴史(1) ローマ時代に根付いたキリスト教がヨーロッパを覆いつくすに至った過程、またキリスト教が中世ヨーロッパ中世社会を発展させる原動力となったことなどを解説する。		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業内容に関して自ら学びを深める。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第11回/春学期第11回】</b> 授業計画/Class outline	キリスト教の支配の歴史(2) イベリア半島におけるムスリムやユダヤ教、異端運動に触れながら、中世の支配層がキリスト教によって統べられた統一ヨーロッパを形成しようとした過程を解説する。		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業内容に関して自ら学びを深める。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第12回/春学期第12回】</b> 授業計画/Class outline	大学の成立と教育の歴史 タイトルの通り、中世ヨーロッパにおける大学と教育の歴史。そこで聖俗支配層が果たした役割。		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業内容に関して自ら学びを深める。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第13回/春学期第13回】</b> 授業計画/Class outline	到達度確認		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業内容に関して自ら学びを深める。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第14回/秋学期第1回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第15回/秋学期第2回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第16回/秋学期第3回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第17回/秋学期第4回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第18回/秋学期第5回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第19回/秋学期第6回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第20回/秋学期第7回】</b> 授業計画/Class outline			

授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第21回/秋学期第8回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第22回/秋学期第9回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第23回/秋学期第10回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第24回/秋学期第11回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第25回/秋学期第12回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第26回/秋学期第13回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)

オンラインで実施する授業の回数/Number of sessions to be conducted online

6回

評価方法 Evaluation method	種別/Category	割合 %	評価基準等/Evaluation criteria
	定期試験/Regular Exam		
	授業時間内に実施するテスト /In-class/mid-term tests	50	最後の授業回に到達度確認検査を行う。
	レポート/Report		
	授業への取り組み /Effort/Participation	50	毎回小テストを行う。
	その他1/Other 1		
	その他2/Other 2		
	評価方法に関する備考 /Remarks for Evaluation method		毎回の授業時、出欠確認を兼ねて当日の授業内容の理解に関する小テストを行う。それに加えて学期末試験を実施し、評価を行う。
	課題等に対するフィードバック /Feedback method		授業内で、前回の課題の解説を行う。

教科書  
Textbooks

プリントを配布する。

参考書  
Reference books

適宜指示する。

URL

補足情報  
Supplementary information

備考  
Remarks

L7080	ドイツ近現代史			加藤 義明	
2.00 単位	講義	春学期	月曜 3 限	8604 教室	ナンバリング:HST02320

キーワード / Keywords

ナチス・ナチズム・第三帝国・ヒトラー・日常生活史・ホロコースト

授業の概要 / Course outline

ナチスの時代という、テロルと強制収容所に代表される恐怖と暴力が支配した時代という印象がもたれている。しかし、日常生活史的視点から、すなわちナチ体制下に生きたふつうの人びとの日常からこの時代をとらえなおすと、また違ったナチズム像が見えてくる。この授業では、近年の日常生活史研究の成果をふまえて、ナチズムとはなにか、考えてみたい。映像も可能な限り参考にしたい。

到達目標 / Learning objectives

ナチズムについての理解を深めるとともに、日常生活史についての知識を身につける。

授業外学修 / Supplementary reading or study

全学ディプロマ・ポリシーの要素 / Elements of the Diploma Policy

○専門的知識 ○グローバルな思考力

PC 等デバイスの持参 / Bring your own PC or other device

履修上の注意事項 / Course guidelines

受講生は、あらかじめ「参考書」にあげた文献を読み、ナチスの時代についての基礎的な知識を得ておくこと。また、毎回配布する資料をよく読み、問題意識をもって授業にのぞむこと。

授業計画 / Class schedule

<b>【第1回/春学期第1回】</b>	ガイダンス: 授業内容概観・授業を受講するにあたっての注意事項・成績評価について ドイツ近現代史概観 その1 (ドイツ帝国)		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) / Preparation & review	概説書(通史)を読んで「ドイツ帝国」について予習をする。(60分) 授業内容の復習をする。(180分)	目安時間(分) / Approx. time (min)	240
<b>【第2回/春学期第2回】</b>	ドイツ近現代史概観 その2(第一次世界大戦) ヴァイマル共和国概説史 その1(革命的過渡期)		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) / Preparation & review	概説書(通史)を読んで「第一次世界大戦」および「ヴァイマル共和国革命的過渡期」について予習をする。(60分) 授業内容の復習をする。(180分)	目安時間(分) / Approx. time (min)	240
<b>【第3回/春学期第3回】</b>	ヴァイマル共和国概説史 その2(相対的安定期) ヴァイマル共和国概説史 その3(崩壊期)		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) / Preparation & review	概説書(通史)を読んで「ヴァイマル共和国相対的安定期・崩壊期」について予習をする。(60分) 授業内容の復習をする。(180分)	目安時間(分) / Approx. time (min)	240
<b>【第4回/春学期第4回】</b>	第三帝国研究史 第三帝国概説史 その1(第三帝国確立期・対外進出準備期)		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) / Preparation & review	概説書(通史)を読んで「第三帝国確立期・対外進出準備期」について予習をする。(60分) 授業内容の復習をする。(180分)	目安時間(分) / Approx. time (min)	240
<b>【第5回/春学期第5回】</b>	第三帝国概説史 その2(対外進出期・崩壊期)		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) / Preparation & review	概説書(通史)を読んで「第三帝国対外進出期・崩壊期」について予習をする。(60分) 授業内容の復習をする。(180分)	目安時間(分) / Approx. time (min)	240
<b>【第6回/春学期第6回】</b>	ナチズムと青少年 その1(ヒトラー・ユーゲント)		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) / Preparation & review	参考書を読んで「ヒトラー・ユーゲント」について予習をする。(60分) 授業内容の復習をする。(180分)	目安時間(分) / Approx. time (min)	240
<b>【第7回/春学期第7回】</b>	ナチズムと青少年 その2(エーデルヴァイスピラーテン・スウィング青年)		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) / Preparation & review	参考書を読んで「エーデルヴァイスピラーテン・スウィング青年」について予習をする。(60分) 授業内容の復習をする。(180分)	目安時間(分) / Approx. time (min)	240
<b>【第8回/春学期第8回】</b>	ナチズムと青少年 その3(戦時体制下の青少年)		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) / Preparation & review	参考書を読んで「戦時体制下の青少年」について予習をする。(60分) 授業内容の復習をする。(180分)	目安時間(分)	240

／Preparation & review	る。(180分)	／Approx. time (min)	
<b>【第9回/春学期第9回】</b> 授業計画／Class outline	ナチズムと人種主義 その1(ナチの人種・民族観) ビデオ『夜と霧』		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	参考書を読んで「ナチの人種・民族観」について予習をする。(60分) 授業内容の復習をする。(180分)	目安時間(分) ／Approx. time (min)	240
<b>【第10回/春学期第10回】</b> 授業計画／Class outline	ナチズムと人種主義 その2(ユダヤ人政策・ホロコースト)		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	小論準備(180分) 参考書を読んで「ユダヤ人政策・ホロコースト」について予習をする。(60分) 授業内容の復習をする。(60分)	目安時間(分) ／Approx. time (min)	300
<b>【第11回/春学期第11回】</b> 授業計画／Class outline	小論「ビデオ『夜と霧』を見て」 ナチズムと宣伝		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	小論準備(180分) 「ナチズムと宣伝」について予習をする。(60分) 授業内容の復習をする。(60分)	目安時間(分) ／Approx. time (min)	300
<b>【第12回/春学期第12回】</b> 授業計画／Class outline	ナチズムと大衆 ナチズムと女性		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	参考書を読んで「ナチズムと大衆・ナチズムと女性」について予習をする。(60分) 授業内容を復習する。(180分)	目安時間(分) ／Approx. time (min)	240
<b>【第13回/春学期第13回】</b> 授業計画／Class outline	記憶のなかの「第三帝国・戦争」そして戦後 ナチズム再考		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	概説書(通史)を読んで「ドイツ戦後史」について予習をする。(60分) 授業内容の復習をする。(180分)	目安時間(分) ／Approx. time (min)	240
<b>【第14回/秋学期第1回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
<b>【第15回/秋学期第2回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
<b>【第16回/秋学期第3回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
<b>【第17回/秋学期第4回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
<b>【第18回/秋学期第5回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
<b>【第19回/秋学期第6回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
<b>【第20回/秋学期第7回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
<b>【第21回/秋学期第8回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習)		目安時間(分)	

/Preparation & review	/Approx. time (min)
<b>【第22回/秋学期第9回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第23回/秋学期第10回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第24回/秋学期第11回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第25回/秋学期第12回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第26回/秋学期第13回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)

オンラインで実施する授業の回数/Number of sessions to be conducted online

0回

種別/Category	割合 %	評価基準等/Evaluation criteria
定期試験/Regular Exam		
授業時間内に実施するテスト /In-class/mid-term tests	20	小論「ビデオ『夜と霧』を見て」評価基準 ①ビデオの内容が理解されているか ②受講生の考えが適切に示されているか
レポート/Report	80	評価基準 ①授業内容が理解されているか ②受講生の考えが適切に示されているか
授業への取り組み /Effort/Participation		
その他1/Other 1		
その他2/Other 2		
評価方法に関する備考 /Remarks for Evaluation method		
課題等に対するフィードバック /Feedback method		授業時および3Sの「授業Q & A」を利用して質問を受け、回答する

教科書  
Textbooks

なし。

参考書  
Reference books

成瀬治・黒川康・伊東孝之『ドイツ現代史』山川出版社 1987年 D. ポイカート 木村・山本訳『ナチス・ドイツーある近代の社会史』三元社 1991年 山本秀行『ナチズムの記憶ー日常生活からみた第三帝国』山川出版社 1995年 山本秀行『ナチズムの時代』山川出版社 1998年 『学習指導要領』(最新版) その他の参考書は、授業時に指示する。

URL

補足情報

Supplementary information

備考

Remarks

L7090	ドイツ語圏の思想と文化/ドイツ語圏の思想と文化 1			泉谷 千尋
2.00 単位	講義	春学期	木曜 3 限	3124 教室
				ナンバリング:PHI02310

キーワード / Keywords

国家社会主義とドイツ人、特に東方ドイツ人、ニュルンベルク裁判

授業の概要 / Course outline

前半では、国家社会主義とその時代のドイツ、および東方ドイツ人が被った運命について見ていきます。国家社会主義時代のドイツではユダヤ人やロマに対するホロコースト等の重大な戦争犯罪を犯されましたが、中世以来現在の東欧に移住し生活を営んできた東方ドイツ人が戦後根こそぎ追放され、故郷を奪われる悲劇も起こりました。戦争の惨禍という言葉では捉えきれない悲劇の諸相を映像資料で解説していきます。その際第 1 次大戦後ワイマール共和国において国家社会主義が生まれた思想的・社会的基盤、国家社会主義時代の文化にも言及されます。また国家社会主義ドイツにあった、オリンピックやアウトバーンの建設にみられる社会投資による経済浮揚などのような、現代の諸政府が施策をある意味で先取りする先進的な側面にも触れることになると思います。また後半では、国家社会主義ドイツの裁きの舞台となったニュルンベルク裁判について詳しく解説し、戦争を起こさない国際秩序構築のために本裁判が果たした意義を探ります。

到達目標 / Learning objectives

国家社会主義時代のドイツとドイツ人について文化的・思想的側面から学び、ドイツ人自らが被った悲劇とユダヤ人などのマイノリティに与えた加害について知り、その反省の上に立って現代のドイツが多様性に満ちた社会を作り上げた経緯を考察し、理解を深める。

授業外学修 / Supplementary reading or study

全学ディプロマ・ポリシーの要素 / Elements of the Diploma Policy

○専門的知識 ○グローバルな思考力

PC 等デバイスの持参 / Bring your own PC or other device

プリントを使用します。何らかの電子機器にダウンロードするか、各自紙に印刷して授業へ持参していただきます。紙へ印刷してくる場合は電子機器の持ち込みは不要です。

履修上の注意事項 / Course guidelines

特にこの授業のための毎回の準備、予習復習は必要ありませんが、毎回の小テストを実施します。また期末試験を行う可能性もあります。自身のノートのみ持ち込み可としますので、しっかり授業内容を理解しましょう。また、興味のわいた内容に関しては、自ら知識を深める努力をしましょう。

授業計画 / Class schedule

<b>【第 1 回/春学期第 1 回】</b>	オリエンテーション 授業内容についての説明につづき、戦後の東方ドイツ人の追放という悲劇の概要を説明する。		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業内容に関して自ら学びを深める。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第 2 回/春学期第 2 回】</b>	ヒトラーのベルリン(1):ワイマール共和国から 1939 年までの国家社会主義の勃興		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業内容に関して自ら学びを深める。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第 3 回/春学期第 3 回】</b>	ヒトラーのベルリン(2):銃後の生活、爆撃戦争、そして追放 1939-1944		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業内容に関して自ら学びを深める。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第 4 回/春学期第 4 回】</b>	ヒトラーのベルリン(3):前線都市、降伏、再出発 1944-1946		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業内容に関して自ら学びを深める。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第 5 回/春学期第 5 回】</b>	東方ドイツ人の逃亡と追放(1):ドレスデン空襲とドイツ系バルト人		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業内容に関して自ら学びを深める。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第 6 回/春学期第 6 回】</b>	東方ドイツ人の逃亡と追放(2):ポーランド、チェコおよびスロバキア、旧ソビエト連邦地域からの追放		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業内容に関して自ら学びを深める。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60

<b>【第7回/春学期第7回】</b> 授業計画/Class outline	東方ドイツ人の逃亡と追放(3): 追放された東方ドイツ人のその後		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業内容に関して自ら学びを深める。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第8回/春学期第8回】</b> 授業計画/Class outline	ニュルンベルク裁判(1): 裁判の決定とジャクソン検事		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業内容に関して自ら学びを深める。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第9回/春学期第9回】</b> 授業計画/Class outline	ニュルンベルク裁判(2): 被告たちと裁判の経緯		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業内容に関して自ら学びを深める。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第10回/春学期第10回】</b> 授業計画/Class outline	ニュルンベルク裁判(3): 判決、および本裁判の以後の国際社会に対する意義		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業内容に関して自ら学びを深める。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第11回/春学期第11回】</b> 授業計画/Class outline	国家社会主義のインフラ建設: アウトバーン		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業内容に関して自ら学びを深める。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第12回/春学期第12回】</b> 授業計画/Class outline	ミュンヘン: 国家社会主義胚胎の地		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業内容に関して自ら学びを深める。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第13回/春学期第13回】</b> 授業計画/Class outline	到達度確認		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業内容に関して自ら学びを深める。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第14回/秋学期第1回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第15回/秋学期第2回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第16回/秋学期第3回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第17回/秋学期第4回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第18回/秋学期第5回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第19回/秋学期第6回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	

<b>【第20回/秋学期第7回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第21回/秋学期第8回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第22回/秋学期第9回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第23回/秋学期第10回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第24回/秋学期第11回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第25回/秋学期第12回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第26回/秋学期第13回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)

オンラインで実施する授業の回数/Number of sessions to be conducted online

6回

評価方法 Evaluation method	種別/Category	割合 %	評価基準等/Evaluation criteria
	定期試験/Regular Exam		
	授業時間内に実施するテスト /In-class/mid-term tests	40	最後の授業回に到達度確認検査を行う。
	レポート/Report		
	授業への取り組み /Effort/Participation	60	毎回小テストを行う。
	その他1/Other 1		
	その他2/Other 2		
	評価方法に関する備考 /Remarks for Evaluation method		毎回の授業時、出欠確認を兼ねて当日の授業内容の理解に関する小テストを行う。それに加えて学期末に授業内試験を実施し、評価を行う(予定。変更の可能性あり)。
	課題等に対するフィードバック /Feedback method		授業内で、前回の課題の解説を行う。

教科書  
Textbooks

プリントを配布する。

参考書  
Reference books

適宜指示する。

URL

補足情報

Supplementary information

備考

Remarks

--

L7100	フランス史				平野 千果子
2.00 単位	講義	秋学期	水曜 3 限	8503 教室	ナンバリング:HST02330

キーワード / Keywords

フランス近代史 現代社会 マイノリティ 異文化共存 宗教

授業の概要 / Course outline

現代世界のキーワードを一つ上げるとすればグローバル化であろう。世界がグローバルにつながる時代に、フランスという一國史を学ぶ意味はどこにあるのか。そもそも国の歴史は、外部との関係なしに成り立つものではない。そのことはまた、国内の社会のあり方にも大きな影響を与える。この授業ではそうした問題関心から、対他関係やマイノリティに焦点をあてて、おもに近代以降のフランス史の変遷を考える。マイノリティの問題には、ジェンダーや宗教にかかわるものも含まれるものとする。

到達目標 / Learning objectives

今日のフランス社会がどのような思想のもとに形成されてきたかを理解するとともに、日本を含めた今後の社会のあり方を考える手がかりを得ることを目標とする。最終的には、出自や思想信条を違える人びとがどのように共存していくのかというより大きな問いに向き合い、自発的に世界の問題を考える力を身につける。

授業外学修 / Supplementary reading or study

全学ディプロマ・ポリシーの要素 / Elements of the Diploma Policy

○専門的知識 ○グローバルな思考力

PC 等デバイスの持参 / Bring your own PC or other device

履修上の注意事項 / Course guidelines

教科書があるので、事前に該当箇所を読んでから授業に臨むこと。フランス史の概説ではなくテーマ史的にたどるので、講義の後で通史における語りとどう異なるかについて、各自見直すことが望ましい。高校で世界史を履修していることは受講要件ではないが、ある程度の知識は前提となる。

授業計画 / Class schedule

<b>【第1回/春学期第1回】</b>	導入		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	教科書の序章を参考に、本講義の「問題の所在」を確認する。	目安時間(分) /Approx. time (min)	240
<b>【第2回/春学期第2回】</b>	近世フランス社会		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	教科書の1～3章を参考にする。	目安時間(分) /Approx. time (min)	240
<b>【第3回/春学期第3回】</b>	フランス革命(1)——宗教		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	教科書の4章をしっかりと読み、参考文献を調べる。	目安時間(分) /Approx. time (min)	240
<b>【第4回/春学期第4回】</b>	フランス革命(2)——女性		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	教科書の第4章を改めて読み、参考文献を調べる。	目安時間(分) /Approx. time (min)	240
<b>【第5回/春学期第5回】</b>	フランス革命からナポレオンの時代へ		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	参考文献を手にしてナポレオンを多面的に理解する。	目安時間(分) /Approx. time (min)	240
<b>【第6回/春学期第6回】</b>	第三共和政の成立へ——近代国家の形成と国民統合		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	教科書の第5、第6章を基に、近代国家形成について理解を深める。	目安時間(分) /Approx. time (min)	240
<b>【第7回/春学期第7回】</b>	第三共和政期の国民統合をめぐる諸問題		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習)	教科書の第6、第7章を基に、フランスの宗教をめぐる状況を把握する。	目安時間(分)	240

／Preparation & review		／Approx. time (min)	
<b>【第 8 回/春学期第 8 回】</b> 授業計画／Class outline	20 世紀への転換		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	教科書第6、8章を参考に、時代の転換を把握する。	目安時間(分) ／Approx. time (min)	240
<b>【第 9 回/春学期第 9 回】</b> 授業計画／Class outline	第一次世界大戦と海外事情		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	第9章の前半を参考に、戦争をめぐる国際情勢を理解する。	目安時間(分) ／Approx. time (min)	240
<b>【第 10 回/春学期第 10 回】</b> 授業計画／Class outline	1930 年代から第二次世界大戦へ		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	教科書第9章の後半を基に、自分の関心のありかを探る。	目安時間(分) ／Approx. time (min)	240
<b>【第 11 回/春学期第 11 回】</b> 授業計画／Class outline	第二次世界大戦と海外事情		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	教科書に加え地図を見ながら状況を把握し問題のありかを考える。	目安時間(分) ／Approx. time (min)	240
<b>【第 12 回/春学期第 12 回】</b> 授業計画／Class outline	第二次世界大戦後のフランス社会		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	教科書の 10～12 章を参考に、自分なりの問題関心をまとめる。	目安時間(分) ／Approx. time (min)	240
<b>【第 13 回/春学期第 13 回】</b> 授業計画／Class outline	まとめ		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	改めて教科書を参考に、自分の問題関心を整理する。	目安時間(分) ／Approx. time (min)	240
<b>【第 14 回/秋学期第 1 回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
<b>【第 15 回/秋学期第 2 回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
<b>【第 16 回/秋学期第 3 回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
<b>【第 17 回/秋学期第 4 回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
<b>【第 18 回/秋学期第 5 回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
<b>【第 19 回/秋学期第 6 回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
<b>【第 20 回/秋学期第 7 回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習)		目安時間(分)	

／Preparation & review	／Approx. time (min)
<b>【第21回/秋学期第8回】</b> 授業計画／Class outline	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	目安時間(分) ／Approx. time (min)
<b>【第22回/秋学期第9回】</b> 授業計画／Class outline	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	目安時間(分) ／Approx. time (min)
<b>【第23回/秋学期第10回】</b> 授業計画／Class outline	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	目安時間(分) ／Approx. time (min)
<b>【第24回/秋学期第11回】</b> 授業計画／Class outline	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	目安時間(分) ／Approx. time (min)
<b>【第25回/秋学期第12回】</b> 授業計画／Class outline	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	目安時間(分) ／Approx. time (min)
<b>【第26回/秋学期第13回】</b> 授業計画／Class outline	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	目安時間(分) ／Approx. time (min)

オンラインで実施する授業の回数／Number of sessions to be conducted online

0回

評価方法 Evaluation method	種別／Category	割合 %	評価基準等／Evaluation criteria
	定期試験／Regular Exam		
	授業時間内に実施するテスト ／In-class/mid-term tests		
	レポート／Report	70	授業期間内に一回、期末に一回の予定。いずれかが提出されていない場合は成績の評価対象とはしない。基本的な問題を理解しているか、問題設定が明確にできているか、論理立てて結論が導かれているかといった観点から評価する。
	授業への取り組み ／Effort/Participation	30	ふだんの授業態度、授業への取り組み、リアクション・ペーパーなどを参考にする。
	その他1／Other 1		
	その他2／Other 2		
	評価方法に関する備考 ／Remarks for Evaluation method		
	課題等に対するフィードバック ／Feedback method		課題やリアクションペーパーに対しては、授業のなかで対応する。

教科書  
Textbooks

平野千果子編『新しく学ぶフランス史』ミネルヴァ書房、2019年。

参考書  
Reference books

渡邊啓貴、上原良子編『フランスと世界』法律文化社、2019年。有田英也『ふたつのナショナリズム』みすず書房、2000年。森千香子『排除と抵抗の郊外』東京大学出版会、2016年。深沢克己『マルセイユの都市空間』刀水書房、2017年。西川長夫『パリ五月革命 私論』平凡社ライブラリー、2018年。その他、授業のなかでレジュメとともに配布する。

URL

補足情報

Supplementary information

備考  
Remarks

--

L7110	ヨーロッパ対外交流史			平野 千果子
2.00 単位	講義	春学期	水曜 3 限	8503 教室
				ナンバリング:HST02340

キーワード / Keywords

現代ヨーロッパ社会 グローバル化 近代ヨーロッパと外部世界 他者認識 植民地

授業の概要 / Course outline

現代ヨーロッパの社会や文化には、多くヨーロッパの外部に根ざす要素が見出される。外国人労働者(いわゆる「移民」)の多さもその一面である。しかし通常目にする通史では、そうした歴史が語られることはあまりなく、現代になって突然、異なる人びと(「他者」)が登場するかのようである。それでは十分に現代社会を理解するのは困難であろう。そのためこの授業では、ヨーロッパが外部世界とどのような接触や交流をもち、どのような認識を作り上げたのか、ヨーロッパはそれによってどう変貌したのかなどの論点から、およそ 5 世紀にわたる歴史を巨視的に鳥瞰する。

到達目標 / Learning objectives

一つの文化なり国家なりは、外部との交流のなかで形成されていく。ヨーロッパと外部世界との関係を考えることで、歴史や社会を多角的に捉える視点を身につけて、現代世界への理解を深めることを目標とする。

授業外学修 / Supplementary reading or study

全学ディプロマ・ポリシーの要素 / Elements of the Diploma Policy

○専門的知識 ○グローバルな思考力

PC 等デバイスの持参 / Bring your own PC or other device

履修上の注意事項 / Course guidelines

視点の置き方で、どのように異なる歴史像が立ち上がるかを考えるうえでも、受講に際しては大航海時代以降のヨーロッパや世界の歴史の大まかな流れを見直しておくこと。高校で世界史を履修していることは受講要件ではないが、ある程度の知識は前提となる。

授業計画 / Class schedule

<b>【第1回/春学期第1回】</b>	導入		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	近世以降のヨーロッパ史の確認	目安時間(分) /Approx. time (min)	240
<b>【第2回/春学期第2回】</b>	世界の一体化と大交易時代		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	東西交易史の確認	目安時間(分) /Approx. time (min)	240
<b>【第3回/春学期第3回】</b>	奴隷貿易の展開		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	世界地図を見ながら授業の内容を確認	目安時間(分) /Approx. time (min)	240
<b>【第4回/春学期第4回】</b>	奴隷制とハイチ革命		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	ラテンアメリカの歴史を確認	目安時間(分) /Approx. time (min)	240
<b>【第5回/春学期第5回】</b>	奴隷制廃止から帝国主義へ		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	ヨーロッパの視野の広がりを世界地図を見ながら確認	目安時間(分) /Approx. time (min)	240
<b>【第6回/春学期第6回】</b>	ヨーロッパの他者認識——人種概念の形成		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	日本における人種意識について考察	目安時間(分) /Approx. time (min)	240
<b>【第7回/春学期第7回】</b>	ヨーロッパの他者認識——対イスラム圏		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	身近な人種問題の事例について考察	目安時間(分) /Approx. time (min)	240

<b>【第8回/春学期第8回】</b>	帝国と文化		
授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	文化交流の歴史について考察	目安時間(分) /Approx. time (min)	240
<b>【第9回/春学期第9回】</b>	カリブ海世界とアフリカ		
授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	アフリカの歴史の振り返り、地域間交流について考察	目安時間(分) /Approx. time (min)	240
<b>【第10回/春学期第10回】</b>	ヨーロッパとアフリカ		
授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	地域間交流とその関係性について確認	目安時間(分) /Approx. time (min)	240
<b>【第11回/春学期第11回】</b>	ヨーロッパの外国人		
授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	ヨーロッパへの人の移動について世界地図を見ながら確認	目安時間(分) /Approx. time (min)	240
<b>【第12回/春学期第12回】</b>	現代ヨーロッパ社会		
授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	現代ヨーロッパ社会の特徴と思われることを考察	目安時間(分) /Approx. time (min)	240
<b>【第13回/春学期第13回】</b>	まとめ		
授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業全体を振り返り自分なりのまとめをする	目安時間(分) /Approx. time (min)	240
<b>【第14回/秋学期第1回】</b>			
授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第15回/秋学期第2回】</b>			
授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第16回/秋学期第3回】</b>			
授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第17回/秋学期第4回】</b>			
授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第18回/秋学期第5回】</b>			
授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第19回/秋学期第6回】</b>			
授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第20回/秋学期第7回】</b>			
授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	

<b>【第21回/秋学期第8回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第22回/秋学期第9回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第23回/秋学期第10回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第24回/秋学期第11回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第25回/秋学期第12回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第26回/秋学期第13回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)

オンラインで実施する授業の回数/Number of sessions to be conducted online

0回

評価方法  
Evaluation  
method

種別/Category	割合 %	評価基準等/Evaluation criteria
定期試験/Regular Exam		
授業時間内に実施するテスト /In-class/mid-term tests		
レポート/Report	70	授業期間内に一回、期末に一回の予定。いずれかが提出されていない場合は成績の評価対象とはしない。基本的な問題を理解しているか、問題設定が明確にできているか、論理立てて結論が導かれているかといった観点から評価する。
授業への取り組み /Effort/Participation	30	ふだんの授業態度、授業への取り組み、リアクション・ペーパーなどを参考にする。
その他1/Other 1		
その他2/Other 2		
評価方法に関する備考 /Remarks for Evaluation method		
課題等に対するフィードバック /Feedback method		課題やリアクションペーパーに対しては、授業のなかで対応する。

教科書  
Textbooks

とくに定めない。

参考書  
Reference books

小倉英敬『植民地主義論』再考』揺籃社、2017年。エリック・ウィリアムズ『コロンブスからカストロまで』岩波書店、1977年。浜忠雄『ハイチ革命の世界史—奴隷たちがきりひらいた近代』岩波新書、2023年。西川長夫他編『グローバリゼーションと植民地主義』人文書院、2009年。藤川隆男『人種差別の世界史』刀水書房、2011年。藤永茂『闇の奥』の奥』三交社、2006年。アンドリュー・ポーター『帝国主義』岩波書店、2006年。ジル・ケペル『テロと殉教』産業図書、2010年。その他、授業のなかでレジュメとともに配布する。

URL

補足情報

Supplementary information

備考  
Remarks

--

L7140	ギリシア・ローマ史			内川 勇海	
2.00 単位	講義	春学期	月曜 2 限	1001 教室	ナンバリング:HST02350

キーワード / Keywords

ギリシア ローマ 西洋古代 民主主義 法制史 刑法 殺人 宗教

授業の概要 / Course outline

都市国家アテナイでは、紀元前 6 世紀末から前 4 世紀後半まで、高度に発達した民主政の下で人々が生活していた。民主政アテナイにおいては様々な行政制度が精緻に整備され、司法制度も例外ではなかった。本講義では、アテナイ民主政の成立と発展を概観したのち、アテナイの司法制度、特に殺人訴訟の事例に注目することで、当時の司法制度運用の実態と、殺人事件への人々の対応について考察する。その際、法制度の枠に留まらず、当時の倫理規範や宗教観念が、殺人訴訟に対してどのような影響を与えたのかという点についても論じる。同じ古代地中海文明に属するローマの法制度や訴訟制度との比較も行い、両者の共通点と差異について考察する。

到達目標 / Learning objectives

古代アテナイ民主政の仕組みを理解するとともに、アテナイで行われた殺人訴訟の事例の検討を通じて、アテナイの司法制度の運用実態に関して履修者自身の見解を獲得する。ローマとの比較を通じてその独自性を理解し、説明することができる。

授業外学修 / Supplementary reading or study

全学ディプロマ・ポリシーの要素 / Elements of the Diploma Policy

○専門的知識 ○グローバルな思考力

PC 等デバイスの持参 / Bring your own PC or other device

ノート型 PC(Windows、Mac) 推奨 タブレット型 PC(Windows、iPad) 推奨 スマートフォン(iOS、Android) 推奨

履修上の注意事項 / Course guidelines

原則対面で行う。出席カードの記入・提出を求める。

授業計画 / Class schedule

<b>【第 1 回/春学期第 1 回】</b>	イントロダクション		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	講義資料を読む(2 時間) 授業内容を復習し、課題を提出する(3 時間)。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第 2 回/春学期第 2 回】</b>	アテナイ民主政の成立と発展①		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	講義資料を読む(2 時間) 授業内容を復習し、課題を提出する(3 時間)	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第 3 回/春学期第 3 回】</b>	アテナイ民主政の成立と発展②		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	講義資料を読む(2 時間) 授業内容を復習し、課題を提出する(3 時間)	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第 4 回/春学期第 4 回】</b>	アテナイ司法制度概観①		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	講義資料を読む(2 時間) 授業内容を復習し、課題を提出する(3 時間)	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第 5 回/春学期第 5 回】</b>	アテナイ司法制度概観②		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	講義資料を読む(2 時間) 授業内容を復習し、課題を提出する(3 時間)	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第 6 回/春学期第 6 回】</b>	アテナイ殺人法概観①		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	講義資料を読む(2 時間) 授業内容を復習し、課題を提出する(3 時間)	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第 7 回/春学期第 7 回】</b>	アテナイ殺人法概観②		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	講義資料を読む(2 時間) 授業内容を復習し、課題を提出する(3 時間)	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第 8 回/春学期第 8 回】</b>	アテナイの殺人訴訟①—有意思殺人・殺意を有する傷害・毒殺・放火		

授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	講義資料を読む(2時間) 授業内容を復習し、課題を提出する(3時間)	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第9回/春学期第9回】</b> 授業計画/Class outline	アテナイの殺人訴訟②—無意志殺人・殺人計画・在留外人、外国人、奴隷の殺害		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	講義資料を読む(2時間) 授業内容を復習し、課題を提出する(3時間)	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第10回/春学期第10回】</b> 授業計画/Class outline	アテナイの殺人訴訟③—合法殺人		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	講義資料を読む(2時間) 授業内容を復習し、課題を提出する(3時間)	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第11回/春学期第11回】</b> 授業計画/Class outline	アテナイの殺人訴訟④—国外追放中の殺人犯が犯した別の殺人に対する訴訟		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	講義資料を読む(2時間) 授業内容を復習し、課題を提出する(3時間)	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第12回/春学期第12回】</b> 授業計画/Class outline	アテナイの殺人訴訟⑤—犯人不明、動物、無生物による殺人		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	講義資料を読む(2時間) 授業内容を復習し、課題を提出する(3時間)	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第13回/春学期第13回】</b> 授業計画/Class outline	ローマとの比較、まとめ		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	講義資料を読む(2時間) 授業内容を復習し、課題を提出する(3時間)	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第14回/秋学期第1回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第15回/秋学期第2回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第16回/秋学期第3回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第17回/秋学期第4回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第18回/秋学期第5回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第19回/秋学期第6回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第20回/秋学期第7回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第21回/秋学期第8回】</b>			

授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第22回/秋学期第9回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第23回/秋学期第10回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第24回/秋学期第11回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第25回/秋学期第12回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第26回/秋学期第13回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)

オンラインで実施する授業の回数/Number of sessions to be conducted online

0回

評価方法 Evaluation method	種別/Category	割合 %	評価基準等/Evaluation criteria
	定期試験/Regular Exam		
	授業時間内に実施するテスト /In-class/mid-term tests		
	レポート/Report	60	1回のレポート提出により評価を決定する。配点は60点。レポートのテーマについては講義中に指示する。レポートの評価基準は以下の通り。 ・設定されたテーマに沿ったレポートになっている。 ・個々の歴史事項についての記述が正確であり、また全体としてよくまとまっている。 ・適切な体裁が整っている(氏名、学籍番号など必要情報の記載、文献の引用の仕方、註の付け方、参考文献一覧の記載など)。
	授業への取り組み /Effort/Participation	40	毎授業後に提出してもらう課題(コメントペーパー)の内容によって評価する。無断欠席は減点の対象となる。ただし就職活動や教育実習、特定感染症への罹患(新型コロナ、インフルエンザなど)、大会参加など特別の事情による欠席は、それを証明する書類の提出があれば減点しない。
	その他1/Other 1		
	その他2/Other 2		
	評価方法に関する備考 /Remarks for Evaluation method		生成AIの利用は禁止しないが、回答内容の誤りや意図せざる著作権等の侵害に留意すること。また課題の内容の誤りなどはすべて履修者自身の誤りとして扱う。(生成AIに誤りの責任を転嫁することは認められない。)
	課題等に対するフィードバック /Feedback method		コメントペーパーについては次回冒頭で口頭で補足する。レポートについては総評と解説を3S上にアップロードする。

教科書  
Textbooks

指定しない。毎回の講義資料を3S上にアップロードするので各自印刷して持参するか、PC等デバイスで閲覧可能な状態で講義に臨むこと。

参考書  
Reference books

伊藤貞夫『古典古代史』, 放送大学教育振興会, 1995. 大黒俊二/林佳世子責任編集『岩波講座世界歴史 02 古代西アジアとギリシア ~前1世紀』, 岩波書店, 2023. 大黒俊二/林佳世子責任編集『岩波講座世界歴史 03 ローマ帝国と西アジア 前3世紀~7世紀』, 岩波書店, 2021. 金澤周作監修、藤井崇ほか編著『論点・西洋史学』, ミネルヴ

ア書房, 2020. 橋場弦『民主主義の源流』, 講談社学術文庫, 2016. 橋場弦『古代ギリシアの民主政』, 岩波新書, 2022. 長谷川岳男編著『はじめて学ぶ西洋古代史』, ミネルヴァ書房, 2022. 服部良久/南川高志/山辺規子編著『大学で学ぶ西洋史[古代・中世]』, ミネルヴァ書房, 2006. 他の文献は授業内で適宜指示する。

URL

--

補足情報

Supplementary information

--

備考

Remarks

--

L7160	ヨーロッパ交流史			田瀬 望	
2.00 単位	講義	秋学期	金曜 2 限	3223 教室	ナンバリング:HST02370

キーワード / Keywords

近世 ヨーロッパ 主権国家 宮廷 重商主義 外国人 移民 植民地 港灣都市 国際商業 ユダヤ人 ユグノー オスマン帝国 フランス 革命 ディアスポラ

授業の概要 / Course outline

本講義では国境を越えて移動する人々に着目しながら、近世(16~18世紀)ヨーロッパの政治・社会・経済・文化に関する主要なトピックについて解説する。講師の専門上フランス語圏の説明が多くなるが、他のヨーロッパ各国についても適宜触れ、テーマごとに国・地域の比較を提示する。

到達目標 / Learning objectives

近世ヨーロッパの政治・社会・経済・文化について基本的な知識を習得し、説明できる。近世ヨーロッパの歴史を国際的な人々の移動と交流および複数の地域や国の相互関係という視点から理解し、説明できる。

授業外学修 / Supplementary reading or study

全学ディプロマ・ポリシーの要素 / Elements of the Diploma Policy

○専門的知識 ○グローバルな思考力

PC 等デバイスの持参 / Bring your own PC or other device

履修上の注意事項 / Course guidelines

授業計画 / Class schedule

<b>【第1回/春学期第1回】</b>	イントロダクション		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) / Preparation & review	高校世界史のヨーロッパ史に関する部分を読み直す(3時間)。配布資料を用いて授業内容を復習する(2時間)。	目安時間(分) / Approx. time (min)	300
<b>【第2回/春学期第2回】</b>	君主制主権国家の形成		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) / Preparation & review	前回の講義で紹介された参考文献を読む(3時間)。配布資料を用いて授業内容を復習する(2時間)。	目安時間(分) / Approx. time (min)	300
<b>【第3回/春学期第3回】</b>	宮廷と外国出身の王妃		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) / Preparation & review	前回の講義で紹介された参考文献を読む(3時間)。配布資料を用いて授業内容を復習する(2時間)。	目安時間(分) / Approx. time (min)	300
<b>【第4回/春学期第4回】</b>	重商主義と外国人(1)商工業政策		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) / Preparation & review	前回の講義で紹介された参考文献を読む(3時間)。配布資料を用いて授業内容を復習する(2時間)。	目安時間(分) / Approx. time (min)	300
<b>【第5回/春学期第5回】</b>	重商主義と外国人(2)植民地政策		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) / Preparation & review	前回の講義で紹介された参考文献を読む(3時間)。配布資料を用いて授業内容を復習する(2時間)。	目安時間(分) / Approx. time (min)	300
<b>【第6回/春学期第6回】</b>	港灣都市の国際商業と外来商人(1)ボルドー		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) / Preparation & review	前回の講義で紹介された参考文献を読む(3時間)。配布資料を用いて授業内容を復習する(2時間)。	目安時間(分) / Approx. time (min)	300
<b>【第7回/春学期第7回】</b>	港灣都市の国際商業と外来商人(2)マルセイユ		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) / Preparation & review	前回の講義で紹介された参考文献を読む(3時間)。配布資料を用いて授業内容を復習する(2時間)。	目安時間(分) / Approx. time (min)	300
<b>【第8回/春学期第8回】</b>	近世ヨーロッパのディアスポラ(1)ユダヤ人		
授業計画 / Class outline			

授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	前回の講義で紹介された参考文献を読む(3時間)。配布資料を用いて授業内容を復習する(2時間)。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第9回/春学期第9回】</b> 授業計画/Class outline	近世ヨーロッパのディアスポラ(2)ユグノー		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	前回の講義で紹介された参考文献を読む(3時間)。配布資料を用いて授業内容を復習する(2時間)。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第10回/春学期第10回】</b> 授業計画/Class outline	近世ヨーロッパのディアスポラ(3)ジャコバイト		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	前回の講義で紹介された参考文献を読む(3時間)。配布資料を用いて授業内容を復習する(2時間)。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第11回/春学期第11回】</b> 授業計画/Class outline	フランス革命前夜の王室と世論		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	前回の講義で紹介された参考文献を読む(3時間)。配布資料を用いて授業内容を復習する(2時間)。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第12回/春学期第12回】</b> 授業計画/Class outline	フランス革命と外国人		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	前回の講義で紹介された参考文献を読む(3時間)。配布資料を用いて授業内容を復習する(2時間)。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第13回/春学期第13回】</b> 授業計画/Class outline	授業のまとめ		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	前回の講義で紹介された参考文献を読む(3時間)。配布資料を用いて授業内容を復習する(2時間)。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第14回/秋学期第1回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第15回/秋学期第2回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第16回/秋学期第3回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第17回/秋学期第4回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第18回/秋学期第5回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第19回/秋学期第6回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第20回/秋学期第7回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第21回/秋学期第8回】</b> 授業計画/Class outline			

授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第22回/秋学期第9回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第23回/秋学期第10回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第24回/秋学期第11回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第25回/秋学期第12回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第26回/秋学期第13回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)

オンラインで実施する授業の回数/Number of sessions to be conducted online

0回

種別/Category	割合 %	評価基準等/Evaluation criteria
定期試験/Regular Exam		
授業時間内に実施するテスト /In-class/mid-term tests	70	授業で学んだ内容を適切に理解し、それを正確に表現できるかを評価する。
レポート/Report		
授業への取り組み /Effort/Participation	30	毎回コメントペーパーの提出を求める。コメントは、授業内容を理解しているか、他者に自らの関心や疑問を明瞭に伝えることができるかで評価する。正当な理由のない欠席や遅刻は減点します。授業中の私語は、教員の業務妨害および他学生の学ぶ権利の侵害にあたりますので、退室してもらいます。
その他1/Other 1		
その他2/Other 2		
評価方法に関する備考 /Remarks for Evaluation method		
課題等に対するフィードバック /Feedback method		コメントペーパーで寄せられた質問に対しては、次週の授業の冒頭に口頭で説明する。試験は採点後にLMSを通じて解説を配布する。
教科書 Textbooks	指定しない。毎回、資料を配布する。	
参考書 Reference books	平野千果子編『新しく学ぶフランス史』ミネルヴァ書房、2019年。深沢克己『海港と文明 近世フランスの港町』山川出版社、2002年。渡辺和之『エトランジェのフランス史 国民・移民・外国人』山川出版社、2007年。	
URL		
補足情報 Supplementary information		
備考 Remarks		

L7200	キリスト教文化論/キリスト教文化史			瀧本 みわ
2.00 単位	講義	秋学期	火曜 1 限	11203 教室
				ナンバリング:REL22310

キーワード / Keywords

西洋美術史 キリスト教美術 キリスト教美術の誕生 古代末期の美術 初期キリスト教美術 都市ローマ 古代ローマ

授業の概要 / Course outline

キリスト教美術は、異教美術の伝統が浸透した古代末期の地中海世界の諸地域に生まれる。本講義では、その誕生と展開について、都市ローマを中心に具体的な作例(建築、壁画、彫刻、モザイク、写本、工芸)を対象としながら、古典古代の美術や諸宗教美術との関わり、図像学的な視点や造形的な特質を考察する。

到達目標 / Learning objectives

キリスト教美術の誕生とその発展について、古代末期から初期中世にかけての美術史と考古学研究を通じて、造形や図像の視点から論じることができる。旧約聖書や新約聖書の物語場面など、キリスト教図像や主題を理解することができる。

授業外学修 / Supplementary reading or study

全学ディプロマ・ポリシーの要素 / Elements of the Diploma Policy

○専門的知識 ○グローバルな思考力

PC 等デバイスの持参 / Bring your own PC or other device

履修上の注意事項 / Course guidelines

受講する前提として、キリスト教の基礎知識(キリスト教の成立、旧約聖書、新約聖書、教義や典礼について等)を必要とします。よって、その知識が不足していると感じたら、毎回の授業の復習に加え、講師が提示した参考文献等を用いながら、自身で調べ、習得する必要があります。それに加え、毎回、聖書のテキストを読む宿題も課します。授業ではノートを取り、自分の言葉でまとめながら復習することを習慣づけること。また、美術史の授業ですので、簡単なスケッチを取ることをおすすめします。

授業計画 / Class schedule

<b>【第1回/春学期第1回】</b>	初期キリスト教美術とは: 古代ローマ美術とキリスト教		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	・講義ノート、配布資料と文献表、そして図書館を活用しながら、授業後には必ず授業で取り上げた作品や背景に関して復習し、自分の言葉でまとめる習慣をつける。・受講する上で必要と考えられるキリスト教の基礎知識は、自分で調べ、学び、補いながら、授業に臨むこと。・指定された聖書のテキストを読むこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第2回/春学期第2回】</b>	葬礼美術: カタコンベ(地下墓所)の壁画		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	・講義ノート、配布資料と文献表、そして図書館を活用しながら、授業後には必ず授業で取り上げた作品や背景に関して復習し、自分の言葉でまとめる習慣をつける。・受講する上で必要と考えられるキリスト教の基礎知識は、自分で調べ、学び、補いながら、授業に臨むこと。・指定された聖書のテキストを読むこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第3回/春学期第3回】</b>	葬礼美術: 石棺浮彫		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	・講義ノート、配布資料と文献表、そして図書館を活用しながら、授業後には必ず授業で取り上げた作品や背景に関して復習し、自分の言葉でまとめる習慣をつける。・受講する上で必要と考えられるキリスト教の基礎知識は、自分で調べ、学び、補いながら、授業に臨むこと。・指定された聖書のテキストを読むこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第4回/春学期第4回】</b>	キリスト教美術における図像(1): 旧約聖書の物語表現、テキストとイメージ、予型論(タイポロジー)		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	・講義ノート、配布資料と文献表、そして図書館を活用しながら、授業後には必ず授業で取り上げた作品や背景に関して復習し、自分の言葉でまとめる習慣をつける。・受講する上で必要と考えられるキリスト教の基礎知識は、自分で調べ、学び、補いながら、授業に臨むこと。・指定された聖書のテキストを読むこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第5回/春学期第5回】</b>	初期キリスト教建築と美術: 殉教者墓室と殉教者記念堂		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	・講義ノート、配布資料と文献表、そして図書館を活用しながら、授業後には必ず授業で取り上げた作品や背景に関して復習し、自分の言葉でまとめる習慣をつける。・受講する上で必要と	目安時間(分) /Approx. time (min)	300

	考えられるキリスト教の基礎知識は、自分で調べ、学び、補いながら、授業に臨むこと。・指定された聖書のテキストを読むこと。		
<b>【第6回/春学期第6回】</b> 授業計画/Class outline	初期キリスト教建築と美術: 廟堂		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	・講義ノート、配布資料と文献表、そして図書館を活用しながら、授業後には必ず授業で取り上げた作品や背景に関して復習し、自分の言葉でまとめる習慣をつける。・受講する上で必要と考えられるキリスト教の基礎知識は、自分で調べ、学び、補いながら、授業に臨むこと。・指定された聖書のテキストを読むこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第7回/春学期第7回】</b> 授業計画/Class outline	初期キリスト教建築と美術: 教会堂(1)		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	・講義ノート、配布資料と文献表、そして図書館を活用しながら、授業後には必ず授業で取り上げた作品や背景に関して復習し、自分の言葉でまとめる習慣をつける。・受講する上で必要と考えられるキリスト教の基礎知識は、自分で調べ、学び、補いながら、授業に臨むこと。・指定された聖書のテキストを読むこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第8回/春学期第8回】</b> 授業計画/Class outline	初期キリスト教建築と美術: 教会堂(2)		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	・講義ノート、配布資料と文献表、そして図書館を活用しながら、授業後には必ず授業で取り上げた作品や背景に関して復習し、自分の言葉でまとめる習慣をつける。・受講する上で必要と考えられるキリスト教の基礎知識は、自分で調べ、学び、補いながら、授業に臨むこと。・指定された聖書のテキストを読むこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第9回/春学期第9回】</b> 授業計画/Class outline	初期キリスト教建築と美術: 洗礼堂		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	・講義ノート、配布資料と文献表、そして図書館を活用しながら、授業後には必ず授業で取り上げた作品や背景に関して復習し、自分の言葉でまとめる習慣をつける。・受講する上で必要と考えられるキリスト教の基礎知識は、自分で調べ、学び、補いながら、授業に臨むこと。・指定された聖書のテキストを読むこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第10回/春学期第10回】</b> 授業計画/Class outline	キリスト教美術における図像(2): 新約聖書の物語表現、図像プログラム、図像の伝搬		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	・講義ノート、配布資料と文献表、そして図書館を活用しながら、授業後には必ず授業で取り上げた作品や背景に関して復習し、自分の言葉でまとめる習慣をつける。・受講する上で必要と考えられるキリスト教の基礎知識は、自分で調べ、学び、補いながら、授業に臨むこと。・指定された聖書のテキストを読むこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第11回/春学期第11回】</b> 授業計画/Class outline	教会堂装飾: 壁面モザイク		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	・講義ノート、配布資料と文献表、そして図書館を活用しながら、授業後には必ず授業で取り上げた作品や背景に関して復習し、自分の言葉でまとめる習慣をつける。・受講する上で必要と考えられるキリスト教の基礎知識は、自分で調べ、学び、補いながら、授業に臨むこと。・指定された聖書のテキストを読むこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第12回/春学期第12回】</b> 授業計画/Class outline	教会堂装飾: 舗床モザイク		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	・講義ノート、配布資料と文献表、そして図書館を活用しながら、授業後には必ず授業で取り上げた作品や背景に関して復習し、自分の言葉でまとめる習慣をつける。・受講する上で必要と考えられるキリスト教の基礎知識は、自分で調べ、学び、補いながら、授業に臨むこと。・指定された聖書のテキストを読むこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第13回/春学期第13回】</b> 授業計画/Class outline	授業のまとめ		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	・講義ノート、配布資料と文献表、そして図書館を活用しながら、授業後には必ず授業で取り上げた作品や背景に関して復習し、自分の言葉でまとめる習慣をつける。・受講する上で必要と考えられるキリスト教の基礎知識は、自分で調べ、学び、補いながら、授業に臨むこと。・指定された聖書のテキストを読むこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第14回/秋学期第1回】</b> 授業計画/Class outline			

授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第15回/秋学期第2回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第16回/秋学期第3回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第17回/秋学期第4回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第18回/秋学期第5回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第19回/秋学期第6回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第20回/秋学期第7回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第21回/秋学期第8回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第22回/秋学期第9回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第23回/秋学期第10回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第24回/秋学期第11回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第25回/秋学期第12回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第26回/秋学期第13回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)

オンラインで実施する授業の回数/Number of sessions to be conducted online

0回

評価方法

種別/Category

割合%

評価基準等/Evaluation criteria

Evaluation method	定期試験／Regular Exam		
	授業時間内に実施するテスト ／In-class/mid-term tests		
	レポート／Report	60	2回の小レポート提出と期末レポートの評価。授業内容を修得し、美術史とキリスト教の基礎知識、美術作品の見方や考え方を説明することができるか。与えられた課題に対し、必要な文献を読み、資料を集め、自分自身の考察を行なっているか。
	授業への取り組み ／Effort/Participation	40	毎回授業後に提出する小課題／アクション・ペーパーに対する評価。単なる感想ではなく、授業で学んだことを理解し、取り上げた作品の特質や意義を、自身の言葉でまとめることができているか。
	その他1／Other 1		
	その他2／Other 2		
	評価方法に関する備考 ／Remarks for Evaluation method	欠席、遅刻も減点の対象となる。また出席率が3分の2に満たない場合は、レポートによる評価は受けられず、単位取得不可となる。	
	課題等に対するフィードバック ／Feedback method	課題評価後に、フィードバックを行う。	
教科書 Textbooks	毎回、授業資料としてプリントを配布するので復習に活用すること。また、プリントはあくまで補助資料であるので、授業ではノートを取り、自分の言葉でまとめることを習慣づけること。		
参考書 Reference books	<p>・諸川春樹監修『西洋絵画の主題物語(1)聖書編』美術出版社 1997年・柳宗玄、中森義宗編『キリスト教美術図典』吉川弘文館 1990年・J.ホール『西洋美術解説辞典：絵画・彫刻における主題と象徴』高橋達史ほか訳 河出書房新社 2021(1988)年・J.ラウデン『初期キリスト教美術・ビザンティン美術』益田朋幸訳 岩波書店 2000年・名取四郎『地中海都市紀行-古代キリスト教美術を訪ねて』岩波書店 2005年・名取四郎『キリスト教美術の源流を訪ねて1 イタリア編』教文館 2006年・加藤磨珠枝・益田朋幸編『西洋美術の歴史2 キリスト教美術の誕生とビザンティン世界』中央公論新社 2016年・石鍋真澄『サン・ピエトロ大聖堂』吉川弘文館 2000年・P.ザンデル『バチカン サン・ピエトロ大聖堂下のネクロポリス』ぎょうせい 2011年 このほか、毎回の授業資料に参考文献表を載せるので、図書館を活用して、できるだけ多く専門書や良質の図版に触れること(授業中に図版や資料の検索方法などを紹介する)。また、教職課程関連科目のため『学習指導要領』(最新版)を参考書とする。</p>		
URL			
補足情報 Supplementary information			
備考 Remarks			

L7210	比較文化史/ヨーロッパの神話と伝説 1			嶋内 博愛
2.00 単位	講義	春学期	月曜 4 限	8603 教室
				ナンバリング: EUS02370

キーワード / Keywords

メルヘン、ザーゲ、フォークロア

授業の概要 / Course outline

この講義では、文化史研究の一端として民間伝承(フォークロア)をとりあげ、そのさまざまな側面を紹介します。それらをどのようにアカデミズムの俎上に載せるのか、研究史とともに学びます。さまざまな研究にふれるだけではなく、実際の民間伝承をたくさん読むこととなります。事例はヨーロッパのものを比較的多く取り上げますが、テーマによっては他地域のものも扱います。※秋学期開講の「ヨーロッパの神話と伝説」「ヨーロッパの神話と伝説2」は、この講義と関連するテーマについて、別の角度からアプローチする授業です。あわせて履修することでより学びが深まるでしょう。

到達目標 / Learning objectives

民間伝承を分析する視角を獲得できれば、この講義の目標に到達したことになります。

授業外学修 / Supplementary reading or study

全学ディプロマ・ポリシーの要素 / Elements of the Diploma Policy

○専門的知識 ○グローバルな思考力

PC 等デバイスの持参 / Bring your own PC or other device

履修上の注意事項 / Course guidelines

【シラバス内容について】 オンライン授業の実施回数や講義の内容・順序は、変更になる場合があります。内容的に深く関連する授業「ヨーロッパの神話と伝説」「ヨーロッパの神話と伝説2」があります。しかしこの授業のみ履修しても問題ありません。【授業について】 この講義の名称は、2022 年度以降入学生にとっては「比較文化史」、2021 年度までの入学生にとっては「ヨーロッパの神話と伝説1」です。授業で扱う伝承については、その多くをプリント(PDF)の形で配布します。枚数がかかなり多くなりますが、事前・事後に目を通すこと。また、授業中に紹介する文献のうち、興味をもったものは図書館で探すなどして手にとってみること。【授業外学修について】 民間伝承についての事前知識の量や、配布資料を読む速さによって予習・復習時間には差が出ますので、学習目安時間は一律 300 分としてあります。各回の授業の間の6 日間に1日1時間程度は資料にふれたり考えたりしたうえで、アウトプットを心がけると理解が深まります。

授業計画 / Class schedule

【第1回/春学期第1回】	オリエンテーション: 神話、伝説、フォークロア		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	履修上の注意事項の【授業外学修について】を参照	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
【第2回/春学期第2回】	『運命の女神』		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	履修上の注意事項の【授業外学修について】を参照	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
【第3回/春学期第3回】	さまざまな「シンデレラ」		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	履修上の注意事項の【授業外学修について】を参照	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
【第4回/春学期第4回】	研究史(1): 伝承の収集		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	履修上の注意事項の【授業外学修について】を参照	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
【第5回/春学期第5回】	研究史(2): 歴史地理的方法とタイプインデックス		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	履修上の注意事項の【授業外学修について】を参照	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
【第6回/春学期第6回】	研究史(3): 構造分析的方法		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習)	履修上の注意事項の【授業外学修について】を参照	目安時間(分)	300

／Preparation & review		／Approx. time (min)	
<b>【第7回/春学期第7回】</b> 授業計画／Class outline	『昔話の形態学』		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	履修上の注意事項の【授業外学修について】を参照	目安時間(分) ／Approx. time (min)	300
<b>【第8回/春学期第8回】</b> 授業計画／Class outline	研究史(4):心理分析的方法		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	履修上の注意事項の【授業外学修について】を参照	目安時間(分) ／Approx. time (min)	300
<b>【第9回/春学期第9回】</b> 授業計画／Class outline	研究史(5):形態論		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	履修上の注意事項の【授業外学修について】を参照	目安時間(分) ／Approx. time (min)	300
<b>【第10回/春学期第10回】</b> 授業計画／Class outline	『ヨーロッパの昔話』		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	履修上の注意事項の【授業外学修について】を参照	目安時間(分) ／Approx. time (min)	300
<b>【第11回/春学期第11回】</b> 授業計画／Class outline	研究史(6):文化史研究からのアプローチ		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	履修上の注意事項の【授業外学修について】を参照	目安時間(分) ／Approx. time (min)	300
<b>【第12回/春学期第12回】</b> 授業計画／Class outline	『赤頭巾ちゃんは森を抜けて』		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	履修上の注意事項の【授業外学修について】を参照	目安時間(分) ／Approx. time (min)	300
<b>【第13回/春学期第13回】</b> 授業計画／Class outline	まとめと到達度の確認		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	履修上の注意事項の【授業外学修について】を参照	目安時間(分) ／Approx. time (min)	300
<b>【第14回/秋学期第1回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
<b>【第15回/秋学期第2回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
<b>【第16回/秋学期第3回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
<b>【第17回/秋学期第4回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
<b>【第18回/秋学期第5回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
<b>【第19回/秋学期第6回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習)		目安時間(分)	

／Preparation & review	／Approx. time (min)
<b>【第20回/秋学期第7回】</b> 授業計画／Class outline	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	目安時間(分) ／Approx. time (min)
<b>【第21回/秋学期第8回】</b> 授業計画／Class outline	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	目安時間(分) ／Approx. time (min)
<b>【第22回/秋学期第9回】</b> 授業計画／Class outline	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	目安時間(分) ／Approx. time (min)
<b>【第23回/秋学期第10回】</b> 授業計画／Class outline	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	目安時間(分) ／Approx. time (min)
<b>【第24回/秋学期第11回】</b> 授業計画／Class outline	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	目安時間(分) ／Approx. time (min)
<b>【第25回/秋学期第12回】</b> 授業計画／Class outline	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	目安時間(分) ／Approx. time (min)
<b>【第26回/秋学期第13回】</b> 授業計画／Class outline	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	目安時間(分) ／Approx. time (min)

オンラインで実施する授業の回数／Number of sessions to be conducted online

3回

評価方法 Evaluation method	種別／Category	割合 %	評価基準等／Evaluation criteria
	定期試験／Regular Exam		
	授業時間内に実施するテスト ／In-class/mid-term tests	50	到達目標の達成具合
	レポート／Report		
	授業への取り組み ／Effort/Participation	50	毎回の授業の際に課すコメントペーパーを重視します。コメントペーパーの提出には、google forms を利用する予定です。コメントペーパーは、授業中のインプットを元に各自が考えたことなどをアウトプットする機会という位置づけです。積極的に利用しましょう。
	その他1／Other 1		
	その他2／Other 2		
	評価方法に関する備考 ／Remarks for Evaluation method		
	課題等に対するフィードバック ／Feedback method		毎回授業の際に提出したコメントペーパーは、次回授業の際にいくつか選んで紹介します。

教科書  
Textbooks

特別な指定はありません

参考書  
Reference books

授業中に適宜紹介します

URL

補足情報

Supplementary information

--

備考  
Remarks

--

L7220	ヨーロッパの神話と伝説/ヨーロッパの神話と伝説 2			嶋内 博愛	
2.00 単位	講義	秋学期	月曜 4 限	8603 教室	ナンバリング: EUS02380

キーワード / Keywords

語り、民間伝承、フォークロア、ギリシア・ローマ神話、北欧神話、ケルト神話

授業の概要 / Course outline

この講義では、民間伝承のさまざまな側面を紹介します。それらをどのようにアカデミズムの俎上に載せるのか、研究史とともに学びます。さまざまな研究にふれるだけでなく、実際の民間伝承テキストをたくさん読むことになります。事例はヨーロッパのものを比較的多く取り上げますが、テーマによっては他地域のものも扱います。※春学期開講の「比較文化史 / ヨーロッパの神話と伝説1」は、この講義と関連するテーマについて、メルヒエンや伝説からアプローチする授業です。あわせて履修することでより学びが深まるでしょう。

到達目標 / Learning objectives

民間伝承を分析する視角を獲得できれば、この講義の目標に到達したことになります。

授業外学修 / Supplementary reading or study

全学ディプロマ・ポリシーの要素 / Elements of the Diploma Policy

○専門的知識 ○グローバルな思考力

PC 等デバイスの持参 / Bring your own PC or other device

履修上の注意事項 / Course guidelines

【シラバス内容について】 オンライン授業の実施回数や講義の内容・順序は、変更になる場合があります。「比較文化史 / ヨーロッパの神話と伝説1」は、この講義と内容的に深く関連しますが、個別に履修しても問題ありません。【授業について】 この講義の名称は、3年生以上にとっては「ヨーロッパの神話と伝説2」、1年生と2年生にとっては「ヨーロッパの神話と伝説」です。授業で扱う伝承については、その多くをプリントの形で配布します。枚数がかなり多くなりますが、事前・事後に目を通すこと。また、授業中に紹介する文献のうち、興味をもったものは図書館で探すなどして手にとってみること。【授業外学修について】 民間伝承についての事前知識の量や、配布資料を読む速さによって予習・復習時間には差が出ますので、学習目安時間は一律 300 分としてあります。各回の授業の間の6日間に1日1時間程度は資料にふれたり考えたりしたうえで、アウトプットを心がけると理解が深まります。

授業計画 / Class schedule

【第1回/春学期第1回】	オリエンテーション: 神話と伝説		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) / Preparation & review	履修上の注意事項の【授業外学修について】を参照	目安時間(分) / Approx. time (min)	300
【第2回/春学期第2回】	神話と伝説へのアプローチ		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) / Preparation & review	履修上の注意事項の【授業外学修について】を参照	目安時間(分) / Approx. time (min)	300
【第3回/春学期第3回】	神話の成り立ち		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) / Preparation & review	履修上の注意事項の【授業外学修について】を参照	目安時間(分) / Approx. time (min)	300
【第4回/春学期第4回】	神話の継承		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) / Preparation & review	履修上の注意事項の【授業外学修について】を参照	目安時間(分) / Approx. time (min)	300
【第5回/春学期第5回】	神話と社会		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) / Preparation & review	履修上の注意事項の【授業外学修について】を参照	目安時間(分) / Approx. time (min)	300
【第6回/春学期第6回】	神話と宗教		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) / Preparation & review	履修上の注意事項の【授業外学修について】を参照	目安時間(分) / Approx. time (min)	300
【第7回/春学期第7回】	神話と現実		

授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	履修上の注意事項の【授業外学修について】を参照	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第8回/春学期第8回】</b> 授業計画/Class outline	神話から歴史へ		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	履修上の注意事項の【授業外学修について】を参照	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第9回/春学期第9回】</b> 授業計画/Class outline	神話の構造		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	履修上の注意事項の【授業外学修について】を参照	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第10回/春学期第10回】</b> 授業計画/Class outline	『殺された女神』(1):ドイツからの視座		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	履修上の注意事項の【授業外学修について】を参照	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第11回/春学期第11回】</b> 授業計画/Class outline	『殺された女神』(2):日本からの視座		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	履修上の注意事項の【授業外学修について】を参照	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第12回/春学期第12回】</b> 授業計画/Class outline	『消えるヒッチハイカー』:現代伝説		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	履修上の注意事項の【授業外学修について】を参照	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第13回/春学期第13回】</b> 授業計画/Class outline	まとめ		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	履修上の注意事項の【授業外学修について】を参照	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第14回/秋学期第1回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第15回/秋学期第2回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第16回/秋学期第3回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第17回/秋学期第4回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第18回/秋学期第5回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第19回/秋学期第6回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第20回/秋学期第7回】</b>			

授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第21回/秋学期第8回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第22回/秋学期第9回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第23回/秋学期第10回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第24回/秋学期第11回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第25回/秋学期第12回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第26回/秋学期第13回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)

オンラインで実施する授業の回数/Number of sessions to be conducted online

3回

評価方法 Evaluation method	種別/Category	割合 %	評価基準等/Evaluation criteria
	定期試験/Regular Exam		
	授業時間内に実施するテスト /In-class/mid-term tests	50	神話伝説に関する基礎的知識が獲得できているかどうか。単に知識が増えたかどうかではなく、神話伝説を分析する視角が身についたかどうか。
	レポート/Report		
	授業への取り組み /Effort/Participation	50	毎回の授業の際に課すコメントペーパーを重視します。コメントペーパーの提出には、google forms を利用する予定です。コメントペーパーは、授業中のインプットを元に各自が考えたことなどをアウトプットする機会という位置づけです。積極的に利用しましょう。
	その他1/Other 1		
	その他2/Other 2		
	評価方法に関する備考 /Remarks for Evaluation method		
	課題等に対するフィードバック /Feedback method		毎回授業の際に提出したコメントペーパーは、次回授業の際にいくつか選んで紹介します。
教科書 Textbooks	特別な指定はありません		
参考書 Reference books	授業中に適宜紹介します		
URL			
補足情報 Supplementary information			

備考  
Remarks

--

L7290	ヨーロッパ統合論			安達 亜紀	
2.00 単位	講義	春学期	金曜 3 限	8503 教室	ナンバリング: EUS02390

キーワード / Keywords

ヨーロッパ、EU、歴史、政策、環境

授業の概要 / Course outline

第二次世界大戦後、共同市場の構築などを目的に設立された共同体は、中東欧諸国を含む 27 カ国から成る欧州連合 (EU) へと発展した。近年の EU は、イギリスによる離脱やロシアによるウクライナ侵攻への対応など様々な難題を抱えているが、過去の歴史を振り返ると、欧州統合は数々の困難に直面する中、前進と後退を繰り返しながら進められてきた。本講義では欧州統合の歴史や EU の制度、政策、域内の多様性や域外諸国との関係などについて解説する。授業は対面で行うが、最終回 (第 13 回) のみ、3S を使ったオンデマンドとする。

到達目標 / Learning objectives

国家や他の国際機関とは異なる「特異」(sui generis) な機関ともいわれる EU とその加盟国について、基礎的な知識を身につけることを目標とする。

授業外学修 / Supplementary reading or study

全学ディプロマ・ポリシーの要素 / Elements of the Diploma Policy

○専門的知識 ○対話力

PC 等デバイスの持参 / Bring your own PC or other device

履修上の注意事項 / Course guidelines

秋学期の「ヨーロッパ環境論」への導入となる授業でもあるため、「ヨーロッパ環境論」を履修する場合は、この授業を春学期に履修しておくことが望ましい。第 1～12 回の授業は対面で行うが、災害発生時など、やむを得ない場合にはオンデマンド化することもある。その場合は、Google Classroom を使うこともある。

授業計画 / Class schedule

<b>【第 1 回/春学期第 1 回】</b>	導入		
授業計画 / Class outline			
授業外学修 (予習および復習) /Preparation & review	EU に関するメディアの記事等に注目し、授業で学んだ知識に基づき、EU やヨーロッパの国々に対する理解を深める。	目安時間 (分) /Approx. time (min)	120
<b>【第 2 回/春学期第 2 回】</b>	欧州統合の歴史 (1) 欧州統合前史、2 つの世界大戦		
授業計画 / Class outline			
授業外学修 (予習および復習) /Preparation & review	EU に関するメディアの記事等に注目し、授業で学んだ知識に基づき、EU やヨーロッパの国々に対する理解を深める。	目安時間 (分) /Approx. time (min)	120
<b>【第 3 回/春学期第 3 回】</b>	欧州統合の歴史 (2) 欧州共同体 (EC) の発足と拡大		
授業計画 / Class outline			
授業外学修 (予習および復習) /Preparation & review	EU に関するメディアの記事等に注目し、授業で学んだ知識に基づき、EU やヨーロッパの国々に対する理解を深める。	目安時間 (分) /Approx. time (min)	120
<b>【第 4 回/春学期第 4 回】</b>	欧州統合の歴史 (3) 欧州連合 (EU) の設立、通貨統合、リスボン条約		
授業計画 / Class outline			
授業外学修 (予習および復習) /Preparation & review	EU に関するメディアの記事等に注目し、授業で学んだ知識に基づき、EU やヨーロッパの国々に対する理解を深める。	目安時間 (分) /Approx. time (min)	120
<b>【第 5 回/春学期第 5 回】</b>	EU の構造 (1) EU の条約、EU 法		
授業計画 / Class outline			
授業外学修 (予習および復習) /Preparation & review	EU に関するメディアの記事等に注目し、授業で学んだ知識に基づき、EU やヨーロッパの国々に対する理解を深める。	目安時間 (分) /Approx. time (min)	120
<b>【第 6 回/春学期第 6 回】</b>	EU の構造 (2) 欧州委員会、理事会の役割		
授業計画 / Class outline			
授業外学修 (予習および復習) /Preparation & review	EU に関するメディアの記事等に注目し、授業で学んだ知識に基づき、EU やヨーロッパの国々に対する理解を深める。	目安時間 (分) /Approx. time (min)	120
<b>【第 7 回/春学期第 7 回】</b>	EU の構造 (3) 欧州議会、その他の EU 機関の役割		
授業計画 / Class outline			
授業外学修 (予習および復習) /Preparation & review	EU に関するメディアの記事等に注目し、授業で学んだ知識に基づき、EU やヨーロッパの国々に対する理解を深める。	目安時間 (分) /Approx. time (min)	120

<b>【第8回/春学期第8回】</b> 授業計画/Class outline	EUにおける多様性(1)27の加盟国とEU		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	EUに関するメディアの記事等に注目し、授業で学んだ知識に基づき、EU やヨーロッパの国々に対する理解を深める。	目安時間(分) /Approx. time (min)	120
<b>【第9回/春学期第9回】</b> 授業計画/Class outline	EUにおける多様性(2)移民、難民の受け入れ		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	EUに関するメディアの記事等に注目し、授業で学んだ知識に基づき、EU やヨーロッパの国々に対する理解を深める。	目安時間(分) /Approx. time (min)	120
<b>【第10回/春学期第10回】</b> 授業計画/Class outline	EUの政策(事例): 対外政策、環境政策		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	EUに関するメディアの記事等に注目し、授業で学んだ知識に基づき、EU やヨーロッパの国々に対する理解を深める。	目安時間(分) /Approx. time (min)	120
<b>【第11回/春学期第11回】</b> 授業計画/Class outline	Musashi Communication Village(MCV)での学習		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	EUに関するメディアの記事等に注目し、授業で学んだ知識に基づき、EU やヨーロッパの国々に対する理解を深める。	目安時間(分) /Approx. time (min)	120
<b>【第12回/春学期第12回】</b> 授業計画/Class outline	ヨーロッパ統合の理論		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	EUに関するメディアの記事等に注目し、授業で学んだ知識に基づき、EU やヨーロッパの国々に対する理解を深める。	目安時間(分) /Approx. time (min)	120
<b>【第13回/春学期第13回】</b> 授業計画/Class outline	総括と到達度確認		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	EUに関するメディアの記事等に注目し、授業で学んだ知識に基づき、EU やヨーロッパの国々に対する理解を深める。	目安時間(分) /Approx. time (min)	120
<b>【第14回/秋学期第1回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第15回/秋学期第2回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第16回/秋学期第3回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第17回/秋学期第4回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第18回/秋学期第5回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第19回/秋学期第6回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第20回/秋学期第7回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	

<b>【第21回/秋学期第8回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第22回/秋学期第9回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第23回/秋学期第10回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第24回/秋学期第11回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第25回/秋学期第12回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第26回/秋学期第13回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)

オンラインで実施する授業の回数/Number of sessions to be conducted online

1回

評価方法 Evaluation method	種別/Category	割合 %	評価基準等/Evaluation criteria
	定期試験/Regular Exam		
	授業時間内に実施するテスト /In-class/mid-term tests		
	レポート/Report	40	授業で学んだ内容を理解し、自ら考え、適切に記述できているか。
	授業への取り組み /Effort/Participation	60	コメントペーパーの提出と記述。
	その他1/Other 1		
	その他2/Other 2		
	評価方法に関する備考 /Remarks for Evaluation method	授業でのコメントペーパーおよび期末レポート。	
	課題等に対するフィードバック /Feedback method	前回の授業で提出されたコメントペーパーの内容について、授業の冒頭でコメントする。	

教科書  
Textbooks

特に定めない。

参考書  
Reference books

授業で適宜、紹介する。

URL

補足情報  
Supplementary information

備考  
Remarks

L7320	ヨーロッパ環境論			安達 亜紀
2.00 単位	講義	秋学期	金曜 3 限	8503 教室
				ナンバリング:ENV02310

キーワード / Keywords

環境、政策、EU、気候変動(地球温暖化)、脱炭素、生物多様性、オゾン層破壊、サーキュラーエコノミー(循環経済)

授業の概要 / Course outline

欧州連合(EU)は1990年代以降、グローバルな環境政策をリードする行動主体として注目されるようになった。授業では気候変動(地球温暖化)をはじめとする地球環境問題について解説したうえで、EUにおける環境政策の発展や行動主体、事例、加盟国および域外諸国との関係について学ぶ。あわせて、日本の環境政策についても考える。授業は対面で行うが、最終回(第13回)のみ、3Sを使ったオンデマンドとする。

到達目標 / Learning objectives

地球環境問題に関する基礎的な知識を身につけた上で、国際協力の「サクセス・ストーリー」ともいわれるEU環境政策の発展やその制度的特徴、具体的な政策内容について理解を深めることを目標とする。

授業外学修 / Supplementary reading or study

全学ディプロマ・ポリシーの要素 / Elements of the Diploma Policy

○専門的知識 ○対話力

PC等デバイスの持参 / Bring your own PC or other device

履修上の注意事項 / Course guidelines

本講義の理解に必要なとなるEUに関する基礎的な知識は、春学期の「ヨーロッパ統合論」において扱う。このため、この授業を履修する場合は、春学期に「ヨーロッパ統合論」を履修しておくことが望ましい。第1～12回の授業は対面で行うが、災害発生時など、やむを得ない場合にはオンデマンド化することもある。その場合は、Google Classroomを使うこともある。

授業計画 / Class schedule

<b>【第1回/春学期第1回】</b>	導入		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	環境問題やヨーロッパに関するメディアの記事等にも注目し、授業で学んだ知識に基づき、理解を深める。	目安時間(分) /Approx. time (min)	120
<b>【第2回/春学期第2回】</b>	地球環境問題(1)気候変動(地球温暖化)のメカニズム		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	環境問題やヨーロッパに関するメディアの記事等にも注目し、授業で学んだ知識に基づき、理解を深める。	目安時間(分) /Approx. time (min)	120
<b>【第3回/春学期第3回】</b>	地球環境問題(2)気候変動(地球温暖化)に関する国際的な取り組み		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	環境問題やヨーロッパに関するメディアの記事等にも注目し、授業で学んだ知識に基づき、理解を深める。	目安時間(分) /Approx. time (min)	120
<b>【第4回/春学期第4回】</b>	地球環境問題(3)オゾン層破壊問題と国際協調		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	環境問題やヨーロッパに関するメディアの記事等にも注目し、授業で学んだ知識に基づき、理解を深める。	目安時間(分) /Approx. time (min)	120
<b>【第5回/春学期第5回】</b>	地球環境問題(4)生物多様性の喪失		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	環境問題やヨーロッパに関するメディアの記事等にも注目し、授業で学んだ知識に基づき、理解を深める。	目安時間(分) /Approx. time (min)	120
<b>【第6回/春学期第6回】</b>	地球環境問題(5)廃棄物と海洋プラスチック問題		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	環境問題やヨーロッパに関するメディアの記事等にも注目し、授業で学んだ知識に基づき、理解を深める。	目安時間(分) /Approx. time (min)	120
<b>【第7回/春学期第7回】</b>	EUにおける環境政策の行動主体		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	環境問題やヨーロッパに関するメディアの記事等にも注目し、授業で学んだ知識に基づき、理解を深める。	目安時間(分) /Approx. time (min)	120
<b>【第8回/春学期第8回】</b>	EU環境政策の発展(1)明確な法的基盤がない中での環境政策の始まり		

授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	環境問題やヨーロッパに関するメディアの記事等にも注目し、授業で学んだ知識に基づき、理解を深める。	目安時間(分) /Approx. time (min)	120
<b>【第9回/春学期第9回】</b> 授業計画/Class outline	EU 環境政策の発展(2) 単一欧州議定書以降の変化、グローバルな「リーダー」へ、近年の変化		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	環境問題やヨーロッパに関するメディアの記事等にも注目し、授業で学んだ知識に基づき、理解を深める。	目安時間(分) /Approx. time (min)	120
<b>【第10回/春学期第10回】</b> 授業計画/Class outline	地球環境政策における EU、EU の気候変動(地球温暖化)政策		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	環境問題やヨーロッパに関するメディアの記事等にも注目し、授業で学んだ知識に基づき、理解を深める。	目安時間(分) /Approx. time (min)	120
<b>【第11回/春学期第11回】</b> 授業計画/Class outline	欧州グリーン・ディールとサーキュラーエコノミー(循環経済)		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	環境問題やヨーロッパに関するメディアの記事等にも注目し、授業で学んだ知識に基づき、理解を深める。	目安時間(分) /Approx. time (min)	120
<b>【第12回/春学期第12回】</b> 授業計画/Class outline	EU 環境政策の理論と環境政策の「ヨーロッパ化」		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	環境問題やヨーロッパに関するメディアの記事等にも注目し、授業で学んだ知識に基づき、理解を深める。	目安時間(分) /Approx. time (min)	120
<b>【第13回/春学期第13回】</b> 授業計画/Class outline	総括と到達度確認		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	環境問題やヨーロッパに関するメディアの記事等にも注目し、授業で学んだ知識に基づき、理解を深める。	目安時間(分) /Approx. time (min)	120
<b>【第14回/秋学期第1回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第15回/秋学期第2回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第16回/秋学期第3回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第17回/秋学期第4回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第18回/秋学期第5回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第19回/秋学期第6回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第20回/秋学期第7回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第21回/秋学期第8回】</b>			

授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第22回/秋学期第9回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第23回/秋学期第10回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第24回/秋学期第11回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第25回/秋学期第12回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第26回/秋学期第13回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)

オンラインで実施する授業の回数/Number of sessions to be conducted online

1回

評価方法 Evaluation method	種別/Category	割合 %	評価基準等/Evaluation criteria
	定期試験/Regular Exam		
	授業時間内に実施するテスト /In-class/mid-term tests		
	レポート/Report	40	授業で学んだ内容を理解し、自ら考え、適切に記述できているか。
	授業への取り組み /Effort/Participation	60	コメントペーパーの提出と記述。
	その他1/Other 1		
	その他2/Other 2		
	評価方法に関する備考 /Remarks for Evaluation method	授業でのコメントペーパーおよび期末レポート。	
	課題等に対するフィードバック /Feedback method	前回の授業で提出されたコメントペーパーの内容について、授業の冒頭でコメントする。	
教科書 Textbooks	特に定めない。		
参考書 Reference books	授業で適宜、紹介する。		
URL			
補足情報 Supplementary information			
備考 Remarks			

L7330	北欧文化論			黒田 享
2.00 単位	講義	秋学期	月曜 2 限	3215 教室
				ナンバリング: ARE02310

キーワード / Keywords

スウェーデン語 北欧 歴史 文化 社会

授業の概要 / Course outline

北欧最大の言語であるスウェーデン語の基本を身につけつつ、北欧文化について考えるための基礎的トピックを学びます(「多様な文化を理解する力」)。中心的に取り上げるのはスウェーデン語ですが、適宜他の北欧言語についても言及します。必要な場合、オンライン授業を行います。オンライン授業とする回は授業内で周知します。

到達目標 / Learning objectives

この授業の目標は、北欧文化に親しむと同時に、北欧について独自に調査するための基礎的知識、特にスウェーデン語の基礎的文法知識を身につけることです(「専門的・学際的知識」)。また、メディアで広まっている北欧の「楽しさ」「優しさ」のイメージを離れ、実情に沿って北欧を理解することも目標です。

授業外学修 / Supplementary reading or study

全学ディプロマ・ポリシーの要素 / Elements of the Diploma Policy

○専門的知識 ○対話力

PC 等デバイスの持参 / Bring your own PC or other device

履修上の注意事項 / Course guidelines

この授業の内容を十分に理解するためにはヨーロッパ言語についての基礎的な知識が必要です。そのため、「ドイツ語の世界 1/ドイツ語学 1」または「ドイツ語の世界 2/ドイツ語学 2」どちらかの履修を推奨します。どちらも履修していない場合は、学期初めにヨーロッパ言語の系統関係についてのレポートを課します。外国語の文法規則や語彙について毎回かなりの課題が出されます。授業についての様々な連絡(課題内容など)は 3S や Google Classroom で行うので、授業期間中は定期的に確認してください。

授業計画 / Class schedule

<b>【第 1 回/春学期第 1 回】</b>	授業の概要説明、北欧言語の位置付け		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業内容を復習し、授業で指示する課題に取り組んでください。ヨーロッパ言語の系統関係についての事前課題(レポート)提出が必要な場合があります。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第 2 回/春学期第 2 回】</b>	スウェーデン語の文字と発音		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業内容を復習し、授業で指示する課題に取り組んでください。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第 3 回/春学期第 3 回】</b>	北欧の経済・産業、スウェーデン語の人称代名詞		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業内容を復習し、授業で指示する課題に取り組んでください。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第 4 回/春学期第 4 回】</b>	スウェーデン語の名詞変化		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業内容を復習し、授業で指示する課題に取り組んでください。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第 5 回/春学期第 5 回】</b>	スウェーデン語のアクセント		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業内容を復習し、授業で指示する課題に取り組んでください。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第 6 回/春学期第 6 回】</b>	スウェーデン語の動詞定形		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業内容を復習し、授業で指示する課題に取り組んでください。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第 7 回/春学期第 7 回】</b>	北欧の少数言語、スウェーデン語の平叙文と疑問文		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習)	授業内容を復習し、授業で指示する課題に取り組んでください。	目安時間(分)	60

／Preparation & review		／Approx. time (min)	
<b>【第8回/春学期第8回】</b> 授業計画／Class outline	スウェーデン語の g / k / sk の発音		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	授業内容を復習し、授業で指示する課題に取り組んでください。	目安時間(分) ／Approx. time (min)	60
<b>【第9回/春学期第9回】</b> 授業計画／Class outline	スウェーデン語の助動詞		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	授業内容を復習し、授業で指示する課題に取り組んでください。	目安時間(分) ／Approx. time (min)	60
<b>【第10回/春学期第10回】</b> 授業計画／Class outline	スウェーデン語の「シュ」音		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	授業内容を復習し、授業で指示する課題に取り組んでください。	目安時間(分) ／Approx. time (min)	60
<b>【第11回/春学期第11回】</b> 授業計画／Class outline	日本における北欧イメージ、スウェーデン語の前置詞・副詞		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	授業内容を復習し、授業で指示する課題に取り組んでください。	目安時間(分) ／Approx. time (min)	60
<b>【第12回/春学期第12回】</b> 授業計画／Class outline	スウェーデン語の数詞		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	授業内容を復習し、授業で指示する課題に取り組んでください。	目安時間(分) ／Approx. time (min)	60
<b>【第13回/春学期第13回】</b> 授業計画／Class outline	到達度の確認とまとめ		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	授業内容を復習し、授業で指示する課題に取り組んでください。	目安時間(分) ／Approx. time (min)	60
<b>【第14回/秋学期第1回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
<b>【第15回/秋学期第2回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
<b>【第16回/秋学期第3回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
<b>【第17回/秋学期第4回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
<b>【第18回/秋学期第5回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
<b>【第19回/秋学期第6回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
<b>【第20回/秋学期第7回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習)		目安時間(分)	

/Preparation & review	/Approx. time (min)
<b>【第21回/秋学期第8回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第22回/秋学期第9回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第23回/秋学期第10回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第24回/秋学期第11回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第25回/秋学期第12回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第26回/秋学期第13回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)

オンラインで実施する授業の回数/Number of sessions to be conducted online

5回

評価方法 Evaluation method	種別/Category	割合 %	評価基準等/Evaluation criteria
	定期試験/Regular Exam		
	授業時間内に実施するテスト /In-class/mid-term tests	40	毎回の授業内容を理解し、身につけているか評価します。
	レポート/Report	30	最後の授業または3S 経由で提出。北欧に関して主体的に関心を持ち、文献資料を用いて独自に調査・考察できているか評価します。
	授業への取り組み /Effort/Participation	30	教科書を購入し、毎回の授業にあたって十分な予習・復習をしているか、授業に教科書を持参の上参加し、授業中の指示に沿って学習を進めているかを評価します。受講の際の積極性は特に高い評価を与えます。
	その他1/Other 1		
	その他2/Other 2		
	評価方法に関する備考 /Remarks for Evaluation method		合格判定の際は教科書の持参度を考慮します。成績は100点満点換算で判定しますが、欠席1回あたり8点、遅刻1回あたり4点を減点します。
	課題等に対するフィードバック /Feedback method		課題に対するフィードバックは授業内で行う。学期末レポートへのフィードバックを求める場合は希望を申し出ること。

教科書  
Textbooks

黒田 享(著)『スウェーデン語の基本ー入門から中級まで』2014. 三修社. ISBN: 978-4384056990 必要に応じてプリントで追加教材を配布します

参考書  
Reference books

村井 誠人(著)『スウェーデンを知るための60章』2009. 明石書店. ISBN: 978-4750329987. 百瀬 宏・石野 裕子(著)『フィンランドを知るための44章』2008. 明石書店. ISBN: 978-4750328157. 『平成29・30・31年改訂学習指導要領』

URL

補足情報

Supplementary information

備考  
Remarks

--

L7340	オーストリア・東欧文化論/中欧文化論			桂 元嗣
2.00 単位	講義	春学期	火曜 1 限	11204 教室
				ナンバリング: ARE02320

キーワード / Keywords

中欧、文学研究

授業の概要 / Course outline

ハプスブルク帝国およびその後の中欧の歴史を概観しつつ、さまざまな民族が織りなす中欧の文化を、自己と他者という視点から考察します。その際、1)チェコとドイツ語、2)ユダヤ人と同化の問題、3)オーストリア人の自国感情、という3つのテーマに沿って説明します。

到達目標 / Learning objectives

かつてのハプスブルク帝国の歴史的な枠組みをもとに、オーストリアおよび東欧地域を「中央ヨーロッパ」(中欧)というひとつの文化圏として把握・理解することで新たな知見を獲得することが目標です。

授業外学修 / Supplementary reading or study

全学ディプロマ・ポリシーの要素 / Elements of the Diploma Policy

○専門的知識 ○対話力

PC 等デバイスの持参 / Bring your own PC or other device

履修上の注意事項 / Course guidelines

・初回授業はガイダンスを行い、授業の進め方や試験の評価基準などを説明します。図書館を利用して授業で取り上げる作家や作品について各自で調べてみてください。・授業での資料配布・課題提出は Google Classroom を使用します。詳細は初回授業までに 3S にて掲示します。

授業計画 / Class schedule

<b>【第1回/春学期第1回】</b>	はじめに—中欧とは？		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	中欧概念についての代表的な文献を読み、理解を深める。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第2回/春学期第2回】</b>	チェコとドイツ語(1)ルドルフ2世の小部屋—ゴレムの出現		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	チェコ史やマニエリスム美術に関する基礎文献を読み、理解を深める。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第3回/春学期第3回】</b>	チェコとドイツ語(2)言語政策と民族復興運動—物語の共有		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	チェコの民族復興運動や Nation 概念についての基礎文献を読み、理解を深める。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第4回/春学期第4回】</b>	チェコとドイツ語(3) フランツ・カフカ—疎外と変身		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	フランツ・カフカの生涯について書かれた文献や代表作(『変身』など)を読み、理解を深める。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第5回/春学期第5回】</b>	チェコとドイツ語(4)カレル・チャペック—ロボットから見た人間		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	カレル・チャペックの生涯について書かれた文献や代表作(『R.U.R.(ロボット)』など)を読み、理解を深める。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第6回/春学期第6回】</b>	ユダヤ人と同化の問題(1)ウィーンのユダヤ人—3つのカテゴリー		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	世紀末ウィーンの文化(建築、絵画、文学、音楽など)についての概説書を読んだり、実際に作品に触れてみることで理解を深める。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第7回/春学期第7回】</b>	ユダヤ人と同化の問題(2)自由主義と反ユダヤ主義—白紙の状態を求めて		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	19 世紀のヨーロッパにおける反ユダヤ主義について書かれた概説書などを読み、理解を深める。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第8回/春学期第8回】</b>	ユダヤ人と同化の問題(3)グスタフ・マーラーとポリフォニー		
授業計画 / Class outline			

授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	マーラーの交響曲や歌曲を実際に聴いてみたり、ウィスコンティの映画『ベニスに死す』などを実際に鑑賞して理解を深める。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第9回/春学期第9回】</b> 授業計画/Class outline	ユダヤ人と同化の問題(4)ヨーゼフ・ロートー世界市民の祖国		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	ヨーゼフ・ロートの生涯について書かれた文献や代表作(長編小説『ラデツキー行進曲』など)を読み、理解を深める。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第10回/春学期第10回】</b> 授業計画/Class outline	オーストリア人の自国感情(1)ハプスブルク帝国から「誰も望まなかった国」へ		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	オーストリア史に関する基礎文献を読んだり、ヨハン・シュトラウス『こうもり』を鑑賞するなどして理解を深める。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第11回/春学期第11回】</b> 授業計画/Class outline	オーストリア人の自国感情(2)『サウンド・オブ・ミュージック』と犠牲者神話		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	ファシズム時代のオーストリアについて調べてみる。映画『サウンド・オブ・ミュージック』を実際に鑑賞し、理解を深める。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第12回/春学期第12回】</b> 授業計画/Class outline	オーストリア人の自国感情(3)戦後のオーストリアー「埋め戻し」をめぐる		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	第二次世界大戦後の「負の遺産」に対するドイツ語圏諸国の取り組みについて調べてみる。トーマス・ベルンハルトの戯曲『ヘルデンブラッツ』を実際に読み、理解を深める。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第13回/春学期第13回】</b> 授業計画/Class outline	おわりニペーター・ハントケと歴史		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	ペーター・ハントケの小説(『復讐』など)を読んだり、映画『ベルリン・天使の詩』を鑑賞するなどして理解を深める。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第14回/秋学期第1回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第15回/秋学期第2回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第16回/秋学期第3回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第17回/秋学期第4回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第18回/秋学期第5回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第19回/秋学期第6回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第20回/秋学期第7回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第21回/秋学期第8回】</b> 授業計画/Class outline			

授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第22回/秋学期第9回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第23回/秋学期第10回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第24回/秋学期第11回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第25回/秋学期第12回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第26回/秋学期第13回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)

オンラインで実施する授業の回数/Number of sessions to be conducted online

3回

評価方法  
Evaluation  
method

種別/Category	割合 %	評価基準等/Evaluation criteria
定期試験/Regular Exam		
授業時間内に実施するテスト /In-class/mid-term tests		
レポート/Report	70	授業期間内に1回実施(1500字~4000字程度)。与えられた課題に対し、自らの見解を論じてもらいます。評価にあたっては以下のような点をふまえて判断します。・テキストの構造(語り、章立て、人物相関など)をよく理解したうえで解釈できているか ・論じるにあたって根拠となる要素をテキストから適切に引用・翻訳できているか ・論点を明確に整理し、適切な形式で書けているか
授業への取り組み /Effort/Participation	30	授業に出席したうえで毎回授業内容についてコメントを書いてもらい、その内容を評価します。
その他1/Other 1		
その他2/Other 2		
評価方法に関する備考 /Remarks for Evaluation method	出席状況が著しく悪い場合、成績評価の対象としませんのでご注意ください。	
課題等に対するフィードバック /Feedback method	授業期間終了後、申し出があった場合に個別に講評を伝えます。	

教科書  
Textbooks

桂元嗣『中央ヨーロッパ—歴史と文学』(春風社、2020年)ISBN 978-4-86110-701-6

参考書  
Reference books

加藤雅彦『図説 ハプスブルク帝国』、河出書房新社、2018年 ジャック・ル・リデー『中欧論 帝国からEUへ』(文庫クセジュ 877)、白水社、2004年 石川達夫『黄金のプラハ 幻想と現実の錬金術』、平凡社、2000年 S・ペラー『世紀末ウィーンのユダヤ人』、刀水書房、2008年 テオドル・レッシング『ユダヤ人の自己憎悪』(叢書・ユニベルシタス 1158)、法政大学出版局、2023年 村山雅人『反ユダヤ主義 世紀末ウィーンの政治と文化』、講談社、1995年 西村雅樹『世紀末ウィーン文化探究—「異」への関わり』、晃洋書房、2009年 シュテファン・ツヴァイク『昨日の世界 1,2』、みすず書房、1999年 高橋義彦『ウィーン 1938年 最後の日々:オーストリア併合と芸術都市の抵抗』、慶応義塾大学出版会、2024年 ヴェルナー・ベルクマンほか『「負の遺産」との取り組み』、三元社、1999年 その他の参考書については授業内で紹介します。

URL

--

補足情報

Supplementary information

--

備考

Remarks

--

L7350	イタリア文化論			京藤 好男
2.00 単位	講義	春学期	月曜 4 限	8502 教室
				ナンバリング: ARE02330

キーワード / Keywords

イタリア食文化、イタリア史、ワイン史、スローフード、イタリア映画、イタリア文学

授業の概要 / Course outline

イタリアの食やワインの歴史と歩みにスポットを当てます。それらはまた、イタリア人のメンタリティーやアイデンティティーにも影響を及ぼしています。この講座では、講義、文献購読、動画や画像の鑑賞などを通して、様々な角度からイタリアの食文化を掘り下げ、その歴史と背景、そして現代の食にも関わる動きなどを考察します。今期は動画や画像を見たり、文献を調べたりするのに留まらず、ディスカッションや発表の機会を設けて、疑問点を提示し、自らの手で解明していくよう、積極的に参加や発言をしてもらいます。

到達目標 / Learning objectives

文献や映像を通して、イタリアの食の歴史や、文化的、社会的背景を理解し、人々の考え方を学び、イタリア文化や生活の諸相を知ること。同時に過去から現代に通じる食に関わるムーブメントや文化運動のおおまかな流れを理解できるようになることが、この授業のねらいです。また、他の人の意見や発表を聞くことによっても、自分の考えが深化し、発展することに気づくのが大切です。双方向の知性のやり取りにより、イタリアという国やそこに生きる人々を生き活きと捉えられるようにすることが目標です。

授業外学修 / Supplementary reading or study

全学ディプロマ・ポリシーの要素 / Elements of the Diploma Policy

○専門的知識 ○対話力

PC 等デバイスの持参 / Bring your own PC or other device

PC 等の持参を推奨します。

履修上の注意事項 / Course guidelines

本講座では、座学のみならず、グループワークも行います。様々な動画、画像、文献についての解説を元に、テーマに応じた調べを通じて、その発見や意見をディスカッションする時間を設けます。その点から、まずは出席が重要であり、授業中にはクラスメイトとの話し合いに積極的に参加する姿勢が特に大切です。それが困難な人は予め受講を控えてください。欠席が3分の1を越えると、単位取得は認められません。また、遅刻は3回で欠席1回の扱いになるので、十分注意してください。繰り返しのようになりますが、本講座の進行としては、テーマに関する解説を聞き、各々の調査の後にディスカッションを行い、最終的にはレポートにまとめます。ただし、授業の進行度合いに応じて各テーマに変更もあり得ますので、本シラバスはあくまでも大まかな目安と考えてください。

授業計画 / Class schedule

<b>【第1回/春学期第1回】</b>	ガイダンス、イタリアの食文化概論		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	指定の文献を予め読み、テーマとの関わりを検証し、歴史的な概要について調べておく。また授業後は、テーマに関わる内容を再検討し、自分との関わりについても考察する。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第2回/春学期第2回】</b>	食文化について歴史的な観点から「パスタ」(1)		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	テーマについての基本的なデータを調べ確認する。その日の授業で得た知識を整理し、まとめておく。次回のディスカッションに備え自分の感想をまとめておく。	目安時間(分) /Approx. time (min)	90
<b>【第3回/春学期第3回】</b>	食文化について歴史的な観点から「パスタ」(2) 発表とディスカッション		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	テーマについての基本データを調べ、確認しておく。授業で検討した部分を再確認し、まとめる。ディスカッションで出た意見も考慮し、自らの感想をまとめる。これらに基づき小レポートを書く。	目安時間(分) /Approx. time (min)	90
<b>【第4回/春学期第4回】</b>	食文化について歴史的な観点から「トマト」(1)		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	テーマについての基本的なデータを調べ確認する。その日の授業で得た知識を整理し、まとめておく。次回のディスカッションに備え自分の感想をまとめておく。	目安時間(分) /Approx. time (min)	90
<b>【第5回/春学期第5回】</b>	食文化について歴史的な観点から「トマト」(2) 発表とディスカッション		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	テーマについての基本データを調べ、確認しておく。授業で検討した部分を再確認し、まとめる。ディスカッションで出た意見も考慮し、自らの感想をまとめる。これらに基づき小レポートを書く。	目安時間(分) /Approx. time (min)	90
<b>【第6回/春学期第6回】</b>	食文化について歴史的な観点から「ワイン」(1)		

授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	テーマについての基本的なデータを調べ確認する。その日の授業で得た知識を整理し、まとめておく。次回のディスカッションに備え自分の感想をまとめておく。	目安時間(分) /Approx. time (min)	90
<b>【第7回/春学期第7回】</b> 授業計画/Class outline	食文化について歴史的な観点から「ワイン」(2) 発表とディスカッション		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	テーマについての基本データを調べ、確認しておく。授業で検討した部分を再確認し、まとめる。ディスカッションで出た意見も考慮し、自らの感想をまとめる。これらに基づき小レポートを書く。	目安時間(分) /Approx. time (min)	90
<b>【第8回/春学期第8回】</b> 授業計画/Class outline	中間のまとめ:イタリアの社会通史と食の関係		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	ここまでのテーマを総合し、基本的なデータを元に、自らの見解や発見をまとめ、発表する。ディスカッションの要領で、他の人からの意見を聞く。	目安時間(分) /Approx. time (min)	90
<b>【第9回/春学期第9回】</b> 授業計画/Class outline	食文化について現代との関わり「ピザ」(1)		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	テーマについての基本的なデータを調べ確認する。その日の授業で得た知識を整理し、まとめておく。次回のディスカッションに備え自分の感想をまとめておく。	目安時間(分) /Approx. time (min)	90
<b>【第10回/春学期第10回】</b> 授業計画/Class outline	食文化について現代との関わり「ピザ」(2) 発表とディスカッション		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	テーマについての基本データを調べ、確認しておく。授業で検討した部分を再確認し、まとめる。ディスカッションで出た意見も考慮し、自らの感想をまとめる。これらに基づき小レポートを書く。	目安時間(分) /Approx. time (min)	90
<b>【第11回/春学期第11回】</b> 授業計画/Class outline	食文化について現代との関わり「健康とダイエット」(1)		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	テーマについての基本的なデータを調べ確認する。その日の授業で得た知識を整理し、まとめておく。次回のディスカッションに備え自分の感想をまとめておく。	目安時間(分) /Approx. time (min)	90
<b>【第12回/春学期第12回】</b> 授業計画/Class outline	食文化について現代との関わり「健康とダイエット」(2) 発表とディスカッション		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	テーマについての基本データを調べ、確認しておく。授業で検討した部分を再確認し、まとめる。ディスカッションで出た意見も考慮し、自らの感想をまとめる。これらに基づき小レポートを書く。	目安時間(分) /Approx. time (min)	120
<b>【第13回/春学期第13回】</b> 授業計画/Class outline	期末のまとめ:現代の食の問題と歴史的背景についての考察		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	ここまでのテーマを総合し、基本的なデータを元に、自らの見解や発見をまとめ、発表する。ディスカッションの要領で、他の人からの意見を聞く。最終レポートにまとめる。	目安時間(分) /Approx. time (min)	90
<b>【第14回/秋学期第1回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第15回/秋学期第2回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第16回/秋学期第3回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第17回/秋学期第4回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第18回/秋学期第5回】</b> 授業計画/Class outline			

授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第19回/秋学期第6回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第20回/秋学期第7回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第21回/秋学期第8回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第22回/秋学期第9回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第23回/秋学期第10回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第24回/秋学期第11回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第25回/秋学期第12回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第26回/秋学期第13回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)

オンラインで実施する授業の回数/Number of sessions to be conducted online

3回

評価方法 Evaluation method	種別/Category	割合 %	評価基準等/Evaluation criteria
	定期試験/Regular Exam		
	授業時間内に実施するテスト /In-class/mid-term tests		
	レポート/Report	80	中間と期末に、これまで学んできたことの中からテーマを与え、レポート課題を提出してもらおう(レポートは学修内容を理解してまとめ、自己の見解を述べているか。指定されたテーマについて調べ、それについて自分の意見を述べているかをチェックする)
	授業への取り組み /Effort/Participation	20	まずはしっかりと目的と集中力を持って文献や映像に当たっているかを確認する。その後はディスカッションへの積極的参加、発言(学修内容をふまえ、疑問点を整理できるか、自分の意見を発表できるか)を重要視する。
	その他1/Other 1		
	その他2/Other 2		
	評価方法に関する備考 /Remarks for Evaluation method		私語、スマホ等の個人的な使用は厳禁とする。
	課題等に対するフィードバック		授業内のディスカッションと発表は採点し、講評する。レポートは授業内で要点の

	Feedback method	解説し、講評する。
教科書 Textbooks		「パスタでたどるイタリア史」(池上俊一著, 岩波ジュニア新書)
参考書 Reference books		関連の文献等については、授業内で指示します。
URL		
補足情報 Supplementary information		
備考 Remarks		

L7360	スイス文化論			若林 恵
2.00 単位	講義	春学期	月曜 3 限	1404 教室
				ナンバリング: ARE22340

キーワード / Keywords

スイス 多言語

授業の概要 / Course outline

4 言語を公用語とするスイス社会の成り立ちと実像を紹介し、多言語社会ゆえの特徴や問題について解説する。また、連邦国家成立にいたる経緯・事情と、近代民主主義社会における男女平等問題について解説する。その他、近年の政治状況や歴史認識をめぐる問題など、スイス社会の諸問題にも触れる。

到達目標 / Learning objectives

スイス社会にとって言語の多様性が基盤であり重要であることを理解し、説明できる。連邦国家成立事情とスイス社会における男女平等をめぐる問題や歴史認識等の問題を理解し、説明できる。

授業外学修 / Supplementary reading or study

全学ディプロマ・ポリシーの要素 / Elements of the Diploma Policy

○専門的知識 ○対話力

PC 等デバイスの持参 / Bring your own PC or other device

以下のうちのいずれかの持参を強く推奨 \*ノート型 PC \*タブレット型 PC

履修上の注意事項 / Course guidelines

授業計画 / Class schedule

<b>【第1回/春学期第1回】</b>	イントロダクション: スイス基礎知識		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業内容を復習し、興味を持ったことについて自ら調べ、知見を深める。	目安時間(分) /Approx. time (min)	90
<b>【第2回/春学期第2回】</b>	言語の多様性 1: 4 つの言語圏・4 言語圏の起源・ロマンシュ語		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業内容を復習し、興味を持ったことについて自ら調べ、知見を深める。	目安時間(分) /Approx. time (min)	90
<b>【第3回/春学期第3回】</b>	言語の多様性 2: カントンの公用語・連邦憲法の言語規定		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業内容を復習し、興味を持ったことについて自ら調べ、知見を深める。	目安時間(分) /Approx. time (min)	90
<b>【第4回/春学期第4回】</b>	言語の多様性 3: ドイツ語圏スイスの二言語併用・言語圏間の相互理解		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業内容を復習し、興味を持ったことについて自ら調べ、知見を深める。	目安時間(分) /Approx. time (min)	90
<b>【第5回/春学期第5回】</b>	言語の多様性 4: 教育制度と言語教育		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業内容を復習し、興味を持ったことについて自ら調べ、知見を深める。	目安時間(分) /Approx. time (min)	90
<b>【第6回/春学期第6回】</b>	言語の多様性 5: 映画「僕のピアノコンチェルト」に見る言語状況		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業内容を復習し、興味を持ったことについて自ら調べ、知見を深める。	目安時間(分) /Approx. time (min)	90
<b>【第7回/春学期第7回】</b>	言語の多様性 6: 映画「僕のピアノコンチェルト」鑑賞と解説		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	授業内容を復習し、興味を持ったことについて自ら調べ、知見を深める。	目安時間(分) /Approx. time (min)	90
<b>【第8回/春学期第8回】</b>	スイス連邦への道 1: 永久同盟~13 州同盟時代		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習)	授業内容を復習し、興味を持ったことについて自ら調べ、知見を深める。	目安時間(分)	90

／Preparation & review		／Approx. time (min)	
<b>【第9回/春学期第9回】</b> 授業計画／Class outline	スイス連邦への道 2: 傭兵制と中立～宗教改革～寡頭政治		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	授業内容を復習し、興味を持ったことについて自ら調べ、知見を深める。	目安時間(分) ／Approx. time (min)	90
<b>【第10回/春学期第10回】</b> 授業計画／Class outline	スイス連邦への道 3: ヘルヴェチア共和国～連邦成立		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	授業内容を復習し、興味を持ったことについて自ら調べ、知見を深める。	目安時間(分) ／Approx. time (min)	90
<b>【第11回/春学期第11回】</b> 授業計画／Class outline	直接民主制と連邦議会		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	授業内容を復習し、興味を持ったことについて自ら調べ、知見を深める。	目安時間(分) ／Approx. time (min)	90
<b>【第12回/春学期第12回】</b> 授業計画／Class outline	男女平等への道: 女性参政権【オンデマンド授業: 動画配信】		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	授業内容を復習し、興味を持ったことについて自ら調べ、知見を深める。	目安時間(分) ／Approx. time (min)	90
<b>【第13回/春学期第13回】</b> 授業計画／Class outline	過去と向き合うスイス: 移民政策・教科書問題【オンデマンド授業: 動画配信】		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	授業内容を復習し、興味を持ったことについて自ら調べ、知見を深める。	目安時間(分) ／Approx. time (min)	90
<b>【第14回/秋学期第1回】</b> 授業計画／Class outline		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
<b>【第15回/秋学期第2回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
<b>【第16回/秋学期第3回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
<b>【第17回/秋学期第4回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
<b>【第18回/秋学期第5回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
<b>【第19回/秋学期第6回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
<b>【第20回/秋学期第7回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
<b>【第21回/秋学期第8回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習)		目安時間(分)	

/Preparation & review	/Approx. time (min)
<b>【第 22 回/秋学期第 9 回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第 23 回/秋学期第 10 回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第 24 回/秋学期第 11 回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第 25 回/秋学期第 12 回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第 26 回/秋学期第 13 回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)

オンラインで実施する授業の回数/Number of sessions to be conducted online

2 回

評価方法 Evaluation method	種別/Category	割合 %	評価基準等/Evaluation criteria
	定期試験/Regular Exam		
	授業時間内に実施するテスト /In-class/mid-term tests		
	レポート/Report	50	授業期間内に 1 回(各 3000 字程度)実施。 1 講義内容を理解したうえで論じているか。 2 正確な文章表現で書いているか。
	授業への取り組み /Effort/Participation	50	毎回の授業内にコメント提出(提出方法:Google Classroom) 1 講義内容を理解しているか 2 正確な文章表現で書いているか
	その他1/Other 1		
	その他2/Other 2		
	評価方法に関する備考 /Remarks for Evaluation method		
	課題等に対するフィードバック /Feedback method		提出されたコメントに対して次の授業でフィードバックします。

教科書  
Textbooks

原則として授業資料は Google Classroom にて配信します。

参考書  
Reference books

・スイス文学会編:スイスを知るための 60 章(明石書店 2014) ・スイス文学会編:スイス文学・芸術論集 小さな国の多様な世界(鳥影社 2017) ・スイス文学研究会編:スイスの歴史 スイス高校現代教科書<中立国とナチズム>(明石書店 2010)

URL

補足情報

Supplementary information

備考

Remarks

L7370	地中海文明論				山口 京一郎
2.00 単位	講義	秋学期	月曜 3 限	1405 教室	ナンバリング:GLS02320

キーワード / Keywords

古代、飲食、美術、水、災害

授業の概要 / Course outline

地中海は地域を隔てる海ではなく地域をつなぐ海であるという視点から古代地中海世界に共通する文化を捉えるのが本授業の第一の目的です。地中海地域が決して分断されておらずむしろ海を介して共有するものが多かったことを示します。いくつかの個別具体的な話題を通して古代文化の理解を深めます。同時に、口頭発表／レポート作成を通して、適切な資料の取り扱いと課題の発見・分析・提示を学びます。

到達目標 / Learning objectives

古代地中海の歴史的展開の概要を説明できるようになる。古典古代の文化について自ら調査し紹介できるようになる。複数の文化的事例を結び付けて独自の考察を加えられるようになる。

授業外学修 / Supplementary reading or study

全学ディプロマ・ポリシーの要素 / Elements of the Diploma Policy

○専門的知識 ○対話力

PC 等デバイスの持参 / Bring your own PC or other device

履修上の注意事項 / Course guidelines

世界史(古代史・文化史)の知識を前提としないので、苦手意識を持たずに積極的に授業参加されたい。授業内での質問や疑問・意見も歓迎する。初回授業で概要を説明するので、必ず出席すること。

授業計画 / Class schedule

<b>【第1回/春学期第1回】</b>	イントロダクション:「西洋古典学」「古代地中海世界」とこの授業の方針。学習とリサーチのための文献等案内。		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	復習:授業で扱った事柄について自身の関心に基づいて復習・調査し知見を広げる。	目安時間(分) /Approx. time (min)	120
<b>【第2回/春学期第2回】</b>	古代地中海世界の時間的・空間的範囲:ギリシアとヘレニズム。ポリス・都市と領域国家。		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	復習:授業で扱った事柄について自身の関心に基づいて復習・調査し知見を広げる。小レポート / 口頭発表に向け調査等を行う。	目安時間(分) /Approx. time (min)	180
<b>【第3回/春学期第3回】</b>	古代地中海世界の時間的・空間的範囲:ローマと地中海。オリエント、エジプト、ペルシア、フェニキア。古典ギリシア語とラテン語紹介。		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	復習:授業で扱った事柄について自身の関心に基づいて復習・調査し知見を広げる。小レポート / 口頭発表に向け調査等を行う。	目安時間(分) /Approx. time (min)	180
<b>【第4回/春学期第4回】</b>	古代地中海の旅・観光と視覚芸術作品。		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	復習:授業で扱った事柄について自身の関心に基づいて復習・調査し知見を広げる。小レポート / 口頭発表に向け調査等を行う。	目安時間(分) /Approx. time (min)	270
<b>【第5回/春学期第5回】</b>	古典古代に特徴的ないくつかの概念。レポートについて:古典文献について、近現代の資料の取り扱いについて。		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	復習:授業で扱った事柄について自身の関心に基づいて復習・調査し知見を広げる。小レポート / 口頭発表に向け調査等を行う。	目安時間(分) /Approx. time (min)	270
<b>【第6回/春学期第6回】</b>	葡萄酒と飲食店:飲み方と器。		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	復習:授業で扱った事柄について自身の関心に基づいて復習・調査し知見を広げる。小レポート / 口頭発表に向け調査等を行う。	目安時間(分) /Approx. time (min)	270
<b>【第7回/春学期第7回】</b>	葡萄酒と飲食店:店舗とボンベイ。学生発表。		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	復習:授業で扱った事柄について自身の関心に基づいて復習・調査し知見を広げる。	目安時間(分) /Approx. time (min)	120
<b>【第8回/春学期第8回】</b>	ボンベイ壁画。学生発表。		
授業計画 / Class outline			

授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	復習:授業で扱った事柄について自身の関心に基づいて復習・調査し知見を広げる。レポート に向け調査・考察等を行う。	目安時間(分) /Approx. time (min)	270
<b>【第9回/春学期第9回】</b> 授業計画/Class outline	魚介のモザイクとイカについて。学生発表。		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	復習:授業で扱った事柄について自身の関心に基づいて復習・調査し知見を広げる。レポート に向け調査・考察等を行う。	目安時間(分) /Approx. time (min)	270
<b>【第10回/春学期第10回】</b> 授業計画/Class outline	地中海沿岸の地震災害とロス地震:ヘレニズム期のロス。学生発表。		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	復習:授業で扱った事柄について自身の関心に基づいて復習・調査し知見を広げる。レポート に向け調査・考察等を行う。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第11回/春学期第11回】</b> 授業計画/Class outline	地中海沿岸の地震災害とロス地震:各国からの援助物資。学生発表。		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	復習:授業で扱った事柄について自身の関心に基づいて復習・調査し知見を広げる。レポート に向け調査・考察等を行う。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第12回/春学期第12回】</b> 授業計画/Class outline	都市の水・水路・ダム。		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	復習:授業で扱った事柄について自身の関心に基づいて復習・調査し知見を広げる。レポート に向け調査・考察等を行う。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第13回/春学期第13回】</b> 授業計画/Class outline	まとめ:古代地中海世界の諸相。		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	復習:授業で扱った事柄について自身の関心に基づいて復習・調査し知見を広げる。レポート に向け調査・考察等を行う。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第14回/秋学期第1回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第15回/秋学期第2回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第16回/秋学期第3回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第17回/秋学期第4回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第18回/秋学期第5回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第19回/秋学期第6回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第20回/秋学期第7回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第21回/秋学期第8回】</b> 授業計画/Class outline			

授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第22回/秋学期第9回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第23回/秋学期第10回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第24回/秋学期第11回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第25回/秋学期第12回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第26回/秋学期第13回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)

オンラインで実施する授業の回数/Number of sessions to be conducted online

0回

評価方法  
Evaluation  
method

種別/Category	割合 %	評価基準等/Evaluation criteria
定期試験/Regular Exam		
授業時間内に実施するテスト /In-class/mid-term tests		
レポート/Report	50	期末に提出。資料の取り扱い(資料の選択や出典の明示等)が適切であり、独自かつ妥当な分析をしているか。
授業への取り組み /Effort/Participation	20	積極的な発言等により授業展開に貢献したか。
その他1/Other 1	30	小レポート/口頭発表(いずれか選択)。独自の課題を適切な資料に基づいて報告しているか。
その他2/Other 2		
評価方法に関する備考 /Remarks for Evaluation method		
課題等に対するフィードバック /Feedback method		口頭発表についてはその場で、レポート・小レポートについては返却に併せて、講評する。コメントペーパーについては必要に応じてレスポンスをする。

教科書  
Textbooks

なし。

参考書  
Reference books

授業内で紹介する。

URL

補足情報

Supplementary information

備考

Remarks

L7380	ルネサンス文化論			新保 淳乃	
2.00 単位	講義	秋学期	金曜 2 限	3316 教室	ナンバリング: EUS02420

キーワード / Keywords

ルネサンス マニエリスム 西洋美術史 イタリア イコノロジー パトロネージ ジェンダー 絵画 芸術 新プラトン主義 透視画法 油彩 神話 古典主義

授業の概要 / Course outline

■ルネサンス美術を読む ルネサンスとは 15 世紀イタリアに始まる古典「再生」によってキリスト教中心の中世的体制を終わらせた広範な文化現象です。本講義では、古代ギリシアから中世までの西洋美術史の流れを概観したうえで、イタリアを中心にルネサンス美術を取り上げ、透視画法や油彩技法などルネサンス美術を支えた技術、政治・経済の変化、芸術家や作品を取り巻く思想的基盤や価値観、芸術表現の特質、同時代のジェンダー観やパトロネージ関係などの観点から複眼的に考察します。さらに、ラファエロの晩年作品の読解を通して、16 世紀初頭の盛期ルネサンスとその変容の過程をたどり、ルネサンスの終焉とマニエリスム芸術について理解を深めます。最後にティツィアーノ作品を通してもう 1 つの 16 世紀美術の系譜と次のバロック美術への影響を確認します。

到達目標 / Learning objectives

西洋美術作品の具体的な読解をおとしてルネサンス文化を政治・経済・思想など複眼的視点から理解する。取り上げる芸術家の生涯から当時の芸術教育や作品制作のプロセスについても学ぶ。絵画のディスクリプションを実践し視覚表象を観察する目を養うとともに、講義全体を通して、複合的視点から歴史文化を分析する方法を実践的に学ぶ。

授業外学修 / Supplementary reading or study

全学ディプロマ・ポリシーの要素 / Elements of the Diploma Policy

○専門的知識 ○対話力

PC 等デバイスの持参 / Bring your own PC or other device

特に必要ないが、事前に 3S にて配布資料を公開するので、カラー図版を見たい方、拡大して見たい方は PC 等デバイスを持参して受講してください。

履修上の注意事項 / Course guidelines

3S にて毎回の講義内容についての質疑やディスクリプションなどの課題を出す。授業内では分析する作品描写の実践(ディスクリプション)を行うため積極的な参加を求める。配布資料(事前)と講義録画(後日)を 3S で配信するので、内容の理解と復習に役立ててほしい。

授業計画 / Class schedule

<b>【第 1 回/春学期第 1 回】</b>	ガイダンス ルネサンス以前の西洋美術		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	講義内容に即して質問、疑問、感想、意見を提出する。美術全集や概説書などを参照して中世～近世の西洋美術史の流れを把握し、美術史の知識を蓄積しておく。作品解釈に必要な美術史、社会経済史、心性史、医療史、思想史などの文献を読み、知識の深化に努める。関連する展覧会などを鑑賞し美術作品に触れる機会を増やす。	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
<b>【第 2 回/春学期第 2 回】</b>	北方ルネサンス ヒューホ・ファン・デル・フース略歴、《ポルティナーリ三連祭壇画》ディスクリプション		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	講義内容に即して質問、疑問、感想、意見を提出する。美術全集や概説書などを参照して中世～近世の西洋美術史の流れを把握し、美術史の知識を蓄積しておく。作品解釈に必要な美術史、社会経済史、心性史、医療史、思想史などの文献を読み、知識の深化に努める。関連する展覧会などを鑑賞し美術作品に触れる機会を増やす。	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
<b>【第 3 回/春学期第 3 回】</b>	ヒューホ・ファン・デル・フース《ポルティナーリ三連祭壇画》読解		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	講義内容に即して質問、疑問、感想、意見を提出する。美術全集や概説書などを参照して中世～近世の西洋美術史の流れを把握し、美術史の知識を蓄積しておく。作品解釈に必要な美術史、社会経済史、心性史、医療史、思想史などの文献を読み、知識の深化に努める。関連する展覧会などを鑑賞し美術作品に触れる機会を増やす。次回から扱う《ウエヌス誕生》《春》をよく観察しておく。	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
<b>【第 4 回/春学期第 4 回】</b>	フィレンツェ・ルネサンスの画家ポッティチェッリ 《春》《ウエヌス誕生》ディスクリプション		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	講義内容に即して質問、疑問、感想、意見を提出する。美術全集や概説書などを参照して中世～近世の西洋美術史の流れを把握し、美術史の知識を蓄積しておく。作品解釈に必要な美術史、社会経済史、心性史、医療史、思想史などの文献を読み、知識の深化に努める。関連	目安時間(分) /Approx. time (min)	30

	する展覧会などを鑑賞し美術作品に触れる機会を増やす。		
<b>【第5回/春学期第5回】</b> 授業計画/Class outline	異教神話と裸婦像の再生:ポッティチェリ《ウェヌス誕生》《春》読解1		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	講義内容に即して質問、疑問、感想、意見を提出する。美術全集や概説書などを参照して中世～近世の西洋美術史の流れを把握し、美術史の知識を蓄積しておく。作品解釈に必要な美術史、社会経済史、心性史、医療史、思想史などの文献を読み、知識の深化に努める。関連する展覧会などを鑑賞し美術作品に触れる機会を増やす。	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
<b>【第6回/春学期第6回】</b> 授業計画/Class outline	新プラトン主義:ポッティチェリ《ウェヌス誕生》《春》読解2		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	講義内容に即して質問、疑問、感想、意見を提出する。美術全集や概説書などを参照して中世～近世の西洋美術史の流れを把握し、美術史の知識を蓄積しておく。作品解釈に必要な美術史、社会経済史、心性史、医療史、思想史などの文献を読み、知識の深化に努める。関連する展覧会などを鑑賞し美術作品に触れる機会を増やす。	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
<b>【第7回/春学期第7回】</b> 授業計画/Class outline	レオナルド・ダ・ヴィンチとルネサンスの人間中心主義		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	講義内容に即して質問、疑問、感想、意見を提出する。美術全集や概説書などを参照して中世～近世の西洋美術史の流れを把握し、美術史の知識を蓄積しておく。作品解釈に必要な美術史、社会経済史、心性史、医療史、思想史などの文献を読み、知識の深化に努める。関連する展覧会などを鑑賞し美術作品に触れる機会を増やす。次回に分析するレオナルド・ダ・ヴィンチ《最後の晩餐》のディスクリプションを提出する。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第8回/春学期第8回】</b> 授業計画/Class outline	レオナルド・ダ・ヴィンチ《最後の晩餐》読解		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	講義内容に即して質問、疑問、感想、意見を提出する。次回に分析するラファエロ《アテネの学堂》をよく観察しておく。美術全集や概説書などを参照して中世～近世の西洋美術史の流れを把握し、美術史の知識を蓄積しておく。作品解釈に必要な美術史、社会経済史、心性史、医療史、思想史などの文献を読み、知識の深化に努める。関連する展覧会などを鑑賞し美術作品に触れる機会を増やす。	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
<b>【第9回/春学期第9回】</b> 授業計画/Class outline	盛期ルネサンス ラファエロ《アテネの学堂》読解		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	講義内容に即して質問、疑問、感想、意見を提出する。次回に分析するラファエロ《ボルゴの火災》のディスクリプションを提出する。美術全集や概説書などを参照して中世～近世の西洋美術史の流れを把握し、美術史の知識を蓄積しておく。作品解釈に必要な美術史、社会経済史、心性史、医療史、思想史などの文献を読み、知識の深化に努める。関連する展覧会などを鑑賞し美術作品に触れる機会を増やす。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第10回/春学期第10回】</b> 授業計画/Class outline	ルネサンスの変容 《ボルゴの火災》《キリストの変容》読解		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	講義内容に即して質問、疑問、感想、意見を提出する。美術全集や概説書などを参照して中世～近世の西洋美術史の流れを把握し、美術史の知識を蓄積しておく。作品解釈に必要な美術史、社会経済史、心性史、医療史、思想史などの文献を読み、知識の深化に努める。関連する展覧会などを鑑賞し美術作品に触れる機会を増やす。最終レポートのための文献収集、資料調査、考察と執筆を進める。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第11回/春学期第11回】</b> 授業計画/Class outline	ルネサンスの終焉とマニエリスム		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	講義内容に即して質問、疑問、感想、意見を提出する。次回に分析するパルミジャーノ《ヒエロニムスの聖母》のディスクリプションを提出する。美術全集や概説書などを参照して中世～近世の西洋美術史の流れを把握し、美術史の知識を蓄積しておく。作品解釈に必要な美術史、社会経済史、心性史、医療史、思想史などの文献を読み、知識の深化に努める。関連する展覧会などを鑑賞し美術作品に触れる機会を増やす。最終レポートのための文献収集、資料調査、考察と執筆を進める。	目安時間(分) /Approx. time (min)	90
<b>【第12回/春学期第12回】</b> 授業計画/Class outline	マニエリスムの造形言語 パルミジャーノ《ヒエロニムスの聖母》読解		
授業外学修(予習および復習)	講義内容に即して質問、疑問、感想、意見を提出する。美術全集や概説書などを参照して中	目安時間(分)	90

<p>／Preparation &amp; review</p>	<p>世～近世の西洋美術史の流れを把握し、美術史の知識を蓄積しておく。作品解釈に必要な美術史、社会経済史、心性史、医療史、思想史などの文献を読み、知識の深化に努める。関連する展覧会などを鑑賞し美術作品に触れる機会を増やす。最終回に扱うティツィアーノ《聖母被昇天》をよく観察しておく。最終レポートのための文献収集、資料調査、考察と執筆を進める。</p>	<p>／Approx. time (min)</p>
<p><b>【第13回/春学期第13回】</b> 授業計画／Class outline</p>	<p>もうひとつのルネサンス ティツィアーノ《聖母被昇天》</p>	
<p>授業外学修(予習および復習) ／Preparation &amp; review</p>	<p>講義内容に即して質問、疑問、感想、意見を提出する。講義全体を振り返り学修の成果についてフィードバックする。美術全集や概説書などを参照して中世～近世の西洋美術史の流れを把握し、美術史の知識を蓄積しておく。作品解釈に必要な美術史、社会経済史、心性史、医療史、思想史などの文献を読み、知識の深化に努める。関連する展覧会などを鑑賞し美術作品に触れる機会を増やす。最終レポートのための文献収集、資料調査、考察と執筆を進める。</p>	<p>目安時間(分) ／Approx. time (min)</p> <p>90</p>
<p><b>【第14回/秋学期第1回】</b> 授業計画／Class outline</p>		
<p>授業外学修(予習および復習) ／Preparation &amp; review</p>		<p>目安時間(分) ／Approx. time (min)</p>
<p><b>【第15回/秋学期第2回】</b> 授業計画／Class outline</p>		
<p>授業外学修(予習および復習) ／Preparation &amp; review</p>		<p>目安時間(分) ／Approx. time (min)</p>
<p><b>【第16回/秋学期第3回】</b> 授業計画／Class outline</p>		
<p>授業外学修(予習および復習) ／Preparation &amp; review</p>		<p>目安時間(分) ／Approx. time (min)</p>
<p><b>【第17回/秋学期第4回】</b> 授業計画／Class outline</p>		
<p>授業外学修(予習および復習) ／Preparation &amp; review</p>		<p>目安時間(分) ／Approx. time (min)</p>
<p><b>【第18回/秋学期第5回】</b> 授業計画／Class outline</p>		
<p>授業外学修(予習および復習) ／Preparation &amp; review</p>		<p>目安時間(分) ／Approx. time (min)</p>
<p><b>【第19回/秋学期第6回】</b> 授業計画／Class outline</p>		
<p>授業外学修(予習および復習) ／Preparation &amp; review</p>		<p>目安時間(分) ／Approx. time (min)</p>
<p><b>【第20回/秋学期第7回】</b> 授業計画／Class outline</p>		
<p>授業外学修(予習および復習) ／Preparation &amp; review</p>		<p>目安時間(分) ／Approx. time (min)</p>
<p><b>【第21回/秋学期第8回】</b> 授業計画／Class outline</p>		
<p>授業外学修(予習および復習) ／Preparation &amp; review</p>		<p>目安時間(分) ／Approx. time (min)</p>
<p><b>【第22回/秋学期第9回】</b> 授業計画／Class outline</p>		
<p>授業外学修(予習および復習) ／Preparation &amp; review</p>		<p>目安時間(分) ／Approx. time (min)</p>
<p><b>【第23回/秋学期第10回】</b> 授業計画／Class outline</p>		
<p>授業外学修(予習および復習)</p>		<p>目安時間(分)</p>

/Preparation & review	/Approx. time (min)
<b>【第24回/秋学期第11回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第25回/秋学期第12回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第26回/秋学期第13回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)

オンラインで実施する授業の回数/Number of sessions to be conducted online

0回

評価方法 Evaluation method	種別/Category	割合 %	評価基準等/Evaluation criteria
	定期試験/Regular Exam		
	授業時間内に実施するテスト /In-class/mid-term tests		
	レポート/Report	50	レポート課題: 講義内容を参考にルネサンス文化に関するテーマを各自設定し、文献資料をもとに自由に論じる。評価基準: 学術文献を読み、問題意識をもって論理的に議論を構築しているか。
	授業への取り組み /Effort/Participation	30	講義内容を踏まえた質疑ができていないか。出席確認を兼ねるので課題未提出が4回以上になると単位認定できません。
	その他1/Other 1	20	作品をよく観察し適切なディスクリプションができていないか。
	その他2/Other 2		
	評価方法に関する備考 /Remarks for Evaluation method		
	課題等に対するフィードバック /Feedback method		毎回の課題で出された質問・疑問に対する応答と、模範的なディスクリプション、示唆に富む感想や意見を共有できるようにまとめ、3Sで配信する。個別の質問については講義後および3SのQ&Aにて受け付ける。

教科書  
Textbooks

特に定めなし

参考書  
Reference books

高階秀爾・三浦篤編『西洋美術史ハンドブック』(新書館 1997) ロンドン、ナショナル・ギャラリー・ポケットガイド: エリカ・ラングミュア『聖人』(ありな書房 2010)、『アレゴリー』(ありな書房 2015)、マリ・グリフィス『神話と伝説』(ありな書房 2012)、デイヴィッド・ボンフォード『絵画の保存』(ありな書房 2010) パノフスキー『イコノロジー研究』(ちくま学芸文庫 2002) マイケル・バクサンドール『ルネサンス絵画の社会史』(平凡社 1989) ピーター・バーク『ルネサンス』(岩波書店 2005) アンドレ・シャステル『ルネサンスの危機』(平凡社 1999) 石鍋真澄『フィレンツェの世紀: ルネサンス美術とパトロン物語』(平凡社 2013) 根占献一『ルネサンス精神への旅』(創文社 2009) 松本典昭『パトロンたちのルネサンス: フィレンツェ美術の舞台裏』(NHK ブックス 2007) 岡田温司『もうひとつのルネサンス』(平凡社ライブラリー 2007) イタリア美術叢書: 『黎明のアルストピア: ベッリーニからレオナルド・ダ・ヴィンチへ』(ありな書房 2018)、『光彩のアルストピア: レオナルド・ダ・ヴィンチからミケランジェロへ』(ありな書房 2019)、『憧憬のアルストピア: パラッツォ・デル・テ「クビドとプシュケの間」からボマルツォ「聖なる森」へ』(ありな書房 2020)、『叡智のアルストピア』(ありな書房 2022)、『迷宮のアルストピア』(ありな書房 2024)、『神秘のアルストピア』(ありな書房 2025) 北方近世美術叢書: 『ネーデルラント美術の誘惑』(ありな書房 2018)、『ネーデルラント美術の精華』(ありな書房 2019)、『ネーデルラント美術の宇宙』(ありな書房 2020) その他、講義中に提示

URL

西洋美術作品データベース {Web Gallery of Art, <https://www.wga.hu/index1.html>}

補足情報  
Supplementary information

備考  
Remarks

S0590	日本史概説 [1]			西村 敏也
2.00 単位	講義	秋学期	水曜 5 限	8603 教室
				ナンバリング:TCP12010

キーワード / Keywords

政治、経済、文化、歴史

授業の概要 / Course outline

日本の歴史について、政治・経済・文化の事象が、お互い関連しながら展開していった様子を、原始・古代・中世・近世・近代・現代という時代区分に沿って、解説していきます。

到達目標 / Learning objectives

日本通史の理解と最低限の歴史用語の習得を到達目標とします。

授業外学修 / Supplementary reading or study

全学ディプロマ・ポリシーの要素 / Elements of the Diploma Policy

○深い教養・幅広い知識 ○対話力

PC 等デバイスの持参 / Bring your own PC or other device

特にありません。

履修上の注意事項 / Course guidelines

参考図書などを利用して、授業で取り扱った事象以外も自ら進んで学習するよう心がけて下さい。

授業計画 / Class schedule

<b>【第1回/春学期第1回】</b>	ガイダンス		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	参考書などを利用して予習を、配布したプリント、ノートを利用して復習をおこなって下さい。	目安時間(分) /Approx. time (min)	210
<b>【第2回/春学期第2回】</b>	原始の日本列島と古代国家成立(縄文・弥生・古墳時代)		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	参考書などを利用して予習を、配布したプリント、ノートを利用して復習をおこなって下さい。	目安時間(分) /Approx. time (min)	210
<b>【第3回/春学期第3回】</b>	律令国家の形成と展開(飛鳥時代・奈良時代)		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	参考書などを利用して予習を、配布したプリント、ノートを利用して復習をおこなって下さい。	目安時間(分) /Approx. time (min)	210
<b>【第4回/春学期第4回】</b>	摂関政治と国風文化、荘園公領制(平安時代)		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	参考書などを利用して予習を、配布したプリント、ノートを利用して復習をおこなって下さい。	目安時間(分) /Approx. time (min)	210
<b>【第5回/春学期第5回】</b>	院政と平氏、鎌倉幕府の成立と執権政治(鎌倉時代前期)		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	参考書などを利用して予習を、配布したプリント、ノートを利用して復習をおこなって下さい。	目安時間(分) /Approx. time (min)	210
<b>【第6回/春学期第6回】</b>	元寇と得宗専制政治(鎌倉時代後期)		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	参考書などを利用して予習を、配布したプリント、ノートを利用して復習をおこなって下さい。	目安時間(分) /Approx. time (min)	210
<b>【第7回/春学期第7回】</b>	室町幕府の成立と南北朝、一揆、戦国期(室町時代)		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	参考書などを利用して予習を、配布したプリント、ノートを利用して復習をおこなって下さい。	目安時間(分) /Approx. time (min)	210
<b>【第8回/春学期第8回】</b>	織豊政権(安土桃山時代)		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	参考書などを利用して予習を、配布したプリント、ノートを利用して復習をおこなって下さい。	目安時間(分) /Approx. time (min)	210
<b>【第9回/春学期第9回】</b>	幕藩制の確立(江戸時代前期)		

授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	参考書などを利用して予習を、配布したプリント、ノートを利用して復習をおこなって下さい。	目安時間(分) /Approx. time (min)	210
<b>【第10回/春学期第10回】</b> 授業計画/Class outline	幕藩制の動揺と解体(江戸時代後期)		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	参考書などを利用して予習を、配布したプリント、ノートを利用して復習をおこなって下さい。	目安時間(分) /Approx. time (min)	210
<b>【第11回/春学期第11回】</b> 授業計画/Class outline	明治維新、近代国家の成立(明治時代前期)		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	参考書などを利用して予習を、配布したプリント、ノートを利用して復習をおこなって下さい。	目安時間(分) /Approx. time (min)	210
<b>【第12回/春学期第12回】</b> 授業計画/Class outline	政党政治と社会運動(明治時代前期、大正時代)		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	参考書などを利用して予習を、配布したプリント、ノートを利用して復習をおこなって下さい。	目安時間(分) /Approx. time (min)	210
<b>【第13回/春学期第13回】</b> 授業計画/Class outline	日中戦争と太平洋戦争(昭和時代前期)		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	参考書などを利用して予習を、配布したプリント、ノートを利用して復習をおこなって下さい。	目安時間(分) /Approx. time (min)	210
<b>【第14回/秋学期第1回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第15回/秋学期第2回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第16回/秋学期第3回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第17回/秋学期第4回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第18回/秋学期第5回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第19回/秋学期第6回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第20回/秋学期第7回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第21回/秋学期第8回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第22回/秋学期第9回】</b>			

授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第23回/秋学期第10回】</b>	
授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第24回/秋学期第11回】</b>	
授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第25回/秋学期第12回】</b>	
授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第26回/秋学期第13回】</b>	
授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)

オンラインで実施する授業の回数/Number of sessions to be conducted online

3回

評価方法 Evaluation method	種別/Category	割合 %	評価基準等/Evaluation criteria
	定期試験/Regular Exam		
	授業時間内に実施するテスト /In-class/mid-term tests	10	リアクションペーパー(授業内容の理解度の確認)。
	レポート/Report	50	期末レポート(授業内容の理解度、課題発見力、問題解決力、アカデミックリテラシーの確認)。
	授業への取り組み /Effort/Participation	40	授業参加度(欠席1回で2点、遅刻・早退それぞれ1回で1点の減点とします)、私語などの迷惑行為の有無。
	その他1/Other 1		
	その他2/Other 2		
	評価方法に関する備考 /Remarks for Evaluation method	期末レポート・リアクションペーパー・授業への取り組みをもとに総合的に判断して評価します。	
	課題等に対するフィードバック /Feedback method	リアクションペーパーの内容の講評、質問への回答などをおこないます。	

教科書  
Textbooks

授業時に、毎回プリントを配布します。

参考書  
Reference books

木村茂光・小山俊樹・戸部良一・深谷幸治編『大学でまなぶ日本の歴史』(吉川弘文館)、佐藤信・五味文彦・高埜利彦・鳥海靖編『詳説 日本史研究』(山川出版社)、佐々木潤之介・佐藤信・中島三千男・藤田覚・外園豊基・渡辺隆喜『概論 日本歴史』(吉川弘文館)、安藤達朗著・佐藤優企画・山岸良二監修『いききに学び直す日本史(古代・中世・近世 教養編)』(東洋経済新聞社)、安藤達朗著・佐藤優企画・山岸良二監修『いききに学び直す日本史(近代・現代 実用編)』(東洋経済新聞社)、尾藤正英『日本文化の歴史』(岩波書店)、網野善彦『日本社会の歴史(上・中・下)』(岩波書店)、武光誠『一冊でつかむ日本史』(平凡社)、『学習指導要領』(最新版)

URL

特にありません。

補足情報  
Supplementary information

備考  
Remarks

特にありません。

S0600	日本史概説 [2]			永井 瑞枝
2.00 単位	講義	春学期	火曜 1 限	3102 教室
				ナンバリング:TCP12010

キーワード / Keywords

通史、法制、天皇、史料

授業の概要 / Course outline

日本の歴史について、法を始めとした各種テーマごとに、古代から近代までを概観していく。¥n 日本史を学ぶということは、今の「日本」の社会を理解するための大きな武器である。¥n 歴史上の人物や事象を「暗記する」ということに囚われず、過去の人々の営みがどのような目的で行われ、そしてどのように現在に至るのか、その流れを意識して受講してほしい。¥n なお、授業計画の一部は、授業の進捗などに応じて変更することがある。

到達目標 / Learning objectives

・古代から近代にかけての日本史を、通史的に把握できるようになる。¥n 各時代の特色を、その時代背景と絡めて理解することができる。

授業外学修 / Supplementary reading or study

全学ディプロマ・ポリシーの要素 / Elements of the Diploma Policy

○深い教養・幅広い知識 ○対話力

PC 等デバイスの持参 / Bring your own PC or other device

ノート型 PC (Windows、Mac)、タブレット型 PC (Windows、iPad)、スマートフォン (iOS、Android) 推奨 (インターネット、また 3S へのアクセスが可能であること)

履修上の注意事項 / Course guidelines

・【欠格条件】5 回以上、授業を欠席した場合は、評価の対象外となる。¥n 出欠は、授業で毎回提出してもらったコメントの提出の有無で判断する。そのため提出忘れがないように注意すること。¥n 授業中は、私語など、周りの受講生の迷惑となる行動は慎むこと。¥n 授業の第 1 回目で、履修上の注意事項の詳細な説明をするので、履修希望の方は必ず受講して確認すること。

授業計画 / Class schedule

<b>【第 1 回/春学期第 1 回】</b>	ガイダンス		
授業計画 / Class outline			
授業外学修 (予習および復習) /Preparation & review	予習: 事前にシラバスの内容を確認して、分からない点がないか、確認しておくこと	目安時間 (分) /Approx. time (min)	150
<b>【第 2 回/春学期第 2 回】</b>	法と社会 (古代)		
授業計画 / Class outline			
授業外学修 (予習および復習) /Preparation & review	予習: 授業で扱うテーマについて、事前に調べて基礎的な情報を得ておくこと。¥n 復習: 配布した資料を丁寧に見返して、その内容を自分なりに説明できるようにすること。	目安時間 (分) /Approx. time (min)	300
<b>【第 3 回/春学期第 3 回】</b>	法と社会 (中世)		
授業計画 / Class outline			
授業外学修 (予習および復習) /Preparation & review	予習: 授業で扱うテーマについて、事前に調べて基礎的な情報を得ておくこと。¥n 復習: 配布した資料を丁寧に見返して、その内容を自分なりに説明できるようにすること。	目安時間 (分) /Approx. time (min)	300
<b>【第 4 回/春学期第 4 回】</b>	法と社会 (近世)		
授業計画 / Class outline			
授業外学修 (予習および復習) /Preparation & review	予習: 授業で扱うテーマについて、事前に調べて基礎的な情報を得ておくこと。¥n 復習: 配布した資料を丁寧に見返して、その内容を自分なりに説明できるようにすること。	目安時間 (分) /Approx. time (min)	300
<b>【第 5 回/春学期第 5 回】</b>	法と社会 (近代)		
授業計画 / Class outline			
授業外学修 (予習および復習) /Preparation & review	予習: 授業で扱うテーマについて、事前に調べて基礎的な情報を得ておくこと。¥n 復習: 配布した資料を丁寧に見返して、その内容を自分なりに説明できるようにすること。	目安時間 (分) /Approx. time (min)	300
<b>【第 6 回/春学期第 6 回】</b>	天皇という存在 (古代)		
授業計画 / Class outline			
授業外学修 (予習および復習) /Preparation & review	予習: 授業で扱うテーマについて、事前に調べて基礎的な情報を得ておくこと。¥n 復習: 配布した資料を丁寧に見返して、その内容を自分なりに説明できるようにすること。	目安時間 (分) /Approx. time (min)	300
<b>【第 7 回/春学期第 7 回】</b>	天皇という存在 (中世～近代)		
授業計画 / Class outline			
授業外学修 (予習および復習) /Preparation & review	予習: 授業で扱うテーマについて、事前に調べて基礎的な情報を得ておくこと。¥n 復習: 配布した資料を丁寧に見返して、その内容を自分なりに説明できるようにすること。	目安時間 (分) /Approx. time (min)	300

<b>【第8回/春学期第8回】</b> 授業計画/Class outline	都市の構造と交通網(古代～中世)		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習:授業で扱うテーマについて、事前に調べて基礎的な情報を得ておくこと。¥n 復習:配布した資料を丁寧に見返して、その内容を自分なりに説明できるようにすること。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第9回/春学期第9回】</b> 授業計画/Class outline	都市の構造と交通網(近世)		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習:授業で扱うテーマについて、事前に調べて基礎的な情報を得ておくこと。¥n 復習:配布した資料を丁寧に見返して、その内容を自分なりに説明できるようにすること。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第10回/春学期第10回】</b> 授業計画/Class outline	都市の構造と交通網(近代)		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習:授業で扱うテーマについて、事前に調べて基礎的な情報を得ておくこと。¥n 復習:配布した資料を丁寧に見返して、その内容を自分なりに説明できるようにすること。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第11回/春学期第11回】</b> 授業計画/Class outline	文字・情報の伝達(古代～中世)		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習:授業で扱うテーマについて、事前に調べて基礎的な情報を得ておくこと。¥n 復習:配布した資料を丁寧に見返して、その内容を自分なりに説明できるようにすること。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第12回/春学期第12回】</b> 授業計画/Class outline	文字・情報の伝達(近世～近代)		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習:授業で扱うテーマについて、事前に調べて基礎的な情報を得ておくこと。¥n 復習:配布した資料を丁寧に見返して、その内容を自分なりに説明できるようにすること。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第13回/春学期第13回】</b> 授業計画/Class outline	史料でたどる日本史		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習:今までの授業で扱った内容について、配付資料を見返しておくこと。¥n 復習:配布した資料を丁寧に見返して、その内容を自分なりに説明できるようにすること。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第14回/秋学期第1回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第15回/秋学期第2回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第16回/秋学期第3回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第17回/秋学期第4回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第18回/秋学期第5回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第19回/秋学期第6回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第20回/秋学期第7回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	

<b>【第21回/秋学期第8回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第22回/秋学期第9回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第23回/秋学期第10回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第24回/秋学期第11回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第25回/秋学期第12回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第26回/秋学期第13回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)

オンラインで実施する授業の回数/Number of sessions to be conducted online

0回

評価方法  
Evaluation  
method

種別/Category	割合 %	評価基準等/Evaluation criteria
定期試験/Regular Exam		
授業時間内に実施するテスト /In-class/mid-term tests		
レポート/Report	70	授業期間内に実施する(2000字程度を想定)。¥n・授業内容を理解して、自分の言葉・文章で論理的にまとめられるか¥n・自分なりの興味・問題意識を持って、日本史上の事象を理解することができるか
授業への取り組み /Effort/Participation	30	毎回、授業のテーマに沿ったコメントを書いてもらう。
その他1/Other 1		
その他2/Other 2		
評価方法に関する備考 /Remarks for Evaluation method		
課題等に対するフィードバック /Feedback method		・レポートの講評は3S上に掲示する。¥n・コメントの内容は、次回以降の授業で適宜、総括・補足を行う。

教科書  
Textbooks

参考書  
Reference books

URL

補足情報  
Supplementary information

備考  
Remarks

S0610	外国史概説				安藤 潤一郎
2.00 単位	講義	春学期	木曜 4 限	8603 教室	ナンバリング:TCP12020

キーワード / Keywords

歴史認識 教科書 国民国家 近代世界システム 植民地支配 帝国主義 ナショナリズム 近代化 第一次世界大戦 第二次世界大戦 国際機関 民族紛争 宗教紛争 ポストコロニアル

授業の概要 / Course outline

この授業では、まず、歴史を見ていくうえでいくつかの基本的なフレームを解説したのち、主に、「近代」への流れが明確化した 15 世紀末葉から、その「近代」が一つの転換点を迎えた 20 世紀後半までの世界の歴史の動きについて、①「近代社会」、②「産業化」、③「国民国家／ナショナリズム」、④「植民地」、⑤「世界システム」、⑥「資本主義／社会主義／開発独裁」、⑦「グローバリゼーション」などの概念を軸にしながらか概説する。¥n また、下記の授業スケジュールにおける第 10 週～第 12 週の講義内容は、世界史の全体的な文脈とリンクさせつつ、「中国と日本」の事例に焦点を当てて講述していく予定である。¥n 授業回数上の制約から、20 世紀後半に関しては、個々の歴史的イベントの概説はおこなわず、いくつかのテーマに焦点を当てての講述とする。¥n ————— ¥n 第 2 回・第 10 回・第 12 回・第 13 回の授業時には補充的な講義動画を掲示・配信して視聴してもらうことになる。（\* 第 2 回はかなり長めとなる。）¥n 詳細に関しては、第 1 回授業の際に説明する。¥n ————— ¥n また、毎回、レジュメと図表からなる資料を配布するほか、授業後には、小課題①としてレジュメの空欄補充の課題をリアクションペーパーで提出してもらい、小課題②として簡単な小テスト形式の課題を Google Classroom で配信する。¥n 一部の回では、小課題①も Google Classroom を用いて提出してもらい、小課題②として簡単な小テスト形式の課題を Google Classroom で配信する。¥n 詳細に関しては、第 1 回授業の際に説明する。¥n ————— ¥n なお、本シラバス執筆の時点(1 月下旬)において、講義形式を「毎回一つのエピソードを取り上げて、そこから歴史のダイナミズムにアプローチし、一定程度受講者とのディスカッションもおこなう」という形に変更することを検討しているが、目下まだ構想を整理している段階で、開講までの 2 か月半で準備が整うかどうか不確定なため、スケジュールはとりあえず、これまでどおりの「通史」中心の形式で作成した。¥n したがって、もし上記の新しい授業形式へ向けた準備がうまく整えられた場合、下記のスケジュールも変更することになる。¥n その場合は、第 1 回授業前の初回掲示と、第 1 回授業の序盤で十分なせつめいをおこなう。

到達目標 / Learning objectives

この授業の目標は、受講者たちが、現在の日本と世界に生起しているさまざまな現象や問題をより深く考え、理解していくための歴史的な視座と基本的な知見を身につけられるようにすることである。また、教職課程の履修科目なので、単なる知識の体系的羅列ではなく、思考の基礎たりうる程度の理論的な観点・枠組みも身につけてもらいたい。

授業外学修 / Supplementary reading or study

全学ディプロマ・ポリシーの要素 / Elements of the Diploma Policy

○深い教養・幅広い知識 ○共感力 ○対話力 ○グローバルな思考力

PC 等デバイスの持参 / Bring your own PC or other device

基本的には不要だが、必要のある場合は事前にアナウンスする。

履修上の注意事項 / Course guidelines

高校で世界史を履修していない受講者は、世界史の教科書を購入し、開講前に近現代史部分をあらかじめ一読しておいてもらいたい。¥n また、日常的に新聞・テレビや良質のネットメディアの報道に接し、日本国内や世界に起こるさまざまな出来事に関心を持つようにすることも重要である。¥n ————— ¥n 下記のように、授業資料は全て毎週の授業の前日(木曜日)の深夜までに Google Classroom で配信し、授業開始時に紙のコピーを配布することはないので、各自あらかじめダウンロードして授業に臨んでもらいたい。¥n ————— ¥n コロナ感染等による出校停止その他「授業は受けられる状態であるのに、やむを得ない事情で登校できない」場合、Zoom による「ハイブリッド配信」を実施するので、授業当日の正午 12 時までに具体的な事情説明を添えた連絡があれば、Zoom を用いた「授業のオンライン配信」を実施し、ミーティング参加による出席認定および上記小課題①のオンライン提出(\*ただし授業終了直後)も可とする。

授業計画 / Class schedule

【第 1 回/春学期第 1 回】 授業計画 / Class outline	ガイダンス。¥n 序説(Ⅰ):近代と前近代。		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	高校の世界史教科書の近現代史部分を読んで、毎回 30 分～1 時間程度の予習をし、授業の後には毎回の講述内容に関する復習もしておいてほしい。また、毎回の授業では適宜参考文献を紹介するので、それらの文献も無理のない範囲で読んでみてほしい。¥n ————— ¥n (1) 授業に先立ち、毎週おむね木曜日深夜 25 時くらいまでに、Google Classroom を用いてレジュメと図表からなる資料を配布するので、授業開始前にあらかじめ目を通しておいてほしい。¥n (2) 小課題①として配布したレジュメの空欄部分を埋めてもらい、終了時にリアクションペーパーで提出してもらったと同時に、授業実施後、小課題②として小テスト形式の課題を Google Classroom を用いて配信する。小課題②の提出期限等に関しては授業時にアナウンスする。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
【第 2 回/春学期第 2 回】	序説(Ⅱ):地域と社会集団:¥n(1)歴史学から見た地域とコミュニティ。¥n(2)「民族」とエスニック集団および「エス		

授業計画/Class outline	二一」。¥n*この回は場合によってはオンライン形式(オンデマンド型)とする。		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	高校の世界史教科書の近現代史部分を読んで、毎回 30 分～1 時間程度の予習をし、授業の後は毎回の講述内容に関する復習もしておいてほしい。また、毎回の授業では適宜参考文献を紹介するので、それらの文献も無理のない範囲で読んでみてほしい。¥n (1) 授業に先立ち、毎週おおむね木曜日深夜 25 時くらいまでに、Google Classroom を用いてレジュメと図表からなる資料を配布するので、授業開始前にあらかじめ目を通しておいてほしい。¥n(2) 小課題①として配布したレジュメの空欄部分を埋めてもらい、終了時にリアクションペーパーで提出してもらうとともに、授業実施後、小課題②として小テスト形式の課題を Google Classroom を用いて配信する。小課題②の提出期限等に関しては授業時にアナウンスする。¥n(3) 補充的に講義動画を視聴してもらう。上記の小課題①②の出題範囲には補充的な講義動画の内容も含まれる。	目安時間(分) /Approx. time (min)	210
<b>【第 3 回/春学期第 3 回】</b> 授業計画/Class outline	前近代の国家・社会と「帝国」(I): 国家の枠組みと文明と「エスニー」。		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	高校の世界史教科書の近現代史部分を読んで、毎回 30 分～1 時間程度の予習をし、授業の後は毎回の講述内容に関する復習もしておいてほしい。また、毎回の授業では適宜参考文献を紹介するので、それらの文献も無理のない範囲で読んでみてほしい。¥n (1) 授業に先立ち、毎週おおむね木曜日深夜 25 時くらいまでに、Google Classroom を用いてレジュメと図表からなる資料を配布するので、授業開始前にあらかじめ目を通しておいてほしい。¥n(2) 小課題①として配布したレジュメの空欄部分を埋めてもらい、終了時にリアクションペーパーで提出してもらうとともに、授業実施後、小課題②として小テスト形式の課題を Google Classroom を用いて配信する。小課題②の提出期限等に関しては授業時にアナウンスする。	目安時間(分) /Approx. time (min)	90
<b>【第 4 回/春学期第 4 回】</b> 授業計画/Class outline	前近代の国家・社会と「帝国」(II): 大帝国から見る近世の非西洋世界。		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	高校の世界史教科書の近現代史部分を読んで、毎回 30 分～1 時間程度の予習をし、授業の後は毎回の講述内容に関する復習もしておいてほしい。また、毎回の授業では適宜参考文献を紹介するので、それらの文献も無理のない範囲で読んでみてほしい。¥n (1) 授業に先立ち、毎週おおむね木曜日深夜 25 時くらいまでに、Google Classroom を用いてレジュメと図表からなる資料を配布するので、授業開始前にあらかじめ目を通しておいてほしい。¥n(2) 小課題①として配布したレジュメの空欄部分を埋めてもらい、終了時にリアクションペーパーで提出してもらうとともに、授業実施後、小課題②として小テスト形式の課題を Google Classroom を用いて配信する。小課題②の提出期限等に関しては授業時にアナウンスする。	目安時間(分) /Approx. time (min)	90
<b>【第 5 回/春学期第 5 回】</b> 授業計画/Class outline	西洋世界における「近代化」(I): 「呪術からの解放」と主権国家の誕生。		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	高校の世界史教科書の近現代史部分を読んで、毎回 30 分～1 時間程度の予習をし、授業の後は毎回の講述内容に関する復習もしておいてほしい。また、毎回の授業では適宜参考文献を紹介するので、それらの文献も無理のない範囲で読んでみてほしい。¥n (1) 授業に先立ち、毎週おおむね木曜日深夜 25 時くらいまでに、Google Classroom を用いてレジュメと図表からなる資料を配布するので、授業開始前にあらかじめ目を通しておいてほしい。¥n(2) 小課題①として配布したレジュメの空欄部分を埋めてもらい、終了時にリアクションペーパーで提出してもらうとともに、授業実施後、小課題②として小テスト形式の課題を Google Classroom を用いて配信する。小課題②の提出期限等に関しては授業時にアナウンスする。	目安時間(分) /Approx. time (min)	90
<b>【第 6 回/春学期第 6 回】</b> 授業計画/Class outline	西洋世界における「近代化」(II): 国民経済・産業革命と資本主義システム。		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	高校の世界史教科書の近現代史部分を読んで、毎回 30 分～1 時間程度の予習をし、授業の後は毎回の講述内容に関する復習もしておいてほしい。また、毎回の授業では適宜参考文献を紹介するので、それらの文献も無理のない範囲で読んでみてほしい。¥n (1) 授業に先立ち、毎週おおむね木曜日深夜 25 時くらいまでに、Google Classroom を用いてレジュメと図表からなる資料を配布するので、授業開始前にあらかじめ目を通しておいてほしい。¥n(2) 小課題①として配布したレジュメの空欄部分を埋めてもらい、終了時にリアクションペーパーで提出してもらうとともに、授業実施後、小課題②として小テスト形式の課題を Google Classroom を用いて配信する。小課題②の提出期限等に関しては授業時にアナウンスする。	目安時間(分) /Approx. time (min)	90
<b>【第 7 回/春学期第 7 回】</b>	西洋世界における「近代化」(III): 市民革命と国民国家の創生。		

授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	高校の世界史教科書の近現代史部分を読んで、毎回 30 分～1 時間程度の予習をし、授業の後は毎回の講述内容に関する復習もしておいてほしい。また、毎回の授業では適宜参考文献を紹介するので、それらの文献も無理のない範囲で読んでみてほしい。¥n _____ ¥n (1) 授業に先立ち、毎週おおむね木曜日深夜 25 時くらいまでに、Google Classroom を用いてレジュメと図表からなる資料を配布するので、授業開始前にあらかじめ目を通しておいてほしい。 ¥n(2) 小課題①として配布したレジュメの空欄部分を埋めてもらい、終了時にリアクションペーパーで提出してもらうとともに、授業実施後、小課題②として小テスト形式の課題を Google Classroom を用いて配信する。小課題②の提出期限等に関しては授業時にアナウンスする。	目安時間(分) /Approx. time (min)	90
<b>【第 8 回/春学期第 8 回】</b> 授業計画/Class outline		西洋世界における近代化(Ⅳ): 国民国家と「近代社会」の確立。	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	高校の世界史教科書の近現代史部分を読んで、毎回 30 分～1 時間程度の予習をし、授業の後は毎回の講述内容に関する復習もしておいてほしい。また、毎回の授業では適宜参考文献を紹介するので、それらの文献も無理のない範囲で読んでみてほしい。¥n _____ ¥n (1) 授業に先立ち、毎週おおむね木曜日深夜 25 時くらいまでに、Google Classroom を用いてレジュメと図表からなる資料を配布するので、授業開始前にあらかじめ目を通しておいてほしい。 ¥n(2) 小課題①として配布したレジュメの空欄部分を埋めてもらい、終了時にリアクションペーパーで提出してもらうとともに、授業実施後、小課題②として小テスト形式の課題を Google Classroom を用いて配信する。小課題②の提出期限等に関しては授業時にアナウンスする。	目安時間(分) /Approx. time (min)	90
<b>【第 9 回/春学期第 9 回】</b> 授業計画/Class outline		「近代世界システム」と非西洋世界(Ⅰ): 西洋の「世界征服」と帝国主義	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	高校の世界史教科書の近現代史部分を読んで、毎回 30 分～1 時間程度の予習をし、授業の後は毎回の講述内容に関する復習もしておいてほしい。また、毎回の授業では適宜参考文献を紹介するので、それらの文献も無理のない範囲で読んでみてほしい。¥n _____ ¥n (1) 授業に先立ち、毎週おおむね木曜日深夜 25 時くらいまでに、Google Classroom を用いてレジュメと図表からなる資料を配布するので、授業開始前にあらかじめ目を通しておいてほしい。 ¥n(2) 小課題①として配布したレジュメの空欄部分を埋めてもらい、終了時にリアクションペーパーで提出してもらうとともに、授業実施後、小課題②として小テスト形式の課題を Google Classroom を用いて配信する。小課題②の提出期限等に関しては授業時にアナウンスする。	目安時間(分) /Approx. time (min)	90
<b>【第 10 回/春学期第 10 回】</b> 授業計画/Class outline		「近代世界システム」と非西洋世界(Ⅱ): 植民地帝国とナショナリズム。¥n 補充:『教育勅語』について。¥n *この回は場合によっては一部をオンライン形式(オンデマンド型)とする。	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	高校の世界史教科書の近現代史部分を読んで、毎回 30 分～1 時間程度の予習をし、授業の後は毎回の講述内容に関する復習もしておいてほしい。また、毎回の授業では適宜参考文献を紹介するので、それらの文献も無理のない範囲で読んでみてほしい。¥n _____ ¥n (1) 授業に先立ち、毎週おおむね木曜日深夜 25 時くらいまでに、Google Classroom を用いてレジュメと図表からなる資料を配布するので、授業開始前にあらかじめ目を通しておいてほしい。 ¥n(2) 小課題①として配布したレジュメの空欄部分を埋めてもらい、終了時にリアクションペーパーで提出してもらうとともに、授業実施後、小課題②として小テスト形式の課題を Google Classroom を用いて配信する。小課題②の提出期限等に関しては授業時にアナウンスする。¥n (3) 補充的に講義動画を視聴してもらう。上記の小課題①②の出題範囲には補充的な講義動画の内容も含まれる。	目安時間(分) /Approx. time (min)	150
<b>【第 11 回/春学期第 11 回】</b> 授業計画/Class outline		「近代世界システム」と非西洋世界Ⅲ: 第一次世界大戦の波動。	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	高校の世界史教科書の近現代史部分を読んで、毎回 30 分～1 時間程度の予習をし、授業の後は毎回の講述内容に関する復習もしておいてほしい。また、毎回の授業では適宜参考文献を紹介するので、それらの文献も無理のない範囲で読んでみてほしい。¥n _____ ¥n (1) 授業に先立ち、毎週おおむね木曜日深夜 25 時くらいまでに、Google Classroom を用いてレジュメと図表からなる資料を配布するので、授業開始前にあらかじめ目を通しておいてほしい。 ¥n(2) 小課題①として配布したレジュメの空欄部分を埋めてもらい、終了時にリアクションペーパーで提出してもらうとともに、授業実施後、小課題②として小テスト形式の課題を Google Classroom を用いて配信する。小課題②の提出期限等に関しては授業時にアナウンスする。	目安時間(分) /Approx. time (min)	90
<b>【第 12 回/春学期第 12 回】</b>		「現代」への道Ⅰ: 社会主義とファシズムと従属地域。¥n 補充:「満洲国」について。¥n *この回は場合によっては一	

授業計画/Class outline	部をオンライン形式(オンデマンド型)とする。		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	高校の世界史教科書の近現代史部分を読んで、毎回30分~1時間程度の予習をし、授業の後は毎回の講述内容に関する復習もしておいてほしい。また、毎回の授業では適宜参考文献を紹介するので、それらの文献も無理のない範囲で読んでみてほしい。¥n _____ ¥n (1)授業に先立ち、毎週おおむね木曜日深夜25時くらいまでに、Google Classroomを用いてレジュメと図表からなる資料を配布するので、授業開始前にあらかじめ目を通しておいてほしい。 ¥n(2)小課題①として配布したレジュメの空欄部分を埋めてもらい、終了時にリアクションペーパーで提出してもらうとともに、授業実施後、小課題②として小テスト形式の課題をGoogle Classroomを用いて配信する。小課題②の提出期限等に関しては授業時にアナウンスする。¥n (3)補充的に講義動画を視聴してもらう。上記の小課題①②の出題範囲には補充的な講義動画の内容も含まれる。	目安時間(分) /Approx. time (min)	180
<b>【第13回/春学期第13回】</b> 授業計画/Class outline	「現代」への道Ⅱ:東アジアから見た第二次世界大戦。¥n「現代」への道Ⅲ:「近代」から「現代」へ。¥n*この回は場合によっては一部をオンライン形式(オンデマンド型)とする。		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	高校の世界史教科書の近現代史部分を読んで、毎回30分~1時間程度の予習をし、授業の後は毎回の講述内容に関する復習もしておいてほしい。また、毎回の授業では適宜参考文献を紹介するので、それらの文献も無理のない範囲で読んでみてほしい。¥n _____ ¥n (1)授業に先立ち、毎週おおむね木曜日深夜25時くらいまでに、Google Classroomを用いてレジュメと図表からなる資料を配布するので、授業開始前にあらかじめ目を通しておいてほしい。 ¥n(2)小課題①として配布したレジュメの空欄部分を埋めてもらい、終了時にリアクションペーパーで提出してもらうとともに、授業実施後、小課題②として小テスト形式の課題をGoogle Classroomを用いて配信する。小課題②の提出期限等に関しては授業時にアナウンスする。	目安時間(分) /Approx. time (min)	90
<b>【第14回/秋学期第1回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第15回/秋学期第2回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第16回/秋学期第3回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第17回/秋学期第4回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第18回/秋学期第5回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第19回/秋学期第6回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第20回/秋学期第7回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第21回/秋学期第8回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習)		目安時間(分)	

／Preparation & review	／Approx. time (min)
<b>【第22回/秋学期第9回】</b> 授業計画／Class outline	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	目安時間(分) ／Approx. time (min)
<b>【第23回/秋学期第10回】</b> 授業計画／Class outline	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	目安時間(分) ／Approx. time (min)
<b>【第24回/秋学期第11回】</b> 授業計画／Class outline	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	目安時間(分) ／Approx. time (min)
<b>【第25回/秋学期第12回】</b> 授業計画／Class outline	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	目安時間(分) ／Approx. time (min)
<b>【第26回/秋学期第13回】</b> 授業計画／Class outline	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	目安時間(分) ／Approx. time (min)

オンラインで実施する授業の回数／Number of sessions to be conducted online

3回

評価方法 Evaluation method	種別／Category	割合 %	評価基準等／Evaluation criteria
	定期試験／Regular Exam	50	学期末に筆記試験を実施する。¥n形式は選択肢式・記述式・論述式の併用とする。¥n詳細は第12回・第13回授業において説明する。
	授業時間内に実施するテスト ／In-class/mid-term tests	50	毎回の授業で出題する小課題①・②によって平常点を評価する。¥n小課題①は、毎週配布するレジュメに5カ所の空欄を設けて、授業を聴講後、そこに当てはまる適切な語句を埋めてもらい、リアクションペーパーにより授業終了時に提出してもらう。¥n小課題②は、小テスト形式の課題とする。毎週の授業終了後、翌日(土曜日)の正午ごろまでに Google Classroom を用いて出題する。提出期限等については毎回の授業時にアナウンスする。¥nこれらの詳しい「配点」については、第1回授業時のガイダンスで説明する。
	レポート／Report		
	授業への取り組み ／Effort/Participation		
	その他1／Other 1		
	その他2／Other 2		
	評価方法に関する備考 ／Remarks for Evaluation method		
	課題等に対するフィードバック ／Feedback method		授業中に、もしくは Google Classroom を通じておこなう。
教科書 Textbooks	特定の教科書は指定しないが、授業内容のアウトラインや重要項目の選定は、山川書店版の高校教科書『詳説世界史』に準拠する。		
参考書 Reference books	参考文献は毎回の授業で適宜紹介する。		
URL			
補足情報 Supplementary information			
備考 Remarks			



S0620	倫理学概説				和田 有希子
2.00 単位	講義	春学期	金曜 2 限	3102 教室	ナンバリング:TCP12100

キーワード / Keywords

倫理学 共生 他者理解 環境 他者理解 日本思想史

授業の概要 / Course outline

現代の閉塞感をどう打開すれば良いか。本講義では、現代における「つながり」の構造について検討したい。それは、現代において自分と自分以外(他者)との関係がどのように成されているのかを見直すことである。他者とは人間だけではない。例えば環境問題についても、自己(人間)と他者(環境)とがどう関わり合えば良いのかという視点から捉えることができる。自己と様々な他者から成り立つ多様な個性を持つ人間社会、また生物多様性の中で私たちはどのように生きて行くのが良いのか。こうした現代の問題はつまり、現代人が他者との関係をどのように捉えているのかを見直すことが急務であることを示唆している。現代人の行動原理の構造を、その由来から見直すことで、今後の道筋をどうつけていけるのかについて検討していきたい。

到達目標 / Learning objectives

講義と、受講者からのリアクションペーパーの振り返りを踏まえた議論の共有を具体的な作業としつつ、現代の課題を見だし、その解決方法を独自に思考し、提示できる力を身に付けることを目標とする。

授業外学修 / Supplementary reading or study

全学ディプロマ・ポリシーの要素 / Elements of the Diploma Policy

○深い教養・幅広い知識 ○対話力

PC 等デバイスの持参 / Bring your own PC or other device

履修上の注意事項 / Course guidelines

積極的に授業に参加して、リアクションペーパーの紹介による他の受講者の考えを知りながら、自身の思考を研ぎ澄ませていく時間にして下さい。

授業計画 / Class schedule

【第1回/春学期第1回】 授業計画/Class outline	倫理学とは何か。これまでに様々な倫理学の議論の蓄積があり、それらは、それぞれの時代の課題をそれぞれの視点から解決しようとしてきたものの蓄積である。その意味で、倫理学が非常に動的な学問分野であることについて紹介し、今後の講義の導入としたい。		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	今回は初回なので、倫理学とはどのような学問なのかについて自身でイメージしてくること。	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
【第2回/春学期第2回】 授業計画/Class outline	現代とはどのような時代なのかn 現代とはどのような時代で、どのような問題が生じているのだろうか。近代化、個人主義などを切り口に検討し、倫理学が射程とする範囲をどう確保し得るかについて考える。		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	第2回の授業に関して自分の見解を持って授業に臨むこと。授業後は、授業中に示した参考文献やレジュメを踏まえ、自分の見解を深めておくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
【第3回/春学期第3回】 授業計画/Class outline	現代社会への道(1):ベンサム功利主義n 前回授業で触れた現代社会の課題を踏まえ、現代という時代をより深く考察するため、現代を形作っている様々な思考について検討する。今回は、イギリスの思想家ベンサム(1748~1832)によってなされた功利主義を検討する。それが発生した背景、またそれがもたらした様々な論点について検討する。		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	第3回の授業に関して自分の見解を持って授業に臨むこと。授業後は、授業中に示した参考文献やレジュメを踏まえ、自分の見解を深めておくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
【第4回/春学期第4回】 授業計画/Class outline	現代社会への道(2):カントにおける自律と他律n 前回講義に引き続き、今回は哲学者カント(1724~1804)の「自律」をめぐる倫理学について考察する。現代の諸問題を考える際、「自律」は、自己と他者との関係性をどう構築した上に成り立っているかを考える上で重要な問題を含んでいる。「自律」の観念の発生とその背景に注意しながらカントの議論を考察する。		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	第4回の授業に関して自分の見解を持って授業に臨むこと。授業後は、授業中に示した参考文献やレジュメを踏まえ、自分の見解を深めておくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
【第5回/春学期第5回】 授業計画/Class outline	権利・自由・平等・公平をどう捉えるかn 権利・自由・平等・公平、全て現代の社会を支える重要かつ自明の概念である。しかし一方で、こうした概念により、他者観にひずみが生じていると考えられる場面も存する。こうした概念を読み直し、現代社会の課題について考える。		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	第5回の授業に関して自分の見解を持って授業に臨むこと。授業後は、授業中に示した参考文献やレジュメを踏まえ、自分の見解を深めておくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
【第6回/春学期第6回】	実力と運n 成功したと考える時、それは何によるものなのか。自分の力で勝ち取ったと言い切れるのか、運の問題		

授業計画/Class outline	を含むか。この両者の発想の違いは、他者との関係をどう捉えているかという問題とも繋がっている。この問題について、リバタリアニズムの価値観の考察を含め検討する。		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	第 6 回の授業に関して自分の見解を持って授業に臨むこと。授業後は、授業中に示した参考文献やレジュメを踏まえ、自分の見解を深めておくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
<b>【第 7 回/春学期第 7 回】</b> 授業計画/Class outline	ケアの倫理学の視点¥n ケアを受けること、自立すること—そもそも両者は人間社会において対立的に考えられることなのだろうか。自立することが基準となっている現代社会で、ケアされることは特別な状態に置かれたことと捉えられてしまうことすらある。この対立的な見方をどう捉えれば良いのか、について検討する。		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	第 7 回の授業に関して自分の見解を持って授業に臨むこと。授業後は、授業中に示した参考文献やレジュメを踏まえ、自分の見解を深めておくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
<b>【第 8 回/春学期第 8 回】</b> 授業計画/Class outline	障がいをどう捉えるか¥n 「障がい」という問題をどう捉えるか。前回講義のケアの問題同様、これまでの捉え方自体を見直すことで、より良い共生への道筋が見えてくる可能性があることについて検討したい。		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	第 8 回の授業に関して自分の見解を持って授業に臨むこと。授業後は、授業中に示した参考文献やレジュメを踏まえ、自分の見解を深めておくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
<b>【第 9 回/春学期第 9 回】</b> 授業計画/Class outline	善人が悪人か¥n 善—悪という対立項をどう捉えるか。何が善で何が悪なのか。それは常に変わらないものなのか。今回はこの問題について検討する。		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	第 9 回の授業に関して自分の見解を持って授業に臨むこと。授業後は、授業中に示した参考文献やレジュメを踏まえ、自分の見解を深めておくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
<b>【第 10 回/春学期第 10 回】</b> 授業計画/Class outline	環境倫理学の諸論¥n 環境問題解決の喫緊性が叫ばれて久しい。環境問題に倫理学の視点から切り込んだ場合、どのような議論が生じるのか。なぜここまで環境破壊が進むことになったのかという問題の背景には、人間の他者観が関わっている。問題解決のためにはどのような他者観が求められるのかについて検討する。		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	第 10 回の授業に関して自分の見解を持って授業に臨むこと。授業後は、授業中に示した参考文献やレジュメを踏まえ、自分の見解を深めておくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
<b>【第 11 回/春学期第 11 回】</b> 授業計画/Class outline	交換と贈与¥n 現代社会は、貢献に対する対価の関係、つまり交換の関係で成り立っている。しかしこの体系は、目の前の利害関係で事態が動く関係性ともいえる。では他にどのような関係性の結び方があるのだろうか。モースの『贈与論』をめぐる議論から検討する。		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	第 11 回の授業に関して自分の見解を持って授業に臨むこと。授業後は、授業中に示した参考文献やレジュメを踏まえ、自分の見解を深めておくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
<b>【第 12 回/春学期第 12 回】</b> 授業計画/Class outline	仏教の他者観¥n これまでの他者観を見直す上で、今日の社会では排除され、忘れ去られているような概念を取り込んで考える必要もある。今回は仏教思想における他者観から、これまで論じてきた自己と他者という二項対立についてどう考えれば良いかについて検討する。		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	第 12 回の授業に関して自分の見解を持って授業に臨むこと。授業後は、授業中に示した参考文献やレジュメを踏まえ、自分の見解を深めておくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
<b>【第 13 回/春学期第 13 回】</b> 授業計画/Class outline	総括¥n これまでの内容から他者観の問題について総括し、今後私たちが考えて行かねばならない倫理的思考の方向性について検討する。		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	第 13 回の授業に関して自分の見解を持って授業に臨むこと。授業後は、授業中に示した参考文献やレジュメを踏まえ、自分の見解を深めておくこと。	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
<b>【第 14 回/秋学期第 1 回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第 15 回/秋学期第 2 回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第 16 回/秋学期第 3 回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第 17 回/秋学期第 4 回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	

<b>【第18回/秋学期第5回】</b>	授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第19回/秋学期第6回】</b>	授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第20回/秋学期第7回】</b>	授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第21回/秋学期第8回】</b>	授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第22回/秋学期第9回】</b>	授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第23回/秋学期第10回】</b>	授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第24回/秋学期第11回】</b>	授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第25回/秋学期第12回】</b>	授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第26回/秋学期第13回】</b>	授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)

オンラインで実施する授業の回数/Number of sessions to be conducted online

0回

評価方法 Evaluation method	種別/Category	割合 %	評価基準等/Evaluation criteria
	定期試験/Regular Exam		
	授業時間内に実施するテスト /In-class/mid-term tests		
	レポート/Report	50	学期末に、授業に関するレポートを書いてもらいます(2000字以上)。
	授業への取り組み /Effort/Participation	50	毎回授業終了後に、その日の授業の内容を踏まえたリアクションペーパーを書いてもらいます。出欠の管理のみならず、授業を聞いて自分の考えを練り、アウトプットする練習の機会に活用してもらうことを狙っています。
	その他1/Other 1		
	その他2/Other 2		
	評価方法に関する備考 /Remarks for Evaluation method		
	課題等に対するフィードバック /Feedback method		毎回の授業後に提出してもらったリアクションペーパーの中からいくつかを翌週の授業で紹介します。他の受講者の見解に触れながら、自分の考えを研ぎ澄ませる

		機会に活用してほしいと思います。毎年、受講者同士の考えが共有され、議論となる良い機会として機能していますので、皆さんも前向きに授業やペーパーでの議論に参加してください。
教科書 Textbooks	特になし。こちらでレジユメを用意します。	
参考書 Reference books	特になし。こちらでレジユメを用意します。	
URL	<a href="https://www.mext.go.jp/a_menu.shotou/news-cs/1384661.htm">https://www.mext.go.jp/a_menu.shotou/news-cs/1384661.htm</a>	
補足情報 Supplementary information		
備考 Remarks		

S0630	宗教学概説			林 伸一郎
2.00 単位	講義	秋学期	月曜 4 限	1001 教室
				ナンバリング:TCP12110

キーワード / Keywords

さまざまな宗教現象・宗教の意味や役割・宗教学の見方

授業の概要 / Course outline

本講ではさまざまな宗教現象を具体的に知り、宗教学がそのような宗教現象や宗教を見る基本的視点を確認していく。

到達目標 / Learning objectives

本講の到達目標は、宗教や宗教現象に関する基本的知識を得ること、宗教学が宗教を見る視点や道具立てを理解すること、それらを用いて宗教や宗教現象の意味を説明できるようになること、である。

授業外学修 / Supplementary reading or study

全学ディプロマ・ポリシーの要素 / Elements of the Diploma Policy

○深い教養・幅広い知識 ○専門的知識

PC 等デバイスの持参 / Bring your own PC or other device

履修上の注意事項 / Course guidelines

授業は、1. 前回の復習(課題が出ていたら、その解説)、2. 当該回の授業内容の説明・展開、3. 課題説明・あるいはアクションペーパーの記述とその回収、という構成で実施する。¥n なお授業の展開の中で 3 回程度は非対面授業となる可能性がある。

授業計画 / Class schedule

<b>【第 1 回/春学期第 1 回】</b>	イントロダクション		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	シラバスで、履修上の注意、授業内容等を確認し、履修するにあたっての疑問点を考えておく。	目安時間(分) /Approx. time (min)	30
<b>【第 2 回/春学期第 2 回】</b>	宗教とは？－宗教の起源・歴史・類型		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	教科書の該当部分を復習し、配布資料を検討し、課題に取り組む。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第 3 回/春学期第 3 回】</b>	宗教現象 1－祈り		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	教科書の該当部分を復習し、配布資料を検討し、課題に取り組む。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第 4 回/春学期第 4 回】</b>	宗教現象 1－祈り(2)		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	教科書の該当部分を復習し、配布資料を検討し、課題に取り組む。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第 5 回/春学期第 5 回】</b>	宗教現象 2－儀礼		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	教科書の該当部分を復習し、配布資料を検討し、課題に取り組む。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第 6 回/春学期第 6 回】</b>	宗教現象 3－祭		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	教科書の該当部分を復習し、配布資料を検討し、課題に取り組む。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第 7 回/春学期第 7 回】</b>	宗教現象 4－修行と戒律		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	教科書の該当部分を復習し、配布資料を検討し、課題に取り組む。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第 8 回/春学期第 8 回】</b>	宗教現象 5－神話		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	教科書の該当部分を復習し、配布資料を検討し、課題に取り組む。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60

<b>【第9回/春学期第9回】</b> 授業計画/Class outline	宗教現象6－死後の世界		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	教科書の該当部分を復習し、配布資料を検討し、課題に取り組む。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第10回/春学期第10回】</b> 授業計画/Class outline	宗教現象7－シャマニズム		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	教科書の該当部分を復習し、配布資料を検討し、課題に取り組む。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第11回/春学期第11回】</b> 授業計画/Class outline	宗教現象8－聖地と巡礼		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	教科書の該当部分を復習し、配布資料を検討し、課題に取り組む。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第12回/春学期第12回】</b> 授業計画/Class outline	宗教学とは		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	教科書の該当部分を復習し、配布資料を検討し、課題に取り組む。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第13回/春学期第13回】</b> 授業計画/Class outline	本講の振り返りと到達度確認		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	教科書の該当部分を復習し、配布資料を検討し、課題に取り組む。	目安時間(分) /Approx. time (min)	60
<b>【第14回/秋学期第1回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第15回/秋学期第2回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第16回/秋学期第3回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第17回/秋学期第4回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第18回/秋学期第5回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第19回/秋学期第6回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第20回/秋学期第7回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第21回/秋学期第8回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	

<b>【第22回/秋学期第9回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第23回/秋学期第10回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第24回/秋学期第11回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第25回/秋学期第12回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第26回/秋学期第13回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)

オンラインで実施する授業の回数/Number of sessions to be conducted online

3回

評価方法  
Evaluation  
method

種別/Category	割合 %	評価基準等/Evaluation criteria
定期試験/Regular Exam		
授業時間内に実施するテスト /In-class/mid-term tests		
レポート/Report	80	1. 講義の内容を理解し、踏まえているか。¥n2. 課題を適切に理解し、答えているか。¥n3. 典拠の指示など、適切な手続きを踏まえているか。¥n4. 自分の意見を論理的に表現できているか。
授業への取り組み /Effort/Participation	20	・授業への積極的参加: 指名された時に、学修内容を踏まえて、自分の意見を論理的に述べることができているか。
その他1/Other 1		
その他2/Other 2		
評価方法に関する備考 /Remarks for Evaluation method		
課題等に対するフィードバック /Feedback method		課題を出した回の次の回の講義冒頭で解説を行う。

教科書  
Textbooks

石井研士『プレステップ宗教学』(第三版)弘文堂 ISBN978-4-335-00152-9

参考書  
Reference books

『宗教学キーワード』有斐閣

URL

補足情報

Supplementary information

備考

Remarks

S0640	哲学概説				菅谷 基
2.00 単位	講義	秋学期	水曜 5 限	8701 教室	ナンバリング:TCP12120

キーワード / Keywords

学問、信仰、倫理、幸福、自由、共同体

授業の概要 / Course outline

過去の歴史家たちが「哲学者」と呼んできた人々は、人間の経験と存在の原理を様々な手法で探求し、その思索の過程と到達点を概念的な論述によって表現してきた。本講義では、イギリス哲学を歴史的事例として取り上げ、各々の古典的議論がどのような論証構造を持ち、どのような問題関心に支えられていたのかを学ぶ。本講義の最終的な目標は、人間の心理的・文化的・制度的な諸条件と過去の哲学の相互関係を把握するとともに、私たち自身の生活を新しい知識の源泉として受け取り直す態度を形成することにある。

到達目標 / Learning objectives

- 多様な哲学的議論の特徴と構造を把握すること。¥n - 哲学に使用される言語の歴史性と社会性を把握すること。¥n - 自己自身と人間一般における関心と表現の結びつきを把握すること。¥n - 他人の論述を丁寧に読解し、自己の論述を丁寧に構築する技術を高めること。¥n - 思想と信仰の近代化の過程を理解し、啓蒙の歴史の概要を把握すること。¥n - J.S.ミルの背景にある問題群と知的伝統を理解し、その自由論を批評すること。

授業外学修 / Supplementary reading or study

全学ディプロマ・ポリシーの要素 / Elements of the Diploma Policy

○深い教養・幅広い知識 ○専門的知識

PC 等デバイスの持参 / Bring your own PC or other device

- 各種デバイスの持参は不要だが、講義資料を確認するために使用してもよい。

履修上の注意事項 / Course guidelines

- 哲学についての前提知識はなくてもよい。ただし、講義は速く進むため、相応の予習と復習が必要である。¥n - 哲学については初歩的な質問から講義の範囲外の質問まで、どのような質問でも受け付ける。

授業計画 / Class schedule

<b>【第1回/春学期第1回】</b>	■哲学の基本概念¥n - 学問の精神と原理¥n - 近代哲学における人間性の自覚¥n - ソクラテスと哲学史の関係
授業計画 / Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	- 各種資料に基づく予習と復習¥n - レポート作成法の学習¥n - 学習記録シートの記入¥n - ダ イアログ・シートの記入
	目安時間(分) 150 /Approx. time (min)
<b>【第2回/春学期第2回】</b>	■キリスト教と宗教改革¥n - 旧約聖書と新約聖書¥n - 宗教改革と国教会体制¥n - リチャード・フッカーと中世自然法論
授業計画 / Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	- 各種資料に基づく予習と復習¥n - レポート作成法の学習¥n - 学習記録シートの記入¥n - ダ イアログ・シートの記入
	目安時間(分) 150 /Approx. time (min)
<b>【第3回/春学期第3回】</b>	■トマス・ホブズの人間論¥n - フランシス・ベーコンの学問論¥n - 機械論的心理学¥n - 因果推論としての学問¥n - 自然状態論の構造
授業計画 / Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	- 各種資料に基づく予習と復習¥n - レポート作成法の学習¥n - 学習記録シートの記入¥n - ダ イアログ・シートの記入
	目安時間(分) 150 /Approx. time (min)
<b>【第4回/春学期第4回】</b>	■トマス・ホブズの国家論¥n - 主要な自然法の導出¥n - 社会契約による国家の構築¥n - 絶対主義と政教一致¥n - ジョン・ミルトンの自由論
授業計画 / Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	- 各種資料に基づく予習と復習¥n - レポート作成法の学習¥n - 学習記録シートの記入¥n - ダ イアログ・シートの記入
	目安時間(分) 150 /Approx. time (min)
<b>【第5回/春学期第5回】</b>	■ジョン・ロックの自由論¥n - 科学と認識論的転回¥n - 意志決定における自由と熟慮¥n - 自然権と社会契約¥n - 立憲主義と政教分離
授業計画 / Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	- 各種資料に基づく予習と復習¥n - レポート作成法の学習¥n - 学習記録シートの記入¥n - ダ イアログ・シートの記入
	目安時間(分) 150 /Approx. time (min)
<b>【第6回/春学期第6回】</b>	■近世の徳倫理学¥n - メアリ・アステルの教育論¥n - フランシス・ハチソンの道徳感覚論
授業計画 / Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	- 各種資料に基づく予習と復習¥n - レポート作成法の学習¥n - 学習記録シートの記入¥n - ダ イアログ・シートの記入
	目安時間(分) 150 /Approx. time (min)
<b>【第7回/春学期第7回】</b>	■デイヴィッド・ヒュームの人間論¥n - 観念連合に基づく信念の形成¥n - 因果信念に基づく偏見と学問¥n - 哲学の憂鬱と学問の目的¥n - 自尊心の構造と条件
授業計画 / Class outline	
授業外学修(予習および復習)	- 各種資料に基づく予習と復習¥n - レポート作成法の学習¥n - 学習記録シートの記入¥n - ダ
	目安時間(分) 150

／Preparation & review	イアログ・シートの記入	／Approx. time (min)	
<b>【第8回/春学期第8回】</b>	■デイヴィッド・ヒュームの共同体論¥n - 社会形成と行動様式の変化¥n - 正義の規則と礼儀作法の規則¥n - 一般化された共感としての道徳判断		
授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習)	- 各種資料に基づく予習と復習¥n - レポート作成法の学習¥n - 学習記録シートの記入¥n - ダ	目安時間(分)	150
／Preparation & review	イアログ・シートの記入	／Approx. time (min)	
<b>【第9回/春学期第9回】</b>	■アダム・スミスの共感理論¥n - 共感に基づく是認のメカニズム¥n - 承認への関心と公平な観察者¥n - 良心の自律性と自己欺瞞の問題		
授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習)	- 各種資料に基づく予習と復習¥n - レポート作成法の学習¥n - 学習記録シートの記入¥n - ダ	目安時間(分)	150
／Preparation & review	イアログ・シートの記入	／Approx. time (min)	
<b>【第10回/春学期第10回】</b>	■ジェレミー・ベンサムと法哲学¥n - 功利性の原理と実定的権利¥n - 行政の従属的目的¥n - 構成権力と世論法廷¥n - 植民地主義批判		
授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習)	- ミル『自由論』の読解とレポート作成¥n - 各種資料に基づく予習と復習¥n - レポート作成法の学習¥n - 学習記録シートの記入¥n - ダイアログ・シートの記入	目安時間(分)	150
／Preparation & review		／Approx. time (min)	
<b>【第11回/春学期第11回】</b>	■ロマン主義と自己形成¥n - 想像力と感受性に基づく自己発見と自己形成¥n - ワーズワースの詩論と詩作品¥n - シェリーの詩論と詩作品¥n - カーライルの「永遠の否定」と「永遠の肯定」		
授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習)	- ミル『自由論』の読解とレポート作成¥n - 各種資料に基づく予習と復習¥n - レポート作成法の学習¥n - 学習記録シートの記入¥n - ダイアログ・シートの記入	目安時間(分)	150
／Preparation & review		／Approx. time (min)	
<b>【第12回/春学期第12回】</b>	■ジョン・スチュアート・ミルの自由論¥n - 精神の危機の経験と伝記的分析¥n - 人格形成の心理学的基礎¥n - 言論の自由と個性の自由¥n - 消極的自由と積極的自由		
授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習)	- ミル『自由論』の読解とレポート作成¥n - 各種資料に基づく予習と復習¥n - レポート作成法の学習¥n - 学習記録シートの記入¥n - ダイアログ・シートの記入	目安時間(分)	150
／Preparation & review		／Approx. time (min)	
<b>【第13回/春学期第13回】</b>	■レオナード・ホプハウスの社会哲学と進歩主義¥n - 調和への衝動としての合理性¥n - 人格の統合と共同体の統合¥n - 自由主義と社会主義¥n - 進歩の概念と第一次世界対戦		
授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習)	- ミル『自由論』の読解とレポート作成¥n - 各種資料に基づく予習と復習¥n - レポート作成法の学習¥n - 学習記録シートの記入	目安時間(分)	150
／Preparation & review		／Approx. time (min)	
<b>【第14回/秋学期第1回】</b>			
授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習)		目安時間(分)	
／Preparation & review		／Approx. time (min)	
<b>【第15回/秋学期第2回】</b>			
授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習)		目安時間(分)	
／Preparation & review		／Approx. time (min)	
<b>【第16回/秋学期第3回】</b>			
授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習)		目安時間(分)	
／Preparation & review		／Approx. time (min)	
<b>【第17回/秋学期第4回】</b>			
授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習)		目安時間(分)	
／Preparation & review		／Approx. time (min)	
<b>【第18回/秋学期第5回】</b>			
授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習)		目安時間(分)	
／Preparation & review		／Approx. time (min)	
<b>【第19回/秋学期第6回】</b>			
授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習)		目安時間(分)	
／Preparation & review		／Approx. time (min)	
<b>【第20回/秋学期第7回】</b>			
授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習)		目安時間(分)	

／Preparation & review	／Approx. time (min)
<b>【第21回/秋学期第8回】</b> 授業計画／Class outline	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	目安時間(分) ／Approx. time (min)
<b>【第22回/秋学期第9回】</b> 授業計画／Class outline	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	目安時間(分) ／Approx. time (min)
<b>【第23回/秋学期第10回】</b> 授業計画／Class outline	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	目安時間(分) ／Approx. time (min)
<b>【第24回/秋学期第11回】</b> 授業計画／Class outline	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	目安時間(分) ／Approx. time (min)
<b>【第25回/秋学期第12回】</b> 授業計画／Class outline	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	目安時間(分) ／Approx. time (min)
<b>【第26回/秋学期第13回】</b> 授業計画／Class outline	
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	目安時間(分) ／Approx. time (min)

オンラインで実施する授業の回数／Number of sessions to be conducted online

0回

評価方法  
Evaluation  
method

種別／Category	割合 %	評価基準等／Evaluation criteria
定期試験／Regular Exam		
授業時間内に実施するテスト ／In-class/mid-term tests		
レポート／Report	40	ミル『自由論』について、1,500字以上 3,000字以内の書評レポート課題を課す。¥n レポートの採点基準とする要件と、レポートの作成例については事前に共有する。
授業への取り組み ／Effort/Participation	60	以下の三つのシートの提出をもって講義一回分の出席点とする。¥n - リアクション・シート(講義終了時に提出)¥n 講義に対する質問や意見などを自由に記入する。¥n - 学習記録シート(次回講義開始時に提出)¥n 講義内容やレポート作成に関する予習・復習の内容を報告する。¥n - ダイアログ・シート(次回講義開始時に提出)¥n 講師から講義に関わる問いを出すので、自由に回答する。
その他1／Other 1		
その他2／Other 2		
評価方法に関する備考 ／Remarks for Evaluation method		
課題等に対するフィードバック ／Feedback method		- リアクション・シートの質問や意見で重要なものがあれば、Google クラウドで匿名のコメントとして要約したものを紹介し、それに対する講師からの回答をアップロードする。次回講義の最初に行う復習に回答を組み込む場合もある。¥n - 希望する学生には、成績確定後、期末レポートにコメントをつけて返信する形で、今後のレポート作成のためのアドバイスを行う。

教科書  
Textbooks

- ジョン・スチュアート・ミル『自由論』¥n レポート課題に使用するため、購入または図書館で借りること。¥n 期末レポートでは引用を課すため、ページ数の表記が必要になる。¥n そのため、紙の単行本か固定レイアウトの電子書籍を使用すること。¥n こだわりがなければ岩波文庫の関口正司訳を勧めるが、他の翻訳を使用しても構わない。¥n¥n - 河野哲也『レポー

ト・論文の書き方入門 第4版』(慶應義塾大学出版会、2018年)¥n 各週の学習記録シートによる学習の進捗の報告を  
求めるので、購入すること。¥n ページ数の報告までは求めないので、紙の書籍でも電子書籍でもよい。

参考書  
Reference books

■予習と復習に用いる資料は Google クラスルームでも配布するが、参考図書が欲しい学生には以下の書籍を勧める。¥n  
(1)関口正司『J・S・ミル 自由を探究した思想家』(中公新書、2023年)¥nミルの議論にはじめて触れる学生の入門に良  
い本なので、余裕があれば購入してもよいだろう。¥n¥n(2)『哲学の歴史』シリーズ(中央公論新社、2007-2008年、全  
12巻+別巻)¥n西洋思想の通史のシリーズとして現在最もよく使われているオレンジ色のシリーズ。¥nこのシリーズを読ん  
でわからない箇所があれば、(講義で扱っていない範囲でも)質問に来て構わない。¥n¥n(3)『啓蒙思想の百科事典』(丸  
善出版、2023年)¥n 本講義で中心的に扱う啓蒙期のヨーロッパ思想史の現在の研究動向がよくまとめられており、読み  
物として非常に優れている。¥n 高額なので購入を勧めはしないが、図書館で気になるトピックの記事をコピーするとよいだ  
ろう。¥n¥n■レポート作成法について追加の参考図書を求める学生には以下の書籍を勧める。¥n(1)石黒圭『新版 論  
文・レポートの基本 この1冊でちゃんと書ける!』(日本実業出版社、2024年)¥n(2)阿部幸大『まったく新しいアカデミ  
ック・ライティングの教科書』(光文社、2024年)

URL

補足情報

Supplementary information

備考

Remarks

哲学に触れたことがなく、不安を覚える場合は事前に以下のものを読んでから履修を検討すると良い。¥n(1)高校倫理の  
用語集¥n 西洋思想に加えて心理学と東洋思想の人物と概念が紹介されている。¥n また、いくつかの社会科学分野の問  
題設定や議論も含まれている。¥n 出版社は清水書院または山川出版の用語集を勧める。¥n どちらを使う場合も最新の  
版を使うこと。¥n(2)ヨースタイン・ゴルデル『ソフィーの世界』(NHK出版、1995年/新装版2011年)¥n 小説の形を  
取っており、古代自然哲学からキルケゴールまでを扱っている。

L1930	イギリス文化論 1 [メディア授業][金 6]			田村 俊行
2.00 単位	講義	春学期	集中講義	オンライン
				ナンバリング: BRS12010

キーワード / Keywords

エスニシティ、階級、ジェンダー

授業の概要 / Course outline

文化を深く理解するためには、それを育んできた歴史的な条件を踏まえる必要がある。いかなる文化も、過去に生きた人びとと経験の積み重ねのうえに成り立つからである。この授業では、イギリス文化を理解するために重要なトピックを取り上げ、歴史を踏まえつつその意味を論じたい。

到達目標 / Learning objectives

イギリス文化を構成する諸要素について、歴史を踏まえつつ基礎的な知識を身につける。¥n 異文化を知ることを通じて自らの認識の枠組みを相対化し、他者との交流を可能にする複眼的な視点を養う。¥n 授業内容を論理的にまとめ、説明することができるようになる。

授業外学修 / Supplementary reading or study

全学ディプロマ・ポリシーの要素 / Elements of the Diploma Policy

○専門的知識 ○主体的な学習態度 ○共感力

PC 等デバイスの持参 / Bring your own PC or other device

履修上の注意事項 / Course guidelines

この授業は春学期に 1 を、秋学期に 2 をおこないます。1 と 2 の両方を履修することをお勧めしますが、いずれか一方だけの履修でも問題ありません。

授業計画 / Class schedule

<b>【第 1 回/春学期第 1 回】</b>	イントロダクション		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習: 配布資料に目を通し、内容を確認する。¥n 復習: 講義内容で興味を持った点について、 関連文献をもとにさらに調べ、理解を深める。	目安時間 (分) /Approx. time (min)	300
<b>【第 2 回/春学期第 2 回】</b>	エスニシティ①: ケルトの文化		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習: 配布資料に目を通し、内容を確認する。¥n 復習: 講義内容で興味を持った点について、 関連文献をもとにさらに調べ、理解を深める。	目安時間 (分) /Approx. time (min)	270
<b>【第 3 回/春学期第 3 回】</b>	エスニシティ②: 女王ブーティカの表象		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習: 配布資料に目を通し、内容を確認する。¥n 復習: 講義内容で興味を持った点について、 関連文献をもとにさらに調べ、理解を深める。	目安時間 (分) /Approx. time (min)	270
<b>【第 4 回/春学期第 4 回】</b>	エスニシティ③: アーサー王とアングロ・サクソニズム		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習: 配布資料に目を通し、内容を確認する。¥n 復習: 講義内容で興味を持った点について、 関連文献をもとにさらに調べ、理解を深める。	目安時間 (分) /Approx. time (min)	270
<b>【第 5 回/春学期第 5 回】</b>	エスニシティ④: まとめとフィードバック		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習: 配布資料に目を通し、内容を確認する。¥n 復習: 講義内容で興味を持った点について、 関連文献をもとにさらに調べ、理解を深める。	目安時間 (分) /Approx. time (min)	270
<b>【第 6 回/春学期第 6 回】</b>	階級社会①: 階級の歴史的展開		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習: 配布資料に目を通し、内容を確認する。¥n 復習: 講義内容で興味を持った点について、 関連文献をもとにさらに調べ、理解を深める。	目安時間 (分) /Approx. time (min)	270
<b>【第 7 回/春学期第 7 回】</b>	階級社会②: 階級の境界線		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習: 配布資料に目を通し、内容を確認する。¥n 復習: 講義内容で興味を持った点について、 関連文献をもとにさらに調べ、理解を深める。	目安時間 (分) /Approx. time (min)	270
<b>【第 8 回/春学期第 8 回】</b>	階級社会③: 階級を越境する		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習)	予習: 配布資料に目を通し、内容を確認する。¥n 復習: 講義内容で興味を持った点について、	目安時間 (分)	270

／Preparation & review	関連文献をもとにさらに調べ、理解を深める。	／Approx. time (min)	
<b>【第9回/春学期第9回】</b> 授業計画／Class outline	階級社会④:まとめとフィードバック		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	予習:配布資料に目を通し、内容を確認する。¥n 復習:講義内容で興味を持った点について、 関連文献をもとにさらに調べ、理解を深める。	目安時間(分) ／Approx. time (min)	270
<b>【第10回/春学期第10回】</b> 授業計画／Class outline	ジェンダー①:女性と男性の歴史		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	予習:配布資料に目を通し、内容を確認する。¥n 復習:講義内容で興味を持った点について、 関連文献をもとにさらに調べ、理解を深める。	目安時間(分) ／Approx. time (min)	270
<b>【第11回/春学期第11回】</b> 授業計画／Class outline	ジェンダー②:科学からみた「女性」		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	予習:配布資料に目を通し、内容を確認する。¥n 復習:講義内容で興味を持った点について、 関連文献をもとにさらに調べ、理解を深める。	目安時間(分) ／Approx. time (min)	270
<b>【第12回/春学期第12回】</b> 授業計画／Class outline	ジェンダー③:男女の教育		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	予習:配布資料に目を通し、内容を確認する。¥n 復習:講義内容で興味を持った点について、 関連文献をもとにさらに調べ、理解を深める。	目安時間(分) ／Approx. time (min)	270
<b>【第13回/春学期第13回】</b> 授業計画／Class outline	ジェンダー④:まとめとフィードバック		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	予習:配布資料に目を通し、内容を確認する。¥n 復習:講義内容で興味を持った点について、 関連文献をもとにさらに調べ、理解を深める。	目安時間(分) ／Approx. time (min)	270
<b>【第14回/秋学期第1回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
<b>【第15回/秋学期第2回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
<b>【第16回/秋学期第3回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
<b>【第17回/秋学期第4回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
<b>【第18回/秋学期第5回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
<b>【第19回/秋学期第6回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
<b>【第20回/秋学期第7回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
<b>【第21回/秋学期第8回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習)		目安時間(分)	

/Preparation & review	/Approx. time (min)
<b>【第22回/秋学期第9回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第23回/秋学期第10回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第24回/秋学期第11回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第25回/秋学期第12回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第26回/秋学期第13回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)

オンラインで実施する授業の回数/Number of sessions to be conducted online

13回

評価方法 Evaluation method	種別/Category	割合 %	評価基準等/Evaluation criteria
	定期試験/Regular Exam		
	授業時間内に実施するテスト /In-class/mid-term tests		
	レポート/Report	60	「エスニシティ」、「階級社会」、「ジェンダー」の三つテーマごとにレポートを課す。三つのレポートの提出を、評価の条件とする。
	授業への取り組み /Effort/Participation	40	授業動画視聴後にリアクションペーパーを課す。
	その他1/Other 1		
	その他2/Other 2		
	評価方法に関する備考 /Remarks for Evaluation method		毎回授業後に課すリアクションペーパーをもって出席とみなす。リアクションペーパーの提出数が全体の三分の二に満たない場合は、単位を取得できないものとする。
	課題等に対するフィードバック /Feedback method		リアクションペーパーで寄せられた質問などに対しては、次回授業時各テーマのまとめ回で回答する。レポート課題に対しては、全体的な講評を示す。
教科書 Textbooks	なし。必要に応じてレジュメを配布する。		
参考書 Reference books	原聖『ケルトの水脈』（興亡の世界史）講談社、2016年。¥n 新井潤美『ノブレス・オブリージュ イギリスの上流階級』白水社、2022年。¥n ロンダ・シーピンガー（小川真里子訳）『科学史から消された女性たち』工作舎、1992年。¥n 梅垣千尋『女性の権利を擁護する』白澤社、2011年。		
URL			
補足情報 Supplementary information			
備考 Remarks			

L1940	イギリス文化論 2 [メディア授業][金 6]			田村 俊行
2.00 単位	講義	秋学期	集中講義	オンライン
				ナンバリング: BRS12020

キーワード / Keywords

チャリティ、市民社会、デモンストレーション、権利、文化財、帝国主義

授業の概要 / Course outline

「イギリス文化論 1」に続き、秋学期の授業では、イギリスの文化にまつわる3つのトピックを、より深くとりあげる。①「チャリティ」。2021年6月、国際チャリティ機関 CAF は「思いやり」に関する調査結果を公表した。それによると、調査対象の114か国中、イギリスは22位、日本は最下位の114位であった。このような差を生みだした背景は何か。第2～5回目授業では、イギリス社会における共生・協働の文化について考える。②「デモンストレーション」。日本における「デモ」には否定的なイメージが付きまとう。しかしイギリスのマイノリティたちは、みずからの権利のため、積極的に「デモ」を活用してきた。第6～9回目授業では、イギリスにおける抗議活動が持つ意味を考える。③「文化財問題」。2010年4月、「略奪」文化財問題を協議する国際会議が開かれた。イギリスは、帝国主義時代に植民地から「持ち帰り」、100年近く「保存」していた文化財の返還を迫られることになった。文化財を保管していたイギリスは文化の守護者なのか、それとも破壊者なのか。第10～13回目授業では、文化財とその保護をめぐる問題について考える。

到達目標 / Learning objectives

イギリス文化を構成する諸要素について、歴史を踏まえつつ基礎的な知識を身につける。異文化を知ることを通じて自らの認識の枠組みを相対化し、他者との交流を可能にする複眼的な視点を養う。歴史的事実を踏まえ、現代世界の問題に自分なりの意見を持ち、論理的に説明することができるようになる。

授業外学修 / Supplementary reading or study

全学ディプロマ・ポリシーの要素 / Elements of the Diploma Policy

○専門的知識 ○主体的な学習態度 ○共感力

PC等デバイスの持参 / Bring your own PC or other device

履修上の注意事項 / Course guidelines

この授業は春学期に1を、秋学期に2をおこないます。1と2の両方を履修することをお勧めしますが、いずれか一方だけの履修でも問題ありません。

授業計画 / Class schedule

<b>【第1回/春学期第1回】</b>	イントロダクション		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習:配布資料に目を通し、内容を確認する。復習:講義内容で興味を持った点について、関連文献をもとにさらに調べ、理解を深める。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第2回/春学期第2回】</b>	チャリティ①:助けあいの文化		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習:配布資料に目を通し、内容を確認する。復習:講義内容で興味を持った点について、関連文献をもとにさらに調べ、理解を深める。	目安時間(分) /Approx. time (min)	270
<b>【第3回/春学期第3回】</b>	チャリティ②:市民の関心を刺激する		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習:配布資料に目を通し、内容を確認する。復習:講義内容で興味を持った点について、関連文献をもとにさらに調べ、理解を深める。	目安時間(分) /Approx. time (min)	270
<b>【第4回/春学期第4回】</b>	チャリティ③:市民の力を持続させる		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習:配布資料に目を通し、内容を確認する。復習:講義内容で興味を持った点について、関連文献をもとにさらに調べ、理解を深める。	目安時間(分) /Approx. time (min)	270
<b>【第5回/春学期第5回】</b>	チャリティ④:まとめとフィードバック		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習:配布資料に目を通し、内容を確認する。復習:講義内容で興味を持った点について、関連文献をもとにさらに調べ、理解を深める。	目安時間(分) /Approx. time (min)	270
<b>【第6回/春学期第6回】</b>	デモンストレーション①:デモは無意味か		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習:配布資料に目を通し、内容を確認する。復習:講義内容で興味を持った点について、関連文献をもとにさらに調べ、理解を深める。	目安時間(分) /Approx. time (min)	270

<b>【第7回/春学期第7回】</b> 授業計画/Class outline	デモンストレーション②: 統治と抵抗の秩序		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習: 配布資料に目を通し、内容を確認する。¥n 復習: 講義内容で興味を持った点について、関連文献をもとにさらに調べ、理解を深める。	目安時間(分) /Approx. time (min)	270
<b>【第8回/春学期第8回】</b> 授業計画/Class outline	デモンストレーション③: 秩序を乱すこと		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習: 配布資料に目を通し、内容を確認する。¥n 復習: 講義内容で興味を持った点について、関連文献をもとにさらに調べ、理解を深める。	目安時間(分) /Approx. time (min)	270
<b>【第9回/春学期第9回】</b> 授業計画/Class outline	デモンストレーション④: まとめとフィードバック		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習: 配布資料に目を通し、内容を確認する。¥n 復習: 講義内容で興味を持った点について、関連文献をもとにさらに調べ、理解を深める。	目安時間(分) /Approx. time (min)	270
<b>【第10回/春学期第10回】</b> 授業計画/Class outline	文化財問題①: 帝国主義		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習: 配布資料に目を通し、内容を確認する。¥n 復習: 講義内容で興味を持った点について、関連文献をもとにさらに調べ、理解を深める。	目安時間(分) /Approx. time (min)	270
<b>【第11回/春学期第11回】</b> 授業計画/Class outline	文化財問題②: 「略奪」と「持ち出し」		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習: 配布資料に目を通し、内容を確認する。¥n 復習: 講義内容で興味を持った点について、関連文献をもとにさらに調べ、理解を深める。	目安時間(分) /Approx. time (min)	270
<b>【第12回/春学期第12回】</b> 授業計画/Class outline	文化財問題③: 保護の時代		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習: 配布資料に目を通し、内容を確認する。¥n 復習: 講義内容で興味を持った点について、関連文献をもとにさらに調べ、理解を深める。	目安時間(分) /Approx. time (min)	270
<b>【第13回/春学期第13回】</b> 授業計画/Class outline	文化財問題④: まとめとフィードバック		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習: 配布資料に目を通し、内容を確認する。¥n 復習: 講義内容で興味を持った点について、関連文献をもとにさらに調べ、理解を深める。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第14回/秋学期第1回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第15回/秋学期第2回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第16回/秋学期第3回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第17回/秋学期第4回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第18回/秋学期第5回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第19回/秋学期第6回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	

<b>【第20回/秋学期第7回】</b>	授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第21回/秋学期第8回】</b>	授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第22回/秋学期第9回】</b>	授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第23回/秋学期第10回】</b>	授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第24回/秋学期第11回】</b>	授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第25回/秋学期第12回】</b>	授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第26回/秋学期第13回】</b>	授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	

オンラインで実施する授業の回数/Number of sessions to be conducted online

13回

評価方法  
Evaluation  
method

種別/Category	割合 %	評価基準等/Evaluation criteria
定期試験/Regular Exam		
授業時間内に実施するテスト /In-class/mid-term tests		
レポート/Report	60	「チャリティ」、「デモンストレーション」、「文化財問題」の三つテーマごとにレポートを課す。三つのレポートの提出を、評価の条件とする。
授業への取り組み /Effort/Participation	40	授業動画視聴後にリアクションペーパーを課す。
その他1/Other 1		
その他2/Other 2		
評価方法に関する備考 /Remarks for Evaluation method		毎回授業後に課すリアクションペーパーをもって出席とみなす。リアクションペーパーの提出数が全体の三分の二に満たない場合は、単位を取得できないものとする。
課題等に対するフィードバック /Feedback method		リアクションペーパーで寄せられた質問などに対しては、次回授業時各テーマのまとめ回で回答する。レポート課題に対しては、全体的な講評を示す。

教科書  
Textbooks

なし。必要に応じてレジュメを配布する。

参考書  
Reference books

金澤周作『チャリティとイギリス近代』京都大学学術出版会、2008年。¥n 金澤周作『チャリティの帝国』岩波新書、2021年。¥n ドロシー・トムプソン(古賀秀男、小関隆訳)『階級・ジェンダー・ネーション』ミネルヴァ書房、2001年。¥n 佐藤繭香『イギリス女性参政権運動とプロパガンダ』彩流社、2017年。¥n 川端康雄ほか編『愛と戦いのイギリス文化史1951-2010年』慶応義塾大学出版会、2011年。¥n 荒井信一『コロナリズムと文化財』岩波新書、2012年。¥n シャロン・ワックスマン(櫻井英里子訳)『奪われた古代の宝をめぐる争い』PHP研究所、2011年。

URL

--

補足情報

Supplementary information

--

備考

Remarks

--

L3240	日本思想史 1 [メディア授業]			岡安 儀之
2.00 単位	講義	春学期	月曜 5 限	オンライン
				ナンバリング:PHI02610

キーワード / Keywords

伝統思想と西洋思想、学問、議会、女性、外国人

授業の概要 / Course outline

・明治初期に誕生した学術結社である明六社における論争に注目し、当時の知識人たちが直面した思想課題について解説する。¥n・授業はすべてオンラインで行う。授業日の正午までに、3S で授業に関する情報を掲示する。授業資料と動画は、Google drive で配信する。

到達目標 / Learning objectives

・時代の転換期に明治知識人たちが向き合った問題を、文献史資料に即して分析説明できるようになる。¥n・日本思想の形成とその特徴について、伝統思想や外来思想との関係をもとに説明することができる。¥n・現状も視野に入れながら、日本の思想と歴史について、さまざまな角度から考えることができる。

授業外学修 / Supplementary reading or study

全学ディプロマ・ポリシーの要素 / Elements of the Diploma Policy

○専門的知識 ○共感力

PC 等デバイスの持参 / Bring your own PC or other device

・授業はすべてオンラインで実施するので、受講にあたって、3S や Google drive で配信された授業資料を閲覧できる環境が必要となる。パソコンの利用を推奨するが、スマートフォンでも対応可能。

履修上の注意事項 / Course guidelines

・後期開講の「日本思想史2」も併せて履修することが望ましい。¥n・毎回授業内容を整理し、疑問をそのままにせず、不明な点があれば質問すること。¥n・授業に関する質問は、3S の Q&A やメールなどで受け付け、授業担当者から必要な回答、コメントをする。¥n・授業の中で紹介する書籍などを積極的に読むこと。

授業計画 / Class schedule

<b>【第1回/春学期第1回】</b>	ガイダンス: 明六社とは何か		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習)	予習: 明六社について調べる。¥n 復習: 第1回プリントを読んで復習する。	目安時間(分)	150
/Preparation & review		/Approx. time (min)	
<b>【第2回/春学期第2回】</b>	『明六雑誌』を取り巻く言論空間		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習)	予習: 『明六雑誌』について調べる。¥n 復習: 第2回プリントを読んで、明六社という組織について復習する。	目安時間(分)	300
/Preparation & review		/Approx. time (min)	
<b>【第3回/春学期第3回】</b>	学者職分論①: 福澤諭吉「学者の職分を論ず」		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習)	予習: 福澤諭吉「学者の職分を論ず」について調べる。¥n 復習: 第3回プリントと福澤諭吉「学者の職分を論ず」前半部を読んで復習する。	目安時間(分)	300
/Preparation & review		/Approx. time (min)	
<b>【第4回/春学期第4回】</b>	学者職分論②: 加藤弘之と森有礼		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習)	予習: 学者職分論争について調べる。¥n 復習: 第4回プリントと福澤諭吉「学者の職分を論ず」後半部を読んで復習する。	目安時間(分)	300
/Preparation & review		/Approx. time (min)	
<b>【第5回/春学期第5回】</b>	学者職分論③: 津田真道と西周		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習)	予習: 学者職分論争について調べる。¥n 復習: 第5回プリントを読んで、学者職分論争について復習する。	目安時間(分)	300
/Preparation & review		/Approx. time (min)	
<b>【第6回/春学期第6回】</b>	民撰議院論①: 「民撰議院設立建白書」と加藤弘之		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習)	予習: 「民撰議院設立建白書」について調べる。¥n 復習: 第6回プリントを読んで、「民撰議院設立建白書」とそれに対する加藤弘之の主張を復習する。	目安時間(分)	300
/Preparation & review		/Approx. time (min)	
<b>【第7回/春学期第7回】</b>	民撰議院論②: 建白書批判		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習)	予習: 民撰議院論争について調べる。¥n 復習: 第7回プリントを読んで、森有礼と西周の民撰議院に関する主張を復習する。	目安時間(分)	300
/Preparation & review		/Approx. time (min)	

<b>【第8回/春学期第8回】</b> 授業計画/Class outline	民撰議院論③:即時開設論		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習:民撰議院論争について調べる。¥n 復習:第8回プリントを読んで、津田真道と西村茂樹らの民撰議院に関する主張を復習する。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第9回/春学期第9回】</b> 授業計画/Class outline	夫婦同等論①:森有礼「妻妾論」		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習:森有礼「妻妾論」について調べる。¥n 復習:第9回プリントを読んで、森有礼「妻妾論」について復習する。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第10回/春学期第10回】</b> 授業計画/Class outline	夫婦同等論②:「妻妾論」をめぐる賛否		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習:女性の権利について調べる。¥n 復習:第10回プリントを読んで、「妻妾論」に対する明六社員の主張を復習する。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第11回/春学期第11回】</b> 授業計画/Class outline	内地旅行論①:西周「内地旅行」		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習:西周「内地旅行」について調べる。¥n 復習:第11回プリントを読んで、内地旅行の自由化に関する問題を復習する。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第12回/春学期第12回】</b> 授業計画/Class outline	内地旅行論②:津田真道と福澤諭吉		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習:外国人の国内自由旅行の是非について調べる。¥n 復習:第12回プリントを読んで、津田真道と福澤諭吉らの内地旅行に関する主張を復習する。	目安時間(分) /Approx. time (min)	300
<b>【第13回/春学期第13回】</b> 授業計画/Class outline	『明六雑誌』の廃刊と明六社の終焉		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	予習:これまでの内容をもとに明六社の思想的意義について理解を深めておくこと。¥n 復習:第13回のプリントをもとに、これまでの講義内容を復習する。	目安時間(分) /Approx. time (min)	150
<b>【第14回/秋学期第1回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第15回/秋学期第2回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第16回/秋学期第3回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第17回/秋学期第4回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第18回/秋学期第5回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第19回/秋学期第6回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	
<b>【第20回/秋学期第7回】</b> 授業計画/Class outline			
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)	

<b>【第21回/秋学期第8回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第22回/秋学期第9回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第23回/秋学期第10回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第24回/秋学期第11回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第25回/秋学期第12回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第26回/秋学期第13回】</b>		
授業計画/Class outline		
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review		目安時間(分) /Approx. time (min)

オンラインで実施する授業の回数/Number of sessions to be conducted online

13回

評価方法  
Evaluation  
method

種別/Category	割合 %	評価基準等/Evaluation criteria
定期試験/Regular Exam		
授業時間内に実施するテスト /In-class/mid-term tests		
レポート/Report	70	・学期末のレポートで、「内容理解」「自己の見解」の2点を表現できているかを問う。¥n・コメントペーパーを2回以上提出しなければ、学期末のレポートは提出できないので注意すること。
授業への取り組み /Effort/Participation	30	・合計3回(1回の配点は、10点)、感想や質問などをまとめたコメントペーパーの提出を求め、その内容から判断する。
その他1/Other 1		
その他2/Other 2		
評価方法に関する備考 /Remarks for Evaluation method		・コメントペーパーの提出は、授業の理解度ををはかるため、またどんなことに興味関心があるのか知るために実施する。¥n・単純に授業内容を振り返るのではなく、自分の興味関心のある事柄について、しっかり考えてコメントペーパーを作成してほしい。
課題等に対するフィードバック /Feedback method		・3SのQ&Aやコメントペーパーなどからの質問に対して解説する。

教科書  
Textbooks

・特に指定せず、必要に応じてプリントを配布する。

参考書  
Reference books

・山室信一・中野目徹校注『明六雑誌(上)』(岩波書店、1999年)¥n・山室信一・中野目徹校注『明六雑誌(中)』(岩波書店、2008年)¥n・山室信一・中野目徹校注『明六雑誌(下)』(岩波書店、2009年)¥n・戸沢行夫『明六社の人びと』(築地書館、1991年)¥n・大久保利謙『明六社』(講談社、2007年)¥n 他は、授業時に適宜紹介する。

URL

なし。

補足情報  
Supplementary information

--

備考  
Remarks

・受講者の理解度によって、多少授業計画を変更する場合がある。

L3250	日本思想史 2 [メディア授業]			岡安 儀之
2.00 単位	講義	秋学期	月曜 5 限	オンライン
				ナンバリング:PHI02620

キーワード / Keywords

明治思想史、啓蒙思想、ナショナリズム、キリスト教、社会主義

授業の概要 / Course outline

・明治を代表する思想家である福澤諭吉(1835-1901)、中江兆民(1847-1901)、徳富蘇峰(1863-1957)から平民社の初期社会主義者に至る知識人の思想を時代との関わりの中で解説する。¥n・授業はすべてオンラインで行う。授業日の正午までに、3S で授業に関する情報を掲示する。授業資料と動画は、Google drive で配信する。

到達目標 / Learning objectives

・近代日本の知識人たちが向き合った問題を、文献史資料に即して分析説明できるようになる。¥n・日本思想の形成とその特徴について、伝統思想や外来思想との関係をもとに説明することができる。¥n・現状も視野に入れながら、日本の思想と歴史について、さまざま角度から考えることができる。

授業外学修 / Supplementary reading or study

全学ディプロマ・ポリシーの要素 / Elements of the Diploma Policy

○専門的知識 ○共感力

PC 等デバイスの持参 / Bring your own PC or other device

・授業はすべてオンラインで実施するので、受講にあたって、3S や Google drive で配信された授業資料を閲覧できる環境が必要となる。パソコンの利用を推奨するが、スマートフォンでも対応可能。

履修上の注意事項 / Course guidelines

・前期開講の「日本思想史 1」も併せて履修することが望ましい。¥n・毎回授業内容を整理し、疑問をそのままにせず、不明な点があれば質問すること。¥n・授業に関する質問は、3S の Q&A やメールなどで受け付け、授業担当者から必要な回答、コメントをする。¥n・授業の中で紹介する書籍などを積極的に読むこと。

授業計画 / Class schedule

<b>【第 1 回/春学期第 1 回】</b>	ガイダンス		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) / Preparation & review	予習: シラバスを読み、登場人物や事項について調べる。¥n 復習: 第 1 回プリントを読んで復習する。	目安時間(分) / Approx. time (min)	150
<b>【第 2 回/春学期第 2 回】</b>	福澤諭吉の思想①		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) / Preparation & review	予習: 福澤諭吉について調べる。¥n 復習: 第 2 回プリントで紹介した参考文献の中から、1 冊を読んで復習する。	目安時間(分) / Approx. time (min)	300
<b>【第 3 回/春学期第 3 回】</b>	福澤諭吉の思想②: 『文明論之概略』		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) / Preparation & review	予習: 『文明論之概略』について調べる。¥n 復習: 第 3 回プリントを読んで、『文明論之概略』の内容を復習する。	目安時間(分) / Approx. time (min)	300
<b>【第 4 回/春学期第 4 回】</b>	中江兆民の思想①		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) / Preparation & review	予習: 中江兆民について調べる。¥n 復習: 第 4 回プリントで紹介した参考文献の中から、1 冊を読んで復習する。	目安時間(分) / Approx. time (min)	300
<b>【第 5 回/春学期第 5 回】</b>	中江兆民の思想②: 『三酔人経綸問答』		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) / Preparation & review	予習: 『三酔人経綸問答』について調べる。¥n 復習: 第 5 回プリントを読んで、『三酔人経綸問答』の内容を復習する。	目安時間(分) / Approx. time (min)	300
<b>【第 6 回/春学期第 6 回】</b>	徳富蘇峰の思想①		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習) / Preparation & review	予習: 徳富蘇峰について調べる。¥n 復習: 第 6 回プリントで紹介した参考文献の中から、1 冊を読んで復習する。	目安時間(分) / Approx. time (min)	300
<b>【第 7 回/春学期第 7 回】</b>	徳富蘇峰の思想②: 平民主義		
授業計画 / Class outline			
授業外学修(予習および復習)	予習: 平民主義について調べる。¥n 復習: 第 7 回プリントを読んで、平民主義という思想とその	目安時間(分)	300

／Preparation & review	時代的意義について復習する。	／Approx. time (min)	
<b>【第8回/春学期第8回】</b> 授業計画／Class outline	政教社の思想：国粋主義		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	予習：政教社について調べる。¥n 復習：第8回プリントを読んで、政教社の国粋主義について復習する。	目安時間(分) ／Approx. time (min)	300
<b>【第9回/春学期第9回】</b> 授業計画／Class outline	陸羯南の思想：国民主義		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	予習：陸羯南について調べる。¥n 復習：第9回プリントを読んで、陸羯南の国民主義について復習する。	目安時間(分) ／Approx. time (min)	300
<b>【第10回/春学期第10回】</b> 授業計画／Class outline	内村鑑三の思想①		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	予習：内村鑑三について調べる。¥n 復習：第10回プリントで紹介した参考文献の中から、1冊を読んで復習する。	目安時間(分) ／Approx. time (min)	300
<b>【第11回/春学期第11回】</b> 授業計画／Class outline	内村鑑三の思想②：非戦論		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	予習：日清・日露戦争と知識人の反応について調べる。¥n 復習：第11回プリントを読んで、内村鑑三の非戦論について復習する。	目安時間(分) ／Approx. time (min)	300
<b>【第12回/春学期第12回】</b> 授業計画／Class outline	平民社の思想		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	予習：平民社や初期社会主義について調べる。¥n 復習：第12回プリントを読んで、初期社会主義の思想について復習する。	目安時間(分) ／Approx. time (min)	300
<b>【第13回/春学期第13回】</b> 授業計画／Class outline	明治の終焉		
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review	予習：これまでの内容をもとに明治思想史について理解を深めておく。¥n 復習：第13回のプリントをもとに、これまでの講義内容を復習する。	目安時間(分) ／Approx. time (min)	150
<b>【第14回/秋学期第1回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
<b>【第15回/秋学期第2回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
<b>【第16回/秋学期第3回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
<b>【第17回/秋学期第4回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
<b>【第18回/秋学期第5回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
<b>【第19回/秋学期第6回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習) ／Preparation & review		目安時間(分) ／Approx. time (min)	
<b>【第20回/秋学期第7回】</b> 授業計画／Class outline			
授業外学修(予習および復習)		目安時間(分)	

/Preparation & review	/Approx. time (min)
<b>【第21回/秋学期第8回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第22回/秋学期第9回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第23回/秋学期第10回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第24回/秋学期第11回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第25回/秋学期第12回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)
<b>【第26回/秋学期第13回】</b> 授業計画/Class outline	
授業外学修(予習および復習) /Preparation & review	目安時間(分) /Approx. time (min)

オンラインで実施する授業の回数/Number of sessions to be conducted online

13回

評価方法 Evaluation method	種別/Category	割合 %	評価基準等/Evaluation criteria
	定期試験/Regular Exam		
	授業時間内に実施するテスト /In-class/mid-term tests		
	レポート/Report	70	・学期末のレポートで、「内容理解」「自己の見解」の2点を表現できているかを問う。¥n・コメントペーパーを2回以上提出しなければ、学期末のレポートは提出できないので注意すること。
	授業への取り組み /Effort/Participation	30	・合計3回(1回の配点は、10点)、感想や質問などをまとめたコメントペーパーの提出を求め、その内容から判断する。
	その他1/Other 1		
	その他2/Other 2		
	評価方法に関する備考 /Remarks for Evaluation method		・コメントペーパーの提出は、授業の理解度ををはかるため、またどんなことに興味関心があるのか知るために実施する。¥n・単純に授業内容を振り返るのではなく、自分の興味関心のある事柄について、しっかり考えてコメントペーパーを作成してほしい。
	課題等に対するフィードバック /Feedback method		・3SのQ&Aやコメントペーパーからの質問に対して解説する。
教科書 Textbooks	・特に指定せず、必要に応じてプリントを配布する。		
参考書 Reference books	・佐藤弘夫・平山洋編集委員代表『概説 日本思想史[増補版]』(ミネルヴァ書房、2020年)¥n・長妻三佐雄・植村和秀・昆野伸幸・望月詩史編著『ハンドブック近代日本政治思想史』(ミネルヴァ書房、2021年)¥n 他は、授業時に適宜紹介する。		
URL	なし。		
補足情報 Supplementary information			

備考  
Remarks

・受講者の理解度によって、多少授業計画を変更する場合がある。